

講義コード	U820000101	科目ナンバリング	002D111
講義名	英語B(初級)全1Pa		
英文科目名	English (Elementary Course; Basic)		
担当者名	KURODA, Caroline Quail		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 3時限 西1－304		

授業概要

This is a course for students who are interested in studying basic English in a practical and communicative way.

到達目標

The course aims to give students a basic understanding of the English language and to give them the confidence to make use of their knowledge.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction to the course
第2回	Unit 1 - am/are/is
第3回	Possessives/ conversations
第4回	Everyday English
第5回	Unit 2 - present simple/ questions and answers
第6回	Times
第7回	Everyday English
第8回	Mini test and review
第9回	Unit 3- Present simple/ Adverbs of frequency
第10回	Words that go together
第11回	Everyday English
第12回	Preparation for skits (group activity)
第13回	Performance of skits
第14回	End of semester test
第15回	Independent research
第16回	Unit 4- some, any/ There is /are
第17回	Adjectives and descriptions
第18回	Numbers
第19回	Everyday English
第20回	Unit 5 - can, could/was,were
第21回	Present simple and past simple
第22回	Everyday English
第23回	Unit 6 - Past simple 1 and 2
第24回	Adjectives and descriptions
第25回	Months of the year
第26回	Everyday English
第27回	Preparation for skits (group activity)
第28回	Performance of skits
第29回	End of semester test
第30回	Independent research

授業計画コメント

This schedule is tentative and may be altered to suit students' needs.

授業方法

Students will be given opportunities to practise their English in pairs or in small groups.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students should spend at least 30 minutes a week in preparation and review of their classes.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト	20 %	Two mini tests (10% each)
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)	30 %	Two skits (15% each)

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students will be given feedback for tests and other tasks in class time.

教科書

Headway Elementary -Student's Book A: Headway,Liz and John Soars,Oxford,5,2019,4524278

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820000102	科目ナンバリング	002D111
講義名	英語B(初級)全1Pb		
副題	基礎的英文法		
英文科目名	English (Elementary Course; Basic)		
担当者名	岡田 聡宏		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 2時限 中央－504		

授業概要

履修要覧に記されている通り、高校において英語以外の外国語を主として履修した学生のクラスですので、特別なクラスとして位置づけられています。この授業では、英語の基本的な文法を理解することを目的としています。近年、英語学習経験の少ない学生が履修者の大半を占めるという傾向が続いているため、かなり初歩的な文法事項から始める予定です。なお授業は、文法の解説と練習問題を中心に進めます。

到達目標

1年間の授業を通して、英語の基本的表現と文法事項を理解することを目標とします。初歩的なレベルから始め、最終的には関係節 (relative clauses) や仮定法 (subjunctive mood) まで学習します。

授業内容

実施回	内容
第1回	授業に関する説明
第2回	Units 1-2 (be 動詞について)
第3回	Units 3-4 (現在進行形について)
第4回	Units 5-6 (単純現在について)
第5回	Units 7-8 (単純現在と現在進行形の復習)
第6回	Units 10-11 (過去形について)
第7回	Units 12-13 (単純過去と過去進行形について)
第8回	Units 14-15 (単純過去と過去進行形の復習、現在完了について)
第9回	Units 16-17 (現在完了形について)
第10回	Units 18-19 (現在完了形について)
第11回	Units 20-21 (現在完了と過去について、受動態について)
第12回	Units 22-23 (受動態について、これまでの復習)
第13回	Unit 26-27 (未来形について)
第14回	理解度の確認
第15回	予備日
第16回	Units 28-29 (助動詞について)
第17回	Units 30-31 (助動詞について)
第18回	Units 32-33 (助動詞について)
第19回	Units 47 (疑問詞について)
第20回	Unit 87 (比較級について)
第21回	Unit 88 (比較級について)
第22回	Unit 89 (その他の比較表現について)
第23回	Unit 90 (最上級について)
第24回	Unit 98 (接続詞を使った表現について)
第25回	Unit 99 (接続詞を使った表現について)
第26回	Unit 100 (仮定法について)
第27回	Unit 101 (関係節について)
第28回	Unit 102 (関係節について)
第29回	理解度の確認
第30回	予備日

授業計画コメント

毎回、必ず予習をして授業に出席してください。

授業方法

文法の解説と練習問題を中心に授業を進めます。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

毎回だいたい 2 units ずつ進みますので、教科書の説明に必ず目を通し、問題をやっておいてください。また、分からない単語や表現などがあれば、予め辞書で調べておいてください。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

授業では出席を重視しますので、欠席・遅刻をしないように注意してください。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

毎回練習問題の答え合わせをしながら、文法について詳しく説明をします。また第1学期の試験は返却し、必要に応じて解説をします。

教科書

Essential Grammar in Use,Raymond Murphy,Cambridge University Press,Fourth Edition,2015,9781107480551

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100101	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)法ⅠA		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	トレント 信子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 2時限 西1－208		

授業概要

CLIL (Content and Language Integrated Learning)の考え方に基づいて様々な分野の知識を英語で学ぶことによって英語力も身につけていきます。また「英語は海外の事象を伝えるための言語」という風潮を取り払い、全世界共通な興味深いトピックについてクリティカルな英語読解力、クリティカルに考えるスキル、発言力の向上を目指しグローバルに視野を広げていきましょう。

テキストは各トピックの英語表現、語彙、及びトピックについての基礎知識を提供するために選びましたが、各トピックについて講師、学生が選んだ関連アーティクルがクラス活動の中心となります。

到達目標

英語の資料を読解できる、それに基づいてトピックについて自分の考えを英語で発表できる、グループ内、クラス内でのディスカッションに積極的に楽しく参加出来る習慣をつけることが目標です。クラスでの使用言語は原則として英語です。

授業内容

実施回	内容
第1回	Course introduction
第2回	Chapter 1: The birth-order myth (Introduction)
第3回	Chapter 1: Reading
第4回	Chapter 1: Students' article presentation and teaching
第5回	Chapter 2: My husband, the outsider (Introduction)
第6回	Chapter 2: Reading
第7回	Chapter 2: Students' article presentation and teaching
第8回	Review
第9回	Chapter 4: High and lows in self-esteem (Introduction)
第10回	Chapter 4: Reading
第11回	Chapter 4: Students' article presentation and teaching
第12回	Chapter 5: Who lives longer? (Introduction)
第13回	Chapter 5: Reading
第14回	理解度の確認
第15回	達成度の確認
第16回	Review of the first semester, introduction to the second semester
第17回	Chapter 6: Are gifted children born or made? (Introduction)
第18回	Chapter 6: Reading
第19回	Chapter 6: Students' article presentation and teaching
第20回	Chapter10: Matters of life and death (Introduction)
第21回	Chapter 10: Reading
第22回	Chapter10: Students' article presentation and teaching
第23回	Review
第24回	Chapter 11: Switched at birth: Women learn the truth 56 years later (Introduction)
第25回	Chapter 11: Reading
第26回	Chapter 11: Students' article presentation and teaching
第27回	Students' presentation on the topics
第28回	Students' presentation on the topics
第29回	理解度の確認
第30回	到達度確認

授業方法

各章について3回クラスを行います。1.2回目 がテキストの理解と論点についてのディスカッションで問題提起、3回目は学生グループが関連トピックについて選んだ英文articlesの読解、ディスカッションを学生中心に行います。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

教材の予習ができていることを前提に授業を行いますのでよろしくお願いいたします。語彙の検索、質問事項のまとめ、練習問題への回答など一時間程度。

グループワークはクラス外でも協議が必要になりますのでご協力をお願いいたします。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)	20 %	Reading article/topic presentations

成績評価コメント

試験は各学期のクラス活動の全体の内容(教科書のreading, 個別のreading article, 発表の内容)を理解しているかの評価が中心です。小テストは語彙を中心に授業で網羅した内容理解を各章が終わった次の週に短いクイズ形式で簡単に行います。Presentationはクラスにグループで協力して学習した内容をシェアする形で、準備ができているか、クラスに伝わる分かりやすいプレゼンテーションの形式に沿っているかなどが評価の中心になります。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

期末テスト、各unitの小テストについてはクラス内で正答確認、グループ発表については各発表者の感想文にコメントをいたします。学期末のトピックについてのreflection paperにもコメントと提案をして返却いたします。またいくつかの興味深いご意見をクラスで取り上げてクラス討論のトピックとします。

教科書

Reading Dynamics, Yamashita, Yoshikawa, Okino, Cengage, 2016, 978-4-86312-287-1

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100102	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)法 I B		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	中竹 真依子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 1時限 西1－103		

授業概要

本授業では、現代社会における多様な話題を扱った英文を読むことを通し、幅広い視野を獲得し教養を高めながら、語彙の増強とリーディング力の向上を図ることを目指す。また、各Chapterのトピックに関するディスカッションを通して、自分自身の考えを英語で発展させる力を身につけることを目的とする。

到達目標

- ・リーディング・ストラテジーを駆使しながら読み進めることができる
- ・本文の要点を整理し、テキスト全体の大意を把握することができる
- ・英文を読み、そのトピックに対する自分の考えをや意見を英語で表現できる

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス(授業概要・授業の進め方・評価方法などについて)
第2回	Chapter 2 Faster, Higher, Stronger (1)
第3回	Chapter 2 Faster, Higher, Stronger (2)
第4回	Chapter 4 A Woman's Place Is in the Kitchen Wherever She Wants (1)
第5回	Chapter 4 A Woman's Place Is in the Kitchen Wherever She Wants (2)
第6回	Chapter 5 The Internet of Things (1)
第7回	Chapter 5 The Internet of Things (2)
第8回	Chapter 6 The Supercomputer in Your Pocket (1)
第9回	Chapter 6 The Supercomputer in Your Pocket (2)
第10回	Chapter 9 Just Forgot it! (1)
第11回	Chapter 9 Just Forgot it! (2)
第12回	Chapter 11 Uber, Airbnb, and TaskRabbit (1)
第13回	Chapter 11 Uber, Airbnb, and TaskRabbit (2)
第14回	理解度の確認
第15回	到達度確認
第16回	Chapter 12 More Than eMoney (1)
第17回	Chapter 12 More Than eMoney (2)
第18回	Chapter 15 The Clanking Masses (1)
第19回	Chapter 15 The Clanking Masses (2)
第20回	Chapter 16 It's None of Your Business! (1)
第21回	Chapter 16 It's None of Your Business! (2)
第22回	Chapter 17 I'll see you in Court (1)
第23回	Chapter 17 I'll see you in Court (2)
第24回	Chapter 19 Freedom of the Press Means Freedom of the People (1)
第25回	Chapter 19 Freedom of the Press Means Freedom of the People (2)
第26回	Chapter 20 One in a Million (1)
第27回	Chapter 20 One in a Million (2)
第28回	全体のまとめ
第29回	理解度の確認
第30回	到達度確認

授業計画コメント

授業は上記のように進める予定だが、受講生の理解度に応じて変更することがある。

授業方法

講義形式およびペア・ワークやグループワーク、グループディスカッション

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

必ず予習(テキストを読み、わからない単語や表現等を辞書で調べ、内容を理解できなかった箇所については印をつけるなどして明確にしておくこと)を行なった上で授業に臨むこと(約1時間)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

- ・平常点(出席、予習、主体的に学ぶ態度、ペア・グループワークへの積極的な参加、提出物など)、学期末試験、小テスト等を総合的に評価する。
- ・教科書や辞書忘れ、授業中の居眠り、予習をしてこない、授業中の携帯電話の使用を発見した場合は全て減点対象となるので注意すること。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

提出物はコメントを付与の上返却する。テストの答えは返却し授業内で解説を行い、復習の時間を設ける。

教科書

World of Wonders: A Brave New World,Anthony Sellick, John Barton, Ai Ogasawara,成美堂,2019,978-4-7919-7191-6

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

- ・毎回の授業には必ず教科書と辞書(紙の辞書・電子辞書どちらでも可)を忘れずに持参すること。
- ・教員が許可した場合を除き、授業中の携帯電話・スマートフォンの使用は原則禁止とする。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100103	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)法 I C		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	熊井 信弘		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 1時限 中央－502		

授業概要

大学生用として編纂されたリーディング用のテキストを活用し、これまで学んできたリーディングとは異なった様々な読み方を学ぶ。また、論理の流れを意識し、筆者が述べたい内容がどのように展開されているか、そこではどのような工夫が見られるかなどについても意識しながら読むようにする。

到達目標

読む素材に応じて、リーディングストラテジーを意識しながら、論理の流れに沿って少し難しい英文が読めるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	授業内容と授業の進め方について解説する
第2回	Unit 1
第3回	Unit 1の続き
第4回	Unit 1のまとめ
第5回	Unit 2
第6回	Unit 2の続き
第7回	Unit 2のまとめ
第8回	Unit 3
第9回	Unit 3の続き
第10回	Unit 3のまとめ
第11回	Unit 4
第12回	Unit 4の続き
第13回	Unit 4のまとめ
第14回	理解度の確認
第15回	到達度確認
第16回	Unit 5
第17回	Unit 5の続き
第18回	Unit 5のまとめ
第19回	Unit 6
第20回	Unit 6の続き
第21回	Unit 6のまとめ
第22回	Unit 7
第23回	Unit 7の続き
第24回	Unit 7のまとめ
第25回	Unit 8
第26回	Unit 8の続き
第27回	Unit 8のまとめ
第28回	全体のまとめ
第29回	理解度の確認
第30回	到達度の確認

授業方法

テキストの各ページを授業参加者に割り当てるので、十分に調べた上で授業内で発表すること。ユニットが終了する毎に単語テストを行い、その結果を評価に加える。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

テキストにある英文をよく読み、課題に取り組んでおく。(60分)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	オンラインで行う単語テスト
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	割り当てられた課題の発表の出来を含む
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

テストの答えは返却し、授業内で解説を行う。

教科書

English Stream: Intermediate, 竹内理 / 薮越知子 / 植木美千子 / 住政二郎 / Brent Cotsworth 編著, 金星堂, 1, 2019, 9784764740808

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

オンライン学習管理システムのMoodleを活用する。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100104	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)法 I D		
副題	Taking Sides		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	児玉 晃二		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 3時限 西1－308		

授業概要

この授業では、ひとつのトピックに関して「賛成」「反対」両者の立場から書かれた英文を読むことを通じて、大学生に求められる英語読解力の習得と共に、批判的に考える力を養成していきます。同時に語彙を増強し、英文の仕組みや論理展開を学び、英文で発信する訓練等も行い、総合的な英語力の向上を目指します。また、継続的に課題を課すことで、学習量の面でも充実を図っていきます。

到達目標

- ・中級程度の学習者にとって標準的な難易度及び分量の英文をスムーズに読め、大意はもちろん細部まで理解できるようになる。
- ・毎週一定量以上の英文を実際に読む習慣を身につけ、継続的な語学学習の計画を自分自身で設計し、実行できるようになる。
- ・より幅広い分野の英文を読むのに必要な語彙を習得し、複雑な構文や論理展開にも対応できるようになる。
- ・リーディングに併せて、リスニングやライティングの練習を定期的に行い、総合的な英語力の増強を図る。

授業内容

実施回	内容
第1回	シラバスに基づいた授業の説明
第2回	Chapter 1: Animals in Zoos / For: The world needs zoos
第3回	Chapter 1: Animals in Zoos / Against: Replace zoos with something better
第4回	Chapter 2: Security Cameras / For: Safety First
第5回	Chapter 2: Security Cameras / Against: Whatever happened to privacy?
第6回	Chapter 3: Can Customer Service Go Too Far? / For: I enjoy the personal touch
第7回	Chapter 3: Can Customer Service Go Too Far? / Against: Give me some room to breathe
第8回	Chapter 4: Digital Manuals, Catalogs, and Textbooks / For: Convenience at one's fingertips
第9回	Chapter 4: Digital Manuals, Catalogs, and Textbooks / Against: Convenient until they're not
第10回	Chapter 5: Womenomics / For: Waste not, want not
第11回	Chapter 5: Womenomics / Against: False hopes
第12回	Chapter 6: Extreme Sports / For: Reach for the stars
第13回	Chapter 6: Extreme Sports / Against: Keep your feet on the ground
第14回	第1学期の理解度の確認
第15回	第1学期の振り返り
第16回	第2学期のオリエンテーション／第1学期の試験返却・解説
第17回	Chapter 7: Casinos and Gambling / For: Casinos are a sure bet
第18回	Chapter 7: Casinos and Gambling / Against: Don't gamble with the future
第19回	Chapter 8: Spouse Hunting / For: Love is where you find it
第20回	Chapter 8: Spouse Hunting / Against: Romance by the numbers
第21回	Chapter 9: Space Exploration / For: To infinity, and beyond
第22回	Chapter 9: Space Exploration / Against: There's no place like home
第23回	Chapter 10: Becoming a World Heritage Site / For: We are the world
第24回	Chapter 10: Becoming a World Heritage Site / Against: Trapped by the past
第25回	Chapter 11: Driverless Cars / For: Road to the future
第26回	Chapter 11: Driverless Cars / Against: Dead-end street
第27回	Chapter 12: The Lay-Judge System in Japan / For: Justice by the people, for the people
第28回	Chapter 12: The Lay-Judge System in Japan / Against: Amateur justice is no justice
第29回	第2学期の理解度の確認
第30回	第2学期の振り返り

授業方法

演習形式です。毎回の授業は宿題の確認から入り、その後で授業で扱う英文を読んで行きます。出来るだけ多くの時間を割いて、個人やペア、グループで実際に英文を読む活動をしてもらいます。また、トピックに対する意見交換やディスカッションなどのアウトプット

の活動も併せて行っていきます。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

宿題・・・テキストとは別に毎回リーディング(またはリスニング)の問題を宿題として出ます。それをこなしてから参加してください。(30分)
予習・・・全文を通読後、必要に応じて単語や表現等も調べながら精読し、テキスト内の問題に解答してください。(30分)
復習・・・追加分のエクササイズに取り組んでください。(30分)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	60 %	宿題や授業内課題の提出、授業への積極的な参加など
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

定期試験では学期内で扱ったChapterを範囲とした筆記試験を実施し、理解度を確認します。宿題は毎週の取り組みを第一にして、理解度を加味する形で評価します。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

第1学期試験は第2学期開始時に返却、解説します。第2学期は試験後に解説を行う予定です。
宿題については、基本的に翌週の授業内で解答および解説を行います。必要に応じて提出後のフィードバックも実施します。

教科書

Taking Sides: Opinions For and Against,Mark Jewel,Asahi Press,1,2018,9784255155937

参考文献

Longman Dictionary of Contemporary English,Pearson Longman,6,2014,9781447954200
Practical English Usage,Michael Swan,Oxford University Press,4,2017,9780194202411

参考文献コメント

その他の参考文献等については開講時に紹介します。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

・毎回の授業には必ず辞書(英和・英英)を持参してください。電子辞書はもちろん構いませんが、携帯電話やスマートフォンの辞書機能・アプリは原則として不可とします。タブレットは応相談とします。
・授業内の連絡や課題、資料、追加教材に配布などに関しては、G-Port及びmanabaの機能を出来るだけ活用したいと考えています。質問等についても授業中や前後に休み時間などに加えて、G-Portやmanaba、メールを通じて受け付ける予定ですので、必ずアカウントの取得とメールの転送設定をしておいてください。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100105	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)法 I E		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	三村 絵里		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 3時限 西1－304		

授業概要

文化や異文化コミュニケーションに関する様々な考え方について書かれた英文を読む。また、英文内容に関連したリスニング演習も行う。

到達目標

英文の内容を早く正確に把握できるようになる。まとまった内容の英文を聞いて理解できるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction:授業の進め方についての説明。
第2回	Unit 1: Essentialism (Reading)
第3回	Unit 1: Essentialism (Reading & Listening)
第4回	Unit 2 : Non-essentialism (Reading)
第5回	Unit 2 : Non-essentialism (Reading & Listening)
第6回	Unit 3 : Socialization (Reading)
第7回	Unit 3 : Socialization (Reading & Listening)
第8回	Unit 4 : Cultural Identity (Reading)
第9回	Unit 4 : Cultural Identity (Reading & Listening)
第10回	Unit 5 : Cultural Hybridity (Reading)
第11回	Unit 5 : Cultural Hybridity ((Reading & Listening)
第12回	Unit 6 : Stereotypes (Reading)
第13回	Unit 6 : Stereotypes (Reading & Listening)
第14回	理解度の確認
第15回	振り返り
第16回	学期末試験の返却と解説を行う。
第17回	Unit 7 : Representation (Reading)
第18回	Unit 7 : Representation (Reading & Listening)
第19回	Unit 8 : Time and Culture (Reading)
第20回	Unit 8 : Time and Culture (Reading & Listening)
第21回	Unit 9 : Discourse (Reading)
第22回	Unit 9 : Discourse (Reading & Listening)
第23回	Unit 10 : Collectivism and Individualism (Reading/Listening)
第24回	Unit 11 : Masculine and Feminine Culture (Reading/Listening)
第25回	Unit 12 : High-context and and Low-context Culture (Reading/Listening)
第26回	Unit 13 : Power-Distance (Reading/Listening)
第27回	Unit 14 : Globalization and Cultural Identity (Reading/Listening)
第28回	Unit 15 : Othering (Reading/Listening)
第29回	理解度の確認
第30回	振り返り

授業方法

演習形式

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

授業前に予め教科書の該当箇所を読み、問題を解いておくこと。(約1時間)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
------	---------	----

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

テストは返却し、授業内で解説を行う。

教科書

Exploring Landscapes of Culture & Communication／英語で学ぶはじめての異文化コミュニケーション論,Michael Ruddick／Simon Pryor／JA Kusaka,松柏社,1st Edition,2018,9784881987391

参考文献コメント

授業時に随時指示します。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

必ず予習をして授業に臨むこと。テキストや辞書を忘れたり、授業中に居眠りをしたり、授業に関係のないことをしたりしてタスクに参加しなかった場合は欠席扱いとなります。出席確認後30分以内に入室した場合は遅刻扱いにしますが、正当な理由なく30分以上遅刻した場合は欠席扱いとなります。尚、遅刻3回で1回の欠席と見做しますので注意して下さい。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100106	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)法 I F		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	白須 康子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 3時限 西1－210		

授業概要

本コースではイギリス人の若手ジャーナリストによって書かれた「本音の英国文化論」とでも言うべきエッセイを読みます。テキストには著者本人によって録音されたCDが添付されています。本文の長さは平均600語で、語彙のレベルは中学校・高等学校の既習語4,250語を基本としていますが、各レッスンに「大学生・社会人に必要な語」に分類される単語やイディオムが15～20語程度含まれています。本文で扱う分野は、イギリスという国の成り立ちと人々、食の文化、ユーモアのセンス、イギリス流礼儀作法など多岐に亘り、レッスン毎に本文の内容を理解する上で必要な文化的背景知識についても学びます。本文を読んだ後で、内容理解の問題や英作文のほか、英文の即読即解の力を養成するために「頭ごなし訳」の問題にも取り組みます。必要に応じて教科書以外の映像教材等を取り入れた授業も行います。また、定期的に語彙を中心とした小テストがあります。

到達目標

1. 英語の文章を読んで、大意を把握したり、要点を簡潔にまとめることができる。
2. イギリスに関する文化的背景知識を身につけ、国や人々に対する理解を深める。
3. 文字に頼らずに、英語の音声のみを聞いて内容を理解することができる。

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Orientation
第2回	Introduction to the UK
第3回	UNIT 1: Great Britain: The Bare Bones <Part 1: One Kingdom, Four Countries and Six Thousand Islands>
第4回	<Part 1: Exercises> + <Part 2: The Best of Enemies>
第5回	<Part 2: Exercises> + <Part 3: Haunted by Its Past, and Daunted by Its Future>
第6回	<Part 3: Exercises>
第7回	Introduction to the British Food Culture
第8回	UNIT 2: Gruel Britannia! <Part 1: British Cuisine: A Rotten Reputation>
第9回	<Part 1: Exercises> + <Part 2: Chips, Chocoholics and the Art of "Dunking">
第10回	<Part 2: Exercises> + <Part 3: Veggies Versus Junk Food: Changing Trends>
第11回	<Part 3: Exercises>
第12回	Recipes for British Cuisine
第13回	Unit Review and Exercises
第14回	Comprehension Check
第15回	Independent Research
第16回	WARM UP
第17回	UNIT 3: British Humour: And Now for Something Completely Different... <Part 1: Humour and Humanity>
第18回	<Part 1: xercises> + <Part 2: Self-Deprecation and Understatement>
第19回	<Part 2: Exercises> + <Part 3: Cruel Wit>
第20回	<Part 3: Exercises>
第21回	Unit Review
第22回	UNIT4: Chivalry and Cutlery: British Manners and Social Etiquette <Part 1: Manners Maketh Man>
第23回	<Part 1: Exercises> + <Part 2: Queues, Doors and the Art of Handshaking>
第24回	<Part 2: Exercises> + < Part 3: Tips, Taxis and the Treatment of Forks and Spoon >
第25回	<Unit 3: Exercises>
第26回	Unit Review
第27回	Introduction to Wales and Scotland
第28回	Course Review
第29回	Comprehension Check
第30回	Independent Research

授業計画コメント

授業の進度により予定が多少前後することがあります。

授業方法

授業は予習が十分にしていることを前提に進められます。教科書添付のCDを用いた音読やシャドーイングの練習をしたり、本文の和訳や要約、練習問題の答え合わせの他、文法項目の説明や本文の内容に関連した文化的背景についての講義を行います。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

毎回、授業を受けるのに必要な準備学習の時間は2時間を目安にしてください。この科目専用のノートまたはルースリーフのファイルを作って、単語の意味を調べたり、本文の英語を書き写して和訳や要約を試みるなど自分なりの方法で、予習・復習をすることを習慣付けましょう。教科書添付のCDも最大限に活用してください。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	リスニング・読解問題
学年末試験(第2学期)	30 %	リスニング・読解問題
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	単語テスト・ディクテーション
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	予習状況・授業参加態度
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

期末および学年末試験は、教科書の内容の理解度とリスニングの力を評価の対象とします。小テストは実施時期と範囲を指定しますので、基本的に満点が取れるテストです。平常点はしっかり予習をして授業に参加しているかどうかを中心に評価します。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

前期末試験は夏休み明けに採点済みの答案を返却します。その時に、試験及びそれ以外の評価項目すべてを合算して算出した前期末の中間点(50点満点)を表示します。小テストは、その都度返却します。

教科書

Unwritten Britain: Personality and Cultural Traits, Toby Wheeler, H. Sawanobori, Y. Shirasu, 英宝社, 初, 2011, 9784269150263

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100107	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)法 I G		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	幸重 美津子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 3時限 西1－104		

授業概要

学習者の知的好奇心を啓発するトピックを扱ったリーディングセクションを中心として、ペアワーク・語彙・リスニング・ディスカッション・ライティングなどのタスクを加えることで、4技能のバランスの取れた英語力を育成し、Critical Thinkingの姿勢を学びそれを口頭および文面で発信する機会を与える。

到達目標

大学生にふさわしい内容の英文を読むための実践的なリーディング力の強化を目標とする。背景知識を活用し、リーディング・ストラテジーを用いて要点が把握できるリーディング力、そしてクリティカルに文章を読む姿勢を習得する。さらに、リスニング力やライティング力を伸ばすための課題を加え、自分の意見を構築し、発信する力を養う。

授業内容

実施回	内容
第1回	Orientation for the 1st Term
第2回	Millennials
第3回	Green Profits
第4回	Well-Loved Pets
第5回	Italy’s Fashion Kings
第6回	Viral Marketing
第7回	Vocabulary Building Quiz 1
第8回	TED Talks
第9回	The Gossip Media
第10回	Replanting the World’s Forests
第11回	Adventure Tourism
第12回	The Cannes Film Festival
第13回	Vocabulary Building Quiz 2
第14回	理解度確認、まとめ
第15回	到達度確認
第16回	Orientation for the 2nd Term
第17回	Blood Types & Personality
第18回	Marriage Across Cultures
第19回	Trouble in Cyber Space
第20回	Custom-made Babies
第21回	Body Language & Gestures
第22回	Vocabulary Building Quiz 3
第23回	Sexual Harassment
第24回	Dream Reading
第25回	Racial Discrimination
第26回	Youth Violence & Crime
第27回	Vocabulary Building Quiz 4
第28回	Review
第29回	理解度確認、まとめ
第30回	到達度確認

授業計画コメント

英和辞書必携。

授業方法

講義、ペア・ワーク、グループディスカッション

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

前期は、Pre-Reading Questions、後期はVocabulary Buildingを予習のこと。毎週、関連したトピックについての短いwriting assignmentを課す。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	各課の語彙、読解力を確認する。
学年末試験(第2学期)	30 %	各課の語彙、読解力を確認する。
中間テスト		
レポート	20 %	関連したトピックについてのwriting assignment
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	出席状況ではなく、授業態度を重視する。
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

3分の1以上の欠席者には、定期考査の受験資格を認めない。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

前・後期末考査は授業内でフィードバックを行う予定である。writing assignmentに関しては、個々ではなく総評としてフィードバックを行う。

教科書

Reading Pass 2, Andrew E. Bennett, Nan'Un-do, 第2, 2015, 978-4-523-17775-3 C0082

Your Point of View, Mitsuko K. Yukishige, ikubundo, 第4, 2006, 4-261-02050-6 C1082

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

オフィスパワーを参照のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100108	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)法ⅠH		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	照屋 由佳		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 3時限 西1－101		

授業概要

『スター・ウォーズ』から『アナ雪』まで、おなじみのヒット映画についてのリーディング教材を用いて、各作品と時代、社会との関係を読む。その後、学んだ表現をエクササイズで確認します。教科書自体は簡単なものなので、文法の復習をして、TOEICの点数向上を目指します。

到達目標

英字新聞を即座に理解する読解力を獲得します。TOEICの点数向上に不可欠な文法力を身につけます。

授業内容

実施回	内容
第1回	第1学期 イントロダクション
第2回	Unit 1『スター・ウォーズ』----ショーを超えた一つの体験
第3回	文型1、2
第4回	Unit 2『アナと雪の女王』---現代にマッチしたおとぎ話
第5回	受動態
第6回	Unit 3『トイ・ストーリー』----時を超える空想の世界
第7回	名詞、冠詞
第8回	Unit 4『ハリー・ポッター』----リアリティとファンタジーの見事な融合
第9回	形容詞、副詞
第10回	Unit 5『ロード・オブ・ザ・リング』----想像力の彼方へ
第11回	不定詞、動名詞
第12回	Unit 6『タイタニック』----階級を克服するラブストーリー
第13回	分詞、分詞構文
第14回	まとめ
第15回	振り返り
第16回	第2学期 Unit 7『スタンド・バイ・ミー』----自分の居場所を求めて
第17回	関係代名詞、関係副詞
第18回	Unit 8『パイレーツ・オブ・カリビアン』----自由な魂をもった海賊
第19回	接続詞1、2
第20回	Unit 9『E.T.』----宇宙から来た奇妙な友人
第21回	助動詞
第22回	Unit 10『バック・トゥ・ザ・フューチャー』----逆回転する時間
第23回	時制
第24回	Unit 11『フォレスト・ガンプ』----人生の偶然:歴史における個人
第25回	仮定法
第26回	Unit 12『ダイ・ハード』----新しいタイプのアクションヒーローの誕生
第27回	同
第28回	使役、知覚動詞
第29回	まとめ
第30回	振り返り

授業計画コメント

映画は興味があれば、各自、観るようにしておいてください。

授業方法

教科書通りに進めます。Key VocabularyでVocabularyをチェックし、Readingで作品と時代、社会との関係を読み、Comprehension Checkで内容を確認し、Listen & Writeでリスニング、ライティングの練習をします。各ユニットの最後に文法の復習をします。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

リーディングが中心の授業ですから、とくに、Readingは予習が不可欠です。30分くらいです。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	35 %	
学年末試験(第2学期)	35 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

前期試験に0,7をかけ、平常点(30点、減点方式で予習してこなかったり、授業中、スマホなどほかのことをしてたら減点されます)をプラスしたのが、前期暫定成績です。後期も同じようにして暫定成績を出し、足して割ったのが成績評価となります。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

前期試験は返し、解説します。

教科書

Our Time, Our Lives, Our Movies, Joseph Talbot, 森永弘司, 金星堂, 2017, 9784764740440

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100109	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)法ⅠⅠ		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	村松 美映子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 1時限 中央－502		

授業概要

多言語多文化社会は着実に進行中です。その中でグローバルなコミュニケーション能力を身につけ、活躍することが期待されています。世界共通言語としての英語を使い、様々な国際問題(Global Issues)にふれ、分析する力を養っていきます。この授業では、リーディングを中心に、リスニング、ライティング、スピーキングの力と語彙力を伸ばしていきます。毎授業の前半では、VOA (Voice of America—英語を母語としない人向けのアメリカの国営放送)を用いて、強弱のリズム、連結、同化、脱落等の英語の音声の特徴を学び、リスニング力、スピーキング力を伸ばしていきます。後半では、国際問題を英語で考え、プレゼンテーション、サマリライティングの練習をします。

到達目標

1. 英語やトピックの内容を能動的に学ぶ姿勢を身につけることができますようになります。 2. 語句や文法に留意し、パラグラフごとに要約しながら英文を読むことができますようになります。 3. 国際的な視座に立ち、論理的に英語が書けるようになります。 4. 読んだり聞いたりした英語に対する自分の意見を、客観的な立場で相手が理解しやすい英語で話せるようになります。 5. インターネット上の情報を取捨選択できるようになります。 6. ある程度の長さの英語のニュースを聴いて理解できるようになります。

授業内容

実施回	内容
第1回	授業の概要・授業外学習の説明 履修者決定
第2回	VOA : Moocs Are Moving Forward 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL : Stereotypes and Racism ペアワーク、リスニング、精読、データ分析
第3回	VOA : Moocs Are Moving Forward 精読、サマリ CLIL : Stereotypes and Racism グループワーク(問題解決、調べ学習、サマリ・ライティング)
第4回	VOA: A Visit to an Asian “Night Market” in Los Angeles 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL : Stereotypes and Racism プレゼンテーション、質疑応答
第5回	VOA : A Visit to an Asian “Night Market” in Los Angeles 精読、サマリ CLIL : Information and Communication ペアワーク、リスニング、精読、データ分析
第6回	VOA : To Protect Rhinos, Anti-Poaching Business Grows in South Africa 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL : Information and Communication グループワーク(問題解決、調べ学習、サマリ・ライティング)
第7回	VOA : To Protect Rhinos, Anti-Poaching Business Grows in South Africa 精読、サマリ CLIL : Information and Communication プレゼンテーション、質疑応答
第8回	VOA : Twenty-one Words and Their Stories: Colorful Expressions 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL : Health ペアワーク、リスニング、精読、データ分析
第9回	VOA : Twenty-one Words and Their Stories: Colorful Expressions 精読、サマリ CLIL : Health グループワーク(問題解決、調べ学習、サマリ・ライティング)
第10回	VOA : Student Launches Hospital for iPhones 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL : Health プレゼンテーション、質疑応答
第11回	VOA : Student Launches Hospital for iPhones 精読、サマリ CLIL : Food ペアワーク、リスニング、精読、データ分析
第12回	VOA : Number of International Students Attending American Colleges and Universities Continues Rising 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL : Food グループワーク(問題解決、調べ学習、サマリ・ライティング)
第13回	VOA : Number of International Students Attending American Colleges and Universities Continues Rising 精読、サマリ CLIL : Food プレゼンテーション、質疑応答
第14回	VOA : Fewer Children Under the Age of Five are Dying 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL : A Sound Material-Cycle Society ペアワーク、リスニング、精読、データ分析
第15回	到達度確認
第16回	VOA : Fewer Children Under the Age of Five are Dying 精読、サマリ CLIL : A Sound Material-Cycle Society グループワーク(問題解決、調べ学習、サマリ・ライティング)
第17回	VOA : A Vacuum Cleaner for Destroying Space Junk 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL : A Sound Material-Cycle Society プレゼンテーション、質疑応答
第18回	VOA : A Vacuum Cleaner for Destroying Space Junk 精読、サマリ CLIL : Global Warming ペアワーク、リスニング、精読、データ分析
第19回	VOA : Making Friends Not Always Easy for Foreign Students 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL : Global Warming グループワーク(問題解決、調べ学習、サマリ・ライティング)
第20回	VOA : Making Friends Not Always Easy for Foreign Students 精読、サマリ CLIL : Global Warming プレゼンテーション、質疑応答
第21回	VOA : Now on the iPad : Apps for Orangutans 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL : Energy ペアワーク、

リスニング、精読、データ分析

第22回	VOA : Now on the iPad : Apps for Orangutans 精読、サマリ CLIL : Energy グループワーク(問題解決、調べ学習、サマリ・ライティング)
第23回	VOA : United Nations Report Urges “Putting Education to Work” 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL : Energy プレゼンテーション、質疑応答
第24回	VOA : United Nations Report Urges “Putting Education to Work” 精読、サマリ: CLIL : Endangered Species ペアワーク、リスニング、精読、データ分析
第25回	VOA : Older Populations Are a Fact of Life for Many Countries 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL : Endangered Species グループワーク(問題解決、調べ学習、サマリ・ライティング)
第26回	VOA : Older Populations Are a Fact of Life for Many Countries 精読、サマリ CLIL : Endangered Species プレゼンテーション、質疑応答
第27回	VOA : Gene Mapping Identifies Four Different Types of Breast Cancer 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL: International Relationship ペアワーク、リスニング、精読、データ分析
第28回	VOA : Gene Mapping Identifies Four Different Types of Breast Cancer 精読、サマリ CLIL: International Relationship グループワーク(問題解決、調べ学習、サマリ・ライティング)
第29回	一年のまとめ
第30回	到達度確認

授業計画コメント

授業計画は、場合により若干の変更がある可能性があります。

授業方法

前半 (VOA) 1.新出の語句の確認 2.シャドーイング 3.ニュース全体をリスニング 4.速読の練習 5.精読の練習 6.サマリ 後半 (CLIL) 1.学習する国際問題について基礎知識を共有するための英語でのペアワーク 2.トピックについての説明を英語で聴き内容を要約 3.トピックについての説明を英語で読み内容を要約 4.グループでトピックに関するデータを用い、インターネットを使わずに調べ学習 5.グループでトピックについて英語で発表する。6.グループリーダによるサマリライティングを提出する。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

VOAは、Key Expressions とVocabulary の予習。授業後は、ニュースを音読して内容を確認しましょう。(学習時間:約1時間) CLILは、Study Guideを配布しますので、それにそってReading, Reading Dataの指定箇所の予習をしましょう。新出の語彙は辞書を引き、パラグラフごとにだいたいの意味がつかめるまで精読し、わからない箇所はどこか明らかにしてから授業を受けましょう。授業後は音読をして内容を確認しましょう。サマリライティングを書きましょう。(学習時間:約2時間)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	30 %	
小テスト	10 %	11月に単語のテストを行います
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)	20 %	プレゼンテーション

成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):10% 第1学期(学期末試験):30%(リスニング、英文読解、英語論述問題) 小テスト:10%(単語テストを行います。) レポート:30%(学年末レポート 英語、論理性、説得力等により評価します。) プレゼンテーション:20%(英語、論理性、説得力、質疑応答等で評価します。)

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

1学期末テストは2学期の最初の授業の時にします。
2学期末のレポートは12月に行います。

教科書

CLIL GLOBAL ISSUES CLIL英語で学ぶ国際問題,笹島茂他,三修社,第1版,2014,9784384334333

Upgrade your English Skills with Shadowing VOA Special English,倉本充子他,三修社,第1版,2014,9784384334395

参考文献コメント

NHK「世界へ発信！SNS 英語術」を視聴して、英語にふれる時間を増やしましょう。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

学習支援システムmanabaをレポート提出に使用します。学期初めに配布されたパスワード等を紛失しないように気をつけてください。
20002704@gakushuin.ac.jp

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100110	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)政 I A		
副題	Business English		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	狩野 郁子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 3時限 西1－208		

授業概要

Students in this class are to learn and acquire reading skills for business English. Articles and passages to be read are taken from various sources such as the New York Times and Reuters. Students memorize necessary words first, which are checked in the beginning of each class orally as a vocabulary quiz. Then while reading an article, linguistic explanations are given. Finally, the article is summarized by the students.

到達目標

While learning and acquiring reading skills for business English, students are expected to be keen observers of social, political and economic scenes.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction to the course. Unit 1: Rebranding Disney Stores
第2回	Unit 1 with linguistic exercises and comprehension tasks
第3回	Unit 1 with linguistic exercises and comprehension tasks
第4回	Units 1 and 6 : New Strategies at Starbucks
第5回	Unit 6 with linguistic exercises and comprehension tasks
第6回	Unit 6 with linguistic exercises and comprehension tasks
第7回	Review and supplementary tasks
第8回	Unit 4: Which Career Will Be King?
第9回	Unit 4 with linguistic exercises and comprehension tasks
第10回	Unit 4 with linguistic exercises and comprehension tasks
第11回	Unit 8: Big Brands and Their Copycats
第12回	Unit 8 with linguistic exercises and comprehension tasks
第13回	Unit 8 with linguistic exercises and comprehension tasks
第14回	Final review and supplementary tasks
第15回	Review of the classes. Wrap-up
第16回	Review of the classes in the first semester. Unit 9: Getting Women into Boardrooms
第17回	Unit 9 with linguistic exercises and comprehension tasks
第18回	Unit 9 with linguistic exercises and comprehension tasks
第19回	Unit 10: Social Media and Airlines
第20回	Unit 10 with linguistic exercises and comprehension tasks
第21回	Unit 10 with linguistic exercises and comprehension tasks
第22回	Review and supplementary tasks
第23回	Unit 13: The New Outsourcing Movement
第24回	Unit 13 with linguistic exercises and comprehension tasks
第25回	Unit 13 with linguistic exercises and comprehension tasks
第26回	Unit 15: Changes in the Expatriate Haven
第27回	Unit 15 with linguistic exercises and comprehension tasks
第28回	Unit 15 with linguistic exercises and comprehension tasks
第29回	Final review and supplementary tasks
第30回	Review of the classes and wrap-up

授業方法

While reading an article, both oral and written comprehension tasks are given. Linguistic explanations are presented whenever necessary.

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

Preview and review the assigned article. Memorize necessary words and phrases for vocabulary quizzes.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	18 %	
学年末試験(第2学期)	18 %	
中間テスト	36 %	A mid-term exam is given in each semester. (20%x2)
レポート		
小テスト	8 %	A vocabulary quiz is given orally in each class.
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	Assignments must be done on time.
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

See the comments above.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Assignments are evaluated orally in each class. Examinations are handed back to students so that they can confirm their linguistic skills.

教科書

Global Trends in Business, Richard Silver, 金星堂, 2011, 9784764739246

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100111	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)政 I B		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	熊井 信弘		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 2時限 中央－502		

授業概要

大学生用として編纂されたリーディング用のテキストを活用し、これまで学んできたリーディングとは異なった様々な読み方を学ぶ。また、論理の流れを意識し、筆者が述べたい内容がどのように展開されているか、そこではどのような工夫が見られるかなどについても意識しながら読むようにする。

到達目標

読む素材に応じて、リーディングストラテジーを意識しながら、論理の流れに沿って少し難しい英文が読めるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	授業内容と授業の進め方について解説する
第2回	Unit 1
第3回	Unit 1の続き
第4回	Unit 1のまとめ
第5回	Unit 2
第6回	Unit 2の続き
第7回	Unit 2のまとめ
第8回	Unit 3
第9回	Unit 3の続き
第10回	Unit 3のまとめ
第11回	Unit 4
第12回	Unit 4の続き
第13回	Unit 4のまとめ
第14回	理解度の確認
第15回	到達度確認
第16回	Unit 5
第17回	Unit 5の続き
第18回	Unit 5のまとめ
第19回	Unit 6
第20回	Unit 6の続き
第21回	Unit 6のまとめ
第22回	Unit 7
第23回	Unit 7の続き
第24回	Unit 7のまとめ
第25回	Unit 8
第26回	Unit 8の続き
第27回	Unit 8のまとめ
第28回	全体のまとめ
第29回	理解度の確認
第30回	到達度の確認

授業方法

テキストの各ページを授業参加者に割り当てるので、十分に調べた上で授業内で発表すること。ユニットが終了する毎に単語テストを行い、その結果を評価に加える。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

テキストにある英文をよく読み、課題に取り組んでおく。(60分)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	オンラインで行う単語テスト
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	割り当てられた課題の発表の出来を含む
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

テストの答えは返却し、授業内で解説を行う。

教科書

English Stream: Intermediate, 竹内理 / 薮越知子 / 植木美千子 / 住政二郎 / Brent Cotsworth 編著, 金星堂, 1, 2019, 9784764740808

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

オンライン学習管理システムのMoodleを活用する。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100112	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)政 I C		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	木村 さなえ		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 2時限 西2－202		

授業概要

The material of our main text is expressing 'pros' or 'cons'. You will learn peoples' different ideas on the same topics. By reading these, you will also try to express your own thoughts in English. You also learn some basic vocabulary for law as an independent study.

到達目標

In this class, students will learn first 1) what a paragraph, a topic sentence and cohesion mean in a piece of writing 2) the basic structure of an English passage. They will have the opportunity to write English essays.

授業内容

実施回	内容
第1回	Orientation
第2回	Unit 1 (1)
第3回	Unit 1 (2) Vocab. test 1
第4回	Unit 2 (1)
第5回	Unit 2 (2) Vocab. test 2
第6回	Unit 3 (1)
第7回	Unit 3 (2) Vocab. test 3
第8回	Unit 4 (1)
第9回	Unit 4 (2) Vocab. test 4
第10回	Unit 5 (1)
第11回	Unit 5 (2) Vocab. test 5
第12回	Unit 6 (1)
第13回	Unit 6 (2) Vocab. test 6
第14回	Summing Up (1)
第15回	Course Review (1) the end of the first semester examination
第16回	Unit 7 (1)
第17回	Unit 7 (2) Vocab. test 7
第18回	Unit 8 (1)
第19回	Unit 8 (2) Vocab. test 8
第20回	Unit 9 (1)
第21回	Unit 9 (2) Vocab. test 9
第22回	Unit 10 (1)
第23回	Unit 10 (2) Vocab. test 10
第24回	Unit 11 (1)
第25回	Unit 11 (2)
第26回	vocabulary overall review test + extracurricular activity
第27回	Unit 12 (1)
第28回	Unit 12 (2)
第29回	Summing Up (2)
第30回	Course Review (2) the end of the 2019-20 academic year examination

授業計画コメント

Depending on the progress / speed of the students' learning, we may have some extra reading / DVD materials.

授業方法

We will spend two class periods for one unit. Understanding the content and exercises of our main text are done in the classroom with occasional in-class writing. As for the vocabulary textbook, there are 10 units in it, so a vocabulary quiz will be given every other week to check up your own study and an overall reivew test on them is to be given, most likely in October when we finish all the units..

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

Preparation before you come to the classroom is very important. Spend at least 1 hour to do that. After the class, you go over the material once more by spending 1 hour. As for the sub text, your own preparation at home (or on the train when you commute)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	If you miss the class more than 4 times, you will not be allowed to write final exams. Being late for the class 3 times will be counted as one absence.
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Vocabulary quizzes and the final exam of the First Term will be returned to the students, so that they can review on what they did or did not.

教科書

Vocabulary for Law:Nan'un-do English Vocabulary for Academic Purposes,John P. Racine and Takayuki Nakanishi,Nan'un-do,第一刷,2016,9784523178187

Pros and Cons,Mark Jewel,Asahi Press,2020,9784255156477

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Office Hour: Tues. 12:20-12:50 in the lecturers' room on the main floor of West 1 Building

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100113	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)政 I D		
副題	Taking Sides		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	児玉 晃二		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 4時限 西1－308		

授業概要

この授業では、ひとつのトピックに関して「賛成」「反対」両者の立場から書かれた英文を読むことを通じて、大学生に求められる英語読解力の習得と共に、批判的に考える力を養成していきます。同時に語彙を増強し、英文の仕組みや論理展開を学び、英文で発信する訓練等も行い、総合的な英語力の向上を目指します。また、継続的に課題を課すことで、学習量の面でも充実を図っていきます。

到達目標

- ・中級程度の学習者にとって標準的な難易度及び分量の英文をスムーズに読め、大意はもちろん細部まで理解できるようになる。
- ・毎週一定量以上の英文を実際に読む習慣を身につけ、継続的な語学学習の計画を自分自身で設計し、実行できるようになる。
- ・より幅広い分野の英文を読むのに必要な語彙を習得し、複雑な構文や論理展開にも対応できるようになる。
- ・リーディングに併せて、リスニングやライティングの練習を定期的に行い、総合的な英語力の増強を図る。

授業内容

実施回	内容
第1回	シラバスに基づいた授業の説明
第2回	Chapter 1: Animals in Zoos / For: The world needs zoos
第3回	Chapter 1: Animals in Zoos / Against: Replace zoos with something better
第4回	Chapter 2: Security Cameras / For: Safety First
第5回	Chapter 2: Security Cameras / Against: Whatever happened to privacy?
第6回	Chapter 3: Can Customer Service Go Too Far? / For: I enjoy the personal touch
第7回	Chapter 3: Can Customer Service Go Too Far? / Against: Give me some room to breathe
第8回	Chapter 4: Digital Manuals, Catalogs, and Textbooks / For: Convenience at one's fingertips
第9回	Chapter 4: Digital Manuals, Catalogs, and Textbooks / Against: Convenient until they're not
第10回	Chapter 5: Womenomics / For: Waste not, want not
第11回	Chapter 5: Womenomics / Against: False hopes
第12回	Chapter 6: Extreme Sports / For: Reach for the stars
第13回	Chapter 6: Extreme Sports / Against: Keep your feet on the ground
第14回	第1学期の理解度の確認
第15回	第1学期の振り返り
第16回	第2学期のオリエンテーション／第1学期の試験返却・解説
第17回	Chapter 7: Casinos and Gambling / For: Casinos are a sure bet
第18回	Chapter 7: Casinos and Gambling / Against: Don't gamble with the future
第19回	Chapter 8: Spouse Hunting / For: Love is where you find it
第20回	Chapter 8: Spouse Hunting / Against: Romance by the numbers
第21回	Chapter 9: Space Exploration / For: To infinity, and beyond
第22回	Chapter 9: Space Exploration / Against: There's no place like home
第23回	Chapter 10: Becoming a World Heritage Site / For: We are the world
第24回	Chapter 10: Becoming a World Heritage Site / Against: Trapped by the past
第25回	Chapter 11: Driverless Cars / For: Road to the future
第26回	Chapter 11: Driverless Cars / Against: Dead-end street
第27回	Chapter 12: The Lay-Judge System in Japan / For: Justice by the people, for the people
第28回	Chapter 12: The Lay-Judge System in Japan / Against: Amateur justice is no justice
第29回	第2学期の理解度の確認
第30回	第2学期の振り返り

授業方法

演習形式です。毎回の授業は宿題の確認から入り、その後で授業で扱う英文を読んで行きます。出来るだけ多くの時間を割いて、個人やペア、グループで実際に英文を読む活動をしてもらいます。また、トピックに対する意見交換やディスカッションなどのアウトプット

の活動も併せて行っていきます。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

宿題・・・テキストとは別に毎回リーディング(またはリスニング)の問題を宿題として出ます。それをこなしてから参加してください。(30分)
予習・・・全文を通読後、必要に応じて単語や表現等も調べながら精読し、テキスト内の問題に解答してください。(30分)
復習・・・追加分のエクササイズに取り組んでください。(30分)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	60 %	宿題や授業内課題の提出、授業への積極的な参加など
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

定期試験では学期内で扱ったChapterを範囲とした筆記試験を実施し、理解度を確認します。宿題は毎週の取り組みを第一にして、理解度を加味する形で評価します。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

第1学期試験は第2学期開始時に返却、解説します。第2学期は試験後に解説を行う予定です。
宿題については、基本的に翌週の授業内で解答および解説を行います。必要に応じて提出後のフィードバックも実施します。

教科書

Taking Sides: Opinions For and Against,Mark Jewel,Asahi Press,1,2018,9784255155937

参考文献

Longman Dictionary of Contemporary English,Pearson Longman,6,2014,9781447954200
Practical English Usage,Michael Swan,Oxford University Press,4,2017,9780194202411

参考文献コメント

その他の参考文献等については開講時に紹介します。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

・毎回の授業には必ず辞書(英和・英英)を持参してください。電子辞書はもちろん構いませんが、携帯電話やスマートフォンの辞書機能・アプリは原則として不可とします。タブレットは応相談とします。
・授業内の連絡や課題、資料、追加教材に配布などに関しては、G-Port及びmanabaの機能を出来るだけ活用したいと考えています。質問等についても授業中や前後に休み時間などに加えて、G-Portやmanaba、メールを通じて受け付ける予定ですので、必ずアカウントの取得とメールの転送設定をしておいてください。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100114	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)政 I E		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	土井 雅之		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 2時限 北1－304		

授業概要

現代社会の興味深いトピックを取り上げたテキストを使用します。たくさん読んで、英語力をしっかりと身につけていきましょう。

到達目標

まず、基本的な語彙や構文を身につけることを目標とします、次に、英文のパラグラフの構造を理解することを目標とします。

授業内容

実施回	内容
第1回	前期の授業内容と成績評価の説明
第2回	Chapter 1
第3回	Chapter 2
第4回	Chapter 3
第5回	Chapter 4
第6回	Chapter 5
第7回	予備日
第8回	Chapter 6
第9回	Chapter 7
第10回	Chapter 8
第11回	Chapter 9
第12回	Chapter 10
第13回	予備日
第14回	前期のまとめ
第15回	学期末試験
第16回	後期の授業内容と成績評価の説明
第17回	Chapter 11
第18回	Chapter 12
第19回	Chapter 13
第20回	Chapter 14
第21回	Chapter 15
第22回	予備日
第23回	Chapter 16
第24回	Chapter 17
第25回	Chapter 18
第26回	Chapter 19
第27回	Chapter 20
第28回	予備日
第29回	後期のまとめ
第30回	学年末試験

授業計画コメント

参加人数によって授業の進行速度は変化するため、上記のスケジュールは変更されることもあります。

授業方法

テキストを丁寧に読めているかを確認するために数行ずつ訳してもらいます。その後、文章構成や文法事項、重要単語・表現を詳しく解説します。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

各回の範囲を丁寧に読んでください。(30分) また、問題も解答してってください。(30分)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	40 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

課題を受け取った次の回にフィードバックをできるようにします。

教科書

Trend Watching もっと知りたい！ 社会のいま,Jonathan Lynch 委文光太郎,成美堂,2014,978-4791910137

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100115	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)政 I F		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	中竹 真依子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 2時限 西1－304		

授業概要

本授業では、多岐にわたる話題を扱った英文を読むことを通して、語彙の増強を図り、リーディングスキルを養う。リーディングに主眼を置きながら、他の3技能(リスニング・スピーキング・ライティング)と関連づけた活動も取り入れ、総合的な英語力の育成を目指す。語彙力増強のために小テストを行う。各Chapterの内容に関連するテーマについてのディスカッションも行う。

到達目標

- ・リーディング・ストラテジーが適切に使えるようになる
- ・各パラグラフの主題を把握しながら読み進めることができる
- ・本文の要点を整理し、テキスト全体の大意を理解することができる
- ・自分の言葉で本文の要約を作成することができる

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス(授業概要・授業の進め方・評価方法などについて)
第2回	Chapter 1 Learning a Second Language (1)
第3回	Chapter 1 Learning a Second Language (2)
第4回	Chapter 2 The Best Place to Live (1)
第5回	Chapter 2 The Best Place to Live (2)
第6回	Chaoter 3 A Musical Family (1)
第7回	Chapter 3 A Musical Family (2)
第8回	Chapter 4 The McCaugheys: An Unusual Family (1)
第9回	Chapter 4 The McCaugheys: An Unusual Family (2)
第10回	Chapter 5 The Importance of Exercise for Children (1)
第11回	Chapter 5 The Importance of Exercise for Children (2)
第12回	Chapter 6 The New York City Marathon: A World Race (1)
第13回	Chapter 6 The New York City Marathon: A World Race (2)
第14回	理解度の確認
第15回	到達度確認
第16回	Chapter 7 Margaret Mead: The World was Her Home (1)
第17回	Chapter 7 Margaret Mead: The World was Her Home (2)
第18回	Chapter 8 Louis Pasteur: A Modern-Day Scientist (1)
第19回	Chapter 8 Louis Pasteur: A Modern-Day Scientist (2)
第20回	Chapter 9 The Origin of the Moon (1)
第21回	Chapter 9 The Origin of the Moon (2)
第22回	Chapter 10 A New Route across the Top of the World (1)
第23回	Chapter 10 A New Route across the Top of the World (2)
第24回	Chapter 11 Clues and Criminal Investigation (1)
第25回	Chapter 11 Clues and Criminal Investigation (2)
第26回	Chapter 12 Saving Lives with Weather Forecasting (1)
第27回	Chapter 12 Saving Lives with Weather Forecasting (2)
第28回	全体のまとめ
第29回	理解度の確認
第30回	到達度確認

授業計画コメント

授業は上記のように進める予定だが、受講生の理解度に応じて変更することがある。

授業方法

講義形式およびペア・ワークやグループワーク、グループディスカッション

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

必ず予習(テキストを読み、わからない単語や表現等を辞書で調べ、内容を理解できなかった箇所については印をつけるなどして明確にしておくこと)を行なった上で授業に臨むこと(約1時間)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

- ・平常点(出席、予習、主体的に学ぶ態度、ペア・グループワークへの積極的な参加、提出物など)、学期末試験、小テスト等を総合的に評価する。
- ・教科書や辞書忘れ、授業中の居眠り、予習をしてこない、授業中の携帯電話の使用を発見した場合は全て減点対象となるので注意すること。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

提出物はコメントを付与の上返却する。テストの答案は返却し、授業内で解説、復習の時間を設ける。

教科書

Reading Base,Miwako Yamashina/ Mitsuru Yokoyama/ Yasuko Okino,CENGAGE Learning,978-1-305-58434-1

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

- ・毎回の授業には必ず教科書と辞書(紙の辞書・電子辞書どちらでも可)を忘れずに持参すること。
- ・教員が許可した場合を除き、授業中の携帯電話・スマートフォンの使用は原則禁止とする。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100116	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)政 I G		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	田辺 千景		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 2時限 西2－306		

授業概要

英語を使いこなすことはもちろん、現代社会を正しく読み取るためにも、最低の教養としてアメリカ史の知識は必要である。この授業は、アメリカ史を扱ったビデオ教材を見ながら、独立、南北戦争、産業革命、そして2つの世界大戦などを経て超大国となっていくアメリカの歴史をたどる。さらにテキストから選ばれた重要単語とキーセンテンスの暗誦を通し、英語の基礎力を高めることも目標とする。

到達目標

複雑な英文であっても、辞書を使いながら自分で内容を理解できるようになることを目指す。

授業内容

実施回	内容
第1回	イントロダクション
第2回	North vs. South in the Founding of the USA 1
第3回	North vs. South in the Founding of the USA 2
第4回	North vs. South in the Founding of the USA 3
第5回	Jefferson Decides to Purchase Louisiana 1
第6回	Jefferson Decides to Purchase Louisiana 2
第7回	Jefferson Decides to Purchase Louisiana 3
第8回	Civil War and Social Change in Georgia 1
第9回	Civil War and Social Change in Georgia 2
第10回	Civil War and Social Change in Georgia 3
第11回	Clash of Cultures in the Great Plains 1
第12回	Clash of Cultures in the Great Plains 2
第13回	Clash of Cultures in the Great Plains 4
第14回	まとめ
第15回	予備日
第16回	An Industrial Revolution in Pittsburgh 1
第17回	An Industrial Revolution in Pittsburgh 2
第18回	An Industrial Revolution in Pittsburgh 3
第19回	Americans Build the Panama Canal 1
第20回	Americans Build the Panama Canal 2
第21回	Americans Build the Panama Canal 3
第22回	A Nation of Immigrants 1
第23回	A Nation of Immigrants 2
第24回	Moving North to Chicago 1
第25回	Moving North to Chicago 2
第26回	Moving North to Chicago 3
第27回	New Deal for the Dust Bowl 1
第28回	New Deal for the Dust Bowl 2
第29回	まとめ
第30回	予備日

授業方法

毎回、学生は指定された範囲を必ず読んでくること。辞書を引き、自力でも訳せるようにしてくる。授業ではその範囲内で重要な箇所を、ネイティブの朗読を聴きながら読み、訳していく。さらに、随時聞き取りと訳の小テストをして、理解できているかどうかを確認する。毎回準備して授業を受けることが単位の最低条件となる。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

授業までに学生は指定された範囲を必ず読んでくること。辞書を引き、自力でも訳せるようにしてくる(約1時間)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	40 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

毎回の授業への参加状況(出席や貢献度)を重視する。さらに定期試験により評価する。平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):40% 第2学期(学年末試験):30% 第1学期(学期末試験):30%

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

授業で出した課題については、授業時にフィードバックする。

教科書

Geography in U. S. History,上岡伸雄,ジェムコ出版

教科書コメント

授業時に販売する。

参考文献コメント

授業で指定する。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100117	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)政IH		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	中竹 真依子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 2時限 西1－212		

授業概要

本授業では、多岐にわたる話題を扱った英文を読むことを通して、語彙の増強を図りながらリーディングスキルを養う。リーディングに主眼を置きながら、他の3技能(リスニング・スピーキング・ライティング)と関連づけた活動も取り入れ、総合的な英語力の育成を目指す。語彙力増強のために小テストを行う。各Chapterの内容に関連するテーマについてのディスカッションも行う。

到達目標

- ・リーディング・ストラテジーが適切に使えるようになる
- ・各パラグラフの主題を把握しながら読み進めることができる
- ・本文の要点を整理し、テキスト全体の大意を理解することができる
- ・自分の言葉で本文の要約を作成することができる

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス(授業概要・授業の進め方・評価方法などについて)
第2回	Chapter 1 Learning a Second Language (1)
第3回	Chapter 1 Learning a Second Language (2)
第4回	Chapter 2 The Best Place to Live (1)
第5回	Chapter 2 The Best Place to Live (2)
第6回	Chaoter 3 A Musical Family (1)
第7回	Chapter 3 A Musical Family (2)
第8回	Chapter 4 The McCaugheys: An Unusual Family (1)
第9回	Chapter 4 The McCaugheys: An Unusual Family (2)
第10回	Chapter 5 The Importance of Exercise for Children (1)
第11回	Chapter 5 The Importance of Exercise for Children (2)
第12回	Chapter 6 The New York City Marathon: A World Race (1)
第13回	Chapter 6 The New York City Marathon: A World Race (2)
第14回	理解度の確認
第15回	到達度確認
第16回	Chapter 7 Margaret Mead: The World was Her Home (1)
第17回	Chapter 7 Margaret Mead: The World was Her Home (2)
第18回	Chapter 8 Louis Pasteur: A Modern-Day Scientist (1)
第19回	Chapter 8 Louis Pasteur: A Modern-Day Scientist (2)
第20回	Chapter 9 The Origin of the Moon (1)
第21回	Chapter 9 The Origin of the Moon (2)
第22回	Chapter 10 A New Route across the Top of the World (1)
第23回	Chapter 10 A New Route across the Top of the World (2)
第24回	Chapter 11 Clues and Criminal Investigation (1)
第25回	Chapter 11 Clues and Criminal Investigation (2)
第26回	Chapter 12 Saving Lives with Weather Forecasting (1)
第27回	Chapter 12 Saving Lives with Weather Forecasting (2)
第28回	全体のまとめ
第29回	理解度の確認
第30回	到達度確認

授業計画コメント

授業は上記のように進める予定だが、受講生の理解度に応じて変更することがある。

授業方法

講義形式およびペア・ワークやグループワーク、グループディスカッション

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

必ず予習(テキストを読み、わからない単語や表現等を辞書で調べ、内容を理解できなかった箇所については印をつけるなどして明確にしておくこと)を行なった上で授業に臨むこと(約1時間)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

- ・平常点(出席、予習、主体的に学ぶ態度、ペア・グループワークへの積極的な参加、提出物など)、学期末試験、小テスト等を総合的に評価する。
- ・教科書や辞書忘れ、授業中の居眠り、予習をしてこない、授業中の携帯電話の使用を発見した場合は全て減点対象となるので注意すること。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

提出物はコメントを付与の上返却する。テストの答えは返却し、授業内で解説、復習の時間を設ける。

教科書

Reading Base,Miwako Yamashina/ Mitsuru Yokoyama/ Yasuko Okino,CENGAGE Learning,978-1-305-58434-1

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

- ・毎回の授業には必ず教科書と辞書(紙の辞書・電子辞書どちらでも可)を忘れずに持参すること。
- ・教員が許可した場合を除き、授業中の携帯電話・スマートフォンの使用は原則禁止とする。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100118	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)済 I A		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	高谷 伴江		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 3時限 西1－304		

授業概要

日常的な話題を取り上げた英語ニュースを教材に、サマリー・ディクテーション・シャドーイング等の様々なアクティビティを通して、リーディング及びリスニング技能に必要な英語表現や様々な音声変化、リズムやイントネーションやアクセントなどの英語音声の特徴を学びます。

到達目標

ニュース英語特有の語彙や慣用表現に慣れて、英語音声の理論的な仕組み、基本的な語彙や文法の言語要素に関する知識をもとに、リーディングやリスニングの言語活動を効果的に行うことができますようになります。また、DVDなどの生きた教材に触れることによって、英語の背景となる異文化に対する理解を深めることができます。

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction to the course
第2回	Unit 1 Japan: Unusual Rental Universe– You Can Even Rent a Family
第3回	Unit 1 Japan: Unusual Rental Universe– You Can Even Rent a Family
第4回	Unit 2 Is Coffee the Secret ti a Longer Life?
第5回	Unit 2 Is Coffee the Secret ti a Longer Life?
第6回	Unit 3 Lost in Translation: How China is Cracking Down on Poor English Translations
第7回	Unit 3 Lost in Translation: How China is Cracking Down on Poor English Translations
第8回	Unit 4 Lack of Sleep Costs Americans Billions of Dollars Each Year
第9回	Unit 4 Lack of Sleep Costs Americans Billions of Dollars Each Year
第10回	Unit 5 Your Smartphone is Making You a Workplace Slacker
第11回	Unit 5 Your Smartphone is Making You a Workplace Slacker
第12回	Unit 6 Do Happy People Live Long?
第13回	Unit 6 Do Happy People Live Long?
第14回	Review
第15回	Supplementary Study
第16回	Unit 7 Selling Charity
第17回	Unit 7 & 8 The Power of Music: Using Music to Help Unlock Alzheimer’s Patients’ Memories
第18回	Unit 8 The Power of Music: Using Music to Help Unlock Alzheimer’s Patients’ Memories
第19回	Unit 9 A Stitch in Time: Teen Turns Thrift Store Finds into Trendy Clothing for Homeless
第20回	Unit 9 &10 How Microfibers in Clothes are Polluting Our Oceans
第21回	Unit 10 How Microfibers in Clothes are Polluting Our Oceans
第22回	Unit 11 True Meaning of Christmas Found in Family’s Magical Reunion
第23回	Unit 11 & 12 The Joy of Cleaning: The Life-Changing Magic of Tidying Up
第24回	Unit 12 The joy of Cleaning: The Life-Changing Magic of Tidying Up
第25回	Unit 13 High Schooler’s “Sit With Us” App Tackles Lunchtime Bullying
第26回	Unit 13 & 14 Japan Battles Population Decline with Robots
第27回	Unit 14 Japan Battles Population Decline with Robots
第28回	Unit 15 Please Come In.: Brick-and-Mortar Stores Looking for New Ways to Lure Customers
第29回	Review
第30回	Supplementary Study

授業方法

演習形式

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

授業前に教科書の該当箇所を読み、理解が難しい箇所や質問事項を明確にしておくこと。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):20%(出席・発表などの授業態度) 第2学期(学年末試験):40% 第1学期(学期末試験):40% 2回の定期試験の結果及び出席・発表などの授業参加の評価を総合的に判断します。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

試験や課題など、授業期間中に課されるものに関しては、授業内で解説を行います。

教科書

CBS NewsBreak 4,Nobuhiro Kumai,SEIBIDO,2019,9784791971862

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100119	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)済 I B		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	岡田 聡宏		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 1時限 中央ー504		

授業概要

コンピュータを有効に活用しながら、毎回全員が学習に参加することによって、英語の読解力向上を目指します。教科書には、イギリス人の国民性やイギリスの天気、ロンドンバスやジェームズ・ボンド、英語のイディオムやシェイクスピアの表現など多彩なテーマを扱った <i>Realise Britain</i> を使用します。解説の際には、必要に応じて文法や構造などについても詳しく説明したいと考えています。また、時間に余裕があれば、映画やテレビ番組などを利用して、リスニングの練習も行いたいと思います。

到達目標

文法と構造を理解した上で、英語を早く正確に読む力を身に着けることを目指します。

授業内容

実施回	内容
第1回	授業に関する説明
第2回	1 A Fortunate Accident (イギリス人はアンフレンドリー？) 1
第3回	1 A Fortunate Accident (イギリス人はアンフレンドリー？) 2
第4回	1 A Fortunate Accident (イギリス人はアンフレンドリー？) 3
第5回	1 A Fortunate Accident (イギリス人はアンフレンドリー？) 4
第6回	2 Britain’s Best Ride (2階建てバスから見たロンドン) 1
第7回	2 Britain’s Best Ride (2階建てバスから見たロンドン) 2
第8回	2 Britain’s Best Ride (2階建てバスから見たロンドン) 3
第9回	3 The Meaning of Bond (007はイギリスの象徴？) 1
第10回	3 The Meaning of Bond (007はイギリスの象徴？) 2
第11回	3 The Meaning of Bond (007はイギリスの象徴？) 3
第12回	4 The Changing High Street (イギリス人の街に時代の波) 1
第13回	4 The Changing High Street (イギリス人の街に時代の波) 2
第14回	理解度の確認
第15回	予備日
第16回	4 The Changing High Street (イギリス人の街に時代の波) 3
第17回	5 Mild and Cloudy with a Chance of Rain (イギリス人の大好きな話題) 1
第18回	5 Mild and Cloudy with a Chance of Rain (イギリス人の大好きな話題) 2
第19回	5 Mild and Cloudy with a Chance of Rain (イギリス人の大好きな話題) 3
第20回	6 Expressive Expressions (イディオムは愉快だ) 1
第21回	6 Expressive Expressions (イディオムは愉快だ) 2
第22回	6 Expressive Expressions (イディオムは愉快だ) 3
第23回	7 A Woman of Some Importance (エリザベス女王が人気なわけ) 1
第24回	7 A Woman of Some Importance (エリザベス女王が人気なわけ) 2
第25回	7 A Woman of Some Importance (エリザベス女王が人気なわけ) 3
第26回	8 Shakespeare Lives On (シェイクスピアはことばの天才) 1
第27回	8 Shakespeare Lives On (シェイクスピアはことばの天才) 2
第28回	8 Shakespeare Lives On (シェイクスピアはことばの天才) 3
第29回	理解度の確認
第30回	予備日

授業計画コメント

毎回、必ず各自が予習をして授業に出席してください。

授業方法

1、コンピュータを用いて、各自が制限時間内に本文の解釈を入力する 2、ファイルを提出する 3、提出ファイルの中から模範答案を選び、文法や構造について解説する 4、解説をもとに間違えた個所を確認し、修正する(授業時間内に確認・修正が終わらない場合には、宿題として必ずやっておく)

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

予め教科書を読み、分からないところ(単語、文法、慣用表現など)は辞書などでしっかりと調べ、ある程度理解した上で授業に出席してください。予習を前提に授業を進めますので、十分に準備をした上で授業に出席してください。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

欠席や遅刻をしないように注意してください(欠席や遅刻をすると、課題を提出することができなくなったり、時間が間に合わなくなったりすることにもつながります)。授業では、課題(提出ファイルの内容)を通して、予習がしっかりとできているかを確認します。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

毎回、模範答案を使いながら、本文について詳しく解説を行います。また、解説の内容をまとめたファイルも配布します。第1学期の試験は返却し、解説も行います。

教科書

〈i〉Realise Britain〈/i〉,Colin Joyce and Yasushi Mano,KINSEIDO,1st Edition,2014,9784764739826

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100120	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)済 I C		
副題	ニュースと多読で英語力養成		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	矢向 寛子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 2時限 西2－403		

授業概要

アメリカCBS放送のニュースを教材として用い、実用的な英語力を身に付けながら、現在世界で話題となっている社会問題を知り、それについて自ら考え意見を述べる力を付けることを目的とします。また、リーディング力の強化として多読(定期的に読書記録の提出を求める)を課し、授業内外で英語の4技能をバランスよく向上させることを目指します。

到達目標

- ・英語で伝えられるニュースを視聴し内容を理解できるようになる。
- ・世界の社会問題について考え、自らの意見を英語で述べることができるようになる。
- ・辞書を引かずに、要点をつかみながら、日本語に訳すことなく英語のまま理解して英文を速く読むことができるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス・多読レベルチェック
第2回	Unit 2 Is Coffee the Secret to a Longer Life? (1) リスニング演習・大意把握
第3回	Unit 2 Is Coffee the Secret to a Longer Life? (2) スクリプト精読・口頭練習
第4回	多読ディスカッション(1)
第5回	Unit 3 Lost in Translation: How China is Cracking Down on Poor English Translations (1) リスニング演習・大意把握
第6回	Unit 3 Lost in Translation: How China is Cracking Down on Poor English Translations (2) スクリプト精読・口頭練習
第7回	TOEIC演習①
第8回	多読ディスカッション(2)
第9回	Unit 5 Your Smartphone is Making You a Workplace Slacker (1) リスニング演習・大意把握
第10回	Unit 5 Your Smartphone is Making You a Workplace Slacker (2) スクリプト精読・口頭練習
第11回	TOEIC演習②
第12回	多読ディスカッション(3)
第13回	多読プレゼンテーション
第14回	理解度の確認
第15回	振り返り
第16回	多読ディスカッション(4)
第17回	Unit 8 The Power of Music: Using Music to Help Unlock Alzheimer's Patients' Memories (1) リスニング演習・大意把握
第18回	Unit 8 The Power of Music: Using Music to Help Unlock Alzheimer's Patients' Memories (2) スクリプト精読・口頭練習
第19回	TOEIC演習③
第20回	多読ディスカッション(5)
第21回	Unit 10 How Microfibers in Clothes are Polluting Our Oceans (1) リスニング演習・大意把握
第22回	Unit 10 How Microfibers in Clothes are Polluting Our Oceans (2) スクリプト精読・口頭練習
第23回	多読ディスカッション(6)
第24回	Unit 12 The Joy of Cleaning: The Life-Changing Magic of Tidying Up (1) リスニング演習・大意把握
第25回	Unit 12 The Joy of Cleaning: The Life-Changing Magic of Tidying Up (2) スクリプト精読・口頭練習
第26回	TOEIC演習④
第27回	多読ディスカッション(7)
第28回	多読プレゼンテーション
第29回	理解度の確認
第30回	振り返り

授業計画コメント

上記の進捗はあくまでも目安であり、受講者の習熟度や関心に応じて適宜変更する可能性がある。

授業方法

授業は演習形式で、ペアワークやグループワークを多く含めます。
テキストについては、語彙の確認、ニュース映像の視聴、ディクテーション、内容確認の後、ニューススクリプトの音読練習とシャドーウイングを徹底的に行いリスニング力の強化を図ります。ニューススクリプトをチャンク(意味のまとまり)ごとに、和訳・英訳する練習を毎回行い、英語の語順のまま効率よく内容を理解する習慣を身に付けます。また効果的な意見の述べ方について学び、それぞれのトピックに対して自分の意見を発信する練習も行います。
多読については、月1回のペースで読書記録を提出してもらいます。提出日には、グループごとに各自の読んできた本についてディスカッションする時間をとります。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

- ・教科書の指定されたExerciseを解いておく。(約30分)
- ・各Unitに入る前に配布されるVocabulary Listの語句を覚えておく。(約30分)
- ・ニューススクリプトをチャンク(意味のまとまり)ごとに区切ったプリントの対訳を完成させる。(約1時間)
- ・外国語自習室で自分の英語レベルに合った本を借りて読み、読書記録をつける。(月に2-3万語読むことを目標とすること。)(毎日約1時間)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート	20 %	多読記録
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	全授業数の1/3以上の欠席があると単位を認定しません。
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

- ・テストの答えは返却し、授業内で解説を行う。
- ・提出物については、添削しコメントを付与の上返却する。

教科書

CBS NewsBreak 4,Nobuhiro Kumai / Stephen Timson,成美堂,2019,9784791971862

教科書コメント

その他、適宜プリント教材を配布する。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100121	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)済 I D		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	小杉 弥生		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 2時限 中央－503		

授業概要

社会問題・時事問題・異文化理解などのトピックを扱う英文を読みながら、実際に英語が使えるようになることを目標に、学習者の積極的な参加によるActive Learningを通して、大学の授業や学術研究に必要な英語のReading力・文法力・語彙力の増強を図ることを中心に、Speaking・Listening・Writingの基礎力向上も図る。

到達目標

1. 英文構成の基礎となる英語論理展開法に基づき、ParagraphやEssayの構成を理解し、Main Idea(主題)の把握やSummary(要約)の作成ができるようになる。2. 英語を日本語に一語一語訳すのではなく、内容把握をしたうえで、Critical Thinkingをしながら英文を読むことができるようになる。3. 読んだトピックについて、重要な英語表現を実際に使えるように、英文の音読・Shadowingができるようになる。4. 英単語の意味を十分理解し、英語表現の適切な使い方を確認するための辞書の使い方を習得する。5. 客観的に自分の意見を発言するために、資料検索などを踏まえたうえで、Presentationができるようになる。6. 身近なニュースや小説などを毎日英文で触れる習慣づけができるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	①Introduction ②Academic English ③Dictionaries and References
第2回	①English Logic ②English Usage ③How to make English presentations
第3回	①English Logic ②English Writing Guidelines ③Plagiarism & Citation ④Unit 1-Comprehension(理解)1
第4回	①English Logic ②English Usage ③Unit 1-Comprehension(理解)2
第5回	①English Logic ②English Usage ③Unit 1-Preparation for Production(展開準備)
第6回	①Unit 1-Production(展開)
第7回	①English Logic ②English Usage ③Unit 2-Comprehension(理解)
第8回	①English Logic ②English Usage ③Unit 2-Preparation for Production(展開準備)
第9回	①Unit 2-Production(展開)
第10回	①English Logic ②English Usage ③Unit 4-Comprehension(理解)
第11回	①English Logic ②English Usage ③Unit 4-Preparation for Production(展開準備)
第12回	①Unit 4-Production(展開)
第13回	①理解度の確認
第14回	①まとめ・総括
第15回	①振り返り
第16回	①Review: English Logic, English Usage, English Writing Guidelines ②1-min Speech
第17回	①English Logic ②English Usage ③Unit 5-Comprehension(理解)
第18回	①English Logic ②English Usage ③Unit 5-Preparation for Production(展開準備)
第19回	①Unit 5-Production(展開)
第20回	①English Logic ②English Usage ③Unit 6-Comprehension(理解)
第21回	①English Logic ②English Usage ③Unit 6-Preparation for Production(展開準備)
第22回	①Unit 6-Production(展開)
第23回	①English Logic ②English Usage ③Unit 8-Comprehension(理解)
第24回	①English Logic ②English Usage ③Unit 8-Preparation for Production(展開準備)
第25回	①Unit 8-Production(展開)1
第26回	①Unit 8-Production(展開)2
第27回	①Unit 8-Production(展開)3 ②English Logic ③English Usage
第28回	①理解度の確認
第29回	①まとめ・総括
第30回	①振り返り

授業計画コメント

クラスの進行具合に合わせて授業計画を調整することがある。

授業方法

学生一人ひとりが積極的に授業参加するActive Learningを通して、Task-based(問題解決型)の様々な課題に取り組むために、各自で準備したうえで、グループワークやペアワークにより、協力しあう力も養成しながら学習する。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

1. Comprehension(理解)の準備: 1) 配布プリントの予習・復習 2) 教科書の予習・復習: ①日本語訳するのではなく、何が書かれているのか内容を理解する。②単語は日本語の意味だけ調べるのではなく、英英辞書の意味・発音(第一アクセント)・例文なども調べてノートを作成し、実際に使えるようにする。③練習問題は英語で答えられるように準備する。わからないところは、授業時に質問できるようにする。④音声を聴きながら音読練習・Shadowing練習をして英語のリズムが身につくように反復練習する。⑤オンラインワー

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート	25 %	授業内課題・授業外課題すべてを含む
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	25 %	準備学習・Peer Check・音読・Presentationを含む
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

1. 上記成績評価対象項目を総合的に評価する。2. 以下の点に着目してその到達度により成績を評価する。①英文構成の基礎となる英語論理展開法に基づき、ParagraphやEssayの構成を理解し、Main Idea(主題)の把握やSummary(要約)の作成ができる。②英語を日本語に一語一語訳すのではなく、内容把握をしたうえで、Critical Thinkingをしながら英文を読むことができる。③読んだトピックについて、重要な英語表現を実際に使えるように、英文の音読・Shadowingができる。④英単語の意味を十分理解し、英語表現の適切な使い方を確認するための辞書の使い方を習得する。⑤客観的に自分の意見を発言するために、資料検索などを踏まえたうえで、Presentationができる。⑥身近なニュースや小説などを毎日英文で触れる習慣づけができる。3. クラスの性質上、原則として、欠席・遅刻は認めない。なお、欠席・遅刻のために授業内作業ができない場合や宿題が提出できない場合は、それを補う課題を提出しないと減点になる。4. 授業内課題と授業外課題のすべての発表と提出物、並びに定期試験受験は単位修得必須条件になる。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

1. 提出物はコメントをつけて返却し、修正の必要な部分は直して再提出してもらう。2. Presentationなどは授業内でフィードバックする。

教科書

PRISM READING 2,Lida Baker and Carolyn Westbrook,Cambridge University Press,2018,9781108622004

参考文献コメント

授業時、英語辞書・参考書について実例を用いて紹介する。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100122	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)済 I E		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	志村 美加		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 3時限 西1－210		

授業概要

様々なテーマの英文を読みながら、リーディング力とリスニング力、語彙力の強化をはかる。異文化理解、生物、環境問題、芸術等のテーマを通し、リーディング力の基礎となる語彙力、文構造を見抜く力、テキストの構成から全体の大意と詳細を読み取る力を伸ばすことを目標とする。学んだ語彙は聞いたときにも認識できるように音声の確認も行う。また、プレゼンテーションの基礎を押さえたうえで、小グループでのプレゼンテーションも行う。

到達目標

すべての未知の語彙を辞書で調べることなく、読み進めながら要点を把握できるようになることを目標とする。そのためにはどれが重要な単語であるのかを推測し、辞書をひくスキルが重要となる。

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction
第2回	Unit 1: Cross-Cultural Understanding (1)
第3回	Unit 1: Cross-Cultural Understanding (2)
第4回	Unit 2: Foods (1)
第5回	Unit 2: Foods (2)
第6回	Unit 4: Sports (1)
第7回	Unit 4: Sports (2)
第8回	Unit 5: Fashion (1)
第9回	Unit 5: Fashion (2)
第10回	Unit 6: Living Things (1)
第11回	Unit 6: Living Things (2)
第12回	Unit 7: Art (1)
第13回	Unit 7: Art (2)
第14回	まとめ
第15回	到達度確認
第16回	Unit 8: Global Issues (1)
第17回	Unit 8: Global Issues (2)
第18回	Unit 9: Japanese Culture (1)
第19回	Unit 9: Japanese Culture (2)
第20回	Unit 10: Human Rights (1)
第21回	Unit 10: Human Rights (2)
第22回	Unit 13: Economy & Industry (1)
第23回	Unit 13: Economy & Industry (2)
第24回	Unit 14: Legal Issues (1)
第25回	Unit 14: Legal Issues (2)
第26回	Unit 14: Legal Issues (3)
第27回	Unit 15: Science & Technology (1)
第28回	Unit 15: Science & Technology (2)
第29回	まとめ
第30回	到達度確認

授業方法

小グループで確認しながら読み進める。授業計画は変更されることがあるため、確認のこと。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

授業の最後に、次回の授業のために予習が必要な具体的な個所を指示する。必ず該当箇所を読み、課題に取り組んだうえで授業

に参加すること(約1時間)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	35 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	グループプレゼンテーションを含む
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

出席(2/3以上の出席が求められる。遅刻にも注意すること)、授業への参加度(予習を含む)、第1学期・第2学期の期末試験、小テスト、プレゼンテーション、提出物等を総合的に判断し、評価を行う。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

提出物の種類により、コメントの付与の上返却、あるいはグループへのコメントを行う。

教科書

AMBITIONS -Intermediate-,VELC研究会教材開発グループ,金星堂

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100123	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)済 I F		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	高谷 伴江		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 4時限 西1－304		

授業概要

日常的な話題を取り上げた英語ニュースを教材に、サマリー・ディクテーション・シャドーイング等の様々なアクティビティを通して、リーディング及びリスニング技能に必要な英語表現や様々な音声変化、リズムやイントネーションやアクセントなどの英語音声の特徴を学びます。

到達目標

ニュース英語特有の語彙や慣用表現に慣れて、英語音声の理論的な仕組み、基本的な語彙や文法の言語要素に関する知識をもとに、リーディングやリスニングの言語活動を効果的に行うことができますようになります。また、DVDなどの生きた教材に触れることによって、英語の背景となる異文化に対する理解を深めることができます。

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction to the course
第2回	Unit 1 Japan: Unusual Rental Universe– You Can Even Rent a Family
第3回	Unit 1 Japan: Unusual Rental Universe– You Can Even Rent a Family
第4回	Unit 2 Is Coffee the Secret ti a Longer Life?
第5回	Unit 2 Is Coffee the Secret ti a Longer Life?
第6回	Unit 3 Lost in Translation: How China is Cracking Down on Poor English Translations
第7回	Unit 3 Lost in Translation: How China is Cracking Down on Poor English Translations
第8回	Unit 4 Lack of Sleep Costs Americans Billions of Dollars Each Year
第9回	Unit 4 Lack of Sleep Costs Americans Billions of Dollars Each Year
第10回	Unit 5 Your Smartphone is Making You a Workplace Slacker
第11回	Unit 5 Your Smartphone is Making You a Workplace Slacker
第12回	Unit 6 Do Happy People Live Long?
第13回	Unit 6 Do Happy People Live Long?
第14回	Review
第15回	Supplementary Study
第16回	Unit 7 Selling Charity
第17回	Unit 7 & 8 The Power of Music: Using Music to Help Unlock Alzheimer’s Patients’ Memories
第18回	Unit 8 The Power of Music: Using Music to Help Unlock Alzheimer’s Patients’ Memories
第19回	Unit 9 A Stitch in Time: Teen Turns Thrift Store Finds into Trendy Clothing for Homeless
第20回	Unit 9 &10 How Microfibers in Clothes are Polluting Our Oceans
第21回	Unit 10 How Microfibers in Clothes are Polluting Our Oceans
第22回	Unit 11 True Meaning of Christmas Found in Family’s Magical Reunion
第23回	Unit 11 & 12 The Joy of Cleaning: The Life-Changing Magic of Tidying Up
第24回	Unit 12 The joy of Cleaning: The Life-Changing Magic of Tidying Up
第25回	Unit 13 High Schooler’s ”Sit With Us” App Tackles Lunchtime Bullying
第26回	Unit 13 & 14 Japan Battles Population Decline with Robots
第27回	Unit 14 Japan Battles Population Decline with Robots
第28回	Unit 15 Please Come In.: Brick-and-Mortar Stores Looking for New Ways to Lure Customers
第29回	Review
第30回	Supplementary Study

授業方法

演習形式

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

授業前に教科書の該当箇所を読み、理解が難しい箇所や質問事項を明確にしておくこと。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):20%(出席・発表などの授業態度) 第2学期(学年末試験):40% 第1学期(学期末試験):40% 2回の定期試験の結果及び出席・発表などの授業参加の評価を総合的に判断します。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

試験や課題など、授業期間中に課されるものに関しては、授業内で解説を行います。

教科書

CBS NewsBreak 4,Nobuhiro Kumai,SEIBIDO,2019,9784791971862

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100124	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)済 I G		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	小杉 弥生		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 2時限 中央－504		

授業概要

社会問題・時事問題・異文化理解などのトピックを扱う英文を読みながら、実際に英語が使えるようになることを目標に、学習者の積極的な参加によるActive Learningを通して、大学の授業や学術研究に必要な英語のReading力・文法力・語彙力の増強を図ることを中心に、Speaking・Listening・Writingの基礎力向上も図る。

到達目標

1. 英文構成の基礎となる英語論理展開法に基づき、ParagraphやEssayの構成を理解し、Main Idea(主題)の把握やSummary(要約)の作成ができるようになる。2. 英語を日本語に一語一語訳すのではなく、内容把握をしたうえで、Critical Thinkingをしながら英文を読むことができるようになる。3. 読んだトピックについて、重要な英語表現を実際に使えるように、英文の音読・Shadowingができるようになる。4. 英単語の意味を十分理解し、英語表現の適切な使い方を確認するための辞書の使い方を習得する。5. 客観的に自分の意見を発言するために、資料検索などを踏まえたうえで、Presentationができるようになる。6. 身近なニュースや小説などを毎日英文で触れる習慣づけができるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	①Introduction ②Academic English ③Dictionaries and References
第2回	①English Logic ②English Usage ③How to make English presentations
第3回	①English Logic ②English Writing Guidelines ③Plagiarism & Citation ④Unit 1-Comprehension(理解)1
第4回	①English Logic ②English Usage ③Unit 1-Comprehension(理解)2
第5回	①English Logic ②English Usage ③Unit 1-Preparation for Production(展開準備)
第6回	①Unit 1-Production(展開)
第7回	①English Logic ②English Usage ③Unit 2-Comprehension(理解)
第8回	①English Logic ②English Usage ③Unit 2-Preparation for Production(展開準備)
第9回	①Unit 2-Production(展開)
第10回	①English Logic ②English Usage ③Unit 4-Comprehension(理解)
第11回	①English Logic ②English Usage ③Unit 4-Preparation for Production(展開準備)
第12回	①Unit 4-Production(展開)
第13回	①理解度の確認
第14回	①まとめ・総括
第15回	①振り返り
第16回	①Review: English Logic, English Usage, English Writing Guidelines ②1-min Speech
第17回	①English Logic ②English Usage ③Unit 5-Comprehension(理解)
第18回	①English Logic ②English Usage ③Unit 5-Preparation for Production(展開準備)
第19回	①Unit 5-Production(展開)
第20回	①English Logic ②English Usage ③Unit 6-Comprehension(理解)
第21回	①English Logic ②English Usage ③Unit 6-Preparation for Production(展開準備)
第22回	①Unit 6-Production(展開)
第23回	①English Logic ②English Usage ③Unit 8-Comprehension(理解)
第24回	①English Logic ②English Usage ③Unit 8-Preparation for Production(展開準備)
第25回	①Unit 8-Production(展開)1
第26回	①Unit 8-Production(展開)2
第27回	①Unit 8-Production(展開)3 ②English Logic ③English Usage
第28回	①理解度の確認
第29回	①まとめ・総括
第30回	①振り返り

授業計画コメント

クラスの進行具合に合わせて授業計画を調整することがある。

授業方法

学生一人ひとりが積極的に授業参加するActive Learningを通して、Task-based(問題解決型)の様々な課題に取り組むために、各自で準備したうえで、グループワークやペアワークにより、協力しあう力も養成しながら学習する。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

1. Comprehension(理解)の準備: 1) 配布プリントの予習・復習 2) 教科書の予習・復習: ①日本語訳するのではなく、何が書かれているのか内容を理解する。②単語は日本語の意味だけ調べるのではなく、英英辞書の意味・発音(第一アクセント)・例文なども調べてノートを作成し、実際に使えるようにする。③練習問題は英語で答えられるように準備する。わからないところは、授業時に質問できるようにする。④音声を聴きながら音読練習・Shadowing練習をして英語のリズムが身につくように反復練習する。⑤オンラインワー

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート	25 %	授業内課題・授業外課題すべてを含む
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	25 %	準備学習・Peer Check・音読・Presentationを含む
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

1. 上記成績評価対象項目を総合的に評価する。2. 以下の点に着目してその到達度により成績を評価する。①英文構成の基礎となる英語論理展開法に基づき、ParagraphやEssayの構成を理解し、Main Idea(主題)の把握やSummary(要約)の作成ができる。②英語を日本語に一語一語訳すのではなく、内容把握をしたうえで、Critical Thinkingをしながら英文を読むことができる。③読んだトピックについて、重要な英語表現を実際に使えるように、英文の音読・Shadowingができる。④英単語の意味を十分理解し、英語表現の適切な使い方を確認するための辞書の使い方を習得する。⑤客観的に自分の意見を発言するために、資料検索などを踏まえたうえで、Presentationができる。⑥身近なニュースや小説などを毎日英文で触れる習慣づけができる。3. クラスの性質上、原則として、欠席・遅刻は認めない。なお、欠席・遅刻のために授業内作業ができない場合や宿題が提出できない場合は、それを補う課題を提出しないと減点になる。4. 授業内課題と授業外課題のすべての発表と提出物、並びに定期試験受験は単位修得必須条件になる。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

1. 提出物はコメントをつけて返却し、修正の必要な部分は直して再提出してもらう。2. Presentationなどは授業内でフィードバックする。

教科書

PRISM READING 2,Lida Baker and Carolyn Westbrook,Cambridge University Press,2018,9781108622004

参考文献コメント

授業時、英語辞書・参考書について実例を用いて紹介する。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100125	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)済 I H		
副題	ニュース英語を読む		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	三木 千絵		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 2時限 西1-208		

授業概要

DVD 教材とテキストを用いながら、ニュース英語を読む授業です。テキストを用いて英文を読むことが中心ですが、リスニング、ライティングも取り入れます。可能であればテキスト以外の新聞・雑誌の記事なども教材として扱います。なるべくたくさんの英文を読むことを目標とします。なお、問題演習の際グループ活動を適宜取り入れる場合があります。

到達目標

ニュース英語を読むことを通じ、社会で起こっている事例を把握・考察できるようになる。また、それぞれの事例についての英語表現を学び、自らも使いこなせるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス・自己紹介
第2回	Unit 2 リスニング 精読(1)
第3回	Unit 2 精読(2) 問題演習
第4回	Unit 3 リスニング 精読(1)
第5回	単語テスト(1) Unit 3 精読(2) 問題演習
第6回	Unit 4 リスニング 精読(1)
第7回	単語テスト(2) Unit 4 精読(2) 問題演習
第8回	テキスト以外の新聞あるいは雑誌など
第9回	単語テスト(3) Unit 5 リスニング 精読(1)
第10回	Unit 5 精読(2) 問題演習
第11回	Unit 6 リスニング 精読(1)
第12回	単語テスト(4) Unit 6 精読(2) 問題演習
第13回	単語テスト(5) 復習
第14回	理解度の確認
第15回	振り返り
第16回	第1学期テストの返却 他
第17回	Unit 9 リスニング 精読(1)
第18回	Unit 9 精読(2) 問題演習
第19回	Unit 10 リスニング 精読(1)
第20回	単語テスト(6) Unit 10 精読(2) 問題演習
第21回	テキスト以外の新聞あるいは雑誌など
第22回	Unit 11 リスニング 精読(1)
第23回	単語テスト(7) Unit 11 精読(2) 問題演習
第24回	Unit 12 リスニング 精読(1)
第25回	単語テスト(8) Unit 12 精読(2) 問題演習
第26回	Unit 13 リスニング 精読(1)
第27回	単語テスト(9) Unit 13 精読(2) 問題演習
第28回	復習 単語テスト(10)
第29回	理解度の確認
第30回	振り返り

授業計画コメント

授業計画はあくまでも予定であり、状況に応じて変更する場合があります。

授業方法

演習を含む講義が中心ですが、学習内容に応じてグループ学習やディスカッションも行います。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

事前にテキストの該当箇所の単語・語句の意味を調べておくこと。また、演習問題を解いておくことなど。単語テストの準備をすること。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):20%(授業に前向きに取り組んでいるか。)第1学期(学年末試験):30%(学習した内容が理解できているか。)第2学期(学期末試験):30%(学習した内容が理解できているか。)小テスト:20%(各Unitで学習した単語が習得できているか。)試験の成績はもちろんですが、出席状況や授業の発表内容・取り組みの様子、各単語テストの結果、課題提出の有無なども評価基準の対象とします。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

前期テスト及び単語テストの答案は返却し、授業内で解説を行います。

教科書

NHK Newslines 3,Tatsuroh Yamazaki, Stella M. Yamazaki,KINSEIDO,2020,9784764740952

教科書コメント

必要に応じてサブテキストを購入してもらうこともあります。その場合は必要と判断した時点で指示します。

参考文献コメント

開講時、あるいは必要と思われる場合に適宜指示する予定です。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

出席日数が足りない場合、単位は認められません。積極的に発言するなど、授業に前向きに取り組む意欲のある学生を歓迎します。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100126	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級) Ⅱ A		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	白須 康子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 2時限 西1－210		

授業概要

本コースでは毎週400語から500語程度の英文を速読し、概要が把握できているかどうかをチェックする内容理解の問題、本文の内容に関連したボキャブラリー・ビルディングを目的としたTOEIC形式の練習問題、およびナチュラル・スピードに近い英語で録音されたダイアログとトーク形式の短いレクチャーを聴いて内容の理解度をチェックするリスニング問題に取り組みます。教科書で扱われる内容は科学、芸術、娯楽、文化、環境問題など多岐にわたります。なお教科書で使われている英語は語彙、文法、文の構造の面でグレード別に編集されています。

到達目標

1. 長めの英文を速読して、概要を把握することができる。
2. TOEIC形式の読解問題やリスニングの聴解問題に慣れる。
3. 興味のあるトピックについて英語で自分の意見を述べることができる。

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Orientation
第2回	Unit 1: Millennials
第3回	Unit 2: Green Profits
第4回	Exercises
第5回	Unit 3: Well-loved Pets
第6回	Unit 4: Italy’s Fashion Kings
第7回	Exercises
第8回	Unit 5: Viral Marketing
第9回	Unit 6: TED Talks
第10回	Exercises
第11回	Unit 7: The Gosship Media
第12回	Unit 8: Replanting the World’s Forest
第13回	Exercises
第14回	Comprehension Check
第15回	IndependentResearch
第16回	Unit 9: Adventure Tourism
第17回	Unit 10: The Cannes Film Festival
第18回	Exercises
第19回	Unit 11: Giving Away Billions
第20回	Unit 12: Computer Actors
第21回	Exercises
第22回	Unit 13: New York City
第23回	Unit 14: Fresh Water: A Growing Crisis
第24回	Exercises
第25回	Unit 15: Exporting Culture
第26回	Unit 16: Aging Populations
第27回	Exercises
第28回	Course Review
第29回	Comprehension Check
第30回	Independent Research

授業方法

毎回の授業の予習が十分にしていることを前提に授業を進めます。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

目安となる予習時間は2時間です。テキストはすべて英語で書かれており、語彙の注も英英辞典形式で説明されているので、必要に応じて英和辞典で確認する必要があります。テキスト添付のCDも予習・復習時に活用してください。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	読解問題・リスニング
学年末試験(第2学期)	30 %	読解問題・リスニング
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	単語テスト・ディクテーション
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	授業参加態度
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

期末・学年末試験ではテキストの読解力と添付CDの聴解力をチェックするテストを行います。小テストは実施時期と範囲を予告しますので、基本的に満点が取れるテストです。平常点では毎回の授業に必要な準備がしっかりしてあるかどうか、および積極的に授業に参加しているかどうかをチェックします。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

前期末試験は夏休み明けに採点済みの答案を返却します。その時に、試験を含むすべての評価項目を合算して算出した前期末の中間点(50点満点)を表示します。小テストは実施した翌週に返却します。

教科書

Reading Pass 2: Reading Pass, Andrew E. Bennnett, 南雲堂, 第2, 2015, 9784523177753 C0082

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100127	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級) Ⅱ B		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	佐伯 泰樹		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 3時限 西2－306		

授業概要

世界のニュースを英語で聴き、読み、練習問題をこなすことにより、英語の四技能のレベルアップをはかる。あわせて、プリント教材によって英語の句読法、リダクション、プレゼンテーションの基礎を学び、学年末には全員に短い暗誦スピーチにチャレンジしてもらう。

到達目標

英語の四技能を向上させることができる。
 英語のリズム、イントネーション、リダクションの基礎を身につけることができる。
 英語による短いスピーチができるようになる。
 英語の句読法を身につけることができる。
 国内外のさまざまな話題にふれることで、視野を広げることができる。

授業内容

実施回	内容
第1回	授業概要の説明、辞書の紹介、英語の学習法に関するアドバイス、プリント教材の配布。
第2回	Unit 1、句読法 (punctuation)(1)
第3回	Unit 2、句読法 (punctuation)(2)
第4回	Unit 3、句読法 (punctuation)(3)
第5回	Unit 4、句読法(punctuation)復習小テスト
第6回	Unit 5、 Unit 5、語彙復習小テスト(1)
第7回	Unit 6
第8回	Unit 7
第9回	Unit 8
第10回	Unit 9、語彙復習小テスト(2)
第11回	Unit 10、リダクション(1)
第12回	Unit 11、リダクション(2)
第13回	Unit 12、リダクションン復習小テスト
第14回	Unit 13、語彙復習小テスト(3)
第15回	自主研究
第16回	Unit 14
第17回	Unit 15
第18回	Unit 16
第19回	Unit 17、語彙復習小テスト(4)
第20回	Unit 18
第21回	Unit 19、TOEFL形式reading小テスト
第22回	Unit 20
第23回	Unit 21、語彙復習小テスト(5)
第24回	Unit 22
第25回	Unit 23、プレゼンテーション基礎
第26回	Unit 24、暗誦スピーチ(1)
第27回	Unit 25
第28回	Unit 26、暗誦スピーチ(2)
第29回	語彙復習小テスト(6)、writng小テスト
第30回	自主研究

授業方法

年度末には各自が短い暗誦スピーチをおこなうこととする。なお、座席はこちらで指定する。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

- 1)事前に英英辞典を用いて未知の語句を調べ、文章の意味を考えておくこと。
- 2)授業で習った語彙を復習すること。
- 3)句読法、リダクションの復習をすること。
- 4)プレゼンテーションの基礎知識をもとに暗誦スピーチのための練習をすること。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート		
小テスト	90 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

小テストは語彙力、読解力、聴解力、スピーチは発音、リズム、イントネーション、暗記力が評価ポイントとなる。
平常点は出席と授業参加がポイントとなる。
語彙復習小テスト3回、TOEFL形式リーディング小テスト1回、句読法小テスト1回、リダクション小テスト1回を予定している。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

小テストは採点の上返却し、解説を加える。

教科書

ニュースメディアの英語 演習と解説2019年度版,高橋、伊藤、Powell,朝日出版社,2020,978-4-255-15654-8

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

学生との連絡はメールを用いる。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100128	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級) Ⅲ C		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	小杉 弥生		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 3時限 中央－503		

授業概要

社会問題・時事問題・異文化理解などのトピックを扱う英文を読みながら、実際に英語が使えるようになることを目標に、学習者の積極的な参加によるActive Learningを通して、大学の授業や学術研究に必要な英語のReading力・文法力・語彙力の増強を図ることを中心に、Speaking・Listening・Writingの基礎力向上も図る。

到達目標

1. 英文構成の基礎となる英語論理展開法に基づき、ParagraphやEssayの構成を理解し、Main Idea(主題)の把握やSummary(要約)の作成ができるようになる。2. 英語を日本語に一語一語訳すのではなく、内容把握をしたうえで、Critical Thinkingをしながら英文を読むことができるようになる。3. 読んだトピックについて、重要な英語表現を実際に使えるように、英文の音読・Shadowingができるようになる。4. 英単語の意味を十分理解し、英語表現の適切な使い方を確認するための辞書の使い方を習得する。5. 客観的に自分の意見を発言するために、資料検索などを踏まえたうえで、Presentationができるようになる。6. 身近なニュースや小説などを毎日英文で触れる習慣づけができるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	①Introduction ②Academic English ③Dictionaries and References
第2回	①English Logic ②English Usage ③Unit 1-Comprehension(理解)1
第3回	①English Logic ②English Writing Guidelines ③Plagiarism & Citation ④Unit 1-Comprehension(理解)2
第4回	①Unit 1-Production(展開)
第5回	①English Logic ②English Usage ③Unit 2-Comprehension(理解)
第6回	①Unit 2-Production(展開)
第7回	①English Logic ②English Usage ③Unit 3-Comprehension(理解)
第8回	①Unit 3-Production(展開)
第9回	①English Logic ②English Usage ③Unit 4-Comprehension(理解)
第10回	①Unit 4-Production(展開)
第11回	①English Logic ②English Usage ③Unit 5-Comprehension(理解)
第12回	①Unit 5-Production(展開) ②English Logic ③English Usage
第13回	①理解度の確認
第14回	①まとめ・総括
第15回	①振り返り
第16回	①Review: English Logic, English Usage, English Writing Guidelines ②How to make English presentations ③Unit 6-Comprehension(理解)
第17回	①Unit 6-Production(展開)
第18回	①English Logic ②English Usage ③Unit 8-Comprehension(理解)
第19回	①Unit 8-Production(展開)
第20回	①English Logic ②English Usage ③Unit 9-Comprehension(理解)
第21回	①Unit 9-Production(展開)
第22回	①English Logic ②English Usage ③Unit 10-Comprehension(理解)
第23回	①Unit 10-Production(展開)
第24回	①English Logic ②English Usage ③Unit 14-Comprehension(理解)
第25回	①English Logic ②English Usage ③Unit 14-Preparation for Production(展開準備)
第26回	①Unit 14-Production(展開)1
第27回	①Unit 14-Production(展開)2 ②English Logic ③English Usage
第28回	①理解度の確認
第29回	①まとめ・総括
第30回	①振り返り

授業計画コメント

クラスの進行具合に合わせて授業計画を調整することがある。

授業方法

学生一人ひとりが積極的に授業参加するActive Learningを通して、Task-based(問題解決型)の様々な課題に取り組むために、各自で準備したうえで、グループワークやペアワークにより、協力しあう力も養成しながら学習する。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

1. Comprehension(理解)の準備: 1) 配布プリントの予習・復習 2) 教科書の予習・復習: ①日本語訳するのではなく、何が書かれているのか内容を理解する。②単語は日本語の意味だけ調べるのではなく、英英辞書の意味・発音(第一アクセント)・例文なども調べてノートを作成し、実際に使えるようにする。③練習問題は英語で答えられるように準備する。わからないところは、授業時に質問できるようにする。④音声を聴きながら音読練習・Shadowing練習をして英語のリズムが身につくように反復練習する。 2. Prepa

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート	25 %	授業内課題・授業外課題すべてを含む
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	25 %	準備学習・Peer Check・音読・Presentationを含む
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

1. 上記成績評価対象項目を総合的に評価する。2. 以下の点に着目してその到達度により成績を評価する。①英文構成の基礎となる英語論理展開法に基づき、ParagraphやEssayの構成を理解し、Main Idea(主題)の把握やSummary(要約)の作成ができる。②英語を日本語に一語一語訳すのではなく、内容把握をしたうえで、Critical Thinkingをしながら英文を読むことができる。③読んだトピックについて、重要な英語表現を実際に使えるように、英文の音読・Shadowingができる。④英単語の意味を十分理解し、英語表現の適切な使い方を確認するための辞書の使い方を習得する。⑤客観的に自分の意見を発言するために、資料検索などを踏まえたうえで、Presentationができる。⑥身近なニュースや小説などを毎日英文で触れる習慣づけができる。3. クラスの性質上、原則として、欠席・遅刻は認めない。なお、欠席・遅刻のために授業内作業ができない場合や宿題が提出できない場合は、それを補う課題を提出しないと減点になる。4. 授業内課題と授業外課題のすべての発表と提出物、並びに定期試験受験は単位修得必須条件になる。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

1. 提出物はコメントをつけて返却し、修正の必要な部分は直して再提出してもらう。2. Presentationなどは授業内でフィードバックする。

教科書

Select Readings Second Edition Pre-Intermediate, Linda Lee & Erik Gundersen, Oxford University Press, 2011, 9780194332118

参考文献コメント

授業時、英語辞書・参考書について実例を用いて紹介する。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100129	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級) Ⅱ D		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	トレント 信子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 3時限 西1－108		

授業概要

テキストは比較的読み易いものです。トピックは「将来日本で起こるかもしれない社会事象」です。今進行中の現象を観察すると「こんなことになるかもしれない」という興味深い内容です。例えば近い将来には現金は全く存在しなくなったり、食肉がなくなりハンバーガーも植物ベースになり、海外旅行にパスポートは不必要になるかもしれません。私たちのクリティカルな思考が刺激されることでしょう。クラスの流れは(1)テキストから基本的な情報、語彙、を学び、(2)それに付随して新聞、ニュース雑誌などから同じ話題の「現在の状況」について記事を選び、クラスでグループごとに学生主導で読み意見の交換を行います。目的を持って読み、情報を分析し、自分の考えをまとめる習慣を身につけましょう。トピックについて客観的に理解し英語で発表できる力を養っていきます。テキストは各トピックの英語表現、語彙、及びトピックについての基礎知識を提供するために選びましたが文章や語彙は比較的やさしいものです。各トピックについて講師、学生が選んだ関連アーティクルがクラス活動の中心となります

到達目標

様々な異なるレベルの英語の資料を読解できる、それに基づいてトピックについて自分の考えを英語で発表できる、グループ内、クラス内でのディスカッションに積極的に楽しく参加出来る習慣をつけることが目標です。

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Introduction
第2回	News 1: Cash loses out to electronic money: Vocabulary, Analysis
第3回	News 1: Comprehension questions, grammar, listening
第4回	News 2: Japanime overtakes Disneyland as world's most popular theme park: Vocabulary, Analysis
第5回	News 2: Comprehension question, grammar, listening
第6回	News 1, 2: Students' article teaching and discussion
第7回	News 3: Japan's unemployment hits 30% as AI advances: Vocabulary, Analysis
第8回	News 3: Comprehension questions, grammar, listening
第9回	News 4: Burger McMoss sells its last hamburger made of real beef: Vocabulary, Analysis
第10回	News 4: Comprehension questions, grammar, listening
第11回	News 3, 4: Students' teaching and discussion
第12回	News 5: Shinkansen takes its last passenger: Vocabulary, Analysis
第13回	News 5: Comprehension questions, grammar, listening
第14回	理解度の確認
第15回	到達度の確認
第16回	Course orientation, review for the first semester
第17回	News 6: English removed from the Center Test: Vocabulary, Analysis
第18回	News 6: Comprehension questions, grammar, listening
第19回	News 7: Passports no longer required for international travel: Vocabulary, Analysis
第20回	News 7: Comprehension questions, grammar, listening
第21回	News 6, 7: Students' article teaching and discussion
第22回	News 8: Eleven Mart reintroduces human staff: Vocabulary, Analysis
第23回	News 8: Comprehension questions, grammar, listening
第24回	News 9: Japanese are the first humans to set foot on Mars: Vocabulary, Analysis
第25回	News 9: Comprehension questions, grammar, listening
第26回	News 8, 9: Students' article teaching and discussion
第27回	News 11: Japan's population no longer declining: Vocabulary, Analysis
第28回	News 11: Comprehension questions, grammar, listening
第29回	理解度の確認
第30回	到達度の確認

授業方法

各章について2回クラスを行います。一回目がテキストの理解と論点についてのディスカッションで問題提起、二回目はリスニングも含む言語学習で、二つのNewsを終わったところで関連トピックについて選んだ英文articlesの読解、ディスカッションを学生中心に行い

ます。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

教材の予習ができていることを前提に授業を行いますのでよろしくお願いいたします。グループワークはクラス外でも協議が必要になりますのでご協力お願いいたします。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート	10 %	
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)	10 %	Reading article presentation

成績評価コメント

試験は各学期のクラス活動の全体の内容(教科書のreading, 個別のreading article, 発表の内容)を理解しているかの評価が中心です。小テストは語彙を中心に授業で網羅した内容理解を各章が終わった次の週に短いクイズ形式で簡単に行います。Presentationはクラスにグループで協力して学習した内容をシェアする形で、準備ができているか、クラスに伝わる分かりやすいプレゼンテーションの形式に沿っているかなどが評価の中心になります。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

期末テスト、各unitの小テストについてはクラス内で正答確認、グループ発表については各発表者の感想文にコメントをいたします。各章ごとにトピックについてのreflection writingを書いていただきますがコメントと提案をして返却いたします。またいくつかの興味深いご意見をクラスで取り上げてクラス討論のトピックとします。

教科書

Future Times: News Reports from Japan's Nest Generation, Paul Stapleton, Junko Uemura, National Geographic, 2020, 978-4-86312-367-0

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

毎週の出席を期待しています。一回目のクラスでシラバスを配布いたします。そこに講師のメールアドレスが記載されていますので常時連絡可能です。またG-portからクラスにご連絡することがあります。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100130	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級) Ⅲ E		
副題	ミュージカル『ウエスト・サイド・ストーリー』を楽しむ		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	荒木 純子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 1時限 中央－501		

授業概要

ブロードウェイ・ミュージカル『ウエスト・サイド・ストーリー』にかんするさまざまな英文を正確に読み、物語の内容と背景、舞台となったニューヨークの歴史的状況を理解し、ミュージカル版と映画版の製作にかかわる問題を検討する。
第1学期は基本的にテキストと映画に沿って、ミュージカル全般や作品についての基礎知識を得る。
第2学期は原作(シェイクスピア『ロミオとジュリエット』)や、小説版テキスト、作品にかんする批評、製作にかかわる諸問題にかんする論文などを読み、実際に一部を演じてみて、最終的には口頭で作品にかんする論考を発表する。

到達目標

原作及び批評など、一次資料二次資料ともに『ウエスト・サイド・ストーリー』にかかわる英文を読むことにより、物語を深く理解し、舞台となった1950年代ニューヨークの状況についても理解する。その上で、作品にたいする自分の考えをまとめて口頭で発表する。また、作品の一部を実際に演じる。

授業内容

実施回	内容
第1回	イントロダクション
第2回	テキスト:ミュージカルの基礎知識
第3回	テキスト:イントロダクション
第4回	テキスト:イントロダクション続き
第5回	テキスト:ユニット1『ウエスト・サイド・ストーリー』
第6回	テキスト:ユニット1『ウエスト・サイド・ストーリー』続き
第7回	テキスト:ユニット2『ウエスト・サイド・ストーリー』
第8回	テキスト:ユニット2『ウエスト・サイド・ストーリー』続き
第9回	テキスト:『屋根の上のバイオリン弾き』
第10回	テキスト:『コーラスライン』
第11回	テキスト:『エヴィータ』
第12回	テキスト:『キャッツ』
第13回	テキスト:『レ・ミゼラブル』
第14回	まとめ
第15回	理解度の確認
第16回	後半イントロダクション、夏休みのまとめ
第17回	テキスト:Unit13『ライオン・キング』
第18回	テキスト:Unit14『ライオン・キング』
第19回	ステイーヴン・ソンドハイム『ウエスト・サイド・ストーリー』の歌詞
第20回	シェイクスピア『ロミオとジュリエット』
第21回	『ロミオとジュリエット』実演
第22回	レナード・バーンスタイン『ウエスト・サイド・ストーリー』の音楽
第23回	ニューヨークの都市開発と移民
第24回	ニューヨークの芸術文化と冷戦
第25回	マイケル・ジャクソン「ビート・イット」
第26回	ジェローム・ロビンス『ウエスト・サイド・ストーリー』のダンス
第27回	ガース・ファーガン『ライオン・キング』のダンス
第28回	『ウエスト・サイド・ストーリー』論発表
第29回	まとめ
第30回	理解度の確認

授業計画コメント

受講者の状況を見て、進め方を調整する予定

授業方法

毎回、ワークシート提出あり、グループでのディスカッション(できれば英語)を通じて議論を深める。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

毎回、英文をあらかじめ読み、グループでのディスカッションのための内容を考えてくる必要があります。目安は60分。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート	10 %	(口頭発表の原稿)
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

毎週のワークシートは翌週返却する。口頭発表のテーマにかんする助言はオフィスアワー等に行う。

教科書

The Spirit of Broadway, The Spirit of America, Philip Zitowitz, Eihosha, 2000, 978-4-169-16048-4

教科書コメント

ほかに、批評などはプリントを配布します。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

実際の『ウエスト・サイド・ストーリー』の舞台を観たことがある人を大歓迎します。観たことがない人は、映画版をあらかじめ観ておくことを強くお勧めします。さらに、一年を通じてご自分で何度も観ていただくことになるでしょう。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100131	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級) Ⅲ F		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	志村 美加		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 2時限 西1－303		

授業概要

様々なテーマの英文を読みながら、リーディング力とリスニング力、語彙力の強化をはかる。異文化理解、生物、環境問題、芸術等のテーマを通し、リーディング力の基礎となる語彙力、文構造を見抜く力、テキストの構成から全体の大意と詳細を読み取る力を伸ばすことを目標とする。学んだ語彙は聞いたときにも認識できるように音声の確認も行う。また、プレゼンテーションの基礎を押さえたうえで、小グループでのプレゼンテーションも行う。

到達目標

すべての未知の語彙を辞書で調べることなく、読み進めながら要点を把握できるようになることを目標とする。そのためにはどれが重要な単語であるのかを推測し、辞書をひくスキルが重要となる。

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction
第2回	Unit 1: Cross-Cultural Understanding (1)
第3回	Unit 1: Cross-Cultural Understanding (2)
第4回	Unit 2: Foods (1)
第5回	Unit 2: Foods (2)
第6回	Unit 4: Sports (1)
第7回	Unit 4: Sports (2)
第8回	Unit 5: Fashion (1)
第9回	Unit 5: Fashion (2)
第10回	Unit 6: Living Things (1)
第11回	Unit 6: Living Things (2)
第12回	Unit 7: Art (1)
第13回	Unit 7: Art (2)
第14回	まとめ
第15回	到達度確認
第16回	Unit 8: Global Issues (1)
第17回	Unit 8: Global Issues (2)
第18回	Unit 9: Japanese Culture (1)
第19回	Unit 9: Japanese Culture (2)
第20回	Unit 10: Human Rights (1)
第21回	Unit 10: Human Rights (2)
第22回	Unit 13: Economy & Industry (1)
第23回	Unit 13: Economy & Industry (2)
第24回	Unit 14: Legal Issues (1)
第25回	Unit 14: Legal Issues (2)
第26回	Unit 14: Legal Issues (3)
第27回	Unit 15: Science & Technology (1)
第28回	Unit 15: Science & Technology (2)
第29回	まとめ
第30回	到達度確認

授業方法

小グループで確認しながら読み進める。授業計画は変更されることがあるため、確認のこと。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

授業の最後に、次回の授業のために予習が必要な具体的な個所を指示する。必ず該当箇所を読み、課題に取り組んだうえで授業

に参加すること(約1時間)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	35 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	グループプレゼンテーションを含む
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

出席(2/3以上の出席が求められる。遅刻にも注意すること)、授業への参加度(予習を含む)、第1学期・第2学期の期末試験、小テスト、プレゼンテーション、提出物等を総合的に判断し、評価を行う。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

提出物の種類により、コメントの付与の上返却、あるいはグループへのコメントを行う。

教科書

AMBITIONS -Intermediate-,VELC研究会教材開発グループ,金星堂

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100132	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級) Ⅱ G		
副題	IT実用英語		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	近藤 良子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 4時限 中央ー506		

授業概要

- TOEIC リスニング(input)。
TOEIC e-Learning 教材を毎週使用。攻略方法確認。
- 英文プレゼンテーション(output)。
第1学期: Procedure (手順・方法論を順序立てて説明する)。使用ソフトWord。
第2学期: One-Sided Argument (自分の意見を述べる)。使用ソフトPowerPoint。

到達目標

- TOEIC リスニング(input) のスコアアップ。
①後半に出てくる数字や固有名詞の具体例に混乱しないよう、先回りして内容を聞き取る。
②意味のかたまりで英文を聞き取る。等の攻略方法を毎回確認してスピードリスニングに慣れる。
- 英文プレゼンテーション(output) スキルアップ。
第1学期: Procedureの順序立てた説明＋第2学期: One-Sided Argumentの構成要素を学び、「公の場」で説得力のある情報発信ができるようになる。
- 和文英訳に頼らず、検索したウェブサイトの current English を多読し自身の英文表現を広げる。

授業内容

実施回	内容
第1回	TOEIC リスニング1。第1学期授業内容・評価方法の具体的な説明。提出フォルダ配布。Wordファイル類確認。
第2回	TOEIC リスニング2。「Procedure」の構成要素説明: Goal+Steps(details)+result = 目的・方法・手順・結果。事例参照。
第3回	TOEIC リスニング3。「Procedure」Goalトピックの決め方。検索方法(絞り込み検索)。ウェブサイトの注意事項(書いたのは誰? 違う情報と比べる。もとネタは何? 何のために書かれた? CM? いつ作成された?)
第4回	TOEIC リスニング4。「Procedure」Steps(details) 1の説明。準備する物・分量・方法・作業時間etc.. 事例参照。
第5回	TOEIC リスニング5。「Procedure」Steps(details) 2の説明。手順の理由・専門用語の説明・各手順の留意点etc.. 事例参照。
第6回	TOEIC リスニング6。「Procedure」Steps(details) 3の説明。必要のない項目。Introduction・Background・History・My Opinion etc. 「Procedure」と「Argument」の違い。事例参照。
第7回	TOEIC リスニング7。「Procedure」Steps(details) 3までの英文確認。フィードバック。
第8回	TOEIC リスニング8。「Procedure」Steps(details) 4の説明。著作権と出典明記。画像検索＋画像挿入。事例参照。
第9回	TOEIC リスニング9。「Procedure」Steps(details) 5の説明。著作権と出典明記。動画検索＋動画リンク。事例参照。
第10回	TOEIC リスニング10。「Procedure」Steps(details) 5までの英文確認。フィードバック。
第11回	TOEIC リスニング11。「Procedure」Result の説明。自作データの扱い・Wordファイル背景画像・BGMの扱い。
第12回	TOEIC リスニング12。「Procedure」の構成要素: Goal+Steps(details)+result = 目的・方法・手順・結果 全体の見直し。
第13回	Procedure英語でのプレゼンテーション。フィードバック。学内学習システムMoodle使用。
第14回	Procedure英語でのプレゼンテーション。フィードバック。学内学習システムMoodle使用。
第15回	到達度確認。
第16回	TOEIC リスニング1。第2学期授業内容・評価方法の具体的な説明。提出フォルダ配布。PowerPointファイル類確認。
第17回	TOEIC リスニング2。One-Sided Argument の構成要素説明: Background Information+Thesis Statement+Reasons+Support+Conclusion+Recommendations。事例参照。
第18回	TOEIC リスニング3。「One-Sided Argument」トピックの決め方。検索方法(キーワード＋debate)。意見を述べる事と議論展開の違い説明。
第19回	TOEIC リスニング4。「One-Sided Argument」: PowerPoint1 自分の所属＋氏名、PowerPoint2 Topic、PowerPoint3 Contents。
第20回	TOEIC リスニング5。「One-Sided Argument」Background Informationの書き方。英文データベース。事例参照。
第21回	TOEIC リスニング6。「One-Sided Argument」Thesis Statementを1sentenceで書く。Thesis Statementの意味。事例参照。
第22回	TOEIC リスニング7。「One-Sided Argument」Reasons1の書き方。「説明」の英文データベース: Let me start with ---, I'd like to report on --- etc..
第23回	TOEIC リスニング8。「One-Sided Argument」Reasons2の書き方。「理由」の英文データベース: The reason is

that ---, This is because --- etc.。PowerPoint ウェブサイトへのリンク。

- 第24回 TOEIC リスニング9。「One-Sided Argument」Support 1実証の書き方。数値を伴うデータ。「グラフの説明」英文データベース:On this graph, you will see --, As you can see, -- etc.。
- 第25回 TOEIC リスニング10。「One-Sided Argument」Support 2実証の書き方。グラフの編集。グラフなどファイルへのリンク。
- 第26回 TOEIC リスニング11。「One-Sided Argument」Conclusionの書き方。「結論」の英文データベース: In conclusion --, All thing considered -- etc.。
- 第27回 TOEIC リスニング12。「One-Sided Argument」Recommendationsの書き方。「提案」の英文データベース:My recommendation is to --, I would recommend that -- etc.。
- 第28回 One-Sided Argument英語でのプレゼンテーション。フィードバック。学内学習システムMoodle使用。
- 第29回 One-Sided Argument英語でのプレゼンテーション。フィードバック。学内学習システムMoodle使用。
- 第30回 到達度確認。

授業計画コメント

今までのような方法で英作文を勉強してきましたか？従来通りの「起承転結」では時代のニーズに合いません。国際的に通用する構成要素を学び、公の場で自分の意見を効果的に情報発信できるようにしましょう。

授業方法

各自コンピュータ＋インターネットを使用。TOEIC e-Learning 教材と学内学習システムMoodleを使用。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

プレゼンテーションの準備に必要なファイル類を予め配布します。各授業で説明した内容を次の授業までに作成しておくこと。何が分からないかを特定し、次の個別作業の時間帯に質問できるよう準備すること(約1時間)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	10 %	リスニング＋授業内容筆記試験
学年末試験(第2学期)	10 %	リスニング＋授業内容筆記試験
中間テスト		
レポート	40 %	提出フォルダ
小テスト	10 %	プレゼンチェックシート(フィードバック)
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

第1学期:「Procedure」ファイル＝Goal+Steps(details)+resultの各構成要素を理解し英文で表現できているか。
第2学期:「One-Sided Argument」ファイル＝Background Information+Thesis Statement+Reasons+Support +Conclusion+Recommendationsの各構成要素を理解し英文で表現できているか。
TOEICリスニング:スピードリスニングについていけるか。分からない単語があっても脈絡をつかめるか。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

第1学期:「Procedure」ファイル＝teacher's evaluation+peer evaluation の両面からフィードバックを行う。TOEICリスニング＝リスニング直後にスクリーンを使って解答確認。今後の対策検討。
第2学期:「One-Sided Argument」ファイル＝teacher's evaluation+peer evaluation の両面からフィードバックを行う。TOEICリスニング＝リスニング直後にスクリーンを使って解答確認。今後の対策検討。

教科書コメント

教科書を使用しません。各学期ごとに使用できるウェブサイト＋ファイルの実例を紹介します。

参考文献コメント

参考文献を使用しません。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

- 授業を欠席した場合後日閲覧できるよう、毎回の授業内容をファイルに保存します。
- 出席率は、第1学期＝50% 第2学期＝50% で合計100%とします。
- 和文英訳に頼らず、実際に使われている current English を多読して英文の表現を広げましょう。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100133	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級) Ⅱ H		
副題	シャドウイングなどを通じて報道英語を学ぶ		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	岡崎 真美		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 4時限 中央－504		

授業概要

CBSのニュースをDVDで視聴し、英語の5技能(「読む」、「書く」、「聴く」、「話す」、「発信する」)を涵養する。シャドウイングを実施する。与えられた情報を鵜呑みにするのではなく、総合的に判断し、教養と常識に照らし合わせ、批判的に読み、自分の意見と価値観を構築し、自分の意見を発表する。ディベートも取り入れたい。講義と演習の両方の形式をとる。グループディスカッション、ペアワークなどの形態もとる。

到達目標

与えられた情報を鵜呑みにせず、総合的に判断して批判的に読み、自分の意見を発表できるようになる。英語の5技能が伸びる。アクティブラーニングも採用し、自ら問題を発見し、解決方法を見出し、問題を解決できるようになる。シャドウイング、リプロダクションができるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス/①CBS News Break 4 Unit 1 / ②『やさしい英語で読む経済』 Unit 1
第2回	① Unit 2 / ②Unit 1
第3回	① Unit 3 / ②Unit 1
第4回	① Unit 3 / ② Unit 2
第5回	① Unit 4 / ② Unit 2
第6回	CASEC 受験 ALC NetAcademy使用法説明
第7回	① Unit 4 / ② Unit 3
第8回	① Unit 5 / ② Unit 3
第9回	① Unit 5 / ② Unit 3
第10回	質疑と応答(疑問点の解消)
第11回	① Unit 6 / ② Unit 4
第12回	① Unit 6 / ② Unit 4
第13回	① Unit 7/ ②Unit 4
第14回	まとめ
第15回	総括(復習)
第16回	① Unit 7 / ② Unit 5
第17回	① Unit 8 / ② Unit 5
第18回	① Unit 8 / ② Unit 5
第19回	① Unit 9 / ② Unit 6
第20回	① Unit 9 / ② Unit 6
第21回	① Unit 10 / ① Unit 6
第22回	① Unit 10 / ② Unit 7
第23回	① Unit 11 / ② Unit 7
第24回	① Unit 11 / ② Unit 7
第25回	① Unit 12 / ② Unit 8
第26回	質疑と応答(疑問点の解消)
第27回	① Unit 12 / ② Unit 8
第28回	まとめ
第29回	総括(復習)
第30回	総括(総復習)

授業計画コメント

必ず予習をして不明な点、疑問点をはっきりさせてから授業に出席する。

授業方法

まず、DVDでニュースを視聴し、ヒアリング、ディクテーションの後、精読し、英語の理解度問題を解く。要旨を英語で作成し、英作文を

実施する。シャドウイングの後、自分の意見を構築し、グループディスカッション、ペアワークを経た後、問題解決法を自ら発見する。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

必ず予習をして、不明な点、疑問点をはっきりさせた上で授業に出席する。ユニット毎に単語テストを実施するのでよく備える。学習内容の定着のために復習も欠かせない。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	単語テスト
その他(備考欄を参照)	10 %	授業態度など

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

期末テストは、採点済み答案を見せて点数を発表し、詳しく解説する。単語テストは、口頭で発表する。返却はせず、成績資料として保存する。

教科書

CBS News Break 4 :CBSニュースブレイク4,Nobuhiro Kumai/Stephen Timsin,SEIBIDO,1,2019,9784791971862

TopTips ForTheTOEICL&RTest,Shari berman, et al.,SEIBIDO,1,2020,9784791972142C1082

教科書コメント

CBS NNews Break 4 は、最新版を使用する。CBS N絵wsBreak 1から3までとBreak 間違えないように要注意

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100134	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級) 哲 I A		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	志村 美加		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 2時限 西1－210		

授業概要

様々なテーマの英文を読みながら、リーディング力とリスニング力、語彙力の強化をはかる。異文化理解、生物、環境問題、芸術等のテーマを通し、リーディング力の基礎となる語彙力、文構造を見抜く力、テキストの構成から全体の大意と詳細を読み取る力を伸ばすことを目標とする。学んだ語彙は聞いたときにも認識できるように音声の確認も行う。また、プレゼンテーションの基礎を押さえたうえで、小グループでのプレゼンテーションも行う。

到達目標

すべての未知の語彙を辞書で調べることなく、読み進めながら要点を把握できるようになることを目標とする。そのためにはどれが重要な単語であるのかを推測し、辞書をひくスキルが重要となる。

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction
第2回	Unit 1: Cross-Cultural Understanding (1)
第3回	Unit 1: Cross-Cultural Understanding (2)
第4回	Unit 2: Foods (1)
第5回	Unit 2: Foods (2)
第6回	Unit 4: Sports (1)
第7回	Unit 4: Sports (2)
第8回	Unit 5: Fashion (1)
第9回	Unit 5: Fashion (2)
第10回	Unit 6: Living Things (1)
第11回	Unit 6: Living Things (2)
第12回	Unit 7: Art (1)
第13回	Unit 7: Art (2)
第14回	まとめ
第15回	到達度確認
第16回	Unit 8: Global Issues (1)
第17回	Unit 8: Global Issues (2)
第18回	Unit 9: Japanese Culture (1)
第19回	Unit 9: Japanese Culture (2)
第20回	Unit 10: Human Rights (1)
第21回	Unit 10: Human Rights (2)
第22回	Unit 13: Economy & Industry (1)
第23回	Unit 13: Economy & Industry (2)
第24回	Unit 14: Legal Issues (1)
第25回	Unit 14: Legal Issues (2)
第26回	Unit 14: Legal Issues (3)
第27回	Unit 15: Science & Technology (1)
第28回	Unit 15: Science & Technology (2)
第29回	まとめ
第30回	到達度確認

授業方法

小グループで確認しながら読み進める。授業計画は変更されることがあるため、確認のこと。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

授業の最後に、次回の授業のために予習が必要な具体的な個所を指示する。必ず該当箇所を読み、課題に取り組んだうえで授業

に参加すること(約1時間)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	35 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	グループプレゼンテーションを含む
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

出席(2/3以上の出席が求められる。遅刻にも注意すること)、授業への参加度(予習を含む)、第1学期・第2学期の期末試験、小テスト、プレゼンテーション、提出物等を総合的に判断し、評価を行う。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

提出物の種類により、コメントの付与の上返却、あるいはグループへのコメントを行う。

教科書

AMBITIONS -Intermediate-,VELC研究会教材開発グループ,金星堂

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100135	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)哲 I A		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	佐藤 空子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 1時限 中央－502		

授業概要

This class will be conducted ONLY in English. The course will provide an insight into various aspects of political and historical issues through popular music. Your level of English is not a big issue – what truly matters is how you use your tools, in other words, what you know. You will not be required to translate the text, but to explain what it says (i.e. vocabulary) in your own words. You will be evaluated mostly through class participation. Preparation and participation are a MUST– failing to meet such demands will lead to a negative assessment. Thus, thorough preparation will be required. Regular quizzes will be held to evaluate your readiness. Your willingness to learn and to take part in class is what truly counts.

到達目標

Hopefully, students will be able to explain and use their own English by the end of the year, by not simply 'translating' the text, but by explaining the vocabulary or paragraphs using their own English vocabulary, which will be the main focus of the course.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction
第2回	Colonial Era to Civil War
第3回	Civil War and Beyond
第4回	Slavery, Blues and Gospel
第5回	〃
第6回	〃
第7回	The Jazz Age
第8回	〃
第9回	〃
第10回	Flourishing Economy and the Music Industry, Film and Musicals
第11回	〃
第12回	The Great Depression through Civil Rights MovementFolk and Country Music
第13回	〃
第14回	Comprehension check
第15回	Supplementary Study
第16回	The Age of Rebellion: Rock’n’Roll: The Fifties
第17回	〃
第18回	Soul, Funk, Disco and R&B (Presentation)
第19回	〃
第20回	The Sixties (Presentation)
第21回	〃
第22回	The British Invasion (Presentation)
第23回	〃
第24回	Hip Hop and Rap (Presentation)
第25回	〃
第26回	Rock and Pop from the 1970s Onward (Presentation)
第27回	〃
第28回	Special class with a guest speaker
第29回	Comprehension Check
第30回	Supplementary Study

授業計画コメント

The schedule may alter according to the size and level of the class. The class will be based on your text book, but students will also be provided with other reading materials.

授業方法

The first semester will basically be lectures, while the latter one will mainly focus on your presentations. Assignments will be

provided through Moodle.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Read and be able to explain the vocabulary in English of the set passage before coming to class (approx. 40 mins). You will also be asked to do some comprehension questions beforehand. Do not underestimate this process, as it will be strictly connected

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	5 %	
学年末試験(第2学期)	5 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	Mainly to assess your preparation level.
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	70 %	You will be assessed mainly through your preparation and participation.
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

Attending the class only awards you with your right to be assessed; therefore, you will mainly evaluated through your attitude and preparation.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Your quizzes, tests, and assignments will be returned after being marked.

教科書

American History: A Visual Encyclopedia, Smithsonian Institution, DK Children,First Edition,2019,978-1465483676

教科書コメント

Please BUY the text book; no cell phone dictionaries, xerox, or any other forms of reproduced materials will be allowed.

参考文献コメント

You will need an English-English dictionary; NO cell-phone dictionaries will be allowed in class.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Please DO take seriously the assessment criteria and information provided in the first class.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100136	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級) 哲 I B		
副題	「映画」で学ぶ使える英語		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	森山 敬子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 2時限 西1－302		

授業概要

- ①The Devil Wears Prada(ブラダを着た悪魔)の教材を使い、日常生活やビジネス現場で求められる英語を学ぶ。
 ②映画の台本を読むことで、語彙力、文法力を強化し、速読力を高める。
 ③洋楽を聴き、英語特有の音声変化やリズムを学び、リスニングを鍛える。

到達目標

学生は映画のストーリーや洋楽を楽しみながら、「読み」「聴き」「話す」という総合的な英語力をつける。
 その成果をグループ毎に学期末に発表する。

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction
第2回	Unit 1: Job Interview
第3回	Unit 1: Job Interview / 過去完了
第4回	Unit 2: First Day on the Job
第5回	Unit 2: First Day on the Job / 助動詞 1
第6回	Music : 短縮形の音
第7回	Unit 3: Hurricane on the Weekend / 関係代名詞 1
第8回	Unit 4: Andy's Makeover/ 現在進行形
第9回	Unit 5: Andy Meets Christian / 助動詞 2
第10回	Music : ひとつになる音
第11回	Unit 6: Miranda's Request / 分詞
第12回	Unit 6: Miranda's Request
第13回	プレゼンテーション
第14回	総括
第15回	到達度確認
第16回	Unit 7: Nate's Birthday / 仮定法
第17回	Unit 8: Andy's Decision / 現在完了
第18回	Unit 8: Andy's Decision
第19回	Music: 聞こえなくなる音
第20回	Unit 9: Breakup with Nate/ 動名詞
第21回	Unit 9: Breakup with Nate
第22回	Unit 10: The Dream Job / 受動態
第23回	Unit 10: The Dream Job
第24回	Music : つながる音
第25回	Unit 11: Announcement at the Party / 関係代名詞 2
第26回	Unit 11: Announcement at the Party
第27回	Unit 12: Andy's Final Choice/使役動詞
第28回	プレゼンテーション
第29回	総括
第30回	到達度確認

授業方法

基本的には演習形式。スクリプト(台本)は学生全員で読むが、発表者を決めていくつかのユニットの発表をしてもらう。プレゼンテーションはグループワーク。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

各ユニットの一回目はPreview Activities(映画を観る前の確認学習)があるので、Vocabulary Checkup, Useful Expressionsは必ず予習しておくこと。(約15分)。復習:各ユニットのスクリプト(台本)を読み、授業で学んだ重要表現、構文、文法事項などをノートにまとめる(約45分)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	プレゼンテーション
学年末試験(第2学期)	50 %	筆記試験、リスニングテスト
中間テスト		
レポート	10 %	映画の評論
小テスト	10 %	単語テスト等
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	授業参加度、課題等
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

①各ユニットの発表やグループワークのプレゼンテーションに対しては、授業内で各グループに対して質問やコメントを行う。②学生へのアンケートや、学生からのコメントを授業に反映する。

教科書

Communicate in English with The Devil Wears Prada,Aline Brosh McKenna角山照彦編者,松柏社,第1版,2016,9784881987124

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100137	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級) 哲 I B		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	熊澤 清美		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 1時限 西1－105		

授業概要

EUからの離脱の道を歩むことになったイギリス、さらに隣国アイルランドの意外に知られていない歴史や文化、政治について、丁寧に読んでいきます。本文はイギリス英語で書かれており、教科書の音声や、授業で扱ったテーマに関する映画などの映像資料も用いて、イギリス英語・アイルランド英語の発音や独特の言い回しなどにも親しみます。

到達目標

- 1.わからない語句があっても立ち止まらず、意味を推測しながらも正確に読み進んでいけるようになる。
- 2.物語の要点を素早く把握し、「英語を読む」のではなく、「英語で読む」ことに慣れる。
- 3.英語への苦手意識をなくす。

授業内容

実施回	内容
第1回	イントロダクション
第2回	Unit 1: “United” Kingdom and Ireland - How different are they? (1)
第3回	Unit 1: “United” Kingdom and Ireland - How different are they? (2)
第4回	Unit 3: “United” Kingdom and Ireland - King, Queen and Prince
第5回	Unit 4: British Cuisine - Eat Like Henry! + Modern British Cuisine (1)
第6回	Unit 4: British Cuisine - Eat Like Henry! + Modern British Cuisine (2)
第7回	Unit 6: England - Nursery Rhymes as History
第8回	Unit 7: England - Peter Rabbit and Lake District (1)
第9回	Unit 7: England - Peter Rabbit and Lake District (2)
第10回	Unit 9: England – Cotswolds (1)
第11回	Unit 9: England – Cotswolds (2)
第12回	Unit 10: England (London) - Youth Culture & Fashion (1)
第13回	Unit 10: England (London) - Youth Culture & Fashion (2)
第14回	授業のまとめ
第15回	振り返り
第16回	Unit 13: Scotland - Difference Between Highlander and Lowlander + Bagpipes (1)
第17回	Unit 13: Scotland - Difference Between Highlander and Lowlander + Bagpipes (2)
第18回	Unit 14: Scotland - Kilt History (1)
第19回	Unit 14: Scotland - Kilt History (2)
第20回	Unit 15: Scottish Independence Referendum and football (1)
第21回	Unit 15: Scottish Independence Referendum and football (2)
第22回	Unit 18 : Wales – Land of legend and King Arthur
第23回	Unit 19: Wales - Country Cuisine—from Wales, Ireland and Scotland (1)
第24回	Unit 19: Wales - Country Cuisine—from Wales, Ireland and Scotland (2)
第25回	Unit 20: Ireland – Land of Culture + Irish Music and Dance (1)
第26回	Unit 20: Ireland – Land of Culture + Irish Music and Dance (2)
第27回	Unit 21: Ireland - Fairy Tale (1)
第28回	Unit 21: Ireland - Fairy Tale (2)
第29回	授業のまとめ
第30回	振り返り

授業方法

演習形式。ペアやグループでの活動も行います。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

毎回授業の最後に、次回の授業のために読んでおくべき箇所を指示します。予習を前提に授業を進めますので、重要と思われる語

句は辞書で調べ、内容を理解した上で授業に出席してください(1時間)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

平常点は、グループワークにおける積極性、授業準備の程度、出席(授業回数の2/3以上が必要)から評価します。学期末・学年末試験では、授業の理解度を測り評価します。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

学期末・学年末試験は授業内に返却し、フィードバックを行います。

教科書

“Multi-cultural” Great Britain and Ireland, 永田喜文・菅野智城, 三修社, 2017, 9784384334616

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

毎回十分に準備をして、授業に積極的に参加することが求められます。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100138	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)哲 I C		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	古関 公子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 2時限 西1－309		

授業概要

この授業では、賛否両論の社会問題について、導入記事、賛成論、反対論、さらに追加記事やデータを英語で読み、最後に自分の意見を論理的に書いてまとめ、それを使ってクラスメートと議論を行う。このことを1年間繰り返し行うことにより、英文を全て和訳してから日本語でメッセージを理解するのではなく、英語の文章やデータを読んで即座に要点を掴む力と詳細を理解する力を養成する。また、各テーマの最後に教科書の表現を参考にしながら自分の意見を書き、それを使ってクラスメートと議論することにより、自分が本当に言いたいことを英文にする技術、そしてそれを論理的に構成する力を養う。更に、英語力を付けるには避けては通れない語彙力増強のために、英語語彙の研究者達が作成したThe New General Service List (2800語で、世界の英語で書かれた記事、雑誌、小説、テレビ、ラジオ等で使われる単語の92%を網羅する英単語リスト)の語彙を覚え(毎回の授業の初めに小テストを行う。)、教材でない本物の英語を読む基礎力を付ける。また、必要に応じて、英文法の復習も行う。

到達目標

- ・世界で日常的に使われる英単語を覚え、英語の語彙力のしっかりとした基礎を築く。
- ・英語の文章を読んで重要なメッセージを選び出し、述べられている内容を論理的に理解する技術を身に付ける。
- ・英文の基本5文型に当てはめながら詳細も理解できる技術を確立する。
- ・日本語とは全く違う英語の論理構造に合った形で意見を論理的に組み立て、世界に通用する形で自分が言いたいことを発信する技術を身に付ける。

授業内容

実施回	内容
第1回	シラバス説明、自己紹介
第2回	Unit 1 Internet safety or Freedom of Expression? (1)
第3回	Unit 1 Internet safety or Freedom of Expression? (2)
第4回	Unit 2 Honor or Burden? (1)
第5回	Unit 2 Honor or Burden? (2)
第6回	Unit 3 Clean Energy or Potential Threat? (1)
第7回	Unit 3 Clean Energy or Potential Threat? (2)
第8回	前期中間テスト
第9回	Unit 4 Real Risk or Great Technology? (1)
第10回	Unit 4 Real Risk or Great Technology? (2)
第11回	Unit 5 Legalization or Outlawing of Gay Marriage? (1)
第12回	Unit 5 Legalization or Outlawing of Gay Marriage? (2)
第13回	Unit 7 Right to Die or Responsibility to Live? (1)
第14回	Unit 7 Right to Die or Responsibility to Live? (2)
第15回	前期期末テスト
第16回	Unit 8 Punishment or Discipline? (1)
第17回	Unit 8 Punishment or Discipline? (2)
第18回	Unit 10 Performance or Seniority? (1)
第19回	Unit 10 Performance or Seniority? (2)
第20回	Unit 11 Free Trade or Protection (1)
第21回	Unit 11 Free Trade or Protection (2)
第22回	後期中間テスト
第23回	Unit 12 Animal Rights or Human Profits? (1)
第24回	Unit 12 Animal Rights or Human Profits? (2)
第25回	Unit 13 Peace Constitution or Revision (1)
第26回	Unit 13 Peace Constitution or Revision (2)
第27回	Unit 14 Death Penalty or Human Rights? (1)
第28回	Unit 14 Death Penalty or Human Rights? (2)
第29回	後期期末テスト
第30回	まとめ

授業方法

認知心理学の研究により、ペアワークやグループワークで人と話しながら学習の方が記憶に残ることが分かっている。また、大学は、高校の時と違い、色々な出身地や文化を持つクラスメート達が居る。そうした自分とは違う背景を持つクラスメート達と議論することにより、視野を広め、考えを深め、critical thinking(色々な面から問題を考察すること。)の力を伸ばすことが出来る。従ってこの授業では、ペアワークやグループワークを多く取り入れながら、授業を進めていく。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

- ・授業中に配布されたthe New General Service Listの単語を覚え、単語テストに備える。(毎回、30分)
- ・上記「授業内容」に記載されている各unitの(2)が終わったら、次回の授業までに、指定された形式に合う形で意見文を書いて来る。(2週間に1回、30分)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	15 %	
学年末試験(第2学期)	15 %	
中間テスト	30 %	前期中間試験15% + 後期中間試験15%
レポート	20 %	意見文
小テスト	10 %	単語テスト
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

中間・期末テスト及び小テストは採点して授業中に返却する。意見文は、添削して採点の上、授業中に返却する。

教科書

Pros and Cons: Discussing Today’s Controversial Issues,Ichizo Ueda, Toshiko Ueda, Chiaki Taoka, Eri Yoneoka,CENGAGE Learning,2014,9784863122529

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

- ・全クラス出席を期待する。「遅刻・早退3回で1回の欠席」を含めて6回またはそれ以上欠席した場合は、単位の取得は出来ない。
- ・遅刻・早退は、3回で1回の欠席として計算される。電車の遅延による遅刻は、遅延証明書を提出した場合は遅刻にならない。名前と日付を書いて当日授業が終わった後に提出すること。
- ・ 中間テストや期末テストを受験しなかった場合は、そのテストの点数は0点になる。受験出来なかった場合は、担当教員に連絡し、追試を受ける。追試は、20%減点した点数が得点となる。
- ・意見文は、上記「授業内容」に記載されている各unitの(2)が終わったら授業外で仕上げ、次回の授業で議論に使った後、提出する。この提出すべき授業の開始時間までに書いていない場合は、提出された意見文の評価が1段階下がる。提出しなかった場合は、その意見文の点数は0点になる。意見文は、原則的には授業中に提出する。やむを得ずEメールで担当教員に送る場合は、MicrosoftのWordの形でEメールに添付して送ること。メール本文に意見文を打って送るのは認めない。提出物には、必ず名前を書く。
- ・担当教員に連絡をする場合は、koseki@myad.jpにEメールを送る。Eメールを送る場合は、必ず自分の名前を書くこと。
- ・この授業専用のA4のファイルかクリアーフォルダーを準備し、教科書と一緒に毎回の授業時に持参し、配布されたプリントはその中に保管する。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100139	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)哲 I C		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	大住 有里子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 1時限 西1－204		

授業概要

英語の生まれ故郷、イギリスのことを英語で読み、学んでいきます。Brexitがどのように決まったのか、多文化国家である様、社会階層、イギリスの大学生生活、英語という言葉に対するイギリス人たちの思いなど、日本と異なること、日本が見習える点、学ぶ点など発見することもしばしばあると思われる題材の文章を読んでいきます。

到達目標

英文を読み、知らない単語は辞書で調べれば、文章の大意が分かるようになる。また、文章の奥にある著者の意図を測り、それに対して自分はどう思うかを考えるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction of this course この授業の進め方を説明し、Chapter1;The United Kingdom? Part 1 Background を読みます。
第2回	Chapter 1; The United Kingdom?, Part 2 Why is there no UK football team? & Part 3 Challenges for the UK
第3回	Chapter 1; Exercises and Chapter 2; Multicultural Britain, Part 1 Background
第4回	Chapter 2; Multicultural Britain, Part 2 64 languages in one school & Part 3 Migration
第5回	Chapter 2; Exercises and Chapter 3; The UK and the EU, Part 1 Background
第6回	Chapter 3; Part 2 Brexit: The vote and language & Part 3 So, why did over 17 million people ignore the advice of experts?
第7回	Chapter 3: Exercises and Chapter 4; Tea, Part 1 Background
第8回	Chapter 4; Tea, Part 2 Tea, the social oil & Part 3 Meals with tea: afternoon tea and high tea
第9回	Chapter 4; Exercises and Chapter 5; Social class, Part 1 Background
第10回	Chapter 5; Social class, Part 2 Class isn't always serious & Part 3 Sport, TV, drinks, and clothes all show your social class
第11回	Chapter 5; Exercises and Chapter 6; Schools and education, Part 1. Background
第12回	Chapter 6; Schools and education, Part 2 Britain's school system & Part 3 Britain's testing culture and challenges
第13回	Chapter 6; Exercises and Chapter 7; University students and higher education, Part 1 Background
第14回	理解度の確認
第15回	振り返り
第16回	Chapter 7; University students and higher education, Part 2 Today: Social change & Part3 Paying to be a student
第17回	Chapter 7; Exercises and Chapter 8; Women in society, Part 1 Background
第18回	Chapter 8; Women in society, Part 2 Today: Ladettes and high academoic performance & Part 3 Politics and Business
第19回	Chapter 8; Exercises and Chapter 9; Science, inventions and business, Part 1 Background
第20回	Chapter 9; Sciencem, Inventions and business, Part 2 "Failures are finger posts on the road to achievement." & Part 3 R&D and manufacturing
第21回	Chapter 9; Exercises and Chapter 10; Politics and government, Part 1 Background
第22回	Chapter 10; Politics and government, Part 2 Britain's leaders: human in good and bad ways & Part 3 Would like to join a party?
第23回	Chapter 10; Exercises and Chapter 11; Food, Part 1 Background
第24回	Chapter 11; Food, Part 2 Convenience food & Part 3 Britain's favourite foods
第25回	Chapter 11; Exercises and Chapter 14; Language, Part 1 Background
第26回	Chapter 14; Language, Part 2 Language and social class & Part 3 Rhyming slang and American English
第27回	Chapter 14; Exercises and Chapter 15; The arts, Part 1 Background
第28回	Chapter 15; The arts, Part 2 Literary festivals & Part 3 Arts festivals
第29回	理解度の確認
第30回	振り返り

授業方法

演習形式で行います。授業では1人1段落ほどを読み、その大意を述べ、質問を挙げてもらいます。それに解説する形でテキストの理

解を進めます。授業2回で1Chapter進めます。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

事前にテキストを読み、声に出して読み、知らない単語は辞書で調べ、大意を取って授業に来てください。予習の時、分からない文構造、意味が不明な箇所を授業で質問してください。復習では、意味を理解して声に出して読むことをしてください。(時間の目安は予習60分、復習60分。とはいってもの関連のあることをネットで調べるなどして、目安時間以上の時間をかけて英語の力をつけて下さい。)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

テストの答えは返却し、授業内で解説を行う。

教科書

Welcome to Britain, Tim Knight, Tsurumi Shoten, revised, 2019, 978-4-7553-0383-8

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100140	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)史ⅠA		
副題	ニュース英語で読む現代日本の社会問題		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	天川 泰昭		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 3時限 西1-207		

授業概要

英語の新聞、TVニュース等のMedia Englishを利用して、ニュース英語のリーディング力を養成する。

到達目標

英語の文法力、構文力の復習を通じて高度な英語の読解力を身に着けると共に、日本の現代社会における諸問題を考える。

授業内容

実施回	内容
第1回	イントロダクション
第2回	ニュース英語のリーディング
第3回	ニュース英語のリーディング
第4回	ニュース英語のリーディング
第5回	ニュース英語のリーディング
第6回	ニュース英語のリーディング
第7回	ニュース英語のリーディング
第8回	ニュース英語のリーディング
第9回	ニュース英語のリーディング
第10回	ニュース英語のリーディング
第11回	ニュース英語のリーディング
第12回	ニュース英語のリーディング
第13回	ニュース英語のリーディング
第14回	一学期のまとめ
第15回	ニュース英語のリーディング
第16回	ニュース英語のリーディング
第17回	ニュース英語のリーディング
第18回	ニュース英語のリーディング
第19回	ニュース英語のリーディング
第20回	ニュース英語のリーディング
第21回	ニュース英語のリーディング
第22回	ニュース英語のリーディング
第23回	ニュース英語のリーディング
第24回	ニュース英語のリーディング
第25回	ニュース英語のリーディング
第26回	ニュース英語のリーディング
第27回	ニュース英語のリーディング
第28回	ニュース英語のリーディング
第29回	ニュース英語のリーディング
第30回	2学期のまとめ

授業計画コメント

高度なニュース英語のリーディングなので、毎回の授業の前に1～2時間の予習が必要になります。

授業方法

学生諸君は授業までにテキストの予習をすることが必要です。テキストを全体で読み合わせながら、順番に学生諸君に英語のテキストを日本語に翻訳してもらいます。それにコメントしながら、難解な文法や構文を説明しながら講義を進めます。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

上述しましたが高度なニュース英語のリーディングなので、毎回の授業の前に1～2時間の予習が必要になります。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

必要時に適当な評価を付けて返却する。

教科書

未定

教科書コメント

教科書は開講時に指定します。

参考文献コメント

必要時に指定します。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100141	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)史 I B		
副題	ニュース英語を読む		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	三木 千絵		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 3時限 西1－208		

授業概要

DVD 教材とテキストを用いながら、ニュース英語を読む授業です。テキストを用いて英文を読むことが中心ですが、リスニング、ライティングも取り入れます。可能であればテキスト以外の新聞・雑誌の記事なども教材として扱います。なるべくたくさんの英文を読むことを目標とします。なお、問題演習の際グループ活動を適宜取り入れる場合があります。

到達目標

ニュース英語を読むことを通じ、社会で起こっている事例を把握・考察できるようになる。また、それぞれの事例についての英語表現を学び、自らも使いこなせるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス
第2回	Unit 1 リスニング 精読(1)
第3回	Unit 1 精読(2) 問題演習
第4回	Unit 2 リスニング 精読(1)
第5回	単語テスト(1) Unit 2 精読(2) 問題演習
第6回	Unit 3 リスニング 精読(1)
第7回	単語テスト(2) Unit 3 精読(2) 問題演習
第8回	テキスト以外の新聞あるいは雑誌など
第9回	単語テスト(3) Unit 5 リスニング 精読(1)
第10回	Unit 5 精読(2) 問題演習
第11回	Unit 6 リスニング 精読(1)
第12回	単語テスト(4) Unit 6 精読(2) 問題演習
第13回	単語テスト(5) 復習
第14回	理解度の確認
第15回	振り返り
第16回	第1学期テストの返却 他
第17回	Unit 7 リスニング 精読(1)
第18回	Unit 7 精読(2) 問題演習
第19回	Unit 8 リスニング 精読(1)
第20回	単語テスト(6) Unit 8 精読(2) 問題演習
第21回	テキスト以外の新聞あるいは雑誌など
第22回	単語テスト(7) Unit 9 リスニング 精読(1)
第23回	Unit 9 精読(2) 問題演習
第24回	Unit 10 リスニング 精読(1)
第25回	単語テスト(8) Unit 10 精読(2) 問題演習
第26回	Unit 11 リスニング 精読(1)
第27回	単語テスト(9) Unit 11 精読(2) 問題演習
第28回	単語テスト(10) 復習
第29回	理解度の確認
第30回	振り返り

授業計画コメント

授業計画はあくまでも予定であり、状況に応じて変更する場合があります。

授業方法

演習を含む講義が中心ですが、学習内容に応じてグループ学習やディスカッションも行います。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

事前にテキストの該当箇所の単語・語句の意味を調べておくこと。また、演習問題を解いておくことなど。単語テストの準備をすること。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):20%(授業に前向きに取り組んでいるか。)第1学期(学年末試験):30%(学習した内容が理解できているか。)第2学期(学期末試験):30%(学習した内容が理解できているか。)小テスト:20%(各Unitで学習した単語が習得できているか。)試験の成績はもちろんですが、出席状況や授業の発表内容・取り組みの様子、各単語テストの結果、課題提出の有無なども評価基準の対象とします。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

前期テスト及び単語テストの答えは返却し、授業内で解説を行います。

教科書

English for the Global Age with CNN, vol.21,Kansai University CNN Research Group,Asahi Press,2020,9784255156453

教科書コメント

必要に応じてサブテキストを購入してもらうこともあります。その場合は必要と判断した時点で指示します。

参考文献コメント

開講時、あるいは必要と思われる場合に適宜指示する予定です。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

出席日数が足りない場合、単位は認められません。積極的に発言するなど、授業に前向きに取り組む意欲のある学生を歓迎します。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100142	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)史 I C		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	鈴木 栄		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 4時限 西1－106		

授業概要

英語の学習ストラテジーを知り、学習スキルを身につけ、大学で学ぶ専門領域の文献を英語で読む上での必要とされる基礎的な言語技術の習得を目指します。読んだ内容やそれに関するトピックについて議論をし意見を英語で発表することもおこない、英語を総合的に身につけることを目標とした様々なアクティビティーをおこないます。

到達目標

次の言語技能の習得を目標とします。1) 個々の文を正確に理解する 2) パラグラフの構成を理解する 3) パラグラフの繋がりを把握する 4) 文章の大意を把握する 5) reading skillsを身につける 6) 1から5を基に、テーマについて議論できるようにする。

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction (授業の進め方・評価の仕方・リーディングストラテジーの簡単な紹介) Unit 1: Chapter 1 The World’s Best-Selling Medicine
第2回	Unit 1: Chapter 1 The World’s Best-Selling Medicine
第3回	Unit 1: Chapter 2 Fighting Disease with Disease
第4回	Unit 1: Chapter 2 Fighting Disease with Disease
第5回	Unit 1: Chapter 3 Saved from Certain Death
第6回	Unit 1: Chapter 3 Saved from Certain Death
第7回	Unit 2: Chapter 4 Dolphins to the Rescue
第8回	Unit 2: Chapter 4 Dolphins to the Rescue
第9回	Unit 2: Chapter 5 The Gentle Giant from Africa
第10回	Unit 2: Chapter 5 The Gentle Giant from Africa
第11回	Unit 2: Chapter 6 Animal Detectives
第12回	Unit 2: Chapter 6 Animal Detectives
第13回	Unit 3: Chapter 7 How the Kiwi Got Its Name
第14回	Unit 3: Chapter 7 How the Kiwi Got Its Name
第15回	Unit 3: Chapter 8 The Fifth Taste 学期末授業内試験
第16回	Unit 3: Chapter 8 The Fifth Taste
第17回	Unit 3: Chapter 9 Eat Less, Live Longer
第18回	Unit 4: Chapter 9 Eat Less, Live Longer
第19回	Unit 4: Chapter 10 Teenage Con Man
第20回	Unit 4: Chapter 10 Teenage Con Man
第21回	Unit 4: Chapter 11 Fingerprints Don’t Lie- Or Do They?
第22回	Unit 4: Chapter 11 Fingerprints Don’t Lie- Or Do They?
第23回	Unit 4: Chapter 12 I Then…
第24回	Unit 5: Chapter 12 I Then…
第25回	Unit 5: Chapter 13 Death by Internet
第26回	Unit 5: Chapter 13 Death by Internet
第27回	Unit 5: Chapter 14 The Power of the Mind
第28回	Unit 5: Chapter 14 The Power of the Mind
第29回	Unit 5: Chapter 15 Miracle on the Hudson
第30回	Unit 5: Chapter 15 Miracle on the Hudson 学年末授業内試験

授業計画コメント

授業内で読む課題だけではなく授業外でもできるだけ多くの英語を読むようにしてください。

授業方法

講義形式とグループワーク

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

指定された予習をやっておくようにしてください。特に、予習の段階でわからないところを明確にしておいてください。テキストの内容に関する英語の本・雑誌・新聞などを積極的に読むようにしましょう。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート	20 %	多読教材のレポート
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

次の点について、その達成度によって成績を評価します。1) 個々の文を正確に理解できているか 2) パラグラフの構成を正確に理解できているか 3) 文章の大意を的確に把握することができているか 5) 授業に積極的に参加しているか(予習をしてあるか、グループに参加しているかなど)、6) テーマについて自分の考えを述べることができるか。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

多読のレポートおよび授業内課題にはコメントをつけて返却します。

教科書

Read This! 2,Daphne Mackey & Alice Savage,Cambridge Univesity Press,2010,978-0-521-74789-9

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

e-mail:sakaes@hotmail.com

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100143	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級) 日 I A		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	中竹 真依子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 3時限 西1－106		

授業概要

本授業では、異文化理解について説明している英文を読み、複眼的視点と柔軟な思考力を養いながら基礎的な英文読解力を育成する。日本とアメリカ両文化への理解を深め、テキストの内容に対する自分自身の考えを発展させることも目指す。語彙力増強のために小テストを行う。各Unitの内容に基づくディスカッションも行う。

到達目標

- ・英文を読み、その内容を正しく把握し要点をつかむことができる
- ・自分の言葉で本文の要約を作成することができる
- ・自国の文化と他国の文化を多角的な視点から理解できるようになる

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス(授業概要・授業の進め方・評価方法などについて)
第2回	Unit 1 Why do Japanese study hardest before, not during, college?(1)
第3回	Unit 1 Why do Japanese study hardest before, not during, college?(2)
第4回	Unit 2 Why does American have “ladies first”? (1)
第5回	Unit 2 Why does American have “ladies first”? (2)
第6回	Unit 3 Why are Japanese obsessed with brand names?(1)
第7回	Unit 3 Why are Japanese obsessed with brand names?(2)
第8回	Unit 4 Why are so many Americans overweight?(1)
第9回	Unit 4 Why are so many Americans overweight?(2)
第10回	Unit 5 Why do Japanese do things in groups?(1)
第11回	Unit 5 Why do Japanese do things in groups?(2)
第12回	Unit 6 Why are Americans so outspoken?(1)
第13回	Unit 6 Why are Americans so outspoken?(2)
第14回	理解度の確認
第15回	到達度確認
第16回	Unit 7 Why can’t more Japanese speak English?(1)
第17回	Unit 7 Why can’t more Japanese speak English?(2)
第18回	Unit 8 Why are American state capitals often small cities?(1)
第19回	Unit 8 Why are American state capitals often small cities?(2)
第20回	Unit 9 Why do Japanese open gifts so slowly?(1)
第21回	Unit 9 Why do Japanese open gifts so slowly?(2)
第22回	Unit 10 Why does America go to war with so many countries?(1)
第23回	Unit 10 Why does America go to war with so many countries?(2)
第24回	Unit 11 Why does Japan subsidize farmers?(1)
第25回	Unit 11 Why does Japan subsidize farmers?(2)
第26回	Unit 12 Why do Americans think their way is the only way?(1)
第27回	Unit 12 Why do Americans think their way is the only way?(2)
第28回	全体のまとめ
第29回	理解度の確認
第30回	到達度確認

授業計画コメント

授業は上記のように進める予定だが、受講生の理解度に応じて変更することがある。

授業方法

講義形式およびペア・ワークやグループワーク、グループディスカッション

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

必ず予習(テキストを読み、わからない単語や表現等を辞書で調べ、内容を理解できなかった箇所については印をつけるなどして明確にしておくこと)を行なった上で授業に臨むこと(約1時間)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

- ・平常点(出席、予習、主体的に学ぶ態度、ペア・グループワークへの積極的な参加、提出物など)、学期末試験、小テスト等を総合的に評価する。
- ・教科書や辞書忘れ、授業中の居眠り、予習をしてこない、授業中の携帯電話の使用を発見した場合は全て減点対象となるので注意すること。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

提出物はコメントを付与の上返却する。テストの答えは返却し授業内で解説を行い、復習の時間を設ける。

教科書

Face to Face -To Better Understand Japanese and American Culture, 染矢正一/ Fred Ferrasci/ Paul Murray, 三修社, 978-4-384-33403-6

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

- ・毎回の授業には必ず教科書と辞書(紙の辞書・電子辞書どちらでも可)を忘れずに持参すること。
- ・教員が許可した場合を除き、授業中の携帯電話・スマートフォンの使用は原則禁止とする。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100144	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)日 I B		
副題	時事英語の聞き取りと読解		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	岩崎 博		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 3時限 西1-104		

授業概要

英語を聞き取る基本的な能力と、英字新聞を読みこなす力を身に付けることを目標にする。政治、外交、災害、テロ、文化、自然、環境、健康、医療など幅広い分野を扱うニュース映像と新聞記事を扱う。リスニングでは最新のニュース映像を見て英語の聞き取りを行う。リーディングでは英文記事を集めたテキストを読む。ニュース英語を通して様々な時事問題について理解と関心を深めたい。

到達目標

英文を大量に読みこなせる能力を習得する。
 英語の音声上の特徴を知り、自分で発音できるようになる。
 ニュースの英語が聞き取れるようになる。
 英字新聞の形式、特有の言い回しを知る。
 簡単な英字新聞が読めるようになる。
 新聞読解のための語彙を身につける。
 世界で今何が起きているのかを知る。
 辞書が活用できるようになる。
 理解した内容を口頭で発表できる。
 自分の考えを論理的に説明できるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	授業の説明とリスニング(履修にあたっての重要事項の説明の後リスニングを実施)
第2回	以下リスニングとリーディングで取り上げるニュースの内容 リスニング:米セミ大発生 リーディング:CHAPTER 1 国内政治「参院選改憲派三分の二に届かず」を読む。
第3回	リスニング:アメリカ人肥満化 リーディング:CHAPTER 1 国内政治「参院選改憲派三分の二に届かず」の内容から憲法改正の問題点についてクラスで話し合い、各自の意見を発表する。
第4回	リスニング:筋トレ老化防止貢献 リーディング:CHAPTER 2 経済・ビジネス「日本、経済失策を解消する最後の機会を逃す」を読む。
第5回	リスニング:筋トレ心臓病の危険性を下げる リーディング:CHAPTER 2 経済・ビジネス「日本、経済失策を解消する最後の機会を逃す」の内容から、消費税増税のタイミングの是非について考え、各自の意見を発表する。
第6回	リスニング:エベレスト混雑 リーディング:CHAPTER 3 経済・ビジネス(2)「トランプ・習近平、貿易交渉」を読む。
第7回	リスニング:学校銃乱射 リーディング:CHAPTER 3 経済・ビジネス(2)「トランプ・習近平、貿易交渉」の内容から、アメリカ・中国の貿易戦争の行方と世界経済に対する影響について考察する。
第8回	リスニング:米大統領選挙の行方 リーディング:CHAPTER 4 外交・国際会議「トランプ大統領、日本訪問」を読む。
第9回	リスニング:グレタ・トゥンベリ、国連演説 CHAPTER 4 外交・国際会議「トランプ大統領、日本訪問」の内容から、今回の日米首脳会談の意義を理解し、今後の日米関係について考察し議論する。
第10回	リスニング:銃規制 リーディング:CHAPTER 5 軍事「日本、戦闘機搭載可能な空母配備へ」を読む。
第11回	リスニング:同性婚を認める国増加 CHAPTER 5 軍事「日本、戦闘機搭載可能な空母配備へ」の内容から、日本の軍事力強化の背景に何があるのかを理解し、日米軍事同盟のあり方について考察する。
第12回	リスニング:温暖化加速 リーディング:CHAPTER 6 海外政治情勢「ジョンソン英首相、多様な閣僚人事を模索」を読む。
第13回	リスニング:クロクマ射殺 リーディング:CHAPTER 6 海外政治情勢「ジョンソン英首相、多様な閣僚人事を模索」の内容から、イギリスのEU離脱問題について考察する。
第14回	リスニング:アラスカのクロクマ親子 リーディング:「オリンピックのマラソン、札幌に移転」を読む。
第15回	到達度確認
第16回	リスニング:グリズリーベアの保護行き詰まる リーディング:「ジャーナリスト伊藤詩織氏、レープ疑惑で民事勝訴」を読む。

第17回	リスニング:少年の拒食症 リーディング:「ジャーナリスト伊藤詩織氏、レイプ疑惑で民事勝訴」の内容から、この問題がなぜ国際的に注目されたのかを含めて、この訴訟が示す日本の実情を理解し、それについて議論する。
第18回	リスニング:中国、超管理体制 リーディング:CHAPTER 8 犯罪・事件 「米有名大学不正入試」を読む。
第19回	リスニング:ナキウサギ絶滅の危機 リーディング:CHAPTER 8 犯罪・事件 「米有名大学不正入試」の内容から、アメリカの大学入試に関する状況を理解する。
第20回	リスニング:気候変動を撮影 リーディング:CHAPTER 9 裁判・法令 「強制不妊手術、違憲判決」を読む。
第21回	リスニング:米大統領選挙結果 リーディング:CHAPTER 9 裁判・法令 「強制不妊手術、違憲判決」の内容から、旧優生保護法のもと、時の日本政府が公式に行ってきた非人道的行為を知り、日本社会の弱者に対する考え方をを考察し議論する。
第22回	リスニング: いじめ克服 リーディング:CHAPTER 10 地球環境・エネルギー 「日本、環境に優しいプラスチックで世界を牽引」を読む。
第23回	リスニング:運転中の自撮り流行 リーディング:CHAPTER 10 地球環境・エネルギー 「日本、環境に優しいプラスチックで世界を牽引」の内容から、廃棄プラスチックによる海洋汚染の深刻さを理解し、その対策を話し合う。
第24回	リスニング: スマホの害 リーディング:CHAPTER 11 気象・災害 「2050年までロンドの気温、バルセロナ並みに上昇」を読む。
第25回	リスニング: テロ関連 リーディング:CHAPTER 11 気象・災害 「2050年までロンドの気温、バルセロナ並みに上昇」の内容から、地球温暖化の実情を理解し、予測される問題について考察する。
第26回	リスニング: 中東情勢 リーディング:CHAPTER 12 人口・労働問題 「日本、出生率目標を下方修正」を読む。
第27回	リーディング:CHAPTER 12 人口・労働問題 「日本、出生率目標を下方修正」の内容から、出生率低下の原因を考察し、現在の少子化対策の問題点を考察し議論する。
第28回	リーディング:最新のニュース記事(国内)
第29回	理解度の確認
第30回	到達度の確認

授業計画コメント

リスニングは、最新の米NBCニュースを基に映像教材を作成し、そのスクリプトを毎回配布する。
リーディングは、基本的にテキスト記事を順番に読んで行くが、最新のニュース記事を読む場合がある。

授業方法

講義形式。リスニングはニュース映像を見た後で、スクリプトの穴埋めを行う。解説の際、発音の仕方を学習し英語らしい発音ができるようにする。シャドーイングという音声学習法を実践する。リーディングは指定された箇所の日本語訳または要約を行う。各リーディング教材を読み終えた後、その問題点をクラスで話し合い、自分の意見を発表する。

準備学習(予習・復習)

予習は1～2時間程度必要。テキストの指定箇所を読み、知らない単語を辞書で調べ、大体の内容を理解し口頭で表現できるように準備する。復習は30分～1時間程度必要。授業で読んだ箇所を読み返し、簡単に要約できるようにする。また、各自の意見を発表できるようにする。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート	25 %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

平常点は、毎回指定されているテキストの英文記事を和訳または要約した回数によって決まる。
授業中の積極的な発言発表を重視する。
一度欠席するたびに、平常点から1点ずつ引いて行く。
8回以上欠席した場合には単位取得の意思がないものとする。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

学生が発表する度に、教師がコメント・評価を行う。
試験の後、授業内に解説を行う。

教科書

English for Mass Communication--2020 Edition--、堀江洋文他 ,978-4-255-15656-9 C1082

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

英和辞典の使い方を学びますので、必ず辞書を持参して下さい。
授業では教師と学生の対話を通して出来るだけ双方向の授業を行いたいと思いますので、学生からの積極的な発言、質問を期待しています。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100145	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級) 日 I C		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	岡田 聡宏		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 3時限 中央－503		

授業概要

コンピュータを有効に活用しながら、毎回全員が学習に参加することによって、英語の読解力向上を目指します。教科書には、イギリス人の国民性やイギリスの料理、スポーツ、階級制度など多彩なテーマを扱った <i>Realise Britain</i> を使用します。解説の際には、必要に応じて文法や構造などについても詳しく説明したいと考えています。また、時間に余裕があれば、映画やテレビ番組などを利用して、リスニングの練習も行いたいと思います。

授業では、まず導入として 1 A Fortunate Accident を読んでから、9 British Food: Better Than Awful とそれ以降の課に進んでいきます。

到達目標

文法と構造を理解した上で、英語を早く正確に読む力を身に着けることを目指します。

授業内容

実施回	内容
第1回	授業に関する説明
第2回	1 A Fortunate Accident (イギリス人はアンフレンドリー？) 1
第3回	1 A Fortunate Accident (イギリス人はアンフレンドリー？) 2
第4回	1 A Fortunate Accident (イギリス人はアンフレンドリー？) 3
第5回	9 British Food: Better Than Awful (フィッシュ・アンド・チップスだけじゃない) 1
第6回	9 British Food: Better Than Awful (フィッシュ・アンド・チップスだけじゃない) 2
第7回	9 British Food: Better Than Awful (フィッシュ・アンド・チップスだけじゃない) 3
第8回	10 A Complicated Country (イングランドとイギリスは違います) 1
第9回	10 A Complicated Country (イングランドとイギリスは違います) 2
第10回	10 A Complicated Country (イングランドとイギリスは違います) 3
第11回	11 The Quite Fab Four (やっぱりいいかもビートルズ) 1
第12回	11 The Quite Fab Four (やっぱりいいかもビートルズ) 2
第13回	11 The Quite Fab Four (やっぱりいいかもビートルズ) 3
第14回	理解度の確認
第15回	予備日
第16回	12 A Vulgar Custom (広まる入れ墨文化) 1
第17回	12 A Vulgar Custom (広まる入れ墨文化) 2
第18回	12 A Vulgar Custom (広まる入れ墨文化) 3
第19回	13 The “Invention” of Sport (スポーツに多いイギリス「発祥」) 1
第20回	13 The “Invention” of Sport (スポーツに多いイギリス「発祥」) 2
第21回	13 The “Invention” of Sport (スポーツに多いイギリス「発祥」) 3
第22回	14 Changing Classes (階級制度は残っている？) 1
第23回	14 Changing Classes (階級制度は残っている？) 2
第24回	14 Changing Classes (階級制度は残っている？) 3
第25回	15 The Little Plane That “Won” the War (イギリスを救った戦闘機) 1
第26回	15 The Little Plane That “Won” the War (イギリスを救った戦闘機) 2
第27回	15 The Little Plane That “Won” the War (イギリスを救った戦闘機) 3
第28回	進度によってはさらに読み進める可能性がありますので、詳細については授業時に指示します
第29回	理解度の確認
第30回	予備日

授業計画コメント

毎回、必ず各自が予習をして授業に出席してください。

授業方法

1、コンピュータを用いて、各自が制限時間内に本文の解釈を入力する 2、ファイルを提出する 3、提出ファイルの中から模範答案を選び、文法や構造について解説する 4、解説をもとに間違えた個所を確認し、修正する(授業時間内に確認・修正が終わらない

場合には、宿題として必ずやっておく)

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

予め教科書を読み、分からないところ(単語、文法、慣用表現など)は辞書などでしっかりと調べ、ある程度理解した上で授業に出席してください。予習を前提に授業を進めますので、十分に準備をした上で授業に出席してください。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

欠席や遅刻をしないように注意してください(欠席や遅刻をすると、課題を提出することができなくなったり、時間が間に合わなくなったりすることにもつながります)。授業では、課題(提出ファイルの内容)を通して、予習がしっかりとできているかを確認します。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

毎回、模範答案を使いながら、本文について詳しく解説を行います。また、解説の内容をまとめたファイルも配布します。第1学期の試験は返却し、解説も行います。

教科書

<i>Realise Britain</i>,Colin Joyce and Yasushi Mano,KINSEIDO,1st Edition,2014,9784764739826

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100146	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)日 I D		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	水谷 利美		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 3時限 中央－502		

授業概要

語彙力と読解力を伸ばすことを目的とし、様々なジャンルの比較的平易なテキストを読んで直読直解の訓練を行います。チャプターごとに読解スキルの他、語彙、文法 に関するスキルを磨き、自分の意見を言うタスクなども行います。

到達目標

英語の語彙を増やし、文法の知識を深め、英文の構造を意識しながら、英文を日本語に訳すことなく理解することを目標とします。さらに読んだ内容に関して自分の意見を言うなどアウトプット能力の強化も目指します。

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction
第2回	Chapter 1 CULTURE SHOCK (1) Cultural differences
第3回	Chapter 1 (2) Doing things differently
第4回	Chapter 2 COFFEE (1) Coffee: what's in a cup?
第5回	Chapter 2 (2) The fair cost of a cup of coffee / Reviews Unit 1 & 2
第6回	Chapter 3 TODAY'S TECHNOLOGY (1) Profcasts
第7回	Chapter 3 (2) CD vs vinyl
第8回	Chapter 4 URBAN LIFE (1) Worlds apart
第9回	Chapter 4 (2) Living in the city / Reviews Unit 3 & 4
第10回	Chapter 5 THE BODY BEAUTIFUL (1) Under the knife
第11回	Chapter 5 (2) Beautiful people have better lives
第12回	Chapter 6 THE PIRACY BUSINESS (1) Big labels small prices
第13回	Chapter 6 (2) Copycats / Reviews Unit 5 & 6
第14回	Short Story "White Fang"
第15回	理解度の確認
第16回	Short Story "White Fang" 内容確認
第17回	Chapter 7 ACCESSORIES OF LIFE (1) Doing without
第18回	Chapter 7 (2) First generation gadgets
第19回	Chapter 8 FASHION (1) Fusion? Confusion!
第20回	Chapter 8 (2) Splitting hairs / Reviews Unit 7 & 8
第21回	Chapter 9 SOCIAL NETWORKING (1) Social networking
第22回	Chapter 9 (2) Vlogging: a new career?
第23回	Chapter 10 SKINCARE (1) Marked for life
第24回	Chapter 10 (2) Are you metrosexual? / Reviews Unit 9 & 10
第25回	Chapter 11 SPORTS: PAST AND PRESENT (1) Goal!!!
第26回	Chapter 11 (2) Have a go!
第27回	Chapter 12 FROM COVER TO COVER (1) What's that you're reading?
第28回	Chapter 12 (2) A sudden death / Reviews Unit 11 & 12
第29回	理解度の確認
第30回	到達度確認

授業計画コメント

以上は年度当初の予定であり、学生の力量、授業の進捗状況により変更の可能性があります。

授業方法

テキストの音声を聞きながら通読し、内容確認や各種スキル習得のための問題演習を行い、適宜宿題として課されるワークシートのチェックを行います。各チャプター終了後に単語テストをします。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

予習としては、テキストを精読し、内容を把握して、問題の解答を行う(1-1.5時間)。
復習としては、テキストの内容を確認し、単語を覚え、ワークシートを完成させる(1-2時間)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

学期末試験は第2学期最初の授業内で返却し、解説を行います。但し、解説後、答案は回収します。

教科書

Essential Reading 2 Second Edition, Jackie McAvoy, Macmillan, Second, 2017, 9780230493995

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100147	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)英 I A: 講読		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	上岡 伸雄.吉野 由利		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	第1学期 金曜日 1時限 西1－206.第2学期 金曜日 1時限 西1－206		

授業概要

【第1学期】「文化背景演習」を補う意味で、Geography in U. S. Historyの1から5章を精読する。ビデオを使つての聞き取り練習を通し、聞き取り力・会話力のアップも目指す。【第2学期】The History of the English Languageを読みます。高校までで習得したことになっている文法を確認・補強し、語彙を増強し、正確な読解力を身につけてもらうことが目的です。

到達目標

【第1学期】アメリカ史について理解し、自らの意見を持ち、自分の言葉で説明できるようになる。【第2学期】綴りと発音の乖離など英語の特色といわれる現象がなぜ、どのように生れたかを理解することができ、高度でアカデミックな英語読解力を身に着けることができます。

授業内容

実施回	内容
第1回	イントロダクション
第2回	North vs. South in the Founding of the USA
第3回	〃
第4回	〃
第5回	Jefferson Decides to Purchase Louisiana
第6回	〃
第7回	Civil War and Social Change in Georgia
第8回	〃
第9回	〃
第10回	Clash of Cultures on the Great Plains
第11回	〃
第12回	An Industrial Revolution in Pittsburgh
第13回	〃
第14回	まとめ
第15回	予備日
第16回	オリエンテーション
第17回	Chap.1 A World Language (世界言語としての英語)
第18回	Chap.2 The Beginnings of English (英語のルーツ)
第19回	Chap.3 Old English (古英語の誕生)の前半
第20回	Chap.3 Old English (古英語の誕生)の後半
第21回	Chap.4 The Normans in England (ノルマン征服の英語への影響)
第22回	Chap.5 Middle English (中英語への変化)の前半
第23回	Chap.5 Middle English (中英語への変化)の後半
第24回	これまでのまとめと理解度の確認
第25回	Chap.6 Modern English Begins (近代英語への発展)の前半
第26回	Chap.6 Modern English Begins (近代英語への発展)の後半
第27回	Chap.7 Bringing Order to English (「正しい」語法と綴りの誕生)の前半
第28回	Chap.7 Bringing Order to English (「正しい」語法と綴りの誕生)の後半
第29回	総括
第30回	到達度確認

授業方法

【第1学期】毎回、学生は指定された範囲を必ず読んでくること。辞書を引き、自力でも訳せるようにしてくる。授業ではその範囲内で重要な箇所を、ネイティブの朗読を聴きながら読み、訳していく。さらに、随時聞き取りと訳の小テストをして、理解できているかどうかを確認する。毎回準備して授業を受けることが単位の最低条件となる。【第2学期】文法や慣用表現などを確認しながら英語の文章内容を正確に理解していきます。多様な英語の形態を体感できるよう、授業中に適宜音声も紹介したいと思います。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

【第1学期】事前に教科書の該当箇所を読んでおくこと(約30分)。【第2学期】受講生は毎回指定された範囲を必ず読み、章末問題その他の宿題に取り組んでください。予習は、巻末の注に依存するだけでなく、辞書(特に英英)を引いてみましょう。(約30分)

まずは、辞書を引かずにスキミングして大意を把握⇒分からない単語や表現の意味を前後の文脈から推測する⇒英英辞書・英和辞書でひきながら精読する。各段落の要約を作成し、ニュアンスの難しいところや意味の取りにくいところ、疑問点をマーキングしておく。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

【第1学期】普段の授業と小テストの結果、さらに学期末のテストで評価する。【第2学期】教科書の内容が的確に把握できているか、授業参加、課題、テストで示せること。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

【第1学期】随時聞き取りと訳の小テストをして、理解できているかどうかを確認する。【第2学期】課題については授業中行う。試験については、実施後希望者に行う。

教科書

Geography in U. S. History, Nobuo Kamioka

The History of the English Language: Oxford Bookworms Library, Brigit Viney, Oxford University Press, 2008, 9780194233972

教科書コメント

第1学期の教科書Geography in US Historyは、ガイドランスで販売する。

参考文献コメント

授業で指定する。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100148	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)英 I B:講読		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	田辺 千景・檀浦 麻衣		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	第1学期 金曜日 1時限 西1－109.第2学期 金曜日 1時限 西1－109		

授業概要

【第1学期】「文化背景演習」を補う意味で、Geography in U. S. Historyの1から5章を精読する。ビデオを使つての聞き取り練習を通し、聞き取り力・会話力のアップも目指す。【第2学期】The History of the English Languageを読みます。高校までで習得したことになっている文法を確認・補強し、語彙を増強し、正確な読解力を身につけてもらうことが目的です。

到達目標

【第1学期】アメリカ史について理解し、自らの意見を持ち、自分の言葉で説明できるようになる。【第2学期】綴りと発音の乖離など英語の特色といわれる現象がなぜ、どのように生れたかを理解することができ、高度でアカデミックな英語読解力を身に着けることができます。

授業内容

実施回	内容
第1回	イントロダクション
第2回	North vs. South in the Founding of the USA
第3回	〃
第4回	〃
第5回	Jefferson Decides to Purchase Louisiana
第6回	〃
第7回	Civil War and Social Change in Georgia
第8回	〃
第9回	〃
第10回	Clash of Cultures on the Great Plains
第11回	〃
第12回	An Industrial Revolution in Pittsburgh
第13回	〃
第14回	まとめ
第15回	予備日
第16回	オリエンテーション
第17回	Chap.1 A World Language (世界言語としての英語)
第18回	Chap.2 The Beginnings of English (英語のルーツ)
第19回	Chap.3 Old English (古英語の誕生)の前半
第20回	Chap.3 Old English (古英語の誕生)の後半
第21回	Chap.4 The Normans in England (ノルマン征服の英語への影響)
第22回	Chap.5 Middle English (中英語への変化)の前半
第23回	Chap.5 Middle English (中英語への変化)の後半
第24回	これまでのまとめと理解度の確認
第25回	Chap.6 Modern English Begins (近代英語への発展)の前半
第26回	Chap.6 Modern English Begins (近代英語への発展)の後半
第27回	Chap.7 Bringing Order to English (「正しい」語法と綴りの誕生)の前半
第28回	Chap.7 Bringing Order to English (「正しい」語法と綴りの誕生)の後半
第29回	総括
第30回	到達度確認

授業方法

【第1学期】毎回、学生は指定された範囲を必ず読んでくること。辞書を引き、自力でも訳せるようにしてくる。授業ではその範囲内で重要な箇所を、ネイティブの朗読を聴きながら読み、訳していく。さらに、随時聞き取りと訳の小テストをして、理解できているかどうかを確認する。毎回準備して授業を受けることが単位の最低条件となる。【第2学期】文法や慣用表現などを確認しながら英語の文章内容を正確に理解していきます。多様な英語の形態を体感できるよう、授業中に適宜音声も紹介したいと思います。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

【第1学期】事前に教科書の該当箇所を読んでおくこと(約30分)。【第2学期】受講生は毎回指定された範囲を必ず読み、章末問題その他の宿題に取り組んでください。予習は、巻末の注に依存するだけでなく、辞書(特に英英)を引いてみましょう。(約30分)

まずは、辞書を引かずにスキミングして大意を把握⇒分からない単語や表現の意味を前後の文脈から推測する⇒英英辞書・英和辞書でひきながら精読する。各段落の要約を作成し、ニュアンスの難しいところや意味の取りにくいところ、疑問点をマーキングしておく。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

【第1学期】普段の授業と小テストの結果、さらに学期末のテストで評価する。【第2学期】教科書の内容が的確に把握できているか、授業参加、課題、テストで示せること。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

【第1学期】随時聞き取りと訳の小テストをして、理解できているかどうかを確認する。【第2学期】課題については授業中行う。試験については、実施後希望者に行う。

教科書

Geography in U. S. History, Nobuo Kamioka

The History of the English Language: Oxford Bookworms Library, Brigit Viney, Oxford University Press, 2008, 9780194233972

教科書コメント

第1学期の教科書Geography in US Historyは、ガイドランスで販売する。

参考文献コメント

授業で指定する。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100149	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)英 I C: 講読		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	吉野 由利.上岡 伸雄		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	第1学期 金曜日 1時限 西1－202.第2学期 金曜日 1時限 西1－202		

授業概要

【第1学期】The History of the English Languageを読みます。高校までで習得したことになっている文法を確認・補強し、語彙を増強し、正確な読解力を身につけてもらうことが目的です。【第2学期】「文化背景演習」を補う意味で、Geography in U. S. Historyの1から5章を精読する。ビデオを使つての聞き取り練習を通し、聞き取り力・会話力のアップも目指す。

到達目標

【第1学期】綴りと発音の乖離など英語の特色といわれる現象がなぜ、どのように生れたかを理解することができ、高度でアカデミックな英語読解力を身に着けることができます。【第2学期】アメリカ史について理解し、自らの意見を持ち、自分の言葉で説明できるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	オリエンテーション
第2回	Chap.1 A World Language (世界言語としての英語)
第3回	Chap.2 The Beginnings of English (英語のルーツ)
第4回	Chap.3 Old English (古英語の誕生)の前半
第5回	Chap.3 Old English (古英語の誕生)の後半
第6回	Chap.4 The Normans in England (ノルマン征服の英語への影響)
第7回	Chap.5 Middle English (中英語への変化)の前半
第8回	Chap.5 Middle English (中英語への変化)の後半
第9回	これまでのまとめと理解度の確認
第10回	Chap.6 Modern English Begins (近代英語への発展)の前半
第11回	Chap.6 Modern English Begins (近代英語への発展)の後半
第12回	Chap.7 Bringing Order to English (「正しい」語法と綴りの誕生)の前半
第13回	Chap.7 Bringing Order to English (「正しい」語法と綴りの誕生)の後半
第14回	総括
第15回	到達度確認
第16回	イントロダクション
第17回	North vs. South in the Founding of the USA
第18回	〃
第19回	〃
第20回	Jefferson Decides to Purchase Louisiana
第21回	〃
第22回	Civil War and Social Change in Georgia
第23回	〃
第24回	〃
第25回	Clash of Cultures on the Great Plains
第26回	〃
第27回	An Industrial Revolution in Pittsburgh
第28回	〃
第29回	まとめ
第30回	予備日

授業方法

【第1学期】文法や慣用表現などを確認しながら英語の文章内容を正確に理解していきます。多様な英語の形態を体感できるよう、授業中に適宜音声も紹介したいと思います。【第2学期】毎回、学生は指定された範囲を必ず読んでくること。辞書を引き、自力でも訳せるようにしてくる。授業ではその範囲内で重要な箇所を、ネイティブの朗読を聴きながら読み、訳していく。さらに、随時聞き取りと訳の小テストをして、理解できているかどうかを確認する。毎回準備して授業を受けることが単位の最低条件となる。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

【第1学期】受講生は毎回指定された範囲を必ず読み、章末問題そのほかの宿題に取り組んでください。予習は、巻末の注に依存するだけでなく、辞書(特に英英)を引いてみましょう。(約30分) まずは、辞書を引かずにスキミングして大意を把握⇒分からない単語や表現の意味を前後の文脈から推測する⇒英英辞書・英和辞書でひきながら精読する。各段落の要約を作成し、ニュアンスの難しいところや意味の取りにくいところ、疑問点をマーキングしておく。【第2学期】事前に教科書の該当箇所を読んでおくこと(約30分)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

【第1学期】教科書の内容が的確に把握できているか、授業参加、課題、テストで示せること。【第2学期】普段の授業と小テストの結果、さらに学期末のテストで評価する。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

【第1学期】課題については授業中行う。試験については、実施後希望者に行う。【第2学期】随時聞き取りと訳の小テストをして、理解できているかどうかを確認する。

教科書

The History of the English Language: Oxford Bookworms Library, Brigit Viney, Oxford University Press, 2008, 9780194233972
Geography in U. S. History, Nobuo Kamioka

教科書コメント

第2学期の教科書Geography in U. S. Historyは、ガイドンスで販売する。

参考文献コメント

授業で指定する。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100150	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)英 I D: 講読		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	檀浦 麻衣・田辺 千景		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	第1学期 金曜日 1時限 西1－108.第2学期 金曜日 1時限 西1－108		

授業概要

【第1学期】The History of the English Languageを読みます。高校までで習得したことになっている文法を確認・補強し、語彙を増強し、正確な読解力を身につけてもらうことが目的です。【第2学期】「文化背景演習」を補う意味で、Geography in U. S. Historyの1から5章を精読する。ビデオを使つての聞き取り練習を通し、聞き取り力・会話力のアップも目指す。

到達目標

【第1学期】綴りと発音の乖離など英語の特色といわれる現象がなぜ、どのように生れたかを理解することができ、高度でアカデミックな英語読解力を身に着けることができます。【第2学期】アメリカ史について理解し、自らの意見を持ち、自分の言葉で説明できるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	オリエンテーション
第2回	Chap.1 A World Language (世界言語としての英語)
第3回	Chap.2 The Beginnings of English (英語のルーツ)
第4回	Chap.3 Old English (古英語の誕生)の前半
第5回	Chap.3 Old English (古英語の誕生)の後半
第6回	Chap.4 The Normans in England (ノルマン征服の英語への影響)
第7回	Chap.5 Middle English (中英語への変化)の前半
第8回	Chap.5 Middle English (中英語への変化)の後半
第9回	これまでのまとめと理解度の確認
第10回	Chap.6 Modern English Begins (近代英語への発展)の前半
第11回	Chap.6 Modern English Begins (近代英語への発展)の後半
第12回	Chap.7 Bringing Order to English (「正しい」語法と綴りの誕生)の前半
第13回	Chap.7 Bringing Order to English (「正しい」語法と綴りの誕生)の後半
第14回	総括
第15回	到達度確認
第16回	イントロダクション
第17回	North vs. South in the Founding of the USA
第18回	〃
第19回	〃
第20回	Jefferson Decides to Purchase Louisiana
第21回	〃
第22回	Civil War and Social Change in Georgia
第23回	〃
第24回	〃
第25回	Clash of Cultures on the Great Plains
第26回	〃
第27回	An Industrial Revolution in Pittsburgh
第28回	〃
第29回	まとめ
第30回	予備日

授業方法

【第1学期】文法や慣用表現などを確認しながら英語の文章内容を正確に理解していきます。多様な英語の形態を体感できるよう、授業中に適宜音声も紹介したいと思います。【第2学期】毎回、学生は指定された範囲を必ず読んでくること。辞書を引き、自力でも訳せるようにしてくる。授業ではその範囲内で重要な箇所を、ネイティブの朗読を聴きながら読み、訳していく。さらに、随時聞き取りと訳の小テストをして、理解できているかどうかを確認する。毎回準備して授業を受けることが単位の最低条件となる。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

【第1学期】受講生は毎回指定された範囲を必ず読み、章末問題そのほかの宿題に取り組んでください。予習は、巻末の注に依存するだけでなく、辞書(特に英英)を引いてみましょう。(約30分) まずは、辞書を引かずにスキミングして大意を把握⇒分からない単語や表現の意味を前後の文脈から推測する⇒英英辞書・英和辞書でひきながら精読する。各段落の要約を作成し、ニュアンスの難しいところや意味の取りにくいところ、疑問点をマーキングしておく。【第2学期】事前に教科書の該当箇所を読んでおくこと(約30分)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

【第1学期】教科書の内容が的確に把握できているか、授業参加、課題、テストで示せること。【第2学期】普段の授業と小テストの結果、さらに学期末のテストで評価する。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

【第1学期】課題については授業中行う。試験については、実施後希望者に行う。【第2学期】随時聞き取りと訳の小テストをして、理解できているかどうかを確認する。

教科書

The History of the English Language: Oxford Bookworms Library, Brigit Viney, Oxford University Press, 2008, 9780194233972
Geography in U. S. History, Nobuo Kamioka

教科書コメント

第2学期の教科書Geography in U. S. Historyは、ガイドンスで販売する。

参考文献コメント

授業で指定する。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100151	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)英 I A: 文法		
副題	英文法を理解し、正しい英語が使えるように		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	大野 英樹.高見 健一		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	第1学期 月曜日 4時限 西1－107.第2学期 月曜日 4時限 西1－305		

授業概要

英文法を正確に理解し、リーディングとライティングの基礎を養い、アカデミックなレベルでの英語力を身につける。

到達目標

英文法の理解が深まり、英語を理解できる能力を身につけ、正しい英語で自分の言いたいことが言えるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	授業概要説明、英文法を学ぶ意義を考える
第2回	現在形と現在進行形
第3回	過去形、過去進行形、現在完了形
第4回	現在完了形と現在完了進行形
第5回	過去完了形と過去完了進行形
第6回	未来表現 (be going to と will の使い分けを中心に)
第7回	仮定法
第8回	受動態
第9回	可算名詞と不可算名詞
第10回	不定冠詞と定冠詞
第11回	関係詞節 (制限用法)
第12回	関係詞節 (非制限用法)
第13回	分詞
第14回	理解度の確認
第15回	振り返り
第16回	英語の基本文型 (1)－英語の5文型
第17回	英語の基本文型 (2)－副詞句などが果たす役割
第18回	文の種類とその特徴
第19回	文を構成する要素 (1)－名詞、形容詞、副詞
第20回	文を構成する要素 (2)－動詞と構文
第21回	動詞と時制
第22回	英語の進行形
第23回	助動詞と法助動詞 (1)－can, will, may など
第24回	助動詞と法助動詞 (2)－could, would, might など
第25回	不定詞
第26回	動名詞
第27回	比較
第28回	名詞と形容詞
第29回	理解度の確認
第30回	振り返り

授業方法

テキストに沿って授業を進める。教師が内容を説明するとともに、学生が様々な問題を解き、英語を日本語に、日本語を英語に直したりする。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

指定された教科書の範囲を予習し、ノートに問題の解答を書いてくる。また、小さいトピックで英語の文章を作成し、提出する。(毎回、約1時間あまりの予習が必要)

成績評価の方法・基準

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

平常点(30%)ー授業に予習をして臨み、積極的にクラスに参加しているか。学期末試験・学年末試験(25%/25%)ーそれぞれの学期で学んだ事柄を十分に理解しているか。小テスト(20%)ー毎回の授業内容をその度ごとに正確に理解しているか。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

- ・テストの答案は返却し、授業内で解説を行う。
- ・提出された課題は、コメントを付与の上返却する。

教科書

マーフィーのケンブリッジ英文法(中級編),Raymond Murphy,Cambridge University Press,3,2017,9784889969238

[新版]英文法の総復習とワンクラス上の英作文,野村忠央(他),DTP出版,2,2017,9784862115942

教科書コメント

1. の教科書は前期に、2. の教科書は後期に使います。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100152	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)英 I B: 文法		
副題	使い分けの英文法		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	平田 一郎		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 2時限 中央－501		

授業概要

3つの内容を学ぶ。(1)使い分けの英文法(2)会話の英文法(3)自分で選んで覚える英文法/日英語の比較入門

到達目標

3つを目標にする。(1)be going toとwillのような類似表現の適切な使い分けができるようになる(2)英語会話に特有の英文法を知り、自ら使えるようになる(3)前期は自分で文法事項や表現を選んで覚えられるようになる。後期は日本語と英語の類似点を相違点を理解して言語学的に文法を考えられるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	プリント配布、授業概要説明
第2回	present 1（現在の事実）
第3回	present 2（普遍的真理）
第4回	perfect 1（現在）
第5回	perfect（過去）
第6回	have got
第7回	present
第8回	I will
第9回	can
第10回	could
第11回	have to
第12回	past
第13回	小テスト
第14回	理解度の確認
第15回	振り返り
第16回	プリント配布、授業概要説明
第17回	passive
第18回	it is said
第19回	have
第20回	see
第21回	the
第22回	singular
第23回	some
第24回	each
第25回	relavtive
第26回	-ing
第27回	adjective
第28回	小スト
第29回	理解度の確認
第30回	予備日

授業計画コメント

授業時間内にshadowingによる練習を行います。

授業方法

講義、問題解決学習、グループディスカッション

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

毎週課題のlistening dictationと文法問題の予習をする(約1時間)

答え合わせで見違ったところを中心にdictation、文法問題の確認・復習を行う(約1時間)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート		
小テスト	76 %	前期末、後期末に小テストを行う
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	24 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

授業で習った項目を習得しているかを評価する

授業への貢献を評価する(質問にちゃんと答えているかなど)

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

テストを返却し内容の解説を行う

教科書コメント

教科書は使用しません。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100153	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)英 I C:文法		
副題	英文法を理解し、正しい英語が書けるように		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	熊澤 清美.高見 健一		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	第1学期 木曜日 3時限 西1－204.第2学期 木曜日 3時限 西1－204		

授業概要

高校までで習った英文法を正確に理解し、英語の仕組みや構造を復習するとともに、ワンクラス上の英語表現を用いて、正しい英文が書けるようにする。

到達目標

英文法について理解を深め、様々な構文を正確に把握して、正しい英文がより早く書けるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	英語の基本文型(1)－英語の5文型
第2回	英語の基本文型(2)－副詞句などが果たす役割
第3回	文の種類とその特徴
第4回	文を構成する要素(1)－名詞、形容詞、副詞
第5回	文を構成する要素(2)－動詞と構文
第6回	動詞と時制
第7回	英語の進行形
第8回	英語の完了形(1)－完了形の様々な用法
第9回	英語の完了形(2)－過去形との違い
第10回	受身文
第11回	助動詞と法助動詞(1)－can will, may など
第12回	助動詞と法助動詞(2)－could, would, might など
第13回	動名詞
第14回	理解度の確認
第15回	振り返り
第16回	冠詞は何を表すか(1)－不定冠詞の意味と機能
第17回	冠詞は何を表すか(2)－定冠詞の意味と機能
第18回	冠詞の使い方の理解度チェック
第19回	不定詞(1)－副詞的用法
第20回	不定詞(2)－形容詞的用法等
第21回	分詞(現在分詞、過去分詞)
第22回	関係節(1)－制限関係節
第23回	関係節(2)－自由関係節
第24回	比較表現
第25回	仮定法(1)－仮定法過去
第26回	仮定法(2)－仮定法過去完了
第27回	名詞と形容詞
第28回	動詞と副詞
第29回	理解度の確認
第30回	振り返り

授業方法

テキストやハンドアウトに沿って授業を進める。教師が内容を説明するとともに、学生が様々な種類の問題を解き、日本語を英語に直したり、エッセイを英語で書いたりして理解を深める。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

事前に教科書の問題を予習し、ノートに解答を書いてくること。また、配布したプリントの問題を解いてくること。さらに、ほぼ毎回、小さ

イトピックで英語の文章を作成してくること(毎回、約1時間あまりの予習が必要)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):30%(授業に予習をして臨み、積極的にクラスに参加しているか)第2学期(学年末試験):25%(第2学期の内容を十分に理解しているか)第1学期(学期末試験):25%(第1学期の内容を十分に理解しているか)小テスト:20%(毎回の授業内容をその度ごとに正確に理解しているか)期末試験や小テストにおいては、学習事項を正確に理解しているかどうかの評価のポイント。平常点においては、毎回の授業に予習をして臨み、授業に積極的に参加しているかどうかの評価のポイント。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

- ・テストの答えは返却し、授業内で解説を行なう。
- ・提出されたレポート、作文については、コメントを付与の上返却する。

教科書

[新版]英文法の総復習とワンクラス上の英作文,野村忠央(他),DTP 出版,第2,2017,9784862115942

参考文献

謎解きの英文法―時の表現,久野すすむ・高見健一,くろしお出版,第1版,2013,9784874245934

謎解きの英文法―冠詞と名詞,久野すすむ・高見健一,くろしお出版,第1,2004,978487424301

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100154	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)英 I D: 文法		
副題	使い分けの英文法		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	平田 一郎		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 2時限 中央－501		

授業概要

3つの内容を学ぶ。(1)使い分けの英文法(2)会話の英文法(3)自分で選んで覚える英文法/日英語の比較入門

到達目標

3つを目標にする。(1)be going toとwillのような類似表現の適切な使い分けができるようになる(2)英語会話に特有の英文法を知り、自ら使えるようになる(3)前期は自分で法事項や表現を選んで覚えることができるようになる。後期は日本語と英語の類似点を相違点を理解して言語学的に文法を考えられるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	プリント配布、授業概要説明
第2回	present 1（現在の事実）
第3回	present 2（普遍的真理）
第4回	perfect 1（現在）
第5回	perfect（過去）
第6回	have got
第7回	present
第8回	I will
第9回	can
第10回	could
第11回	have to
第12回	past
第13回	小テスト
第14回	理解度の確認
第15回	振り返り
第16回	プリント配布、授業概要説明
第17回	passive
第18回	it is said
第19回	have
第20回	see
第21回	the
第22回	singular
第23回	some
第24回	each
第25回	relavtive
第26回	-ing
第27回	adjective
第28回	小スト
第29回	理解度の確認
第30回	予備日

授業計画コメント

授業時間内にshadowingによる練習を行います。

授業方法

講義、問題解決学習、グループディスカッション

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

毎週課題のlistening dictationと文法問題の予習をする(約1時間)
答え合わせで見違ったところを中心にdictation、文法問題の確認・復習を行う(約1時間)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート		
小テスト	76 %	前期末、後期末に小テストを行う
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	24 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

授業で習った項目を習得しているかを評価する
授業への貢献を評価する(質問にちゃんと答えているかなど)

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

テストを返却し内容の解説を行う

教科書コメント

教科書は使用しません。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100155	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)独 I A		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	栗原 勝		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 1時限 西1－102		

授業概要

リーディング力を伸ばす多くの方略を様々な話題の英文から実際に学び取り、Reading Passageの内容の理解はExercisesで確認する。
さらに、授業内容の定着はWeb教材を使って繰り返し学習し、定着を図る。

到達目標

文化、医療、科学、歴史など多岐に渡る英文を読んで、読解力の向上に必要なさまざまなリーディング・ストラテジーの定着を図る

授業内容

実施回	内容
第1回	オリエンテーション(授業の進め方、予習・復習の内容、評価方法などの説明)
第2回	プリント1 英文を読むための工夫(1)
第3回	プリント2 英文を読むための工夫(2)
第4回	UNIT 1 The Pencil
第5回	UNIT 2 Running Marathons
第6回	プリント3 scanningの演習
第7回	UNIT 3 Superstition
第8回	UNIT 4 The Printing Press
第9回	プリント 4 topic sentencesの演習
第10回	UNIT 5 How Safe Is Air Travel?
第11回	UNIT 6 Jazz Music
第12回	プリント 5 supporting sentences の演習
第13回	これまでの復習
第14回	理解度の確認
第15回	到達度の確認
第16回	プリント6 速読の演習
第17回	UNIT 7 Inflation
第18回	UNIT 8 The Word "Hello"
第19回	プリント7 discourse markersの演習
第20回	UNIT 9 Trans Fats
第21回	UNIT 10 Braille
第22回	プリント 8 time orderの演習
第23回	UNIT 11 Nightmares
第24回	UNIT 12 The Power of Positive Thinking
第25回	プリント 9 cause and effectの演習
第26回	UNIT 13 The Andes Mountain Range
第27回	UNIT 14 Freedom Riders
第28回	これまでの復習
第29回	理解度の確認
第30回	到達度の確認

授業方法

vocabularyの内容を確認し、Tips for Reading を理解した上でReading Passage を読み、さらにExercisesで内容の確認、定着を図る。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

予習は30分程度当てて、Vocabulary,Tips of Readingに目を通し、更にReading passageを読んで未知語の意味を調べてくること。
予習も30分かけて、授業内容、Reading Passageの意味をWeb 教材を繰り返し聞いて定着に努めること。

成績評価の方法・基準

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	年間4, 5回のまとめテストを行う。
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	年間4回ほど全員に発表してもらい、しっかり予習して授業に臨むこと。
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

発表は内容を分かりやすく説明できるように工夫し、大きな声でゆっくり話す点も評価のポイントに含める。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

学期末・学年末試験は返却時に模範解答を配布して解説する。小テストについても返却時に解説する。

教科書

Success with Reading Books 2 ,Maiko Ikeda, Ayaka Shimizu,SEIBIDO,初,2020,9784791972029C1082

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100156	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)独 I B		
副題	Critical Reading		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	狩野 郁子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 1時限 西1－208		

授業概要

Students will learn the patterns of paragraphs and acquire critical thinking skills through many kinds of passages and articles. First, they check their vocabulary skills to read through the chosen passage by taking an oral quiz. Then they read the passage answering simple comprehension questions given by the instructor in English. Overall comprehension check will be done in the end. Linguistic skills are reviewed whenever necessary.

到達目標

Students are to acquire critical thinking skills by reading many types of reading materials, reviewing their linguistic knowledge.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction to the course. Vocabulary check for Unit 1
第2回	Reading Unit 1 with linguistic exercises
第3回	Reading Unit 1 with comprehension tasks
第4回	Reading Unit 2 with linguistic exercises
第5回	Reading Unit 2 with comprehension tasks
第6回	Reading Unit 2 with linguistic exercises
第7回	Reading Unit 3 with linguistic exercises
第8回	Comprehension check and review
第9回	Reading Unit 3 with comprehension tasks
第10回	Reading Units 3 and 4 with linguistic exercises
第11回	Reading Unit 4 with comprehension tasks
第12回	Reading Unit 4 with linguistic exercises
第13回	Reading Unit 4 with comprehension tasks
第14回	Reading Unit 4 with comprehension tasks
第15回	Comprehension check and supplementary study
第16回	Course review and vocabulary check for Unit 5
第17回	Reading Unit 5 with linguistic exercises
第18回	Reading Unit 5 with comprehension tasks
第19回	Reading Unit 6 with comprehension tasks
第20回	Reading Unit 6 with linguistic exercises
第21回	Reading Unit 6 with comprehension tasks
第22回	Reading Unit 6 with comprehension tasks
第23回	Comprehension check and review
第24回	Reading Unit 7 with linguistic exercises
第25回	Reading Unit 7 with comprehension tasks
第26回	Reading Unit 7 with comprehension tasks
第27回	Reading Unit 8 with linguistic exercises
第28回	Reading Unit 8 with comprehension tasks
第29回	Reading Unit 8 with comprehension tasks
第30回	Comprehension check and supplementary study

授業方法

Assignments are checked orally in English. Linguistic explanations are given in Japanese whenever necessary.

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

Preview and review the assigned article.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト	40 %	A mid-term examination is given in each semester. (20%x2)
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	In-class tasks and homework.
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

See the comments above.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Assignments are checked orally in English in each class. Examinations are handed back so that the students can confirm their current linguistic skills.

教科書

Q: Skills for Success 3 Reading and Writing: Q: Skills for Success, Colins S. Ward and Margot F. Gramer, OXFORD UNIVERSITY PRESS, 2, 2015

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100157	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)Ⅱ I A		
副題	教養・時事・資格検定英語対策		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	岸上 眞子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 2時限 西1－208		

授業概要

次の到達目標を達成するために、2冊のテキストとプリントを活用する。

(1)Monet, Manet, and Degas Living in Modern Times:グループワークから始め、プレゼンテーションを中心として進めるが、章末毎に総括が必要となる。

(2)Seize the Keys of the TOEIC L&R Test:基本的に隔週での提出となる。翌週に添削したものを返却し、必要に応じて解説をする。その後、重要点は繰り返して復習し、習得できるように進める。

到達目標

文章の意味内容、文化背景・言語習慣の相違の把握等を通して、英語知識の増大を図り、英語による自己表現力を培うことを目的とする。

(1)Monet, Manet, and Degas Living in Modern Times:印象派3人の名画に焦点をあて、その背後にある文化、思想、宗教、社会等を把握し理解を深めると同時に、読解スキル及び英語で表現する力を養うこと、また現代社会の諸相・諸問題について考える力を培い、英語の文章構成及び論理的展開のパターンを習得することによって読解力向上を目指す。

(2) Seize the Keys of the TOEIC L&R Test:TOEIC の問題形式のポイントを習得することによって、資格検定英語力を伸ばす。

授業内容

実施回	内容
第1回	授業全般の説明と注意(含:分担決定)及び研究倫理関連
第2回	(1)Introduction (Warm-up& Reading) (2)Unit 1 提出日 (Unit1は宿題。この日に提出のこと。添削の上、次週返却) 以下同じ
第3回	(1)Introduction (Exercises & Review) (2)Unit 1 解説(前週提出分の添削後、この日に返却。必要に応じて解説&応用問題) 以下同じ
第4回	(1)Industrial Society(Warm-up & Reading) (2)Unit 2 提出日
第5回	(1)Social Critics (Exercises & Review) (2)Unit 2 解説 & Review
第6回	(1)The Salon (Warm-up & Reading) (2)Unit 3 提出日
第7回	(1)The Salon (Exercises & Review) (2)Unit 3 解説 & Review
第8回	(1)The Influence of Photography and Prints (Warm-up & Reading) (2)Unit 4 提出日
第9回	(1)The Influence of Photography and Prints (Exercises & Review) (2)Unit 4 解説 & Review
第10回	(1)Life and Society (Warm-up & Reading) (2)Unit 5 提出日
第11回	(1)Life and Society (Exercises & Review) (2)Unit 5 解説 & Review
第12回	(1)Conclusion (Warm-up & Reading) (2)Unit 6 提出日
第13回	(1)Conclusion (Exercises & Review) (2)Unit 6 解説 & Review
第14回	Review
第15回	達成度確認&自主研究(グループワーク)
第16回	(1)Monet in Modern Times (Warm-up, Reading, Exercises & Review) (2)Unit 7 提出日
第17回	(1)Manet in Modern Times(Warm-up, Reading, Exercises & Review) (2)Unit 7 解説 & Review
第18回	(1)Dogas in Modern Times(Warm-up, Reading, Exercises & Review) (2)Unit 8 提出日
第19回	(1)Modern Times (Reading, Exercises & Review) (2)Unit 8 解説& Review
第20回	(1)Women Ironing in Modern Times (Warm-up & Reading) (2)Unit 9 提出日

第21回	(1)Women Ironing in Modern Times (Exercises & Review) (2)Unit 9 解説& Review
第22回	(1)Argenteuil, The Boaters (Warm-up & Reading) (2)Unit 10 提出日
第23回	(1)Argenteuil, The Boaters (Exercises & Review) (2)Unit 10 解説& Review
第24回	(1)La Japonaise (Warm-up & Reading) (2)Unit 11 提出日
第25回	(1)La Japonaise (Exercises & Review) (2)Unit 11 解説& Review
第26回	(1)Absinthe (Warm-up & Reading) (2)Unit 12 提出日
第27回	(1)Absinthe (Exercises & Review) (2)Unit 12 解説& Review
第28回	(1)The Balcony (Warm-up, Reading, Exercises & Review)
第29回	Review
第30回	達成度確認&自主研究

授業計画コメント

- レジュメは、プレゼンテーションの1週間前に提出すること。
- 宿題(TOEIC等)の提出は、指定日の授業中に限る。

授業方法

(1)Monet, Manet, and Degas Living in Modern TimesFunny Laws in the World:担当者は、分担箇所について責任を持って積極的にグループワークに取り組み、主体的に授業の進行にあたることが求められる。グループワークの後に、レジュメの作成、配布、プレゼン、問題提起等を通してディスカッションという順序で進める。

(2)Seize the Keys of the TOEIC L&R Test: 上記に従って、TOEIC受験対策を行う。宿題として練習問題に取り組んだ後、提出。次週添削後、返却。重要箇所の解説、文法・語彙の確認、必要に応じて応用問題という順序で進め、難易度を上げていく。

以上を柱として、授業を進める。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

(1)Monet, Manet, and Degas Living in Modern Times:担当箇所のプレゼンに備えて、授業外でも事前にグループワーク&レジュメ作成(2時間)、更にプレゼンの翌週に完成(訂正&加筆等)レジュメ提出(1時間)。

(2)Seize the Keys of the TOEIC L&R Test Score Booster for The TOEIC L&R Test Intermediate:隔週提出(1時間～1時間30分)及び復習(1時間)。

以上の詳細は、第1回

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	15 %	章末毎に内容把握レポート
小テスト	15 %	(1)&(2)の補足的な意味合いで実施
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	(1)のグループワーク&プレゼンの取り組みの成果を評価
その他(備考欄を参照)	40 %	(2)の提出は必須

成績評価コメント

- グループワークあるいはペアーワークを通してプレゼンの為の準備、レジュメの作成、プレゼン、その後のまとめまでにおける真摯度、充実度、努力度、完成度をはかる。
- 宿題提出度、出来ばえ度、復習度をはかる。
- 補足的な意味合いで、小テストを実施し、且つレポート提出をもとめることもある。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

- 提出レジュメに対する訂正&コメント等を通して、完成に近づける為のサポートをする。
- プレゼン後、必要に応じて、関連資料を作成&配布し、理解を深化させる手助けをする。
- 試験を含め提出物は、全て添削の上返却し、必要に応じて、解説&応用問題へと進める。

教科書

Monet, Manet, and Degas Living in Modern Times,S. Wisener,英宝社,9784269110823

Seize the Keys of the TOEIC L&R Test,M. Yasumaru 他,金星堂,2020,9784764741102

参考文献

Score Booster for the TOEIC L&R Test,N. Bamba 他,金星堂,2019,9784764740907

参考文献コメント

その都度指示する。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

連絡方法&連絡先については、第1回目の授業時に説明する。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100158	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)Ⅱ I B		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	静 哲人		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 2時限 北1－406		

授業概要

現代的な事象に関する様々なスタイルの英語文章を読むことを通じて、リーディングスキルを養い、同時に他の技能も向上させます。リーディングを中心としながら他の3技能も有機的に関連させて練習します。

到達目標

現代的な英文を、細部を把握すると同時に全体の要旨を読み取れるようになること。

授業内容

実施回	内容
第1回	Cross-cultural understanding 弱形を聞き取る
第2回	Cross-cultural understanding 仮の主語を見抜く
第3回	Foods 語順のまま理解する
第4回	Foods 後置修飾
第5回	Foreign language learning 消えるtとd
第6回	Foreign language learning 仮定法
第7回	Sports 弱形のcan
第8回	Sports 並列の接続詞
第9回	Fashion 弱形のthat
第10回	Fashion butやorがつなぐもの
第11回	Living things nリンクング
第12回	Living things 多義語
第13回	Art 弱形のof
第14回	Art 未知語の推測
第15回	Global issues 対比による強調
第16回	Global issues 文脈からの推測
第17回	Japanese culture 展開の予測
第18回	Japanese culture 代名詞の照応
第19回	Human rights 鼻腔開放
第20回	Human rights 同じことを指す語句
第21回	Heath and medial issues 似た音
第22回	Heath and medial issues 談話標識
第23回	Environmental issues 強弱のリズム
第24回	Environmental issues 時間軸にそった展開
第25回	Economy and industry tリンクング
第26回	Economy and industry 比較・対照
第27回	Legal Issues 弱形の for
第28回	Legal Issues 原因と結果
第29回	Science and technology rリンクング
第30回	Science and technology 全体の要点

授業方法

講義形式およびペアワークおよび実技の個人指導(「グルグルメソッド」)

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

指定したユニットについての予習シートを作成(目安時間は 1.5～2時間)して持参してください。詳細は第1時間目に説明しますので、必ず出席してください。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	0 %	行いません
学年末試験(第2学期)	0 %	行いません
中間テスト	0 %	行いません
レポート	30 %	予習シートを作成
小テスト	30 %	小テストの得点
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	40 %	授業内の口頭パフォーマンス
その他(備考欄を参照)	0 %	なし

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

授業中に口頭で、および、提出物に対してメールでフィードバックします。

教科書

Ambitions Pre-Intermediate: Ambitions, 静哲人・望月正道・熊澤孝昭, 金星堂, 初, 2018, 978-4-7647-4055-6

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

欠席などの際は、shizuka@ic.daito.ac.jp に連絡してください。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100159	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)Ⅱ I C		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	村松 美映子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 2時限 中央－502		

授業概要

多言語多文化社会は着実に進行中です。その中でグローバルなコミュニケーション能力を身につけ、活躍することが期待されています。世界共通言語としての英語を使い、様々な国際問題(Global Issues)にふれ、分析する力を養っていきます。この授業では、リーディングを中心に、リスニング、ライティング、スピーキングの力と語彙力を伸ばしていきます。毎授業の前半では、VOA (Voice of America—英語を母語としない人向けのアメリカの国営放送)を用いて、強弱のリズム、連結、同化、脱落等の英語の音声の特徴を学び、リスニング力、スピーキング力を伸ばしていきます。後半では、国際問題を英語で考え、プレゼンテーション、サマリライティングの練習をします。

到達目標

1. 英語やトピックの内容を能動的に学ぶ姿勢を身につけることができますようになります。 2. 語句や文法に留意し、パラグラフごとに要約しながら英文を読むことができますようになります。 3. 国際的な視座に立ち、論理的に英語が書けるようになります。 4. 読んだり聞いたりした英語に対する自分の意見を、客観的な立場で相手が理解しやすい英語で話せるようになります。 5. インターネット上の情報を取捨選択できるようになります。 6. ある程度の長さの英語のニュースを聴いて理解できるようになります。

授業内容

実施回	内容
第1回	授業の概要・授業外学習の説明 履修者決定
第2回	VOA : Moocs Are Moving Forward 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL : Stereotypes and Racism ペアワーク、リスニング、精読、データ分析
第3回	VOA : Moocs Are Moving Forward 精読、サマリ CLIL : Stereotypes and Racism グループワーク(問題解決、調べ学習、サマリ・ライティング)
第4回	VOA: A Visit to an Asian “Night Market” in Los Angeles 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL : Stereotypes and Racism プレゼンテーション、質疑応答
第5回	VOA : A Visit to an Asian “Night Market” in Los Angeles 精読、サマリ CLIL : Information and Communication ペアワーク、リスニング、精読、データ分析
第6回	VOA : To Protect Rhinos, Anti-Poaching Business Grows in South Africa 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL : Information and Communication グループワーク(問題解決、調べ学習、サマリ・ライティング)
第7回	VOA : To Protect Rhinos, Anti-Poaching Business Grows in South Africa 精読、サマリ CLIL : Information and Communication プレゼンテーション、質疑応答
第8回	VOA : Twenty-one Words and Their Stories: Colorful Expressions 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL : Health ペアワーク、リスニング、精読、データ分析
第9回	VOA : Twenty-one Words and Their Stories: Colorful Expressions 精読、サマリ CLIL : Health グループワーク(問題解決、調べ学習、サマリ・ライティング)
第10回	VOA : Student Launches Hospital for iPhones 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL : Health プレゼンテーション、質疑応答
第11回	VOA : Student Launches Hospital for iPhones 精読、サマリ CLIL : Food ペアワーク、リスニング、精読、データ分析
第12回	VOA : Number of International Students Attending American Colleges and Universities Continues Rising 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL : Food グループワーク(問題解決、調べ学習、サマリ・ライティング)
第13回	VOA : Number of International Students Attending American Colleges and Universities Continues Rising 精読、サマリ CLIL : Food プレゼンテーション、質疑応答
第14回	VOA : Fewer Children Under the Age of Five are Dying 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL : A Sound Material-Cycle Society ペアワーク、リスニング、精読、データ分析
第15回	到達度確認
第16回	VOA : Fewer Children Under the Age of Five are Dying 精読、サマリ CLIL : A Sound Material-Cycle Society グループワーク(問題解決、調べ学習、サマリ・ライティング)
第17回	VOA : A Vacuum Cleaner for Destroying Space Junk 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL : A Sound Material-Cycle Society プレゼンテーション、質疑応答
第18回	VOA : A Vacuum Cleaner for Destroying Space Junk 精読、サマリ CLIL : Global Warming ペアワーク、リスニング、精読、データ分析
第19回	VOA : Making Friends Not Always Easy for Foreign Students 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL : Global Warming グループワーク(問題解決、調べ学習、サマリ・ライティング)
第20回	VOA : Making Friends Not Always Easy for Foreign Students 精読、サマリ CLIL : Global Warming プレゼンテーション、質疑応答
第21回	VOA : Now on the iPad : Apps for Orangutans 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL : Energy ペアワーク、

リスニング、精読、データ分析

第22回	VOA : Now on the iPad : Apps for Orangutans 精読、サマリ CLIL : Energy グループワーク(問題解決、調べ学習、サマリ・ライティング)
第23回	VOA : United Nations Report Urges “Putting Education to Work” 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL : Energy プレゼンテーション、質疑応答
第24回	VOA : United Nations Report Urges “Putting Education to Work” 精読、サマリ: CLIL : Endangered Species ペアワーク、リスニング、精読、データ分析
第25回	VOA : Older Populations Are a Fact of Life for Many Countries 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL : Endangered Species グループワーク(問題解決、調べ学習、サマリ・ライティング)
第26回	VOA : Older Populations Are a Fact of Life for Many Countries 精読、サマリ CLIL : Endangered Species プレゼンテーション、質疑応答
第27回	VOA : Gene Mapping Identifies Four Different Types of Breast Cancer 語彙、シャドーイング、リスニング、速読 CLIL: International Relationship ペアワーク、リスニング、精読、データ分析
第28回	VOA : Gene Mapping Identifies Four Different Types of Breast Cancer 精読、サマリ CLIL: International Relationship グループワーク(問題解決、調べ学習、サマリ・ライティング)
第29回	一年のまとめ
第30回	到達度確認

授業計画コメント

授業計画は、場合により若干の変更がある可能性があります。

授業方法

前半 (VOA) 1.新出の語句の確認 2.シャドーイング 3.ニュース全体をリスニング 4.速読の練習 5.精読の練習 6.サマリ 後半 (CLIL) 1.学習する国際問題について基礎知識を共有するための英語でのペアワーク 2.トピックについての説明を英語で聴き内容を要約 3.トピックについての説明を英語で読み内容を要約 4.グループでトピックに関するデータを用い、インターネットを使いなから調べ学習 5.グループでトピックについて英語で発表する。6.グループリーダによるサマリライティングを提出する。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

VOAは、Key Expressions とVocabulary の予習。授業後は、ニュースを音読して内容を確認しましょう。(学習時間:約1時間) CLILは、Study Guideを配布しますので、それにそってReading, Reading Dataの指定箇所の予習をしましょう。新出の語彙は辞書を引き、パラグラフごとにだいたいの意味がつかめるまで精読し、わからない箇所はどこか明らかにしてから授業を受けましょう。授業後は音読をして内容を確認しましょう。サマリライティングを書きましょう。(学習時間:約2時間)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	30 %	
小テスト	10 %	11月に単語のテストを行います
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)	20 %	プレゼンテーション

成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):10% 第1学期(学期末試験):30%(リスニング、英文読解、英語論述問題) 小テスト:10%(単語テストを行います。) レポート:30%(学年末レポート 英語、論理性、説得力等により評価します。) プレゼンテーション:20%(英語、論理性、説得力、質疑応答等で評価します。)

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

1学期末テストは2学期の最初の授業の時にします。
2学期末のレポートは12月に行います。

教科書

CLIL GLOBAL ISSUES CLIL英語で学ぶ国際問題,笹島茂他,三修社,第1版,2014,9784384334333

Upgrade your English Skills with Shadowing VOA Special English,倉本充子他,三修社,第1版,2014,9784384334395

参考文献コメント

NHK「世界へ発信！SNS 英語術」を視聴して、英語にふれる時間を増やしましょう。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

学習支援システムmanabaをレポート提出に使用します。学期初めに配布されたパスワード等を紛失しないように気をつけてください。
20002704@gakushuin.ac.jp

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100160	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)心 I A		
副題	The Story of Americaを読む		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	内田 勉		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 3時限 西2－504		

授業概要

英語の読解力を高めることが授業の主要な目標である。比較的読みやすい英語で書かれたアメリカ歴史物語を読む。興味深く学べるように工夫されたテキストは、写真が豊富にあり、時代の雰囲気を視覚的にも理解する上で助けになる。著者はイギリス人で、The Timesの外報部長を務めたジャーナリスト。主として20世紀のアメリカの歴史を学ぶ。アメリカにとっての外国人からはアメリカがどのように見えるかという意味でも興味深い示唆が多くあり、今日のアメリカがどのように形成されたかを理解する上で学べるが多々ある。

到達目標

授業を通して、英語を正確に読むにはどのようなスキルや知識が必要かを実践的に学ぶことが出来る。現在の社会では、物事を進めていく上で、英語を正確に読む力が必要とされる場合が多く、そのような時に役立つ英語読解力を高められる授業を行う。また、現在の世界の諸問題に対処する上で、アメリカの関与なしに済むことは少ない。そのような国が、どのような歴史的経験を持ち、どのような価値観・判断基準を持っているか、どのような社会問題を抱えているか等を英語を通して学ぶことにより、アメリカと現代世界への理解を深めることが出来る。

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction
第2回	移民の国
第3回	新世界の意味
第4回	合衆国の発展
第5回	第1次世界大戦
第6回	Woodrow Wilson大統領の政治
第7回	第1次世界大戦への参戦
第8回	連邦上院、Versailles条約の批准拒否
第9回	共和党政権の1920年代
第10回	1920年代のアメリカ文化： 映画、音楽、演劇
第11回	1920年代のアメリカ文学
第12回	移民制限法 保守思想の深まり
第13回	禁酒法時代の建前と現実
第14回	まとめ
第15回	到達度確認
第16回	大恐慌
第17回	Hoover共和党政権、大恐慌を解決出来ず
第18回	Franklin Roosevelt民主党大統領選出
第19回	Franklin Rooseveltの政治
第20回	アメリカの変革
第21回	第2次世界大戦
第22回	第2次世界大戦への参戦
第23回	大戦勝利と冷戦の開始
第24回	Truman Doctrine
第25回	McCarthyism
第26回	共和党Eisenhower政権、Truman Doctrineを継承:Eisenhower Doctrine
第27回	John F. Kennedyの時代
第28回	アメリカの現在と世界の現在
第29回	まとめ
第30回	到達度確認

授業計画コメント

受講者の学習状況に応じて調整を行う。

授業方法

語学演習形式。ディベートを奨励する。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

授業前に予め教科書の該当箇所をよく読みかつ調べ、疑問点、不明点をまとめておくこと。(1時間)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	どのくらい予習しているか、クラス全体に貢献しているかを特に評価する。
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

クラス全体に貢献するような意見や質問は特に高く評価する。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

答案を返却し、授業で解説する。出題のポイントや採点の基準などを説明し、評点に質問のある学生には授業内で対応し、学生からのクレームに合理的な理由がある場合には、その授業時間内に限って、評点を変更する。評点の変更は加点のみで、減点はしないことを予め説明する。

教科書

The Story of America,Louis Heren,英宝社

参考文献コメント

適時指示

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100161	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)心 I B		
副題	シャドウイングなどを通じて報道英語を学ぶ		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	岡崎 真美		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 3時限 中央－503		

授業概要

CBSのニュースをDVDで視聴し、英語の5技能(「読む」、「書く」、「聴く」、「話す」、「発信する」)を涵養する。シャドウイングを実施する。与えられた情報を鵜呑みにするのではなく、総合的に判断し、教養と常識に照らし合わせ、批判的に読み、自分の意見と価値観を構築し、自分の意見を発表する。ディベートも取り入れたい。講義と演習の両方の形式をとる。グループディスカッション、ペアワークなどの形態もとる。

到達目標

与えられた情報を鵜呑みにせず、総合的に判断して批判的に読み、自分の意見を発表できるようになる。英語の5技能が伸びる。アクティブラーニングも採用し、自ら問題を発見し、解決方法を見出し、問題を解決できるようになる。シャドウイング、リプロダクションができるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス/①CBS News Break 4 Unit 1 / ②『やさしい英語で読む経済』 Unit 1
第2回	① Unit 2 / ②Unit 1
第3回	① Unit 3 / ②Unit 1
第4回	① Unit 3 / ② Unit 2
第5回	① Unit 4 / ② Unit 2
第6回	CASEC 受験 ALC NetAcadey使用法説明
第7回	① Unit 4 / ② Unit 3
第8回	① Unit 5 / ② Unit 3
第9回	① Unit 5 / ② Unit 3
第10回	質疑と応答(疑問点の解消)
第11回	① Unit 6 / ② Unit 4
第12回	① Unit 6 / ② Unit 4
第13回	① Unit 7/ ②Unit 4
第14回	まとめ
第15回	総括(復習)
第16回	① Unit 7 / ② Unit 5
第17回	① Unit 8 / ② Unit 5
第18回	① Unit 8 / ② Unit 5
第19回	① Unit 9 / ② Unit 6
第20回	① Unit 9 / ② Unit 6
第21回	① Unit 10 / ① Unit 6
第22回	① Unit 10 / ② Unit 7
第23回	① Unit 11 / ② Unit 7
第24回	① Unit 11 / ② Unit 7
第25回	① Unit 12 / ② Unit 8
第26回	質疑と応答(疑問点の解消)
第27回	① Unit 12 / ② Unit 8
第28回	まとめ
第29回	総括(復習)
第30回	総括(総復習)

授業計画コメント

必ず予習をして不明な点、疑問点をはっきりさせてから授業に出席する。

授業方法

まず、DVDでニュースを視聴し、ヒアリング、ディクテーションの後、精読し、英語の理解度問題を解く。要旨を英語で作成し、英作文を

実施する。シャドウイングの後、自分の意見を構築し、グループディスカッション、ペアワークを経た後、問題解決法を自ら発見する。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

必ず予習をして、不明な点、疑問点をはっきりさせた上で授業に出席する。ユニット毎に単語テストを実施するのでよく備える。学習内容の定着のために復習も欠かせない。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	単語テスト
その他(備考欄を参照)	10 %	授業態度など

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

期末テストは、採点済み答案を見せて点数を発表し、詳しく解説する。単語テストは、口頭で発表する。返却はせず、成績資料として保存する。

教科書

CBS News Break 4 :CBSニュースブレイク4,Nobuhiro Kumai/Stephen Timsin,SEIBIDO,1,2019,9784791971862

TopTips ForTheTOEICL&RTest,Shari berman, et al.,SEIBIDO,1,2020,9784791972142C1082

教科書コメント

CBS NNews Break 4 は、最新版を使用する。CBS N絵wsBreak 1から3までとBreak 間違えないように要注意

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100162	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)心 I C		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	若木 幸太郎		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 3時限 西1－206		

授業概要

言語の習得において、その国の文化を理解することは大いに有効である。そこでこの授業では、英語を生んだ国「英国」の社会制度・歴史・文化等を英語という言葉を通じて理解することに努めるとともに異文化理解への礎を築く。

到達目標

テキストでは英国文化を中心としたテーマの文章を読み、読解力の養成・確認を行うとともに英国についての理解を深めていく。テキストに加え、授業内で配布のプリントを用いて、英国および英語という言葉の歴史について学ぶ。

授業内容

実施回	内容
第1回	授業内容説明及び「英国の歴史」について
第2回	Unit 1
第3回	〃
第4回	Unit 2
第5回	Unit 2 / Unit 3
第6回	Unit 3 / 英国の歴史(1)
第7回	英国の歴史(2)
第8回	Unit 4
第9回	Unit 4 / Unit 5
第10回	Unit 5
第11回	映像で見る英国(1)
第12回	映像で見る英国(2)
第13回	Unit 6
第14回	Unit 6 / まとめ
第15回	予備日
第16回	Unit 7
第17回	Unit 7/ Unit 8
第18回	Unit 8
第19回	英国の文化
第20回	Unit 9
第21回	Unit 9 / Unit 10
第22回	Unit 10
第23回	英国の伝統
第24回	Unit 11
第25回	映像で見る英国の歴史・文化(1)
第26回	映像で見る英国の歴史・文化(2)
第27回	Unit 12
第28回	Unit 12
第29回	まとめ
第30回	予備日

授業計画コメント

まず英国の歴史に簡単に触れて、それからテキストを読み進めていく。様々な歴史・文化的側面にも触れることができるよう時折ビデオ等視聴覚教材を利用することもある。

授業方法

英文講読形式

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

事前にテキストやプリントの該当箇所を読んで、大意を把握しておくこと。意味の分からない、訳のできない箇所等をチェックしておくこと。(1時間程度)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	35 %	
学年末試験(第2学期)	35 %	
中間テスト	10 %	
レポート	10 %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):10% 第2学期(学年末試験):35% 第1学期(学期末試験):35% 小テスト、定期試験ならびにレポートを基に総合的に評価します。授業への出席は必須です。極端に欠席の多い場合は評価をしません。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

授業内で扱う予定です。

教科書

Realise Britain, Colin Joyce, Yasushi Mano, 金星堂, 2014, 9784764739826

参考文献コメント

授業中に指示する。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100163	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)教 I A		
副題	教養・教育英語		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	岸上 眞子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 1時限 西1－208		

授業概要

次の到達目標を達成するために、2冊のテキストとプリントを活用する。

(1)A View from Painters' Palettes-Food and Culture:グループワークから始め、プレゼンテーションを中心として進めるが、章末毎に総括が必要となる。

(2)Bright and Early-Classroom English for Teachers of Children: 基本的に隔週での提出となる。翌週に添削したものを返却し、必要に応じて解説をする。更に、Review Test を実施する。その後、重要点は繰り返して復習し、習得できるように進める。4～5章毎に「子どもたちへの指導」に言及しながらの総括が必要となる。

到達目標

文章の意味内容、文化背景・言語習慣の相違の把握等を通して、英語知識の増大を図り、英語による自己表現力を培うことを目的とする。

(1)A View from Painters' Palettes-Food and Culture: 著名な絵画に焦点をあて、その背後にある文化、思想、宗教、社会等を把握し理解を多角的に深めると同時に、読解スキル及び英語で表現する力を養うこと、また現代社会の諸相・諸問題について考える力を培い、英語の文章構成及び論理的展開のパターンを習得することによって読解力向上を目指す。

(2)Bright and Early-Classroom English for Teachers of Children: 実践的な問題形式のポイントを習得することによって、児童英語教育の為に必要な英語力を伸ばす。

授業内容

実施回	内容
第1回	授業全般の説明と注意(含:分担決定)及び研究倫理関連
第2回	(1)Chapter 1 Vermeer(Warm-up & Reading) (2)Lesson 1 提出日 (Lesson1は宿題。この日に提出のこと。添削の上、次週返却) 以下同じ
第3回	(1)Chapter 1 Vermeer(Exercises & Review) (2)Lesson 1 解説(前週提出分の添削後、この日に返却。必要に応じて解説&応用問題) 以下同じ
第4回	(1)Chapter 2 Millet(Warm-up & Reading) (2)Lesson 2 提出日
第5回	(1)Chapter 2 Millet(Exercises & Review) (2)Lesson 2 解説 & Review
第6回	(1)Chapter 3 Gogh(Warm-up & Reading) (2)Lesson 3 提出日
第7回	(1)Chapter 3 Gogh(Exercises & Review) (2)Lesson 3 解説 & Review
第8回	(1)Chapter 4 Gauguin(Warm-up & Reading) (2)Lesson 4 提出日
第9回	(1)Chapter 4 Gauguin(Exercises & Review) (2)Lesson 4 解説 & Review
第10回	(1)Chapter 5 Caravaggio(Warm-up & Reading) (2)Lesson 5 提出日
第11回	(1)Chapter 5 Caravaggio(Exercises & Review) (2)Lesson 5 解説 & Review
第12回	(1)Chapter 6 Chardin(Warm-up & Reading) (2)Lesson 6 提出日
第13回	(1)Chapter 7 Chardin(Exercises & Review) (2)Lesson 6 解説 & Review
第14回	Review
第15回	達成度確認&自主研究(グループワーク)
第16回	(1)Chapter 7 Liotard(Warm-up & Reading) (2)Lesson 7 提出日
第17回	(1)Chapter 8 Liotard(Exercises & Review) (2)Lesson 7 解説 & Review
第18回	(1)Chapter 8 Manet (Warm-up & Reading) (2)Lesson 8 提出日
第19回	(1)Chapter 8 Manet (Exercises & Review) (2)Lesson 8 解説& Review

第20回	(1)Chapter 9 Renoir (Warm-up & Reading) (2)Lesson 9 提出日
第21回	(1)Chapter 9 Renoir(Exercises & Review) (2)Lesson 9 解説& Review
第22回	(1)Chapter 11Mucha (Warm-up & Reading) (2)Lesson 10 提出日
第23回	(1)Chapter 11Mucha (Exercises & Review) (2)Lesson 10 解説& Review
第24回	(1)Chapter 12Chagall (Warm-up & Reading) (2)Lesson 11 提出日
第25回	(1)Chapter 12 Chagall(Exercises & Review) (2)Lesson 11 解説& Review
第26回	(1)Chapter 13 Hopper(Warm-up & Reading) (2)Lesson 12 提出日
第27回	(1)Chapter 13 Hopper(Exercises & Review) (2)Lesson 12 解説& Review
第28回	(1)Chapter 14 Warhol(Warm-up, Reading, Exercises & Review)
第29回	Review
第30回	達成度確認& 自主研究

授業計画コメント

- レジュメは、プレゼンテーションの1週間前に提出すること。
- 宿題の提出は、指定日の授業中に限る。

授業方法

(1)A View from Painters’ Palettes–Food and Culture: 担当者は、分担箇所について責任を持って積極的にグループワークに取り組み、主体的に授業の進行にあたる事が求められる。グループワークの後に、レジュメの作成、配布、プレゼン、問題提起等を通してディスカッションという順序で進める。
(2)Bright and Early–Classroom English for Teachers of ChildrenHello, English--English for Teachers of Children: 上記に従って進める。宿題として練習問題に取り組んだ後、提出。次週添削後、返却。重要箇所の解説、文法・語彙の確認、必要に応じて応用問題という順序で進め、難易度を上げていく。
以上を柱として、授業を進める。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

(1)A View from Painters’ Palettes–Food and Culture: 担当箇所のプレゼンに備えて、授業外でも事前にグループワーク&レジュメ作成(2時間)、更にプレゼンの翌週に完成(訂正&加筆等)レジュメ提出(1時間)。
(2)Bright and Early–Classroom English for Teachers of Children: 隔週提出(1時間～1時間30分) 及び復習(1時間)。
以上の詳細は、第1回目の授業時に説明する。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	15 %	章末毎に内容把握レポート
小テスト	15 %	(1)&(2)の補足的な意味合いで実施
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	(1)のグループワーク&プレゼンの取り組みの成果を評価
その他(備考欄を参照)	40 %	(2)の提出は必須

成績評価コメント

- グループワークあるいはペアーワークを通してプレゼンの為の準備、レジュメの作成、プレゼン、その後のまとめまでにおける真摯度、充実度、努力度、完成度をはかる。
- 宿題提出度、出来ばえ度、復習度をはかる。
- 補足的な意味合いで、小テストを実施し、且つレポート提出をもとめることもある。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

- 提出レジュメに対する訂正&コメント等を通して、完成に近づける為のサポートをする。
- プレゼン後、必要に応じて、関連資料を作成&配布し、理解を深化させる手助けをする。
- 試験を含め提出物は、全て添削の上返却し、必要に応じて、解説&応用問題へと進める。

教科書

A View from Painters’ Palettes–Food and Culture,J. Norman 他,朝日出版社,2020,9784255156446
Bright and Early–Classroom English for Teachers of Children,J.M. Carreira,南雲堂,9784523176282

参考文献

Hello, English--English for Teachers of Children ,C. Aiba 他,成美堂,9784791947973

参考文献コメント

その都度指示する。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

連絡方法&連絡先については、第1回目の授業時に説明する。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100164	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)教 I B		
副題	時事英語の聞き取りと読解		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	岩崎 博		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 1時限 西1-104		

授業概要

英語を聞き取る基本的な能力と、英字新聞を読みこなす力を身に付けることを目標にする。政治、外交、災害、テロ、文化、自然、環境、健康、医療など幅広い分野を扱うニュース映像と新聞記事を扱う。リスニングでは最新のニュース映像を見て英語の聞き取りを行う。リーディングでは英文記事を集めたテキストを読む。ニュース英語を通して様々な時事問題について理解と関心を深めたい。

到達目標

英文を大量に読みこなせる能力を習得する。
 英語の音声上の特徴を知り、自分で発音できるようになる。
 ニュースの英語が聞き取れるようになる。
 英字新聞の形式、特有の言い回しを知る。
 簡単な英字新聞が読めるようになる。
 新聞読解のための語彙を身につける。
 世界で今何が起きているのかを知る。
 辞書が活用できるようになる。
 理解した内容を口頭で発表できる。
 自分の考えを論理的に説明できるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	授業の説明とリスニング(履修にあたっての重要事項の説明の後リスニングを実施)
第2回	以下リスニングとリーディングで取り上げるニュースの内容 リスニング:米セミ大発生 リーディング:CHAPTER 1 国内政治「参院選改憲派三分の二に届かず」を読む。
第3回	リスニング:アメリカ人肥満化 リーディング:CHAPTER 1 国内政治「参院選改憲派三分の二に届かず」の内容から憲法改正の問題点についてクラスで話し合い、各自の意見を発表する。
第4回	リスニング:筋トレ老化防止貢献 リーディング:CHAPTER 2 経済・ビジネス「日本、経済失策を解消する最後の機会を逃す」を読む。
第5回	リスニング:筋トレ心臓病の危険性を下げる リーディング:CHAPTER 2 経済・ビジネス「日本、経済失策を解消する最後の機会を逃す」の内容から、消費税増税のタイミングの是非について考え、各自の意見を発表する。
第6回	リスニング:エベレスト混雑 リーディング:CHAPTER 3 経済・ビジネス(2)「トランプ・習近平、貿易交渉」を読む。
第7回	リスニング:学校銃乱射 リーディング:CHAPTER 3 経済・ビジネス(2)「トランプ・習近平、貿易交渉」の内容から、アメリカ・中国の貿易戦争の行方と世界経済に対する影響について考察する。
第8回	リスニング:米大統領選挙の行方 リーディング:CHAPTER 4 外交・国際会議「トランプ大統領、日本訪問」を読む。
第9回	リスニング:グレタ・トゥンベリ、国連演説 CHAPTER 4 外交・国際会議「トランプ大統領、日本訪問」の内容から、今回の日米首脳会談の意義を理解し、今後の日米関係について考察し議論する。
第10回	リスニング:銃規制 リーディング:CHAPTER 5 軍事「日本、戦闘機搭載可能な空母配備へ」を読む。
第11回	リスニング:同性婚を認める国増加 CHAPTER 5 軍事「日本、戦闘機搭載可能な空母配備へ」の内容から、日本の軍事力強化の背景に何があるのかを理解し、日米軍事同盟のあり方について考察する。
第12回	リスニング:温暖化加速 リーディング:CHAPTER 6 海外政治情勢「ジョンソン英首相、多様な閣僚人事を模索」を読む。
第13回	リスニング:クロクマ射殺 リーディング:CHAPTER 6 海外政治情勢「ジョンソン英首相、多様な閣僚人事を模索」の内容から、イギリスのEU離脱問題について考察する。
第14回	リスニング:アラスカのクロクマ親子 リーディング:「オリンピックのマラソン、札幌に移転」を読む。
第15回	到達度確認
第16回	リスニング:グリズリーベアの保護行き詰まる リーディング:「ジャーナリスト伊藤詩織氏、レープ疑惑で民事勝訴」を読む。

第17回	リスニング:少年の拒食症 リーディング:「ジャーナリスト伊藤詩織氏、レイプ疑惑で民事勝訴」の内容から、この問題がなぜ国際的に注目されたのかを含めて、この訴訟が示す日本の実情を理解し、それについて議論する。
第18回	リスニング:中国、超管理体制 リーディング:CHAPTER 8 犯罪・事件 「米有名大学不正入試」を読む。
第19回	リスニング:ナキウサギ絶滅の危機 リーディング:CHAPTER 8 犯罪・事件 「米有名大学不正入試」の内容から、アメリカの大学入試に関する状況を理解する。
第20回	リスニング:気候変動を撮影 リーディング:CHAPTER 9 裁判・法令 「強制不妊手術、違憲判決」を読む。
第21回	リスニング:米大統領選挙結果 リーディング:CHAPTER 9 裁判・法令 「強制不妊手術、違憲判決」の内容から、旧優生保護法のもと、時の日本政府が公式に行ってきた非人道的行為を知り、日本社会の弱者に対する考え方を考察し議論する。
第22回	リスニング: いじめ克服 リーディング:CHAPTER 10 地球環境・エネルギー 「日本、環境に優しいプラスチックで世界を牽引」を読む。
第23回	リスニング:運転中の自撮り流行 リーディング:CHAPTER 10 地球環境・エネルギー 「日本、環境に優しいプラスチックで世界を牽引」の内容から、廃棄プラスチックによる海洋汚染の深刻さを理解し、その対策を話し合う。
第24回	リスニング: スマホの害 リーディング:CHAPTER 11 気象・災害 「2050年までロンドの気温、バルセロナ並みに上昇」を読む。
第25回	リスニング: テロ関連 リーディング:CHAPTER 11 気象・災害 「2050年までロンドの気温、バルセロナ並みに上昇」の内容から、地球温暖化の実情を理解しと予測される問題について考察する。
第26回	リスニング: 中東情勢 リーディング:CHAPTER 12 人口・労働問題 「日本、出生率目標を下方修正」を読む。
第27回	リーディング:CHAPTER 12 人口・労働問題 「日本、出生率目標を下方修正」の内容から、出生率低下の原因を考察し、現在の少子化対策の問題点を考察し議論する。
第28回	リーディング:最新のニュース記事(国内)
第29回	理解度の確認
第30回	到達度の確認

授業計画コメント

リスニングは、最新の米NBCニュースを基に映像教材を作成し、そのスクリプトを毎回配布する。
リーディングは、基本的にテキスト記事を順番に読んで行くが、最新のニュース記事を読む場合がある。

授業方法

講義形式。リスニングはニュース映像を見た後で、スクリプトの穴埋めを行う。解説の際、発音の仕方を学習し英語らしい発音ができるようにする。シャドーイングという音声学習法を実践する。リーディングは指定された箇所の日本語訳または要約を行う。各リーディング教材を読み終えた後、その問題点をクラスで話し合い、自分の意見を発表する。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

予習は1～2時間程度必要。テキストの指定箇所を読み、知らない単語を辞書で調べ、大体の内容を理解し口頭で表現できるように準備する。復習は30分～1時間程度必要。授業で読んだ箇所を読み返し、簡単に要約できるようにする。また、各自の意見を発表できるようにする。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート	25 %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

平常点は、毎回指定されているテキストの英文記事を和訳または要約した回数によって決まる。
授業中の積極的な発言発表を重視する。
一度欠席するたびに、平常点から1点ずつ引いて行く。
8回以上欠席した場合には単位取得の意思がないものとする。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

学生が発表する度に、教師がコメント・評価を行う。
試験の後、授業内に解説を行う。

教科書

English for Mass Communication--2020 Edition--,堀江洋文他,朝日出版,978-4-255-15656-9 C1082

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

毎年遅刻者が多いので、なるべく遅刻しないようにして下さい。

英和辞典の使い方を学びますので、必ず辞書を持参して下さい。授業では教師と学生の対話を通して出来るだけ双方向の授業を行いたいと思いますので、学生からの積極的な発言、質問を期待しています。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100165	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)理 I A		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	糸井 裕子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 4時限 南1－201		

授業概要

このコースは内容と言語(英語)学習を統合した授業を行う。幅広い分野(文化・科学技術・政治・経済等)における現代の社会問題に関する英文の題材を読み、効率的かつ的確に内容を理解するためのスキル・リーディングストラテジーを使うことを身につける。またテキストブックで分析的購読の練習を重ねた後、実際に英字新聞記事等をつかって文章の内容理解・解釈と要点を批判的に分析し、グループプレゼンテーションやグループディスカッションをする。

到達目標

英語文の主旨・テーマ・論理構造等を理解し、批判的な主体性をもって分析し、メディアの活字情報を捉えることができるようになる。更に自分の考えを英語で説明し、意思の伝達・疎通のための英語コミュニケーションをとることができるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	Course guidance
第2回	1. Culture and Society: Building Blocks, Building Minds
第3回	1. Culture and Society: Faster, high, Stronger
第4回	1. Culture and Society: Do you Hulu?
第5回	1. Culture and Society: A Woman's Place Is in the Kitchen Wherever She Wants
第6回	1. Culture and Society: The Internet of Things
第7回	2. Science and Technology: The Supercomputer in Your Pocket
第8回	2. Science and Technology: Land, Sea, and Air
第9回	2. Science and Technology: Forever Young
第10回	2. Science and Technology: Just Forget It!
第11回	2. Science and Technology: I Am Who I Am
第12回	Group presentation preparation
第13回	Group presentations
第14回	Review of the 1st semester
第15回	Supplementary study
第16回	Skimming & Scanning
第17回	3. Business and Economics: Uber, Airbnb, TaskRabbit
第18回	3. Business and Economics: More Than eMoney
第19回	3. Business and Economics: Permanently Part-Time
第20回	3. Business and Economics: Driven to Succeed
第21回	3. Business and Economics: The Clanking Masses
第22回	4. Politics and International Relations: I's None of Your Business!
第23回	4. Politics and International Relations: I'll See You in Court!
第24回	4. Politics and International Relations: Just a Face in the Crowd?
第25回	4. Politics and International Relations: Freedom of the Press Means Freedom of the People
第26回	4. Politics and International Relations: One in a Million
第27回	Individual presentations (preparation)
第28回	Individual presentations
第29回	Review of the course
第30回	Supplementary study

授業計画コメント

授業進度は各クラスの状況をみて判断するため、授業内容は適宜変更の可能性あり。

授業方法

授業は少グループ制(ペアワーク・グループワーク中心)。まず学生間で問題に取り組み、協同学習を進める。授業中は日本語使用は最低限とし、基本的に授業内は英語でコミュニケーションを行うよう努力する。各学期末には、テキストで取り扱われている幅広い分野の新聞記事等の分析・リサーチ、グループディスカッションの結果を発表(プレゼンテーション)する。各セクションの終わりには小テ

ストを行う。

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

授業準備として必ず事前に指示した箇所・課題のリスニングあるいはリーディングをし(宿題)、必要な文法・語彙やの内容理解の確認または質問したい事項をまとめておくこと(約1時間)。授業内で行うペアワーク・少グループでディスカッション等に積極的に参加できるように、テーマについて考えをまとめておくこと(約30分)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)	20 %	口頭発表 / Presentations

成績評価コメント

積極的な授業参加(質問・発言等)と英語でコミュニケーションを図る姿勢、更に課題達成における過程の努力が評価の重要ポイントとなる。わからない点等はその都度教師に質問すること。非積極的な授業態度、授業内発言の有無、英語でのコミュニケーション努力不足、遅刻等は、学生の当該授業への真剣度が低いと見なされ、マイナス評価につながる場合がある。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

提出された課題は、教員が直接フィードバックを行う。

教科書

World of Wonders - A Brave New World ,A. Sellick, J. Barton, A. Ogasawara ,SEIBIDO ,初,2019,978-4-7919-7191-6

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100166	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)理 I B		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	木村 さなえ		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 4時限 中央－502		

授業概要

In this course, students are 1) to watch and read about various World Heritage Sites , 2) to be given some opportunity to express their own thoughts in English and 3) to do additional listening exercises once in a while.

到達目標

Students will be able to 1) feel more comfortable in reading English, 2) express one's own thoughts in writing and 3) hopefully listen to some English passage or watch English DVD more easily than before.

授業内容

実施回	内容
第1回	Orientation
第2回	Unit 11 (1)
第3回	Unit 11 (2)
第4回	Unit 1 (1)
第5回	Unit 1 (2)
第6回	Unit 2 (1)
第7回	Unit 2 (2)
第8回	Unit 3 (1)
第9回	Unit 3 (2)
第10回	Unit 4 (1)
第11回	Unit 4 (2)
第12回	Unit 5 (1)
第13回	Unit 5 (2)
第14回	Overall Review (1)
第15回	The end of Term 1 examination
第16回	Unit 6 (1)
第17回	Unit 6 (2)
第18回	Unit 7 (1)
第19回	Unit 7 (2)
第20回	Unit 8 (1)
第21回	Unit 8 (2)
第22回	Unit 9 (1)
第23回	Unit 9 (2)
第24回	Unit 10 (1)
第25回	Unit 10 (2)
第26回	Unit 12 (1)
第27回	Unit 12 (2)
第28回	Unit 13 (1)
第29回	Unit 13 (2)
第30回	the end of 2019-20 adacemid year examination

授業計画コメント

Please pay attention of our first lesson: WE START THE TEXTBOOK WITH UNIT 11 "Shirakawa-Go."

授業方法

In the classroom, we go through the exercise, listen to the CD and you may have a chance to speak up/express your ideas in writing to give comments on the topic. Occasional listening exercise will be given based upon TOEIC test.

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

Individual work at home is important: to begin with, read the title of each unit and think of what you know about it. Then check the unknown words. Do not rely on the word list in the textbook. You may personally have more new words. Also do the exer

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	If you miss the class more than 4 times, you will not be allowed to write final exams. Being late for the class 3 times will be counted as one absence.
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):10% 第2学期(学年末試験):40% 第1学期(学期末試験):40% 小テスト:10%
Make sure to be in the classroom on time. Coming late for the class 'three times' will be counted as 'one absence'. You need to attend at least 2/3 lessons all through the academic year.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Occasional in-class writing and the final exam of the first term will be given back to you, so that you can review what you wrote /did not write, and how well / poorly you have done.

教科書

World Heritage on DVD,M. Someya and Fred Ferrasci,Nan'un-Do,4,2012,9784523176411

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Office Hour: Tuesday 12:20-12:50 in the lecturers' room on the main floor of West 1 Building

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100167	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)理 I C		
副題	ニュースと多読で英語力養成		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	矢向 寛子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 4時限 西2－403		

授業概要

アメリカCBS放送のニュースを教材として用い、実用的な英語力を身に付けながら、現在世界で話題となっている社会問題を知り、それについて自ら考え意見を述べる力を付けることを目的とします。また、リーディング力の強化として多読(定期的に読書記録の提出を求める)を課し、授業内外で英語の4技能をバランスよく向上させることを目指します。

到達目標

- ・英語で伝えられるニュースを視聴し内容を理解できるようになる。
- ・世界の社会問題について考え、自らの意見を英語で述べることができるようになる。
- ・辞書を引かずに、要点をつかみながら、日本語に訳すことなく英語のまま理解して英文を速く読むことができるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス・多読レベルチェック
第2回	Unit 2 Is Coffee the Secret to a Longer Life? (1) リスニング演習・大意把握
第3回	Unit 2 Is Coffee the Secret to a Longer Life? (2) スクリプト精読・口頭練習
第4回	多読ディスカッション(1)
第5回	Unit 3 Lost in Translation: How China is Cracking Down on Poor English Translations (1) リスニング演習・大意把握
第6回	Unit 3 Lost in Translation: How China is Cracking Down on Poor English Translations (2) スクリプト精読・口頭練習
第7回	TOEIC演習①
第8回	多読ディスカッション(2)
第9回	Unit 5 Your Smartphone is Making You a Workplace Slacker (1) リスニング演習・大意把握
第10回	Unit 5 Your Smartphone is Making You a Workplace Slacker (2) スクリプト精読・口頭練習
第11回	TOEIC演習②
第12回	多読ディスカッション(3)
第13回	多読プレゼンテーション
第14回	理解度の確認
第15回	振り返り
第16回	多読ディスカッション(4)
第17回	Unit 8 The Power of Music: Using Music to Help Unlock Alzheimer's Patients' Memories (1) リスニング演習・大意把握
第18回	Unit 8 The Power of Music: Using Music to Help Unlock Alzheimer's Patients' Memories (2) スクリプト精読・口頭練習
第19回	TOEIC演習③
第20回	多読ディスカッション(5)
第21回	Unit 10 How Microfibers in Clothes are Polluting Our Oceans (1) リスニング演習・大意把握
第22回	Unit 10 How Microfibers in Clothes are Polluting Our Oceans (2) スクリプト精読・口頭練習
第23回	多読ディスカッション(6)
第24回	Unit 12 The Joy of Cleaning: The Life-Changing Magic of Tidying Up (1) リスニング演習・大意把握
第25回	Unit 12 The Joy of Cleaning: The Life-Changing Magic of Tidying Up (2) スクリプト精読・口頭練習
第26回	TOEIC演習④
第27回	多読ディスカッション(7)
第28回	多読プレゼンテーション
第29回	理解度の確認
第30回	振り返り

授業計画コメント

上記の進捗はあくまでも目安であり、受講者の習熟度や関心に応じて適宜変更する可能性がある。

授業方法

授業は演習形式で、ペアワークやグループワークを多く含めます。
テキストについては、語彙の確認、ニュース映像の視聴、ディクテーション、内容確認の後、ニューススクリプトの音読練習とシャドーウイングを徹底的に行いリスニング力の強化を図ります。ニューススクリプトをチャンク(意味のまとまり)ごとに、和訳・英訳する練習を毎回行い、英語の語順のまま効率よく内容を理解する習慣を身に付けます。また効果的な意見の述べ方について学び、それぞれのトピックに対して自分の意見を発信する練習も行います。
多読については、月1回のペースで読書記録を提出してもらう予定です。提出日には、グループごとに各自の読んできた本についてディスカッションする時間をとります。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

- ・教科書の指定されたExerciseを解いておく。(約30分)
- ・各Unitに入る前に配布されるVocabulary Listの語句を覚えておく。(約30分)
- ・ニューススクリプトをチャンク(意味のまとまり)ごとに区切ったプリントの対訳を完成させる。(約1時間)
- ・外国語自習室で自分の英語レベルに合った本を借りて読み、読書記録をつける。(月に2-3万語読むことを目標とすること。)(毎日約1時間)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート	20 %	多読記録
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	全授業数の1/3以上の欠席があると単位を認定しません。
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

- ・テストの答えは返却し、授業内で解説を行う。
- ・提出物については、添削しコメントを付与の上返却する。

教科書

CBS NewsBreak 4,Nobuhiro Kumai / Stephen Timson,成美堂,2019,9784791971862

教科書コメント

その他、適宜プリント教材を配布する。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100168	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)理 I D		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	印田 佐知子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 4時限 南1－202		

授業概要

文化や社会、サイエンス、アドベンチャーなど幅広い分野を題材にした英文テキストを読みながら、基本的なリーディング・スキルを身につけ、読解力・語彙力を伸ばす。並行して、各自が興味のある本を楽しみながら読む「多読」を通じて英文を日常的に読む習慣を身につけたり、速読力を身につけるための演習を行ったりする。受け身に読むのではなく、読んだ内容について議論したり意見を述べることで、クリティカルに文章を読む姿勢を養う。

到達目標

実践的なリーディング力の強化を目標とする。辞書に頼りすぎることなく、背景知識を活用して要点を把握できるリーディング力、基本的なリーディング・ストラテジーを用いて読むことができるスキル、語彙力と速読力の増強を目指す。

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction / Extensive Reading
第2回	A Day on Planet Earth
第3回	A Day in a Life
第4回	The World's Oldest First Grader
第5回	The Secret of Success?
第6回	The Psychology of Supermarkets
第7回	Bibliobattle
第8回	The Power of Persuasion
第9回	Garbage Island
第10回	Art of Recycling
第11回	A Global Food Journey
第12回	Cooking the World
第13回	Book Report
第14回	First Term Exam
第15回	Wrap-up / Reading activity
第16回	Second Term Introduction
第17回	How Will We Live?
第18回	At Home on Mars
第19回	Secret Cities
第20回	Into the Unknown
第21回	The Power of Music
第22回	Bibliobattle
第23回	Music for Change
第24回	The Animal Trainer
第25回	Do Monkeys Have Feelings?
第26回	How Photography Connects Us
第27回	A Very Close Encounter
第28回	Book Report
第29回	Second Term Exam
第30回	Wrap-up / Reading activity

授業方法

読んできたテキストの内容を確認したうえで、グループ・ディスカッション、リーディング・スキルや語彙の演習などを行う。テキストに関連するビデオ映像を視聴し、理解を確認することもある。また、授業外で読み進めるリーダーの内容をクラスメートと共有するアクティビティをペアやグループで行う。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

1.テキストの指定された箇所を読み、問題に取り組んだうえで授業にのぞむ。2.学期末試験のための復習を行う。3. 各自リーダーを読み進め、内容と感想を紹介するレポートを書いたり発表したりする準備を行う。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート	20 %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

欠席や遅刻の回数が上限を超えた場合、単位を取得することができない。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

取り組んだ課題や試験は、授業時に返却・フィードバックを行い、質問を受けつける。

教科書

Pathways 1,Mari Vargo, Laurie Blass,National Geographic Learning,2,2018,978-1-337-62510-4

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100169	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)理 I E		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	高山 芳樹		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 1時限 中央－506		

授業概要

英語ニュースの聴解・読解練習を通して、リスニング能力・リーディング能力を高めることを目的とします。単に英語ニュースの内容を理解して終わるのではなく、理解した英文を活用した音読やシャドーイングなどを行うことによって、英語運用能力の土台となる知識・スキルを徐々に身に付けます。また、易しめの英語の文章をたくさん読むことによって、読みのスタミナをつけていきます。

到達目標

英語ニュースの聴解・読解に必要な英語の語彙を増やすことができるようになる。 英語の自然な発音の仕方や音変化について学ぶことにより、自然な速さの英語ニュースの 聞き取りができるようになる。 英語の語順のまま英文の意味をとっていく訓練によって、速読力を身につけることができるようになる。 易しい英語で書かれた英語の文章を毎回読むことにより、ストレスをあまり感じることなく読み進めるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス(授業の進め方、予習課題やリーディング課題について)
第2回	Unit 1: What’s for Lunch? In Japanese Schools It’s Always Healthy (1)
第3回	Unit 1: What’s for Lunch? In Japanese Schools It’s Always Healthy (2)
第4回	Reading Session Using Heroes and Giants (1)
第5回	Unit 2: BYOB: California Bans Single-Use Plastic Bags (1)
第6回	Unit 2: BYOB: California Bans Single-Use Plastic Bags (2)
第7回	Unit 3: How a Dog Can Improve Your Health (1)
第8回	Unit 3: How a Dog Can Improve Your Health (2)
第9回	Unit 4: The Shoe That Grows: Expandable Shoes Aim to Keep Up with Kids’ Growing Feet (1)
第10回	Unit 4: The Shoe That Grows: Expandable Shoes Aim to Keep Up with Kids’ Growing Feet (2)
第11回	Unit 5: Cat Library Offers Purrfect Solution to Stress (1)
第12回	Unit 5: Cat Library Offers Purrfect Solution to Stress (2)
第13回	Pronunciation Training (1)
第14回	授業のまとめ
第15回	予備日
第16回	Unit 7: Can Drinking Soda Make You Age Faster? (1)
第17回	Unit 7: Can Drinking Soda Make You Age Faster? (2)
第18回	Pronunciation Training (2)
第19回	Unit 8: What You Like on Facebook Could Affect Your Job Search (1)
第20回	Unit 8: What You Like on Facebook Could Affect Your Job Search (2)
第21回	Unit 10: Matcha Madness Sparks New Tea Craze (1)
第22回	Unit 10: Matcha Madness Sparks New Tea Craze (2)
第23回	Reading Session Using Heroes and Giants (2)
第24回	Unit 13: Slurping to Success: A Look into the Growing American Ramen Culture (1)
第25回	Unit 13: Slurping to Success: A Look into the Growing American Ramen Culture (2)
第26回	Unit 15: How Companies Are Keeping Handwriting Alive in the Digital Age (1)
第27回	Unit 15: How Companies Are Keeping Handwriting Alive in the Digital Age (2)
第28回	Pronunciation Training (3)
第29回	授業のまとめ
第30回	予備日

授業方法

授業は原則、英語のみで行います。英語ニュースを視聴して、聴解・読解の訓練や内容に関するディスカッションをグループやペアで行います。英語ニュースの要約文を活用した音読・シャドーイング練習にも取り組みます。頻繁に行う小テストや音読などの実演課題によって、既習事項を振り返る機会を設けるようにします。Heroes and Giantsで指定された文章を英語のまま読み取れたかどうかを毎回確認します。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

語彙力を高めるためのWord Matchを事前にやっておくこと。また、教科書付属DVDまたはWeb動画を事前に視聴し、Getting the GistとGetting into Detailsのディクテーションタスクもやっておくこと。Heroes and Giantsの指定された英文を読んでおくこと(約1時間)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート		
小テスト	40 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	60 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

小テストでは、教科書の各Unitに出てきた重要語彙・表現を書いてもらいます。文脈を頼りに正しい綴りで書けることが重要です。また、通常の授業で行う音読などの実演課題では、正しい発音で、かつ、流暢に音読できることが求められます。授業の冒頭で行うHeroes and Giantsを使ったタスクでは、英語のストーリーを日本語に訳して理解するのではなく、英語のまま何度も繰り返して読むことが重要です。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

小テストは実施後、次の授業までに採点して返却します。2ヶ月に1回程度の割合で、それまでに実施した小テストの累計得点を提示し、自己評価してもらいます。

教科書

CBS NewsBreak 3, Nobuhiro Kumai & Stephen Timson, 成美堂, 初, 2017, 978-4-7919-6033-0

Heroes and Giants, 高山芳樹, Daniel Stewart, NHK出版, 2014, 978-4-14-213167-9

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100170	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)理 I F		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	間瀬 裕子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 1時限 南1－106		

授業概要

日本語と英語の文章の構造の違いを検証し、英語で書かれている文章を読解する力を養う。

到達目標

演習を通して、英語で書かれている文章内の重要情報を早く、正しく理解する力を身につける。

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス
第2回	基礎知識の確認1
第3回	基礎知識の確認2
第4回	基礎知識の確認3
第5回	Chapter 1
第6回	Chapter 1
第7回	Chapter 4
第8回	Chapter 4
第9回	Chapter 8
第10回	Chapter 6, 5
第11回	Chapter 6, 5
第12回	Chapter 2, 9, 13
第13回	Chapter 2, 9, 13
第14回	Chapter 3
第15回	まとめ
第16回	Chapter 7, 10
第17回	Chapter 7, 10
第18回	Chapter 11
第19回	Chapter 11
第20回	Chapter 12
第21回	Chapter 12
第22回	Chapter 3
第23回	Chapter 3
第24回	説明文発展学習1
第25回	説明文発展学習2
第26回	説明文発展学習3
第27回	意見文発展学習1
第28回	意見文発展学習2
第29回	意見文発展学習3
第30回	まとめ

授業方法

講義形式

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

授業時間に指定した教科書の箇所、あるいは配布した資料に目を通すこと。1時間かければ良い。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
------	---------	----

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	10 %	
学年末試験(第2学期)	10 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	30 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

しっかり授業に参加し、しっかり学んでもらうことを何よりも大事と考えている。定期試験前の一夜漬けで切り抜かれるようにはしていない。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

試験終了後、必ず答え合わせ、解説をする。

教科書

Skills for Better Writing,Yumiko Ishitani and Emma Andrews,南雲堂,改訂,2016,978-4-523-17604-6 C0082

教科書コメント

教科書の他、随時、ハンドアウトを配布する。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100171	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)理 I G		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	宇貫 亮		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 1時限 西1－201		

授業概要

この授業では、これまでに学んできたはずの文法事項をしっかりと身につけ、さらにそれを実際の「生きた英語」の読解や表現に活かす方法を学んで、新聞記事や論文といった論理的な文章をきちんと読めたり、自分でもレポートや論文などの論理的な文章を書けたりできるようになるための土台作りをする。

到達目標

1. 表現や文法の知識をしっかりと身につけることで、英語の文や文章の意味をより正確に把握できるようになり、自分の言いたいこともより的確に英語で表現できるようになる。
2. 表現や文法事項に留意して正確に読むことで、日本語との類似点や相違点がはっきりと認識でき、英語の発想を身につけることで、最終的には英語を英語として理解したり表現したりできるようになる。
3. 上記1と2により、辞書が使えない状況でも大きな間違いをすることは減り、適切な辞書を使えばかなり高度で複雑な文でもきちんと読みこなせるようになる。
4. しっかりした読解力を身につけることで悩む時間が減る結果として、読む速さと正確さの両方が上がる。

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス
第2回	新聞記事を読んでもみる (1): 年月日等の表現を中心に学ぶ
第3回	新聞記事を読んでもみる (2): 新聞記事の構成とHeadlineの表現を中心に学ぶ
第4回	新聞記事を読んでもみる (3): HeadlineおよびLeadによく出てくる表現を中心に学ぶ
第5回	新聞記事を読んでもみる (4): 辞書の実用的な使い方を学ぶ
第6回	名詞に関する表現 (1): 可算名詞と不可算名詞の違いや集合名詞の注意点、そしてそれらが実際の文の中でどのようなところに関係してくるかを学び、実際の新聞記事などの文で確かめる
第7回	名詞に関する表現 (2): 可算名詞と不可算名詞の違いや集合名詞の注意点、そしてそれらが実際の文の中でどのようなところに関係してくるかを学び、実際の新聞記事などの文で確かめる
第8回	形容詞、副詞、分詞 (1): 教科書の Unit 13「形容詞」などを参考にしながら、形容詞と副詞と分詞の使い分けを学び、実際の新聞記事などの文で確かめる
第9回	形容詞、副詞、分詞 (2): 教科書の Unit 13「形容詞」などを参考にしながら、形容詞と副詞と分詞の使い分けを学び、実際の新聞記事などの文で確かめる
第10回	形容詞、副詞、分詞 (3): 教科書の Unit 13「形容詞」などを参考にしながら、形容詞と副詞と分詞の使い分けを学び、実際の新聞記事などの文で確かめる
第11回	テンスとアスペクト (1): Unit 1「単純現在」、Unit 2「現在進行形」、Unit 3「単純過去・過去進行形」を扱いながら、時制にまつわる表現のポイントを確認し、実際の新聞記事などの文で確かめる
第12回	テンスとアスペクト (2): Unit 4「現在完了」、Unit 5「いろいろな完了形」を扱いながら、完了形にまつわる表現のポイントを確認し、実際の新聞記事などの文で確かめる
第13回	関係詞節: 教科書の Unit 20から Unit 22の「関係詞節」を扱いながら、関係詞節の注意点を学び、実際の新聞記事などの文で確かめる
第14回	まとめ
第15回	到達度確認
第16回	第1学期の復習と第2学期への導入
第17回	新聞記事を読んでもみる (1): 前期に学んだことを活かして実際の新聞記事を読む
第18回	新聞記事を読んでもみる (2): 前期に学んだことを活かして実際の新聞記事を読む
第19回	新聞記事を読んでもみる (3): 前期に学んだことを活かして実際の新聞記事を読む
第20回	受動態 (1): 教科書の Unit 6 および Unit 7 の「受動態」を扱いながら、さまざまなところに出てくる受動態の注意点を学び、実際の新聞記事などの文で確かめる
第21回	受動態 (2): 教科書の Unit 6 および Unit 7 の「受動態」を扱いながら、さまざまなところに出てくる受動態の注意点を学び、実際の新聞記事などの文で確かめる
第22回	助動詞 (1): 教科書の Unit 8 から Unit 10 の「助動詞」などを参考にしながら、さまざまな助動詞の使い分けや注意点を学び、実際の新聞記事などの文で確かめる
第23回	助動詞 (2): 教科書の Unit 8 から Unit 10 の「助動詞」などを参考にしながら、さまざまな助動詞の使い分けや注意点を学び、実際の新聞記事などの文で確かめる

第24回	助動詞 (3): 教科書の Unit 8 から Unit 10 の「助動詞」などを参考にしながら、さまざまな助動詞の使い分けや注意点を学び、実際の新聞記事などの文で確かめる
第25回	条件・仮定の表現 (1): 教科書の Unit 11 および Unit 12 の「仮定法」などを参考にしながら、さまざまな条件・仮定の表現の使い分けや注意点を学び、実際の新聞記事などの文で確かめる
第26回	条件・仮定の表現 (2): 教科書の Unit 11 および Unit 12 の「仮定法」などを参考にしながら、さまざまな条件・仮定の表現の使い分けや注意点を学び、実際の新聞記事などの文で確かめる
第27回	条件・仮定の表現 (3): 教科書の Unit 11 および Unit 12 の「仮定法」などを参考にしながら、さまざまな条件・仮定の表現の使い分けや注意点を学び、実際の新聞記事などの文で確かめる
第28回	数量に関する表現: 長さ、重さ、面積、体積、温度など、さまざまな数量に関する表現を学び、実際の新聞記事などの文で確かめる
第29回	まとめ
第30回	到達度確認

授業計画コメント

この授業計画はあくまでも目安でしかない。学生の理解度等によっても進度は容易に変わりうるし、各課で重要表現とされているものがそれ以前の課では絶対に出てこないというわけでもないので、必要に応じてその回の授業で本来扱っている課以外の課を参照することもある。したがって、実際の授業がこのとおりに進むとは限らない。

授業方法

この授業では、TOEIC対策も意識して文法事項をまとめた教科書やハンドアウトを使って重要な文法事項を学びながら、注のついていない本物の新聞記事等を講読用テキストとして用いて、学んだ知識を実際の生きた英語を読んだり自分でも書いたりするのに応用する練習をする。(これは講読の授業ではあるが、自分で書けるものは読みこなせるはずであり、またこの授業で学んだことを自分で文章を書く際にも活かしてほしいと思うので、読解をしているときにも常に作文のことも意識しながら進めていく。)

場合によっては、次に扱う課の練習問題をあらかじめ教科書等の解説を見てやっておくよう指示し、授業では教科書を見ればわかることについては解説を省いて、教科書に書かれている事柄のうちの注意すべき点や教科書には書かれていないが知っておいたほうがよい点などのみを解説する形にする。そのため、指示された箇所は(仮に提出は求められなくても)必ずやっておく必要がある。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

1. 新聞記事等の文章に関しては、辞書などできちんと語句を調べて、文や文章の全体が意味の通るまともな文や文章になるよう、訳を考えておくこと。
2. 教科書に関しては、少なくとも、次回までにやるよう指示された練習問題は、教科書にある文法説明などを参照し、わからない語句は辞書できちんと調べて、授業で当てられたときに考えこむことなく答えられるようにしておくこと。

1と2のいずれに関しても、文法事項などを授業で詳しく解説した場合、それはよく使われる重要な表現ということなので、同じ間違いを繰り返さな

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

1. 試験では、授業で学んだことをどれだけしっかり身につけ、応用できるようになっているかを見る。
2. 平常点では、授業での発言の回数と出来や出席状況などを総合的に考慮する。

遅刻・早退は0.5欠席扱いとし、通常の欠席と合わせた欠席回数が全授業回数の3分の1以上になった場合は、単位の取得を認めない。その他の詳細は最初の授業時のガイダンスで説明する。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

各期末の到達度評価試験の直後に主な問題についての解答・解説を行って、その期のまとめとする。また、前期末の試験問題を後期の始めに教材として扱って、前期の重要ポイントの復習を行う。

教科書

Power Grammar for Communication (『自然に身につく英文法—TOEICテスト文法問題対応—』), 田口 悦男, Kirsten Snipp, 朝日出版社, 2004, 9784255153964

教科書コメント

1. 上記の教科書のほかに、実際の英字新聞の記事などを読解用教材として用いる。
2. 辞書もテキストの一つと思って毎回持ってくること。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

学んだことはきちんと身につけて、同じ間違いを何度もしないように心がけること。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820100172	科目ナンバリング	002D213
講義名	英語R(中級)理IH		
英文科目名	English (Intermediate Course; Reading)		
担当者名	白須 康子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 1時限 西1－210		

授業概要

このコースでは現代のイギリス文化(生活習慣、社会制度、観光、文学、娯楽など)を題材とした英語の文章を読んで、語彙を増やしたり、文法事項の確認および英作文などの練習問題に取り組みながら、本文の内容を正確に読み取ることに重点を置きます。また、教科書添付の音声CDを用いて、各レッスンの内容に関する会話を聞き、日常会話に応用できる口頭表現の学習も行います。

到達目標

1. 高等学校までに既習の語彙を定着させながら、大学レベルの語彙を増やし、それらを使って英語で書いたり、話したりすることができる。
2. 英語の文法や、語順、文の構造を理解して、英文の内容を正確に把握することができる。
3. イギリスに関する文化的背景知識を身につけ、国や人々に対する理解を深める。

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Orientation
第2回	Introduction to the UK
第3回	Unit 1: Fish and Chips
第4回	Unit 2: The River Thames -- 'Liquid History'
第5回	Unit 3: The Festive Season
第6回	Unit 4: Going to School
第7回	Unit 5: Singing a Song in Liverpool
第8回	Review
第9回	Unit 6: Lending a Hand
第10回	Unit 7: The Amazing Harry Potter
第11回	Unit 8: Flower of Scotland
第12回	Unit 9: Inside the British Museum
第13回	Review
第14回	Comprehension Check
第15回	Independent Research
第16回	Warm Up
第17回	Unit 10: Cats, Dogs and Urban Foxes
第18回	Unit 11: Princess Diana Legacy
第19回	Unit 12: The London Shopping Experience
第20回	Unit 13: Let's go to Paris
第21回	Unit 14: How European are the British?
第22回	Review
第23回	Unit 15: Cambridge -- 800 Years Old
第24回	Unit 16: A Journey to Wales
第25回	Unit 17: 'Slumdog Millionaire'
第26回	Unit 18: Government in Britain
第27回	Unit 19: Green Issues
第28回	Review
第29回	Comprehension Check
第30回	Independent Research

授業方法

毎回の授業の予習が十分にしていることを前提に授業を進めます。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

目安となる教室外学習時間は2時間です。この科目用のノートまたはルースリーフのファイルを作って、単語の意味を調べたり、本文の英語を書き写して和訳や要約を試みるなど、自分なりの方法で予習・復習をすることを習慣づけましょう。教科書添付の音声CDも最大限に活用してください。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	リスニング・読解問題
学年末試験(第2学期)	30 %	リスニング・読解問題
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	単語テスト・ディクテーション
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	予習状況・授業参加態度
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

前期末および学年末試験は、教科書の内容の理解度および耳で英語を理解する聴解力を評価の対象とします。小テストは実施時期と範囲をあらかじめ指定しますので、基本的に満点が取れるテストです。平常点では毎回の授業に必要な準備がしっかりしてあるかどうか、および積極的授業に参加しているかどうかを中心に評価します。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

前期末試験は夏休み明けに採点済みの答案を返却します。その時に、試験を含むすべての評価項目の点数を合算して算出した中間点(50点満点)を表示します。小テストは実施した翌週に返却します。

教科書

British Life Today: An Introduction (現代イギリスの素顔), John H. Randle, 南雲堂, 初, 2010, 9784523176381

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101101	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)法ⅡA		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	中竹 真依子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 3時限 中央－501		

授業概要

本授業では、異文化理解をテーマにしたテキストを読み、複眼的視野と柔軟な思考力を養いながら、語彙の増強とさらなる読解力の向上を目指す。各Lessonの内容に基づくディスカッションも行う。

到達目標

- ・比較的長い英文を読み、その内容をすばやく正確に理解しながらテキスト全体の大意を読み取ることができる
- ・パラグラフ間の関連を意識しながら、テキスト全体の流れを把握することができる
- ・日本とアメリカの文化や考え方、価値観の相違点や共通点を比較しながら読むことができる

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス(授業概要・授業の進め方・評価方法などについて)
第2回	Lesson 1 Cherry Blossoms (1)
第3回	Lesson 1 Cherry Blossoms (2)
第4回	Lesson 2 Names (1)
第5回	Lesson 2 Names (2)
第6回	Lesson 3 Sports (1)
第7回	Lesson 3 Sports (2)
第8回	Lesson 4 Employment (1)
第9回	Lesson 4 Employment (2)
第10回	Lesson 5 Movies (1)
第11回	Lesson 5 Movies (2)
第12回	Lesson 6 Karaoke (1)
第13回	Lesson 6 Karaoke (2)
第14回	理解度の確認
第15回	到達度確認
第16回	Lesson 7 Shaking Hands (1)
第17回	Lesson 7 Shaking Hands (2)
第18回	Lesson 8 Job Hopping (1)
第19回	Lesson 8 Job Hopping (2)
第20回	Lesson 9 Money or Greeting Cards? (1)
第21回	Lesson 9 Money or Greeting Cards? (2)
第22回	Lesson 10 Cash or Credit Card? (1)
第23回	Lesson 10 Cash or Credit Card? (2)
第24回	Lesson 11 Independent or Parasite? (1)
第25回	Lesson 11 Independent or Parasite? (2)
第26回	Lesson 12 Working Year Around (1)
第27回	Lesson 12 Working Year Around (2)
第28回	全体のまとめ
第29回	理解度の確認
第30回	到達度確認

授業計画コメント

授業は上記のように進める予定だが、受講生の理解度に応じて変更することがある。

授業方法

講義形式とペアワークやグループワーク等を組み合わせながら進める。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

必ず予習(テキストを読み、わからない単語や表現等を辞書で調べ、内容を理解できなかった箇所については印をつけるなどして明確にしておくこと)を行なった上で授業に臨むこと(約1時間)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	40 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

- ・平常点(出席、予習、主体的に学ぶ態度、ペア・グループワークへの積極的な参加、提出物など)と学期末試験等を総合的に評価する。
- ・教科書や辞書忘れ、授業中の居眠り、予習をしてこない、授業中の携帯電話の使用を発見した場合は全て減点対象となるので注意すること。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

提出物はコメントを付与の上返却する。テストの答案は返却し、授業内で解説、復習の時間を設ける。

教科書

Spotlight on America and Japan, Joshua Cohen/ 三原京/ 氏木道人/ 木村博是, 南雲堂, 978-4-523-17724-1

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

- ・毎回の授業には必ず教科書と辞書(紙の辞書・電子辞書どちらでも可)を忘れずに持参すること。
- ・教員が許可した場合を除き、授業中の携帯電話・スマートフォンの使用は原則禁止とする。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101102	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)法ⅡB		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	幸重 美津子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 4時限 西1－104		

授業概要

前半は、意見交換のための英語力を養うテキストを使用して反転授業を行い、リーディングによるインプットからスピーチによるアウトプットを可能にする授業展開を行う。同時に、ニューラル翻訳による適切な機械翻訳の方法を指導し発信のサポートを行うことで、自分の述べたいことを妥協することなく自分の力で発信する自信を養う。後半の授業では、ポリティカル・コレクトネスに焦点を当てたテキストを使用し、Critical Thinking (批判的思考)の姿勢を養い、期末に関連トピックの研究発表の機会を持つ予定である。

到達目標

前半は、実践的な英語力の育成に特化する。リーディングにより自分の意見を構築し、それを英語で自由に発信する力と自信を育成する。後半は、よりアカデミックな内容の英文を批判的に読むためのリーディング力と語彙力の強化を目標とする。背景知識を活用して要点が把握できるリーディング力、そしてクリティカルに文章を読む姿勢を学ぶ。また基本的な研究発表を行う力を養う。

授業内容

実施回	内容
第1回	Orientation for the 1st Term
第2回	Unit 1 Cosmetic Surgery Part A
第3回	Unit 1 Cosmetic Surgery Part B
第4回	Unit 2 English as In-House Language Part A
第5回	Unit 2 English as In-House Language Part B
第6回	Unit 3 Ladies First Part A
第7回	Unit 3 Ladies First Part B
第8回	Unit 4 Are the Olympics Business? Part A
第9回	Unit 4 Are the Olympics Business? Part B
第10回	Unit 5 International Marriage Part A
第11回	Unit 5 International Marriage Part B
第12回	Unit 5 Business: Reading 2
第13回	Unit 6 Is GM Food Safe? Part A
第14回	Unit 6 Is GM Food Safe? Part B
第15回	Unit 7 Social Networks and Personal Relations Part A
第16回	Unit 7 Social Networks and Personal Relations Part B
第17回	Orientation for the 2nd Term
第18回	Unit 1 Projections
第19回	Unit 2 Making up Gender
第20回	Unit 2 Making up Gender
第21回	Unit 3 All in the Mind?
第22回	Unit 3 All in the Mind?
第23回	Unit 3 All in the Mind?
第24回	Unit 4 Political Correctness
第25回	Unit 4 Political Correctness
第26回	Final Examination
第27回	Presentation 1
第28回	Presentation 2
第29回	Presentation 3
第30回	到達度確認

授業計画コメント

英和辞書必携。

授業方法

講義、発表、ペアワーク、ディスカッション、スピーチ、グループプレゼンテーション

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

前期は、反転授業を行うため事前の学習が不可欠である。授業で行われる復習テストに備えること。後期は、期末にグループでの研究発表を行うため、日頃からの準備が必要である。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)	30 %	テキストの理解度を確認する。
中間テスト	30 %	前期の隔週に行うスピーチを評価する。
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	出席状況ではなく、授業態度を重視する。
その他(備考欄を参照)	20 %	後期の研究発表を評価する。

成績評価コメント

授業内で詳細に説明する。なお、評価には3分の2以上の出席を必要とする。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

試験および口頭発表などのフィードバックはすべて授業内で行う。

教科書

Exchange Views!:Reading and Writing,Mitsuko Yukishige, et al.,Sanshusha,1,2017,978-4-384-33467-8 C1082

Language and Genderr,Goddard, A. and Patterson, M.,Eihosha,初,2002,4-269-14039-9 C1082

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

オフィスアワー参照のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101103	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)法ⅡC		
副題	英語多読演習		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	山本 昭夫		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 5時限 中央－505		

授業概要

授業の目的は、多読によって読む力を養成することである。読んだものを他の人に紹介し、英語で発表したり、意見交換ができる力も育む。授業では、授業中や授業前に読んだ本を互いに紹介して意見を述べ合う。また重ね読みやシャドーイング、多聴を行って時事英語教材を利用してニュース作成を試みる。

到達目標

英語の文章を長く読む力を身につけ、英語力の素地をつくる。読んだ内容を自分の考えを盛り込みながら他の人に英語で伝える力を身につける。時事英語に触れながら最新の世相を英語で理解し、また発信する力を身につける。自分のことを英語で伝える力を身につける。

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction, orientation to course 1: Preview of Term 1, Introduction to classroom culture and assessment criteria. Introduction to Leveled Readers (LR) and Graded Readers (GR) and newspaper articles.
第2回	Introduction, orientation to course 2: Preview of Term 2, Introduction to classroom culture and assessment criteria. Introduction to LR and GR and some web sites for Extensive Reading.
第3回	GR Test.
第4回	Oral reading practice 1, Reading Leveled Readers (LR) 1, Shadowing 1, Book Show and Tell.
第5回	Oral reading practice 2, Reading LR 2, Shadowing 2, Book Show and Tell. Reading Game 1 (Guessing).
第6回	Oral reading practice 3, Reading LR 3, Shadowing3, LR Book Report, Reading Game 2 (Guessing).
第7回	Oral reading practice4, Reading LR 4, Shadowing 4, LR Book Report, Reading Game 3 (Jigsaw Reading).
第8回	Oral reading practice 5, Reading LR 5, Shadowing 5, LR Book Report, Reading Game 4 (Jigsaw Reading).
第9回	Making a news program 1,LR Book Report 1, Game (Pictionary).
第10回	Making a news program 2, LR Book Report 2, Presentation skills 1
第11回	Making a news program 3, LR Book Report 3, Presentation skills 2
第12回	Making a news program 4, LR Book Report 4, Presentation skills 3
第13回	Making a news program 5, LR Book Report 5, Presentation skills 4
第14回	Wrap-up session for Term 1.
第15回	Independent research
第16回	Introduction, Preview of Term 2: Making Power Point files for Graded Readers (GR) Book Report and Presentation of Current English.
第17回	Reading GR books 1, Power Point Presentation (News and Book) 1
第18回	Reading GR books 2, Power Point Presentation (News and Book) 2
第19回	Reading GR books 3, Power Point Presentation (News and Book) 3
第20回	Reading GR books 4, Power Point Presentation (News and Book) 4
第21回	Reading GR books 5, Power Point Presentation (News and Book) 5
第22回	Discussion 1, GR Book Report 1.
第23回	Discussion 2, GR Book Report 2.
第24回	Discussion 3, GR Book Report 3.
第25回	Discussion 4, GR Book Report 4.
第26回	Christmas Special 1, Making my future news 1, GR Book Report 5.
第27回	Christmas Special 2, Making my future news 2.
第28回	Making my future news 3.
第29回	Wrap-up session for Term 2.
第30回	Independent research.

授業計画コメント

課題提出が重要。

授業方法

グループワーク、ペアワーク、個別活動を主に行う。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

英語多読、Reading log(読後感想文)、英語ニュース番組作成

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	0 %	
学年末試験(第2学期)	0 %	
中間テスト	0 %	
レポート	50 %	毎回
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	クラス参加(発表)、グループ作業
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

レポートは、英語多読の読後感想、英語ニュース作品の量と質を評価します。平常点は、クラス参加(発表)とグループ作業を重視します。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

英語での説明、主張・理由を明確に発表する。
提出レポートは、グレードをつけて返却します。

教科書コメント

教材は、外国語教育研究センター自習室の英語多読教材と茅ヶ崎式月間教本です。各自借りて利用します。そのほか、YouTube上などの映像を用います。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

第1回目の授業をやむを得ない事情で欠席する場合は、その旨を速やかに連絡すること(第2回以降で構いません)。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101104	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)法ⅡD		
副題	映画に観る多文化社会のかたち		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	照屋 由佳		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 4時限 西1-101		

授業概要

アカデミー賞作品『ムーンライト』、『それでも夜は明ける』や話題作『スリー・ビルボード』など、主に2010年代以降の作品を扱ったリーディング教材を用いて、社会の多様性について読む。その後、学んだ表現をエクササイズで確認します。

到達目標

英字新聞を即座に理解する読解力を獲得する。移民、LGBT、人種か、性差別、貧困、病気といった問題を考える。

授業内容

実施回	内容
第1回	第1学期、イントロダクション、Unit 1 United by Desperation—White Trash
第2回	『スリー・ビルボード』(Three Billboards Outside Ebbing, Missouri, 2017)
第3回	リスニング
第4回	Unit 2 Assigning a Label—LGBT
第5回	『ムーンライト』(Moonlight, 2016)
第6回	Unit 3 Prejudice and Egocentrism—Gender and Racial Segregation
第7回	『ドリーム』(Hidden Figures, 2016)
第8回	リスニング
第9回	Unit 4 Human vs Property—Slavery Systems
第10回	『それでも夜は明ける』(12 Years A Slave, 2013)
第11回	Unit 5 Choosing a Home—Immigrants
第12回	『ブルックリン』(Brooklyn, 2015)
第13回	リスニング
第14回	まとめ
第15回	振り返り
第16回	第2学期 Unit 6 Be an Intercultural Interpreter—Immigrants
第17回	『グラン・トリノ』(Gran Torino, 2008)
第18回	Unit 7 An Illegal Life—Illegal Immigrants
第19回	『扉をたたく人』(The Visitor, 2007)
第20回	Unit 8 Foreign Language and Self-Confidence—Foreign Language
第21回	『マダム・イン・ニューヨーク』(English, Vinglish, 2012)
第22回	Unit 9 Frame of Mind—Cross-Cultural Communication
第23回	『ロスト・イン・トランスレーション』(Lost in Translation, 2003)
第24回	Unit 10 An Individual or A Number—State Welfare
第25回	『わたしは、ダニエル・ブレイク』(I, Daniel Blake, 2016)
第26回	Unit 11 Pushing Past Boundaries—Physical Disability
第27回	『博士と彼女のセオリー』(The Theory of Everything, 2014)
第28回	リスニング
第29回	まとめ
第30回	振り返り

授業計画コメント

映画は興味があれば、各自、観るようにしてください。時間が余れば、先(Unit 12以降)に進みます。

授業方法

教科書通りに進めます。Key Vocabularyでボキャブラリーをチェックし、Readingで社会の多様性について読み、Comprehension Checkで内容を確認し、Listen & Writeでリスニングの練習をします。映像を使ってリスニング練習もします。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

リーディング中心の授業ですから、特にReadingは予習不可欠です。30分くらいです。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	35 %	
学年末試験(第2学期)	35 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

前期試験に0.7をかけ、平常点(30点、減点方式で、予習してこなかったり、授業中、スマホなどほかのことをしていたら減点されます)をプラスしたのが、前期暫定成績です。後期も同じようにして暫定成績を出し、足して割ったのが成績評価となります。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

前期試験は返し、解説します。

教科書

Our Society, Our Diversity, Our Movies, Joseph Talbot, 森永弘司, 金星堂, 初, 2020, 9784764741010

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101105	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)法ⅡE		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	糸井 裕子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 4時限 南1－106		

授業概要

このコースは内容と言語(英語)学習を統合した授業を行う。幅広い分野(文化・科学技術・政治・経済等)における現代の社会問題に関する英文の題材を読み、効率的かつ的確に内容を理解するためのスキル・リーディングストラテジーを使うことを身につける。またテキストブックで分析的購読の練習を重ねた後、実際に英字新聞記事等をつかって文章の内容理解・解釈と要点を批判的に分析し、グループプレゼンテーションやグループディスカッションをする。

到達目標

英語文の主旨・テーマ・論理構造等を理解し、批判的な主体性をもって分析し、メディアの活字情報を捉えることができるようになる。更に自分の考えを英語で説明し、意思の伝達・疎通のための英語コミュニケーションをとることができるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	Course guidance
第2回	1. Culture and Society: Building Blocks, Building Minds
第3回	1. Culture and Society: Faster, high, Stronger
第4回	1. Culture and Society: Do you Hulu?
第5回	1. Culture and Society: A Woman's Place Is in the Kitchen Wherever She Wants
第6回	1. Culture and Society: The Internet of Things
第7回	2. Science and Technology: The Supercomputer in Your Pocket
第8回	2. Science and Technology: Land, Sea, and Air
第9回	2. Science and Technology: Forever Young
第10回	2. Science and Technology: Just Forget It!
第11回	2. Science and Technology: I Am Who I Am
第12回	Group presentation preparation
第13回	Group presentations
第14回	Review of the 1st semester
第15回	Supplementary study
第16回	Skimming & Scanning
第17回	3. Business and Economics: Uber, Airbnb, TaskRabbit
第18回	3. Business and Economics: More Than eMoney
第19回	3. Business and Economics: Permanently Part-Time
第20回	3. Business and Economics: Driven to Succeed
第21回	3. Business and Economics: The Clanking Masses
第22回	4. Politics and International Relations: I's None of Your Business!
第23回	4. Politics and International Relations: I'll See You in Court!
第24回	4. Politics and International Relations: Just a Face in the Crowd?
第25回	4. Politics and International Relations: Freedom of the Press Means Freedom of the People
第26回	4. Politics and International Relations: One in a Million
第27回	Individual presentations (preparation)
第28回	Individual presentations
第29回	Review of the course
第30回	Supplementary study

授業方法

授業は少グループ制(ペアワーク・グループワーク中心)。まず学生間で問題に取り組み、協同学習を進める。授業中は日本語使用は最低限とし、基本的に授業内は英語でコミュニケーションを行うよう努力する。各学期末には、テキストで取り扱われている幅広い分野の新聞記事等の分析・リサーチ、グループディスカッションの結果を発表(プレゼンテーション)する。各セクションの終わりには小テストを行う。

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

授業準備として必ず事前に指示した箇所・課題のリスニングあるいはリーディングをし(宿題)、必要な文法・語彙やの内容理解の確認または質問したい事項をまとめておくこと(約1時間)。授業内で行うペアワーク・少グループでディスカッション等に積極的に参加できるように、テーマについて考えをまとめておくこと(約30分)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)	20 %	口頭発表 / Presentations

成績評価コメント

積極的な授業参加(質問・発言等)と英語でコミュニケーションを図る姿勢、更に課題達成における過程の努力が評価の重要ポイントとなる。わからない点等は都度教師に質問すること。非積極的な授業態度、授業内発言の有無、英語でのコミュニケーション努力不足、遅刻等は、学生の当該授業への真剣度が低いと見なされ、マイナス評価につながる場合がある。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

提出された課題は、教員が直接フィードバックを行う。

教科書

World of Wonders - A Brave New World,A. Sellick, J. Barton, A. Ogasawara ,SEIBIDO,初,2019,978-4-7919-7191-6

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101106	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)法ⅡF		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	河 口 伸 子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 3時限 西1－316		

授業概要

本授業は現在私達が直面している様々な問題について書かれた洗練された英文を読むことにより、英語の読解力をさらに高めるとともに国際人としての幅広い視野と知識を養うことを目指す。

到達目標

ある程度の英文が辞書を使って、自分で読めるようにする。

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス
第2回	Unit 1 Super Language Learners: How do people learn many languages? (1) Key Vocabulary
第3回	UNit 1 Super Language Learners: How do people learn many languages? (2) Reading Comprehension
第4回	Unit 2 Flat Organizations: Do we need a boss? (1) Key Vocabulary
第5回	Unit 2 Flat Organizations: Do we need a boss? (2) Reading Comprehension
第6回	Unit 3 Culture Shock: How do we adjust to living abroad? (1) Key Vocabulary
第7回	Unit 3 Culture Shock: How do we adjust to living abroad? (2) Reading Comprehension
第8回	Unit 4 Social Media: How is it changing the world? (1) Key Vocabulary
第9回	Unit 4 Social Media: How is ti changing the world? (2) Reading Comprehension
第10回	Unit 5 A Better World: Is the world getting more or less violent? (1) Key Vocaburaly
第11回	Unit 5 A Better World: Is the world getting more or less violent? (2) Reading Comprehension
第12回	Unit 6 Sleep Myths: Early to bed and early to rise? (1) Key Vocabulary
第13回	Unit 6 Sleep Myths: Early to bed and early to rise? (2) Reading Comprehension
第14回	理解度の確認
第15回	振り返り
第16回	第一学期の総括
第17回	Unit 7 Happiness Ratings: Should government priotize happiness over growth? (1) Key Vocabulary
第18回	Unit 7 Happiness Ratings: Should government priotize happiness over growth? (2) Reading Comprehension
第19回	Unit 8 Free Speech: Should there be any limits? (1) Key Vocabulary
第20回	Unit 8 Free Speech: Should there be any limits? (2) Reading Comprehension
第21回	Unit 12 Robot Revolution: Which jobs are most at risk? (1) Key Vocabulary
第22回	Unit 12 Robot Revolution: Which jobs are most at risk? (2) Reading Comprehension
第23回	Unit 13 Genetically Modified Food: Should we try to alter nature? (1) Key Vocabulary
第24回	Unit 13 Genetically Modified Food: Should we try to alter nature? (2) Reading Comprehension
第25回	Unit 14 Climate Chnage: Can we stop global warming? (1) Key Vocabulary
第26回	Unit 14 Climate Chnage: Can we stop global warming? (2) Reading Comprehension
第27回	Unit 19 Guns, Germs, and Steel: Why is Africa poor? (1) Key Vocabulary
第28回	Unit 19 Guns, Germs, and Steel: Why is Africa poor? (2) Reading Comprehension
第29回	理解度の確認
第30回	振り返り

授業方法

学生を指名しながら、演習方式で進めていく。予習は必ずしてくること。辞書は毎回持ってくること。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

授業前にあらかじめ教科書の該当箇所を読み、わからない単語などを調べておくこと。(1時間～2時間)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
------	---------	----

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	35 %	
学年末試験(第2学期)	35 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

授業に取り組む姿勢、態度を重視し、試験などと合わせて総合的に評価する。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

第一学期のテストは第二学期が始まった最初の授業で学生に見せ、どこができなかったかを確認させる。

教科書

Understanding Our New Challenges,Dave Rear / Hisashi Sugito,成美堂,2018

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101107	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)法ⅡG		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	鈴木 栄		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 3時限 西2－305		

授業概要

readingの学習ストラテジーを知り、学習スキルを身につけ、大学で学ぶ専門領域の文献を英語で読む上での必要とされる基礎的な言語技術の習得を目指します。読んだ内容やそれに関するトピックについて議論をし意見を英語で発表することもおこない、英語を総合的に身につけることを目標とした様々なアクティビティーをおこないます。

到達目標

次の言語技能の習得を目標とします。1) 個々の文を正確に理解する 2) パラグラフの構成を理解する 3) パラグラフの繋がりを把握する 4) 文章の大意を把握する 5) reading skillsを身につける 6) 1から5を基に、テーマについて議論できるようにする。

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Introduction(授業の進め方・評価の仕方・Reading Strategies)についての講義) Unit 1 Riding Through History: The History of Bicycles
第2回	Unit 1 Riding Through History: The History of Bicycles
第3回	Unit 1: Discussion & Presentation
第4回	Unit 2: Fighting Diseases
第5回	Unit 2: Fighting Diseases
第6回	Unit 2: Discussion & Presentation
第7回	Unit 3: They Know What You Want
第8回	Unit 3: They Know What You Want
第9回	Unit 3 : Discussion & Presentation
第10回	Unit 4 : Identifying People
第11回	Unit 4: Identifying People
第12回	Unit 4: Discussion & Presentation
第13回	Unit 5: Success Story
第14回	Unit 5: Success Story
第15回	Unit 5: Discussion & Presentation 学期末試験
第16回	Unit 6: Solving Crimes with Science
第17回	Unit 6 : Solving Crimes with Science
第18回	Unit 6: Discussion & Presentation
第19回	Unit 7: The Fast-Food Revolution
第20回	Unit 7: The Fast-Food Revolution
第21回	Unit 7: Discussion & Presentation
第22回	Unit 8: The Autism Puzzle
第23回	Unit 8: The Autism Puzzle
第24回	Unit 8: Discussion & Presentation
第25回	Unit 9: Sea of Life
第26回	Unit 9: Sea of Life
第27回	Unit 9: Discussion & Presentation
第28回	Unit 10: Giving Nature a Hand
第29回	Unit 10: Giving Nature a Hand
第30回	Unit 10: Discussion & Presentation 学期末試験

授業計画コメント

授業内で読む課題だけではなく授業外でもできるだけ多くの英語を読むようにしてください。

授業方法

講義形式とグループワーク

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

指定された予習をやっておくようにしてください。特に、予習の段階でわからないところを明確にしておいてください。テキストの内容に関する英語の本・雑誌・新聞などを積極的に読むようにしましょう。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート	20 %	多読教材のレポート
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

次の点について、その達成度によって成績を評価します。1) 個々の文を正確に理解できているか 2) パラグラフの構成を正確に理解できているか 3) 文章の大意を的確に把握することができているか 5) 授業に積極的に参加しているか(予習をしてあるか、グループに参加しているかなど)、6) テーマについて自分の考えを述べることができるか。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

多読のレポートおよび授業内課題にはコメントをつけて返却します。

教科書

Inside Reading 1: The Academic Word List in Context, Arline Burgmeier, Oxford University Press, 2012, 978-0-19-441627-6

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

e-mail: sakaes@hotmail.com

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101108	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)政ⅡA		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	トレント 信子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 4時限 西1－108		

授業概要

CLIL (Content and Language Integrated Learning)の考え方に基づいて様々な分野の知識を英語で学ぶことによって英語力も身につけていきます。思考力(Critical Thinking Skills)を英語理解によって高めます。様々なreading strategiesを駆使して大意をつかみ、情報を論理的に整理して、それに基づいて主體的に考え発表する力を養っていきます。テキストは比較的読み易いものですが世界的に注目を集めている事象について (1)テキストから基本的な情報、語彙、を学び、(2)それに付随して新聞、ニュース雑誌などから同じ話題の最新記事を学生の皆さんが選び、クラスでグループごとに学生主導で読み意見の交換を行います。目的を持って読み、情報を分析し、自分の考えをまとめる習慣を身につけましょう。トピックについて客観的に理解し英語で発表できる力を養っていきます。各トピックについて講師、学生が選んだ関連アーティクルがクラス活動の中心となります。

This course is designed to enhance students’ critical thinking skills as well as English reading skills. The process involves analysis of information, discussion, and research on the proposed issues. In this course, students will be required to reflect on topics objectively and logically, and finally express their viewpoints based on evidence. The textbook is fairly easy to read covering globally important subjects such as global business, life style, health, and culture, The textbook provides the basic idea about the topics. Students will identify and collect related reading material to

到達目標

現代社会、文化、人間行動の課題について英語の資料を読解できる、それに基づいてトピックについて自分の考えを英語で発表できる、グループ内、クラス内でのディスカッションに積極的に楽しく参加出来る習慣をつけることが目標です。クラスでの使用言語は原則として英語です。

The goal of the course is for students learn to read and understand English texts on the critical issues of modern society that include problems of culture, science, nature, and human behaviors, and to express their ideas logically in English. It is also a goal for students to enjoy participating and receiving positive results from group activities.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Introduction, Pre-Unit
第2回	Unit 2: Design (Introduction, Reading 1)
第3回	Unit 2: Reading 2 (Students’ teaching)
第4回	Unit 2: Language development
第5回	Unit 2: Article presentation and teaching
第6回	Unit 3: Privacy (Introduction, Reading 1)
第7回	Unit 3: Reading 2 (Students’ teaching)
第8回	Unit 3: Language development
第9回	Unit 3: Article presentation and teaching
第10回	Unit 4: Business (Introduction, Reading 1)
第11回	Unit 4: Reading 2 (Students’ teaching)
第12回	Unit 4: Language development
第13回	Unit 4: Article presentation and teaching
第14回	理解度の確認
第15回	到達度の確認
第16回	Course orientation, review for the first semester
第17回	Unit 5: Psychology (Introduction, Reading 1)
第18回	Unit 5: Reading 2 (Students’ teaching)
第19回	Unit 5: Language development
第20回	Unit 5: Article presentation and teaching
第21回	Unit 6 Careers (Introduction, Reading 1)
第22回	Unit 6: Reading 2 (Students’ teaching)
第23回	Unit 6: Language development
第24回	Unit 6: Article presentation and teaching
第25回	Unit 6: Article presentation and teaching (2)
第26回	Review
第27回	Students’ group presentations on the class topics

第28回	Students' group presentations on the class topics
第29回	理解度の確認
第30回	到達度の確認

授業方法

各章について4回クラスを行います。前半がreading strategiesに基づくテキストの理解と論点についてのディスカッションで問題提起、後半は学生グループが関連トピックについて選んだ英文articlesの読解を学生中心に行います。

One chapter will be covered every 4 class periods. The first half of this time will be used to read and understand chapter topics through class discussions. Basic English grammar, vocabulary, and listening studies are included in this practice. The second half will be dedicated to articles chosen by students that are related to each topic.

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

教材の予習ができていることを前提に授業を行いますのでよろしくお願いいたします。語彙の検索、質問事項のまとめ、練習問題への回答など一時間程度。
グループワークはクラス外でも協議が必要になりますのでご協力お願いいたします。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート	10 %	
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)	10 %	Reading article presentation

成績評価コメント

試験は各学期のクラス活動の全体の内容(教科書のreading, 個別のreading article, 発表の内容)を理解しているかの評価が中心です。小テストは語彙を中心に授業で網羅した内容理解を各章が終わった次の週に短いクイズ形式で簡単に行います。Presentationはクラスにグループで協力して学習した内容をシェアする形で、準備ができているか、クラスに伝わる分かりやすいプレゼンテーションの形式に沿っているかなどが評価の中心になります。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

期末テスト、各unitの小テストについてはクラス内で正答確認、グループ発表については各発表者の感想文にコメントをいたします。各章ごとにトピックについてのreflection writingを書いていただきますがコメントと提案をして返却いたします。またいくつかの興味深いご意見をクラスで取り上げてクラス討論のトピックとします。

教科書

PRISM Reading Cambridge 4, Jessica Williams, Christina Cavage, Cambridge University Press, 2018, 978-1-108-63848-7

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

毎週の出席を期待しています。一回目のクラスでシラバスを配布いたします。そこに講師のメールアドレスが記載されていますので常時連絡可能です。またG-portからクラスにご連絡することがあります。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101109	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)政ⅡB		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	古関 公子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 3時限 西1－309		

授業概要

The purpose of this course is twofold. One is to help students acquire sufficient skills necessary to understand academic texts such as articles of major English newspapers. To develop English reading skills, it is also necessary for students to build up their vocabulary by memorizing frequently used words chosen based on research and theories. Therefore, at the beginning of each class, a vocabulary quiz of the New General Service List (core vocabulary for students of English as a second language) will be given. The other is to help students learn about current social issues both in Japan and in the world from multiple perspectives through reading articles from the textbook as well as online newspaper articles such as the Japan Times (a major English newspaper in Japan) the Guardian (a major British newspaper), the New York Times (a major American Newspaper) and other academic articles related to the topic of the textbook. Students are expected to critically think about the topic, form their opinions on the topic, logically build them, and write a short opinion essay on each topic.

到達目標

- Students will build up steady English vocabulary of frequently and globally used words by studying the New General Service List (a globally famous list of core vocabulary for students of English as a second language)
- Students will be able to read authentic and academic online newspaper articles and understand both major messages and details of the articles.
- Students will be able to critically analyze and evaluate ideas in the articles, form their opinions, and logically express their opinions in their opinion essays.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduce the course. Form groups and prepare for the group project. Study how to write a well-structured opinion essay.
第2回	Read an article from the textbook on topic 1. Do textbook activities on topic 1.
第3回	Read newspaper article 1 on topic 1. Read newspaper article 2 on topic 1.
第4回	Read newspaper article 2 on topic 1 (continued). Read newspaper article 3 on topic 1. Discuss on topic 1.
第5回	Read an article from the textbook on topic 2. Do textbook activities on topic 2.
第6回	Read newspaper article 1 on topic 2. Read newspaper article 2 on topic 2.
第7回	Read newspaper article 2 on topic 2 (continued). Read newspaper article 3 on topic 2. Discuss on topic 2.
第8回	Mid-term examination (1st semester)
第9回	Read an article from the textbook on topic 3. Do textbook activities on topic 3.
第10回	Read newspaper article 1 on topic 3. Read newspaper article 2 on topic 3.
第11回	Read newspaper article 2 on topic 3 (continued). Read newspaper article 3 on topic 3. Discuss on topic 2.
第12回	Read an article from the textbook on topic 4. Do textbook activities on topic 4.
第13回	Read newspaper article 1 on topic 4. Read newspaper article 2 on topic 4.
第14回	Read newspaper article 2 on topic 4 (continued). Read newspaper article 3 on topic 4. Discuss on topic 4.
第15回	Achievement evaluation (1st semester)
第16回	Read an article from the textbook on topic 5. Do textbook activities on topic 5.
第17回	Read newspaper article 1 on topic 5. Read newspaper article 2 on topic 5.
第18回	Read newspaper article 2 on topic 5 (continued). Read newspaper article 3 on topic 5. Discuss on topic 5.
第19回	Read an article from the textbook on topic 6. Do textbook activities on topic 6.
第20回	Read newspaper article 1 on topic 6. Read newspaper article 2 on topic 6.
第21回	Read newspaper article 2 on topic 6 (continued). Read newspaper article 3 on topic 6. Discuss on topic 6.
第22回	Midterm examination (2nd semester)
第23回	Read an article from the textbook on topic 7. Do textbook activities on topic 7.
第24回	Read newspaper article 1 on topic 7. Read newspaper article 2 on topic 7.
第25回	Read newspaper article 2 on topic 7 (continued). Read newspaper article 3 on topic 7. Discuss on topic 7.
第26回	Study academic writing rules.
第27回	TOEIC-type questions 1
第28回	TOEIC-type questions 2
第29回	Achievement evaluation (2nd semester)
第30回	Wrap up

授業計画コメント

All students are strongly expected to attend the first class because they will form groups and prepare for their group project.

授業方法

Active learning method as well as Content and Language Integrated Learning (CLIL) will be adopted. In these methods, students (not the teacher) will lead their study. Similarly, in reading activities, students will be encouraged to study in pairs and groups.

(1) In the first class, students will form groups, choose a topic (a chapter from the textbook) in groups that they would like to study. In addition, they choose their role in the group project.

(2) Then, they will choose online articles they would like to read in class from the Japan Times, the Guardian, the New York Times, or other academic websites. They also give a presentation in English to introduce the content of the article to class.

(3) Finally, after each topic study, students will individually write a short opinion paragraph based on their study and class discussions.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

1. Remember assigned words from the New General Service List and prepare for the quiz. (20 minutes, every week)
2. Write a 1-paragraph opinion essay at the end of each topic study. (20 minutes, 7 times a course)
3. Read articles when they are assigned

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	15 %	
学年末試験(第2学期)	15 %	
中間テスト	30 %	Midterm examination (1st semester) 15% + Midterm examination (2nd semester) 15%
レポート	15 %	Opinion essays
小テスト	10 %	Vocabulary quizzes
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	15 %	Active class participation 10% + Group work 5%
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Examinations and quizzes will be marked and returned in class. Opinion paragraphs will be corrected and returned in class.

教科書

CLIL: Discuss the Changing World, Miyako Nakaya, Miyuki Yukita, Masaru Yamazaki, Chad L. Godfrey, Seibido, 2020, 978-4-7919-7208-1

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

- Absence from class:
Attendance in all classes is expected. More than five class (1/3 of the classes) absences in each semester including arriving late or leaving class early (counted as 1/3 absence) results in failure.
- Arriving late for or leaving class early:
Arriving late for class or leaving class early three times will be counted as one absence. Arriving late due to a transportation delay will be pardoned only if a written certificate is submitted.
- Missing an examination:
If students miss an examination, their score for the examination will be 0. If the students take a make-up examination, their score will be decreased by 20%.
- Missing group presentations
If students miss an assigned group presentation on a group project, their score for the presentation will be 0.
- Missing or late submission of opinion essays:
A 1-paragraph opinion essay must be submitted in the next class after reading all articles on each topic. If students are late in submitting opinion essays, their score for the late essay will be decreased by 20%. All writing assignments must be submitted by the final examination of each semester.
- Missing a vocabulary quiz:
If students cannot take a vocabulary quiz because of missing class or being late for class even due to a transportation delay, their score for the quiz will be 0. There is no makeup for quizzes.
- Required Materials:
Bring (1) a textbook and (2) an A-4 sized folder (to keep handouts) to every class.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101110	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)政ⅡC		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	幸重 美津子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 2時限 西1－109		

授業概要

前半は、意見交換のための英語力を養うテキストを使用して反転授業を行い、リーディングによるインプットからスピーチによるアウトプットを可能にする授業展開を行う。同時に、ニューラル翻訳による適切な機械翻訳の方法を指導し発信のサポートを行うことで、自分の述べたいことを妥協することなく自分の力で発信する自信を養う。後半の授業では、ポリティカル・コレクトネスに焦点を当てたテキストを使用し、Critical Thinking (批判的思考)の姿勢を養い、期末に関連トピックの研究発表の機会を持つ予定である。

到達目標

前半は、実践的な英語力の育成に特化する。リーディングにより自分の意見を構築し、それを英語で自由に発信する力と自信を育成する。後半は、よりアカデミックな内容の英文を批判的に読むためのリーディング力と語彙力の強化を目標とする。背景知識を活用して要点が把握できるリーディング力、そしてクリティカルに文章を読む姿勢を学ぶ。また基本的な研究発表を行う力を養う。

授業内容

実施回	内容
第1回	Orientation for the 1st Term
第2回	Unit 1 Cosmetic Surgery Part A
第3回	Unit 1 Cosmetic Surgery Part B
第4回	Unit 2 English as In-House Language Part A
第5回	Unit 2 English as In-House Language Part B
第6回	Unit 3 Ladies First Part A
第7回	Unit 3 Ladies First Part B
第8回	Unit 4 Are the Olympics Business? Part A
第9回	Unit 4 Are the Olympics Business? Part B
第10回	Unit 5 International Marriage Part A
第11回	Unit 5 International Marriage Part B
第12回	Unit 5 Business: Reading 2
第13回	Unit 6 Is GM Food Safe? Part A
第14回	Unit 6 Is GM Food Safe? Part B
第15回	Unit 7 Social Networks and Personal Relations Part A
第16回	Unit 7 Social Networks and Personal Relations Part B
第17回	Orientation for the 2nd Term
第18回	Unit 1 Projections
第19回	Unit 2 Making up Gender
第20回	Unit 2 Making up Gender
第21回	Unit 3 All in the Mind?
第22回	Unit 3 All in the Mind?
第23回	Unit 3 All in the Mind?
第24回	Unit 4 Political Correctness
第25回	Unit 4 Political Correctness
第26回	Final Examination
第27回	Presentation 1
第28回	Presentation 2
第29回	Presentation 3
第30回	到達度確認

授業計画コメント

英和辞書必携。

授業方法

講義、発表、ペアワーク、ディスカッション、スピーチ、グループプレゼンテーション

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

前期は、反転授業を行うため事前の学習が不可欠である。授業で行われる復習テストに備えること。後期は、期末にグループでの研究発表を行うため、日頃からの準備が必要である。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)	30 %	テキストの理解度を確認する。
中間テスト	30 %	前期の隔週に行うスピーチを評価する。
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	出席状況ではなく、授業態度を重視する。
その他(備考欄を参照)	20 %	後期の研究発表を評価する。

成績評価コメント

授業内で詳細に説明する。なお、評価には3分の2以上の出席を必要とする。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

試験および口頭発表などのフィードバックはすべて授業内で行う。

教科書

Exchange Views!:Reading and Writing,Mitsuko Yukishige, et al.,Sanshusha,1,2017,978-4-384-33467-8 C1082

Language and Genderr,Goddard, A. and Patterson, M.,Eihosha,初,2002,4-269-14039-9 C1082

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

オフィスアワー参照のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101111	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)政ⅡD		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	鷲塚 奈保		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 2時限 西1－104		

授業概要

この授業では、幅広い分野のアカデミックなレクチャーをリーディング教材として使用します。心理学、言語学、社会学、教育学、行政学、社会心理学、建築、経済学、歴史学など多岐に渡りますが、興味を引く分かりやすい語り口で学問の面白さを伝えてくれる内容です。複雑・多様化する社会の諸問題がアカデミックな観点から分かりやすく分析されています。幅広い視野や学問知識・教養・洞察力を養いながら、質の高い英文を読むことを通して、総合的な読解能力を高めます。レクチャーの詳細を正確に聞き取るリスニングの練習も毎週実施します。さらに、英文の主旨を的確に把握し、要点を分かりやすく説明する能力を高めます。テキストの内容に関連したトピックについてもリサーチを行い、英文全体の理解を深めます。授業開始後は小テスト(英文和訳)を行ないます。古今東西の政治に関する英語名言・格言(Plato, Winston Churchill, John F. Kennedy, Mahatma Gandhi, Dante Alighieri, Nelson Mandela, Aristotle, John Stuart Mill など)を学習します。政治家の物の見方や考え方に触れながら、英文を正しく理解するために必要な文法事項、辞書の活用の仕方、フレーズや基本表現を習得していきます。

到達目標

- 【知識・理解】
 - ・レクチャーの内容を英語で聞き取り、概要・詳細を理解することができる。
 - ・様々な学問分野の基本的テーマについて理解できる。
 - ・英語の正しい発音や文法を習得できる。
 - ・国際的な情報を英語で収集・理解・分析することができる。
- 【態度・関心】
 - ・幅広いアカデミックなトピックについて関心を広げ、問題意識を高める。
 - ・関連分野についてリサーチをし、理解を深めることができる。
 - ・テキストの中で取り上げられている事象や社会問題について関心を持つ。
 - ・国際ニュースについて英語でリサーチを行い、要点を説明できる。
- 【技能・表現】
 - ・英文を正確に解釈し、分かりやすい日本語に訳すことができる。
 - ・文章中で用いられている英語表現を習得できる。
 - ・自分の考えや文章の要旨を英語で表現することができる。
 - ・ハンドアウトを用いてプレゼンテーションを行うことができる。

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction: What is ‘English (Intermediate Course: Reading)’? (授業ガイダンス)
第2回	UNIT 1 [SOCIOLOGY] Names 「社会学」名前 The main focus of the lecture is how parents choose names. 名前の選び方 Corpus-based Vocabulary: assignment, classic, discrimination, gender, generation, image, neutral, prime, symbol Note-Taking and Listening Focus: Main ideas
第3回	UNIT 1 [SOCIOLOGY] Names 「社会学」名前 The focus of the lecture is naming laws. 命名に関する各国の法律 Discussion Strategies: Asking for opinions or ideas / Asking for clarification or confirmation Project: Present on names, using an outline
第4回	UNIT 2 [LINGUISTICS] Global English 「言語学」グローバルな英語 How do linguist describe a “global language”? グローバル言語の定義 Corpus-based Vocabulary: acknowledge, communicate, domain, facilitate, global, nevertheless, retained, unprecedented Note-Taking and Listening Focus: Comparisons
第5回	UNIT 2 [LINGUISTICS] Global English 「言語学」グローバルな英語 The lecture is mainly about why loan words enter language. 借用語が加わる理由 Discussion Strategies: Agreeing / Disagreeing Project: Present on varieties of English, using examples
第6回	UNIT 3 [PSYCHOLOGY] Phobias 「心理学」恐怖症 What is the best definition of a phobia? 恐怖症の定義 Corpus-based Vocabulary: constant, duration, physical, psychologist, rational Note-Taking and Listening Focus: Key words
第7回	UNIT 3 [PSYCHOLOGY] Phobias 「心理学」恐怖症 The focus of the lecture is the difference between introverts and extroverts. 内向型と外向型の違い Discussion Strategies: Offering a fact or example / Asking for clarification or confirmation / Keeping a discussion on topic Project: Present on overcoming a fear, using descriptive sensory details
第8回	UNIT 4 [BUSINESS] Success in the Global Economy 「経済学」グローバル経済における成功 The lecture is mainly about characteristics of the global economy and successful leaders. グローバル経済の特徴 Corpus-based Vocabulary: acquire, adapt, attribute, complex, consumer, diverse, illustrate Note-Taking and Listening Focus: Topics and subtopics
第9回	UNIT 4 [BUSINESS] Success in the Global Economy 「経済学」グローバル経済における成功 The focus of the lecture is how a successful business understands supply and demand. 需要と供給の見極め方 Discussion Strategies: Trying to reach a consensus / Agreeing / Paraphrasing Project: Present on a formula for success after developing an introduction

- 第10回 UNIT 5 [EDUCATION] How We Each Learn Best 「教育学」最善の学習法
The lecture is mainly about multiple intelligences. 多重知能理論
Corpus-based Vocabulary: accurately, assess, aware, demonstrate, logic, mental, notion, option
Note-Taking and Listening Focus: Numbered lists
- 第11回 UNIT 5 [EDUCATION] How We Each Learn Best 「教育学」最善の学習法
The main focus of the lecture is Montessori's educational theory. モンテッソーリ教育
Discussion Strategies: Expressing an opinion / Offering a fact or example
Project: Present on learning strengths, using transitions
- 第12回 UNIT 6 [HISTORY] The Silk Road 「歴史学」シルクロード
The lecture is mainly about the history of the Silk Road. シルクロードの歴史
Corpus-based Vocabulary: alternate, conflict, decade, decline, network, route
Note-Taking and Listening Focus: Dates and numbers
- 第13回 UNIT 6 [HISTORY] The Silk Road 「歴史学」シルクロード
The focus of the lecture is how money has changed. 貨幣の変遷
Discussion Strategies: Asking for opinions or ideas / Asking for clarification or confirmation
Project: Present on an impactful person, using a conclusion
- 第14回 UNIT 7 [SOCIAL PSYCHOLOGY] Sports Fans 「社会心理学」スポーツファン
The lecture is mainly about Social Identity Theory. 社会的アイデンティティ理論
Corpus-based Vocabulary: appreciate, bond, commitment, display, integral, motivate, ongoing, reinforce
Note-Taking and Listening Focus: Enumerating
- 第15回 First Term examination (学期末テスト)
- 第16回 UNIT 7 [SOCIAL PSYCHOLOGY] Sports Fans 「社会心理学」スポーツファン
The lecture is mainly about given identity and chosen identity. アイデンティティの形成
Discussion Strategies: Agreeing / Asking for clarification or confirmation
Project: Present on a special passion, using an attention-getting opener
- 第17回 UNIT 8 [ARCHITECTURE] Frank Gehry 「建築学」フランク・ゲーリー
The lecture is mainly about the development of Gehry's style. 建築様式の発展
Corpus-based Vocabulary: dynamic, foundation, objective, principle, stress, utilize
Note-Taking and Listening Focus: Emphasis
- 第18回 UNIT 8 [ARCHITECTURE] Frank Gehry 「建築学」フランク・ゲーリー
The main focus of the lecture is architecture of the Taj Mahal. タージ・マハルの建築
Discussion Strategies: Acknowledging a point / Asking for opinions or ideas / Disagreeing
Project: Present on a beautiful building, using visual aids
- 第19回 UNIT 9 [PUBLIC HEALTH] Global Epidemic 「公衆衛生」グローバルな伝染病
The lecture is mainly about the causes of the obesity epidemic. 21世紀の伝染病とは？
Corpus-based Vocabulary: approximately, contribute, guidelines, implement, negative, shift
Note-Taking and Listening Focus: Emphasized words
- 第20回 UNIT 9 [PUBLIC HEALTH] Global Epidemic 「公衆衛生」グローバルな伝染病
The lecture is mainly about how vaccines protect community. ワクチンの意義
Discussion Strategies: Asking for opinions or ideas / Offering a fact or example / Paraphrasing
Project: Present on healthy changes, using nonverbal communication
- 第21回 UNIT 10 [URBAN PLANNING] 21st Century Cities 「都市計画」21世紀の都市
The lecture is mainly about the trend toward urban living. 都市部への人口集中
Corpus-based Vocabulary: ethnic, expand, fundamental, initiate, institute, monitor, project
Note-Taking and Listening Focus: Connected ideas
- 第22回 UNIT 10 [URBAN PLANNING] 21st Century Cities 「都市計画」21世紀の都市
The main focus of the lecture is government's role in housing. 住居問題における政府の役割
Discussion Strategies: Focusing on a topic / Expressing an opinion / Paraphrasing
Project: Present on a great place to live while persuading the audience
- 第23回 UNIT 11 [BIOLOGY] DNA Testing 「生物学」DNAテスト
The main focus of the lecture is how to create a DNA fingerprint and its use. DNA 指紋の作成法と使用法
Corpus-based Vocabulary: access, concentrated, extract, identical, medical, reveal, statistically
Note-Taking and Listening Focus: Graphic organizers
- 第24回 UNIT 11 [BIOLOGY] DNA Testing 「生物学」DNAテスト
The focus of the lecture is how genetic engineering is done. 遺伝子工学
Discussion Strategies: Getting a discussion started / Expressing an opinion / Disagreeing
Project: Present on a scientific advance, using quotations
- 第25回 UNIT 12 [PUBLIC ADMINISTRATION] Risk Management 「行政学」危機管理
What is the difference between natural hazards and natural disasters. 自然災害の対策
Corpus-based Vocabulary: allocate, cooperate, ignore, minimize, predict, priorities, target, ultimately, widespread
Note-Taking and Listening Focus: Questions
- 第26回 UNIT 12 [PUBLIC ADMINISTRATION] Risk Management 「行政学」危機管理
The main theme of the lecture is resilience is important in natural disasters. 災害レジリエンス戦略
Discussion Strategies: Asking for opinions or ideas / Agreeing / Offering a fact or example
Project: Present on a survivor's story and answer audience questions
- 第27回 PHILOSOPHY: Ethics 「哲学」倫理
The main purpose of the lecture is to compare two ethical approaches, individual rights and utilitarianism. 個人の権利と功利主義
Corpus-Based Vocabulary: community, individual, majority, overall, philosopher, principle, unethical

- 第28回 PHILOSOPHY: Ethics 「哲学」倫理
The focus of the lecture is the universalist and relativist approaches to rights. ユニバーサリストと相対主義者
Discussion Strategy: Offering a fact or example
Presentation: Present on an ethical problem and possible decisions, applying one of the ethical approaches and pausing between ideas
- 第29回 BIOLOGY: Genetically Modified Food 「生物学」遺伝子組み換え食品
What is a food label? 食品表示について
Discussion Strategy: Changing the topic
Presentation: Present on food, comparing and contrasting two types
- 第30回 Second Term examination (学年末テスト)

授業方法

演習形式

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

【予習】

1. 授業前に予め辞書を用いて読解に必要な英単語・熟語について正確な発音や意味、用法などを調べておくこと。(約20分)。
2. 授業前に指示した箇所を分かりやすい日本語に訳しておくこと(約30分)。

【復習】

1. 指定のプリントに、文章の要約(英語)と自分の見解をまとめておくこと(約30分)。
2. 最新の時事トピックについて英語版ニュースサイトでリサーチを行い、英文記事を読解すること(約30分)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	前期小テストを中心に出题予定
学年末試験(第2学期)	20 %	後期小テストを中心に出题予定
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	授業参加状況及びプレゼンテーションを評価に含む
その他(備考欄を参照)	30 %	課題の提出状況

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

毎回の課題内容を3～4段階で評価します。優れた実施内容については特別点を加算します。

教科書

Contemporary Topics 2: Student Book with Essential Online Resource: 21st Century Skills for Academic Success, Ellen Kisslinger, Pearson Longman, 4, 2016, 9780134400808

参考文献コメント

授業内で随時、紹介します。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101112	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)政ⅡE		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	熊澤 清美		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 2時限 西1－105		

授業概要

世界の様々な出来事、問題をテーマとして扱います。英語を正確に読む力はもちろんのこと、ペア・グループでの意見交換など、英語で考え発話する機会を十分に設けることで、自らの考えを英語で発信する力を養います。また、映像や音声を用いてリスニング力の向上をはかり、音読やシャドーイングで英語独特の発音、イントネーションの習得も目標とします。

到達目標

- 1.英語の読解力を高める。
- 2.様々な分野への関心を広げ、広い視野のもと自分の意見を英語で発信する力を養う。

授業内容

実施回	内容
第1回	イントロダクション
第2回	Unit 1: Food for Life (1)
第3回	Unit 1: Food for Life (2)
第4回	Unit 2: Express Yourself (1)
第5回	Unit 2: Express Yourself (2)
第6回	Unit 3: Cities (1)
第7回	Unit 3: Cities (2)
第8回	Unit 4: The Body (1)
第9回	Unit 4: The Body (2)
第10回	Unit 5: Challenges (1)
第11回	Unit 5: Challenges (2)
第12回	Unit 6: Traditions (1)
第13回	Unit 6: Traditions (2)
第14回	授業のまとめ
第15回	振り返り
第16回	Unit 7: Things that Matter (1)
第17回	Unit 7: Things that Matter (2)
第18回	Unit 8: Conservation (1)
第19回	Unit 8: Conservation (2)
第20回	Unit 9: Life Now and in the Past (1)
第21回	Unit 9: Life Now and in the Past (2)
第22回	プレゼンテーションなど
第23回	Unit 10: Travel (1)
第24回	Unit 10: Travel (2)
第25回	Unit 11: Careers (1)
第26回	Unit 11: Careers (2)
第27回	Unit 12: Celebrations (1)
第28回	Unit 12: Celebrations (2)
第29回	授業のまとめ
第30回	振り返り

授業方法

演習形式。ペアやグループでの活動も行います。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

毎回授業の最後に、次回の授業のために読んでおくべき箇所を指示します。予習を前提に授業を進めますので、重要と思われる語句は辞書で調べ、内容を理解した上で授業に出席してください(1時間)。

成績評価の方法・基準

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

平常点は、グループワークにおける積極性、授業準備の程度、出席(授業回数の2/3以上が必要)から評価します。学期末・学年末試験では、授業の理解度を測り評価します。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

試験の答えは返却し、授業内で解説します。

教科書

World English 2 - Third Edition,Kristen L. Johannsen, Rebecca Tarver Chase,センゲージ ラーニング,3,2020,9780357130216

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

毎回十分に準備をして、授業に積極的に参加することが求められます。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101113	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)政ⅡF		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	間瀬 裕子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 2時限 西1－106		

授業概要

日本語と英語の文章の構造の違いを検証し、英文を正しく理解するための土台を作る。

到達目標

英語で書かれた情報を、早く正しく理解する力を養う。

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス
第2回	基礎知識の確認1
第3回	基礎知識の確認2
第4回	基礎知識の確認3
第5回	Chapter 1 意見文1
第6回	Chapter 1 意見文1
第7回	Chapter 4 意見文2
第8回	Chapter 4 意見文2
第9回	Chapter 8 説明文
第10回	Chapter 6,5
第11回	Chapter 6,5
第12回	説明文発展学習1
第13回	説明文発展学習2
第14回	説明文発展学習3
第15回	まとめ
第16回	Chapter 7, 10 手順の説明
第17回	Chapter 7, 10 手順の説明
第18回	Chapter 2, 9, 13 因果関係の説明1
第19回	Chapter 2, 9, 13 因果関係の説明2
第20回	Chapter 2, 9, 13 因果関係の説明3
第21回	Chapter 2, 9, 13 データの分析1
第22回	Chapter 2, 9, 13 データの分析2
第23回	Chapter 2, 9, 13 データの分析3
第24回	Chapter 2, 9, 13 データの分析4
第25回	Chapter 11 新製品プレゼン
第26回	Chapter 11 新製品プレゼン
第27回	意見文発展学習1
第28回	意見文発展学習2
第29回	意見文発展学習3
第30回	まとめ

授業方法

講義形式

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

授業で指示した教科書の内容、配布物に目を通し、練習問題に取り組む。1時間ほどで済む内容にする。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
------	---------	----

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	10 %	
学年末試験(第2学期)	10 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	30 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

毎回の授業にしっかり参加し、しっかりと学ぶことを何よりも大事に考えている。定期試験前の一夜漬けの勉強で切り抜けるというkとは、させない。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

試験終了後、必ず答え合わせ、解説をする。

教科書

Skills for Better Writing,Yumiko Ishitani and Emma Andrews,南雲堂,改訂,2016

教科書コメント

教科書はいわゆる公式集として使用する。発展学習のため、リーディング教材はハンドアウトにして随時、配布する。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101114	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)政ⅡG		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	小杉 弥生		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 4時限 中央－503		

授業概要

1年次のReadingで習得した英語基礎力をもとに、実際に英語が使えるようになることを目標に、学習者の積極的な参加によるActive Learningを通して、大学の授業や学術研究に必要な英語のReading力・文法力・語彙力を中心に、Speaking・Listening・Writing 3技能のより一層の向上も図る。

到達目標

1. 様々なトピックを扱う教材を用いて、英語論理展開法に基づきEssayの構成を分析し、Main Idea(主題)の把握やSummary(要約)の作成ができるようになる。 2. さらに論理的な思考力を伸ばすために、Critical Thinkingをしながら英文を読むことができるようになる。 3. 重要な英語表現を実際に使えるように、英文の音読・Shadowingができるようになる。 4. 日本語訳にとどまらずに、英単語の意味を十分理解し、英語表現の適切な使い方を確認するための辞書の使い方を習得する。 5. 客観的に自分の意見を発言するために、資料検索などを踏まえたうえで、PresentationやDiscussionができるようになる。 6. 身近なニュースや小説などを毎日英文で読むことが定着するようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	①Introduction ②Academic English ③Dictionaries and References
第2回	①English Logic ②English Usage ③How to make English presentations
第3回	①English Logic ②English Writing Guidelines ③Plagiarism & Citation ④Unit 1-Comprehension(理解)1
第4回	①English Logic ②English Usage ③Unit 1-Comprehension(理解)2
第5回	①English Logic ②English Usage ③Unit 1-for Production(展開)
第6回	①English Logic ②English Usage ③Unit 2-Comprehension(理解)
第7回	①Unit 2-Production(展開)
第8回	①English Logic ②English Usage ③Unit 3-Comprehension(理解)
第9回	①Unit 3-Production(展開)
第10回	①English Logic ②English Usage ③Unit 4-Comprehension(理解)
第11回	①English Logic ②English Usage ③Unit 4-Preparation for Production(展開準備)
第12回	①Unit 4-Production(展開)
第13回	①理解度の確認
第14回	①まとめ・総括
第15回	①振り返り
第16回	①Review: English Logic, English Usage, English Writing Guidelines ②1-min Speech
第17回	①English Logic ②English Usage ③Unit 5-Comprehension(理解)
第18回	①English Logic ②English Usage ③Unit 5-Preparation for Production(展開準備)
第19回	①Unit 5-Production(展開)
第20回	①English Logic ②English Usage ③Unit 6-Comprehension(理解)
第21回	①English Logic ②English Usage ③Unit 6-Preparation for Production(展開準備)
第22回	①Unit 6-Production(展開)
第23回	①English Logic ②English Usage ③Unit 7-Comprehension(理解) Reading 2
第24回	①English Logic ②English Usage ③Unit 8-Comprehension(理解) Reading 2
第25回	①English Logic ②English Usage ③Unit 7 & Unit 8-Preparation for Production(展開準備)
第26回	①Unit 7 & Unit 8-Production(展開)1
第27回	①Unit 7 & Unit 8-Production(展開)2 ②English Logic ③English Usage
第28回	①理解度の確認
第29回	①まとめ・総括
第30回	①振り返り

授業計画コメント

クラスの進行具合に合わせて授業計画を調整することがある。

授業方法

学生一人ひとりが積極的に授業参加するActive Learningを通して、Task-based(問題解決型)の様々な課題に取り組むために、各自で準備したうえで、グループワークやペアワークにより、協力しあう力も養成しながら学習する。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

1. Comprehension(理解)の準備: 1) 配布プリントの予習・復習 2) 教科書の予習・復習: ①日本語訳するのではなく、何が書かれているのか内容を理解する。②単語は日本語の意味だけ調べるのではなく、英英辞書の意味・発音(第一アクセント)・例文なども調べてノートを作成し、実際に使えるようにする。③練習問題は英語で答えられるように準備する。わからないところは、授業時に質問できるようにする。④音声を聴きながら音読練習・Shadowing練習をして英語のリズムが身につくように反復練習する。⑤オンラインワー

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート	25 %	授業内課題・授業外課題すべてを含む
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	25 %	準備学習・Peer Check・音読・Presentation・Discussionを含む
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

1. 上記成績評価対象項目を総合的に評価する。2. 以下の点に着目してその到達度により成績を評価する。①様々なトピックを扱う教材を用いて、英語論理展開法に基づきEssayの構成を分析し、Main Idea(主題)の把握やSummary(要約)の作成ができるようになる。②さらに論理的な思考力を伸ばすために、Critical Thinkingをしながら英文を読むことができるようになる。③重要な英語表現を実際に使えるように、英文の音読・Shadowingができるようになる。④日本語訳にとどまらずに、英単語の意味を十分理解し、英語表現の適切な使い方を確認するための辞書の使い方を習得する。⑤客観的に自分の意見を発言するために、資料検索などを踏まえたうえで、PresentationやDiscussionができるようになる。⑥身近なニュースや小説などを毎日英文で読むことが定着するようになる。3. クラスの性質上、原則として、欠席・遅刻は認めない。なお、欠席・遅刻のために授業内作業ができない場合や宿題が提出できない場合は、それを補う課題を提出しないと減点になる。4. 授業内課題と授業外課題のすべての発表と提出物、並びに定期試験受験は単位修得必須条件になる。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

1. 提出物はコメントをつけて返却し、修正の必要な部分は直して再提出してもらう。2. Presentation・Discussionなどは授業内でフィードバックする。

教科書

Unlock Second Edition Reading, Writing and Critical Thinking (Level 2), Richard O'Neill and Michele Lewis with Chris Sowton, Cambridge University Press, 2019, 9781108690270

参考文献コメント

授業時、英語辞書・参考書について実例を用いて紹介する。

履修上の注意

履修者制限あり。第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101115	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)政ⅡH		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	佐藤 空子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 2時限 中央－505		

授業概要

This class will be conducted ONLY in English. The course will provide an insight into various aspects of political and historical issues through popular music. Your level of English is not a big issue – what truly matters is how you use your tools, in other words, what you know. You will not be required to translate the text, but to explain what it says (i.e. vocabulary) in your own words. You will be evaluated mostly through class participation. Preparation and participation are a MUST– failing to meet such demands will lead to a negative assessment. Thus, thorough preparation will be required. Regular quizzes will be held to evaluate your readiness. Your willingness to learn and to take part in class is what truly counts.

到達目標

Hopefully, students will be able to explain and use their own English by the end of the year, by not simply 'translating' the text, but by explaining the vocabulary or paragraphs using their own English vocabulary, which will be the main focus of the course.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction
第2回	Colonial Era to Civil War
第3回	Civil War and Beyond
第4回	Slavery, Blues and Gospel
第5回	〃
第6回	〃
第7回	The Jazz Age
第8回	〃
第9回	〃
第10回	Flourishing Economy and the Music Industry, Film and Musicals
第11回	〃
第12回	The Great Depression through Civil Rights MovementFolk and Country Music
第13回	〃
第14回	Comprehension check
第15回	Supplementary Study
第16回	The Age of Rebellion: Rock'n'Roll: The Fifties
第17回	〃
第18回	Soul, Funk, Disco and R&B (Presentation)
第19回	〃
第20回	The Sixties (Presentation)
第21回	〃
第22回	The British Invasion (Presentation)
第23回	〃
第24回	Hip Hop and Rap (Presentation)
第25回	〃
第26回	Rock and Pop from the 1970s Onward (Presentation)
第27回	〃
第28回	Special class with a guest speaker
第29回	Comprehension Check
第30回	Supplementary Study

授業計画コメント

The schedule may alter according to the size and level of the class. The class will be based on your text book, but students will also be provided with other reading materials.

授業方法

The first semester will basically be lectures, while the latter one will mainly focus on your presentations. Assignments will be

provided through Moodle.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Read and be able to explain the vocabulary in English of the set passage before coming to class (approx. 40 mins). You will also be asked to do some comprehension questions beforehand. Do not underestimate this process, as it will be strictly connected

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	5 %	
学年末試験(第2学期)	5 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	Mainly to assess your preparation level.
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	70 %	You will be assessed mainly through your preparation and participation.
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

Attending the class only awards you with your right to be assessed; therefore, you will mainly evaluated through your attitude and preparation.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Your quizzes, tests, and assignments will be returned after being marked.

教科書

American History: A Visual Encyclopedia, Smithsonian Institution, DK Children,First Edition,2019,978-1465483676

教科書コメント

Please BUY the text book; no cell phone dictionaries, xerox, or any other forms of reproduced materials will be allowed.

参考文献コメント

You will need an English-English dictionary; NO cell-phone dictionaries will be allowed in class.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Please DO take seriously the assessment criteria and information provided in the first class.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101116	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)済ⅡA		
副題	CLIL for economics students		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	富田 祐一		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 4時限 北1-407		

授業概要

CLIL(内容・言語統合型学習)の理論に基づき、経済学の歴史、重要な概念や理論等についての「平易な英語で書かれた本」を読み、理解し、その内容について批判的に思考し、議論し、発表する形式の授業を行います。

到達目標

経済学の歴史、重要な概念や理論等についての「平易な英語で書かれた本」を読み、理解し、その内容について批判的に思考し、議論し、発表する能力を身に着けることを目標とします。

授業内容

実施回	内容
第1回	Guidance
第2回	Let the trading begin (1) Preparation
第3回	Let the trading begin (2) Discussion
第4回	Let the trading begin (3) Presentation
第5回	The age of reason (1) Preparation
第6回	The age of reason (2) Discussion
第7回	The age of reason (3) Presentation
第8回	Industrial and economic revolutions (1) Preparation
第9回	Industrial and economic revolutions (2) Discussion
第10回	Industrial and economic revolutions (3) Presentation <Part 1>
第11回	Industrial and economic revolutions (4) Presentation <Part 2>
第12回	War and depressions (1) Preparation
第13回	War and depressions (2) Discussion
第14回	War and depressions (3) Presentation
第15回	Consolidation
第16回	Post war economics (1) Preparation
第17回	Post war economics (2) Discussion
第18回	Post war economics (3) Preparation
第19回	Post war economics (4) Discussion
第20回	Post war economics (5) Presentation <Part 1>
第21回	Post war economics (6) Presentation <Part 2>
第22回	Post war economics (7) Presentation <Part 3>
第23回	Contemporary economics (1) Preparation
第24回	Contemporary economics (2) Discussion
第25回	Contemporary economics (3) Preparation
第26回	Contemporary economics (4) Discussion
第27回	Contemporary economics (5) Presentation <Part 1>
第28回	Contemporary economics (6) Presentation <Part 1>
第29回	Contemporary economics (7) Presentation <Part 1>
第30回	Consolidation

授業方法

毎回定められた経済学に関するテーマについて、英語で「読み」「調べ」「議論し」「発表する」という活動を行うことを通して、経済学に関する知識を身に着け、批判的に思考し、自らのアイデアや見解を発表する能力を身に着けます。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

授業の前に与える課題についての自分のアイデアや見解を準備してください。授業では各自のアイデアや見解に基づいた議論や発表をしてもらいます。課題を終えるために使う時間はおよそ1時間～1時間半程度です。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	30 %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)	40 %	

成績評価コメント

Proactive attitudes が最も重要な評価項目です。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

課題の評価については(課題を)受理した翌週の授業で伝えます。

教科書

The economics book: Big ideas simply explained,DK,DK,2018,978-1465473912

教科書コメント

教科書は、授業開始時に間に合うように、各自で、インターネット等を使って購入しておいてください。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

何らかの避けられない理由でどうしても欠席しなければならない場合には、必ず授業開始時刻までに、メールで担当教員にその旨と理由を伝えてください。担当教員のアドレスはyuichi.tomita@gakushuin.ac.jp です。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101117	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級) 済ⅡB		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	三村 絵里		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 4時限 西1－304		

授業概要

The New York Times、The Guardian、Bloomberg、The Financial Timesなどに掲載された、グローバル企業の動向や挑戦に関する800語程度の英文を読む。英文の内容に関連した会話のディクテーションを行う。

到達目標

ある程度の長さの英文を早く正確に理解できるようになる。英会話を聞き取ることができる。

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction: 授業の進め方についての説明を行う。
第2回	Unit 1 : Zara's Recipe for Success: More Data, Fewer Bosses ファストファッションブランドの成功の鍵－Zara (1) 問題を解く
第3回	Unit 1 : Zara's Recipe for Success: More Data, Fewer Bosses ファストファッションブランドの成功の鍵－Zara (2) 精読する
第4回	Unit 2 : Airbnb's Challenge and New Direction 民泊ビジネスにおける課題と挑戦－Airbnb (1) 問題を解く
第5回	Unit 2 : Airbnb's Challenge and New Direction 民泊ビジネスにおける課題と挑戦－Airbnb (2) 精読する
第6回	Unit 3 : Augmented Reality Ecosystem in Facebook 拡張現実の構築で世界を変える？－Facebook (1) 問題を解く
第7回	Unit 3 : Augmented Reality Ecosystem in Facebook 拡張現実の構築で世界を変える？－Facebook (2) 精読する
第8回	Unit 4 : Adidas Brings the Fast Shoe Revolution One Step Closer 「超高速」靴製造の技術革新－Adidas (1) 問題を解く
第9回	Unit 4 : Adidas Brings the Fast Shoe Revolution One Step Closer 「超高速」靴製造の技術革新－Adidas (2) 精読する
第10回	Unit 5 : At Toyota, the Automation Is Human-Powered 自動車生産の自動化と職人技－Toyota (1) 問題を解く
第11回	Unit 5 : At Toyota, the Automation Is Human-Powered 自動車生産の自動化と職人技－Toyota (2) 精読する グローバルブランドの原点と成功への道のり－Starbucks
第12回	Unit 6 : How Starbucks Became a Successful Worldwide Brand グローバルブランドの原点と成功への道のり－Starbucks (1) 問題を解く
第13回	Unit 6 : How Starbucks Became a Successful Worldwide Brand グローバルブランドの原点と成功への道のり－Starbucks (2) 精読する
第14回	理解度の確認
第15回	振り返り
第16回	学期末試験の返却と解説を行う。
第17回	Unit 7 : McDonald's Modern Marketing Methods 顧客に寄り添う新たなマーケティング戦略－McDonald's (1) 問題を解く
第18回	Unit 7 : McDonald's Modern Marketing Methods 顧客に寄り添う新たなマーケティング戦略－McDonald's (2) 精読する
第19回	Unit 8 : How TED Evolves and Where It Wants to Go Next 「広げる価値のあるアイデア」プレゼンの進化－TED (1) 問題を解く
第20回	Unit 8 : How TED Evolves and Where It Wants to Go Next 広げる価値のあるアイデア」プレゼンの進化－TED (2) 精読する
第21回	Unit 9 : Why Amazon Is the World's Most Innovative Company 「最も革新的な企業」が目指す未来－Amazon (1) 問題を解く
第22回	Unit 9 : Why Amazon Is the World's Most Innovative Company 「最も革新的な企業」が目指す未来－Amazon (2) 精読する
第23回	Unit 10 : Sony Comes Back from the Brink 起死回生を賭けた取捨選択と新たな展望－Sony
第24回	Unit 11 : IKEA's New Business Move for Millennials

若者のDIY離れと新サービスの導入－IKEA

- 第25回 Unit 12 : How Google Has Changed the World
検索エンジンが広げた世界のゆくえ－Google
- 第26回 Unit 13 : How Did Walmart Get Cleaner Stores and Higher Sales?
再生を賭けた経営戦略の転換－Walmart
- 第27回 Unit 14 : With Disney's Move to Streaming, a New Era Begins
映像配信サービス新時代の到来－Disney
- 第28回 Unit 15 : How GE Went from American Icon to Astonishing Mess
栄光と転落、暗中模索が続く巨大企業－General Electric
- 第29回 理解度の確認
- 第30回 振り返り

授業計画コメント

各章ごとに復習テストを行う。

授業方法

演習形式

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

授業前に予め教科書の該当箇所を読み、問題を解いておくこと。(約1時間)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

テストは返却し、授業内で解説を行う。

教科書

Challenges of Global Enterprises 海外メディアで読むグローバル企業の挑戦,塩見佳代子 / 蔦田和美 / Angus McGregor,金星堂,1st Edition,2019,978-4-7647-4082-2

参考文献コメント

授業時に随時指示します。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

必ず予習をして授業に臨むこと。テキストや辞書を忘れたり、授業中に居眠りをしたり、授業に関係のないことをしたりしてタスクに参加しなかった場合は欠席扱いとなります。出席確認後30分以内に入室した場合は遅刻扱いにしますが、正当な理由なく30分以上遅刻した場合は欠席扱いとなります。尚、遅刻3回で1回の欠席と見做しますので注意して下さい。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101118	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級) 済ⅡC		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	小杉 弥生		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 3時限 中央－502		

授業概要

1年次のReadingで習得した英語基礎力をもとに、実際に英語が使えるようになることを目標に、学習者の積極的な参加によるActive Learningを通して、大学の授業や学術研究に必要な英語のReading力・文法力・語彙力を中心に、Speaking・Listening・Writing 3技能のより一層の向上も図る。

到達目標

1. 様々なトピックを扱う教材を用いて、英語論理展開法に基づきEssayの構成を分析し、Main Idea(主題)の把握やSummary(要約)の作成ができるようになる。 2. さらに論理的な思考力を伸ばすために、Critical Thinkingをしながら英文を読むことができるようになる。 3. 重要な英語表現を実際に使えるように、英文の音読・Shadowingができるようになる。 4. 日本語訳にとどまらずに、英単語の意味を十分理解し、英語表現の適切な使い方を確認するための辞書の使い方を習得する。 5. 客観的に自分の意見を発言するために、資料検索などを踏まえたうえで、PresentationやDiscussionができるようになる。 6. 身近なニュースや小説などを毎日英文で読むことが定着するようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	①Introduction ②Academic English ③Dictionaries and References
第2回	①English Logic ②English Usage ③How to make English presentations
第3回	①English Logic ②English Writing Guidelines ③Plagiarism & Citation ④Unit 1-Comprehension(理解)1
第4回	①English Logic ②English Usage ③Unit 1-Comprehension(理解)2
第5回	①English Logic ②English Usage ③Unit 1-for Production(展開)
第6回	①English Logic ②English Usage ③Unit 2-Comprehension(理解)
第7回	①Unit 2-Production(展開)
第8回	①English Logic ②English Usage ③Unit 4-Comprehension(理解)
第9回	①Unit 4-Production(展開)
第10回	①English Logic ②English Usage ③Unit 6-Comprehension(理解)
第11回	①English Logic ②English Usage ③Unit 6-Preparation for Production(展開準備)
第12回	①Unit 6-Production(展開) ②Unit 3 & Unit 5-Reading Skill
第13回	①理解度の確認
第14回	①まとめ・総括
第15回	①振り返り
第16回	①Review: English Logic, English Usage, English Writing Guidelines ②1-min Speech ③Unit 7-Comprehension(理解)1
第17回	①English Logic ②English Usage ③Unit 7-Comprehension(理解)2
第18回	①Unit 7-Production(展開)
第19回	①Unit 8-Comprehension(理解) ②Unit 10 & Unit 12-Reading Skill
第20回	①Unit 8-Production(展開)
第21回	①English Logic ②English Usage ③Unit 9-Comprehension(理解)
第22回	①English Logic ②English Usage ③Unit 9-Preparation for Production(展開準備)
第23回	①Unit 9-Production(展開)
第24回	①English Logic ②English Usage ③Unit 11-Comprehension(理解)
第25回	①English Logic ②English Usage ③Unit 11-Preparation for Production(展開準備)
第26回	①Unit 11-Production(展開)1
第27回	①Unit 11-Production(展開)2 ②English Logic ③English Usage
第28回	①理解度の確認
第29回	①まとめ・総括
第30回	①振り返り

授業計画コメント

クラスの進行具合に合わせて授業計画を調整することがある。

授業方法

学生一人ひとりが積極的に授業参加するActive Learningを通して、Task-based(問題解決型)の様々な課題に取り組むために、各自で準備したうえで、グループワークやペアワークにより、協力しあう力も養成しながら学習する。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

1. Comprehension(理解)の準備: 1) 配布プリントの予習・復習 2) 教科書の予習・復習: ①日本語訳するのではなく、何が書かれているのか内容を理解する。②単語は日本語の意味だけ調べるのではなく、英英辞書の意味・発音(第一アクセント)・例文なども調べてノートを作成し、実際に使えるようにする。③練習問題は英語で答えられるように準備する。わからないところは、授業時に質問できるようにする。④音声聴きながら音読練習・Shadowing練習をして英語のリズムが身につくように反復練習する。⑤オンラインワー

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート	25 %	授業内課題・授業外課題すべてを含む
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	25 %	準備学習・Peer Check・音読・Presentation・Discussionを含む
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

1. 上記成績評価対象項目を総合的に評価する。2. 以下の点に着目してその到達度により成績を評価する。①様々なトピックを扱う教材を用いて、英語論理展開法に基づきEssayの構成を分析し、Main Idea(主題)の把握やSummary(要約)の作成ができるようになる。②さらに論理的な思考力を伸ばすために、Critical Thinkingをしながら英文を読むことができるようになる。③重要な英語表現を実際に使えるように、英文の音読・Shadowingができるようになる。④日本語訳にとどまらずに、英単語の意味を十分理解し、英語表現の適切な使い方を確認するための辞書の使い方を習得する。⑤客観的に自分の意見を発言するために、資料検索などを踏まえたうえで、PresentationやDiscussionができるようになる。⑥身近なニュースや小説などを毎日英文で読むことが定着するようになる。3. クラスの性質上、原則として、欠席・遅刻は認めない。なお、欠席・遅刻のために授業内作業ができない場合や宿題が提出できない場合は、それを補う課題を提出しないと減点になる。4. 授業内課題と授業外課題のすべての発表と提出物、並びに定期試験受験は単位修得必須条件になる。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

1. 提出物はコメントをつけて返却し、修正が必要な部分を直して再提出してもらう。2. Presentation・Discussionなどは授業内でフィードバックする。

教科書

Reading Explorer 2, Andrew Robinson, Cengage Learning, 3, 2020, 9780357124703

参考文献コメント

授業時、英語辞書・参考書について実例を用いて紹介する。

履修上の注意

履修者制限あり。第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101119	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級) 済ⅡD		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	中竹 真依子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 2時限 西1－301		

授業概要

本授業では、異文化理解をテーマにしたテキストを読み、複眼的視野と柔軟な思考力を養いながら、語彙の増強とさらなる読解力の向上を目指す。各Lessonの内容に基づくディスカッションも行う。

到達目標

- ・比較的長い英文を読み、その内容をすばやく正確に理解しながらテキスト全体の大意を読み取ることができる
- ・パラグラフ間の関連を意識しながら、テキスト全体の流れを把握することができる
- ・日本とアメリカの文化や考え方、価値観の相違点や共通点を比較しながら読むことができる

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス(授業概要・授業の進め方・評価方法などについて)
第2回	Lesson 1 Cherry Blossoms (1)
第3回	Lesson 1 Cherry Blossoms (2)
第4回	Lesson 2 Names (1)
第5回	Lesson 2 Names (2)
第6回	Lesson 3 Sports (1)
第7回	Lesson 3 Sports (2)
第8回	Lesson 4 Employment (1)
第9回	Lesson 4 Employment (2)
第10回	Lesson 5 Movies (1)
第11回	Lesson 5 Movies (2)
第12回	Lesson 6 Karaoke (1)
第13回	Lesson 6 Karaoke (2)
第14回	理解度の確認
第15回	到達度確認
第16回	Lesson 7 Shaking Hands (1)
第17回	Lesson 7 Shaking Hands (2)
第18回	Lesson 8 Job Hopping (1)
第19回	Lesson 8 Job Hopping (2)
第20回	Lesson 9 Money or Greeting Cards? (1)
第21回	Lesson 9 Money or Greeting Cards? (2)
第22回	Lesson 10 Cash or Credit Card? (1)
第23回	Lesson 10 Cash or Credit Card? (2)
第24回	Lesson 11 Independent or Parasite? (1)
第25回	Lesson 11 Independent or Parasite? (2)
第26回	Lesson 12 Working Year Around (1)
第27回	Lesson 12 Working Year Around (2)
第28回	全体のまとめ
第29回	理解度の確認
第30回	到達度確認

授業計画コメント

授業は上記のように進める予定だが、受講生の理解度に応じて変更することがある。

授業方法

講義形式とペアワークやグループワーク等を組み合わせながら進める。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

必ず予習(テキストを読み、わからない単語や表現等を辞書で調べ、内容を理解できなかった箇所については印をつけるなどして明確にしておくこと)を行なった上で授業に臨むこと(約1時間)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	40 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

- ・平常点(出席、予習、主体的に学ぶ態度、ペア・グループワークへの積極的な参加、提出物など)と学期末試験等を総合的に評価する。
- ・教科書や辞書忘れ、授業中の居眠り、予習をしてこない、授業中の携帯電話の使用を発見した場合は全て減点対象となるので注意すること。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

提出物はコメントを付与の上返却する。テストの答案は返却し、授業内で解説、復習の時間を設ける。

教科書

Spotlight on America and Japan, Joshua Cohen/ 三原京/ 氏木道人/ 木村博是, 南雲堂, 978-4-523-17724-1

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

- ・毎回の授業には必ず教科書と辞書(紙の辞書・電子辞書どちらでも可)を忘れずに持参すること。
- ・教員が許可した場合を除き、授業中の携帯電話・スマートフォンの使用は原則禁止とする。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101120	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)ⅡA		
副題	英字新聞を読む		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	栗原 勝		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 2時限 西1－309		

授業概要

この授業では現在世界で注目されている社会、文化、政治経済、教育、科学、医学、環境、スポーツなどのあらゆる分野のニュースに触れて、英字新聞に慣れ親しみ、実用的なリーディング・ストラテジーを習得する。

到達目標

これまでの英語の授業で身につけた語彙、文法に基づく読解力をさらに発展させて、目的に応じた効果的な英文のリーディング・ストラテジーを身につけることができる。

授業内容

実施回	内容
第1回	オリエンテーション 授業の進め方、予習・復習の内容、評価方法などを説明する。
第2回	プリント(1) 時事新聞とは？ 読み方の特徴
第3回	1. Japan's next era to be named Reiwa
第4回	2. Brits and Americans no longer own English
第5回	3. Why isn't 5G secure?
第6回	4. A peek Behind the Ivy : How to Get into Harvard
第7回	5. China's edge in Africa : Loans
第8回	プリント教材を使って英字新聞を読む(1)
第9回	7. Why do nonbelievers griieve for Norre-Dame?
第10回	8. Tiger Woods and the Game of Life
第11回	10. Diversity ruled at Oscars. Then came a plot twist.
第12回	前期のこれまでの復習(1)
第13回	前期のこれまでの復習(2)
第14回	理解度の確認
第15回	到達度の確認
第16回	12. Fleeing Venezuela, on foot
第17回	13. Our disgrace at the Border
第18回	14. Why Austra soured on idea of immigrants
第19回	17. Honjo hopes Japan invests more in science / Nobel winners' work put brakes on cancer
第20回	18. In Kenya, running can be a road to ruin
第21回	19. Brexit : A cultural morphology
第22回	21. French cringe as Chines rename vineyards
第23回	プリント教材を使って英字新聞を読む(2) f
第24回	25. Speed limit on the autobahni
第25回	26. Lost in the chaos : The winner / Osaka finally enjoys moment in the spotlight
第26回	プリント教材を使ってで時事新聞を読む(3)
第27回	後期のこれまでの復習(1)
第28回	後期のこれまでの復習(2)
第29回	理解度の確認
第30回	到達度の確認

授業方法

Words and Phrases,summaryを全員に答えてもらい、Readingに進む前に背景を理解し、予め当たっているグループに内容を分かりやすく発表してもらい、その都度教員が説明、補足をする。そして最後にExercisesを行って内容の確認をする。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

予習は30分程度かけて、Words and Phrasesをやって意味を調べてくことと、Readingは詳しいNotesを参考にして一読して授業に臨むこと。その際文中の未知語は辞書で意味を調べてくこと。
復習も30分ほどかけて、ExercisesでReadingの内容の定着を図ってもらう。Exercisesは授業中か宿題で行います。宿題の場合は翌日必ず提出すること。

rikaino

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート	10 %	夏休みの課題として提出する
小テスト	10 %	年間に4, 5回実施予定。
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	全員に年間4回発表が当たります。
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

レポートは500字前後の英文を読んで、概要をまとめる課題と、設問に答える形式で出題します。
個人の発表は内容を分かりやすく学生に説明ができるように工夫してほしい。内容の正確な把握、はっきりと大きな声での発表も評価の対象になります。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

すべてのテストは速やかに採点して模範解答と一緒に返却し、授業中に解説します。

教科書

English through the News Media2020Edition,Masami Takahashi, Noriko Itoh, Richard Powell,Asahi Press,初,2020,978-4-255-15654-5 C1082

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101121	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級) Ⅱ B		
副題	Issues That Matter		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	児玉 晃二		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 2時限 西2-203		

授業概要

この授業では、Global Issuesに関する英文エッセイの講読を通じて、英語の読解力の向上を目指します。Global Issuesは「環境」「エネルギー」「資源」「食糧」といった文系・理系の様々な分野にまたがり、英文を読むにあたっては、語彙や表現はもちろん理解力や背景知識といったものも求められます。少々長めの読み応えのある英文と格闘しながら、英語力だけではなく、これからの世界を生きる世代に必要な基礎的な教養も身に付けていければと考えています。また、継続的に課題を課すことで、日常的な学習量の面でも充実が図れるようにしていきます。

到達目標

- ・中級から上級程度の学習者にとって標準的な難易度及び分量の英文をスムーズに読め、大意はもちろん細部まで理解できるようになる。
- ・毎週一定量以上の英文を実際に読む習慣を身につけ、継続的な語学学習の計画を自分自身で設計し、実行できるようになる。
- ・より幅広い分野の英文を読むのに必要な語彙を習得し、複雑な構文や論理展開にも対応できるようになる。
- ・Global Issuesに関する基礎的な知識を得ると共に、自ら関心を持って調べられるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	シラバスに基づいた授業の説明
第2回	Unit 1: Goodbye, Maldives (1) Reading
第3回	Unit 1: Goodbye, Maldives (2) Group Work and Exercise
第4回	Unit 2: Sustainable Communities (1) Reading
第5回	Unit 2: Sustainable Communities (2) Group Work and Exercise
第6回	Unit 3: Economic Inequality: the Growing Gap (1) Reading
第7回	Unit 3: Economic Inequality: the Growing Gap (2) Group Work and Exercise
第8回	Unit 4: Dilemmas for a Responsible Tourist (1) Reading
第9回	Unit 4: Dilemmas for a Responsible Tourist (2) Group Work and Exercise
第10回	Unit 5: Learning from Nature (1) Reading
第11回	Unit 5: Learning from Nature (2) Group Work and Exercise
第12回	Unit 6: We Can't Live Without Water (1) Reading
第13回	Unit 6: We Can't Live Without Water (2) Group Work and Exercise
第14回	第1学期の理解度の確認
第15回	第1学期の振り返り
第16回	第2学期のオリエンテーション／第1学期の試験返却・解説
第17回	Unit 7: Protecting World Heritage (1) Reading
第18回	Unit 7: Protecting World Heritage (2) Group Work and Exercise
第19回	Unit 8: The War on Sugar (1) Reading
第20回	Unit 8: The War on Sugar (2) Group Work and Exercise
第21回	Unit 9: Energy for a Stable Climate (1) Reading
第22回	Unit 9: Energy for a Stable Climate (2) Group Work and Exercise
第23回	Unit 10: Yasuni: A Dream of the Future? (1) Reading
第24回	Unit 10: Yasuni: A Dream of the Future? (2) Group Work and Exercise
第25回	Unit 11: No More Bananas? (1) Reading
第26回	Unit 11: No More Bananas? (2) Group Work and Exercise
第27回	Unit 12: Closing the Loop (1) Reading
第28回	Unit 12: Closing the Loop (2) Group Work and Exercise
第29回	第2学期の理解度の確認
第30回	第2学期の振り返り

授業方法

演習形式です。毎回の授業は宿題の確認から入り、その後で授業で扱う英文を読んで行きます。出来るだけ多くの時間を割いて、個人やペア、グループで実際に英文を読む活動をしてもらいます。また、トピックに対する意見交換やディスカッションも併せて行っています。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

宿題・・・テキストとは別に毎回リーディング(またはリスニング)の問題を宿題として出ます。それをこなしてから参加してください。(30分)

予習・・・全文を通読後、必要に応じて単語や表現等も調べながら精読し、テキスト内の問題に解答してください。(30分)

復習・・・追加分のエクササイズに取り組んでください。(30分)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	60 %	毎回の宿題提出、授業への積極的な参加など
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

定期試験では学期内で扱ったUnitを範囲とした筆記試験を実施し、理解度を確認します。宿題は毎週の取り組みを第一にして、理解度を加味する形で評価します。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

第1学期試験は第2学期開始時に返却、解説します。第2学期は試験後に解説を行う予定です。
宿題については、基本的に翌週の授業内で解答および解説を行います。必要に応じて提出後のフィードバックも実施します。

教科書

Issues That Matter,David Peaty and Jun Kawata,Kinseido,1,2018,9784764740617

参考文献

Longman Dictionary of Contemporary English,Pearson Longman,6,2014,9781447954200

Practical English Usage,Michael Swan,Oxford University Press,4,2017,9780194202435

参考文献コメント

その他の参考文献等については開講時に紹介します。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

- ・毎回の授業には必ず辞書(英和・英英)を持参してください。電子辞書はもちろん構いませんが、携帯電話やスマートフォンの辞書機能・アプリは原則として不可とします。タブレットは応相談とします。
- ・授業内の連絡や課題、資料、追加教材に配布などに関しては、manabaを出来るだけ活用したいと考えています。質問等についても授業中や前後に休み時間などに加えて、manabaやメールを通じて受け付ける予定ですので、必ずアカウントの取得とメールの転送設定をしておいてください。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101122	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級) ⅡC		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	河 口 伸 子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 4時限 西1－316		

授業概要

本授業は現在私達が直面している様々な問題について書かれた洗練された英文を読むことにより、英語の読解力をさらに高めるとともに国際人としての幅広い視野と知識を養うことを目指す。

到達目標

ある程度の英文が辞書を使って、自分で読めるようにする。

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス
第2回	Unit 1 Super Language Learners: How do people learn many languages? (1) Key Vocabulary
第3回	UNit 1 Super Language Learners: How do people learn many languages? (2) Reading Comprehension
第4回	Unit 2 Flat Organizations: Do we need a boss? (1) Key Vocabulary
第5回	Unit 2 Flat Organizations: Do we need a boss? (2) Reading Comprehension
第6回	Unit 3 Culture Shock: How do we adjust to living abroad? (1) Key Vocabulary
第7回	Unit 3 Culture Shock: How do we adjust to living abroad? (2) Reading Comprehension
第8回	Unit 4 Social Media: How is it changing the world? (1) Key Vocabulary
第9回	Unit 4 Social Media: How is ti changing the world? (2) Reading Comprehension
第10回	Unit 5 A Better World: Is the world getting more or less violent? (1) Key Vocaburaly
第11回	Unit 5 A Better World: Is the world getting more or less violent? (2) Reading Comprehension
第12回	Unit 6 Sleep Myths: Early to bed and early to rise? (1) Key Vocabulary
第13回	Unit 6 Sleep Myths: Early to bed and early to rise? (2) Reading Comprehension
第14回	理解度の確認
第15回	振り返り
第16回	第一学期の総括
第17回	Unit 7 Happiness Ratings: Should government priotize happiness over growth? (1) Key Vocabulary
第18回	Unit 7 Happiness Ratings: Should government priotize happiness over growth? (2) Reading Comprehension
第19回	Unit 8 Free Speech: Should there be any limits? (1) Key Vocabulary
第20回	Unit 8 Free Speech: Should there be any limits? (2) Reading Comprehension
第21回	Unit 12 Robot Revolution: Which jobs are most at risk? (1) Key Vocabulary
第22回	Unit 12 Robot Revolution: Which jobs are most at risk? (2) Reading Comprehension
第23回	Unit 13 Genetically Modified Food: Should we try to alter nature? (1) Key Vocabulary
第24回	Unit 13 Genetically Modified Food: Should we try to alter nature? (2) Reading Comprehension
第25回	Unit 14 Climate Chnage: Can we stop global warming? (1) Key Vocabulary
第26回	Unit 14 Climate Chnage: Can we stop global warming? (2) Reading Comprehension
第27回	Unit 19 Guns, Germs, and Steel: Why is Africa poor? (1) Key Vocabulary
第28回	Unit 19 Guns, Germs, and Steel: Why is Africa poor? (2) Reading Comprehension
第29回	理解度の確認
第30回	振り返り

授業方法

学生を指名しながら、演習方式で進めていく。予習は必ずしてくること。辞書は毎回持ってくること。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

授業前にあらかじめ教科書の該当箇所を読み、わからない単語などを調べておくこと。(1時間～2時間)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
------	---------	----

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	35 %	
学年末試験(第2学期)	35 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

授業に取り組む姿勢、態度を重視し、試験などと合わせて総合的に評価する。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

第一学期のテストは第二学期が始まった最初の授業で学生に見せ、どこができなかったかを確認させる。

教科書

Understanding Our New Challenges,Dave Rear / Hisashi Sugito,成美堂,2018

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101123	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級) Ⅱ D		
副題	洋楽で英語リスニング力強化		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	熊井 信弘		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 2時限 中央－503		

授業概要

英語のリスニング力を高めるためには様々な方法があるが、この授業では英語の歌を通して英語に特有な音声変化(音が脱落したり、繋がったり、弱くなったりするような変化)現象に慣れるとともに、英語らしく発音できるようにするための演習を行う。英語の歌は最近のヒット曲というよりも、80年代～90年代にかけてヒットしたポップソングを扱う。その中には様々な音声変化が現れるが、それを聞いてリアルタイムで理解できるように練習を行う。また、歌の内容および背景やアーティストたちについての情報を読んで、内容を把握することも含まれる。

到達目標

英語特有の音声変化現象に慣れることによって、ナチュラルな英語を聞いてリアルタイムでその音声と内容が理解できるようになる。また、楽曲やアーティストに関する英文を読み、その内容が理解できる。

授業内容

実施回	内容
第1回	授業内容の説明、学習支援システムMoodleの利用方法についての解説他
第2回	Warm-Up Unit
第3回	CASECを用いてリスニング力を測定する
第4回	Unit 1 英語の音声変化の練習と歌のリスニング
第5回	Unit 1 続き
第6回	Unit 2 英語の音声変化の練習と歌のリスニング
第7回	Unit 2 続き
第8回	Unit 3 英語の音声変化の練習と歌のリスニング
第9回	Unit 3 続き
第10回	Unit 4 英語の音声変化の練習と歌のリスニング
第11回	Unit 4 続き
第12回	Unit 5 英語の音声変化の練習と歌のリスニング
第13回	Unit 5 続き
第14回	理解度の確認
第15回	到達度確認
第16回	Unit 6 英語の音声変化の練習と歌のリスニング
第17回	Unit 6 続き
第18回	Unit 7 英語の音声変化の練習と歌のリスニング
第19回	Unit 7 続き
第20回	Unit 8 英語の音声変化の練習と歌のリスニング
第21回	Unit 8 続き
第22回	Unit 9 英語の音声変化の練習と歌のリスニング
第23回	Unit 9 続き
第24回	Unit 10 英語の音声変化の練習と歌のリスニング
第25回	Unit 10 続き
第26回	Unit 11 英語の音声変化の練習と歌のリスニング
第27回	Unit 11 続き
第28回	CASECを用いてリスニング力を測定する
第29回	理解度の確認
第30回	到達度確認

授業方法

音声変化の練習 → 歌のリスニング → 歌の内容やアーティストに関する英文を読む → シャドーイングの練習

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

授業の前にMoodleを活用し、復習および予習を行う。また、発音練習やシャドーイングの練習を行う。(60分)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	オンラインで行う単語テスト
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	割り当てられた課題やシャドーイングのパフォーマンスも含む
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

ユニットが終了する毎に単語テストを行い、その結果を評価に加える。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

授業の課題提出状況を確認するとともに、試験を返却しフィードバックを行う。

教科書

Top of The Pops Listening,Nobuhiro Kumai /Stephen Timson,Macmillan LanguageHouse ,1,2005,9784777360024

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

PCがすぐに使えるように学内アカウントとメールアドレスを用意してください。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101124	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)哲ⅡA		
副題	What's your take on that?		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	中村 愛理		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 2時限 西1－106		

授業概要

- ①ニュースやエッセイに触れどう受け止めたかを表明する。
- ②社会人にふさわしい英語(ビジネス英語)を身につける。
- ③雑談力(Power of Small Talk)を磨く。
- ④洋楽を聴きながらカジュアルな表現を身につける。

到達目標

時事問題に対し自論を展開することができる。長文を一読・一聴して理解できる。書き言葉と話し言葉を適切に使い分けすることができる。

授業内容

実施回	内容
第1回	Workplace Trends
第2回	Bikingest Workplace
第3回	Quelling Anger
第4回	Millennials as Mentors and Consumers
第5回	Recovering From Natural Disasters
第6回	Seeking advice
第7回	Helping College Students Graduate
第8回	Work Smarter, Not Harder
第9回	Revamping Secual Harassment Policy
第10回	Climate Change
第11回	Robocalls and Scams
第12回	21st-Century Skills
第13回	Review
第14回	Review
第15回	Comprehension Check
第16回	Towards a Cashless Society
第17回	Plastic, Plastic Everywhere
第18回	Coping With Students Loan Woes
第19回	Active Aging
第20回	Ugly Produce
第21回	Making Friends After 30
第22回	Networking Conversations
第23回	Curiosity Killed the Cat?
第24回	Help Wlth Maternity Leave
第25回	Transforming a Night Owl
第26回	Age-Friendly Environment
第27回	Office Pet Peeves
第28回	Workplace Flexibility
第29回	Review
第30回	Comprehension check

授業計画コメント

主として時事問題を扱う。社会情勢に応じ臨機応変に対応する。

授業方法

社会現象を反映したトピックをエッセイ、ニュース、ビジネスシーンから広範に取り上げ、リスニング、リーディングし、意見を述べ合う。自分とは異なる考え方を受け止め、論理的に反論を試みる。英語音声を最大限活用するべく、洋楽など積極的に取り入れる。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

新聞、テレビ、ラジオで日常的に報道に触れ、いま世の中で何が起きているかを常に把握しておく。また、それらについて独自の視点からコメントできるよう、備えておく。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	35 %	
学年末試験(第2学期)	35 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

- ・出席率が高い。
- ・積極的にコミュニケーションをはかろうとする。
- ・何事にも地道に取り組んでいる。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

原則、授業内で対応しますが個別相談を希望する場合は事前にアポを取ってください。

教科書

実践ビジネス英語,NHK出版,2020

The Japan Times

教科書コメント

採用テキストについては授業内で指示します。各々書店で購入してください。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

いわゆる「耳読」を強化したい方に適しています。詳しくは初回の授業で説明します。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101125	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級) 哲ⅡA		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	小杉 弥生		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 1時限 中央－505		

授業概要

1年次のReadingで習得した英語基礎力をもとに、実際に英語が使えるようになることを目標に、学習者の積極的な参加によるActive Learningを通して、大学の授業や学術研究に必要な英語のReading力・文法力・語彙力を中心に、Speaking・Listening・Writing 3技能のより一層の向上も図る。

到達目標

1. 様々なトピックを扱う教材を用いて、英語論理展開法に基づきEssayの構成を分析し、Main Idea(主題)の把握やSummary(要約)の作成ができるようになる。 2. さらに論理的な思考力を伸ばすために、Critical Thinkingをしながら英文を読むことができるようになる。 3. 重要な英語表現を実際に使えるように、英文の音読・Shadowingができるようになる。 4. 日本語訳にとどまらずに、英単語の意味を十分理解し、英語表現の適切な使い方を確認するための辞書の使い方を習得する。 5. 客観的に自分の意見を発言するために、資料検索などを踏まえたうえで、PresentationやDiscussionができるようになる。 6. 身近なニュースや小説などを毎日英文で読むことが定着するようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	①Introduction ②Academic English ③Dictionaries and References
第2回	①English Logic ②English Usage ③How to make English presentations
第3回	①English Logic ②English Writing Guidelines ③Plagiarism & Citation ④Unit 1-Comprehension(理解)1
第4回	①English Logic ②English Usage ③Unit 1-Comprehension(理解)2
第5回	①English Logic ②English Usage ③Unit 1-for Production(展開)
第6回	①English Logic ②English Usage ③Unit 2-Comprehension(理解)
第7回	①Unit 2-Production(展開)
第8回	①English Logic ②English Usage ③Unit 4-Comprehension(理解)
第9回	①Unit 4-Production(展開)
第10回	①English Logic ②English Usage ③Unit 6-Comprehension(理解)
第11回	①English Logic ②English Usage ③Unit 6-Preparation for Production(展開準備)
第12回	①Unit 6-Production(展開) ②Unit 3 & Unit 5-Reading Skill
第13回	①理解度の確認
第14回	①まとめ・総括
第15回	①振り返り
第16回	①Review: English Logic, English Usage, English Writing Guidelines ②1-min Speech ③Unit 7-Comprehension(理解)1
第17回	①English Logic ②English Usage ③Unit 7-Comprehension(理解)2
第18回	①Unit 7-Production(展開)
第19回	①Unit 8-Comprehension(理解) ②Unit 10 & Unit 12-Reading Skill
第20回	①Unit 8-Production(展開)
第21回	①English Logic ②English Usage ③Unit 9-Comprehension(理解)
第22回	①English Logic ②English Usage ③Unit 9-Preparation for Production(展開準備)
第23回	①Unit 9-Production(展開)
第24回	①English Logic ②English Usage ③Unit 11-Comprehension(理解)
第25回	①English Logic ②English Usage ③Unit 11-Preparation for Production(展開準備)
第26回	①Unit 11-Production(展開)1
第27回	①Unit 11-Production(展開)2 ②English Logic ③English Usage
第28回	①理解度の確認
第29回	①まとめ・総括
第30回	①振り返り

授業計画コメント

クラスの進行具合に合わせて授業計画を調整することがある。

授業方法

学生一人ひとりが積極的に授業参加するActive Learningを通して、Task-based(問題解決型)の様々な課題に取り組むために、各自で準備したうえで、グループワークやペアワークにより、協力しあう力も養成しながら学習する。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

1. Comprehension(理解)の準備: 1) 配布プリントの予習・復習 2) 教科書の予習・復習: ①日本語訳するのではなく、何が書かれているのか内容を理解する。②単語は日本語の意味だけ調べるのではなく、英英辞書の意味・発音(第一アクセント)・例文なども調べてノートを作成し、実際に使えるようにする。③練習問題は英語で答えられるように準備する。わからないところは、授業時に質問できるようにする。④音声を聴きながら音読練習・Shadowing練習をして英語のリズムが身につくように反復練習する。⑤オンラインワー

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート	25 %	授業内課題・授業外課題すべてを含む
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	25 %	準備学習・Peer Check・音読・Presentation・Discussionを含む
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

1. 上記成績評価対象項目を総合的に評価する。2. 以下の点に着目してその到達度により成績を評価する。①様々なトピックを扱う教材を用いて、英語論理展開法に基づきEssayの構成を分析し、Main Idea(主題)の把握やSummary(要約)の作成ができるようになる。②さらに論理的な思考力を伸ばすために、Critical Thinkingをしながら英文を読むことができるようになる。③重要な英語表現を実際に使えるように、英文の音読・Shadowingができるようになる。④日本語訳にとどまらずに、英単語の意味を十分理解し、英語表現の適切な使い方を確認するための辞書の使い方を習得する。⑤客観的に自分の意見を発言するために、資料検索などを踏まえたうえで、PresentationやDiscussionができるようになる。⑥身近なニュースや小説などを毎日英文で読むことが定着するようになる。3. クラスの性質上、原則として、欠席・遅刻は認めない。なお、欠席・遅刻のために授業内作業ができない場合や宿題が提出できない場合は、それを補う課題を提出しないと減点になる。4. 授業内課題と授業外課題のすべての発表と提出物、並びに定期試験受験は単位修得必須条件になる。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

1. 提出物はコメントをつけて返却し、修正が必要な部分を直して再提出してもらう。2. Presentation・Discussionなどは授業内でフィードバックする。

教科書

Reading Explorer 2, Andrew Robinson, Cengage Learning, 3, 2020, 9780357124703

参考文献コメント

授業時、英語辞書・参考書について実例を用いて紹介する。

履修上の注意

履修者制限あり。第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101126	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)哲ⅡB		
副題	論文読解とニュース英語のリスニング		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	岩崎 博		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 2時限 西1－104		

授業概要

多少難解な英文を読み解くことによって読解力を養い、時事問題を扱ったニュース映像を見てリスニング能力を高めることを目指す。

リーディングでは美術、科学、文化、言語、環境、歴史など様々な分野を扱う論文を読む。英文を読み解くことによって新しい視点、刺激的な世界観に触れる。パラグラフの構造に目を向け、論旨を的確に掴む能力を身につけ、様々な英文を多読できる力を養成したい。個々の論文には難解なものもあるが、それを読み解き理解する喜びを体験したい。 さらに、自分が理解したことを日本語で説明できる能力を養う。またリスニングでは、政治、外交、災害、テロ、文化、自然、環境、健康、医療など扱う最新のニュース映像を見て、英語の聞き取りを行う。英語の音声上の特性を理解し、自ら発音できるようにすることで、リスニング技術の向上を目指す。またニュース映像を通して、今世界で何が起きているのか理解と関心を深めたい。

到達目標

パラグラフの構造が理解できる。
 パラグラフの論旨を的確に掴むことができるようになる。
 レトリックに強くなる。
 文脈から文の意味を理解できるようになる。
 抽象的な表現を具体的に理解できるようになる。
 理解した内容を自分の言葉で表現し、なおかつその根拠を説明できる。
 論文を批判的に読み、自分の考えを表現できるようになる。
 辞書が活用できるようになる。
 英文を大量に読みこなせる能力を獲得する。
 英語の音声上の特徴を知り、英語らしい発音できるようになる。
 ニュースの英語が聞き取れるようになる。
 世界で今何が起きているのかを知る。

授業内容

実施回	内容
第1回	授業の説明とリスニング。履修にあたっての重要事項の確認をした後リスニングを行う。
第2回	(以下、リスニングで扱うユースの内容とリーディングで扱う論文名・授業内容) リスニング:米セミ大発生 リーディング:Session1 What a Painting Can Tell Us この論文では、絵画に隠された物語を読み解く際の、筆者の論理的展開の方法に注意し、芸術作品の解釈の方法や説得力のある主張の仕方を学ぶ。リーディングスキルとしては、パラグラフの構造を理解する。筆者の主張を裏付けるトピックセンテンスと、その根拠を示す支持文を区別することによって、パラグラフの内容を大まかにつかみ要約する力を養い、論理的な文章を効果的に読むことができるようにする。
第3回	リスニング:アメリカ人肥満化 リーディング:Session1 What a Painting Can Tell Us パラグラフの構造を理解する。
第4回	リスニング:筋トレ老化防止貢献 リーディング:Session1 What a Painting Can Tell Us トピックセンテンスと論証部分の関係を理解し、文脈をたどる技術を身につける。
第5回	リスニング:筋トレ心臓病の危険性を下げる リーディング:Session1 What a Painting Can Tell Us トピックの言い換えに注意する。
第6回	リスニング:日本右傾化 リーディング:Session2 Split-Brain Research 右脳・左脳の機能の違いを世に知らしめた有名な事例を紹介する論文を読む。両脳間の機能上の最大の違いは、片方の脳のみが言語を扱うということに起因するという興味深い事実を学ぶ。リーディングスキルとしては、科学的論文の構造を理解する。また、図解を参照しながら英文を読む訓練をする。
第7回	リスニング:喫煙規制 リーディング:Session2 Split-Brain Research 実験の手順を記述した文を理解する。
第8回	リスニング:シリア内戦の実情 リーディング:Session2 Split-Brain Research 図解を見ながら右脳左脳の機能を理解する。
第9回	リスニング:遺伝子治療最前線 リーディング:Session2 Split-Brain Research 図解を見ながら、実験の内容を理解する。
第10回	リスニング:銃規制 リーディング:Session9 On Speaking on Speaking 言語の変化生成に関する仮説を扱う論文を読む。言語は原初の形を痕跡として残しつつ絶えず変化し続けること、人間には言語を生み出す普遍的能力があることを学ぶ。また、一般的には理解されていない、あらゆる言語に見られる普遍的性質のいくつかを知る。リーディングスキルとしては、トピックセンテンスと支持文の関係をより深く理解し、筆者の主張をより正確に把握する能力を養う。パラグラフの内容を自分の言葉で要約できる
第11回	リスニング:同性婚を認める国増加

	リーディング:Session9 On Speaking on Speaking 言語の変化の仕方を知る。
第12回	リスニング:女性の銃所有者増大 リーディング:Session9 On Speaking on Speaking 人類に言語生成能力があることを学ぶ。
第13回	リスニング:ナキウサギ絶滅の危機 リーディング:Session 14 Teenage Nation Teenager という概念が現れた背景を歴史的に考察する論文を読む。 Teenagerの出現には、産業革命による労働形態の変化、教育の普及、大量消費社会の到来など、大きな社会的変革が関わっていることを理解する。現在では常識とされている事柄でも、過去においては極めて希少・斬新であったことを知ることで、新たな事実を理解するためには現在の常識を疑わなくてはならないということを学ぶ。リーディングスキルとしては、パラグラフ内の論理的展開に留意することにより論拠の妥当性を緊密に検証し、批判的に文章を読む術を学習する。
第14回	リスニング:アラスカの自然 リーディング:Session 14 Teenage Nation 子どもがかつては教育の対象ではなく、労働力だったことを理解する。
第15回	リスニング:トランプ大統領セクハラ問題 リーディング:Session 14 Teenage Nation 少年・少女時代は教育の延長によって生み出されたことを理解する。
第16回	リスニング:テロ関係 リーディング:Session 14 Teenage Nation まとめ。
第17回	リスニング:運転中スマホの危険性 リーディング:Session 17 Ecology エコロジーの入門書的論文を読む。この論文はコンパクトながら、エコロジーの定義から始まり、生物圏の区分、食物連鎖、生物濃縮、生態遷移などに言及し、エコロジーの最も重要な分野をわかりやすく解説している。また、生態学的知識を吸収することによって、現在我々を取り巻く環境問題を考える。リーディングスキルとしては、ひとつの主張をひとつのパラグラフに端的に記述する方法を学ぶ。
第18回	リスニング:スマホの害 リーディング:Session 17 Ecology 食物連鎖の意義を学ぶ。
第19回	リスニング:捕鯨批判 リーディング:Session 17 Ecology 生物濃縮の理由を理解する。
第20回	リスニング:米中間選挙 リーディング:Session 17 Ecology 生態遷移を具体的に理解する。
第21回	リスニング:トランプ一族とロシア疑惑 リーディング:Session 17 Ecology まとめ。
第22回	リスニング:認知症最前線 リーディング:Session 18 Columbus: From Hero to Fall Guy 西洋中心に考えたときの「アメリカ発見」の歴史的意義を学ぶ。
第23回	リスニング:北朝鮮の核の脅威 リーディング:Session 18 Columbus: From Hero to Fall Guy 「アメリカ発見」という言葉が禁止されている理由を知る。
第24回	リスニング:少年の拒食症 リーディング:Session 18 Columbus: From Hero to Fall Guy 「発見」された側から見たコロンブス像を知る。
第25回	リスニング:エルキャピタン登頂 リーディング:Session 18 Columbus: From Hero to Fall Guy 「発見」された側がコロンブスを歴史上傑出した悪人だと非難する、本当の理由を知る。
第26回	リスニング:温暖化の現実 リーディング:Session 11 Disneyland: America's Sacred Land ディズニーランドの人気の理由を論じるエッセイを読む。ディズニーランドの背後には、アメリカを中心とした歴史観、アメリカを代表する中西部の白人中流階層の保守的な理念があることを学ぶ。
第27回	リスニング:米パリ協定離脱 リーディング:Session 11 Disneyland: America's Sacred Land ディズニーの世界観がどのようにディズニー・ランドに反映されているのかを知る。
第28回	リスニング:後部シートベルト重要 リーディング:Session 11 Disneyland: America's Sacred Land ディズニー・ランドが今日に担っている役割を知る。
第29回	理解度の確認
第30回	到達度の確認

授業計画コメント

リスニングは、最新の米NBCニュースを基に映像教材を作成し、そのスクリプトを毎回配布する。

授業方法

講義形式。リスニングはニュース映像を見た後で、スクリプトの穴埋めを行う。解説の際、発音の仕方を学習し英語らしい発音ができるようにする。シャドーイングという音声学習法を实践する。
リーディングは指定された箇所の日本語訳または要約を行う。読了した論文を批判的に論じ、自分の考えを表明する。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

予習は1～2時間程度必要。テキストの指定箇所を読み、知らない単語を辞書で調べ、大体の内容を理解し口頭で表現できるように準備する。
復習は30分～1時間程度必要。授業で読んだ箇所を読み返し、簡単に要約できるようにする。また、各自の意見を発表できるようにする。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

授業中の発表を重視する。
 欠席一回につき1点ずつ減点する。
 8回以上欠席した場合には単位取得の意思がないものとする。

課題(本文の和訳、要約、解釈、意見、批判など)の発表の回数で平常点が決まる。

積極的な発言を高く評価する。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

学生が発表する度に、教師がコメント・評価を行う。
 試験の後、授業内に解説を行う。

教科書

The Universe of English, 東京大学教養学部英語教室編, 東京大学出版会, 9784130821001

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

英和辞典の使い方を学びますので、必ず辞書を持参して下さい。
 授業では教師と学生の対話を通して出来るだけ双方向の授業を行いたいと思います。授業中または授業後の質問は歓迎します。
 学生からの積極的な発言、質問を期待しています。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101127	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級) 哲ⅡB		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	竹内 麻子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 土曜日 1時限 中央－503		

授業概要

読み書きを主な目的として、英語の構造を観察して読解します。扱う英文は、読みやすい学術的な記事です。スピーキングも行いながら、英文を理解し、英語で小論文を書けるように訓練します。

到達目標

- 1) 英文を理解する際に、すみずみまで観察し、多角的な視野から物事を考えつつ、書き手の意図と文化的背景を理解する。
- 2) 読み手にわかりやすい英文で、授業で扱ったテーマについて、150ワードの小論文を15分程度で書き上げる。

授業内容

実施回	内容
第1回	授業の説明 および UNIT1 Student Life (Reading)
第2回	UNIT 1 Student Life (Writing)
第3回	UNIT 1 Student Life (Vocabulary Development)
第4回	UNIT 2 Daily Routines (Reading)
第5回	UNIT 2 Daily Routines (Writing)
第6回	UNIT 2 Daily Routines (Vocabulary Development)
第7回	UNIT 3 People and the Environment (Reading)
第8回	UNIT 3 People and the Environment (Writing)
第9回	UNIT 4 Architecture (Reading)
第10回	UNIT 4 Architecture (Writing)
第11回	UNIT 5 Education (Reading)
第12回	UNIT 5 Education (Writing)
第13回	UNIT 5 Education (Research)
第14回	理解度の確認
第15回	到達度確認
第16回	UNIT 6 Technology (Reading)
第17回	UNIT 6 Technology (Writing)
第18回	UNIT 6 Technology (Research)
第19回	UNIT 7 Food, Drink and Culture (Reading)
第20回	UNIT 7 Food, Drink and Culture (Writing)
第21回	UNIT 7 Food, Drink and Culture (Vocabulary Development)
第22回	UNIT 8 Cities of the World (Reading)
第23回	UNIT 8 Cities of the World (Writing)
第24回	UNIT 9 Brain Power (Reading)
第25回	UNIT 9 Brain Power (Writing)
第26回	UNIT 10 Staying Alive (Reading)
第27回	UNIT 10 Staying Alive (Writing)
第28回	UNIT 10 Staying Alive (Vocabulary Development)
第29回	理解度の確認
第30回	到達度の確認

授業方法

- 1) 簡単な会話を楽しむ または 歌のリスニング
- 2) 宿題の確認(テキストの英文の理解 または 小論文の書き直し)
- 3) 各自、指定された英文記事を、クラスの前で音読し、クラスメートからの英文の理解に関する質問に英語で答える。
- 4) テキストの、エクササイズに従って、簡単な作文または小論文を手書きで書く、または、パソコンでタイプして、クラスメートと内容を分かち合う。
- 5) 小テスト(口頭試験)

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

- 1) 15分程度で、テキストの英文をあらかじめ読解し、不明点を調べてきてください。
- 2) 返却された小論文の部分的に書き直しが必要なならば、完成して再提出してください。
- 3) 宿題として、テキストのエクササイズが指定されたら、提出が必要な場合があります。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	15 %	必ず受験してください
学年末試験(第2学期)	15 %	必ず受験してください
中間テスト		
レポート	10 %	課題提出や、CASEC(英語実力テスト)の受験など
小テスト	30 %	授業の最後の口頭テスト
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	チャイム前の着席、およびプレゼンテーション、小論文、宿題の成果
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

授業内に小論文を返却します。書き直しが必要な個所を、講師が問題形式にしておくので、穴埋め箇所を完成させて、再提出して完了です。

教科書

Headway Academic Skills 1:Headway,Richard Harrison,Oxford University Press,2015,9-780194-742160

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

パソコンを使用し、Moodleを使います。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101128	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級) 哲ⅡC		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	水谷 利美		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 2時限 中央－506		

授業概要

中級クラスで養った語彙力と読解力をさらに伸ばすことを目的とし、様々なジャンルの比較的平易なテキストを読み、直読直解の訓練を行います。チャプターごとに文法の理解を深めながら、critical thinking なども含め様々なリーディングスキルを習得し、さらに読んだ内容に関して自分の意見を言うなどアウトプット能力の強化も目指します。

到達目標

英語の語彙を増やし、文法の理解を深め、英文の構造をしっかりと把握しながら、直読直解に慣れ、英文を日本語に訳すことなく理解できるようにする。

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction
第2回	Chapter 1 Personality (1) Is it in your blood?
第3回	Chapter 1 (2) Horoscopes
第4回	Chapter 2 Punishment (1) An unpunished crime
第5回	Chapter 2 (2) Good parenting: a matter of opinion / Reviews Unit 1 & 2
第6回	Chapter 3 Extensive Reading (1) Simply read
第7回	Chapter 3 (2) Extensive reading Q & A with Julian Bamford
第8回	Chapter 4 Money (1) The good life?
第9回	Chapter 4 (2) Money matters / Reviews Unit 3 & 4
第10回	Chapter 5 Love (1) The six styles of love
第11回	Chapter 5 (2) For the perfect first date
第12回	Chapter 6 The Internet (1) Is netspeak harming the English language?
第13回	Chapter 6 (2) Formal request email etiquette / Reviews Unit 5 & 6
第14回	Short Story: Persuasion
第15回	理解度の確認
第16回	Short Story: Persuasion (夏休みの課題)の内容確認
第17回	Chapter 7 Language (1) Is younger always better?
第18回	Chapter 7 (2) Language and the world
第19回	Chapter 8 Populations in Peril (1) Population crisis
第20回	Chapter 8 (2) A happy married life? / Reviews Unit 7 & 8
第21回	Chapter 9 Sports (1) The greatest show on earth
第22回	Chapter 9 (2) The point of the century!
第23回	Chapter 10 West Meets East (1) It’s all about glocal!
第24回	Chapter 10 (2) Expat in Asia / Reviews Unit 9 & 10
第25回	Chapter 11 Media (1) Consumer beware: advertising techniques
第26回	Chapter 11 (2) Images of Asians in Hollywood
第27回	Chapter 12 Success (1) For an effective interview
第28回	Chapter 12 (2) Ingredients of success / Reviews Unit 11 & 12
第29回	理解度の確認
第30回	到達度確認

授業計画コメント

以上は年度当初の予定であり、受講者の力量、授業の進捗状況により変更の可能性あります。

授業方法

テキストの音声聞きながら通読し、教科書記載の問題演習を行い、内容の確認(コンピュータ使用による全員参加)をする。内容に関してペア・ワークまたはグループディスカッションによるスピーキングも適宜行う。ワークシートが課される場合は、そのチェックも行う。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

予習としては、テキストを精読し、内容を把握して、問題の解答を行う(1-1.5時間)。

復習としては、テキストの内容を確認し、単語を覚え、宿題として課されるワークシートを完成させる(1-2時間)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

学期末試験は第2学期最初の授業内で返却し、解説を行う。但し、解説後、答案は回収する。

教科書

Essential Reading 3 Second edition ,Scott Miles, Macmillan,Second,2017,9780230494008

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101129	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級) 哲ⅡC		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	高谷 伴江		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 土曜日 1時限 西1－107		

授業概要

上級リーダーに必要とされるさまざまな読解スキルを体系的に学びます。英字新聞の記事で世界のニュースに触れながら、世界が直面する様々な問題について考え、異文化理解を深めていきます。

到達目標

世界で起こった題材に関するニュース英語を読み・聞くことによって、さまざまな分野の情報を得て幅広い知識を習得すると共に、読解力を中心とした総合的な英語運用能力を培います。概要・要点を把握する、必要な情報を的確に読みとる、書かれた事実を正確にとらえる、未知語の推測をする、背景となる知識を活用する等の力を身に着けることを目標とします。

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction to the course
第2回	Japan’s next era to be named Reiwa
第3回	Japan’s next era to be named Reiwa/Patriarchal Japan faces a Demographic Crisis
第4回	Patriarchal Japan faces a Demographic Crisis. And So Do Its Royals.
第5回	Brits and Americans no longer own English
第6回	Brits and Americans no longer own English/ Why isn’t 5G secure?
第7回	Why isn’t 5G secure?
第8回	China’s edge in Africa: Loans
第9回	China’s edge in Africa: Loans/ Spine injury iPS trial approval
第10回	Spine injury iPS trial approval/ iPS cells used in treatment for Parkinson’s
第11回	Flower worship gives way to Quran
第12回	Flower worship gives way to Quran/ Fleeing Venezuela, on foot
第13回	Fleeing Venezuela, on foot
第14回	Review
第15回	Supplementary Study
第16回	Our disgrace at the Border
第17回	Our disgrace at the Border/ Some Ukraine Jews are unhappy a Jew as elected President
第18回	Some Ukraine Jews are unhappy a Jew was elected President
第19回	Revolution at 40: Iranian Loosen Ideology’s Grip on Daily Life
第20回	Revolution at 40: Iranian Loosen Ideology’s Grip on Daily Life
第21回	In Kenya, running can be a road to ruin
第22回	In Kenya, running can be a road to ruin/ Strain on Russia’s backbone
第23回	Strain on Russia’s backbone
第24回	French cringe as Chinese rename vineyards
第25回	French cringe as Chinese rename vineyards
第26回	Peering into light’s graveyard: the first image of a Black Hole
第27回	Peering into light’s graveyard: the first image of a Black Hole/ Speed limit on the autobahn?
第28回	Speed limit on the autobahn?
第29回	Review
第30回	Supplementary Study

授業方法

演習形式

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

授業前に教科書の該当箇所を読み、理解が難しい箇所や質問事項を明確にしてくること。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

2回の定期試験の結果及び出席・発表などの授業参加の評価を総合的に判断します。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

授業期間中に課されるものに関しては、授業内で解説を行います。

教科書

15 Selected Units of English through the News Media 2020 Edition,Masami Takahashi/Noriko Itoh/Richard Powell,Asahi Press,First,2020,978-4-255-15655-2

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101130	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級) 史ⅡA		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	水谷 利美		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 4時限 中央－502		

授業概要

中級クラスで養った語彙力と読解力をさらに伸ばすことを目的とし、様々なジャンルの比較的平易なテキストを読み、直読直解の訓練を行います。チャプターごとに文法の理解を深めながら、critical thinking なども含め様々なリーディングスキルを習得し、さらに読んだ内容に関して自分の意見を言うなどアウトプット能力の強化も目指します。

到達目標

英語の語彙を増やし、文法の理解を深め、英文の構造をしっかりと把握しながら、直読直解に慣れ、英文を日本語に訳すことなく理解できるようにする。

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction
第2回	Chapter 1 Personality (1) Is it in your blood?
第3回	Chapter 1 (2) Horoscopes
第4回	Chapter 2 Punishment (1) An unpunished crime
第5回	Chapter 2 (2) Good parenting: a matter of opinion / Reviews Unit 1 & 2
第6回	Chapter 3 Extensive Reading (1) Simply read
第7回	Chapter 3 (2) Extensive reading Q & A with Julian Bamford
第8回	Chapter 4 Money (1) The good life?
第9回	Chapter 4 (2) Money matters / Reviews Unit 3 & 4
第10回	Chapter 5 Love (1) The six styles of love
第11回	Chapter 5 (2) For the perfect first date
第12回	Chapter 6 The Internet (1) Is netspeak harming the English language?
第13回	Chapter 6 (2) Formal request email etiquette / Reviews Unit 5 & 6
第14回	Short Story: Persuasion
第15回	理解度の確認
第16回	Short Story: Persuasion（夏休みの課題）の内容確認
第17回	Chapter 7 Language (1) Is younger always better?
第18回	Chapter 7 (2) Language and the world
第19回	Chapter 8 Populations in Peril (1) Population crisis
第20回	Chapter 8 (2) A happy married life? / Reviews Unit 7 & 8
第21回	Chapter 9 Sports (1) The greatest show on earth
第22回	Chapter 9 (2) The point of the century!
第23回	Chapter 10 West Meets East (1) It’s all about glocal!
第24回	Chapter 10 (2) Expat in Asia / Reviews Unit 9 & 10
第25回	Chapter 11 Media (1) Consumer beware: advertising techniques
第26回	Chapter 11 (2) Images of Asians in Hollywood
第27回	Chapter 12 Success (1) For an effective interview
第28回	Chapter 12 (2) Ingredients of success / Reviews Unit 11 & 12
第29回	理解度の確認
第30回	到達度確認

授業計画コメント

以上は年度当初の予定であり、受講者の力量、授業の進捗状況により変更の可能性あります。

授業方法

テキストの音声聞きながら通読し、教科書記載の問題演習を行い、内容の確認(コンピュータ使用による全員参加)をする。内容に関してペア・ワークまたはグループディスカッションによるスピーキングも適宜行う。追加教材のワークシートが課される場合は、その解答確認を行う。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

予習としては、テキストを精読し、内容を把握して、問題の解答を行う(1-1.5時間)。

復習としては、テキストの内容を確認し、単語を覚え、宿題として課されるワークシートを完成させる(1-2時間)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

学期末試験は第2学期最初の授業内で返却し、解説を行う。但し、解説後、答案は回収する。

教科書

Essential Reading 3 Second edition ,Scott Miles, Macmillan,Second,2017,9780230494008

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101131	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)史ⅡB		
副題	Reading of Realise Britain		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	中野 春夫		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 4時限 西1－101		

授業概要

デイリーテレグラフ紙東京特派員だったイギリス人によるRealise Britainを講読します。このテキストは17年ぶりに母国に戻った筆者が味わった時代と文化の変化を明快なイギリス英語で綴ったエッセイです。この授業の目標は知的でありながら、無駄のない素直な読みやすい英語とはどのようなものかを理解しつつ、英語の母国のイギリス社会と文化に親しんでもらうことです。

到達目標

英文読解に関して論理的な解釈能力の修得を目指します。

授業内容

実施回	内容
第1回	概説
第2回	講読 第1章前半
第3回	〃 第1章後半
第4回	〃 第2章前半
第5回	〃 第2章後半
第6回	〃 第3章前半
第7回	〃 第3章後半
第8回	〃 第4章前半
第9回	〃 第4章後半
第10回	〃 第5章前半
第11回	〃 第5章後半
第12回	〃 第6章前半
第13回	〃 第6章後半
第14回	理解度の確認
第15回	総括
第16回	講読 第7章前半
第17回	〃 第7章後半
第18回	〃 第8章前半
第19回	〃 第8章後半
第20回	〃 第9章前半
第21回	〃 第9章後半
第22回	〃 第10章前半
第23回	〃 第10章後半
第24回	〃 第11章前半
第25回	〃 第11章後半
第26回	〃 第12章前半
第27回	〃 第12章後半
第28回	全体の復習
第29回	理解度の確認
第30回	総括

授業方法

あらかじめ担当者を指名し、担当箇所を訳してもらいます。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

事前に該当箇所をよく読んでおくこと。準備は必ずやって来てください。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):20% 第2学期(学年末試験):40% 第1学期(学期末試験):40% 出席点および2回の試験によって評価します。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

フィードバックを行う。

教科書

Realise Britain, Colin Joyce, Yasushi Mano, 金星堂, 2014, ISBN: 9784764739826

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101132	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)史ⅡC		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	小杉 弥生		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 4時限 中央－501		

授業概要

1年次のReadingで習得した英語基礎力をもとに、実際に英語が使えるようになることを目標に、学習者の積極的な参加によるActive Learningを通して、大学の授業や学術研究に必要な英語のReading力・文法力・語彙力を中心に、Speaking・Listening・Writing 3技能のより一層の向上も図る。

到達目標

1. 様々なトピックを扱う教材を用いて、英語論理展開法に基づきEssayの構成を分析し、Main Idea(主題)の把握やSummary(要約)の作成ができるようになる。 2. さらに論理的な思考力を伸ばすために、Critical Thinkingをしながら英文を読むことができるようになる。 3. 重要な英語表現を実際に使えるように、英文の音読・Shadowingができるようになる。 4. 日本語訳にとどまらずに、英単語の意味を十分理解し、英語表現の適切な使い方を確認するための辞書の使い方を習得する。 5. 客観的に自分の意見を発言するために、資料検索などを踏まえたうえで、PresentationやDiscussionができるようになる。 6. 身近なニュースや小説などを毎日英文で読むことが定着するようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	①Introduction ②Academic English ③Dictionaries and References
第2回	①English Logic ②English Usage ③How to make English presentations
第3回	①English Logic ②English Writing Guidelines ③Plagiarism & Citation ④Unit 1-Comprehension(理解)1
第4回	①English Logic ②English Usage ③Unit 1-Comprehension(理解)2
第5回	①English Logic ②English Usage ③Unit 1-for Production(展開)
第6回	①English Logic ②English Usage ③Unit 2-Comprehension(理解)
第7回	①Unit 2-Production(展開)
第8回	①English Logic ②English Usage ③Unit 4-Comprehension(理解)
第9回	①Unit 4-Production(展開)
第10回	①English Logic ②English Usage ③Unit 6-Comprehension(理解)
第11回	①English Logic ②English Usage ③Unit 6-Preparation for Production(展開準備)
第12回	①Unit 6-Production(展開) ②Unit 3 & Unit 5-Reading Skill
第13回	①理解度の確認
第14回	①まとめ・総括
第15回	①振り返り
第16回	①Review: English Logic, English Usage, English Writing Guidelines ②1-min Speech ③Unit 7-Comprehension(理解)1
第17回	①English Logic ②English Usage ③Unit 7-Comprehension(理解)2
第18回	①Unit 7-Production(展開)
第19回	①Unit 8-Comprehension(理解) ②Unit 10 & Unit 12-Reading Skill
第20回	①Unit 8-Production(展開)
第21回	①English Logic ②English Usage ③Unit 9-Comprehension(理解)
第22回	①English Logic ②English Usage ③Unit 9-Preparation for Production(展開準備)
第23回	①Unit 9-Production(展開)
第24回	①English Logic ②English Usage ③Unit 11-Comprehension(理解)
第25回	①English Logic ②English Usage ③Unit 11-Preparation for Production(展開準備)
第26回	①Unit 11-Production(展開)1
第27回	①Unit 11-Production(展開)2 ②English Logic ③English Usage
第28回	①理解度の確認
第29回	①まとめ・総括
第30回	①振り返り

授業計画コメント

クラスの進行具合に合わせて授業計画を調整することがある。

授業方法

学生一人ひとりが積極的に授業参加するActive Learningを通して、Task-based(問題解決型)の様々な課題に取り組むために、各自で準備したうえで、グループワークやペアワークにより、協力しあう力も養成しながら学習する。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

1. Comprehension(理解)の準備: 1) 配布プリントの予習・復習 2) 教科書の予習・復習: ①日本語訳するのではなく、何が書かれているのか内容を理解する。②単語は日本語の意味だけ調べるのではなく、英英辞書の意味・発音(第一アクセント)・例文なども調べてノートを作成し、実際に使えるようにする。③練習問題は英語で答えられるように準備する。わからないところは、授業時に質問できるようにする。④音声聴きながら音読練習・Shadowing練習をして英語のリズムが身につくように反復練習する。⑤オンラインワー

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート	25 %	授業内課題・授業外課題すべてを含む
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	25 %	準備学習・Peer Check・音読・Presentation・Discussionを含む
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

1. 上記成績評価対象項目を総合的に評価する。2. 以下の点に着目してその到達度により成績を評価する。①様々なトピックを扱う教材を用いて、英語論理展開法に基づきEssayの構成を分析し、Main Idea(主題)の把握やSummary(要約)の作成ができるようになる。②さらに論理的な思考力を伸ばすために、Critical Thinkingをしながら英文を読むことができるようになる。③重要な英語表現を実際に使えるように、英文の音読・Shadowingができるようになる。④日本語訳にとどまらずに、英単語の意味を十分理解し、英語表現の適切な使い方を確認するための辞書の使い方を習得する。⑤客観的に自分の意見を発言するために、資料検索などを踏まえたうえで、PresentationやDiscussionができるようになる。⑥身近なニュースや小説などを毎日英文で読むことが定着するようになる。3. クラスの性質上、原則として、欠席・遅刻は認めない。なお、欠席・遅刻のために授業内作業ができない場合や宿題が提出できない場合は、それを補う課題を提出しないと減点になる。4. 授業内課題と授業外課題のすべての発表と提出物、並びに定期試験受験は単位修得必須条件になる。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

1. 提出物はコメントをつけて返却し、修正が必要な部分を直して再提出してもらう。2. Presentation・Discussionなどは授業内でフィードバックする。

教科書

Reading Explorer 2, Andrew Robinson, Cengage Learning, 3, 2020, 9780357124703

参考文献コメント

授業時、英語辞書・参考書について実例を用いて紹介する。

履修上の注意

履修者制限あり。第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101133	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級) 日ⅡA		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	間瀬 裕子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 2時限 南1－106		

授業概要

日本語と英語は違う。その違いをしっかりと確認し、英文を正しく理解する土台を作る。

到達目標

英文で書かれた情報を正しく理解する力を養う。

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス
第2回	基礎知識の確認1
第3回	基礎知識の確認2
第4回	基礎知識の確認3
第5回	Chapter 8, 12 説明文
第6回	Chapter 8, 12 説明文
第7回	Chapter 6, 5 説明の仕方
第8回	Chapter 6, 5 説明の仕方
第9回	Chapter 6,5 説明の仕方
第10回	Chapter 2, 9, 13 因果関係の説明
第11回	Chapter 2, 9, 13 因果関係の説明
第12回	Chapter 2, 9, 13 因果関係の説明
第13回	Chapter 2, 9, 13 因果関係の説明
第14回	Chapter 11 新製品の紹介
第15回	まとめ
第16回	Chapter 7, 10 アドバイス、手順の説明
第17回	Chapter 7, 10 アドバイス、手順の説明
第18回	Chapter 1 意見文
第19回	Chapter 1 意見文
第20回	Chapter 4 意見文
第21回	Chapter 4 意見文
第22回	意見文発展学習
第23回	意見文発展学習
第24回	説明文発展学習
第25回	説明文発展学習
第26回	説明文発展学習
第27回	説明文発展学習
第28回	説明文発展学習
第29回	説明文発展学習
第30回	まとめ

授業方法

講義形式

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

授業時間に指定した教科書の箇所、あるいは配布した資料に目を通すこと。1時間かければ良い。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
------	---------	----

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	10 %	
学年末試験(第2学期)	10 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	30 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

授業にしっかり参加して、しっかり学んでもらうことを、何より大事に考えている。定期試験前の一夜漬けで切り抜けられるようにしていない。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

試験終了後、必ず答え合わせ、解説をする。

教科書

Skills for Better Writing,Yumiko Ishitani and Emma Andrews,南雲堂,改訂,2016

教科書コメント

教科書はいわゆる公式集である。随時、リーディング教材を配布する。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101134	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級) 日ⅡB		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	熊澤 清美		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 2時限 西1－102		

授業概要

歴史や文化、科学、生物、環境などのテーマをナショナルジオグラフィックの豊富な写真、映像とともに読んでいきます。英語を正確に読むだけでなく、映像などを通してリスニング力も高めます。また、ペア・グループでテーマにそってディスカッションを行い、その内容を英語で発表したり、英語の文にまとめたりすることで話す・書く力を養います。

到達目標

- 1.英語の読解力を高める。
- 2.様々な分野への関心を広げ、広い視野のもと自分の意見を英語で発信する力を養う。

授業内容

実施回	内容
第1回	イントロダクション
第2回	Unit 1 Food and Health A: Sweet Love
第3回	Unit 1 Food and Health B: Food for the Future
第4回	Unit 2 Call of the Wild A: Song of the Humpback
第5回	Unit 2 Call of the Wild B: The 1,000-Year Bird Song
第6回	Unit 3 History Detective A: Was King Tut Murdered?
第7回	Unit 3 History Detective B: Who Killed the Iceman?
第8回	Unit 4 Traditions and Rituals A: Living Treasures
第9回	Unit 4 Traditions and Rituals B: The Changing Face of Kung Fu
第10回	Unit 5 Finding Wonders A: The Secrets in the Sand
第11回	Unit 5 Finding Wonders B: The Stories in the Rocks
第12回	Unit 6 Reef Encounters A: Cities Beneath the Sea
第13回	Unit 6 Reef Encounters B: The Truth about Great Whites
第14回	授業のまとめ
第15回	振り返り
第16回	Unit 7 Dollars and Scents A: The Flower Trade
第17回	Unit 7 Dollars and Scents B: The Power of Perfume
第18回	Unit 8 Great Explorers A: An Incredible Journey
第19回	Unit 8 Great Explorers B: The Travels of Ibn Battuta
第20回	Unit 9 Identity A: The Teenage Brain
第21回	Unit 9 Identity B: Seeing Double
第22回	Unit 10 Facing Change A: The Big Thaw
第23回	Unit 10 Facing Change B: Life on the Edge
第24回	プレゼンテーション
第25回	Unit 11 Fact or False? A: The Knowledge Illusion
第26回	Unit 11 Fact or False? B: The Limits of Lying
第27回	Unit 12 Going to Extremes A: The Dream of Flight
第28回	Unit 12 Going to Extremes B: Dark Descent
第29回	授業のまとめ
第30回	振り返り

授業方法

演習形式。ペアやグループでの活動も行います。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

毎回授業の最後に、次回の授業のために読んでおくべき箇所を指示します。予習を前提に授業を進めますので、重要と思われる語句は辞書で調べ、内容を理解した上で授業に出席してください(1時間)。

成績評価の方法・基準

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

平常点は、グループワークにおける積極性、授業準備の程度、出席(授業回数の2/3以上が必要)から評価します。学期末・学年末試験では、授業の理解度を測り評価します。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

期末試験は答案は返却し、授業内で解説を行います。

教科書

Reading Explorer 2, Third Edition,Paul MacIntyre, David Bohlke,センゲージ ラーニング,3,2020,9780357124703

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

毎回十分に準備をして、授業に積極的に参加することが求められます。連絡先のメールアドレスは授業内で伝えます。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101135	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級) 日ⅡC		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	宇貫 亮		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 2時限 西1－201		

授業概要

この授業では、英語を英語として理解できるようになるためのステップとして、英語で書かれた有名な小説や論文や随筆の抜粋を編纂したテキストや最近の新聞記事などを使用し、単語の品詞、単語と単語・意味のまとまりと意味のまとまりなどの関係に注意しながら英語の文章をきちんと読む練習をする。文章の内容をきちんと理解しようともせずに情報の拾い読みをしているだけでは、ユーモアやウィットなどを味わうことはできず、どんなに面白く深みのある文章も味気ないものになってしまう。それに、近年話題になった『AI vs. 教科書が読めない子どもたち』という本では、わからない言葉を見ても「こんな言葉があるからこんなことを言っているのだろう」というようないいかげんな読み方ばかりしているようでは、もはや時代に取り残されAIに仕事を奪われる危険性が増大してしまうとも言われている。この授業での練習を通して、文章の魅力を理解できるようになり、英語を英語として理解することに近づき、またこれからの時代にもきちんとついていける力をつけてもらいたい。

到達目標

- 品詞や単語同士・意味のまとまり同士の関係によく注意して読む習慣を身につけることで、英語の文や文章の意味をより正確に理解できるようになり、ユーモアやウィットなどをふくむ文章の魅力を十分に味わうこともできるようになる。
- 表現や文法事項に留意して正確に読むことで、日本語との類似点や相違点がはっきりと認識でき、英語の発想を身につけることで、最終的には英語を英語として理解したり表現したりできるようになる。
- 上記1と2により、辞書が使えない状況でも大きな間違いをすることは減り、適切な辞書を使えばかなり高度で複雑な文でもきちんと読みこなせるようになる。
- しっかりした読解力を身につけることで悩む時間が減る結果として、読む速さと正確さの両方が上がる。

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンスと力試し
第2回	力試しの解説
第3回	Lesson 1 George Orwell, 『Animal Farm』 (1): 準動詞や名詞を修飾する形容詞節などに注意して、作品からの抜粋をしっかりと味わいながら読む
第4回	Lesson 1 George Orwell, 『Animal Farm』 (2): 準動詞や名詞を修飾する形容詞節などに注意して、作品からの抜粋をしっかりと味わいながら読む
第5回	Lesson 1 George Orwell, 『Animal Farm』 (3): 準動詞や名詞を修飾する形容詞節などに注意して、作品からの抜粋をしっかりと味わいながら読む
第6回	Lesson 1 George Orwell, 『Animal Farm』 (4): 準動詞や名詞を修飾する形容詞節などに注意して、作品からの抜粋をしっかりと味わいながら読む
第7回	Lesson 1 George Orwell, 『Animal Farm』 (5): 準動詞や名詞を修飾する形容詞節などに注意して、作品からの抜粋をしっかりと味わいながら読む
第8回	新聞などの記事を読んでみる (1): 学んだことを活かして、実際の新聞記事などを読んでみる
第9回	新聞などの記事を読んでみる (2): 学んだことを活かして、実際の新聞記事などを読んでみる
第10回	新聞などの記事を読んでみる (3): 学んだことを活かして、実際の新聞記事などを読んでみる
第11回	Lesson 3 O. Henry, “A Retrieved Reformation” (1): 準動詞や従属節などに注意して、作品からの抜粋をしっかりと味わいながら読む
第12回	Lesson 3 O. Henry, “A Retrieved Reformation” (2): 準動詞や従属節などに注意して、作品からの抜粋をしっかりと味わいながら読む
第13回	Lesson 3 O. Henry, “A Retrieved Reformation” (3): 準動詞や従属節などに注意して、作品からの抜粋をしっかりと味わいながら読む
第14回	まとめ
第15回	到達度確認
第16回	第1学期の復習と第2学期への導入
第17回	Lesson 5 Ernest Hemingway, 『The Old Man and the Sea』 (1): 準動詞、名詞節、形容詞節、従属節などに注意して、作品からの抜粋をしっかりと味わいながら読む
第18回	Lesson 5 Ernest Hemingway, 『The Old Man and the Sea』 (2): 準動詞、名詞節、形容詞節、従属節などに注意して、作品からの抜粋をしっかりと味わいながら読む
第19回	Lesson 5 Ernest Hemingway, 『The Old Man and the Sea』 (3): 準動詞、名詞節、形容詞節、従属節などに注意して、作品からの抜粋をしっかりと味わいながら読む
第20回	Lesson 6 Rachel Carson, 『Silent Spring』 (1): 準動詞、副詞節、形容詞節、名詞節などに注意して、環境問題に関する歴史的著作からの抜粋をしっかりと味わいながら読む

第21回	Lesson 6 Rachel Carson, _Silent Spring_ (2): 準動詞、副詞節、形容詞節、名詞節などに注意して、環境問題に関する歴史的著作からの抜粋をしっかりと味わいながら読む
第22回	Lesson 6 Rachel Carson, _Silent Spring_ (3): 準動詞、副詞節、形容詞節、名詞節などに注意して、環境問題に関する歴史的著作からの抜粋をしっかりと味わいながら読む
第23回	Lesson 7 William Wilkie Collins, "The Family Secret" (1): 準動詞、従属節、前置詞句などに注意して、作品からの抜粋をしっかりと味わいながら読む
第24回	Lesson 7 William Wilkie Collins, "The Family Secret" (2): 準動詞、従属節、前置詞句などに注意して、作品からの抜粋をしっかりと味わいながら読む
第25回	Lesson 7 William Wilkie Collins, "The Family Secret" (3): 準動詞、従属節、前置詞句などに注意して、作品からの抜粋をしっかりと味わいながら読む
第26回	Lesson 10 Arthur Waley, _The Tale of Genji_ (1): 準動詞や従属節などに注意して、『源氏物語』の歴史的英訳からの抜粋をしっかりと味わいながら読む
第27回	Lesson 10 Arthur Waley, _The Tale of Genji_ (2): 準動詞や従属節などに注意して、『源氏物語』の歴史的英訳からの抜粋をしっかりと味わいながら読む
第28回	Lesson 10 Arthur Waley, _The Tale of Genji_ (3): 準動詞や従属節などに注意して、『源氏物語』の歴史的英訳からの抜粋をしっかりと味わいながら読む
第29回	まとめ
第30回	到達度確認

授業計画コメント

この授業計画はあくまでも目安でしかない。学生の理解度等によっても進度は容易に変わりうるし、各課で重要表現とされているものがそれ以前の課では絶対に出てこないというわけでもないので、必要に応じてその回の授業で本来扱っている課以外の課を参照することもある。したがって、実際の授業がこのとおりに進むとは限らない。

授業方法

この授業では、教科書の問題をこなすことで基本的な精読のコツを学びながら、文章全体についてもそうした知識を活かして正確に読む実践練習をする。もちろん、そのようにきちんと読んで英語を英語として理解できるようになり、さらには自分でも表現できるようになるために、文法の解説などにも必要に応じて十分に時間を割く。読んで訳すことが中心となるが、訳す作業は、あくまでも英語を英語として理解できるようになるためのステップとして行うものなので、むやみに「意識」しようなどとはせず、まずは書かれている単語や意味のまとまりをきちんと見てそれぞれの関係をきちんと踏まえてできるかぎり書かれているとおりに訳し、なぜそのような訳にしたのか質問された場合にはその根拠として文に含まれている表現や文法事項についてもきちんと説明できるようにしておくことが求められる。訳しただけでは少々わかりにくいような場合には、それがどのようなことを言っているのか自分の言葉で解説することが求められる場合もある。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

1. わからない語句などは辞書できちんと調べて、授業で当てられたときに考え込むことなく答えられるようにし、文や文章の全体が意味の通るまともな文や文章になるような訳も考えておくこと。
2. 文法事項などを授業で詳しく解説した場合、それはよく使われる重要な表現ということなので、同じ間違いを繰り返さないように、その後の授業の予習をする際にはその知識をきちんと活かして予習すること。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

1. 試験では、授業で学んだことをどれだけしっかり身につけ、応用できるようになっているかを見る。
2. 平常点では、授業での発言の回数と出来や出席状況などを総合的に考慮する。

遅刻・早退は0.5欠席扱いとし、通常の欠席と合わせた欠席回数が全授業回数の3分の1以上になった場合は、単位の取得を認めない。その他の詳細は最初の授業時のガイダンスで説明する。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

各期末の到達度評価試験の直後に主な問題についての解答・解説を行って、その期のまとめとする。また、前期末の試験問題を後期の始めに教材として扱って、前期の重要ポイントの復習を行う。

教科書

名文で養う英語精読力, 葉袋善郎 編著, 研究社, 初, 2009, 9784327421793

教科書コメント

1. 上記の教科書のほかに、実際の英字新聞の記事などを読解用教材として用いる。
2. 辞書もテキストの一つと思って毎回持ってくること。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

学んだことはきちんと身につけて、同じ間違いを何度もしないように心がけること。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101136	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級) 日ⅡD		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	高山 芳樹		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 2時限 中央－506		

授業概要

英語ニュースの聴解・読解練習を通して、リスニング能力・リーディング能力を高めることを目的とします。単に英語ニュースの内容を理解して終わるのではなく、理解した英文を活用した音読やシャドーイング、通訳練習なども徹底的に行うことによって、英語運用能力の土台となる知識・スキルを定着させていきます。また、易しめの英語の文章をたくさん読むことによって、読みのスタミナをつけていきます。

到達目標

英語ニュースの聴解・読解に必要な英語の語彙を増やすことができるようになる。英語の自然な発音の仕方や音変化について学ぶことにより、自然な速さの英語ニュースの聞き取りが楽にできるようになる。英語の語順のまま英文の意味をとっていく訓練によって、速読力を身につけることができるようになる。易しい英語で書かれた英語の文章を毎回読むことにより、ストレスをほとんど感じることなく読み進めるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス(授業の進め方、予習課題やリーディング課題について)
第2回	Unit 1: Japan: Unusual Rental Universe—You Can Even Rent a Family (1)
第3回	Unit 1: Japan: Unusual Rental Universe—You Can Even Rent a Family (2)
第4回	Reading Session Using Heroes and Giants (1)
第5回	Unit 2: Is Coffee the Secret to a Longer Life? (1)
第6回	Unit 2: Is Coffee the Secret to a Longer Life? (2)
第7回	Unit 3: Lost in Translation: How China is Cracking Down on Poor English Translations (1)
第8回	Unit 3: Lost in Translation: How China is Cracking Down on Poor English Translations (2)
第9回	Unit 4: Lack of Sleep Costs Americans Billions of Dollars Each Year (1)
第10回	Unit 4: Lack of Sleep Costs Americans Billions of Dollars Each Year (2)
第11回	Unit 5: Your Smartphone is Making You a Workplace Slacker (1)
第12回	Unit 5: Your Smartphone is Making You a Workplace Slacker (2)
第13回	Pronunciation Training (1)
第14回	授業のまとめ
第15回	予備日
第16回	Unit 8: The Power of Music: Using Music to Help Unlock Alzheimer’s Patients’ Memories (1)
第17回	Unit 8: The Power of Music: Using Music to Help Unlock Alzheimer’s Patients’ Memories (2)
第18回	Pronunciation Training (2)
第19回	Unit 9: A Stitch in Time: Teen Turns Thrifts Store Finds into Trendy Clothing for Homeless (1)
第20回	Unit 9: A Stitch in Time: Teen Turns Thrifts Store Finds into Trendy Clothing for Homeless (2)
第21回	Unit 11: True Meaning of Christmas Found in Family’s Magical Reunion (1)
第22回	Unit 11: True Meaning of Christmas Found in Family’s Magical Reunion (2)
第23回	Reading Session Using Heroes and Giants (2)
第24回	Unit 12: The Joy of Cleaning: The Life-Changing Magic of Tidying Up (1)
第25回	Unit 12: The Joy of Cleaning: The Life-Changing Magic of Tidying Up (2)
第26回	Unit 14: Japan Battles Population Decline with Robots (1)
第27回	Unit 14: Japan Battles Population Decline with Robots (1)
第28回	Pronunciation Training (3)
第29回	授業のまとめ
第30回	予備日

授業方法

授業は原則、英語のみで行います。英語ニュースを視聴して、聴解・読解の訓練や内容に関するディスカッションをグループやペアで行います。英語ニュースの要約文を活用した音読・シャドーイング練習にも取り組みます。頻繁に行う小テストや音読などの実演課題によって、既習事項を振り返る機会を設けるようにします。Heroes and Giantsで指定された文章を英語のまま読み取れたかどうかを毎回確認します。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

語彙力を高めるためのWord Matchを事前にやっておくこと。また、教科書付属DVDまたはWeb動画を事前に視聴し、Getting the GistとGetting into Detailsのディクテーションタスクもやっておくこと。Heroes and Giantsの指定された英文を読んでおくこと(約1時間)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート		
小テスト	40 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	60 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

小テストでは、教科書の各Unitに出てきた重要語彙・表現を書いてもらいます。文脈を頼りに正しい綴りで書けることが重要です。また、通常の授業で行う音読などの実演課題では、正しい発音で、かつ、流暢に音読できることが求められます。授業の冒頭で行うHeroes and Giantsを使ったタスクでは、英語のストーリーを日本語に訳して理解するのではなく、英語のまま何度も繰り返して読むことが重要です。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

小テストは実施後、次の授業までに採点して返却します。2ヶ月に1回程度の割合で、それまでに実施した小テストの累計得点を提示し、自己評価してもらいます。

教科書

CBS NewsBreak 4,Nobuhiro Kumai & Stephen Timson,成美堂,初,2019,978-4-7919-7186-2
Heroes and Giants,高山芳樹、Daniel Stewart,NHK出版,初,2014,978-4-14-213167-9

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101137	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)英ⅡA		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	内田 勉・富田 祐一		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	第1学期 火曜日 3時限 北1－407.第2学期 火曜日 3時限 北1－407		

授業概要

【第1学期】英語を正確に読む力を高める。英語テキストの読解を通して、アメリカの歴史的な問題やアメリカが現在も抱えている問題に関し、理解を深める。
【第2学期】The main purpose of this course is for students to improve their reading ability. Students will be given opportunities to read the passages in the textbook, summarise the contents, think critically about the contents, and express their own opinions and ideas.

到達目標

【第1学期】英語英米文化学科2年生共通のテキストを使用して、アメリカの文化・歴史等についての基礎知識を英語を通して学ぶ。受講者が、英語を正しく読める力を増強するとともに、現代アメリカ社会の抱える様々な問題（それらのほとんどは現代世界の諸問題に関連する）に対する理解を深めることを目標とする。
【第2学期】By the end of this course, students will acquire understanding of key aspects of British culture, and will develop the skills to think critically and express their own opinions about the topics studied. They will develop reading strategies including scann

授業内容

実施回	内容
第1回	Orientation と Introduction
第2回	John F. Kennedy, "A Strategy of Peace"
第3回	John F. Kennedy, "A Strategy of Peace" Addition 1
第4回	John F. Kennedy, "A Strategy of Peace" Addition 2
第5回	Lyndon B. Johnson, "We Shall Overcome"
第6回	Lyndon B. Johnson, "We Shall Overcome" Addition 1
第7回	Lyndon B. Johnson, "We Shall Overcome" Addition 2
第8回	Martin Luther King, Jr., "Reasons for Bringing Vietnam into the Field of My Moral Vision"
第9回	Martin Luther King, Jr. Addition 1
第10回	Martin Luther King, Jr. Addition 2
第11回	Barack Obama, "A More Perfect Union" Barack Obama, "A More Perfect Union"
第12回	Barack Obama, Addition 1
第13回	Barack Obama, Addition 2
第14回	理解度の確認
第15回	到達度確認
第16回	Introduction
第17回	A Fortune Accident
第18回	Britain’s Best Ride
第19回	The Changing High Street
第20回	Mild and Cloudy with a Chance of Rain
第21回	Expressive Expressions
第22回	A Woman of Some Importance
第23回	Shakespeare Lives On
第24回	British Food: Better Than Awful
第25回	A Complicated
第26回	The Quite Fab Four
第27回	A Vulgar Custom
第28回	Review
第29回	Extra class (if required)
第30回	Exam

授業計画コメント

Schedule of the classes might be changed if necessary.

授業方法

【第1学期】アメリカ史上の名演説の講読により、英語読解力を高めると同時に、アメリカの文化・歴史・文学の基礎知識を解説し、受講者のアメリカに対する理解を深めるように努める。【第2学期】Indicative allocation of classes: (1) Vocabulary and expression quiz [10 min], (2) Individual reading [15 min], (3) Q and A [5 min], (4) Group presentation [20 min], (5) Cultural information time [10 min], (6) Consolidation [15 min], (7) Q and A [10 min],

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

【第1学期】教科書の予習・復習は必須。教員が事前に指示した関連課題をしておく。(約1時間)【第2学期】Students are required to read the section of textbook to be covered in class at home, which should take about 30 minutes. They are also required to complete assignments and hand them in by the deadlines.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	80 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト		
レポート	30 %	第1学期は今のところ予定していない。
小テスト	20 %	第1学期は今のところ予定していない。
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	第1学期は20%
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

【第1学期】平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):20%(出席、クラス全体への貢献を重視。) 第2学期(学年末試験):80%
【第2学期】平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):30%(Total score of group presentations and attendance) 第1学期(学期末試験):20%(Result of the term-end examination in the last class) 小テスト:20%(Total score of vocabulary and expression quizzes) レポート:30%(Total score of assignments given in eac

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

小テスト、学期末試験、レポートの結果は採点コメントを加えた上で返却します。

教科書

Realise Britain,Colin Joyce and 真野 泰,金星堂,2014,9784764739826
アメリカの名演説 リーディング・テキスト,上岡信雄等,研究社,2010,4327421839

参考文献コメント

適時、指示

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

If you cannot come to class, contact the instructor by e-mail in advance.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101138	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)英ⅡB		
副題	アメリカの名演説／現代イギリス論		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	荒木 純子・土井 雅之		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	第1学期 火曜日 3時限 西2－304・第2学期 火曜日 3時限 西1－203		

授業概要

英語英米文化学科2年生共通のテキストを使用し、第1学期はアメリカの文化・歴史についての基礎知識を英語を通して学ぶ。第2学期はイギリスの文化と社会について書かれた平易で上質な英語の文章を読み、英語の感覚を養うとともに、現代イギリスの常識的な理解を身につける。

到達目標

第1学期: アメリカの文化・歴史について学び、それにかんする自分の意見を英語で表現できるようになる。
スピーチの構成を学び、そのスピーチをうまくプレゼンテーションできるようになる。
第2学期: 英語の文章の「味」や「ニュアンス」まで理解したうえで、内容について英語で反応できるようになる。イギリス文化について基本的な知識を習得する。

授業内容

実施回	内容
第1回	第1学期オリエンテーションとイントロダクション
第2回	Martin Luther King, Jr, "Reasons for Bringing Vietnam into the Field of My Moral Vision"
第3回	Kingの続き
第4回	Abraham Lincoln, "The Gettysburg Address" 暗誦
第5回	Lincolnの続き
第6回	Barack Obama, "A More Perfect Union"
第7回	Obamaの続き
第8回	Mario Matthew Cuomo, "The American People Hear Our 'Tale of Two Cities'"
第9回	Cuomoの続き
第10回	Alan Greenspan, "Critical to Economic Growth Is a Rule of Law, Particularly Protection of the Right of Individuals and Property"
第11回	Greenspanの続き
第12回	Paul Auster, "A New Perspective on America"
第13回	Austerの続き
第14回	理解度の確認
第15回	予備日
第16回	第2学期オリエンテーションとイントロダクション
第17回	A Fortunate Accident / Britain's Best Ride
第18回	前回の続き / The Meaning of Bond
第19回	The Changing High Street / Mild and Cloudy with a Chance of Rain
第20回	前回の続き / Expressive Expressions
第21回	予備日
第22回	A Woman of Some Importance / Shakespeare Lives On
第23回	前回の続き / British Food: Better Than Awful
第24回	A Complicated Country / The Quite Fab Four
第25回	前回の続き / A Vulgar Custom
第26回	予備日
第27回	The "Invention" of Sport / Changing Classes
第28回	前回の続き / The Little Plane That "Won" the War
第29回	理解度の確認
第30回	予備日

授業方法

第1学期: アメリカ史上の名演説の講読により英語読解力を養うと同時にアメリカの文化・歴史・文学の基礎知識を解説します。毎週小テストを行います。

第2学期:テキストを丁寧に読んでいるかを確認するために数行ずつ訳してもらいます。その後、文章構成や文法事項、重要単語・表現を詳しく解説します。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

第1学期:各セッションの1回目の前にはテキスト付属のCDも使って予習を、2回目の前には復習をしておくこと。

第2学期:辞書をひき、テキストの後部の Notes を参照して予習する。音声ファイルをダウンロードしてあらかじめ聞いておく。(目安1時間)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	30 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

第1学期:毎週の小テストは翌週教室で返却します。

第2学期:課題を受け取った次の回にフィードバックをできるようにします。

教科書

アメリカの名演説 リーディング・テキスト,上岡伸雄・佐久間みかよ・田村理香,研究社,2010,43274218391

Realise Britain,Colin Joyce 真野泰,金星堂,2014,9784764739826

参考文献コメント

授業中に指示します。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101139	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)英ⅡC		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	富田 祐一.内田 勉		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	第1学期 火曜日 3時限 西2－305.第2学期 火曜日 3時限 西2－305		

授業概要

【第1学期】The main purpose of this course is for students to improve their reading ability. Students will be given opportunities to read the passages in the textbook, summarise the contents, think critically about the contents, and express their own opinions and id
【第2学期】英語を正確に読む力を高める。英語テキストの読解を通して、アメリカの歴史的な問題やアメリカが現在も抱えている問題に関し、理解を深める。

到達目標

【第1学期】By the end of this course, students will acquire understanding of key aspects of British culture, and will develop the skills to think critically and express their own opinions about the topics studied. They will develop reading strategies including scann
【第2学期】英語英米文化学科2年生共通のテキストを使用して、アメリカの文化・歴史等についての基礎知識を英語を通して学ぶ。受講者が、英語を正しく読める力を増強するとともに、現代アメリカ社会の抱える様々な問題(それらのほとんどは現代世界の諸問題に関連する)に対する理解を深めることを目標とする。

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction
第2回	A Fortune Accident
第3回	Britain’s Best Ride
第4回	The Meaning of Bond
第5回	The Changing High Street
第6回	Mild and Cloudy with a Chance of Rain
第7回	Expressive Expressions
第8回	A Woman of Some Importance
第9回	Shakespeare Lives On
第10回	British Food: Better Than Awful
第11回	A Complicated Country
第12回	The Quite Fab Four
第13回	A Vulgar Custom
第14回	Review
第15回	Extra class (if required)
第16回	Orientation と Introduction
第17回	John F. Kennedy, “A Strategy of Peace”
第18回	John F. Kennedy, “A Strategy of Peace” Addition 1
第19回	John F. Kennedy, “A Strategy of Peace” Addition 2
第20回	Lyndon B. Johnson, “We Shall Overcome”
第21回	Lyndon B. Johnson, “We Shall Overcome” Addition 1
第22回	Lyndon B. Johnson, “We Shall Overcome” Addition 2
第23回	Martin Luther King, Jr., “Reasons for Bringing Vietnam into the Field of My Moral Vision”
第24回	Martin Luther King, Jr. Addition 1
第25回	Martin Luther King, Jr. Addition 2
第26回	Barack Obama, “A More Perfect Union”
第27回	Barack Obama, Addition 1
第28回	Barack Obama, Addition 2
第29回	理度解の確認
第30回	到達度の確認

授業計画コメント

Schedule of the classes might be changed if necessary.

授業方法

【第1学期】Indicative allocation of classes: (1) Vocabulary and expression quiz [10 min], (2) Individual reading [15 min], (3) Q and A [5 min], (4) Group presentation [20 min], (5) Cultural information time [10 min], (6) Consolidation [15 min], (7) Q and A [10 min], 【第2学期】アメリカ史上の名演説の講読により、英語読解力を高めると同時に、アメリカの文化・歴史・文学の基礎知識を解説し、受講者のアメリカに対する理解を深めるように努める。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

【第1学期】Students are required to read the section of textbook to be covered in class at home, which should take about 30 minutes. They are also required to complete assignments and hand them in by the deadlines. 【第2学期】教科書の予習・復習は必須。教員が事前に指示した関連課題をしておく。(約1時間)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	80 %	
中間テスト		
レポート	30 %	2学期は特に予定していない
小テスト	20 %	2学期は特に予定していない
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	2学期は20%
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

【第1学期】平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):30%(Total score of group presentations and attendance) 第1学期(学期末試験):20%(Result of the term-end examination in the last class) 小テスト:20%(Total score of vocabulary and expression quizzes) レポート:30%(Total score of assignments given in eac 【第2学期】平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):20%(出席、クラス全体への貢献を重視。) 第2学期(学年末試験):80%

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

小テスト、学期末試験、レポートの結果は採点コメントを加えた上で返却します。

教科書

Realise Britain,Colin Joyce and 真野 泰,金星堂,2014,9784764739826
アメリカの名演説 リーディング・テキスト,上岡信雄等,研究社,2010,4327421839

参考文献コメント

適時、指示

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

If you cannot come to class, contact the instructor by e-mail in advance.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101140	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)英ⅡD		
副題	現代イギリス論／アメリカの名演説		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	土井 雅之・荒木 純子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	第1学期 火曜日 3時限 西2－306.第2学期 火曜日 3時限 西2－304		

授業概要

英語英米文化学科2年生共通のテキストを使用し、第1学期はイギリスの文化と社会について書かれた平易で上質な英語の文章を読み、英語の感覚を養うとともに、現代イギリスの常識的な理解を身につける。
第2学期はアメリカの文化・歴史についての基礎知識を英語を通して学ぶ。

到達目標

第1学期: 英語の文章の「味」や「ニュアンス」まで理解したうえで、内容について英語で反応できるようになる。イギリス文化について基本的な知識を習得する。
第2学期: アメリカの文化・歴史について学び、それにかんする自分の意見を英語で表現できるようになる。
スピーチの構成を学び、そのスピーチをうまくプレゼンテーションできるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	第1学期オリエンテーションとイントロダクション
第2回	A Fortunate Accident / Britain's Best Ride
第3回	前回の続き / The Meaning of Bond
第4回	The Changing High Street / Mild and Cloudy with a Chance of Rain
第5回	前回の続き / Expressive Expressions
第6回	予備日
第7回	A Woman of Some Importance / Shakespeare Lives On
第8回	前回の続き / British Food: Better Than Awful
第9回	A Complicated Country / The Quite Fab Four
第10回	前回の続き / A Vulgar Custom
第11回	予備日
第12回	The “Invention” of Sport / Changing Classes
第13回	前回の続き / The Little Plane That “Won” the War
第14回	理解度の確認
第15回	予備日
第16回	第2学期オリエンテーションとイントロダクション
第17回	Martin Luther King, Jr, “Reasons for Bringing Vietnam into the Field of My Moral Vision”
第18回	Kingの続き
第19回	Abraham Lincoln, “The Gettysburg Address” 暗誦
第20回	Lincolnの続き
第21回	Barack Obama, “A More Perfect Union”
第22回	Obamaの続き
第23回	Mario Matthew Cuomo, “The American People Hear Our ‘Tale of Two Cities’”
第24回	Cuomoの続き
第25回	Alan Greenspan, “Critical to Economic Growth Is a Rule of Law, Particularly Protection of the Right of Individuals and Property”
第26回	Greenspanの続き
第27回	Paul Auster, “A New Perspective on America”
第28回	Austerの続き
第29回	理解度の確認
第30回	予備日

授業方法

第1学期: テキストを丁寧に読んでいるかを確認するために数行ずつ訳してもらいます。その後、文章構成や文法事項、重要単語・表現を詳しく解説します。

第2学期:アメリカ史上の名演説の講読により英語読解力を養うと同時にアメリカの文化・歴史・文学の基礎知識を解説します。毎週小テストを行います。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

第1学期:辞書をひき、テキストの後部の Notes を参照して予習する。音声ファイルをダウンロードしてあらかじめ聞いておく。(目安1時間)

第2学期:各セッションの1回目の前にはテキスト付属のCDも使って予習を、2回目の前には復習をしておくこと。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	30 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

第1学期:授業中のワークシートは翌週教室で返却します。

第2学期:課題を受け取った次の回にフィードバックをできるようにします。

教科書

アメリカの名演説 リーディング・テキスト,上岡伸雄・佐久間みかよ・田村理香,研究社,2010,43274218391

Realise Britain,Colin Joyce 真野泰,金星堂,2014,9784764739826

参考文献コメント

授業中に指示します。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101141	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)独ⅡA		
副題	ニュース英語で読む現代日本の社会問題		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	天川 泰昭		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 4時限 西1-207		

授業概要

英語の新聞、TVニュース等のMedia Englishを利用して、ニュース英語のリーディング力を養成する。

到達目標

英語の文法力、構文力の復習を通じて高度な英語の読解力を身に着けると共に、日本の現代社会における諸問題を考える。

授業内容

実施回	内容
第1回	イントロダクション
第2回	ニュース英語のリーディング
第3回	ニュース英語のリーディング
第4回	ニュース英語のリーディング
第5回	ニュース英語のリーディング
第6回	ニュース英語のリーディング
第7回	ニュース英語のリーディング
第8回	ニュース英語のリーディング
第9回	ニュース英語のリーディング
第10回	ニュース英語のリーディング
第11回	ニュース英語のリーディング
第12回	ニュース英語のリーディング
第13回	ニュース英語のリーディング
第14回	一学期のまとめ
第15回	ニュース英語のリーディング
第16回	ニュース英語のリーディング
第17回	ニュース英語のリーディング
第18回	ニュース英語のリーディング
第19回	ニュース英語のリーディング
第20回	ニュース英語のリーディング
第21回	ニュース英語のリーディング
第22回	ニュース英語のリーディング
第23回	ニュース英語のリーディング
第24回	ニュース英語のリーディング
第25回	ニュース英語のリーディング
第26回	ニュース英語のリーディング
第27回	ニュース英語のリーディング
第28回	ニュース英語のリーディング
第29回	ニュース英語のリーディング
第30回	2学期のまとめ

授業計画コメント

高度なニュース英語のリーディングなので、毎回の授業の前に1～2時間の予習が必要になります。

授業方法

学生諸君は授業までにテキストの予習をすることが必要です。テキストを全体で読み合わせながら、順番に学生諸君に英語のテキストを日本語に翻訳してもらいます。それにコメントしながら、難解な文法や構文を説明しながら講義を進めます。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

上述しましたが高度なニュース英語のリーディングなので、毎回の授業の前に1～2時間の予習が必要になります。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

必要時に適当な評価を付けて返却する。

教科書

未定

教科書コメント

教科書は開講時に指定します。

参考文献コメント

必要時に指定します。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101142	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)独ⅡB		
副題	Reading ofRealise Britain		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	中野 春夫		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 4時限 西1－303		

授業概要

デイリーテレグラフ紙東京特派員だったイギリス人によるRealise Britainを講読します。このテキストは17年ぶりに母国に戻った筆者が味わった時代と文化の変化を明快なイギリス英語で綴ったエッセイです。この授業の目標は知的でありながら、無駄のない素直な読みやすい英語とはどのようなものかを理解しつつ、英語の母国のイギリス社会と文化に親しんでもらうことです。

到達目標

英文読解に関して論理的な解釈能力の修得を目指します。

授業内容

実施回	内容
第1回	概説
第2回	講読 第1章前半
第3回	〃 第1章後半
第4回	〃 第2章前半
第5回	〃 第2章後半
第6回	〃 第3章前半
第7回	〃 第3章後半
第8回	〃 第4章前半
第9回	〃 第4章後半
第10回	〃 第5章前半
第11回	〃 第5章後半
第12回	〃 第6章前半
第13回	〃 第6章後半
第14回	理解度の確認
第15回	総括
第16回	講読 第7章前半
第17回	〃 第7章後半
第18回	〃 第8章前半
第19回	〃 第8章後半
第20回	〃 第9章前半
第21回	〃 第9章後半
第22回	〃 第10章前半
第23回	〃 第10章後半
第24回	〃 第11章前半
第25回	〃 第11章後半
第26回	〃 第12章前半
第27回	〃 第12章後半
第28回	全体の復習
第29回	理解度の確認
第30回	総括

授業方法

あらかじめ担当者を指名し、担当箇所を訳してもらいます。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

事前に該当箇所をよく読んでおくこと。準備は必ずやって来てください。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):20% 第2学期(学年末試験):40% 第1学期(学期末試験):40% 出席点および2回の試験によって評価します。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

フィードバックを行う。

教科書

Realise Britain, Colin Joyce, Yasushi Mano, 金星堂, 2014, ISBN: 9784764739826

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101143	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)ⅡA		
副題	ニュース英語を読む		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	三木 千絵		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 4時限 西1-208		

授業概要

DVD 教材とテキストを用いながら、ニュース英語を読む授業です。テキストを用いて英文を読むことが中心ですが、リスニング、ライティングも取り入れます。可能であればテキスト以外の新聞・雑誌の記事なども教材として扱います。なるべくたくさんの英文を読むことを目標とします。なお、問題演習の際グループ活動を適宜取り入れる場合があります。

到達目標

ニュース英語を読むことを通じ、社会で起こっている事例を把握・考察できるようになる。また、それぞれの事例についての英語表現を学び、自らも使いこなせるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス・自己紹介
第2回	Unit 2 リスニング 精読(1)
第3回	Unit 2 精読(2) 問題演習
第4回	Unit 3 リスニング 精読(1)
第5回	単語テスト(1) Unit 3 精読(2) 問題演習
第6回	Unit 4 リスニング 精読(1)
第7回	単語テスト(2) Unit 4 精読(2) 問題演習
第8回	テキスト以外の新聞あるいは雑誌など
第9回	単語テスト(3) Unit 5 リスニング 精読(1)
第10回	Unit 5 精読(2) 問題演習
第11回	Unit 6 リスニング 精読(1)
第12回	単語テスト(4) Unit 6 精読(2) 問題演習
第13回	単語テスト(5) 復習
第14回	理解度の確認
第15回	振り返り
第16回	第1学期テストの返却 他
第17回	Unit 9 リスニング 精読(1)
第18回	Unit 9 精読(2) 問題演習
第19回	Unit 10 リスニング 精読(1)
第20回	単語テスト(6) Unit 10 精読(2) 問題演習
第21回	テキスト以外の新聞あるいは雑誌など
第22回	単語テスト(7) Unit 11 リスニング 精読(1)
第23回	Unit 11 精読(2) 問題演習
第24回	Unit 12 リスニング 精読(1)
第25回	単語テスト(8) Unit 12 精読(2) 問題演習
第26回	Unit 13 リスニング 精読(1)
第27回	単語テスト(9) Unit 13 精読(2) 問題演習
第28回	単語テスト(10) 復習
第29回	理解度の確認
第30回	振り返り

授業計画コメント

授業計画はあくまでも予定であり、状況に応じて変更する場合があります。

授業方法

演習を含む講義が中心ですが、学習内容に応じてグループ学習やディスカッションも行います。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

事前にテキストの該当箇所の単語・語句の意味を調べておくこと。また、演習問題を解いておくことなど。単語テストの準備をすること。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):20%(授業に前向きに取り組んでいるか。)第1学期(学年末試験):30%(学習した内容が理解できているか。)第2学期(学期末試験):30%(学習した内容が理解できているか。)小テスト:20%(各Unitで学習した単語が習得できているか。)試験の成績はもちろんですが、出席状況や授業の発表内容・取り組みの様子、各単語テストの結果、課題提出の有無なども評価基準の対象とします。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

前期テスト及び単語テストの答案は返却し、授業内で解説を行います。

教科書

NHK Newslines 3, Tatsuroh Yamazaki, Stella M. Yamazaki, KINSEIDO, 2020, 9784764740952

教科書コメント

必要に応じてサブテキストを購入してもらうこともあります。その場合は必要と判断した時点で指示します。

参考文献コメント

開講時、あるいは必要と思われる場合に適宜指示する予定です。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

出席日数が足りない場合、単位は認められません。積極的に発言するなど、授業に前向きに取り組む意欲のある学生を歓迎します。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101144	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)ⅡB		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	竹内 麻子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 土曜日 2時限 中央－503		

授業概要

読み書きを主な目的として、英語の構造を観察して読解します。扱う英文は、読みやすい学術的な記事です。スピーキングも行いながら、英文を理解し、英語で小論文を書けるように訓練します。

到達目標

- 1) 英文を理解する際に、すみずみまで観察し、多角的な視野から物事を考えつつ、書き手の意図と文化的背景を理解する。
- 2) 読み手にわかりやすい英文で、授業で扱ったテーマについて、150ワードの小論文を15分程度で書き上げる。

授業内容

実施回	内容
第1回	授業の説明 および UNIT1 Student Life (Reading)
第2回	UNIT 1 Student Life (Writing)
第3回	UNIT 1 Student Life (Vocabulary Development)
第4回	UNIT 2 Daily Routines (Reading)
第5回	UNIT 2 Daily Routines (Writing)
第6回	UNIT 2 Daily Routines (Vocabulary Development)
第7回	UNIT 3 People and the Environment (Reading)
第8回	UNIT 3 People and the Environment (Writing)
第9回	UNIT 4 Architecture (Reading)
第10回	UNIT 4 Architecture (Writing)
第11回	UNIT 5 Education (Reading)
第12回	UNIT 5 Education (Writing)
第13回	UNIT 5 Education (Research)
第14回	理解度の確認
第15回	到達度確認
第16回	UNIT 6 Technology (Reading)
第17回	UNIT 6 Technology (Writing)
第18回	UNIT 6 Technology (Research)
第19回	UNIT 7 Food, Drink and Culture (Reading)
第20回	UNIT 7 Food, Drink and Culture (Writing)
第21回	UNIT 7 Food, Drink and Culture (Vocabulary Development)
第22回	UNIT 8 Cities of the World (Reading)
第23回	UNIT 8 Cities of the World (Writing)
第24回	UNIT 9 Brain Power (Reading)
第25回	UNIT 9 Brain Power (Writing)
第26回	UNIT 10 Staying Alive (Reading)
第27回	UNIT 10 Staying Alive (Writing)
第28回	UNIT 10 Staying Alive (Vocabulary Development)
第29回	理解度の確認
第30回	到達度の確認

授業方法

- 1) 簡単な会話を楽しむ または 歌のリスニング
- 2) 宿題の確認(テキストの英文の理解 または 小論文の書き直し)
- 3) 各自、指定された英文記事を、クラスの前で音読し、クラスメートからの英文の理解に関する質問に英語で答える。
- 4) テキストの、エクササイズに従って、簡単な作文または小論文を手書きで書く、または、パソコンでタイプして、クラスメートと内容を分かち合う。
- 5) 小テスト(口頭試験)

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

- 1) 15分程度で、テキストの英文をあらかじめ読解し、不明点を調べてきてください。
- 2) 返却された小論文の部分的に書き直しが必要なならば、完成して再提出してください。
- 3) 宿題として、テキストのエクササイズが指定されたら、提出が必要な場合があります。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	15 %	必ず受験してください
学年末試験(第2学期)	15 %	必ず受験してください
中間テスト		
レポート	10 %	課題提出や、CASEC(英語実力テスト)の受験など
小テスト	30 %	授業の最後の口頭テスト
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	チャイム前の着席、およびプレゼンテーション、小論文、宿題の成果
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

授業内に小論文を返却します。書き直しが必要な個所を、講師が問題形式にしておくので、穴埋め箇所を完成させて、再提出して完了です。

教科書

Headway Academic Skills 1:Headway,Richard Harrison,Oxford University Press,2015,9-780194-742160

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

パソコンを使用し、Moodleを使います。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101145	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)ⅡC		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	高谷 伴江		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 土曜日 2時限 西1－107		

授業概要

上級リーダーに必要とされるさまざまな読解スキルを体系的に学びます。英字新聞の記事で世界のニュースに触れながら、世界が直面する様々な問題について考え、異文化理解を深めていきます。

到達目標

世界で起こった題材に関するニュース英語を読み・聞くことによって、さまざまな分野の情報を得て幅広い知識を習得すると共に、読解力を中心とした総合的な英語運用能力を培います。概要・要点を把握する、必要な情報を的確に読みとる、書かれた事実を正確にとらえる、未知語の推測をする、背景となる知識を活用する等の力を身に着けることを目標とします。

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction to the course
第2回	Japan’s next era to be named Reiwa
第3回	Japan’s next era to be named Reiwa/Patriarchal Japan faces a Demographic Crisis
第4回	Patriarchal Japan faces a Demographic Crisis. And So Do Its Royals.
第5回	Brits and Americans no longer own English
第6回	Brits and Americans no longer own English/ Why isn’t 5G secure?
第7回	Why isn’t 5G secure?
第8回	China’s edge in Africa: Loans
第9回	China’s edge in Africa: Loans/ Spine injury iPS trial approval
第10回	Spine injury iPS trial approval/ iPS cells used in treatment for Parkinson’s
第11回	Flower worship gives way to Quran
第12回	Flower worship gives way to Quran/ Fleeing Venezuela, on foot
第13回	Fleeing Venezuela, on foot
第14回	Review
第15回	Supplementary Study
第16回	Our disgrace at the Border
第17回	Our disgrace at the Border/ Some Ukraine Jews are unhappy a Jew as elected President
第18回	Some Ukraine Jews are unhappy a Jew was elected President
第19回	Revolution at 40: Iranian Loosen Ideology’s Grip on Daily Life
第20回	Revolution at 40: Iranian Loosen Ideology’s Grip on Daily Life
第21回	In Kenya, running can be a road to ruin
第22回	In Kenya, running can be a road to ruin/ Strain on Russia’s backbone
第23回	Strain on Russia’s backbone
第24回	French cringe as Chinese rename vineyards
第25回	French cringe as Chinese rename vineyards
第26回	Peering into light’s graveyard: the first image of a Black Hole
第27回	Peering into light’s graveyard: the first image of a Black Hole/ Speed limit on the autobahn?
第28回	Speed limit on the autobahn?
第29回	Review
第30回	Supplementary Study

授業方法

演習形式

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

授業前に教科書の該当箇所を読み、理解が難しい箇所や質問事項を明確にしてくること。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

2回の定期試験の結果及び出席・発表などの授業参加の評価を総合的に判断します。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

授業期間中に課されるものに関しては、授業内で解説を行います。

教科書

15 Selected Units of English through the News Media 2020 Edition,Masami Takahashi/Noriko Itoh/Richard Powell,Asahi Press,First,2020,978-4-255-15655-2

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101146	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)心ⅡA		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	志村 美加		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 2時限 西1－104		

授業概要

様々なテーマの英文を読みながら、リーディング力と語彙力の強化をはかる。技術革新や医療技術の発展、環境問題等が産業構造や社会道徳、価値観などを急速に変えつつある。それらの記事を読みながら、英文の構成や展開パターン、読解戦略等を理解し、読み進めていく力を伸ばすことを目標とする。また、書く、話すといった機会も設けていきたい。プレゼンテーションの基礎を押さえたうえで、小グループでのプレゼンテーションも行う。

到達目標

すべての未知の語彙を辞書で調べることなく、読み進めながら要点を把握できるようになることを目標とする。そのためにはどれが重要な単語であるのかを推測し、辞書をひくスキルが重要となる。

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction
第2回	Unit 1: How Artificial Intelligence Impacts Senior Care (1)
第3回	Unit 1: How Artificial Intelligence Impacts Senior Care (2)
第4回	Unit 2: China Could Be the Future of the Sharing Economy (1)
第5回	Unit 2: China Could Be the Future of the Sharing Economy (2)
第6回	Unit 3: Plastic Microbeads Ban Enters Force in UK (1)
第7回	Unit 3: Plastic Microbeads Ban Enters Force in UK (2)
第8回	Unit 4: The Toll of America’s Obesity (1)
第9回	Unit 4: The Toll of America’s Obesity (2)
第10回	Unit 5: Autonomous Cars Likely to Benefit Elderly in Future (1)
第11回	Unit 5: Autonomous Cars Likely to Benefit Elderly in Future (2)
第12回	Unit 7: Millennials Go Minimal (1)
第13回	Unit 7: Millennials Go Minimal (2)
第14回	まとめ
第15回	到達度確認
第16回	Introduction
第17回	Unit 8: Esports–FIFA’s eWorld Cup Catchiing up with the Real Thing (1)
第18回	Unit 8: Esports–FIFA’s eWorld Cup Catchiing up with the Real Thing (2)
第19回	Unit 9: Is Snapchat Dysmorphia really Something to Be Worried About? (1)
第20回	Unit 9: Is Snapchat Dysmorphia really Something to Be Worried About? (2)
第21回	Unit 12: Why Isn’t Nutrition Education a Priority in Public Schools? (1)
第22回	Unit 12: Why Isn’t Nutrition Education a Priority in Public Schools? (2)
第23回	Unit 13: Tech CEOs Back Call for Basic Income (1)
第24回	Unit 13: Tech CEOs Back Call for Basic Income (2)
第25回	Unit 14: Cramer Pinpoints the Best Secular Trend in the Market (1)
第26回	Unit 14: Cramer Pinpoints the Best Secular Trend in the Market (2)
第27回	Unit 15: First-of-its-kind Clinical Trial (1)
第28回	Unit 15: First-of-its-kind Clinical Trial (2)
第29回	まとめ
第30回	到達度確認

授業方法

小グループで確認しながら読み進める。授業計画は変更されることがあるため、確認のこと。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

授業の最後に、次回の授業のために予習が必要な具体的な個所を指示する。必ず該当箇所を読み、課題に取り組んだうえで授業

に参加すること(約1時間)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	35 %	グループプレゼンテーションを含む
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

出席(2/3以上の出席が求められる。遅刻にも注意すること)、授業への参加度(予習を含む)、第1学期・第2学期の期末試験、小テスト、複数回のプレゼンテーション、課題、提出物等を総合的に判断し、評価を行う。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

提出物の種類により、コメントの付与の上返却、あるいはグループへのコメントを行う。

教科書

15 Topics for Tomorrow's World,宮本文,SHOHAKUSHA

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101147	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)心ⅡB		
副題	Critical Reading		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	狩野 郁子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 2時限 西1－310		

授業概要

Students will learn the patterns of paragraphs and acquire critical thinking skills through many kinds of passages and articles. First, they check their vocabulary skills to read through the chosen passage by taking an oral quiz. Then they read the passage answering simple comprehension questions given by the instructor in English. Overall comprehension check will be done in the end. Linguistic skills are reviewed whenever necessary.

到達目標

Students are to acquire critical thinking skills by reading many types of reading materials, reviewing their linguistic knowledge.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction to the course. Vocabulary check for Unit 1
第2回	Reading Unit 1 with linguistic exercises
第3回	Reading Unit 1 with comprehension tasks
第4回	Reading Unit 1 with linguistic exercises
第5回	Reading Unit 2 with comprehension tasks
第6回	Reading Unit 2 with linguistic exercises
第7回	Reading Unit 2 with linguistic exercises
第8回	Comprehension check and review
第9回	Reading Unit 3 with comprehension tasks
第10回	Reading Units 3 with linguistic exercises
第11回	Reading Unit 3 with comprehension tasks
第12回	Reading Unit 4 with linguistic exercises
第13回	Reading Unit 4 with comprehension tasks
第14回	Reading Unit 4 with comprehension tasks
第15回	Comprehension check and supplementary study
第16回	Course review and vocabulary check for Unit 5
第17回	Reading Unit 5 with linguistic exercises
第18回	Reading Unit 5 with comprehension tasks
第19回	Reading Unit 5 with comprehension tasks
第20回	Reading Unit 6 with linguistic exercises
第21回	Reading Unit 6 with comprehension tasks
第22回	Reading Unit 6 with comprehension tasks
第23回	Comprehension check and review
第24回	Reading Unit 7 with linguistic exercises
第25回	Reading Unit 7 with comprehension tasks
第26回	Reading Unit 7 with comprehension tasks
第27回	Reading Unit 8 with linguistic exercises
第28回	Reading Unit 8 with comprehension tasks
第29回	Reading Unit 8 with comprehension tasks
第30回	Comprehension check and supplementary study

授業方法

Assignments are checked orally in English. Linguistic explanations are given in Japanese whenever necessary.

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

Preview and review the assigned article.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト	40 %	A mid-term examination is given in each semester. (20%x2)
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	In-class tasks and homework.
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

See the comments above.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Assignments are checked orally in English in each class. Examinations are handed back so that the students can confirm their current linguistic skills.

教科書

21st Century Reading 3,NATIONAL GEOGRAPHIC LEARNING,2018,9781305265714

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101148	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)心ⅡC		
副題	What's your take on that?		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	中村 愛理		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 2時限 西1－108		

授業概要

- ①ニュースを読み、意見をまとめる。
- ②ビジネス英会話をリスニングし、時事トピックに触れながら実践力を伸ばす。
- ③テーマについてディスカッションを試みる。
- ④洋楽を聴きながら口語表現やイディオムを覚える。

到達目標

時事問題について意見を述べるができる。時事英語の語彙が豊富である。リスニング、リーディングともに一度で理解できる。オフィシャルな表現と、カジュアルな表現を使い分けることができる。

授業内容

実施回	内容
第1回	On Day One
第2回	Love and Profit
第3回	Generation Gaps in the Workplace
第4回	Don't Work Too Hard
第5回	Online Reputaion
第6回	Bying Experiences, Not Things
第7回	Technology With the Human Touch
第8回	Juggling Work and Life
第9回	Pay It Forward
第10回	Graying America
第11回	Hoarding Disorder
第12回	Morning Rituals
第13回	Review
第14回	Review
第15回	Comprehension Check
第16回	Embracing Sustainability
第17回	Getting Things Done Early
第18回	Slow Living
第19回	Table for One
第20回	Wellness at Work
第21回	Food Market Trends
第22回	Boomerangers on the Rise
第23回	Casual Dress Revolution
第24回	Money Matters
第25回	Golden Years
第26回	A Word to the Wise
第27回	Analyzing Public Apologies
第28回	Watch Out for Scams
第29回	Review
第30回	Comprehension check

授業計画コメント

主として時事問題を取り上げます。

授業方法

社会現象を反映したトピックをエッセイ、ニュース、ビジネスシーンから広範に取り上げ、リスニング、リーディングし、意見を表明する。異なる見解に対し論理的に反論する力を養う。洋楽からカジュアルな表現を身につける。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

時事に疎いのは致命的。日頃からニュースをチェックし、世の中で何が起きているかを把握しておきましょう。また、それらについて独自の視点からコメントできるよう、常日頃から時事に関心を持つよう努めましょう。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	35 %	
学年末試験(第2学期)	35 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

出席率が高い。何事にも地道に取り組んでいる。広い視野をもって自論を展開しようとする。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

原則、授業内で対応します。個別相談を希望する場合は事前にアポを取ってください。

教科書

実践ビジネス英語,NHK出版,2020
The Japan Times

教科書コメント

採用テキストについては授業内で指示します。各々書店で購入してください。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

日頃から時事問題に関心を持っている。風潮にとらわれず事象を客観視する力を養いたい。自論を論理的に展開する力を伸ばしたい。リスニングを強化したい。そんな方々に適したコースです。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101149	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)教ⅡA		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	糸井 裕子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 3時限 南1－106		

授業概要

このコースは内容と言語(英語)学習を統合した授業を行う。ビジネス・食文化・芸術・教育等、幅広い分野の英文の題材を読み、効率的かつ的確に内容を理解するためのスキル・リーディングストラテジーを使うことを身につける。各学期、選択したユニットと関連したトピックについて英字新聞記事等からトピックリサーチを行い、文章の内容理解、要点の分析の口頭発表(グループプレゼンテーション)を行う。

到達目標

英語で様々なテーマを理解し、批判的な主体性をもってメディアの活字情報を捉えることができるようになる。更に自分の考えを英語で説明し、意思の伝達・疎通のための英語コミュニケーションをとることができるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	Course guidance
第2回	Psychology 1: When Does a Fear Become a Phobia?
第3回	Psychology 2: Case Studies
第4回	Psychology 3: Treatments for Phobias
第5回	Review of the unit
第6回	Business 1: The Extraordinary Life of Steve Jobs
第7回	Business 2: The Pixar Story
第8回	Business 3: The Map of Innovation
第9回	Group presentations (preparation)
第10回	Group presentations
第11回	Nutrition Studies 1: An Interview with Michael Pollan
第12回	Nutrition Studies 2: Tax It, and Subsidize Vegetables
第13回	Nutrition Studies 3: Humane Treatment for the Animals We Eat
第14回	Review of the 1st semester
第15回	Supplementary study
第16回	Skimming & Scanning
第17回	Art History 1: A Biography of Vincent Van Gogh (1853-1890)
第18回	Art History 2: The Letters of Vincent Van Gogh
第19回	Art History 3: Portrait of Dr. Gachet: A Timeline
第20回	Oral reporting
第21回	Education Studies 1: Savage Inequalities: Children in America’s schools (1)
第22回	Education Studies 1: Savage Inequalities: Children in America’s schools (2)
第23回	Group presentation (preparation)
第24回	Group presentations
第25回	Sociology 1: The Global Context
第26回	Sociology 2: Sociological Theories of Crime
第27回	Sociology 3: Prison Programs That Work
第28回	Oral reporting
第29回	Review of the course
第30回	Supplementary study

授業計画コメント

授業進度は各クラスの状況をみて判断するため、授業内容は適宜変更の可能性あり。

授業方法

授業は少グループでのタスク(ペアワーク・グループワーク)を中心とする。まず学生間で問題に取り組み、協同学習を進める。各チャプター終了後には小テストを行う。各学期末には、課題の関連する題材・内容についてグループディスカッションやリサーチ・プレゼンテーション等を行う。

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

授業準備として必ず毎回課題ユニットのリーディングをし、宿題プリント(基本的に語彙問題)を終わらせ、必要な文法・語彙の内容理解の確認または質問したい事項をまとめておくこと(約1時間)。授業内で行うペアワーク・少グループでディスカッション等に積極的に参加できるよう、テーマについて考えをまとめておくこと(約30分)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)	20 %	口頭発表/Presentations

成績評価コメント

積極的な授業参加(質問・発言等)と英語でコミュニケーションを図る姿勢、更に課題達成における過程の努力が評価の重要ポイントとなる。わからない点等はその都度教師に質問すること。非積極的な授業態度、授業内発言の有無、英語でのコミュニケーション努力不足、遅刻等は、学生の当該授業への真剣度が低いと見なされ、マイナス評価につながる場合がある。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

提出された課題は、教員が直接フィードバックを行う。

教科書

Reading Skills for College :Longman Academic Reading Series 3,Judy L. Miller & Robert F. Cohen,Pearson Education, Inc. ,2017,9780134663371

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101150	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)教ⅡB		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	熊澤 清美		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 3時限 西1－102		

授業概要

歴史や文化、科学、生物、環境などのテーマをナショナルジオグラフィックの豊富な写真、映像とともに読んでいきます。英語を正確に読むだけでなく、映像などを通してリスニング力も高めます。また、ペア・グループでテーマにそってディスカッションを行い、その内容を英語で発表したり、英語の文にまとめたりすることで話す・書く力を養います。

到達目標

- 1.英語の読解力を高める。
- 2.様々な分野への関心を広げ、広い視野のもと自分の意見を英語で発信する力を養う。

授業内容

実施回	内容
第1回	イントロダクション
第2回	Unit 1 Food and Health A: Sweet Love
第3回	Unit 1 Food and Health B: Food for the Future
第4回	Unit 2 Call of the Wild A: Song of the Humpback
第5回	Unit 2 Call of the Wild B: The 1,000-Year Bird Song
第6回	Unit 3 History Detective A: Was King Tut Murdered?
第7回	Unit 3 History Detective B: Who Killed the Iceman?
第8回	Unit 4 Traditions and Rituals A: Living Treasures
第9回	Unit 4 Traditions and Rituals B: The Changing Face of Kung Fu
第10回	Unit 5 Finding Wonders A: The Secrets in the Sand
第11回	Unit 5 Finding Wonders B: The Stories in the Rocks
第12回	Unit 6 Reef Encounters A: Cities Beneath the Sea
第13回	Unit 6 Reef Encounters B: The Truth about Great Whites
第14回	授業のまとめ
第15回	振り返り
第16回	Unit 7 Dollars and Scents A: The Flower Trade
第17回	Unit 7 Dollars and Scents B: The Power of Perfume
第18回	Unit 8 Great Explorers A: An Incredible Journey
第19回	Unit 8 Great Explorers B: The Travels of Ibn Battuta
第20回	Unit 9 Identity A: The Teenage Brain
第21回	Unit 9 Identity B: Seeing Double
第22回	Unit 10 Facing Change A: The Big Thaw
第23回	Unit 10 Facing Change B: Life on the Edge
第24回	プレゼンテーション
第25回	Unit 11 Fact or False? A: The Knowledge Illusion
第26回	Unit 11 Fact or False? B: The Limits of Lying
第27回	Unit 12 Going to Extremes A: The Dream of Flight
第28回	Unit 12 Going to Extremes B: Dark Descent
第29回	授業のまとめ
第30回	振り返り

授業方法

演習形式。ペアやグループでの活動も行います。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

毎回授業の最後に、次回の授業のために読んでおくべき箇所を指示します。予習を前提に授業を進めますので、重要と思われる語句は辞書で調べ、内容を理解した上で授業に出席してください(1時間)。

成績評価の方法・基準

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

平常点は、グループワークにおける積極性、授業準備の程度、出席(授業回数の2/3以上が必要)から評価します。学期末・学年末試験では、授業の理解度を測り評価します。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

期末試験は答案は返却し、授業内で解説を行います。

教科書

Reading Explorer 2, Third Edition,Paul MacIntyre, David Bohlke,センゲージ ラーニング,3,2020,9780357124703

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

毎回十分に準備をして、授業に積極的に参加することが求められます。連絡先のメールアドレスは授業内で伝えます。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101151	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)理ⅡA		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	岡田 聡宏		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 1時限 中央－502		

授業概要

コンピュータを有効に活用しながら、全員が学習に参加することによって、英語の読解力向上を目指します。教科書として、生命の起源・人類の起源・マラリアなどの様々な科学的テーマを扱った <i>Our Unique Planet</i> を使用します。解説の際には、必要に応じて文法や構造についても詳しく説明したいと考えています。また、時間に余裕があれば、映画やテレビ番組などを利用して、リスニングの練習も行いたいと思います。

到達目標

文法と構造を理解した上で、早く正確に読む力を身に着けることを目指します。

授業内容

実施回	内容
第1回	授業に関する説明
第2回	1 The Origin of Life on Earth (From Single Cells We Came) 1
第3回	1 The Origin of Life on Earth (From Single Cells We Came) 2
第4回	1 The Origin of Life on Earth (From Single Cells We Came) 3
第5回	2 Fossils (Old Bones, Precious and Rare) 1
第6回	2 Fossils (Old Bones, Precious and Rare) 2
第7回	2 Fossils (Old Bones, Precious and Rare) 3
第8回	3 The Diversity of Life (Earth’s Billions of Inhabitants) 1
第9回	3 The Diversity of Life (Earth’s Billions of Inhabitants) 2
第10回	4 Endangered and Extinct Species (Going, Going, Gone) 1
第11回	4 Endangered and Extinct Species (Going, Going, Gone) 2
第12回	5 Ancient DNA (The History Detective) 1
第13回	5 Ancient DNA (The History Detective) 2
第14回	理解度の確認
第15回	予備日
第16回	6 Little People (The Hobbits of Flores) 1
第17回	6 Little People (The Hobbits of Flores) 2
第18回	7 Waste Disposal (Remove, Reduce, Recycle) 1
第19回	7 Waste Disposal (Remove, Reduce, Recycle) 2
第20回	8 The Biggest Challenge (An Explanation of Everything) 1
第21回	8 The Biggest Challenge (An Explanation of Everything) 2
第22回	9 Stem Cells (The Great Medical Hope) 1
第23回	9 Stem Cells (The Great Medical Hope) 2
第24回	10 Malaria (The Poor People’s Disease) 1
第25回	10 Malaria (The Poor People’s Disease) 2
第26回	11 Superconductivity (The Ever-Flowing River) 1
第27回	11 Superconductivity (The Ever-Flowing River) 2
第28回	進度によってはさらに読み進める可能性がありますので、詳細については授業時に指示します。
第29回	理解度の確認
第30回	予備日

授業計画コメント

毎回、必ず各自が予習をして授業に出席してください。

授業方法

1、コンピュータを用いて、各自が制限時間内に本文の解釈を入力する 2、ファイルを提出する 3、提出ファイルの中から模範答案を選び、文法や構造について解説する 4、解説をもとに間違えた個所を確認し、修正する(授業時間内に確認・修正が終わらない場合には、宿題として必ずやっておく)

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

予め教科書を読み、分からないところ(単語、文法、慣用表現など)は辞書などでしっかりと調べ、ある程度理解した上で授業に出席してください。予習を前提に授業を進めますので、十分に準備をした上で授業に出席してください。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

欠席や遅刻をしないように注意してください(欠席や遅刻をすると、課題を提出することができなくなったり、時間が間に合わなくなったりすることにもつながります)。授業では、課題(提出ファイルの内容)を通して、予習がしっかりとできているかを確認します。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

毎回、提出された課題について詳しく解説を行います。また、解説の内容をまとめたプリントも配布します。第1学期の試験は返却し、解説も行います。

教科書

Our Unique Planet, Ian Bowring and Ruth Urbom, SEIBIDO, 1st Edition, 2008, 9784791946235

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101152	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)理ⅡB		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	鷲塚 奈保		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 1時限 西1－104		

授業概要

この授業では、幅広い分野のアカデミックなレクチャーをリーディング教材として使用します。心理学、言語学、美術史、工学、経済学、メディア研究、史学、哲学など多岐に渡りますが、興味を引く分かりやすい語り口で学問の面白さを伝えてくれる内容です。複雑・多様化する社会の諸問題がアカデミックな観点から分かりやすく分析されています。幅広い視野や学問知識・教養・洞察力を養いながら、質の高い英文を読むことを通して、総合的な読解能力を高めます。レクチャーの詳細を正確に聞き取るリスニングの練習も毎週実施します。さらに、英文の主旨を的確に把握し、要点を分かりやすく説明する能力を高めます。テキストの内容に関連したトピックについてもリサーチを行い、英文全体の理解を深めます。授業開始後は小テスト(英文和訳)を行ない、世界の著名な科学の英語名言 (Albert Einstein, Isaac Newton, Isaac Asimov, Charles Darwin, Galileo Galilei, Stephen Hawking, Carl Sagan,など)を学習します。科学者の物の見方や考え方に触れながら、英文を正しく理解するために必要な文法事項、辞書の活用の仕方、フレーズや基本表現を習得していきます。

到達目標

- 【知識・理解】
 - ・レクチャーの内容を英語で聞き取り、概要・詳細を理解することができる。
 - ・様々な学問分野の基本的テーマについて理解できる。
 - ・英語の正しい発音や文法を習得できる。
 - ・国際的な情報を英語で収集・理解・分析することができる。
- 【態度・関心】
 - ・幅広いアカデミックなトピックについて関心を広げ、問題意識を高める。
 - ・関連分野についてリサーチをし、理解を深めることができる。
 - ・テキストの中で取り上げられている事象や社会問題について関心を持つ。
 - ・国際ニュースについて英語でリサーチを行い、要点を説明できる。
- 【技能・表現】
 - ・英文を正確に解釈し、分かりやすい日本語に訳すことができる。
 - ・文章中で用いられている英語表現を習得できる。
 - ・自分の考えや文章の要旨を英語で表現することができる。
 - ・ハンドアウトを用いてプレゼンテーションを行うことができる。

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction: What is ‘English (Advanced Course: Reading)’? (授業ガイダンス)
第2回	UNIT 1 PSYCHOLOGY: Happiness 「心理学」幸福 How do psychologists measure happiness? 心理学者が幸福度を測る方法 Corpus-Based Vocabulary: achieve, data, goal, income, method, positive, psychology, relevant, requirement, research Note-taking and Listening Focus: Lecture topic and organization
第3回	UNIT 1 PSYCHOLOGY: Happiness 「心理学」幸福 The focus of the lecture is how Bhutan defines happiness. ブータンの幸福度 Discussion Strategy: Agreeing Presentation: Present on how to be happier while showing confidence
第4回	UNIT 2 LINGUISTICS: A Time to Learn 「言語学」外国語学習 What are the factors that affect language learning? 言語学習に影響する要因 Corpus-Based Vocabulary: acquisition, environment, factor, motivation, obvious, period, role, theory Note-taking and Listening Focus: Signal questions
第5回	UNIT 2 LINGUISTICS: A Time to Learn 「言語学」外国語学習 The lecture is mainly about the effects of bilingualism on the brain. 二か国語話者の脳の働き Discussion Strategy: Asking for opinions or ideas Presentation: Present on learning a language while involving the audience with questions
第6回	UNIT 3 PUBLIC HEALTH: Sleep 「公衆衛生」睡眠 What is the definition of sleep deprivation? 睡眠不足の定義 Corpus-Based Vocabulary: aspect, consequence, function, impact, injured, link, percent, shift Note-taking and Listening Focus: Signal phrases
第7回	UNIT 3 PUBLIC HEALTH: Sleep 「公衆衛生」睡眠 The lecture is mainly about the immediate and long-term benefits of exercise. 運動の効能 Discussion Strategy: Paraphrasing Presentation: Present on a public health issue, using signal phrases
第8回	UNIT 4 BUSINESS: Negotiating for Success 「経済学」成功する交渉術 The lecture describes three approaches to negotiation. 3つの交渉方法 Corpus-Based Vocabulary: approach, benefit, circumstance, concentrate, confer, conflict, resolve, technique Note-taking and Listening Focus: Lists
第9回	UNIT 4 BUSINESS: Negotiating for Success 「経済学」成功する交渉術 The lecture is mostly about how to negotiate successfully across culture. 文化を越えた交渉法 Discussion Strategy: Expressing an opinion Presentation: Present on negotiation while speaking at a comfortable speed

- 第10回 UNIT 5 ART HISTORY: Modern Art 「美術史」現代美術
What are the definitions of traditional art, representational abstract art and non-representational abstract art. 具象絵画と抽象絵画
Corpus-Based Vocabulary: category, communicate, create, emerge, image, style, traditional
Note-taking and Listening Focus: Definitions
- 第11回 UNIT 5 ART HISTORY: Modern Art 「美術史」現代美術
The lecture is mainly about the artistic life of Salvador Dali. サルバドール・ダリの生涯
Discussion Strategy: Disagreeing
Presentation: Present on a painting style, using visual aids
- 第12回 UNIT 6 ENGINEERING: Robots 「工学」ロボット
The focus of the lecture is how robots are used today. 現代のロボット使用方法
Corpus-Based Vocabulary: attach, automatically, available, computer, obtain, release, specific, task, utilize
Note-taking and Listening Focus: Examples and restatement
- 第13回 UNIT 6 ENGINEERING: Robots 「工学」ロボット
The lecture is mainly about the development of humanoid robots. ヒト型ロボットの開発
Discussion Strategy: Trying to reach a consensus
Presentation: Present on a type of robot while persuading the audience and showing enthusiasm
- 第14回 UNIT 7 MEDIA STUDIES: Interactive Games 「メディア研究」双方向型ゲーム
The main purpose of the lecture is to describe the positive and negative effects of interactive games. 双方向型ゲームの功罪
Corpus-Based Vocabulary: evidence, depressed, grade, involve, media, potential
Note-taking and Listening Focus: Evidence and support
- 第15回 First Term examination (学期末テスト)
- 第16回 UNIT 7 MEDIA STUDIES: Interactive Games 「メディア研究」双方向型ゲーム
The lecture is mainly about Virtual Reality. 仮想現実・バーチャルリアリティー
Discussion Strategy: Asking for clarification or confirmation
Presentation: Present on media use as a group
- 第17回 UNIT 8 BIOLOGY: Genetically Modified Food 「生物学」遺伝子組み換え食品
Development and History of GM Foods 遺伝子組み換え食品の開発とその歴史
Corpus-Based Vocabulary: consume, modify, normal, primarily, purchase, retain, source
Note-taking and Listening Focus: Key terms
- 第18回 UNIT 8 BIOLOGY: Genetically Modified Food 「生物学」遺伝子組み換え食品
What is a food label? 食品表示について
Discussion Strategy: Changing the topic
Presentation: Present on food, comparing and contrasting two types
- 第19回 第10回 UNIT 9 BUSINESS: Design Thinking 「経済学」デザイン思考
The main theme of the lecture is how to find innovative solutions to business problems. ビジネスにおける革新的な問題解決
Corpus-Based Vocabulary: diverse, focus, identify, implement, innovative, participant, phase, revise
Note-taking and Listening Focus: Description of a process
- 第20回 UNIT 9 BUSINESS: Design Thinking 「経済学」デザイン思考
The main focus of the lecture is the subjects that MBA students study and the skills they need. 経営学の学生が学ぶべき科目・修得すべきスキル
Discussion Strategy: Interrupting politely
Presentation: Present on a design problem, using the Design Thinking process and describing the process
- 第21回 UNIT 10 HISTORY: Shackleton 「歴史学」探検家シャクルトン
The main purpose of the lecture is to tell the story of Sir Earnest Shackleton and the Endurance. シャクルトンの大漂流
Corpus-Based Vocabulary: credit, depress, finally, goal, job, survive, team
Note-taking and Listening Focus: Numbers, dates, and periods of time
- 第22回 UNIT 10 HISTORY: Shackleton 「歴史学」探検家シャクルトン
The lecture is mainly about the Apollo missions into space. アポロ計画
Discussion Strategy: Keeping a discussion on topic
Presentation: Present on an interesting or important life event, using an object or picture
- 第23回 UNIT 11 PHILOSOPHY: Ethics 「哲学」倫理
The main purpose of the lecture is to compare two ethical approaches, individual rights and utilitarianism. 個人の権利と功利主義
Corpus-Based Vocabulary: community, individual, majority, overall, philosopher, principle, unethical
Note-taking and Listening Focus: Real-world examples
- 第24回 UNIT 11 PHILOSOPHY: Ethics 「哲学」倫理
The focus of the lecture is the universalist and relativist approaches to rights. ユニバーサリストと相対主義者
Discussion Strategy: Offering a fact or example
Presentation: Present on an ethical problem and possible decisions, applying one of the ethical approaches and pausing between ideas
- 第25回 UNIT 12 INFORMATION TECHNOLOGY: Big Data 「IT」ビッグデータ
The main purpose of the lecture is to explain how big data is collected and used. ビッグデータの収集方法と使用方法
Corpus-Based Vocabulary: access, accurate, analyse, complex, convert, sequence
Note-taking and Listening Focus: Personal stories

- 第26回 UNIT 12 INFORMATION TECHNOLOGY: Big Data 「IT」ビッグデータ
The focus of the lecture is what a search engine and how it works. 検索エンジンの仕組み
Discussion Strategy: Keeping a discussion going
Presentation: Present on the pros and cons of a type of technology, using an introduction and conclusion
- 第27回 [LINGUISTICS] Global English 「言語学」グローバルな英語
How do linguist describe a “global language”? グローバル言語の定義
Corpus-based Vocabulary: acknowledge, communicate, domain, facilitate, global, nevertheless, retained, unprecedented
Note-Taking and Listening Focus: Comparisons
- 第28回 [BUSINESS] Success in the Global Economy 「経済学」グローバル経済における成功
The lecture is mainly about characteristics of the global economy and successful leaders. グローバル経済の特徴
Corpus-based Vocabulary: acquire, adapt, attribute, complex, consumer, diverse, illustrate
Note-Taking and Listening Focus: Topics and subtopics
- 第29回 [BUSINESS] Success in the Global Economy 「経済学」グローバル経済における成功
The focus of the lecture is how a successful business understands supply and demand. 需要と供給の見極め方
Discussion Strategies: Trying to reach a consensus / Agreeing / Paraphrasing
Project: Present on a formula for success after developing an introduction
- 第30回 Second Term examination (学年末テスト)

授業方法

演習形式

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

【予習】

1. 授業前に予め辞書を用いて読解に必要な英単語・熟語について正確な発音や意味、用法などを調べておくこと。(約20分)。
2. 授業前に指示した箇所を分かりやすい日本語に訳しておくこと(約30分)。

【復習】

1. 指定のプリントに、文章の要約(英語)と自分の見解をまとめておくこと(約30分)。
2. 最新の時事トピックについて英語版ニュースサイトでリサーチを行い、英文記事を読解すること(約40分)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	前期小テストを中心に出题予定
学年末試験(第2学期)	20 %	後期小テストを中心に出题予定
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	授業参加状況及びプレゼンテーションを評価に含む
その他(備考欄を参照)	30 %	課題の提出状況

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

毎回の課題内容を3～4段階で評価します。優れた実施内容については特別点を加算します。

教科書

Contemporary Topics 1: Student Book with Essential Online Resource: 21st Century Skills for Academic Success, Helen Solórzano and Laurie Frazier, Pearson Longman, 4, 2016, 9780134400648

参考文献コメント

授業内で随時、紹介します。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101153	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)理ⅡC		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	志村 美加		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 1時限 西1－303		

授業概要

様々なテーマの英文を読みながら、リーディング力と語彙力の強化をはかる。科学や工学、医療、芸術等の分野の記事を読みながら、英文の構成や展開パターン、読解ストラテジー等を理解し、読み進めていく力を伸ばすことを目標とする。また、リスニングやライティングといった機会も設けていきたい。プレゼンテーションの基礎を押さえたうえで、小グループでのプレゼンテーションも行う。

到達目標

すべての未知の語彙を辞書で調べることなく、読み進めながら要点を把握できるようになることを目標とする。そのためにはどれが重要な単語であるのかを推測し、辞書をひくスキルが重要となる。

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction
第2回	Unit 1: Flowers Sweeten Up When They Sense Bees Buzzing (1)
第3回	Unit 1: Flowers Sweeten Up When They Sense Bees Buzzing (2)
第4回	Unit 2: Sorry, the Mona Lisa Is Not Looking at You (1)
第5回	Unit 2: Sorry, the Mona Lisa Is Not Looking at You (2)
第6回	Unit 4: There’s No Limit on Longevity (1)
第7回	Unit 4: There’s No Limit on Longevity (2)
第8回	Unit 6: Doctors “Grow” Ear for Transplant in Patient’s Forearm (1)
第9回	Unit 6: Doctors “Grow” Ear for Transplant in Patient’s Forearm (1)
第10回	Unit 7: A German Grocery Chain Is Selling First-Of-Its-Kind “No-Kill” Eggs (1)
第11回	Unit 7: A German Grocery Chain Is Selling First-Of-Its-Kind “No-Kill” Eggs (2)
第12回	Unit 8: Why Scientists Want to Engineer Spicy Tomatoes (1)
第13回	Unit 8: Why Scientists Want to Engineer Spicy Tomatoes (2)
第14回	まとめ
第15回	到達度確認
第16回	Introduction
第17回	Unit 9: Children Are Susceptible to Robot Peer Pressure (1)
第18回	Unit 9: Children Are Susceptible to Robot Peer Pressure (2)
第19回	Unit 10: British Doctors May Soon Prescribe Art, Music, Dance Singing Lessons (1)
第20回	Unit 10: British Doctors May Soon Prescribe Art, Music, Dance Singing Lessons (2)
第21回	Unit 11: This Remote Control Vest Trains Rescue Dogs (1)
第22回	Unit 11: This Remote Control Vest Trains Rescue Dogs (2)
第23回	Unit 12 Sans Forgetica Is the Typeface You Won’t Forget (1)
第24回	Unit 12 Sans Forgetica Is the Typeface You Won’t Forget (2)
第25回	Unit 13 How Fish Farms Can Use Facial Recognition to Survey Sick Salmon (1)
第26回	Unit 13 How Fish Farms Can Use Facial Recognition to Survey Sick Salmon (2)
第27回	Unit 15: Your Christmas Tree May Be Turned Into Mouthwash One Day (1)
第28回	Unit 15: Your Christmas Tree May Be Turned Into Mouthwash One Day (2)
第29回	まとめ
第30回	到達度確認

授業方法

小グループで確認しながら読み進める。授業計画は変更されることがあるため、確認のこと。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

授業の最後に、次回の授業のために予習が必要な具体的な個所を指示する。必ず該当箇所を読み、課題に取り組んだうえで授業に参加すること(約1時間)。

成績評価の方法・基準

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	35 %	グループプレゼンテーションを含む
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

出席(2/3以上の出席が求められる。遅刻にも注意すること)、授業への参加度(予習も含まれる)、第1学期・第2学期の期末試験、小テスト、複数回のプレゼンテーション、課題、提出物等を総合的に判断し、評価を行う。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

提出物の種類により、コメントの付与の上返却、あるいはグループへのコメントを行う。

教科書

Science at Hand,Keiko Miyamoto,KINSEIDO

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101154	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)理ⅡD		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	間瀬 裕子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 1時限 西1－106		

授業概要

日本語と英語の文章の構造の違いを認識し、正しく英文を理解する土台を作る。

到達目標

英語で書かれた情報を正解に理解する力を養う。

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス
第2回	基礎知識の確認1
第3回	基礎知識の確認2
第4回	基礎知識の確認3
第5回	Chapter 2 意見文1
第6回	Chapter 2 意見文1
第7回	Chapter 2 意見文1
第8回	Chpater 2 意見文2
第9回	Chapter 2 意見文2
第10回	Chapter 2 意見文2
第11回	Chapter 2 データの分析
第12回	Chapter 2 データの分析
第13回	Chapter 2 データの分析
第14回	Chapter 2 データの分析
第15回	まとめ
第16回	Chapter 2 手順の説明
第17回	Chapter 2 手順の説明
第18回	Chapter 2 手順の説明
第19回	Chapter 2 手順の説明
第20回	Chapter 1 Reading (1)
第21回	Chapter 1 Reading (1)
第22回	Chapter 1 Reading (2)
第23回	Chapter 1 Reading (2)
第24回	Chapter 1 Reading (3)
第25回	Chapter 1 Reading (3)
第26回	Chapter 1 Reading (4)
第27回	Chapter 1 Reading (4)
第28回	Chapter 1 Reading (5)
第29回	Chapter 1 Reading (5)
第30回	まとめ

授業方法

講義形式

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

授業時間に指定する教科書の箇所、または配布する資料に目を通すこと。1時間あれば良い。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
------	---------	----

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	10 %	
学年末試験(第2学期)	10 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	30 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

授業にしっかり参加し、しっかり学んでもらうことを、何よりも大事に考えている。定期試験前の一夜漬けで切り抜けられるようにはしていない。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

試験終了後、必ず答え合わせ、解説をする。

教科書

IELTS: Subjects and Strategies, Yumiko Ishinani and Christofer Bullsmith, 南雲堂, 2018, 978-4-523-17867-5 C0082

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101155	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)理ⅡE		
副題	ニュースと多読で英語力強化		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	矢向 寛子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 3時限 西2－403		

授業概要

アメリカのニュース専門チャンネルCNNで放送された最新ニュースを教材として使い、実用的な英語力を身に付けながら、現在世界で話題となっている社会問題を知り、それについて自ら考え意見を述べる力を付けることを目的とします。また、リーディング力の強化として多読(定期的に読書記録の提出を求める)を課し、授業内外で英語の4技能をバランスよく向上させることを目指します。

到達目標

- ・英語で伝えられるニュースを視聴し内容を理解できるようになる。
- ・世界の社会問題について考え、自らの意見を英語で述べることができるようになる。
- ・辞書を引かずに、要点をつかみながら、日本語に訳すことなく英語のまま理解して英文を速く読むことができるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス・多読レベルチェック
第2回	Unit 1: Well Suited for Royalty (1) リスニング演習・大意把握
第3回	Unit 1: Well Suited for Royalty (2) スクリプト精読・口頭練習
第4回	多読ディスカッション(1)
第5回	Unit 4: Lukewarm Welcome (1) リスニング演習・大意把握
第6回	Unit 4: Lukewarm Welcome (2) スクリプト精読・口頭練習
第7回	TOEIC演習
第8回	多読ディスカッション(2)
第9回	Unit 5: Otherworldly Genius (1) リスニング演習・大意把握
第10回	Unit 5: Otherworldly Genius (2) スクリプト精読・口頭練習
第11回	映画リスニング
第12回	多読ディスカッション(3)
第13回	多読プレゼンテーション
第14回	理解度の確認
第15回	振り返り
第16回	多読ディスカッション(4)
第17回	Unit 6: A Different London Tube (1) リスニング演習・大意把握
第18回	Unit 6: A Different London Tube (2) スクリプト精読・口頭練習
第19回	Unit 8: Storing It and Sharing It (1) リスニング演習・大意把握
第20回	多読ディスカッション(5)
第21回	Unit 8: Storing It and Sharing It (2) スクリプト精読・口頭練習
第22回	Unit 9: Dutch Ingenuity (1) リスニング演習・大意把握
第23回	多読ディスカッション(6)
第24回	Unit 9: Dutch Ingenuity (2) スクリプト精読・口頭練習
第25回	Unit 11: Neither One nor the Other (1) リスニング演習・大意把握
第26回	Unit 11: Neither One nor the Other (2) スクリプト精読・口頭練習
第27回	多読ディスカッション(7)
第28回	多読プレゼンテーション
第29回	理解度の確認
第30回	振り返り

授業計画コメント

上記の進度はあくまでも目安であり、受講者の習熟度や関心に応じて適宜変更する可能性がある。

授業方法

授業は演習形式で行い、ペアワークやグループワークを多く含めます。
 テキストについては、語彙の確認、ニュース映像の視聴、ディクテーション、内容確認の後、ニューススクリプトの音読練習とシャドー

ウイングを徹底的に行いリスニング力の強化を図ります。ニューススクリプトをチャンク(意味のまとまり)ごとに、和訳・英訳する練習を毎回行い、英語の語順のまま効率よく内容を理解する習慣を身に付けます。また効果的な意見の述べ方について学び、それぞれのトピックに対して自分の意見を発信する練習も行います。

多読については、月1回のペースで読書記録を提出してもらう予定です。提出日には、グループごとに各自の読んできた本についてディスカッションする時間をとります。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

- ・教科書の指定されたExerciseを解き、Words and Phrasesを覚える。(約30分)
- ・ニューススクリプトをチャンク(意味のまとまり)ごとに区切ったプリントの対訳を完成させる。(約1時間)
- ・外国語自習室で自分の英語レベルに合った本を借りて読み、読書記録をつける。(月に2-3万語読むことを目標とすること。)(毎日約1時間)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート	20 %	多読記録
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	全授業数の1/3以上の欠席があると単位を認定しません。
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

- ・テストの答案は返却し、授業内で解説を行う。
- ・提出物については、添削しコメントを付与の上返却する。

教科書

English for the Global Age with CNN Vol.20,Kansai University CNN Research Group,朝日出版社,2019,9784255156323

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101156	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)理ⅡF		
副題	Power up your English skill		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	古庄 信		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 3時限 中央－501		

授業概要

テキストを通して主として読解力養成を旨とするが、このために必要な文法・語彙力増強の作業を取り入れつつ授業を行う。テキストは理系の学生には特に一般常識として知っておいてほしい「自然科学」の内容を網羅したものを使用する。また「読む」だけでなく「聴く」の要素も盛り込みつつ、受講生各自が調べた内容を英語でプレゼンするという「英語を使う」練習も行う。

到達目標

英語で書かれた「自然科学・生命・環境」の読み物を読んで概要を理解しパラグラフ単位で全体を要約できる、またテキストで使われている英語を用いて簡単な作文ができるような応用力をつける。また学会発表などで英語でプレゼンできる英語運用能力を養成する。

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス:使用テキスト紹介・授業の進め方・評価の仕方
第2回	Chapter 1 Welcome to My Bower: Vocabulary Check/Reading/Exercises
第3回	Chapter 1 Listening and Reading Practice / Presentation
第4回	Chapter 2 Memory: Vocabulary Check/Reading/Exercises
第5回	Chapter 2 Listening and Reading Practice / Presentation
第6回	Chapter 3 Exotic Species: Vocabulary Check/Reading/Exercises
第7回	Chapter 3 Listening and Reading Practice / Presentation
第8回	Chapter 4 Smells Like Troubles: Vocabulary Check/Reading/Exercises
第9回	Chapter 4 Listening and Reading Practice / Presentation
第10回	Chapter 5 Roller Coasters: Vocabulary Check/Reading/Exercises
第11回	Chapter 5 Listening and Reading Practice / Presentation
第12回	Chapter 6 Seven Sisters: Vocabulary Check/Reading/Exercises
第13回	Chapter 6 Listening and Reading Practice / Presentation
第14回	Chapter 7 Danger-detecting Animakls: Vocabulary Check/Reading/Exercises
第15回	Chapter 7 Listening and Reading Practice / Presentation
第16回	Chapter 8 Denizens of Antarctica: Vocabulary Check/Reading/Exercises
第17回	Chapter 8 Listening and Reading Practice / Presentation
第18回	Chapter 9 Mathematical Bridge: Vocabulary Check/Reading/Exercises
第19回	Chapter 9 Listening and Reading Practice / Presentation
第20回	Chapter 10 The Path of Adobe: Vocabulary Check/Reading/Exercises
第21回	Chapter 10 Listening and Reading Practice / Presentation
第22回	Chapter 11 Sky Watchers: Vocabulary Check/Reading/Exercises
第23回	Chapter 11 Listening and Reading Practice / Presentation
第24回	Chapter 12 One-celled Wonder Vocabulary Check/Reading/Exercises
第25回	Chapter 12 Listening and Reading Practice / Presentation
第26回	Chapter 13 Coral Reef: Vocabulary Check/Reading/Exercises
第27回	Chapter 13 Listening and Reading Practice / Presentation
第28回	Chapter 14 Wind Power: Vocabulary Check/Reading/Exercises
第29回	Chapter 14 Listening and Reading Practice / Presentation
第30回	Review and Presentation Evaluation

授業方法

各chapterごとに2週ずつのサイクルで、readingに関しては語い、文法のチェックをしたうえで音読に主点を置く。またlistening, writingも練習しつつ、受講生が主体となって英語を使うプレゼンを実践する。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

毎回の進捗予定となるテキストの本文の内容に関する予習は当然のこととして、それに伴う語い、文法の確認など事前に行っておくこと。また語彙力を養成するため、各自単語ノートを作成し、随時復習の成果を試す小テストを授業時に行う。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	筆記試験
学年末試験(第2学期)	40 %	筆記試験
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	筆記試験
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	口頭による実技
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

成績評価は上記のとおり第1学期、第2学期の筆記試験40%ずつに合わせて、小テスト10%, 平常点(プレゼンと復習ノートによる)10%の合計で算出する。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

語彙力増強を目的とした単語復習ノートの作成状況を随時チェックし、平常点として加味する。また授業時に指定されたプレゼンも評価の対象とする。出席しているだけでは点数に加味されないので注意すること。

教科書

Science Square, Kevin Cleary, Yoshinobu Nozaki, etc., 成美堂, 2008, 978-4-7919-1083-0

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101157	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)理ⅡG		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	糸井 裕子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 3時限 南1－201		

授業概要

このコースでは内容と言語(英語)学習を統合した授業をねらいとし、効率的かつ的確に英文で書かれた内容を理解するための実践力を養う。地球温暖化・遺伝子組み換え・インターネット等の科学技術に焦点をあてたテキストを使用し、各ユニットでは様々なリーディング・スキルの練習を重ねる。また、テキスト以外にもメディア記事を適宜題材として実践練習を取り入れ、グループディスカッションやグループプレゼンテーション等を行う。

到達目標

英語で様々な科学技術テーマについて論理的な内容理解を示すアウトラインの作成と、要点の解釈・分析を通して、主体性をもってメディアの活字情報を批判的に捉えることができるようになる。更に様々なテーマについて自分の考えを英語で説明し、意思の伝達・疎通のための英語コミュニケーションをとることができるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	Course guidance
第2回	Part 1: Our Home (1) The Big Bang - The evolution of the universe
第3回	Part 1: Our Home (2) Spaceship Earth - How fast are we going?
第4回	Part 1: Our Home (3) Plate tectonics - Does the Earth move?
第5回	Part 1: Our Home (4) Global warming - Getting warmer
第6回	Part 1: Our Home (5) Weather - Everyone's a meteorologist
第7回	Part 1: Our Home (6) Salinization and desertification - Our impact on the land
第8回	Part 2: Exploration (7) Telescopes - A closer look
第9回	Part 2: Exploration (8) Exploring the oceans - The underwater world
第10回	Part 2: Exploration (9) Antarctica - The frozen continent
第11回	Part 2: Exploration (10) Instruments of observation - The smaller you get
第12回	Part 2: Exploration (11) The Global Positioning System - Where am I?
第13回	Group presentations
第14回	Review of the 1st semester
第15回	Supplementary study
第16回	Skimming / Scanning
第17回	Part 3: Life on Earth (12) The development of life - Explosions and extinctions
第18回	Part 3: Life on Earth (13) Human evolution - Our early ancestors
第19回	Part 3: Life on Earth (14) DNA and us - What are we made of?
第20回	Part 3: Life on Earth (15) Fresh water - The precious drop
第21回	Part 3: Life on Earth (16) Diseases - The battles inside us
第22回	Part 3: Life on Earth (17) Epidemics - Bugs fighting back
第23回	Part 4: Technology (18) Genetic engineering - Playing God?
第24回	Part 4: Technology (19) The Internet - On the Net
第25回	Part 4: Technology (20) Nuclear energy - Fission and fusion
第26回	Part 4: Technology (21) Fiber-optics - Fibers of light
第27回	Part 4: Technology (22) Nanotechnology - Atom by atom
第28回	Preparation for group presentations
第29回	Group presentations
第30回	Supplementary study

授業方法

1. 毎回の授業で1ユニットを終える。2. 授業開始時に新出単語のテストを行う。3. 授業は少グループでのタスク(ペアワーク・グループワーク)を中心とし、まず学生間で問題に取り組んで協同学習を進める。4. 各学期末には、課題の題材・内容についてグループディスカッションとリサーチ・プレゼンテーション等を行う。

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

単語テストと授業準備として必ず事前に指示した箇所・課題のリーディングをし、必要な文法・語彙、文章内容理解の確認をしておくこと。または質問したい事項をまとめておくこと(約1時間)。授業内で行うペアワーク・少グループでディスカッション等に積極的に参加できるよう、テーマについて考えをまとめておくこと(約1時間)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)	20 %	口頭発表/Presentations

成績評価コメント

積極的な授業参加(質問・発言等)と英語でコミュニケーションを図る姿勢、更に課題達成における過程の努力が評価の重要ポイントとなります。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

提出された課題は、教員が直接フィードバックを行います。

教科書

Our Home the Earth, Ian Bowring & Chris Coey, SEIBIDO, 第12, 2005

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820101158	科目ナンバリング	002D313
講義名	英語R(上級)理ⅡH		
英文科目名	English (Advanced Course; Reading)		
担当者名	木村 さなえ		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 3時限 中央－502		

授業概要

In this course, students are 1) to do listening exercises, 2) to read 'expository writing' with a variety of topics in this society, and 3) to be given some opportunity to express their own thoughts in English.

到達目標

Students will be able to 1) feel more comfortable in reading relatively easy English, 2) express one's own thoughts in writing and 3) hopefully listen to some English passage more easily than before.

授業内容

実施回	内容
第1回	Orientation with some interactive program
第2回	Unit 1 (1)
第3回	Unit 1 (2)
第4回	Unit 2 (1)
第5回	Unit 2 (2)
第6回	Unit 3 (1)
第7回	Unit 3 (2)
第8回	Unit 4 (1)
第9回	Unit 4 (2)
第10回	Unit 5 (1)
第11回	Unit 5 (2)
第12回	Unit 6 (1)
第13回	Unit 6 (2)
第14回	Overall Review (1)
第15回	The end of Term 1 examination
第16回	Unit 7 (1)
第17回	Unit 7 (2)
第18回	Unit 8 (1)
第19回	Unit 8 (2)
第20回	Unit 9 (1)
第21回	Unit 9 (2)
第22回	Unit 10 (1)
第23回	Unit 10 (2)
第24回	Unit 11 (1)
第25回	Unit 11 (2)
第26回	Unit 12 (1)
第27回	Unit 12 (2)
第28回	Extracurricular Activity
第29回	Overall Review (2)
第30回	the end of 2019-20 academic year examination

授業計画コメント

According to the students' actual comprehension and pace, we may quicken our progress of the units along with the course.

授業方法

In the classroom, we go through the exercise, listen to the CD and you may have a chance to speak up/express your ideas in writing on the topic. Occasional listening exercise will be also given based upon the TOEIC test.

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

Individual work at home is important: read each unit and pick up unknown words for you. You can try reading without consulting your dictionary. Then check the unknown words. Do not rely on the word list in the textbook. You may have more new words. A

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	If you miss the class more than 4 times, you will not be allowed to write final exams. Being late for the class 3 times will be counted as one absence.
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):10% 第2学期(学年末試験):40% 第1学期(学期末試験):40% 小テスト:10%
Make sure to be in the classroom on time. Coming late for the class 'three times' will be counted as 'one absence'. You need to attend at least 2/3 lessons all through the academic year.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Occasional in-class writing and the final exam of the first term will be given back to you, so that you can review what you wrote /did not write and how well /poorly you have done.

教科書

Science Quest,S. Yasunami and R. Lavin,Seibido,2020,9784791972050

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Office Hour: Tuesday 12:20-12:50 in the lecturers' room on the main floor of West 1 Building

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820102101	科目ナンバリング	002D413
講義名	英語R(上級特)N全A		
英文科目名	English (Special-Advanced Course; Reading)		
担当者名	SMITH, Brian Elliott		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 2時限 西2－503		

授業概要

The aim of the course is to allow students to read a variety of short stories in English and consider and discuss these stories in a variety of ways. The themes of the stories are grouped in the following categories: Denying the Truth, Moments of Discovery, Choices, and Paths to Adulthood.

到達目標

Through textbook exercises utilizing critical thinking, grammar, vocabulary, writing, and discussion skills, you can learn the benefits of reading English short stories to improve your communication abilities, and put this to use in more advanced courses that require highly-developed English reading and discussion courses.

授業内容

実施回	内容
第1回	Welcome to the course, class explanation, and introduction to the book
第2回	Denying the Truth section begins: “Sleeping” by Katharine Weber
第3回	“Noel” by Michael Plemmons
第4回	“Arrangement in Black and White” by Dorothy Parker
第5回	“A Serious Talk” by Raymond Carver
第6回	Moments of Discovery section begins: “Damn Irene” by Susan O’Neill
第7回	“Blackberries” by Leslie Norris
第8回	“Mr. Lupescu” by Anthony Boucher
第9回	“Nina” by Margarita Mondrus Engle
第10回	Choices section begins: “Some Thing Blue” by Tayari Jones
第11回	“Transition” by Patricia Grace
第12回	“The Birthday Cake” by Daniel Lyons
第13回	“The Kiss” by Kate Chopin
第14回	Midterm Vocabulary Test and Assignment of the Summer Reading Project
第15回	Review and level of achievement check
第16回	Discussion and sharing of summer reading projects
第17回	Paths to Adulthood section begins: “Letter to Mama” by Armistead Maupin
第18回	“The Last Word Was Love” by William Saroyan
第19回	“Girl” by Jamaica Kincaid
第20回	“Ambush” by Tim O’Brien
第21回	Vocabulary Test on the final section of the textbook
第22回	Variety of short stories section begins: “Love” by Jesse Stuart
第23回	“The Sojourner” by Cason McCullers
第24回	“English as a Second Language” by Lucy Honig
第25回	“The Somebody” by Danny Santiago
第26回	“I Wanted To Be Treated Like a Human Being” by Marie Ragghianti
第27回	“Who’s Hu?” by Lensey Namioka
第28回	“Like Mexicans” by Gary Soto
第29回	Final essays due
第30回	Review and level of achievement check

授業計画コメント

There may be alterations to this schedule. In this case, there will be updated schedules given in class.

授業方法

The teaching of this course depends on the input from the students. Students will be expected to take an active role in class when discussing the stories we read. They will be developing their critical thinking, debate, discovery-based learning, group discussion, and reading skills throughout the course.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Before each week’s class, students will be expected to read the assigned short story, do vocabulary activities in the textbook and be prepared to share their opinions about the story. This should take around one hour each week in preparation.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	0 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	Final Essay
中間テスト	0 %	
レポート	30 %	Writing Journals
小テスト	20 %	2 quizzes at 10% each
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	15 %	Participation
その他(備考欄を参照)	15 %	Summer Reading Project

成績評価コメント

Participation13%
Writing journals30%
Vocabulary Quizzes20%
Summer Reading Project13%
Final essay20%

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Writing Journals will be evaluated in each class, not at the end of the term. The direction of classwork and distribution of materials, etc. are carried out based on the contents of comment papers received from students.

教科書

A World of Fiction 1: Timeless Short Stories,Sybil Marcus and Daniel Berman,Pearson Education, Inc. ,1st,2014,ISBN 13: 978-0-13-304616-8

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820102102	科目ナンバリング	002D413
講義名	英語R(上級特)N全B		
副題	Learning from Books & Films		
英文科目名	English (Special-Advanced Course; Reading)		
担当者名	RUSSELL, Robert John		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 4時限 西1－108		

授業概要

This course will combine discussion of students' experiences, ideas and opinions with learning from a variety of English language books and films. In the case of the books and films we will focus on the characters and plot before identifying and discussing the themes and issues which are raised. Students will then have the opportunity to give a presentation on a theme of their choosing. As the course progresses there will be increasing freedom to choose books and/or films of particular interest to each student.

到達目標

1. To use language students already know to discuss a wide variety of topics of general interest.
2. To learn new vocabulary, expressions and structures to express novel or more complex ideas/opinions.
3. To think about and express common themes in literature and film.
4. To improve existing presentation skills.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introductions and course overview
第2回	Discussion topic 1. Film # 1 The Devil Wears Prada part 1 (plot and characters)
第3回	Discussion topic 2. The Devil Wears Prada part 2 (plot and characters)
第4回	Discussion topic 3. Themes and issues in The Devil Wears Prada
第5回	Discussion topic 4 Themes and issues in The Devil Wears Prada
第6回	Practice for first presentation & teacher feedback
第7回	First presentation (set topic)
第8回	Discussion topic 5. Film/book #2 genre fiction part 1 (plot and characters)
第9回	Discussion topic 6 Genre fiction part 2 (plot and characters)
第10回	Discussion topic 7. Themes and issues in genre fiction
第11回	Discussion topic 8. Themes and issues in genre fiction
第12回	Discussion topic 9. Discussion: the difference between books and films
第13回	Practice for second presentation
第14回	Second presentation (set topic)
第15回	Individual research and review
第16回	Introduction to the second semester
第17回	Discussion topic 10. Film/book #3 the work of J.K.Rowling part 1 (plot and characters)
第18回	Discussion topic 11. The work of J.K.Rowling part 2 (plot and characters)
第19回	Discussion topic 12. Themes and issues in the work of J.K.Rowling
第20回	Discussion topic 13. Themes and issues in the work of J.K.Rowling
第21回	Practice for third presentation
第22回	Third presentation (set topic)
第23回	Discussion topic 14. Choosing a book or film to study and present on.
第24回	Discussion topic 15. Book/film discussion
第25回	Discussion topic 16. Book/film discussion
第26回	Discussion topic 17. Book/film discussion. Effective presentations part 1
第27回	Discussion topic 18. Book/film discussion. Effective presentations part 2
第28回	Practice for final presentation
第29回	Final presentation (self selected topic)
第30回	Individual research and review

授業計画コメント

None

授業方法

Discussions will be in pairs and small groups with teacher talk kept to a minimum. Material will be introduced on screen in class (for films) and in books, articles etc. (for homework). The emphasis will be on communicating effectively in English with new vocabulary and structure practice supplied/included where appropriate.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Preparation will involve general reading on a variety of topics in addition to reading specific books or chapters of books. Review of vocabulary/grammar learned will be integrated into the discussions at the start of each class.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	Oral Presentation
学年末試験(第2学期)	20 %	Oral Presentation
中間テスト	40 %	One presentation in each semester
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	For attendance and active participation, e.g. asking questions, active discussion in English
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

None

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Letter grade for presentations. Oral feedback on discussion and presentation performance.

教科書コメント

There is no set text for this class. Handouts will be given where appropriate

参考文献コメント

None

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

None

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820102103	科目ナンバリング	002D413
講義名	英語R(上級特)N全C		
英文科目名	English (Special-Advanced Course; Reading)		
担当者名	BRADLEY, Stephen David		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 4時限 西1－303		

授業概要

In this course we will use a textbook which introduces a wide range of interesting, topical subjects for reading and discussion. You will already be familiar with TED talks and hopefully the variety of themes introduced will offer something of interest to everyone. By covering one unit every two weeks there will be time to supplement the textbook with newspaper articles and other materials of interest to the students.

到達目標

Students who take this course will have the opportunity to develop not just their reading skills but to listen to talks about the respective themes and to discuss these topics. Students will develop core academic language skills at an advanced level while studying topics that affect everyone in a global society.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction to the course and level check
第2回	Consolidation activities
第3回	Strategies for communication
第4回	Unit 1: Why Explore
第5回	TED Talk: Why We Need Explorers
第6回	Unit 2: Success and Failure
第7回	TED Talk: How to Learn from Mistakes
第8回	Unit 3: Power Shifts
第9回	TED Talk: Why We Have Too Few Women Leaders
第10回	Unit 4: Creative Sparks
第11回	TED Talk: The Mystery Box
第12回	Unit 5: Hope and Equality
第13回	TED Talk: Good News on Poverty
第14回	Review
第15回	Independent research
第16回	Consolidation
第17回	Unit 6: Backing up History
第18回	TED Talk: Ancient Wonders
第19回	Unit 7: Food for All
第20回	TED Talk: How Food Shapes Our Cities
第21回	Unit 8: Future Jobs
第22回	TED Talk: What Will Future Jobs Look Like?
第23回	Unit 9: How We Learn
第24回	TED Talk: The Linguistic Genius of Babies
第25回	Unit 10: A Brighter Tomorrow
第26回	TED Talk: Innovating to Zero
第27回	General knowledge quiz
第28回	Year-end cultural topic
第29回	Review
第30回	Summing up

授業方法

This will be a small group and so, although the course is based on a reading textbook, the class will be conducted as a seminar group, discussing and comparing answers to the written texts. Every other week there will be a short presentation which we will use as a basis for discussion.

There will be a guided reader book report each term.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Preparing the readings and checking vocabulary (approx. 40 mins.)
Preparing the topic for the presentation (approx. one hr. every other week).

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	20 %	Two book reports
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	40 %	
その他(備考欄を参照)	40 %	Presentations for class discussion

成績評価コメント

A positive attitude and active participation in the class are expected and will be reflected in the grading.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

The mid-term book report will be returned with comments.
Feedback on the class work and presentations will be on-going as we will be correcting and discussing as we go.

教科書

21st Century Reading Level 4, Cengage Learning, 2016, 978-1-305-26572-1

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820102104	科目ナンバリング	002D413
講義名	英語R(上級特)N全D		
英文科目名	English (Special-Advanced Course; Reading)		
担当者名	STONE, Paul David		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 3時限 西1－309		

授業概要

In this course, we will look at a variety of internet articles, news stories, magazine articles, and other forms of non-fiction from around the world. Each class will feature lots of discussions and other speaking activities based on the readings. Some of the articles will be simplified in order to be easier to read. Activities will focus on developing speaking skills, with particular focus on discussion skills, such as giving opinions, agreeing and disagreeing, and paraphrasing. The course will also give opportunities to practice other types of talk, such as interviews and short presentations. Reading activities will help students to develop reading skills and vocabulary knowledge.

到達目標

The course is aimed at students who want to improve their English communication skills, reading skills, and ability to work in groups. Students will: 1) Develop their ability to read short English articles 2) Improve their English vocabulary 3) Develop their English discussion skills 4) Gain confidence communicating in English 5) Develop group-work skills 6) Improve their ability to compose short pieces of writing 7) Learn more about the world

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction: ice-breakers and course details
第2回	Article 1: Students will read and discuss an article selected by the teacher
第3回	Activities and tasks related to article 1
第4回	Article 2: Students will read and discuss an article selected by the teacher
第5回	Activities and tasks related to article 2
第6回	Article 3: Students will read and discuss an article selected by the teacher
第7回	Activities and tasks related to article 3
第8回	Mini-research project: Students will find and read their own articles
第9回	Mini-research project: Students will lead a discussion about their article
第10回	Article 4: Students will read and discuss an article selected by the teacher
第11回	Activities and tasks related to article 4
第12回	Article 5: Students will read and discuss an article selected by the teacher
第13回	Activities and tasks related to article 5
第14回	Course review
第15回	Independent research
第16回	Welcome back, interview a partner
第17回	Article 6: Students will read and discuss an article selected by the teacher
第18回	Activities and tasks related to article 6
第19回	Article 7: Students will read and discuss an article selected by the teacher
第20回	Activities and tasks related to article 7
第21回	Article 8: Students will read and discuss an article selected by the teacher
第22回	Activities and tasks related to article 8
第23回	Mini-research project: Students will find and read their own articles
第24回	Mini-research project: Students will lead a discussion about their article
第25回	Article 9: Students will read and discuss an article selected by the teacher
第26回	Activities and tasks related to article 9
第27回	Article 10: Students will read and discuss an article selected by the teacher
第28回	Activities and tasks related to article 10
第29回	Course review
第30回	Independent research

授業方法

Classes will involve gsmall-group work, pair work, discussions with the teacher, individual reading, and vocabulary exercises.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Vocabulary review

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート		
小テスト	15 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)	35 %	Projects

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Oral feedback will be given when appropriate in the classroom. Quizzes will be checked and returned. Projects will be discussed in the classroom.

教科書コメント

The teacher will provide materials in the classroom.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820102105	科目ナンバリング	002D413
講義名	英語R(上級特)N全E		
副題	Reading Novels for Pleasure		
英文科目名	English (Special-Advanced Course; Reading)		
担当者名	PATTIMORE, Roger Edwin		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 5時限 西1－201		

授業概要

This is a new course. The idea of the course is to read novels and watch movies made about the novels. We will be using easy versions of four novels. Easy versions are from Oxford, Cambridge, MacMillan or other graded reader series. Movies will be the most recent versions of the novel. We will use sub-titles (字幕) as necessary. Part of the course will be learning about the authors. Also we will research backgrounds of the novels. Background of the novels ranges from the French Revolution (Tale of Two Cities) to the present. For example, The Firm by John Grisham is a contemporary novel based on law. Thus will research popular law.

The course will use all four skills with a focus on reading.

到達目標

The course will have three main objectives:

1. Enjoy reading
2. Learn to read better (comprehension and speed)
3. Learn in English.

Some other objectives:

1. Develop discussion and presentation skills.
2. Develop critical thinking skills (批判的思考スキル)

授業内容

実施回	内容
第1回	Orientation Introduction to the course Rules, policies
第2回	Establish the number of students Rules and policies Introduction to a Tale of Two Cities Plan of Study
第3回	Tale of Two Cities (Dickens) Skills Development
第4回	Tale of Two Cities Skills Development
第5回	Tale of Two Cities Skills Development
第6回	Tale of Two Cities Skills Development
第7回	Tale of Two Cities Evaluation
第8回	Jane Eyre (Emily Bronte) or Pride and Prejudice (Jane Austen) Not decided Skills development
第9回	Jane Eyre (Emily Bronte) or Pride and Prejudice (Jane Austen) Not decided Skills development
第10回	Jane Eyre (Emily Bronte) or Pride and Prejudice (Jane Austen) Not decided Skills development
第11回	Jane Eyre (Emily Bronte) or Pride and Prejudice (Jane Austen) Not decided Skills development
第12回	Jane Eyre (Emily Bronte) or Pride and Prejudice (Jane Austen) Not decided Skills development
第13回	Evaluation
第14回	Spring Semester Wrap-up
第15回	Supplementary class as necessary
第16回	Introduction to the Fall Semester
第17回	The Great Gatsby (F. Scott Fitzgerald) Skills Development
第18回	The Great Gatsby (F. Scott Fitzgerald)

	Skills Development
第19回	The Great Gatsby (F. Scott Fitzgerald) Skills Development
第20回	The Great Gatsby (F. Scott Fitzgerald) Skills Development
第21回	The Great Gatsby (F. Scott Fitzgerald) Skills Development
第22回	Evaluation
第23回	The Firm (John Grisham) Skills Development
第24回	The Firm (John Grisham) Skills Development
第25回	The Firm (John Grisham) Skills Development
第26回	The Firm (John Grisham) Skills Development
第27回	The Firm (John Grisham) Skills Development
第28回	Evaluation
第29回	Fall Semester Wrap-up
第30回	Supplementary class as necessary

授業方法

The teaching method will be CLIL (Content and Language Integrated Learning)

Interactive

Students will present many parts of the course.

English is the first language of the classroom. Japanese is the backup language in case of communication problems.

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

Read approximately 10 pages of the novel per week

Research authors and periods (Example for spring semester, research and present the author of Tale of Two Cities as well as background information on the French Revolution.)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	10 %	Second novel (in class)
学年末試験(第2学期)	10 %	Second novel (in class)
中間テスト	20 %	First novel, thus one in the spring, one in the fall
レポート	40 %	Both oral presentations, weekly reflections, and book reports
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)	0 %	

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students students will receive written feedback on all written and oral assignments as soon as possible after completion.

教科書コメント

Textbooks cannot be ordered at this time due unknown enrollment numbers.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820103101	科目ナンバリング	002D613
講義名	英語R集1TA		
副題	Investigating Conversation		
英文科目名	English (Intensive Course; Reading)		
担当者名	JAMALL, Maurice		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 4時限 西1－108		

授業概要

Do you know a lot of English words and can you make correct English sentences? Do you sometimes feel that when you speak English, your words and correct sentences are not really enough to express what you really want to say and do? If your answer is “Yes”, would you like me to help you to understand why this is, and perhaps even help you start solving the problem? Then welcome to the world of Pragmatics. This is the area of Linguistics where we study how language is used in social contexts (this is a pompous and unnecessary linguistic term. It just means, “in real life”). This class is concerned with understanding the wonderful, uniquely human thing that is creative communication.

到達目標

The aim of this course is to give advanced learners of English a deeper understanding of what Language is and how it is used. You will explore some of the core elements that make up communication including Politeness and Impoliteness, Relational Models, and Conversation Structure.

授業内容

実施回	内容
第1回	Orientation
第2回	Language and the social encounter. Who are you?
第3回	Conversation and social context (1)
第4回	Conversation and social context (2)
第5回	How conversations are structured (1)
第6回	How conversations are structured (2)
第7回	Taking turns in conversation (1)
第8回	Taking turns in conversation (2)
第9回	How to interrupt (1)
第10回	How to interrupt (2)
第11回	Backchannelling, showing that you are listening (1)
第12回	Backchannelling, showing that you are listening (2)
第13回	Roleplays and simulations (1)
第14回	Roleplays and simulations (2)
第15回	Self study and review
第16回	Politeness in English (1)
第17回	Politeness in English (2)
第18回	Politeness in Japanese (1)
第19回	Politeness in Japanese (2)
第20回	Comparing how politeness is the same in both English and Japanese
第21回	Comparing how politeness is different in English and Japanese
第22回	Proxemics: Communication and social distance
第23回	Pronunciation and politeness (1)
第24回	Pronunciation and politeness (2)
第25回	Language and cultural contexts
第26回	Language and cultural contexts (2)
第27回	Non-verbal communication (1)
第28回	Non-verbal communication (2)
第29回	Roleplays and simulations
第30回	Review and self-study

授業方法

There will be some teacher led sessions, however most of the time, students will work in pairs and small groups.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students will be expected to read articles and materials before each lesson.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	0 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)	25 %	Homework

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students can get feedback on their grades or performance by emailing me and arranging a meeting.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820103102	科目ナンバリング	002D613
講義名	英語R集1TB		
副題	Reading/Writing Connection		
英文科目名	English (Intensive Course; Reading)		
担当者名	HOOD, Michael Bradley		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 4時限 西1－307		

授業概要

This course stresses the engagement of ideas and opinions by exploring the connection between reading and writing. Students will read short, complex texts, learn to summarize and respond to them, and conduct secondary research on topics that interest them. Students will engage each other in weekly discussions of course topics and learn to critique each other's writing.

到達目標

The objectives of this course are: 1. Develop higher-level reading skills; 2. Learn to respond to texts as a means of demonstrating comprehension; 3. Conduct secondary research and select texts for reading; 4. Express their own understanding of texts and topics in written form.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Introduction
第2回	Summarizing Texts
第3回	Summarizing Texts
第4回	Responding to Texts
第5回	Responding to Texts
第6回	Workshop on Summary/Response
第7回	Media Analysis
第8回	Media Analysis
第9回	Workshop on Media Analysis
第10回	Introduction to Comparison/Contrast
第11回	Comparison/Contrast
第12回	Workshop on Comparison/Contrast
第13回	Presentations I
第14回	Presentations II
第15回	Review
第16回	Introduction to Cause/Effect
第17回	Criteria for Evaluation
第18回	Evaluating Evidence
第19回	Finding Sources
第20回	Workshop I
第21回	Workshop II
第22回	Presentations
第23回	Introduction to Problem Solving
第24回	Understanding Plagiarism
第25回	Development and Coherence
第26回	Organization and Unity
第27回	Workshop
第28回	Presentations I
第29回	Presentations II
第30回	Review

授業計画コメント

The schedule may be adjusted depending on student level and class size.

授業方法

This is a student-centered course in which English will be used at all times. Students will work in pairs and groups to achieve course objectives.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Reading and writing assignments must be completed before class discussions. Students should expect to spend about 45 minutes each week in preparation.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	0 %	
学年末試験(第2学期)	0 %	
中間テスト	0 %	
レポート	50 %	Written Assignments
小テスト	0 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)	20 %	In-class Presentations

成績評価コメント

Regular attendance and completion of reading and writing activities in preparation for class are crucial to success in this course. Students will be evaluated based on active participation, written assignments, and presentations.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be given on written assignments and presentations. Continuous feedback will be provided in class throughout the course.

教科書コメント

There is no textbook for this class. All materials have been developed by the instructor.

参考文献コメント

Please bring a dictionary to class each week.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

This course requires active participation in English.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820103103	科目ナンバリング	002D613
講義名	英語R集1TC		
英文科目名	English (Intensive Course; Reading)		
担当者名	STONE, Paul David		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 2時限 西1－302		

授業概要

This course aims to develop students’ speaking and listening skills. Focusing on pair and small-group work, the course will give students many opportunities to discuss a variety of topics, with a particular focus on topics taken from recent and popular publications. The teacher will provide students with short extracts from popular science and academic books which students will read. Students will then have many opportunities to take part in simple conversations, more difficult discussions and debates, and group tasks, as well as short presentations. In doing so, students will practice a variety of speaking skills, such as making decisions in groups, giving opinions, interrupting, and so on.

到達目標

1) Improve discussion skills 2) Improve students’ ability to express ideas confidently 3) Develop ability to work in a group 4) Develop critical thinking skills 5) Improve English listening, particularly the ability to understand lectures and student discussions

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction: ice breakers and course description
第2回	Discussion techniques
第3回	Topic 1 (10% Human): Tasks, activities, and discussions
第4回	Topic 1 (10% Human): Reading, tasks, activities, and discussions
第5回	Topic 1 (10% Human): Tasks, activities, and discussions
第6回	Project 1 (1)
第7回	Project 1 (2)
第8回	Topic 2 (The Trouble with Reality): Tasks, activities, and discussions
第9回	Topic 2 (The Trouble with Reality): Tasks, activities, and discussions
第10回	Project 2 (1)
第11回	Project 2 (2)
第12回	Topic 3 (The Geography of Thought): Tasks, activities, and discussions
第13回	Topic 3 (The Geography of Thought): Tasks, activities, and discussions
第14回	Course review
第15回	Independent research
第16回	Welcome back, interview a partner, Task 1 (introduction)
第17回	Task 1: Giving complex instructions
第18回	Topic 4 (Incognito): Tasks, activities, and discussions
第19回	Topic 4 (Incognito): Tasks, activities, and discussions. Watching a video.
第20回	Topic 4 (Incognito): Tasks, activities, and discussions. Making a decision.
第21回	Project 3 (1)
第22回	Project 3 (2)
第23回	Topic 4 (Sapiens): Tasks, activities, and discussions
第24回	Topic 4 (Sapiens): Tasks, activities, and discussions
第25回	Project 4
第26回	Topic 5 (Why We Sleep): Tasks, activities, and discussions
第27回	Topic 5 (Why We Sleep): Tasks, activities, and discussions
第28回	Project 5 (1)
第29回	Project 5 (2)
第30回	Independent study

授業方法

The class will feature a lots of small-group and pair work, spoken tasks and discussions, some listening activities, and reading activities.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Vocabulary review

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート		
小テスト	15 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)	35 %	Projects

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be given orally in class when necessary. Quizzes will be checked and returned. Projects will be evaluated.

教科書コメント

Material will be provided in class by the teacher

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200101	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)法 I A		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	STONE, Paul David		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 1時限 西1－302		

授業概要

This course will cover the four main language skills of reading, writing, listening, and speaking, with the focus being on speaking and listening. There will be an emphasis on providing learners with opportunities to engage in speaking practice together, and much of the class time will be spent on activities and tasks that require learners to participate actively. The course aims to develop learners' confidence and motivation to use English.

到達目標

1) Students will improve their ability to listen to and understand naturally occurring talk 2) Students will develop their ability to manage problems in interactions 3) Students will gain greater understanding of the features of spoken interactions 4) Students will practice speaking English in a variety of situations 5) Students will gain confidence in working together in English

授業内容

実施回	内容
第1回	Course introduction, classroom English
第2回	Classroom language, sentence stress, and self-introductions
第3回	Interviewing a partner and sharing information
第4回	Academic subjects, ranking (1)
第5回	Talking about jobs, describing people (1)
第6回	Giving messages, describing objects (1), linking sounds
第7回	Describing objects (2)
第8回	Describing people (2), blending sounds, giving instructions (1)
第9回	Describing people (3), describing objects (3), numbers
第10回	Project 1 (1)
第11回	Project 1 (2)
第12回	Talking about plans, changing sounds
第13回	Interviewing and making decisions
第14回	Course review
第15回	Independent research
第16回	Welcome back, following instructions, talking about the summer
第17回	Everyday life, ranking (2), developing discussions (1)
第18回	Giving opinions
第19回	Developing discussions (2), asking more questions
第20回	Developing discussions (3)
第21回	Project 2 (1)
第22回	Project 2 (2)
第23回	Giving directions
第24回	Numbers, talking about places
第25回	Project 3
第26回	Describing a movie scene, analyzing a movie script
第27回	Project 4 (1)
第28回	Project 4 (2)
第29回	Course review
第30回	Independent research

授業方法

The class will include lots of pair and small-group activities. Students will be asked to perform many spoken activities in English.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students are asked to keep and review a record of new vocabulary (approximately 10 minutes)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート		
小テスト	15 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)	35 %	Projects

成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):50% 小テスト:15% Projects:35% Attendance is an important part of the final grade

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Tests and quizzes will be returned with comments

Written feedback will be given on projects

Comments and feedback will be given verbally in class

教科書

Communication Spotlight: Pre-Intermediate: Speaking Strategies & Listening Skills: Communication Spotlight, Alastair Graham-Marr, Abax, 2, 2013, 978-1-896942-66-7

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200102	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)法 I B		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	FORSTER, Douglas Eugene		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 2時限 西1－106		

授業概要

English Communication is a one-year course designed to improve all four language skills: listening, speaking, reading and writing. In addition, students are required to join ReadOasis.com for one year and read a minimum of 300,000 words by the end of the second semester.

到達目標

By the end of the semester, students will have significantly increased their vocabulary, improved their listening comprehension and speaking skills, and have gained more confidence giving oral presentations. To earn a passing grade in this class, students must actively attend and participate in all in-class activities and complete all writing assignments and quizzes.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course explanation, syllabus, joining ReadOasis.com, and interviews and introductions.
第2回	Lesson #1: English Mania.
第3回	Lesson #2: Eight Secrets of Success.
第4回	Lesson #3: Try Something New for 30 Days.
第5回	Lesson #4: How to Tie Your Shoes.
第6回	Lesson #5: Get More Sleep.
第7回	Quiz #1.
第8回	Lesson #6: Five Ways to Kill Your Dreams.
第9回	Lesson #7: Before I Die.
第10回	Lesson #8: Heaven is Real.
第11回	Lesson #9: The Danger of Silence.
第12回	Lesson #10: How Books Open Your Mind.
第13回	Lesson #11: Storytelling.
第14回	Quiz #2.
第15回	Review.
第16回	Lesson #12: Tongue Twisters.
第17回	Lesson #13: The History of Tea.
第18回	Lesson #14: Does Time Exist?
第19回	Lesson #15: Are There Universal Forms of Expression?
第20回	Lesson #16: There May Be Extraterrestrial Life.
第21回	Lesson #17: The Benefits of a Bilingual Mind.
第22回	Quiz #3.
第23回	Lesson #18: Why is Aristophanes Called the Father of Comedy?
第24回	Lesson #19: Why do we Love?
第25回	Lesson #20: Do Animals Have Language?
第26回	Lesson #21: 3 Tips to Boost Your Confidence.
第27回	Lesson #22: If Superpowers were Real: Immortality.
第28回	Lesson #23: The End of History Illusion.
第29回	Quiz #4.
第30回	Review.

授業計画コメント

Topics listed above are subject to change.

授業方法

Each class will begin with 10 minutes of silent reading. Each lesson will consist of a listening/cloze exercise based on a Ted Talk or Ted-Ed lesson, shadowing with a partner, followed by asking and answering "Think About It" questions with a partner. Each class will end with a short Reaction Paper writing assignment.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Review each lesson to learn from your mistakes. To properly comprehend the course materials and achieve its objectives, it is necessary to properly prepare and review. Your participation both in and outside of class is necessary to receive a passing grade

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	25 %	Weekly Reaction Paper writing assignments.
小テスト	25 %	Two quizzes each semester (4 total).
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	25 %	Active participation in class and completion of all assignments.
その他(備考欄を参照)	25 %	Read 300,000 words from ReadOasis.com.

成績評価コメント

A minimum score of 60 percent is required to earn a passing grade in this course.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be given for in-class listening and speaking activities as well as on weekly reaction paper writing assignments and quizzes.

教科書コメント

One-year membership to ReadOasis.com; In-class prints will be provided by the instructor.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200103	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)法 I C		
副題	Stories and Social Issues		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	SHEA, David Patrick		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 2時限 西1－201		

授業概要

Telling stories is a fundamental way to understand the world we live in, and stories are a way to construct our place in it. By telling and listening to stories, we develop both language skills and knowledge of the world around us. Some people argue that stories are a way to structure thinking. Stories are also interesting and fun! In this class, we will look at stories of personal experience as well as academic interpretation. In class, we will use an integrated approach, involving the four skills of reading, writing, speaking, and listening, with special emphasis on critical thinking. Activities will include Q&A, presentation, small group and whole class discussion. Class will be run in a seminar style, and everyone is expected to be active and engaged, and to do their best.

到達目標

The primary objective of the course is to develop practical language proficiency, with the ability to use English as a tool of communication. A secondary goal is to improve understanding of key social issues and the global world we live in. An additional goal is to increase motivation and the enjoyment of using English in daily life.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introductions and orientations
第2回	Adjusting to a new environment
第3回	Expected and unexpected meetings
第4回	Performance & misunderstanding
第5回	Honesty and keeping a promise
第6回	Looking for strange customs
第7回	Insider vs. outsider views
第8回	Truth & exaggeration
第9回	Appearances can be deceiving
第10回	Sustainability and self sufficiency
第11回	Seeing the forest vs. the trees
第12回	Education requirements
第13回	Strength and confidence
第14回	Magic and the imagination
第15回	Other: Summer projects
第16回	The taste of local cuisine
第17回	Frightening yourself
第18回	Love and heartbreak
第19回	Frightening traditions
第20回	Parental pressure
第21回	Asking directions
第22回	Gender equality
第23回	Near misses
第24回	Public safety
第25回	Earning a living
第26回	Raising children
第27回	Wild animals in the backyard
第28回	Forgetfulness
第29回	The value of grades
第30回	Other: Summary and reflection

授業計画コメント

The schedule is flexible and weekly assignments may change depending on student interests and abilities.

授業方法

Activities will include Q&A, presentation, small group work and whole class discussion. Class will be run in a seminar style, and everyone is expected to be active and engaged.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

For homework each week, we will read one short story and watch one TED talk, which we will talk about in class. Everyone will be asked to give a response, explaining their own ideas and experiences. Everyone will access the TED talks independently.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	20 %	Written at end of each class, 1 essay a semester
小テスト	30 %	Weekly, about the homework assignments
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	Students expected to be active & pay attention.
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

Participation is the major part of the grade. Students should be attentive, respectful, and energetic, doing their best in each class. Everyone is expected to be prepared and to engage in discussion, trying out ideas, listening to what classmates say, responding with interest and respect.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

The teacher will always give feedback on student writing and presentations, correcting grammar mistakes and encouraging students to speak with confidence.

教科書

In Hot Water: Stories of Surprise, Adventure, and (Mis)communication in Japan,Shea, David P.,Perceptia,2nd,978-4-93-913050-2

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200104	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)法 I D		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	WILCOX, Richard B.		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 2時限 西1－307		

授業概要

This course is designed to improve spoken and communicative English. It draws upon common conversation structures and provides ample opportunities to practice them in role play and pair/group work situations. Classes will include discussion projects, and mid/end of term oral exams.

到達目標

This course will give students the ability to improve English language skills including reading, writing, listening, speaking and discussion. Upon completion of this course students will be able to express themselves in English on issues ranging from common conversations to academic topics from the social sciences.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Orientation I. Explanation of course content, materials, objectives, evaluation and rules.
第2回	Course Orientation II. Seating chart, introductory English activities.
第3回	Self introductions; Unit 1
第4回	Unit 1
第5回	Unit 2
第6回	Unit 2
第7回	Discussion exam preparation
第8回	Mid term discussion test
第9回	Unit 3
第10回	Unit 3
第11回	Unit 4
第12回	Unit 5
第13回	Unit 6
第14回	Final oral exam preparation
第15回	Oral examination
第16回	Independent research
第17回	First semester review; second semester content and objectives.
第18回	Unit 7
第19回	Unit 8
第20回	Unit 8
第21回	Discussion exam preparation
第22回	Mid term discussion test
第23回	Unit 9
第24回	Unit 9
第25回	Unit 10
第26回	Unit 11
第27回	Unit 12
第28回	Final oral exam preparation
第29回	Oral examination
第30回	Independent research

授業方法

The teacher will introduce the week's objectives and tasks at the beginning of class, which is generally followed by pair or group work related to the textbook. The teacher will periodically introduce new information throughout the lesson and attend to individual student questions, and monitor student progress throughout the lesson. The emphasis of the lesson is on student English usage.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Weekly course preparation and completion of weekly handouts to be conducted at home. Pre-reading of articles or assignments, research for writing assignments, preparation for oral discussions and tests.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	Oral exam
学年末試験(第2学期)	20 %	Oral exam
中間テスト	10 %	Discussion exam
レポート	10 %	Course work
小テスト	10 %	Vocabulary and writing exercises
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	Participation
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Regular feedback will be provided

教科書

Life Topics:Life Topics,Shimaoka / Berman,Nan Un-Do,2019,9784523176893

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200105	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)法 I E		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	FORSTER, Douglas Eugene		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 1時限 西1－106		

授業概要

English Communication is a one-year course designed to improve all four language skills: listening, speaking, reading and writing. In addition, students are required to join ReadOasis.com for one year and read a minimum of 300,000 words by the end of the second semester.

到達目標

By the end of the semester, students will have significantly increased their vocabulary, improved their listening comprehension and speaking skills, and have gained more confidence giving oral presentations. To earn a passing grade in this class, students must actively attend and participate in all in-class activities and complete all writing assignments and quizzes.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course explanation, syllabus, joining ReadOasis.com, and interviews and introductions.
第2回	Lesson #1: English Mania.
第3回	Lesson #2: Eight Secrets of Success.
第4回	Lesson #3: Try Something New for 30 Days.
第5回	Lesson #4: How to Tie Your Shoes.
第6回	Lesson #5: Get More Sleep.
第7回	Quiz #1.
第8回	Lesson #6: Five Ways to Kill Your Dreams.
第9回	Lesson #7: Before I Die.
第10回	Lesson #8: Heaven is Real.
第11回	Lesson #9: The Danger of Silence.
第12回	Lesson #10: How Books Open Your Mind.
第13回	Lesson #11: Storytelling.
第14回	Quiz #2.
第15回	Review.
第16回	Lesson #12: Tongue Twisters.
第17回	Lesson #13: The History of Tea.
第18回	Lesson #14: Does Time Exist?
第19回	Lesson #15: Are There Universal Forms of Expression?
第20回	Lesson #16: There May Be Extraterrestrial Life.
第21回	Lesson #17: The Benefits of a Bilingual Mind.
第22回	Quiz #3.
第23回	Lesson #18: Why is Aristophanes Called the Father of Comedy?
第24回	Lesson #19: Why do we Love?
第25回	Lesson #20: Do Animals Have Language?
第26回	Lesson #21: 3 Tips to Boost Your Confidence.
第27回	Lesson #22: If Superpowers were Real: Immortality.
第28回	Lesson #23: The End of History Illusion.
第29回	Quiz #4.
第30回	Review.

授業計画コメント

Topics listed above are subject to change.

授業方法

Each class will begin with 10 minutes of silent reading. Each lesson will consist of a listening/cloze exercise based on a Ted Talk or Ted-Ed lesson, shadowing with a partner, followed by asking and answering "Think About It" questions with a partner. Each class will end with a short Reaction Paper writing assignment.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Review each lesson to learn from your mistakes. To properly comprehend the course materials and achieve its objectives, preparation and review at home is necessary. Participation both in and outside of class is necessary to receive a pass.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	25 %	Weekly Reaction Paper writing assignments.
小テスト	25 %	Two quizzes each semester (4 total).
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	25 %	Active participation in class and completion of all assignments.
その他(備考欄を参照)	25 %	Read 300,000 words from ReadOasis.com.

成績評価コメント

A minimum score of 60 percent is required to earn a passing grade in this course.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be given for in-class listening and speaking activities as well as on weekly reaction paper writing assignments and quizzes.

教科書コメント

One-year membership to ReadOasis.com; In-class prints will be provided by the instructor.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200106	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)法 I F		
副題	Communication Strategies		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	RUBRECHT, Brian Guenter		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 2時限 西1－109		

授業概要

In this class, students will use a variety of handouts to improve their English abilities. The focus of the class will be to boost students’ understanding and use of English grammar, vocabulary, and conversation strategies, as well as commonly used areas of English.

到達目標

In this course, students will (1) gain confidence in speaking English, (2) learn and practice functional conversational grammar patterns, (3) develop listening skills for general understanding and conversational purposes, (4) learn additional reading and writing skills, and (5) gain overall life skills.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introductions, syllabus explanation
第2回	Student Help Sheet
第3回	Unit 1
第4回	Unit 2
第5回	Download Handout 01
第6回	Unit 3
第7回	TOEIC practice
第8回	Unit 4
第9回	Download Handout 02
第10回	Unit 5
第11回	Download Handout 03
第12回	Unit 6
第13回	Download Handout 04
第14回	Review
第15回	Spring semester exam
第16回	Unit 7
第17回	Unit 8
第18回	Download Handout 05
第19回	Unit 9
第20回	TOEIC practice
第21回	Download Handout 06
第22回	Unit 10
第23回	Unit 11
第24回	Download Handout 07
第25回	TOEIC practice
第26回	Download Handout 08
第27回	Oral Conversation Strategy Quiz, part 1
第28回	Oral Conversation Strategy Quiz, part 2
第29回	Review
第30回	Fall semester exam

授業計画コメント

The class will attempt to cover all handout materials, but this depends on the pace of the class.

授業方法

Class, and not just sit and listen. They must try to extend their English abilities. Students will be expected to bring all class materials (i.e., handouts, dictionary, notebook paper, etc.) every class and to listen carefully to what the instructor says. Students

who do not follow the instructor's directions are likely to fail the class.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Download and print the required handouts. Occasionally complete some handouts before class (approx. 15 mins.). Practice conversation strategies with one or more classmates (approx. 15 mins.). Review TOEIC strategies (approx. 15 mins.).

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	10 %	
学年末試験(第2学期)	10 %	
中間テスト	0 %	
レポート	0 %	
小テスト	30 %	Oral Conversation Strategy Quiz
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

There is no specific homework grade, but doing homework and bringing it to class on the day it is due is part of participation. Participation also includes bringing ALL class material. Not bringing material or completed homework means zero participation points for that class day. The Oral Conversation Strategy Quiz will be given in the second term.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

As much as possible, feedback will be given in the next class.

教科書コメント

TOEIC material will be explained in class.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Download handouts for the class may be found in the GU (Gakushuin University) downloads section here: <http://www.kisc.meiji.ac.jp/~rubrecht/index.html>

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200107	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)法 I G		
副題	English: Oral Communication		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	MCCASLAND, Philip Leroy		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 1時限 西2－404		

授業概要

This is a general English oral communication class for first-year students. The textbook On Task (Abax, 2018) will be used to help students learn to do practical tasks in English. English will be used in every class. Students will be given regular reading and writing homework which they will use for discussions and demonstrations of task-based learning, both in small groups and individually. Each 15-week term will culminate with a written exam and an individual speaking assessment about the themes covered in this class.

到達目標

By the end of this two-semester course, students will be able to do the following: confidently say “I can...”, use basic appropriate greetings, give a short self-introduction, including interesting details, identify the name of my faculty, major and special area of interest, ask and answer basic questions, guess facts about a classmate, find out about classmates’ friends, find out about what your classmates’ can do, guess routines, listen to true stories and put pictures in order, make a class survey and present about it, make dinner menus then decided on the best one, describe people, discover time and money classmates spend on hobbies, recommend things to do around your local area, rank jobs and find the most popular job, and make predictions about your partner’s plans.

授業内容

実施回	内容
第1回	Fish and Cat: Learn another language. Class, teacher, and text introduced.
第2回	Task-based language learning. Class organization. Group work.
第3回	Meeting people for the first time: First impressions.
第4回	Other People.
第5回	Forever Friends.
第6回	Abilities: You can do that?
第7回	Review 1. Quiz and Oral Assessment.
第8回	Routines: A day in the life of
第9回	Stories: What happened next?
第10回	Extremes: What do you know about the English language?
第11回	Simply the Best
第12回	Class content overview and expectations for the final exam.
第13回	Final Paper Exam.
第14回	Oral Assessment 1, with question and answer session.
第15回	Oral Assessment 2, with reflections on the class so far.
第16回	Regroup: Find someone who . . . this summer.
第17回	Food: Can you name some unusual foods?
第18回	I’ll have the reindeer.
第19回	Appearances: can you describe Laurent and Pelaggy?
第20回	Art attack!
第21回	What do you do in your free time?
第22回	Review Quiz and Demonstration over Units 7-9.
第23回	Suggestions
第24回	An amazing place to work or to visit.
第25回	Work: you get paid for that?
第26回	Future plans.
第27回	That’ll never happen.
第28回	Final Exam (paper)
第29回	Speaking Assessment 1 with Q and A session.
第30回	Speaking Assessment 2 with reflection.

授業計画コメント

The above class schedule is a basic outline—it will be adjusted to the needs of the students.

授業方法

This class is based on a task-based language learning model—what you “can do” in English. Students will work together in pairs and in groups to complete the activities detailed in the textbook. The teacher will model some of the activities. The teacher will lead in developing strong groups for speaking, discussion and presentation, while facilitating and monitoring the practice of speaking English. We will be speaking English in every class.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students will be expected to do some homework for every class. This will include short reading passages, writing short essays of 100-300 words and preparing short speaking tasks to be practiced in the next class.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	This is a paper exam and speaking assessment.
学年末試験(第2学期)	20 %	This is a paper exam and speaking assessment.
中間テスト		
レポート	10 %	Class organization—notebook and handouts.
小テスト	10 %	Periodic review over the textbook units.
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	Regular in-class speaking.
その他(備考欄を参照)	20 %	Homework—regular reading and writing in preparation for class.

成績評価コメント

Regular attendance and speaking in every class is necessary to achieve a satisfactory grade.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

The teacher will provide written feedback, oral feedback and copies of assessments, such as grading metrics for all of the major and most of the minor assessments.

教科書

On Task 1: On Task, Justin Harris & Paul Leeming , Abax, 1st , 2018, 978-1-896942-97-1

教科書コメント

The student is required to buy the textbook for this class. It will be used over the course of both semesters.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200108	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)法 I H		
副題	English Communication		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	DONOVAN, Michael		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 2時限 西1－101		

授業概要

Each class will introduce a language point and topic through a variety of materials, then proceed to controlled practice and finish up with an opportunity to use the language in a practical, useful manner. The course uses all four skills – speaking, reading, writing and listening – with an emphasis on oral communication. Students are expected to speak English to help each other improve their language skills.

到達目標

This course aims to improve students' ability to understand and use natural English expressions, vocabulary, and grammar, both written and spoken, with the main focus on communicative competence and listening skills. Students are expected to speak English to help each other improve their language skills. The course offers an opportunity for students to improve their language competence and confidence.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introductions and explanation of the course.
第2回	Communication team game.
第3回	British Culture Quiz.
第4回	Romance picture story.
第5回	Left, Right Centre. Questionnaire on social attitudes.
第6回	Embarrassing stories.
第7回	Letter correction.
第8回	Mousetrap. Describing systems and processes.
第9回	British animation. Wallace and Gromit.
第10回	Problems. Describing problems and giving advice.
第11回	Baseball game.
第12回	English language newspapers.
第13回	Jokes, riddles and puzzles.
第14回	Superstitions. English and Japanese superstitions.
第15回	Review and consolidation
第16回	Holiday questionnaire.
第17回	Money stories. Past continuous tense.
第18回	Books and movies.
第19回	Comparisons and superlatives
第20回	Who Killed Harrison?
第21回	What Went Wrong?
第22回	Travel Advice. Visiting abroad, visiting Japan.
第23回	Telephoning. Basic telephoning skills
第24回	Team Work Game
第25回	If. 3rd conditional. Life map.
第26回	General knowledge quiz.
第27回	Team work communication game.
第28回	Newspapers. Current stories.
第29回	UFO stories.
第30回	Review and consolidation.

授業計画コメント

The schedule may change slightly. Each class may include a consolidation homework for the completed class or a preparation assignment for the following class.

授業方法

授業方法

The class is taught in English. Students work in pairs, groups and sometimes alone, using English to complete a task or activity such as everyday conversation story telling, a presentation, telephoning and so on.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Each class may include a consolidation homework for the completed class or a preparation assignment for the following class. If you are absent from class, copy notes and instructions from a classmate.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	10 %	
学年末試験(第2学期)	10 %	
中間テスト	10 %	
レポート	20 %	
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	40 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

Students should obviously attend classes but attendance alone will not ensure a passing grade. Active participation is necessary and activities and tasks must be completed to a satisfactory standard.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Grading takes place during the course on a weekly basis. You will be told how you are performing, and students can inquire at any time about their status.

教科書コメント

Materials are distributed in class by the teacher.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Please speak to me in class.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200109	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)法ⅠⅠ		
副題	First Steps to Discussion		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	PATTIMORE, Roger Edwin		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 1時限 西1－207		

授業概要

This course follows up on high school English. The next step is to learn basic discussion skills. The course will focus on everyday discussion topics. The course covers the four main skills. Speaking and writing will be the main focus. Reading and listening will naturally be part of the course.

The first semester will be a review of basic English skills mixed with development of easy discussions.

Also, basic writing skills will be introduced. We will learn two kinds of writing:

1. Researching and writing answers to textbook discussion questions.
2. Planning and writing a paragraph of 80 to 100 words. (Similar to 英検 2 writing task)

In the second semester we will build formal discussion skills. Presentation will be the main theme. Groups will give short reports from time-to-time and a formal group presentation. Writing will include at least one paragraph and one multi-paragraph assignment (a restaurant review or discussion report for example).

到達目標

1. Produce English speaking and writing
2. Build higher level English skills
3. Increase cultural knowledge
4. Write at least two paragraphs, and one longer composition.
5. Make effective oral reports.
6. Learn some basic presentation skills and make a presentation.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction to the Course Introduction of teacher and class members Basic rules for the classroom Administrative tasks (Attendance cards, Print File preparation Communications / Groups Grading) Basic English Skill 0 (BES 0) Greetings and Names
第2回	Basic English Skill 1 Classroom Language – Teacher to Student Discussion topic 1a: Vacations
第3回	Basic English Skill 2 Classroom Language – Student to student Discussion topic 1b: Vacations
第4回	Basic English Skill 3 Basic Sentence Formation Discussion topic 1c Vacations
第5回	Basic English Skill 4 Yes/No Question Forms Discussion topic 2a: Movies
第6回	Basic English Skill 5 Effective Answers to Yes/No Questions Discussion topic 2b: Movies
第7回	Basic English Skill 6 WH Question Forms Discussion topic 2c Movies
第8回	Basic English Skill 7 Effective Answers to WH Questions Discussion topic 3a: Dating
第9回	Basic English Skill 8 Follow-up Questions Discussion topic 3b: Dating
第10回	Basic English Skill 9 Rebound Questions Discussion topic 4a: Part-time Jobs
第11回	Basic English Skills 10 and 11 Reactions and Pausing Discussion topic 4b: Part-time Jobs
第12回	Testing and Evaluation Textbook paper test and prepare for speaking test.
第13回	Testing and Evaluation Speaking test
第14回	Course Wrap up: Reflection on spring semester Summer Ideas / Homework File Check
第15回	Supplementary Lesson if necessary
第16回	Introduction to the Fall Semester What's new? Why? Administrative tasks: Print File preparation.
第17回	Review of Asking for and Giving Opinions, Agreeing and Disagreeing, Supporting your Reasons, and Asking Questions (spring semester) Basic Discussion Skills (BDS) 00 Kinds of Classroom Questions Discussion topic 5a: Learning English
第18回	BDS 1: Introduction to Formal Discussion

Discussion topic 5b: Learning English

第19回	BDS 2: Issues Discussion topic 6a: Hopes and Dreams
第20回	Presentation Training and Presentations Discussion topic 6b: Hopes and Dreams
第21回	Presentation Training and Presentations Discussion topic 7a: Image
第22回	Presentation Training and Presentations Discussion topic 7b: Image
第23回	Presentation Training and Presentations Discussion topic 8a: Eating Out
第24回	Presentation Training and Presentations Discussion topic 8b: Eating Out
第25回	Presentation Training and Presentations Discussion topic 9a: Family
第26回	Presentation Training and Presentations Discussion topic 9b: Family
第27回	Testing and Evaluation Final paper test, and prepare for group discussion test
第28回	Test and Evaluation
第29回	Course Wrap-up
第30回	Supplementary Lecture

授業計画コメント

The number of units we cover in the textbook may change. For now, units not included in the syllabus are Unit 10 Social Networking, Unit 11 Interests, and Unit 12 Spending Money.

授業方法

I will explain various language skills and practice with you. I will give short lectures sometimes. Much of the class will be working in pairs or groups.

IMPORTANT: English is the first language of the course. Students must use English in class first. This English includes talking with friends and classmates about non-lesson related subjects.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Unit homework may take 30 minutes per week. This includes online homework.

Writing discussion test research, paragraph, or multi-paragraph may take several hours per semester.

Preparing a presentation may take 1-2 hours of group work outside of class.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	Oral and Paper Test
学年末試験(第2学期)	30 %	Oral and Paper Test
中間テスト	20 %	Paper Test each semester
レポート	20 %	Paragraphs, Composition, Research and Discussion Question Answers
小テスト	0 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	Bonuses for good performance
その他(備考欄を参照)	0 %	

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

My policy is to return all student tests, reports, and writing assignments.

教科書

English Course Discussion Book 1, Ireland and Woollerton

教科書コメント

The textbook will be distributed in class – there is no need to visit the book store

参考文献コメント

Students should have an English – English dictionary. This may be paper, electronic, or Smartphone app

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Before the course starts, students should:

1. Try Eiken (英検2級) practice tests and check the difficulty of writing. <http://www.eiken.or.jp/eiken/en/downloads/>
2. Try Academic Word List www.englishvocabularyexercises.com/AWL/
3. Download the app (アプリ) Word Hippo or check <https://www.wordhippo.com/>

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200110	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)政 I A		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	KENNEDY, David Harris		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 4時限 西1－302		

授業概要

This is an intermediate level English communication course. Although listening and speaking will be the main focus, reading and writing skills will also be developed.

到達目標

Students will gain confidence and proficiency in English communication through engagement with stimulating topics. Students will develop strategies for expressing themselves more fluently and accurately.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course introduction
第2回	Unit 1: Get acquainted with someone / Meet an old acquaintance
第3回	Unit 1: Greet a visitor to your country / Introduce things to see and do
第4回	Unit 1: Discuss gestures and other common customs / Describe experiences
第5回	Unit 2: Describe basic information about movies
第6回	Unit 2: Discuss preferences for movie genres
第7回	Unit 2: Describe and recommend favorite movies
第8回	Midterm Exam / Unit 3: Leave and take a telephone message
第9回	Unit 3: Check into a hotel / Request housekeeping services
第10回	Unit 3: Describe qualities of good hotels
第11回	Unit 3: Predict the future of the service industry
第12回	Unit 4: Describe an accident / Describe a car problem
第13回	Unit 4: Rent a car / Discuss good and bad driving
第14回	Review for Semester Exam
第15回	Semester Exam
第16回	Unit 5: Ask for something in a shop
第17回	Unit 5: Make an appointment at a salon, spa, or fitness club
第18回	Unit 5: Discuss health, fitness, and beauty
第19回	Unit 6: Talk about food passions
第20回	Unit 6: Make an excuse to decline food
第21回	Unit 6: Describe food and cooking methods
第22回	Unit 7: Get to know a new friend / Cheer someone up
第23回	Unit 7: Discuss personality and where it comes from
第24回	Unit 7: Examine the impact of birth order on personality
第25回	Midterm Exam / Unit 8: Describe and evaluate works of art
第26回	Unit 8: Talk about your favorite art and artists
第27回	Unit 10: Discuss ethical dilemmas
第28回	Unit 10: Discuss personal and cultural values
第29回	Review for Semester Exam
第30回	Semester Exam

授業方法

Most of the class time will be divided between teacher explanation, whole-group activities, small-group activities, pair work activities, and individual work. The focus will be on communication (listening and speaking), but there will be some time spent on reading and writing as well. Students are expected to use English as much as possible during class.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students are required to spend one hour reviewing each lesson with an assignment given by the instructor.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	15 %	This will include a speaking component
学年末試験(第2学期)	15 %	This will include a speaking component
中間テスト	30 %	Each mid-term exam is 15%
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	40 %	Students are expected to participate actively in class and complete weekly review assignments
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

The results of exams will be given to students in class

教科書

Top Notch Level 2: Student Book:Top Notch,Joan Saslow & Allen Ascher,Pearson,3rd,2015,978-0133928945

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200111	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)政 I B		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	JAMALL, Maurice		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 2時限 西1－108		

授業概要

This is an intermediate level four-skills English course. Students will develop both macro- and micro-skills over the course of the year

到達目標

To improve speaking, build vocabulary and develop reading fluency.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course introduction
第2回	Introduction to Extensive Reading
第3回	Your world: Reading
第4回	Present simple and present continuous
第5回	Memory: vocabulary building
第6回	Past simple and past continuous
第7回	Used to vs would
第8回	Across the globe: types of holiday
第9回	comparatives and superlatives
第10回	Real lives: life events and qualities
第11回	Present perfect simple and continuous
第12回	Future forms: the world of work
第13回	Word families
第14回	Reported speech
第15回	Entertainment and news stories
第16回	Extreme adjectives
第17回	Social life: An evening out
第18回	polite requests
第19回	Describing everyday objects
第20回	relative clauses
第21回	Making predictions
第22回	Reading: the future?Re
第23回	Society and Change
第24回	Hypothetical possibilities with 'if'
第25回	Rules and Regulations
第26回	Obligation and permission
第27回	Problems and solutions
第28回	speculating about the past
第29回	Ghost stories
第30回	Music!

授業方法

There will be some teacher-led sessions, however most of the time, students will be working in pairs and small groups in order to maximise student talking time.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students must do homework, some extensive reading and review class materials regularly.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	0 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト	0 %	
レポート	0 %	
小テスト	0 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	75 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students can email me if they want to get feedback on their performance and progress.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200112	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)政 I C		
副題	Building Fluency		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	HORNESS, Paul Martin		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 2時限 西1－309		

授業概要

This is an intermediate course in communication. Students will get a chance to improve their fluency through many speaking exercises. Much of the material is based on previously learned concepts to help improve individual aspects of fluency. The main goal of the course is for students to participate in a free-flowing conversation of approximately 10 minutes without using any Japanese. In addition, students will be able to build their vocabulary, work on pronunciation, and review grammatical concepts.

到達目標

Students will practice all language skills in each class, but the focus will be on speaking and listening.
 Students will increase their fluency and speaking confidence.
 Students will increase their vocabulary.
 Students will practice speaking in various dynamics such as one-to-one conversations or presentations.
 Students will identify individual strengths and weaknesses.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction: Explain class contents and objectives. Introduce and practice class activities
第2回	Personal Presentation
第3回	Future, Suprasegmentals (intonation)
第4回	Simple Past
第5回	Activity
第6回	Activity
第7回	Culture Presentation
第8回	Culture Presentation
第9回	Comparisons and superlatives
第10回	Conditionals
第11回	Conditionals
第12回	Culture Presentation
第13回	Culture Presentation
第14回	Review
第15回	Test
第16回	Presentation preparation
第17回	Survey: Animals
第18回	Survey: Bilinguals
第19回	Survey: Cultural imports/exports
第20回	World Heritage site: Seine River
第21回	World Heritage site: The Great Wall
第22回	World Heritage site: Taj Mahal
第23回	Cultural activity: Halloween
第24回	Culture Presentation: World Heritage site
第25回	Culture Presentation: World Heritage site
第26回	Culture Presentation: World Heritage site
第27回	Culture Presentation: World Heritage site
第28回	Cultural activity: Christmas
第29回	Review
第30回	Test

授業計画コメント

Subject to change based on school schedule and other factors

授業方法

In most classes I will present a grammatical theme to review. Thereafter students will have an opportunity to speak using the grammatical theme. In other classes, students will get a chance to present their ideas on specific topics.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Depending on the class, preparation will differ. For example, presentations need out of class research and presentation practice prior to class presentation.

Most in-class tasks are brief so that the different needs of the students can be met.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	10 %	
学年末試験(第2学期)	15 %	
中間テスト	10 %	
レポート	15 %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	25 %	
その他(備考欄を参照)	25 %	

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students have access to their scores. At the end of semester, students will get a cumulative score.

教科書コメント

No textbooks are required. Teaching materials will be provided by the teacher.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200113	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)政 I D		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	BROOKS, Steven Neil		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 2時限 南1－103		

授業概要

This course is focused on developing speaking skills in English. Each class will be conducted in English. We will discuss a variety of interesting topics, and students will have the chance to learn new language for contributing to discussion in English as well as have the chance to practice the English that they already know.

到達目標

Students will learn how to improve their English discussion skills. Students will also have the chance to improve their English listening, reading, and writing skills. Students will also have the chance to improve their English vocabulary.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction and Orientation
第2回	Unit 1: First Impressions
第3回	Unit 2: Big or Small?
第4回	Unit 3: The Good Language Learner
第5回	Unit 4: Getting Around
第6回	Unit 5: Forever Single
第7回	Mid-Term Discussion Test
第8回	Unit 6: What Are Friends For?
第9回	Unit 7: What's for Lunch?
第10回	Unit 8: Your Online Past
第11回	Unit 9: Taking Care of Father
第12回	Unit 10: My Student Life
第13回	Semester #1 Final Poster Presentation Preparation
第14回	Semester #1 Final Poster Presentations
第15回	Self-Study
第16回	Review of Semester #1
第17回	Unit 11: International Relationships
第18回	Unit 12: Create Another Future
第19回	Unit 13: Ben and Mike
第20回	Unit 14: Government Control
第21回	Unit 15: Ask Annie
第22回	Mid-Term Discussion Test
第23回	Unit 16: What Makes You Happy?
第24回	Unit 17: Who Will Help Them?
第25回	Unit 18: Finding the Right One
第26回	Unit 19: Dress for Success
第27回	Unit 20: A Mother's Story
第28回	Semester #2 Final Poster Presentation Preparation
第29回	Semester #2 Final Poster Presentations
第30回	Self-Study

授業計画コメント

Each "Unit" is taken directly from the textbook.

授業方法

Each class is conducted in English. Students will practice speaking skills in pairs, and then develop discussion skills in small groups.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Watch and listen to short videos connected to each unit and answer the questions (up to 30 minutes).
Review vocabulary for weekly class quizzes (up to 30 minutes).

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	15 %	Poster Presentation #1
学年末試験(第2学期)	15 %	Poster Presentation #2
中間テスト	20 %	Discussion Tests
レポート	10 %	Weekly Homework Assignments
小テスト	10 %	In-class Vocabulary Quizzes
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	Class Participation
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

There will be a vocabulary quiz each lesson, and students participation will be graded each lesson. Therefore, being absent from a lesson will affect the student's final grade.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students will receive grade feedback for tests and presentations according to the criteria that students will be given beforehand.
Feedback will be given in the next class period.

教科書

Impact Issues 2, Richard R. Day, Joseph Shaules, Junko Yamanaka, Pearson, 3rd, 2019, 9789813134386

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Homework will be submitted using a Learning Management System called "Schoology". Therefore, students will need to use a PC or a Smartphone App (recommended) to do homework assignments (Speak to your teacher if this is not possible).

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200114	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)政 I E		
副題	The Dynamic English Course		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	JONES, Roger Huw		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 4時限 西1－104		

授業概要

The aim of this class is to build the students' core English skills, with a special emphasis on practicing and improving practical English conversation skills in a variety of situations. This class will allow the students many opportunities to speak English. This is a fun and exciting class and if the students study hard, they will gradually improve their English skills.

到達目標

The aim of this course is to improve speaking skills and strategies through exposure to language and numerous opportunities to practice it. Goals and achievements are based on lessons with can-do statements enabling the students to confirm their language progress. Essential vocabulary and idiom building will lead the students to a more natural fluency. The diligent student will greatly improve their speaking skills through this course of studies.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction to the course of studies, regarding class policy, grading and textbook use. Ice breaking activities to allow the students to get to know each other and the teacher.
第2回	Functional English based around the communication goals related to small talk. Idiom building and model dialogs distinguishing between formal and informal introductions.
第3回	Greeting visitors to Japan.
第4回	Describing interesting things to do in Japan to tourists.
第5回	Functional English – apologising in a variety of situations.
第6回	Discussing preferences for movie and television. Good and bad points of too much TV on young children.
第7回	Discussion on the effects of violence on media consumers.
第8回	Hotel options in Japan and checking in.
第9回	Leaving and taking messages in an office/hotel environment.
第10回	Requesting services in a hotel or a restaurant or other service situation.
第11回	Car ownership – the pros and cons.
第12回	Procedures on renting a car.
第13回	Discussing the issues of mass car ownership in Japan.
第14回	Functional English with regards to when things go wrong with a car.
第15回	Summation of the first semester studies.
第16回	Welcome back to the second semester of study; class learning strategies and expectations for the new semester ahead.
第17回	Enquiries and asking for items in stores.
第18回	Modern ways of shopping – the Internet. Pros and cons of shopping online.
第19回	Traditional methods of shopping in stores. Functional English used when shopping.
第20回	How to make appointments in salons and hairdressers.
第21回	Discussions regarding the pros and cons of cosmetic surgery.
第22回	Defining the concept of beauty and ways to improve appearance.
第23回	Food discussion – food passions.
第24回	Food discussion – food that is culture specific and what tourists might encounter in Japan.
第25回	Lifestyle choices with eating and drinking.
第26回	Describing the culinary scene to newcomers and tourists to Japan.
第27回	Recommending restaurants and things to do and see in Japan to tourists.
第28回	Getting to know a new friend.
第29回	Discussing personality and its origin.
第30回	Summation of the semester's study.

授業計画コメント

In the class the textbook will be used every lesson, but much more will be used, too. Progress on the textbook will depend on the class. This might mean that it may not be possible to cover all of the textbook.

授業方法

The class is primarily concerned with improving conversational speaking skills, thus there will be a variety pair work exercises used in class to structure activities. Students will be encouraged to engage in the class solely in English for the duration of the class while on task. Occasionally, larger group activities will be undertaken.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Before each class, be sure to review the previous week's lesson and be sure to do all the necessary homework set. If you miss a class, it is vital that you contact another student to find out what you missed and catch up.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	30 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

To get the best grade please be sure to come to ALL the lessons. Also remember to always do and complete your assignments on time.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students work will be examined and scored and the students will be frequently told of the grades they are getting for various assignments sets, whether it be oral tests or written homework.

教科書

Top Notch 2: Top Notch, Joan Saslow and Allan Ascher, Pearson Longman, Third, 2015, 9780133928945

教科書コメント

You will need to bring the textbook to every lesson, please. If you forget it, then copy relevant pages from another student's book. The textbook is integral to the lessons.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

No reference books will be used, but an ESL website will be recommended for use in the first lesson.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200115	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)政 I F		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	FORSTER, Douglas Eugene		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 2時限 西1－106		

授業概要

English Communication is a one-year course designed to improve all four language skills: listening, speaking, reading and writing. In addition, students are required to join ReadOasis.com for one year and read a minimum of 300,000 words by the end of the second semester.

到達目標

By the end of the semester, students will have significantly increased their vocabulary, improved their listening comprehension and speaking skills, and have gained more confidence giving oral presentations. To earn a passing grade in this class, students must actively attend and participate in all in-class activities and complete all writing assignments and quizzes.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course explanation, syllabus, joining ReadOasis.com, and interviews and introductions.
第2回	Lesson #1: English Mania.
第3回	Lesson #2: Eight Secrets of Success.
第4回	Lesson #3: Try Something New for 30 Days.
第5回	Lesson #4: How to Tie Your Shoes.
第6回	Lesson #5: Get More Sleep.
第7回	Quiz #1.
第8回	Lesson #6: Five Ways to Kill Your Dreams.
第9回	Lesson #7: Before I Die.
第10回	Lesson #8: Heaven is Real.
第11回	Lesson #9: The Danger of Silence.
第12回	Lesson #10: How Books Open Your Mind.
第13回	Lesson #11: Storytelling.
第14回	Quiz #2.
第15回	Review.
第16回	Lesson #12: Tongue Twisters.
第17回	Lesson #13: The History of Tea.
第18回	Lesson #14: Does Time Exist?
第19回	Lesson #15: Are There Universal Forms of Expression?
第20回	Lesson #16: There May Be Extraterrestrial Life.
第21回	Lesson #17: The Benefits of a Bilingual Mind.
第22回	Quiz #3.
第23回	Lesson #18: Why is Aristophanes Called the Father of Comedy?
第24回	Lesson #19: Why do we Love?
第25回	Lesson #20: Do Animals Have Language?
第26回	Lesson #21: 3 Tips to Boost Your Confidence.
第27回	Lesson #22: If Superpowers were Real: Immortality.
第28回	Lesson #23: The End of History Illusion.
第29回	Quiz #4.
第30回	Review.

授業計画コメント

Topics listed above are subject to change.

授業方法

Each class will begin with 10 minutes of silent reading. Each lesson will consist of a listening/cloze exercise based on a Ted Talk or Ted-Ed lesson, shadowing with a partner, followed by asking and answering "Think About It" questions with a partner. Each class will end with a short Reaction Paper writing assignment.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Review each lesson to learn from your mistakes. To properly comprehend the course materials and achieve its objectives, preparation and review at home are necessary. Participation both in and outside of class is necessary to pass.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	25 %	Weekly Reaction Paper writing assignments.
小テスト	25 %	Two quizzes each semester (4 total).
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	25 %	Active participation in class and completion of all assignments.
その他(備考欄を参照)	25 %	Read 300,000 words from ReadOasis.com.

成績評価コメント

A minimum score of 60 percent is required to earn a passing grade in this course.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be given for in-class listening and speaking activities as well as on weekly reaction paper writing assignments and quizzes.

教科書コメント

One-year membership to ReadOasis.com; In-class prints will be provided by the instructor.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200116	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)政 I G		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	HAMMOND, Jeff Michael		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 4時限 西1－106		

授業概要

Practice holding conversations and discussions, making presentations, working in groups and with a partner, using a vocabulary-based textbook. Listening and speaking practice in class, and reading as homework.

到達目標

Acquiring vocabulary and increasing conversational fluency. Increasing your ability to listen effectively. Increasing your ability to exchange ideas and express opinions on current topics.

授業内容

実施回	内容
第1回	COURSE INTRODUCTION: Introduction to course materials, structure and methods
第2回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第3回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第4回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第5回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第6回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第7回	REVIEW/ QUIZ
第8回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第9回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第10回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第11回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第12回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第13回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第14回	TEST
第15回	REVIEW/ QUIZ
第16回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第17回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第18回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第19回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第20回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第21回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第22回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第23回	REVIEW/ QUIZ
第24回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第25回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第26回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第27回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第28回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第29回	TEST
第30回	REVIEW/ QUIZ

授業計画コメント

The textbook is Academic Word Power 1, Lisa Hollinger (Heinle Cengage Learning)
Please buy the book before the first class.

授業方法

Students will go over their reading/writing homework in class.

Based on the reading and other homework, students will answer questions on the homework, and will take turns to lead a small discussion group.

Students will participate in a range of communication activities individually and in groups to practice and improve their speaking

and listening skills.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Revision of previous class. Preparation – Reading short text in text book ahead of next class and answering questions in exercises. Vocab check. Homework will be counted toward students’ final grade, and must be completed each week. If you are absent fro

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト	0 %	(there will be quizzes not mid-term exams)
レポート	10 %	
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)	20 %	

成績評価コメント

Students are expected to not arrive late to class, and not miss class without good reason.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be given in class

教科書

Academic Word Power 1, Lisa Hollinger,Heinle Cengage Learning,2004,ISBN-13: 978-0-618-39768-6 ISBN-10: 0-618-39768-X

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200117	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)政IH		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	栗原 美和		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 3時限 西1-207		

授業概要

This course aims to help students improve their communicative skills in English. Students will engage in group discussions and will give short speeches, presentations, and performances to the class. The emphasis of the course is to provide the students with as many opportunities as possible to actively use English in order to develop skill and confidence in expressing their own opinions, ideas and feelings.

到達目標

The objective of this course is for students to acquire expressive and effective use of the English language in conveying their ideas and thoughts, both orally and on paper. In addition, students will be able to build their vocabulary, learn conversational grammar patterns, and read with better comprehension.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course introduction / Unit 1 – Getting to know you (short impromptu speech about you)
第2回	Unit 1 – Discussion: Living abroad / Vocabulary: Right word, wrong word
第3回	Unit 2 – Let’s get together / Reading and speaking: How independent are you? / Making conversation: Keeping a conversation going
第4回	Exchanging opinions: talking about art
第5回	Small-group presentation on art
第6回	Unit 3 – Good news, bad news! / Reading and listening: A spy story
第7回	Vocabulary and speaking: Synonyms and antonyms (Unit 7) / Activity: Retelling a story using synonyms and antonyms
第8回	Unit 4 – Food for thought: Quantity and containers
第9回	Unit 5 – The future’s in your hands / Reading and speaking: He was only 16... / Everyday English: Expressing doubt and certainty
第10回	Creative writing exercise: writing song lyrics in English
第11回	Creative writing exercise continued
第12回	Unit 6 – History repeats itself / Reading and speaking: The not so distant past / Everyday English: Agree with me (question tags)
第13回	Unit 7 – Simply the best / Listening and speaking: The best things in life are free
第14回	End of term review (Recitation of your original lyrics from week 10 and 11)
第15回	Supplementary study
第16回	Introduction to fall term / short impromptu speech on your summer holidays
第17回	Unit 8 – Living dangerously / Reading and speaking: Two stuntwomen and a stuntman / Everyday English: At the doctor’s: vocabulary and useful expressions
第18回	Unit 12 – You never know... / Reading and speaking: Risk and chance
第19回	Unit 9 – What a story! / Reading and speaking: The storyteller / Vocabulary and speaking: Feelings / Activity: Relay storytelling
第20回	Creative writing exercise: Writing ghost stories (in small groups)
第21回	In-class storytelling: Ghost stories
第22回	Unit 10 – All-time greats! / Discussing pros and cons of modern technologies
第23回	Activity: Analysing paragraph structure and writing paragraphs
第24回	Unit 11 – People with a passion / Reading and speaking: The collectors
第25回	Activity: Class survey
第26回	Class survey continued
第27回	Discussion: Environmental issues
第28回	Activity: prepare presentations on environmental issues
第29回	Course review (Environmental issues presentations)
第30回	Supplementary study

授業計画コメント

The above schedule may be modified depending on the interests of the class members. Additional materials will also be included in the class activities.

授業方法

In this course students will engage in discussions, speeches, and presentations every week. These activities will give students opportunities to 'get used to' sharing their opinions with their classmates, and to gain confidence in expressing their ideas more freely, with emotions. Students are also given opportunities to explore and express ideas in writing. Students are expected to participate actively and positively to make the course an enjoyable, creative experience for all.

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

Where appropriate students will be given homework (approx. 30 to 60 mins.) including reading assignments, writing assignments, some (Internet) research, and rehearsal for in-class speeches, presentations and performances.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	10 %	The exam will be in the form of reciting your original lyrics.
学年末試験(第2学期)	10 %	The exam will be in the form of doing a presentation on environmental issues.
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	80 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

Grades will be determined based on classroom participation, speeches, presentations, and overall progress.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be given orally, on paper, and via email (where appropriate).

教科書

Headway Pre-Intermediate:Headway,John and Liz Soars,Oxford University Press,5,2018,9780194527699

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200118	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)済 I A		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	BAKER, Ralph David		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 2時限 西1－206		

授業概要

The aim of this class is to get students to communicate in English at an intermediate level. In order to do this, the teacher will teach speaking, listening, writing and reading in a communicative way. In addition to the four skills, the teacher will teach grammar, vocabulary and pronunciation, so that the student will feel confident and competent when using English at an intermediate level.

到達目標

The focus of the course will be on enabling the student to communicate effectively in English in the four language skills: speaking, listening, reading and writing. Before university the student will have had about six years of English language input, at university the teacher aims to enable the student to use the language already learnt efficiently in different communicative contexts. Thus, the goals are (a) to revise and reactivate previously learnt vocabulary, (b) to increase knowledge of high-frequency words and phrases, and (c) to give tasks which encourage students to use all the vocabulary and language previously studied.

授業内容

実施回	内容
第1回	Orientation, introductions and word order in questions.
第2回	Present simple. Family and personality adjectives.
第3回	Present continuous. Prepositions of place. Vowel sounds.
第4回	Defining relative clauses. Expressions for paraphrasing.
第5回	Practical English: at the airport. Revise and check.
第6回	Past simple regular and irregular verbs. Holidays. Listening for gist.
第7回	Past continuous. Prepositions of time and place.
第8回	Questions with and without auxiliaries. Listening for detail: pop music.
第9回	Verb phrases. Narrative structure.
第10回	Practical English: at a hotel. Revise and check.
第11回	The future: going to and will. Contractions.
第12回	Promises, offers and decisions. Word stress.
第13回	Present, past and future tenses. Sentence stress.
第14回	Review.
第15回	Supplementary study.
第16回	Present perfect. Present perfect or past simple? Clothes.
第17回	Present perfect simple. Verb phrases. Family conflicts.
第18回	Comparatives and superlatives. Time expressions. Cities and countries.
第19回	Use of the infinitive. Verbs plus infinitive. Social English.
第20回	Practical English: sightseeing and eating. Revise and check.
第21回	Have to, don't have to, must, mustn't. Modifiers. Sentence and word stress.
第22回	Expressing movement. Prepositions. Sport.
第23回	Practical English: shopping. Writing an email.
第24回	First conditional. Confusing verbs. Long and short vowels.
第25回	Second conditional. Animals. Stress and rhythm.
第26回	Possibility. Should and shouldn't. Get. Practical English: travel. Revise and check.
第27回	Word order of phrasal verbs. The passive. Biographies. School subjects
第28回	Past perfect. Reported speech. Adverbs: suddenly, immediately, etc.
第29回	Review.
第30回	Supplementary study.

授業方法

The teacher will follow a communicative approach to language teaching.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Each week the teacher will give one or two assignments to do outside the classroom. Each assignment should take about twenty minutes, but this will depend on the student.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト	20 %	
レポート	10 %	And/or homework
小テスト	10 %	There will be an occasional quiz.
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	60 %	Active participation. This is absolutely required.
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

There will be a few small review tests during each term to assist the teacher's evaluation of each student. Assignments must always be completed, but in the main evaluation will be by continuous assessment.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be given in class

教科書

English File Pre-intermediate, Third Edition., Clive Oxenden, Oxford University Press, 3rd, 2012, 9780194598576

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200119	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)済 I B		
副題	English: Oral Communication		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	MCCASLAND, Philip Leroy		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 2時限 西2-404		

授業概要

This is a general English oral communication class for first-year students. The textbook On Task (Abax, 2018) will be used to help students learn to do practical tasks in English. English will be used in every class. Students will be given regular reading and writing homework which they will use for discussions and demonstrations of task-based learning, both in small groups and individually. Each 15-week term will culminate with a written exam and an individual speaking assessment about the themes covered in this class.

到達目標

By the end of this two-semester course, students will be able to do the following tasks: be able to confidently say "I can...", use basic appropriate greetings, give a short self-introduction, including interesting details, identify the name of my faculty, major and special area of interest, ask and answer basic questions, guess facts about a classmate, find out about classmates' friends, find out about what your classmates' can do, guess routines, listen to true stories and put pictures in order, make a class survey and present about it, make dinner menus then decided on the best one, describe people, discover time and money classmates spend on hobbies, recommend things to do around your local area, rank jobs and find the most popular job, and make predictions about your partner's plans.

授業内容

実施回	内容
第1回	Fish and Cat: Learn another language. Class, teacher, and text introduced.
第2回	Task-based language learning. Class organization. Group work.
第3回	Meeting people for the first time: First impressions.
第4回	Other People.
第5回	Forever Friends.
第6回	Abilities: You can do that?
第7回	Review 1. Quiz and Oral Assessment.
第8回	Routines: A day in the life of
第9回	Stories: What happened next?
第10回	Extremes: What do you know about the English language?
第11回	Simply the Best
第12回	Class content overview and expectations for the final exam.
第13回	Final Paper Exam.
第14回	Oral Assessment 1, with question and answer session.
第15回	Oral Assessment 2, with reflections on the class so far.
第16回	Regroup: Find someone who . . . this summer.
第17回	Food: Can you name some unusual foods?
第18回	I'll have the reindeer.
第19回	Appearances: can you describe Laurent and Pelaggy?
第20回	Art attack!
第21回	What do you do in your free time?
第22回	Review Quiz and Demonstration over Units 7-9.
第23回	Suggestions
第24回	An amazing place to work or to visit.
第25回	Work: you get paid for that?
第26回	Future plans.
第27回	That'll never happen.
第28回	Final Exam (paper)
第29回	Speaking Assessment 1 with Q and A session.
第30回	Speaking Assessment 2 with reflection.

授業計画コメント

The above class schedule is a basic outline—it will be adjusted to the needs of the students.

授業方法

This class is based on a task-based language learning model—what you “can do” in English. Students will work together in pairs and in groups to complete the activities detailed in the textbook. The teacher will model some of the activities. The teacher will lead in developing strong groups for speaking, discussion and presentation, while facilitating and monitoring the practice of speaking English. We will be speaking English in every class.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students will be expected to do some homework for every class. This will include short reading passages, writing short essays of 100–300 words and preparing short speaking tasks to be practiced in the next class.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	This is a paper exam and speaking assessment.
学年末試験(第2学期)	20 %	This is a paper exam and speaking assessment.
中間テスト		
レポート	10 %	Class organization—notebook and handouts.
小テスト	10 %	Periodic review over the textbook units.
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	Regular in-class speaking.
その他(備考欄を参照)	20 %	Homework—regular reading and writing in preparation for class.

成績評価コメント

Regular attendance and speaking in every class is necessary to achieve a satisfactory grade.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

The teacher will provide written feedback, oral feedback and copies of assessments, such as grading metrics for all of the major and most of the minor assessments.

教科書

On Task 1: On Task, Justin Harris & Paul Leeming, Abax, 1st, 2018, 978-1-896942-97-1

教科書コメント

The student is required to buy the textbook for this class. It will be used over the course of both semesters.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200120	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)済 I C		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	DEORIO, Garrett		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 3時限 西2-403		

授業概要

This course will cover the four main language skills of reading, writing, listening, and speaking, with an emphasis on listening and speaking. There will be many opportunities for students to practice by speaking with each other. The goal of the course is to develop students’ confidence in using English by giving them chances to practice while improving their vocabulary and knowledge of grammar.

到達目標

1.) Students will improve their ability to understand spoken English; 2.) Students will develop their communication skills and their ability to handle problems in communication; 3.) Students will practice all four language skills in a variety of contexts; and 4.) Students will become more comfortable and confident in using English.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Introduction, classroom English, self introductions
第2回	Unit 1: Lifestyle (1), Grammar points: Present, frequency adverbs
第3回	Unit 1: Lifestyle (2), Discussion: Sleep; the benefits of nature
第4回	Unit 2: Competitions (1), Grammar points: Modal verbs, -ing
第5回	Unit 2: Competitions (2), Discussion: Crazy competitions
第6回	Unit 3: Transportation (1), Grammar points: Comparatives and superlatives
第7回	Unit 3: Transportation (2), Discussion: Transportation problems
第8回	Mid-term exam; Writing task 1 due
第9回	Unit 4: Challenges (1), Grammar points: Past
第10回	Unit 4: Challenges (2), Discussion: Adventurers, different types of challenges
第11回	Unit 5: The environment (1), Grammar points: Quantifiers, articles
第12回	Unit 5: The environment (2), Discussion: E-waste, recycling
第13回	Unit 6: Stages of life, Grammar points: Infinitives, future; Discussion: Life changes, festivals
第14回	Final exam; Writing task 2 due
第15回	Supplementary studies

授業計画コメント

This is the schedule for the first semester. Students will receive the schedule for the second semester at the beginning of the course. The exact content of the class each week might change slightly based on what happens in class.

授業方法

The class will focus on pair and small-group activities; students will be asked to participate in speaking activities in English in every class.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students will be required to complete activities in an online workbook and to study vocabulary.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト	20 %	
レポート	10 %	
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	40 %	
その他(備考欄を参照)	20 %	Final exam

成績評価コメント

Reports: 2 short writing tasks based on activities in the textbook; Quizzes: Short vocabulary quizzes; Participation: Includes on-time attendance and active participation in class.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will consist mainly of oral feedback given in class. Tests, quizzes, and writing tasks will be discussed and grades will be

returned.

教科書

Life 3:Life,John Hughes, Paul Dummett, Helen Stephenson,National Geographic Learning,2nd,2019,9781337909129

教科書コメント

The textbook includes access to an online workbook and supplementary materials. For this reason, students will need a new book, as access codes cannot be reused.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200121	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)済 I D		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	MCPHALEN, Keith Andrew		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 2時限 西1－207		

授業概要

This course aims at giving students the tools with which to engage in discussion in English. Students will improve their ability to explain issues and to express and elicit opinions. Students will choose newspaper articles or other items as subjects for discussion. A short report will be provided to the teacher and will be the basis of discussion in a small group. Vocabulary development will also be a focus of the course. Students will be expected to keep a vocabulary notebook, listing words and phrases studied together in class. Each word or phrase should be accompanied by a definition written in the student's own words, along with at least one sample sentence using the word or phrase appropriately. Students will give a presentation in small groups at the end of the course based on some of the issues that have been discussed.

到達目標

This course will encourage students to express their ideas and opinions clearly. Students will choose topics for discussion and will lead small discussion groups or take part as members of the group. Discussion leaders will write short reports for the teacher and everyone will take part in short presentations at the end of the first term and in a mock-magazine publishing project at the end of the second term. Students will also have a chance to build their English vocabulary so as to be better able to express themselves at the university level.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course syllabus and expectations
第2回	Vocabulary exercises; first discussion
第3回	Vocabulary review (lesson 2); vocabulary exercises; hand in discussion report (lesson 2); second discussion
第4回	Vocabulary review (lesson 3); vocabulary exercises; discussion report (lesson 3); third discussion
第5回	Vocabulary review (lesson 4); vocabulary exercises; discussion report (lesson 4); fourth discussion
第6回	Vocabulary review (lesson 5); vocabulary exercises; discussion report (lesson 5); fifth discussion
第7回	Vocabulary review (lessons 2 through 6); discussion report (lesson 6); sixth discussion
第8回	Vocabulary exercises; discussion report (lesson 7); seventh discussion
第9回	Vocabulary review (lesson 8); vocabulary exercises; discussion report (lesson 8); eighth discussion
第10回	Vocabulary review (lesson 9); vocabulary exercises; discussion report (lesson 9); ninth discussion
第11回	Vocabulary review (lesson 10); vocabulary exercises; discussion report (lesson 10); tenth discussion
第12回	Vocabulary review (lesson 11); vocabulary exercises; discussion report (lesson 11); eleventh discussion
第13回	Vocabulary review (lesson 10); vocabulary exercises; discussion report (lesson 12); twelfth discussion
第14回	Presentations
第15回	First term summation and review
第16回	Welcome back; review
第17回	Vocabulary exercises; discussion.
第18回	Vocabulary review; vocabulary exercises; hand in discussion report; discussion
第19回	Vocabulary review; vocabulary exercises; hand in discussion report; discussion
第20回	Vocabulary review; vocabulary exercises; hand in discussion report; discussion
第21回	Vocabulary review; vocabulary exercises; hand in discussion report; discussion
第22回	Vocabulary review; vocabulary exercises; hand in discussion report; discussion
第23回	Vocabulary review; vocabulary exercises; hand in discussion report; discussion.
第24回	Vocabulary review game and quiz; hand in discussion report; begin preparation for term-end project.
第25回	Vocabulary review; vocabulary exercises; continue project preparations.
第26回	Vocabulary review; vocabulary exercises; continue project preparations.
第27回	Vocabulary review; vocabulary exercises; presentation practice.
第28回	Vocabulary review; presentations.
第29回	Presentations
第30回	Self-study and review

授業方法

This class requires regular attendance and participation by the student, who will be assessed based on their contribution to the discussion groups, particularly as leader, and class projects. Students are encouraged to ask questions and actively engage the teacher and other students in vocabulary-building exercises, discussion, and presentation.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students will be expected to do homework on a regular basis.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	25 %	
その他(備考欄を参照)	65 %	In-class work including discussion and presentation and homework including discussion preparation.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be provided in written and spoken form.

教科書

National Geographic Reading Explorer,Nancy Douglas,Cengage,2nd,2015

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200122	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)済 I E		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	BRINHAM, Asa Daniel		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 2時限 西1－108		

授業概要

The course will take an integrated approach to covering the four main skills (speaking, writing, listening and reading), but there will be particular emphasis on developing speaking and listening skills through topic based discussion. Topics covered in the course will be of both academic and general interest.

到達目標

By the end of the course, students should be able to speak, write, and read about about a variety of topics. There will be particular emphasis on developing speaking and discussion strategies and skills. Students should also be able to speak and write about reading texts and video/listening materials. Students should also have developed their autonomous learning and research skills.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course introduction
第2回	Unit 1: Describing school schedules
第3回	Introduction to graded readers
第4回	Unit 2: describing daily routines
第5回	Unit 3: Describing objects
第6回	Unit 4: People
第7回	Unit 5: Describing location
第8回	Discussing and presenting group research project
第9回	Unit 6: Fluency with money and prices
第10回	Unit 7: Talking about the future, vacation plans
第11回	Speaking test
第12回	Poster presentation preparation
第13回	Poster presentation
第14回	Course review
第15回	Independent study
第16回	Summer Vacation: discussion and writing
第17回	Unit 8: Talking about things you did
第18回	Unit 9: Giving directions
第19回	Unit 10: Introducing your hometown
第20回	Unit 11: Story telling
第21回	Unit 12: Fluency with large numbers
第22回	Unit 13: Describing occupations
第23回	Unit 14: Talking about past experiences
第24回	Unit 15:Asking for information
第25回	Review
第26回	Speaking test practice
第27回	Speaking test
第28回	Completion of project and presentation
第29回	Course review
第30回	Independent study

授業計画コメント

Please note that the schedule may change.

授業方法

There will be a lot of pair and group work and the sharing of ideas. Students will be required to either read assigned texts or do their own research to prepare for class. There will also be individual or group projects in which students will receive support and

guidance from the teacher but are expected to develop their own autonomous learning and research skills. Students are expected to cooperate in developing an English-only environment, especially during discussions.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students will often be expected to complete textbook (or other) readings before class and complete unfinished classwork for homework. Other homework may include researching certain topics, writing and other tasks.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	20 %	
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)	50 %	Speaking tests (20%), Presentations (20%), Portfolio (10%)

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students will get written or verbal feedback from the teacher.

教科書

Communication Spotlight Pre-intermediate: Communication Spotlight, Graham-Marr, ABAX, 2, 2013, 9781896942667

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200123	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)済 I F		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	BRINHAM, Asa Daniel		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 1時限 西1－108		

授業概要

The course will take an integrated approach to covering the four main skills (speaking, writing, listening and reading), but there will be particular emphasis on developing speaking and listening skills through topic based discussion. Topics covered in the course will be of both academic and general interest.

到達目標

By the end of the course, students should be able to speak, write, and read about about a variety of topics. There will be particular emphasis on developing speaking and discussion strategies and skills. Students should also be able to speak and write about reading texts and video/listening materials. Students should also have developed their autonomous learning and research skills.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course introduction
第2回	Unit 1: Describing school schedules
第3回	Introduction to graded readers
第4回	Unit 2: describing daily routines
第5回	Unit 3: Describing objects
第6回	Unit 4: People
第7回	Unit 5: Describing location
第8回	Discussing and presenting group research project
第9回	Unit 6: Fluency with money and prices
第10回	Unit 7: Talking about the future, vacation plans
第11回	Speaking test
第12回	Poster presentation preparation
第13回	Poster presentation
第14回	Course review
第15回	Independent study
第16回	Summer Vacation: discussion and writing
第17回	Unit 8: Talking about things you did
第18回	Unit 9: Giving directions
第19回	Unit 10: Introducing your hometown
第20回	Unit 11: Story telling
第21回	Unit 12: Fluency with large numbers
第22回	Unit 13: Describing occupations
第23回	Unit 14: Talking about past experiences
第24回	Unit 15:Asking for information
第25回	Review
第26回	Speaking test practice
第27回	Speaking test
第28回	Completion of project and presentation
第29回	Course review
第30回	Independent study

授業計画コメント

Please note that the schedule may change.

授業方法

There will be a lot of pair and group work and the sharing of ideas. Students will be required to either read assigned texts or do their own research to prepare for class. There will also be individual or group projects in which students will receive support and

guidance from the teacher but are expected to develop their own autonomous learning and research skills. Students are expected to cooperate in developing an English-only environment, especially during discussions.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students will often be expected to complete textbook (or other) readings before class and complete unfinished classwork for homework. Other homework may include researching certain topics, writing and other tasks.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	20 %	
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)	50 %	Speaking tests (20%), Presentations (20%), Portfolio (10%)

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students will get written or verbal feedback from the teacher.

教科書

Communication Spotlight Pre-intermediate: Communication Spotlight, Graham-Marr, ABAX, 2, 2013, 9781896942667

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200124	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)済 I G		
副題	English communication		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	HOOD, Michael Bradley		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 3時限 西1－307		

授業概要

The purpose of this course is to develop students' overall abilities in listening, speaking, reading, and writing. Emphasis is placed on collaborative learning and critical thinking. Students will work together in pairs and in groups to understand ideas, share knowledge, set goals, and present findings. Students will interrogate texts, looking for strengths and weaknesses in their construction and in the quality of evidence used to support ideas. They will learn to think critically about their own beliefs and experiences and build awareness of issues relevant to their own lives.

到達目標

The objectives for this course are: 1. Improve students' overall communicative English skills; 2. Introduce students to a variety of topics; 3. Teach students to express their own ideas in pairs, groups, and presentations to the class.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Introduction
第2回	Topic: University Lifestyles
第3回	University Lifestyles
第4回	Topic: Career Choices
第5回	Career Choices
第6回	Topic: Telecommuting
第7回	Telecommuting
第8回	Topic: Slow Food
第9回	Slow Food
第10回	Topic: The Lost Art of Conversation
第11回	The Lost Art of Conversation
第12回	Topic: See You in Cyberspace
第13回	See You in Cyberspace
第14回	Presentations
第15回	Exam
第16回	Topic: Love in the Virtual World
第17回	Love in the Virtual World
第18回	Topic: The Wonderful World of Englishes
第19回	The Wonderful World of Englishes
第20回	Topic: The Wisdom of Crowds
第21回	The Wisdom of Crowds
第22回	Topic: Be a Critical News Consumer
第23回	Be a Critical News Consumer
第24回	Topic: What's Your Carbon Footprint?
第25回	What's Your Carbon Footprint?
第26回	Topic: Authentic Happiness
第27回	Authentic Happiness
第28回	Topic: Volunteerism and Philanthropy
第29回	Presentations
第30回	Exam

授業計画コメント

Additional topics may be covered as time permits.

授業方法

This is a student centered class in which pair- and group-work are emphasized. Students will be given freedom to choose the topic for their presentations within limits.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students should expect to spend about 30 minutes each week completing occasional written assignments and prepare for presentations outside of class.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト	0 %	
レポート	20 %	
小テスト	0 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)	0 %	

成績評価コメント

Active participation in classroom discussions and preparation for final presentations are key to success in this class.

Students will be evaluated based on: 1. Active participation in English; 2. Written responses to classroom discussions; 3. Final presentations each term.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students will receive feedback on their written assignments and presentations. Continuous feedback will be provided during class sessions.

教科書

World in Motion, Michael Hood, Kinseido, 2009, 9784764738836

教科書コメント

Please bring the textbook to class each week.

参考文献コメント

Please bring a dictionary to class each week.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

If you participate actively and make a strong effort, this will be a very enjoyable and productive course.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200125	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)済IH		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	松山 響子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 3時限 西1－207		

授業概要

この授業の目的は二つあります。一つは、高校までで習得している知識を確認・維持しつつ、英語を正確に、またある程度のスピードをもって話す力や英語で説明する力を養うこと。もう一つは、自分のことについて英語で説明できる力を養うことです。

到達目標

高校卒業時までに獲得した知識を自分なりに英語で説明できる英語力を獲得できるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス:授業の内容および評価方法についての説明 “Where are you from?”
第2回	Unit 1: What’s the purpose of your visit?
第3回	Unit 2: How much is it?
第4回	Unit 3: When is the next train to Xi’an?
第5回	Unit 4: The TV is broken
第6回	Unit 5: What is there to see?
第7回	Destination: The U.S.A.
第8回	Unit 6: I’d like to rent a snowboard, please.
第9回	Unit 7: Tell me about your country
第10回	Unit 8: How was your weekend?
第11回	Unit 9: Does it hurt?
第12回	Unit 10: I’d like a cup of coffee, please.
第13回	Destination: Canada
第14回	理解度の確認
第15回	予備日
第16回	Unit 11: Would you like to visit the Temple of Heaven?
第17回	Unit 12: I want to send an attachment.
第18回	Unit 13: I’d like a chicken sandwich, please.
第19回	Unit 14: Go straight along this road.
第20回	Unit 15: Have you been to the Great Wall yet?
第21回	Destination: China
第22回	Unit 16: Excuse me. Can you help us?
第23回	Unit 17: I don’t think this is right.
第24回	Unit 18: Keep in touch!
第25回	Unit 19: Did you pack this bag yourself?
第26回	Unit 20: Are you going snowboarding again?
第27回	Destination: Australia
第28回	復習
第29回	理解度の確認
第30回	予備日

授業計画コメント

基本的にはテキスト通りに進行します。ただし、受講者に合わせて授業を進行していきますので授業計画通りに進行しないこともあります。また必要があれば適宜プリント配布や課題提出などを行います。

授業方法

毎回授業の最初に内容を確認し、パートナーと共に練習をします。授業中に随時当てていきますので、練習をした受け答えができるようにしましょう。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

事前に教科書の該当箇所を読んでおくこと(約30分)。授業前には指示した課題を各自作成してくること(約30分)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート	10 %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):30%(授業への積極的な参加を期待します。)第2学期(学年末試験):30%(第2学期終了時までのテキストの内容の理解度を確認します。)第1学期(学期末試験):30%(第1学期終了時までのテキストの内容の理解度を確認します。)成績評価には2/3以上の出席が必須です。成績評価の内訳は2回の定期試験、授業の参加貢献度、小テスト、課題などを総合してつけます。詳細は初回の授業時に説明します。小テスト:10%(内容理解の確認が必要な単元で実施します。)

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

授業内で実施した課題は添削をして授業期間中に返却をいたします。

教科書

Passport Level 2:Passport Second Edition,Angela Buckingham, Lewis Lansford,オックスフォード大学出版局/Oxford,第2版,2010,978-0-19-471822-6

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

英語で「話す」ということを再度確認してみましょう。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200126	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級) Ⅱ A		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	PURDY, Bruce D.		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 3時限 西2－506		

授業概要

This course features group discussions, individual research, practical face-to-face conversation and presentation skills. This course will involve many topics of current interest. Both Spring and Fall semesters will include a 5-minute presentation done in pairs. There will be homework assigned for each lesson.

到達目標

Upon successful completion of this course students will demonstrate methods of communication greatly improved from those demonstrated upon entering the course.

授業内容

実施回	内容
第1回	Everyday Life: Introduce yourself and talk about daily life
第2回	Introduce Others: Practice with simple past and present continuous tenses
第3回	Time for a Change: Talk about lifestyle, positive and negative
第4回	Food: Expressing likes and dislikes
第5回	Travel: Places to visit, how to prepare for presentation
第6回	No Problem: Making request, complaining, apologizing
第7回	Biographies: Talking about people
第8回	The Future: What will change in 5, 10, 50 years
第9回	Animals and Adjectives: Vocabulary building
第10回	What Does It Do: Talking about technology
第11回	Storytelling: Talking about mysteries
第12回	Preparation and Practice for Presentations
第13回	Presentations and Critiques
第14回	Presentations and Critiques
第15回	Review of Course: Interview and test on vocabulary
第16回	Let's Celebrate: Talk about festivals and holidays in Japan
第17回	World Festivals: Talk about festivals and holidays around the world
第18回	Changing Times: Talk about the past, present and future
第19回	Work: Talk about personalities, skills and job preferences
第20回	Health and Body: Talk about health and diet trends vocabulary building
第21回	Breaking the Code: Activity for "decoding" English
第22回	Word Order and Common Errors in English
第23回	Political Correctness: Talk about political correctness and how it changes
第24回	Sightseeing: Talk about places and things to see
第25回	Review: How to prepare for presentations
第26回	Family and Relationships
第27回	Preparation and Practice for Presentations
第28回	Presentations and Critiques
第29回	Presentations and Critiques
第30回	Review of Course: Interview and test on vocabulary

授業方法

Homework will be assigned each lesson and checked the following lesson. Students will then discuss their homework in small groups. After group work the new material will be introduced and practiced. The class will end with the assignment of the following lesson's homework.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students will be assigned homework for each lesson which will require individual research. Students will write the results of their research for the teacher to check in the following lesson. Students must prepare to orally present their research.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	Interview
学年末試験(第2学期)	20 %	Interview
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)	40 %	5-minute presentations

成績評価コメント

Presentation evaluation: research 50% and oral presentation 50%

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Homework and assignments will be checked at the beginning of each class.

教科書

Interchange Level 2 Student's Book:Interchange,Jack C. Richards,Cambridge University Press,4,2012,9781107648692

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Students may contact me in the classroom after class.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200127	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級) Ⅱ B		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	PAXTON, Simon		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 3時限 西1－106		

授業概要

This course focuses on English speaking skills. Students will have the opportunity to discuss a variety of interesting topics, and students will learn new language to help them engage in English discussions.

到達目標

Students will learn how to improve their English discussion skills and gain confidence. Students will also improve their English listening, reading, and writing skills. Students will also have the chance to improve their English vocabulary.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction and Orientation
第2回	Unit 1: First Impressions
第3回	Unit 2: Traffic Jam
第4回	Unit 3: Who Needs the Local Language
第5回	Unit 4: Getting Around
第6回	Unit 5: Forever Single
第7回	Mid-Term Discussion Test
第8回	Unit 6: What Are Friends For?
第9回	Unit 7: What’s for Dinner?
第10回	Unit 8: Cyber-Bullying
第11回	Unit 9: Taking Care of Father
第12回	Unit 10: Why go to School?
第13回	Semester #1 Final Presentation Preparation
第14回	Semester #1 Final Presentations
第15回	Self-Study
第16回	Review of Semester #1
第17回	Unit 11: An International Relationship
第18回	Unit 12: Too Little, Too Late
第19回	Unit 13: Ben and Mike
第20回	Unit 14: Government Control
第21回	Unit 15: Living Together
第22回	Mid-Term Discussion Test
第23回	Unit 16: Size Discrimination
第24回	Unit 17: Who Will Help Them?
第25回	Unit 18: Finding the Right One
第26回	Unit 19: Dress for Success
第27回	Unit 20: A Mother’s Story
第28回	Semester #2 Final Presentation Preparation
第29回	Semester #2 Final Presentations
第30回	Self-Study

授業計画コメント

Each “Unit” is taken directly from the textbook.

授業方法

Students will practice speaking skills in pairs, and then develop discussion skills in small groups.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students are expected to learn new vocabulary and to come to class prepared to actively engage in discussions.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト	20 %	Discussion Tests
レポート	10 %	Weekly Homework Assignments
小テスト	10 %	In-class Vocabulary Quizzes
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	Class Participation
その他(備考欄を参照)	30 %	Presentations

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students will receive feedback for presentations and discussion tests according to the criteria that students will be given beforehand. Feedback will be given in the next class period.

教科書

Impact Issues 2:Impact Series,Richard R. Day, Joseph Shaules, Junko Yamanaka,Pearson Longman,New,2009,978-962-01-9931-8

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Students are expected to attend all classes, and to be on time for every class. Students are required to have their textbook with them at each class and come to class prepared to actively participate.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200128	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)営 I C		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	PURDY, Bruce D.		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 4時限 西2－506		

授業概要

This course features group discussions, individual research, practical face-to-face conversation and presentation skills. This course will involve many topics of current interest. Both Spring and Fall semesters will include a 5-minute presentation done in pairs. There will be homework assigned for each lesson.

到達目標

Upon successful completion of this course students will demonstrate methods of communication greatly improved from those demonstrated upon entering the course.

授業内容

実施回	内容
第1回	Everyday Life: Introduce yourself and talk about daily life
第2回	Introduce Others: Practice with simple past and present continuous tenses
第3回	Time for a Change: Talk about lifestyle, positive and negative
第4回	Food: Expressing likes and dislikes
第5回	Travel: Places to visit, how to prepare for presentation
第6回	No Problem: Making request, complaining, apologizing
第7回	Biographies: Talking about people
第8回	The Future: What will change in 5, 10, 50 years
第9回	Animals and Adjectives: Vocabulary building
第10回	What Does It Do: Talking about technology
第11回	Storytelling: Talking about mysteries
第12回	Preparation and Practice for Presentations
第13回	Presentations and Critiques
第14回	Presentations and Critiques
第15回	Review of Course: Interview and test on vocabulary
第16回	Let's Celebrate: Talk about festivals and holidays in Japan
第17回	World Festivals: Talk about festivals and holidays around the world
第18回	Changing Times: Talk about the past, present and future
第19回	Work: Talk about personalities, skills and job preferences
第20回	Health and Body: Talk about health and diet trends vocabulary building
第21回	Breaking the Code: Activity for "decoding" English
第22回	Word Order and Common Errors in English
第23回	Political Correctness: Talk about political correctness and how it changes
第24回	Sightseeing: Talk about places and things to see
第25回	Review: How to prepare for presentations
第26回	Family and Relationships
第27回	Preparation and Practice for Presentations
第28回	Presentations and Critiques
第29回	Presentations and Critiques
第30回	Review of Course: Interview and test on vocabulary

授業方法

Homework will be assigned each lesson and checked the following lesson. Students will then discuss their homework in small groups. After group work the new material will be introduced and practiced. The class will end with the assignment of the following lesson's homework.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students will be assigned homework for each lesson which will require individual research. Students will write the results of their research for the teacher to check in the following lesson. Students must prepare to orally present their research.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	Interview
学年末試験(第2学期)	20 %	Interview
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)	40 %	5-minute presentations

成績評価コメント

Presentation evaluation: research 50% and oral presentation 50%

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Homework and assignments will be checked at the beginning of each class.

教科書

Interchange Level 2 Student's Book:Interchange,Jack C. Richards,Cambridge University Press,4,2012,9781107648692

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Students may contact me in the classroom after class.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200129	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級) Ⅱ D		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	CLEARY, Christopher David		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 1時限 西2－503		

授業概要

In this class students will be given instruction and practice in communicating on everyday topics. The focus will be on the strategies and skills of speaking, and the skills of listening. There will also be repeated attention to English phonology.

到達目標

Students taking this course will receive instruction in listening from both a top-down and bottom-up point of view. They will also receive practice in speaking among a variety of social situations and everyday topic areas. There will be explicit support in coping with the phonological profile of English as well as attention to the sounds of English and how they differ from the Japanese syllabary. Students who have been through the Japanese education system have taken on board a fair amount of English grammar and vocabulary. However, most of them have not received supportive instruction in the strategies and features of listening, nor have they had much opportunity to speak in English for the purposes of communication. This course aims to rectify these deficits.

授業内容

実施回	内容
第1回	Getting to know each other & map; administration. Language for classroom use.
第2回	Looking over the course. Practising meeting and greeting people, and finding out personal details. English phonology: Weak vowels.
第3回	Describing school schedules. English phonology: Linking/liaison.
第4回	Describing daily routines and expressions of time. English phonology: Sentence stress.
第5回	Practising language for classroom use. English phonology: Weak forms.
第6回	Describing objects. English phonology: Disappearing sounds and linking.
第7回	Describing objects. Talking around vocabulary you don't know.
第8回	Talking about and describing people. English phonology: Blended sounds.
第9回	Talking about and describing people. Involvement and asking questions
第10回	Describing location; objects in a room. Explaining meaning. English phonology: Weak vowels.
第11回	Counting numbers in English. Fluency with money and prices. English phonology: Word stress.
第12回	Fluency with money and prices. Confirmation: repeating key information.
第13回	Talking about the future and vacation plans. English phonology: Casual conversation.
第14回	Talking about the future and vacation plans. Asking yes/no questions
第15回	Review
第16回	Summer review. Talking about past experiences. Involvement and asking questions.
第17回	Talking about past experiences. English phonology: Disappearing sounds.
第18回	Describing cities. Introducing your home town. English phonology: Sentence stress and weak vowels.
第19回	Describing cities. Introducing your home town. Backchanneling and listening confirmation.
第20回	Story telling. English phonology: Disappearing sounds and weak vowels.
第21回	Story telling. Confirmation: paraphrasing.
第22回	Fluency with large numbers. Confirmation: repeating key information.
第23回	Fluency with large numbers. Understanding tone groups.
第24回	Describing occupations. English phonology: Disappearing sounds.
第25回	Describing occupations. Asking for help.
第26回	Talking about past experiences; talking about school. Guessing meaning through patterns.
第27回	Talking about past experiences; talking about school. Paraphrasing.
第28回	Asking for course information. Guessing meaning through patterns.
第29回	Asking for course information. Guessing meaning through patterns. Wh... and Yes/No questions types.
第30回	Review

授業計画コメント

The schedule is of course flexible.

授業方法

There will be a lot of pair-work and group-work, with students required to work together and help each other — and talk in

English with each other. There will also be a lot of listening, with guided questions. There will be explicit instruction in the sound system of English.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Review is more important than preparation. Students will be expected to review the listening material and phonological features they have met in class. There will be extra homework tasks from time to time.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	10 %	Summer assignment
学年末試験(第2学期)	40 %	A one-hour test on listening and phonology, with writing to give personal information
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	40 %	
その他(備考欄を参照)	10 %	English level

成績評価コメント

Students who try, and show application and enthusiasm, will be rewarded.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Written feedback on summer assignment.

教科書

Communication Spotlight Pre-Intermediate:Communication Spotlight,Alastair Graham-Marr,Abax,3rd,2019,978-1-78547-030-1

教科書コメント

Students should bring their textbook to each class.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200130	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級) Ⅲ E		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	SMITH, Brian Elliott		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 2時限 西1－209		

授業概要

To enable students to gain an understanding of a selection of subjects presented in a variety of TED Talks that focus on themes of work, talents, technology, nature, urban life, and health, to name a few.

到達目標

Through a variety of activities using audio, video, and reading input you can learn required basics to improve your communication abilities, and put this to use on the ground for your future English communication goals in school or work.

授業内容

実施回	内容
第1回	Welcome to course, explanation of the class schedule and textbook, and ice-breaking activities
第2回	Unit 1: Passions, sections A, B, and C
第3回	Unit 1: Passions, sections D and E (writing)
第4回	Unit 2: Spending Habits, sections A, B, and C
第5回	Unit 2: Spending Habits, sections D and E (writing)
第6回	Unit 3: Career Paths, sections A, B, and C
第7回	Unit 3: Career Paths, sections D and E (writing)
第8回	Units 1-3 test and check of writing journals
第9回	Unit 4: Talents, sections A, B, and C
第10回	Unit 4: Talents, sections D and E (writing)
第11回	Unit 6: Challenges, sections A, B, and C
第12回	Unit 6: Technology, sections D and E (writing)
第13回	Units 4 and 6 test and check of writing journals
第14回	Presentation Day (Either presentation 1 or 2). Introduce Summer Listening Project
第15回	Review and level achievement check
第16回	Unit 5: Technology, sections A, B, and C
第17回	Unit 5: Technology, sections D and E (writing)
第18回	Unit 7: Confidence, sections A, B, and C
第19回	Unit 7: Confidence, sections D and E (writing)
第20回	Unit 8: Wild Places, sections A, B, and C
第21回	Unit 8: Wild Places, sections D and E (writing)
第22回	Units 5, 7, and 8 test and check of writing journals
第23回	Unit 9: Achievements, sections A, B, and C
第24回	Unit 9: Achievements, sections D and E (writing)
第25回	Unit 10: Creative Cities, sections A, B, and C
第26回	Unit 10: Creative Cities, sections D and E (writing)
第27回	Presentation Day (Presentation 3)
第28回	Unit 12: Healthy Habits, sections A, B, and C
第29回	Unit 12: Healthy Habits, sections D and E (writing)
第30回	Units 9, 10, and 12 test and check of writing journals and Review and level achievement check

授業方法

The course is very structured and aims to allow students to improve their English communication abilities by doing a variety of activities such as pair work, group discussion, presentations, extensive listening, using textbook that encourages problem-solving.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Each week, students should expect to do atleast 30 minutes of homework. After class is complete, you will most often have a simple writing task to complete. In addition, you should review the vocabulary and grammar fundamentals in the text as they will ap

成績評価の方法・基準

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	10 %	Spring Semester Presentation
学年末試験(第2学期)	10 %	Fall Semester Presentation
中間テスト		
レポート	20 %	Writing Journals
小テスト	25 %	Unit tests
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	Participation
その他(備考欄を参照)	15 %	Summer Listening Project

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Quiz papers will be returned, and correct answers will be given in class. Submitted writing journals will be returned with an evaluation. Presentations will be graded on a prescribed rubric that students will be aware of before their presentation day.

教科書

Keynote 1:Keynote,David Bohlke,National Geographic Learning, a Part of Cengage Learning,1st,2017,ISBN 13: 978-1-305-96503-4

教科書コメント

Textbooks will be required in nearly all classes. Not having one will be a major inconvenience to you and your classmates.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200131	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)営 I F		
副題	Communication Strategies		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	RUBRECHT, Brian Guenter		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 3時限 西1-109		

授業概要

In this class, students will use a variety of handouts to improve their English abilities. The focus of the class will be to boost students' understanding and use of English grammar, vocabulary, and conversation strategies, as well as commonly used areas of English.

到達目標

In this course, students will (1) gain confidence in speaking English, (2) learn and practice functional conversational grammar patterns, (3) develop listening skills for general understanding and conversational purposes, (4) learn additional reading and writing skills, and (5) gain overall life skills.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introductions, syllabus explanation
第2回	Student Help Sheet
第3回	Unit 1
第4回	Unit 2
第5回	Download Handout 01
第6回	Unit 3
第7回	TOEIC practice
第8回	Unit 4
第9回	Download Handout 02
第10回	Unit 5
第11回	Download Handout 03
第12回	Unit 6
第13回	Download Handout 04
第14回	Review
第15回	Spring semester exam
第16回	Unit 7
第17回	Unit 8
第18回	Download Handout 05
第19回	Unit 9
第20回	TOEIC practice
第21回	Download Handout 06
第22回	Unit 10
第23回	Unit 11
第24回	Download Handout 07
第25回	TOEIC practice
第26回	Download Handout 08
第27回	Oral Conversation Strategy Quiz, part 1
第28回	Oral Conversation Strategy Quiz, part 2
第29回	Review
第30回	Fall semester exam

授業計画コメント

The class will attempt to cover all handout materials, but this depends on the pace of the class.

授業方法

Classes will not be taught lecture style. Because this is a language class, students are asked to speak up in class, and not just sit and listen. They must try to extend their English abilities. Students will be expected to bring all class materials (i.e., handouts,

dictionary, notebook paper, etc.) every class and to listen carefully to what the instructor says. Students who do not follow the instructor's directions are likely to fail the class.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Download and print the required handouts. Occasionally complete some handouts before class. Practice conversation strategies with one or more classmates. Review TOEIC strategies.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	10 %	
学年末試験(第2学期)	10 %	
中間テスト	0 %	
レポート	0 %	
小テスト	30 %	Oral Conversation Strategy Quiz
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

There is no homework grade, but doing homework and bringing it to class on the day it is due is part of participation. Participation also includes bringing ALL class material. Not bringing material or completed homework means zero participation points for that class day. The Oral Conversation Strategy Quiz will be given in the second term.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

As much as possible, feedback will be given in the next class.

教科書コメント

TOEIC material will be explained in class.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Download handouts for the class may be found in the GU (Gakushuin University) downloads section here: <http://www.kisc.meiji.ac.jp/~rubrecht/index.html>

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200132	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級) Ⅲ G		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	松山 響子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 4時限 西1－207		

授業概要

この授業の目的は二つあります。一つは、高校までで習得している知識を確認・維持しつつ、英語を正確に、またある程度のスピードをもって話す力や英語で説明する力を養うこと。もう一つは、自分のことについて英語で説明できる力を養うことです。

到達目標

高校卒業時までには獲得した知識を自分なりに英語で説明できる英語力を獲得できるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス:授業の内容および評価方法についての説明 “Where are you from?”
第2回	Unit 1: What’s the purpose of your visit?
第3回	Unit 2: How much is it?
第4回	Unit 3: When is the next train to Xi’an?
第5回	Unit 4: The TV is broken
第6回	Unit 5: What is there to see?
第7回	Destination: The U.S.A.
第8回	Unit 6: I’d like to rent a snowboard, please.
第9回	Unit 7: Tell me about your country
第10回	Unit 8: How was your weekend?
第11回	Unit 9: Does it hurt?
第12回	Unit 10: I’d like a cup of coffee, please.
第13回	Destination: Canada
第14回	理解度の確認
第15回	予備日
第16回	Unit 11: Would you like to visit the Temple of Heaven?
第17回	Unit 12: I want to send an attachment.
第18回	Unit 13: I’d like a chicken sandwich, please.
第19回	Unit 14: Go straight along this road.
第20回	Unit 15: Have you been to the Great Wall yet?
第21回	Destination: China
第22回	Unit 16: Excuse me. Can you help us?
第23回	Unit 17: I don’t think this is right.
第24回	Unit 18: Keep in touch!
第25回	Unit 19: Did you pack this bag yourself?
第26回	Unit 20: Are you going snowboarding again?
第27回	Destination: Australia
第28回	復習
第29回	理解度の確認
第30回	予備日

授業計画コメント

基本的にはテキスト通りに進行します。ただし、受講者に合わせて授業を進行していきますので授業計画通りに進行しないこともあります。また必要があれば適宜プリント配布や課題提出などを行います。

授業方法

毎回授業の最初に内容を確認し、パートナーと共に練習をします。授業中に随時当てていきますので、練習をした受け答えができるようにしましょう。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

事前に教科書の該当箇所を読んでおくこと(約30分)。授業前には指示した課題を各自作成してくること(約30分)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート	10 %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):30%(授業への積極的な参加を期待します。)第2学期(学年末試験):30%(第2学期終了時までのテキストの内容の理解度を確認します。)第1学期(学期末試験):30%(第1学期終了時までのテキストの内容の理解度を確認します。)成績評価には2/3以上の出席が必須です。成績評価の内訳は2回の定期試験、授業の参加貢献度、小テスト、課題などを総合してつけます。詳細は初回の授業時に説明します。小テスト:10%(内容理解の確認が必要な単元で実施します。)

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

授業内で実施した課題は添削をして授業期間中に返却をいたします。

教科書

Passport Level 2:Passport Second Edition,Angela Buckingham, Lewis Lansford,オックスフォード大学出版局/Oxford,第2版,2010,978-0-19-471822-6

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

英語で「話す」ということを再度確認してみましょう。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200133	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級) Ⅲ H		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	小池 アニータ		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 1時限 西1－207		

授業概要

This is a course to develop integrated language skills that will help students develop all four skills, particularly speaking and listening. This course requires active participation. Students will engage in communicative tasks such as pair activities and group discussions as well as short speeches. It is designed to enhance students' interest in everyday life events through the assigned reading texts and create the opportunity to think and express their own thoughts.

到達目標

This course will help students communicate more effectively in English. Students will develop the English speaking skills necessary to handle routine tasks and social situations. Active participation will also increase students' confidence in day-to-day use of English.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Introduction & Something about you
第2回	All about you
第3回	Being polite
第4回	Social media society
第5回	Project 1: Nationalities
第6回	Food
第7回	A healthy lifestyle
第8回	Price and value
第9回	The path to success
第10回	Project 2: International cuisine
第11回	Generation differences
第12回	Shopping habits
第13回	Building a success
第14回	Summary and Feedback
第15回	Self study
第16回	Holidays
第17回	Stress
第18回	Being rich and famous
第19回	Public figures, private lives
第20回	Project 3: Travel
第21回	Learning
第22回	National hero
第23回	The power of the written word
第24回	Rain forests of the sea
第25回	Project 4: Education
第26回	Living together
第27回	Self-diagnosis
第28回	A good night's sleep
第29回	Summary and Feedback
第30回	Self study

授業方法

Class time is spent actively speaking, listening and thinking in English. Much of the class involves students working in pairs and exchanging information. Students are expected to use only English during discussions and actively participate in all activities.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students must complete each reading and vocabulary assignment prior to the class. Students are expected to have a basic understanding of the content to enable participation in group discussions.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	Discussion group assessment and feedback
学年末試験(第2学期)	20 %	Discussion group assessment and feedback
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	60 %	Pair activities/Group discussion, Participation, Quizzes, Mini reports
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be given either in class or in writing individually.

教科書

Skillful 2 Reading & Writing,Louis Rogers,Macmillan Education,Second ,2018,9781380010643

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200134	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級) 哲 I A		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	RUSSELL, Stephen James		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 1時限 西1－103		

授業概要

This Intermediate English Communication course is designed to improve students' listening and conversation skills.

到達目標

This course will focus on helping students to acquire new vocabulary and further develop their communication skills of listening and speaking through classroom activities in pairs and small groups.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course expectations and goals. Students' English learning profiles.
第2回	Talking about likes, dislikes and personal preferences.
第3回	Friends and family.
第4回	Good memories. People; childhood memories.
第5回	Life in the city. Talking about transportation and transportation problems.
第6回	The happiest cities in the world. Top travel destinations.
第7回	Making changes. Houses and apartments. Making comparisons.
第8回	Lifestyle changes; wishes. Finding out about classmates' wishes
第9回	Have you ever tried it? Food; recipes and cooking instructions.
第10回	Talking about food and snacks; expressing likes and dislikes.
第11回	Movie #1 viewing and discussion of movie's content.
第12回	Hit the road! Describing vacation plans. Giving travel advice.
第13回	Adventure vacations. Fun trips. Deciding on a trip.
第14回	Key vocabulary test and grammar exercises.
第15回	Independent study.
第16回	Review of last term's main topics.
第17回	Recollections and experiences of the summer.
第18回	Sure! I'll do it. Making polite requests; agreeing to and refusing requests.
第19回	Reading about unusual hotel requests. Apologizing and making amends.
第20回	How to make a short presentation.
第21回	What do you use this for? Describing technology; giving instructions.
第22回	Time to celebrate. Describing holidays and festivals. Carnival in Brazil.
第23回	Important customs and special events. A traditional wedding.
第24回	Movie #2 viewing and discussion of movie's content.
第25回	Only time will tell. Life in the past, present and future.
第26回	I like working with people. Describing abilities and skills. Personality traits.
第27回	It's a long story. Storytelling. Describing recent past events and experiences.
第28回	That's entertainment. Describing movies and books. Favourite actors and actresses.
第29回	Workshop-style lesson and review of the course.
第30回	Independent study.

授業方法

This course will present everyday functional language in various situations. Students will speak in controlled and guided activities with their classmates, which is a great way to make friends, so it should be fun. Later in the course, students will be encouraged to express their ideas and opinions on a range of interesting and important topics. Communicative-style learning will be a feature of the classes, so students should try and come to class feeling energetic and enthusiastic about learning and practicing English. We will also use a range of interesting audio and DVD materials for listening exercises and to generate class discussion.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students will be expected to review the key vocabulary and grammar in the textbook units before coming to each class. Short homework assignments from the textbook will sometimes be given.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート	20 %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	40 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Regular feedback from the instructor will be provided in class and with comments on students' homework assignments.

教科書

Interchange Level 2:Interchange,Jack C. Richards,Cambridge University Press,5,2017,978-1-316-62023-6

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

A good attendance record will be an important factor in determining your final course evaluation. Bring your textbook, a notebook and a good electronic English-Japanese dictionary to every class.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200135	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)哲 I B		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	MURTAGH, Niall		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 1時限 西1－206		

授業概要

This course will enable students to improve their communication skills in English, with emphasis on speaking and listening. The textbook will provide the core of the course, supplemented with writing exercises and short speaking assignments. Audio-visual content will be provided using the Internet.

到達目標

Students will acquire the following skills: 1. reading skills for general articles 2. improved listening and speaking abilities through class participation and audio-visual facilities 3. writing skills related to their fields of study

授業内容

実施回	内容
第1回	Course introduction
第2回	Strategies for reading fluency (1)
第3回	Strategies for reading fluency (2)
第4回	Strategies for speaking (1)
第5回	Strategies for speaking (2)
第6回	Text book, Describing ideas (1)
第7回	Text book, Describing ideas (2)
第8回	Text book, outline of writing exercise
第9回	Text book, review of writing exercise
第10回	Text book, video speech (listening) (1)
第11回	Text book, video speech (listening) (2)
第12回	Preparation for short presentation
第13回	Performing short presentation
第14回	Comprehension check
第15回	Independent research
第16回	Social issues
第17回	Political issues
第18回	Media topics
第19回	Career topics
第20回	Lifestyle topics
第21回	Internet usage for improving speaking skills
第22回	Internet usage for improving listening skills
第23回	Internet usage for improving writing skills
第24回	Text book: outline of writing exercise
第25回	Text book: review of writing exercise
第26回	Preparation for short presentation
第27回	Performing short presentation
第28回	Review and supplementary activities
第29回	Comprehension check
第30回	Independent research

授業方法

The class will be conducted in English, with little or no Japanese. Interaction between students and instructor will be encouraged. Speaking opportunities will be given using short presentations by students.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students should read the text done in class to prepare short presentations or statements for speaking practice. Twice each

semester students should write a short report and make a short speech.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	50 %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be provided based on submitted reports and presentations.

教科書

Insights 2020,Junko Murao, Akiko Miyama, Atsushi Mukuhira, Tomoko Tsujimoto, Ashley Moore,Kinseido,2020,9784764740983

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200136	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級) 哲 I C		
副題	First Steps to Discussion		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	PATTIMORE, Roger Edwin		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 1時限 西1－106		

授業概要

This course follows up on high school English. The next step is to learn basic discussion skills. The course will focus on everyday non-academic discussion topics. The course is four-skills. Speaking and writing will be the main focus. Reading and listening will naturally be part of the course.

The first semester will be a review of basic English skills mixed with development of easy discussions.

Also, basic writing skills will be introduced. We will learn two kinds of writing:

1. Researching and writing answers to textbook discussion questions.
2. Planning and writing a paragraph of 80 to 100 words. (Similar to 英検 2 writing task)

In the second semester we will build formal discussion skills. Presentation will be the main theme. Groups will give short reports from time-to-time and a formal group presentation. Writing will include at least one paragraph and one multi-paragraph assignment (a restaurant review or discussion report for example).

到達目標

1. Produce English speaking and writing
2. Build higher level English skills
3. Increase cultural knowledge
4. Write at least two paragraphs, and one longer composition.
5. Make effective oral reports.
6. Learn some basic presentation skills and make a presentation.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction to the Course. Introduction of teacher and class members. Basic rules for the classroom.
第2回	Basic English Skill 1 Classroom Language – Teacher to Student Discussion topic 1a: Vacations
第3回	Basic English Skill 2 Classroom Language – Student to student Discussion topic 1b: Vacations
第4回	Basic English Skill 3 Basic Sentence Formation Discussion topic 1c Vacations
第5回	Basic English Skill 4 Yes/No Question Forms Discussion topic 2a: Movies
第6回	Basic English Skill 5 Effective Answers to Yes/No Questions Discussion topic 2b: Movies
第7回	Basic English Skill 6 WH Question Forms Discussion topic 2c Movies
第8回	Basic English Skill 7 Effective Answers to WH Questions Discussion topic 3a: Dating
第9回	Basic English Skill 8 Follow-up Questions Discussion topic 3b: Dating
第10回	Basic English Skill 9 Rebound Questions Discussion topic 4a: Part-time Jobs
第11回	Basic English Skills 10 and 11 Reactions and Pausing Discussion topic 4b: Part-time Jobs
第12回	Testing and Evaluation Textbook paper test and prepare for speaking test.
第13回	Testing and Evaluation Speaking test
第14回	Course Wrap up: Reflection on spring semester Summer Ideas / Homework File Check
第15回	Supplementary Lesson if necessary
第16回	Introduction to the Fall Semester What's new? Why? Administrative tasks: Print File preparation.
第17回	Review of Asking for and Giving Opinions, Agreeing and Disagreeing, Supporting your Reasons, and Asking Questions Basic Discussion Skills (BDS). Kinds of Classroom Questions Discussion topic 5a: Learning English
第18回	BDS 1: Introduction to Formal Discussion Discussion topic 5b: Learning English

第19回	BDS 2: Issues Discussion topic 6a: Hopes and Dreams
第20回	Presentation Training and Presentations Discussion topic 6b: Hopes and Dreams
第21回	Presentation Training and Presentations Discussion topic 7a: Image
第22回	Presentation Training and Presentations Discussion topic 7b: Image
第23回	Presentation Training and Presentations Discussion topic 8a: Eating Out
第24回	Presentation Training and Presentations Discussion topic 8b: Eating Out
第25回	Presentation Training and Presentations Discussion topic 9a: Family
第26回	Presentation Training and Presentations Discussion topic 9b: Family
第27回	Testing and Evaluation Final paper test, and prepare for group discussion test
第28回	Test and Evaluation
第29回	Course Wrap-up
第30回	Supplementary Lecture

授業計画コメント

The number of units we cover in the textbook may change. For now, units not included in the syllabus are Unit 10 Social Networking, Unit 11 Interests, and Unit 12 Spending Money.

授業方法

I will explain various language skills and practice with you. I will give short lectures sometimes. Much of the class will be working in pairs or groups.

IMPORTANT: English is the first language of the course. Students must use English in class first. This English includes talking with friends and classmates about non-lesson related subjects.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Unit homework may take one hour per unit or 30 minutes per week. This includes online homework
Writing discussion test research, paragraph, or multi-paragraph may take several hours per semester.
Preparing a presentation may take 1 hour of group-work ou

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	Oral and Paper Test
学年末試験(第2学期)	30 %	Oral and Paper Test
中間テスト	20 %	Paper Test each semester
レポート	20 %	Paragraphs, Composition, Research and Discussion Question Answers
小テスト	0 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	Bonuses for good performance
その他(備考欄を参照)	0 %	

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

My policy is to return all student tests, reports, and writing assignments.

教科書

English Course Discussion Book 1, Ireland and Woollerton

教科書コメント

The textbook will be distributed in class – there is no need to visit the book store.

参考文献コメント

Students should have an English – English dictionary. This may be paper, electronic, or Smartphone app

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Before the course starts, students should:

1. Try Eiken (英検2級) practice tests and check the difficulty of writing. <http://www.eiken.or.jp/eiken/en/downloads/>
2. Try Academic Word List www.englishvocabularyexercises.com/AWL/
3. Download the app (アプリ) Word Hippo or check <https://www.wordhippo.com/>

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200137	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)史 I A		
副題	Expressing Yourself		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	MARSHALL Jr. , Carl R.		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 1時限 西1－314		

授業概要

This course will center on a variety of advanced conversation activities. Students will be asked to share opinions, seek clarification and ask meaningful questions. We will also review key points in grammar, vocabulary and pronunciation.

到達目標

Students will learn to express their own views and ask the opinions of others. They will also improve their capacity for understanding the speech of native speakers from various English speaking countries. Their vocabularies will be expanded and they will also learn to figure out word meanings from context. They will enhance their ability to express themselves in written English. Students will become more comfortable using English in a variety of settings.

授業内容

実施回	内容
第1回	Word order in questions
第2回	Present continuous
第3回	Holidays
第4回	Past tenses
第5回	Time sequencers and connectors
第6回	Airports
第7回	Present continuous
第8回	Defining relative clauses
第9回	Housework,make or do?
第10回	Present perfect
第11回	Comparative adjectives and adverbs
第12回	Superlatives
第13回	Quantifiers
第14回	Health and the body
第15回	Review
第16回	Opposite verbs
第17回	Adjectives and prepositions
第18回	Being happy
第19回	Uses of the gerund
第20回	Confusing verbs
第21回	Should, get
第22回	Possessive pronouns
第23回	Adverbs of manner
第24回	Animals
第25回	Present perfect
第26回	Phobias and words related to fear
第27回	Passive
第28回	Expressing movement
第29回	Course review
第30回	Independent research

授業方法

Active class participation is required. Students should always bring a dictionary and notebook as well as the text.

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

Read set passages from the textbook and look up any words not yet understood (approx.30 mins.). Complete relevant exercises from the textbook before class, even if they did not attend the previous class (approx. 30 mins.).

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)	50 %	Presentations and homework

成績評価コメント

Presentations and Homework:50% Class Participation :20% Attendance:30%

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students are welcome to consult with the teacher before,after or during class.

教科書

English File Pre-intermediate,Christina Latham-Koenig, Clive Oxenden, Paul Seligson,Oxford,3rd Edition,2012,9780194598576

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200138	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)史 I B		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	BAKER, Duncan		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 1時限 西1－209		

授業概要

This course will cover the key skills needed for active communication and learning.

In the First Term we focus on speaking and listening skills for interpersonal communication.

In the Second Term we focus on presentation skills and discussion of topics which also involve reading and writing activities.

到達目標

- 1) to help you settle into university life through active communication with all of your classmates
- 2) to improve your communication skills in English
- 3) to help you become an independent learner of English as lingua franca

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction and Orientation: the communicative classroom
第2回	First Impressions 1: interpersonal communication
第3回	First Impressions 2: public-speaking
第4回	Communicative and Cultural Awareness: low- and high-context cultures
第5回	Icebreakers: time, culture, place
第6回	WH-open Questions: food and drink
第7回	YN-closed Questions: food and drink
第8回	Answering: adjectives of character and personality
第9回	Active Listening 1: feelings
第10回	Active Listening 2: big numbers, Big History
第11回	Communication Skills Review: listening test (out of 50 points)
第12回	About Time 1: discussion topics
第13回	About Time 2: film reviews
第14回	About Time 3: lyrics of 3 songs from the soundtrack
第15回	Independent Studies
第16回	Group Presentations: a historical event or personage
第17回	Presentation Preparation 1: research
第18回	Presentation Preparation 2: making Powerpoint slides
第19回	Presentation Preparation 3: presentation practice in small groups
第20回	Presentation Week 1: presentations before whole class
第21回	Presentation Week 2: presentations before whole class
第22回	Rule of Three, Number Five
第23回	V for Vendetta 1: V's Speech
第24回	Vendetta 2: Valerie's Letter
第25回	Vendetta 3: Rookwood's Story
第26回	V for Vocabulary: a simple history of the English Language
第27回	Film Reviews: reading and discussion rotation
第28回	Autumn Term Evaluations
第29回	Course Review
第30回	Overall Evaluations

授業方法

This is a communicative class:

- 1) you are therefore required to interact with each other actively in both pair-work and group-work in order to complete a variety of task-based activities
- 2) participation in all activities and peer-responsibility – consideration for your classmates – are essential and thus, not optional
- 3) if you are not able to actively participate, please consult your teacher

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Preparation:

review of the previous class (if you were absent, you are responsible for finding out from a classmate what you missed and making sure that your notes are up-to-date)

making sure you come to class with the appropriate materials

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	25 %	2 written assignments (1 per term)
小テスト	25 %	It is essential to review the content of each class (see Class Preparation above)
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	Positive attitude, attentiveness and active participation are required in every class
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

Please note that as there are no First or Second Term examinations, written assignments are not optional

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Hand-written feedback on students' papers

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200139	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)史 I C		
副題	English communication		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	DONOVAN, Michael		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 1時限 西1－101		

授業概要

Each class will introduce a language point and topic through a variety of materials, then proceed to controlled practice and finish up with an opportunity to use the language in a practical, useful manner. The course uses all four skills – speaking, reading, writing and listening – with an emphasis on oral communication. Students are expected to speak English to help each other improve their language skills.

到達目標

This course aims to improve students' ability to understand and use natural English expressions, vocabulary, and grammar, both written and spoken, with the main focus on communicative competence and listening skills. Students are expected to speak English to help each other improve their language skills. The course offers an opportunity for students to improve their language competence and confidence.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introductions and explanation of the course.
第2回	Communication team game.
第3回	British Culture Quiz.
第4回	Romance picture story.
第5回	Left, Right Centre. Social attitudes questionnaire.
第6回	Embarrassing stories.
第7回	Letter correction.
第8回	Mousetrap. Describing systems and processes.
第9回	British animation. Wallace and Gromit.
第10回	Problems. Describing problems and giving advice.
第11回	Team Communication Game.
第12回	English language newspapers.
第13回	Jokes, riddles and puzzles.
第14回	Superstitions. English and Japanese superstitions.
第15回	Review and consolidation
第16回	Holiday questionnaire.
第17回	Money stories. Past continuous tense.
第18回	Books and movies.
第19回	Comparisons and superlatives
第20回	Who Killed Harrison?
第21回	What Went Wrong?
第22回	Travel Advice. Visiting abroad, visiting Japan.
第23回	International and Japanese culture quiz.
第24回	If... 3rd conditional. Life map.
第25回	General knowledge quiz.
第26回	UFO stories.
第27回	Baseball Game.
第28回	Newspaper Q and A
第29回	News stories.
第30回	Review and consolidation.

授業計画コメント

The schedule may change slightly. Each class may include a homework assignment to consolidate class work.

授業方法

The class is taught in English. Students work in pairs, groups and sometimes alone, using English to complete a task or activity such as everyday conversation storytelling, a presentation, telephoning and so on.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Each class may include a consolidation homework for the completed class or a preparation assignment for the following class. If you are absent from class, copy notes and instructions from a classmate.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	10 %	
学年末試験(第2学期)	10 %	
中間テスト	10 %	
レポート	20 %	
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	40 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

Students should obviously attend classes but attendance alone will not ensure a passing grade. Active participation is necessary and activities and tasks must be completed to a satisfactory standard.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Grading takes place during the course on a weekly basis. You will be told if you are performing well, or not and students can inquire at any time about their status.

教科書コメント

Materials are distributed in class by the teacher.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Please speak to me in class.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200140	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)日 I A		
副題	The Dynamic English Course		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	JONES, Roger Huw		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 3時限 西1－104		

授業概要

The aim of this class is to build the students' core English skills, with a special emphasis on practicing and improving practical English conversation skills in a variety of situations. This class will allow the students many opportunities to speak English. This is a fun and exciting class and if the students study hard, they will gradually improve their English skills.

到達目標

The aim of this course is to improve speaking skills and strategies through exposure to language and numerous opportunities to practice it. Goals and achievements are based on lessons with can-do statements enabling the students to confirm their language progress. Essential vocabulary and idiom building will lead the students to a more natural fluency. The diligent student will greatly improve their speaking skills through this course of studies.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction to the course of studies, regarding class policy, grading and textbook use. Ice breaking activities to allow the students to get to know each other and the teacher.
第2回	Functional English based around the communication goals related to small talk. Idiom building and model dialogs distinguishing between formal and informal introductions.
第3回	Greeting visitors to Japan.
第4回	Describing interesting things to do in Japan to tourists.
第5回	Functional English – apologising in a variety of situations.
第6回	Discussing preferences for movie and television. Good and bad points of too much TV on young children.
第7回	Discussion on the effects of violence on media consumers.
第8回	Hotel options in Japan and checking in.
第9回	Leaving and taking messages in an office/hotel environment.
第10回	Requesting services in a hotel or a restaurant or other service situation.
第11回	Car ownership – the pros and cons.
第12回	Procedures on renting a car.
第13回	Discussing the issues of mass car ownership in Japan.
第14回	Functional English with regards to when things go wrong with a car.
第15回	Summation of the first semester studies.
第16回	Welcome back to the second semester of study; class learning strategies and expectations for the new semester ahead.
第17回	Enquiries and asking for items in stores.
第18回	Modern ways of shopping – the Internet. Pros and cons of shopping online.
第19回	Traditional methods of shopping in stores. Functional English used when shopping.
第20回	How to make appointments in salons and hairdressers.
第21回	Discussions regarding the pros and cons of cosmetic surgery.
第22回	Defining the concept of beauty and ways to improve appearance.
第23回	Food discussion – food passions.
第24回	Food discussion – food that is culture specific and what tourists might encounter in Japan.
第25回	Lifestyle choices with eating and drinking.
第26回	Describing the culinary scene to newcomers and tourists to Japan.
第27回	Recommending restaurants and things to do and see in Japan to tourists.
第28回	Getting to know a new friend.
第29回	Discussing personality and its origin.
第30回	Summation of the semester's study.

授業計画コメント

In the class the textbook will be used every lesson, but much more will be used, too. Progress on the textbook will depend on the class. This might mean that it may not be possible to cover all of the textbook.

授業方法

The class is primarily concerned with improving conversational speaking skills, thus there will be a variety pair work exercises used in class to structure activities. Students will be encouraged to engage in the class solely in English for the duration of the class while on task. Occasionally, larger group activities will be undertaken.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Before each class, be sure to review the previous week's lesson and be sure to do all the necessary homework set. If you happen to miss a class, it is vital that you contact another student to find out what you missed.necessary homework.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	30 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

To get the best grade please be sure to come to ALL the lessons. Also remember to always do and complete your assignments on time.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students work will be examined and scored and the students will be frequently told of the grades they are getting for various assignments sets, whether it be oral tests or written homework.

教科書

Top Notch 2:Top Notch,Joan Saslow and Allan Ascher,Pearson Longman,Third,2015,9780133928945

教科書コメント

You will need to bring the textbook to every lesson, please. If you forget it, then copy relevant pages from another student's book. The textbook is integral to the lessons.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

No reference books will be used, but an ESL website will be recommended for use in the first lesson.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200141	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級) 日 I B		
副題	First Steps to Discussion		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	PATTIMORE, Roger Edwin		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 4時限 西1－201		

授業概要

This course follows up on high school English. The next step is to learn basic discussion skills. The course will focus on everyday non-academic discussion topics. This is a four-skills course. Speaking and writing will be the main focus. Reading and listening will naturally be part of the course.

The first semester will be a review of basic English skills mixed with development of easy discussions.

Also, basic writing skills will be introduced. We will learn two kinds of writing:

1. Researching and writing answers to textbook discussion questions.
2. Planning and writing a paragraph of 80 to 100 words. (Similar to 英検 2 writing task)

In the second semester we will build formal discussion skills. Presentation will be the main theme. Groups will give short reports from time-to-time and a formal group presentation. Writing will include at least one paragraph and one multi-paragraph assignment (a restaurant review or discussion report for example).

到達目標

1. Produce English speaking and writing
2. Build higher level English skills
3. Increase cultural knowledge
4. Write at least two paragraphs, and one longer composition.
5. Make effective oral reports.
6. Learn some basic presentation skills and make a presentation.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction to the Course Introduction of teacher and class members Basic rules for the classroom Administrative tasks (Attendance cards, Print File preparation Communications / Groups Grading) Basic English Skill 0 (BES 0) Greetings and Names
第2回	Basic English Skill 1 Classroom Language – Teacher to Student Discussion topic 1a: Vacations
第3回	Basic English Skill 2 Classroom Language – Student to student Discussion topic 1b: Vacations
第4回	Basic English Skill 3 Basic Sentence Formation Discussion topic 1c Vacations
第5回	Basic English Skill 4 Yes/No Question Forms Discussion topic 2a: Movies
第6回	Basic English Skill 5 Effective Answers to Yes/No Questions Discussion topic 2b: Movies
第7回	Basic English Skill 6 WH Question Forms Discussion topic 2c Movies
第8回	Basic English Skill 7 Effective Answers to WH Questions Discussion topic 3a: Dating
第9回	Basic English Skill 8 Follow-up Questions Discussion topic 3b: Dating
第10回	Basic English Skill 9 Rebound Questions Discussion topic 4a: Part-time Jobs
第11回	Basic English Skills 10 and 11 Reactions and Pausing Discussion topic 4b: Part-time Jobs
第12回	Testing and Evaluation Textbook paper test and prepare for speaking test.
第13回	Testing and Evaluation Speaking test
第14回	Course Wrap up: Reflection on spring semester Summer Ideas / Homework File Check
第15回	Supplementary Lesson if necessary
第16回	Introduction to the Fall Semester. What's new? Why? Administrative tasks
第17回	Review of Asking for and Giving Opinions, Agreeing and Disagreeing, Supporting your Reasons, and Asking Questions Basic Discussion Skills (BDS). Kinds of Classroom Questions Discussion topic 5a: Learning English

第18回	BDS 1: Introduction to Formal Discussion Discussion topic 5b: Learning English
第19回	BDS 2: Issues Discussion topic 6a: Hopes and Dreams
第20回	Presentation Training and Presentations Discussion topic 6b: Hopes and Dreams
第21回	Presentation Training and Presentations Discussion topic 7a: Image
第22回	Presentation Training and Presentations Discussion topic 7b: Image
第23回	Presentation Training and Presentations Discussion topic 8a: Eating Out
第24回	Presentation Training and Presentations Discussion topic 8b: Eating Out
第25回	Presentation Training and Presentations Discussion topic 9a: Family
第26回	Presentation Training and Presentations Discussion topic 9b: Family
第27回	Testing and Evaluation Final paper test, and prepare for group discussion test
第28回	Test and Evaluation
第29回	Course Wrap-up
第30回	Supplementary Lecture

授業計画コメント

The number of units we cover in the textbook may change. For now, units not included in the syllabus are Unit 10 Social Networking, Unit 11 Interests, and Unit 12 Spending Money.

授業方法

I will explain various language skills and practice with you. I will give short lectures sometimes. Much of the class will be working in pairs or groups.

IMPORTANT: English is the first language of the course. Students must use English in class first. This English includes talking with friends and classmates about non-lesson related subjects.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Unit homework may take one hour per unit or 30 minutes per week. This includes online homework.

Writing may take several hours per semester. Preparing a presentation may take 1-2 hours of group work outside of class.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	Oral and Paper Test
学年末試験(第2学期)	30 %	Oral and Paper Test
中間テスト	20 %	Paper Test each semester
レポート	20 %	Paragraphs, Composition, Research and Discussion Question Answers
小テスト	0 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	Bonuses for good performance
その他(備考欄を参照)	0 %	

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

My policy is to return all student tests, reports, and writing assignments.

教科書

English Course Discussion Book 1, Ireland and Woollerton

教科書コメント

The textbook will be distributed in class – there is no need to visit the book store.

参考文献コメント

Students should have an English – English dictionary. This may be paper, electronic, or Smartphone app

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Before the course starts, students should:

1. Try Eiken (英検2級) practice tests and check the difficulty of writing. <http://www.eiken.or.jp/eiken/en/downloads/>
2. Try Academic Word List www.englishvocabularyexercises.com/AWL/
3. Download the app (アプリ) Word Hippo or check <https://www.wordhippo.com/>

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200142	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)日 I C		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	STONE, Paul David		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 4時限 西1－207		

授業概要

This course will cover the four main language skills of reading, writing, listening, and speaking, with the focus being on speaking and listening. There will be an emphasis on providing learners with opportunities to engage in speaking practice together, and much of the class time will be spent on activities and tasks that require learners to participate actively. The course aims to develop learners' confidence and motivation to use English.

到達目標

1) Students will improve their ability to listen to and understand naturally occurring talk 2) Students will develop their ability to manage problems in interactions 3) Students will gain greater understanding of the features of spoken interactions 4) Students will practice speaking English in a variety of situations 5) Students will gain confidence in working together in English

授業内容

実施回	内容
第1回	Course introduction, classroom English
第2回	Classroom language, sentence stress, and self-introductions
第3回	Interviewing a partner and sharing information
第4回	Academic subjects, ranking (1)
第5回	Talking about jobs, describing people (1)
第6回	Giving messages, describing objects (1), linking sounds
第7回	Describing objects (2)
第8回	Describing people (2), blending sounds, giving instructions (1)
第9回	Describing people (3), describing objects (3), numbers
第10回	Project 1 (1)
第11回	Project 1 (2)
第12回	Talking about plans, changing sounds
第13回	Interviewing and making decisions
第14回	Course review
第15回	Independent research
第16回	Welcome back, following instructions, talking about the summer
第17回	Everyday life, ranking (2), developing discussions (1)
第18回	Giving opinions
第19回	Developing discussions (2), asking more questions
第20回	Developing discussions (3)
第21回	Project 2 (1)
第22回	Project 2 (2)
第23回	Giving directions
第24回	Numbers, talking about places
第25回	Project 3
第26回	Describing a movie scene, analyzing a movie script
第27回	Project 4 (1)
第28回	Project 4 (2)
第29回	Course review
第30回	Independent research

授業方法

The class will include lots of pair and small-group activities. Students will be asked to perform many spoken activities in English.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students are asked to keep and review a record of new vocabulary (approximately 10 minutes)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート		
小テスト	15 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)	35 %	Projects

成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):50% 小テスト:15% Projects:35% Attendance is an important part of the final grade

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Tests and quizzes will be returned with comments

Written feedback will be given on projects

Comments and feedback will be given verbally in class

教科書

Communication Spotlight: Pre-Intermediate: Speaking Strategies & Listening Skills: Communication Spotlight, Alastair Graham-Marr, Abax, 2, 2013, 978-1-896942-66-7

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200143	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)日 I D		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	JAMALL, Maurice		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 3時限 西1－108		

授業概要

This is a one-year course in English for general communication.

到達目標

The aim of this course is to improve students' all-round competence in English. As well as the four skills (reading; writing; listening; speaking), students will work on improving the knowledge and use of the language system (grammar; vocabulary; pronunciation; appropriacy)

授業内容

実施回	内容
第1回	Course orientation; Warm-up activities; Class goals and rules explained
第2回	Leisure and Sport: frequency phrases; review of question forms; reading and talking Leisure and Sport: frequency phrases; review of question forms
第3回	Reading an interview; preparing and conducting interviews.
第4回	Firsts and Lasts: review of past forms with time phrases
第5回	Storytelling: personal stories; a narrative
第6回	Work and Rest: Daily routines; expressing ability, obligation, advice
第7回	Jobs and work: duties and responsibilities; choosing an ideal job
第8回	Special Days: verb phrases, adjective-building; expressing opinions
第9回	Describing special days in your country / community/life
第10回	Your Look: comparative and superlative forms; physical appearance
第11回	Creating and conducting a survey about “image”
第12回	Going Away: describing plans and intentions; vocabulary building
第13回	Planning a group holiday; expressing preferences
第14回	Success: describing and discussing achievements; perfect tenses
第15回	Review / Self study
第16回	Places to Live: quantifiers; vocabulary (cities/city life; geographical features)
第17回	Giving a talk about Canada
第18回	Old and New: comparing modern vs old; describing past lifestyles
第19回	Describing places; planning a café makeover
第20回	Take Care! Past continuous/used to; health and fitness
第21回	The Best Things: conditional tenses; adjectives with prepositions
第22回	Completing a survey / Taking a survey on health and fitness
第23回	Brand New: passive forms; vocabulary building; discussing brands and branding
第24回	The Dragon's Den: Presenting / Creating a new product or service
第25回	The Right Person: vocabulary (personal characteristics) perfect tenses
第26回	Discussion: Choosing a Goodwill Ambassador
第27回	Money: narrative tenses review; discussing different kinds of money
第28回	Telling a story from picture prompts; discussing the role and importance of money
第29回	Describing objects and people
第30回	A ghost story!

授業方法

Students will take part in both pair- and group-work. In addition, time will also be set aside for students to work individually on improving reading fluency and developing their vocabulary.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students will need to review previous class's work and do some extensive reading.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	0 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト	0 %	
レポート	0 %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)	25 %	Homework

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students may request feedback by emailing me.

教科書

Cutting Edge Pre-Intermediate: Cutting Edge, Cunningham, Pearson, 3rd, 2013, 978-1-4479-3690-9

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200144	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)英 I A:オーラル		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	BAKER, Duncan		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 2時限 西1－209		

授業概要

This course is designed for English-language majors, and in both the First Term and Second Term we focus on authentic oral communication in conversation and discussion respectively.

In-class activities will develop your speaking and listening skills.

Out-of-class assignments involve general reading and writing skills as preparation for and review of class content.

到達目標

- 1) to help you settle into university life through active communication with all of your classmates
- 2) to improve your oral communication skills in the English language
- 3) to broaden your world-views and deepen cultural and communicative awareness

授業内容

実施回	内容
第1回	First Impressions 1: interpersonal communication
第2回	First Impressions 2: public-speaking
第3回	Communicative and Cultural Awareness: low- and high-context cultures
第4回	Starting conversations: icebreakers of time, culture, and place
第5回	WH-open and YN-closed Questions: food and drink
第6回	Answering: adjectives of character and personality
第7回	Active Listening 1: feelings
第8回	Active Listening 2: big numbers, Big History
第9回	Communication Skills Review: listening test (out of 50 points)
第10回	Into the Wild 1: Prologue & My Own Childhood
第11回	Into the Wild 2: Adolescence
第12回	Into the Wild 3: Manhood
第13回	Into the Wild 4: Family
第14回	Into the Wild 5: Getting of Wisdom
第15回	Independent Studies: summer vacation project
第16回	Summer Project: reading and discussion rotation
第17回	Summer Project: reading and discussion rotation
第18回	Discussion Topics: choosing your topic
第19回	Discussion Rotation 1: you will present then lead discussion of your topic with 2 or 3 of your classmates
第20回	Discussion Rotation 2
第21回	Discussion Rotation 3
第22回	Rule of Three, Number Five
第23回	V for Vendetta 1: V's Speech
第24回	Vendetta 2: Valerie's Letter
第25回	Vendetta 3: Rookwood's Story
第26回	V for Vocabulary: a simple history of the English Language
第27回	Film Reviews: reading and discussion rotation
第28回	Autumn Term Evaluations
第29回	Course Review
第30回	Overall Evaluations

授業方法

This is a communicative class:

- 1) you are therefore required to interact with each other actively in both pair-work and group-work in order to complete a variety of task-based activities
- 2) participation in all activities and peer-responsibility – consideration for your classmates – are essential

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Preparation:

- 1) review of the previous class (if you were absent, you are responsible for finding out from a classmate what you missed and making sure that your notes are up-to-date)
- 2) making sure you come to class with the appropriate materials
- 3) r

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	25 %	2 written assignments (1 per term)
小テスト	25 %	It is essential to review the content of each class (see Class Preparation above)
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	Positive attitude, attentiveness and active participation are required in every class
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

Please note that as there are no First or Second Term examinations, both written assignments and out-of-class reading preparation are not optional

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

You will get direct feedback via face-to-face communication

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200145	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)英 I A:ラボ		
副題	English in Context		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	STEWART, Alison Mary.FITZSIMONS, Andrew Joseph		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	第1学期 木曜日 2時限 中央－501.第2学期 木曜日 2時限 中央－503		

授業概要

This course will offer First Year students an introduction to studying English at University level. In order to help students adjust to the demands of their new environment, the first part of the course will examine the habits students have developed in their study of English at High School. The second part of the course will introduce students to contemporary English through the use of film, music, and TV news. In the concluding part of the course, students will look at the importance of context both for understanding, and as determinant of, the language of a given situation.

到達目標

The goal of the course is to help students become more proactive in their study and in their use of English, so students are expected to play an active role in the collaborative tasks which will be assigned in class and to participate in class discussions. The major assignment of the course is the preparation of a film, the goal of which is to help students build confidence in their ability to use English to accomplish a complex and creative task.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Introduction
第2回	Course Preparation: The Library
第3回	Course Preparation: Using a Dictionary
第4回	Course Preparation: Studying English in Japan
第5回	Understanding Context: Scenes from Toy Story
第6回	Contemporary English: English idioms
第7回	A Tour of Gakushuin: Making a film about Gakushuin
第8回	A Tour of Gakushuin: Making a film about Gakushuin
第9回	A Tour of Gakushuin: Making a film about Gakushuin
第10回	A Tour of Gakushuin: Making a film about Gakushuin
第11回	Review of Student Films
第12回	Review of Student Films
第13回	Contemporary English: Listening to Songs
第14回	Summing up
第15回	Independent study

授業方法

The class will be taught in English. There will be three email assignments, and a practical assignment concerned with university life: how to borrow a book from the library using the Glim/Opac computer system. Students will watch videos concerned with the history of libraries, and with the creation of the Oxford English Dictionary, and will be expected to do group work assignments on each of these topics. Each student will also take part in a one-on-one interview with the teacher. Much of the class time will be devoted to the preparation of the 'Tour of Gakushuin' film. Students will work in groups, planning, writing and then performing in their own film. Each student will be expected to take an active part in each component of the film-makng process.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

There will be three email assignments. Students will be expected to write at least 300 words in each of these emails. Preparation for the film will also require students to work outside class times.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	40 %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	60 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

Grades will be based on students’ participation in class activities, on their preparation for class and their completion of homework

assignments. Attendance will also be taken into account; regular attendance is important.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be given in class, and by email. Students can make an appointment if they wish to speak to me about anything to do with the course.

教科書コメント

No textbook. Materials provided in class.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200146	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)英 I B:オーラル		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	小池 アニータ		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 2時限 西1－207		

授業概要

This is a course to develop integrated language skills that will help students develop all four skills, particularly speaking and listening. This course requires active participation. Students will engage in communicative tasks such as pair activities and group discussions as well as short speeches. It is designed to enhance students' interest in everyday life events through the assigned reading texts and create the opportunity to think and express their own thoughts.

到達目標

This course will help students communicate more effectively in English. Students will develop the English speaking skills necessary to handle routine tasks and social situations. Active participation will also increase students' confidence in day-to-day use of English.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Introduction & Something about you
第2回	All about you
第3回	Being polite
第4回	Social media society
第5回	Project 1: Nationalities
第6回	Food
第7回	A healthy lifestyle
第8回	Price and value
第9回	The path to success
第10回	Project 2: International cuisine
第11回	Generation differences
第12回	Shopping habits
第13回	Building a success
第14回	Summary and Feedback
第15回	Self study
第16回	Holidays
第17回	Stress
第18回	Being rich and famous
第19回	Public figures, private lives
第20回	Project 3: Travel
第21回	Learning
第22回	National hero
第23回	The power of the written word
第24回	Rain forests of the sea
第25回	Project 4: Education
第26回	Living together
第27回	Self-diagnosis
第28回	A good night's sleep
第29回	Summary and Feedback
第30回	Self study

授業方法

Class time is spent actively speaking, listening and thinking in English. Much of the class involves students working in pairs and exchanging information. Students are expected to use only English during discussions and actively participate in all activities.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students must complete each reading and vocabulary assignment prior to the class (approx. 1 hour per week). Students are expected to have a basic understanding of the content to enable participation in group discussions.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	Discussion group assessment and feedback
学年末試験(第2学期)	20 %	Discussion group assessment and feedback
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	60 %	Pair activities/Group discussion, Participation, Quizzes, Mini reports
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be given either in class or in writing individually.

教科書

Skillful 2 Reading & Writing, Louis Rogers, Macmillan Education, Second, 2018, 9781380010643

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200147	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)英 I B:ラボ		
副題	English in Context		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	STEWART, Alison Mary.FITZSIMONS, Andrew Joseph		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	第1学期 木曜日 3時限 西2－303.第2学期 木曜日 3時限 西1－205		

授業概要

This course will offer First Year students an introduction to studying English at University level. In order to help students adjust to the demands of their new environment, the first part of the course will examine the habits students have developed in their study of English at High School. The second part of the course will introduce students to contemporary English through the use of film, music, and TV news. In the concluding part of the course, students will look at the importance of context both for understanding, and as determinant of, the language of a given situation.

到達目標

The goal of the course is to help students become more proactive in their study and in their use of English, so students are expected to play an active role in the collaborative tasks which will be assigned in class and to participate in class discussions. The major assignment of the course is the preparation of a film, the goal of which is to help students build confidence in their ability to use English to accomplish a complex and creative task.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Introduction
第2回	Course Preparation: The Library
第3回	Course Preparation: Using a Dictionary
第4回	Course Preparation: Studying English in Japan
第5回	Understanding Context: Scenes from Toy Story
第6回	Contemporary English: English idioms
第7回	A Tour of Gakushuin: Making a film about Gakushuin
第8回	A Tour of Gakushuin: Making a film about Gakushuin
第9回	A Tour of Gakushuin: Making a film about Gakushuin
第10回	A Tour of Gakushuin: Making a film about Gakushuin
第11回	Review of Student Films
第12回	Review of Student Films
第13回	Contemporary English: Listening to Songs
第14回	Summing up
第15回	Independent study

授業方法

The class will be taught in English. There will be three email assignments, and a practical assignment concerned with university life: how to borrow a book from the library using the Glim/Opac computer system. Students will watch videos concerned with the history of libraries, and with the creation of the Oxford English Dictionary, and will be expected to do group work assignments on each of these topics. Each student will also take part in a one-on-one interview with the teacher. Much of the class time will be devoted to the preparation of the 'Tour of Gakushuin' film. Students will work in groups, planning, writing and then performing in their own film. Each student will be expected to take an active part in each component of the film-makng process.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

There will be three email assignments. Students will be expected to write at least 300 words in each of these emails. Preparation for the film will also require students to work outside class times.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	40 %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	60 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

Grades will be based on students’ participation in class activities, on their preparation for class and their completion of homework

assignments. Attendance will also be taken into account; regular attendance is important.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be given in class, and by email. Students can make an appointment if they wish to speak to me about anything to do with the course.

教科書コメント

No textbook. Materials provided in class.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200148	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)英 I C:オーラル		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	HANLEY, Matthew Michael		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 2時限 西1－108		

授業概要

This intermediate-level course is designed to put students at the center. The focus will be on oral communication, but you will also have opportunities to practice listening, reading, and writing. Most of our work will be in small groups, but you will also have the chance to deliver short oral reports. The textbook will be supplemented with handouts, Internet assignments as well as a full-length film which we will watch and analyze over the course of one semester.

到達目標

This course aims to be challenging but fun. The goals set will be achievable. With effort, by the end of the year you should see a marked improvement not only in vocabulary, fluency, and listening comprehension, but also in reading and writing, to some extent.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction: Successful Conversations. Solving Problems.
第2回	Emotions. Misunderstandings. Varieties of World English.
第3回	Crime and Punishment. Notorious Crimes.
第4回	Crime Stories. Fact and Inference.
第5回	Art and Illusion. Analyzing Some Famous Paintings.
第6回	Superstitions. Weeks 1-5 Review and Expansion.
第7回	Education and Academic Skills. IQ, EQ, and Grit.
第8回	Success: Talent. The 10,000 Hour Rule.
第9回	Success II: Definitions.
第10回	Wealth and Responsibility. Philanthropy.
第11回	Geography: Languages and Nations.
第12回	Language and Culture.
第13回	Customs and Traditions.
第14回	Design. Technology. Logos.
第15回	Explanation. Definition. Weeks 6-14 Review and Expansion. Short Test.
第16回	Health. Diet. Stress.
第17回	Advertising.
第18回	Consumerism.
第19回	Media and the News.
第20回	Relationships. Weeks 15-20 Review and Expansion.
第21回	Adventure.
第22回	Risk: Enjoyment and Measurement.
第23回	Popularity.
第24回	Success.
第25回	Happiness. Gross National Happiness.
第26回	Travel and Tourism.
第27回	Employment: Getting a Job.
第28回	Review of the Year.
第29回	Short Test. Individual conferences.
第30回	Review of Short Tests and 2nd-Semester Materials.

授業方法

This is a learner-centered class. You will be working in small groups on language tasks that I will set. After completing the group's task you may be asked to give a short oral report.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

There will be homework assignments every week. These will help you to review the day’s work and prepare for the next class.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	13 %	short test
学年末試験(第2学期)	12 %	short test
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	75 %	includes quizzes
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

You will receive my comments on your assignments. I will return your short tests with grades. You can ask me for additional feedback before or after class.

教科書

Let’s Talk 3:Let’s Talk,Leo Jones,Cambridge UP,2nd,2007,978-0-521-69287-8

教科書コメント

Please order the textbooks for students.

参考文献コメント

Students should have a good English-Japanese (or other language) dictionary. I can recommend some titles on the first day of class.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200149	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)英 I C:ラボ		
副題	English in Context		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	FITZSIMONS, Andrew Joseph.STEWART, Alison Mary		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	第1学期 木曜日 2時限 中央－503.第2学期 木曜日 2時限 中央－501		

授業概要

This course will offer First Year students an introduction to studying English at University level. In order to help students adjust to the demands of their new environment, the first part of the course will examine the habits students have developed in their study of English at High School. The second part of the course will introduce students to contemporary English through the use of film, music, and TV news. In the concluding part of the course, students will look at the importance of context both for understanding, and as determinant of, the language of a given situation.

到達目標

The goal of the course is to help students become more proactive in their study and in their use of English, so students are expected to play an active role in the collaborative tasks which will be assigned in class and to participate in class discussions. The major assignment of the course is the preparation of a film, the goal of which is to help students build confidence in their ability to use English to accomplish a complex and creative task.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Introduction
第2回	Course Preparation: The Library
第3回	Course Preparation: Using a Dictionary
第4回	Course Preparation: Studying English in Japan
第5回	Understanding Context: Scenes from Toy Story
第6回	Contemporary English: English idioms
第7回	A Tour of Gakushuin: Making a film about Gakushuin
第8回	A Tour of Gakushuin: Making a film about Gakushuin
第9回	A Tour of Gakushuin: Making a film about Gakushuin
第10回	A Tour of Gakushuin: Making a film about Gakushuin
第11回	Review of Student Films
第12回	Review of Student Films
第13回	Contemporary English: Listening to Songs
第14回	Summing up
第15回	Independent study

授業方法

The class will be taught in English. There will be three email assignments, and a practical assignment concerned with university life: how to borrow a book from the library using the Glim/Opac computer system. Students will watch videos concerned with the history of libraries, and with the creation of the Oxford English Dictionary, and will be expected to do group work assignments on each of these topics. Each student will also take part in a one-on-one interview with the teacher. Much of the class time will be devoted to the preparation of the 'Tour of Gakushuin' film. Students will work in groups, planning, writing and then performing in their own film. Each student will be expected to take an active part in each component of the film-making process.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

There will be three email assignments. Students will be expected to write at least 300 words in each of these emails. Preparation for the film will also require students to work outside class times.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	40 %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	60 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

Grades will be based on students’ participation in class activities, on their preparation for class and their completion of homework

assignments. Attendance will also be taken into account; regular attendance is important.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be given in class, and by email. Students can make an appointment if they wish to speak to me about anything to do with the course.

教科書コメント

No textbook. Materials provided in class.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200150	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)英 I D:オーラル		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	KURODA, Caroline Quail		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 2時限 西1－305		

授業概要

This course will give students the opportunity to use English in a practical and meaningful way. The lessons will cover all four language skills, but will emphasize speaking and listening.

到達目標

The aim of this course is for students to improve fluency and to gain confidence in using English.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction to the course
第2回	Unit 1 – A world of difference
第3回	Everyday situations
第4回	Discussion – Lifestyle and the family
第5回	Unit 2 – The working week
第6回	Making small talk
第7回	Discussion – Jobs
第8回	Mini test and review
第9回	Unit 3 – Good times, bad times
第10回	Everyday English – Opinions
第11回	Telling a story
第12回	Preparation for skits (group activity)
第13回	Performance of skits
第14回	End of semester test
第15回	Independent research
第16回	Feedback on first semester’s test, Unit 4 – Getting it right
第17回	Everyday English – Polite requests and offers
第18回	Discussion – Rules and laws
第19回	Review and supplementary activities
第20回	Unit 5 – Our changing world
第21回	Everyday English – Arranging to meet
第22回	Discussion – The environment
第23回	Mini test and review
第24回	Unit 6 – What matters to me
第25回	Everyday English – In a department store
第26回	Adjectives and descriptions
第27回	Preparation for skits (group activity)
第28回	Performance of skits
第29回	End of semester test
第30回	Independent research

授業計画コメント

This schedule is tentative and may be altered to suit students’ needs.

授業方法

Students will work in pairs or in small groups and will be expected to participate actively in the lessons. The teacher will give as much individual attention to each student as possible, but students must be prepared to help and support each other in the learning process.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students should spend at least 30 minutes a week reviewing and preparing for the class, particularly before tests.
They must also make time for practising their skits.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト	20 %	Two mini tests (10% each)
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)	30 %	Two skits (15% each)

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback on tests and skits will be given to students in class time.

教科書

New Headway Intermediate B1 Students Book A:New Headway,Liz and John Soars,Oxford,4,2009,9780194768658

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200151	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)英 I D:ラボ		
副題	English in Context		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	FITZSIMONS, Andrew Joseph.STEWART, Alison Mary		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	第1学期 木曜日 3時限 西1－205.第2学期 木曜日 3時限 西2－303		

授業概要

This course will offer First Year students an introduction to studying English at University level. In order to help students adjust to the demands of their new environment, the first part of the course will examine the habits students have developed in their study of English at High School. The second part of the course will introduce students to contemporary English through the use of film, music, and TV news. In the concluding part of the course, students will look at the importance of context both for understanding, and as determinant of, the language of a given situation.

到達目標

The goal of the course is to help students become more proactive in their study and in their use of English, so students are expected to play an active role in the collaborative tasks which will be assigned in class and to participate in class discussions. The major assignment of the course is the preparation of a film, the goal of which is to help students build confidence in their ability to use English to accomplish a complex and creative task.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Introduction
第2回	Course Preparation: The Library
第3回	Course Preparation: Using a Dictionary
第4回	Course Preparation: Studying English in Japan
第5回	Understanding Context: Scenes from Toy Story
第6回	Contemporary English: English idioms
第7回	A Tour of Gakushuin: Making a film about Gakushuin
第8回	A Tour of Gakushuin: Making a film about Gakushuin
第9回	A Tour of Gakushuin: Making a film about Gakushuin
第10回	A Tour of Gakushuin: Making a film about Gakushuin
第11回	Review of Student Films
第12回	Review of Student Films
第13回	Contemporary English: Listening to Songs
第14回	Summing up
第15回	Independent study

授業方法

The class will be taught in English. There will be three email assignments, and a practical assignment concerned with university life: how to borrow a book from the library using the Glim/Opac computer system. Students will watch videos concerned with the history of libraries, and with the creation of the Oxford English Dictionary, and will be expected to do group work assignments on each of these topics. Each student will also take part in a one-on-one interview with the teacher. Much of the class time will be devoted to the preparation of the 'Tour of Gakushuin' film. Students will work in groups, planning, writing and then performing in their own film. Each student will be expected to take an active part in each component of the film-making process.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

There will be three email assignments. Students will be expected to write at least 300 words in each of these emails. Preparation for the film will also require students to work outside class times.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	40 %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	60 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

Grades will be based on students’ participation in class activities, on their preparation for class and their completion of homework

assignments. Attendance will also be taken into account; regular attendance is important.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be given in class, and by email. Students can make an appointment if they wish to speak to me about anything to do with the course.

教科書コメント

No textbook. Materials provided in class.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200152	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)独 I A		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	PELTON-SAITO, Gillian		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 土曜日 1時限 西1－108		

授業概要

To read and listen about engaging social issues like relationships, health, our environment and more. Then to review discussion and presentation skills and share your opinions about these topics through discussions, role plays and presentations. To work together in your team to plan and prepare a class survey and present your data and results with a Powerpoint presentation.

到達目標

To review basic discussion and presentation skills while learning vocabulary and content on current social issues. To work cooperatively in pairs and groups for various text activities and a final team survey project.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introductions, getting to know you and syllabus explanation
第2回	Cooperative learning skills, language review and Unit 1 Reading & Listening
第3回	Unit 1 Pair and Group Speaking and discussion skills review 1
第4回	Unit 1 test and Unit 2 Reading & Listening and discussion skills review 2
第5回	Unit 2 Pair and Group Speaking and discussion skills review 3
第6回	Unit 2 test, Unit 3 Reading & Listening, and discussion skills review 4
第7回	Unit 3 Pair and Group Speaking, Team Survey Project introduced (text topic)
第8回	Unit 3 test, question review, Team Survey Project: read on topic and write questions
第9回	Question Review & Team Survey Project: write questions & survey the class
第10回	Team Survey Project: finish surveying the class
第11回	Team Survey Project: collect data and review Presentation skills
第12回	Team Survey Project: put data on slides and divide presentation & practice
第13回	Team Survey Project: presentation practice
第14回	Team Survey Project: Presentations
第15回	Independent Study
第16回	Unit 4 Reading and Listening
第17回	Unit 4 Pair and Group Speaking
第18回	Unit 4 test and Unit 5 Reading and Listening
第19回	Unit 5 Pair and Group Speaking
第20回	Unit 5 test and Final Team Project Introduction
第21回	Team Project Preparation (note taking) Holiday Lesson 1
第22回	Team Project Preparation
第23回	Team Project Preparation
第24回	Team Project Preparation
第25回	Team Project Practice
第26回	Team Project Practice
第27回	Team Project Practice
第28回	Final Team Presentation
第29回	Final team Presentation
第30回	Independent Study

授業計画コメント

Students may have some homework to practice and review vocabulary for tests and should speak English as much as possible

授業方法

There will be individual, pair and group work activities. The middle to end of the semester is a cooperative team project.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students will have to review and reread the text to prepare for unit tests and practice speaking (in class and at home) for final project presentations.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	Team project presentation
学年末試験(第2学期)		
中間テスト	20 %	Text unit test
レポート	10 %	Reading for presentations
小テスト	20 %	Unit quizzes
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	15 %	
その他(備考欄を参照)	5 %	Positive attitude

成績評価コメント

Students will be required to be active, speak English as much as possible, and work together with other students as well as think critically by giving opinions on text issues.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Tests and quizzes will be returned with a grade and my comments and there will be peer feedback as well as teacher comments on all presentations. There will also be an evaluation for students to give their opinions of the class.

教科書

Impact Issues 2 :Impact Issues,Richard Day/Joseph Shaules/Junko Yamanaka/Michael Rost,Pearson, Japan
K.K.,third,2019,978981314386

教科書コメント

Each student should purchase a text book.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200153	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)独 I B		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	ERA, Kathleen		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 土曜日 1時限 西1－109		

授業概要

This course is designed for students who wish to improve their communication skills and bolster their confidence in speaking English. By participating in a variety of activities, students will study different expressions appropriate in situations which call for interaction in English. The textbook Breakthrough Plus, Level 3 will be used. It will be supplemented with exercises provided by the instructor.

到達目標

Students will develop vocabulary, as well as improve speaking, listening and reading skills by completing activities of the course.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Introduction
第2回	Find Someone Who
第3回	Memories, part 1
第4回	Memories, part 2
第5回	Life Changes
第6回	Introduction to Presentation and Discussion Activities
第7回	Viewpoints, part 1
第8回	Viewpoints, part 2
第9回	Small Group Presentation
第10回	Problems
第11回	Thinking Ahead
第12回	Music
第13回	Summer Holidays
第14回	Course Review
第15回	Supplementary Studies
第16回	Summer Review
第17回	Imagine!
第18回	My World
第19回	Past Events
第20回	Small Group Presentation
第21回	Feelings and Opinions
第22回	What if . . . ?, part 1
第23回	What if . . . ?, part 2
第24回	Small Group Presentation
第25回	Work it Out, part 1
第26回	Work it Out, part 2
第27回	Looking Back
第28回	Year End Holidays
第29回	Course Review
第30回	Supplementary Study

授業計画コメント

The schedule will follow the contents of the textbook but may be adjusted according to the level of the students and amount of time needed to complete a chapter. Supplementary exercises will also be provided and quizzes will be given periodically on vocabulary and grammar.

授業方法

Class work, group work, and pair work

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students must complete homework assignments and review the previous week’s materials before entering the classroom.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	15 %	
学年末試験(第2学期)	15 %	
中間テスト	10 %	
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students will be given written and oral feedback on assignments.

教科書

Breakthrough Plus Level 3,Miles Craven,Macmillan Education,,2nd,2017,1380001137

参考文献

Breakthrough Plus Level 3:Breakthrough Plus,Miles Craven,Macmillian,2,2017,1380001137

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200154	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)Ⅱ I A		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	HAMMOND, Jeff Michael		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 3時限 西1－106		

授業概要

Practice holding conversations and discussions, making presentations, working in groups and with a partner, using a vocabulary-based textbook

Listening and speaking practice in class, and reading as homework.

到達目標

*Acquiring vocabulary and increasing conversational fluency. * Increasing your ability to listen effectively.* Increasing your ability to exchange ideas and express opinions on current topics.

授業内容

実施回	内容
第1回	COURSE INTRODUCTION: Introduction to course materials, structure and methods
第2回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第3回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第4回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第5回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第6回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第7回	REVIEW/ QUIZ
第8回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第9回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第10回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第11回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第12回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第13回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第14回	TEST
第15回	REVIEW/ QUIZ
第16回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第17回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第18回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第19回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第20回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第21回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第22回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第23回	REVIEW/ QUIZ
第24回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第25回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第26回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第27回	Review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第28回	CLASSWORK: review of homework/ exercises from text book/ student-led discussion
第29回	TEST
第30回	REVIEW/ QUIZ

授業計画コメント

The textbook is Academic Word Power 1, Lisa Hollinger (Heinle Cengage Learning)

Please buy the book before the first class.

授業方法

Students will go over their reading/writing homework in class.

Based on the reading and other homework, students will answer questions on the homework, and will take turns to lead a small discussion group.

Students will participate in a range of communication activities individually and in groups to practice and improve their speaking and listening skills.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Revision of previous class (10-15 mins). Preparation – Reading short text in text book ahead of next class and answering questions in exercises (30-40 mins). Vocab check (10 mins). Homework will be counted toward students’ final grade.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト	0 %	(there will be quizzes not mid-term exam)
レポート	10 %	
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)	20 %	

成績評価コメント

Students are expected to not arrive late to class, and not miss class without a good reason.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be given in class

教科書

Academic Word Power 1, Lisa Hollinger, Heinle Cengage Learning, 2004, ISBN-13: 978-0-618-39768-6 ISBN-10: 0-618-39768-X

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200155	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)Ⅱ I B		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	MCPHALEN, Keith Andrew		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 3時限 西1－207		

授業概要

This course aims at giving students the tools with which to engage in discussion in English. Students will improve their ability to explain issues and to express and elicit opinions. Students will choose newspaper articles or other items as subjects for discussion. A short report will be provided to the teacher and will be the basis of discussion in a small group. Vocabulary development will also be a focus of the course. Students will be expected to keep a vocabulary notebook, listing words and phrases studied together in class. Each word or phrase should be accompanied by a definition written in the student's own words, along with at least one sample sentence using the word or phrase appropriately. Students will give a presentation in small groups at the end of the course based on some of the issues that have been discussed.

到達目標

This course will encourage students to express their ideas and opinions clearly. Students will choose topics for discussion and will lead small discussion groups or take part as members of the group. Discussion leaders will write short reports for the teacher and everyone will take part in short presentations at the end of the first term and in a mock-magazine publishing project at the end of the second term. Students will also have a chance to build their English vocabulary so as to be better able to express themselves at the university level.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course syllabus and expectations
第2回	Vocabulary exercises; first discussion
第3回	Vocabulary review (lesson 2); vocabulary exercises; hand in discussion report (lesson 2); second discussion
第4回	Vocabulary review (lesson 3); vocabulary exercises; discussion report (lesson 3); third discussion
第5回	Vocabulary review (lesson 4); vocabulary exercises; discussion report (lesson 4); fourth discussion
第6回	Vocabulary review (lesson 5); vocabulary exercises; discussion report (lesson 5); fifth discussion
第7回	Vocabulary review (lessons 2 through 6); discussion report (lesson 6); sixth discussion
第8回	Vocabulary exercises; discussion report (lesson 7); seventh discussion
第9回	Vocabulary review (lesson 8); vocabulary exercises; discussion report (lesson 8); eighth discussion
第10回	Vocabulary review (lesson 9); vocabulary exercises; discussion report (lesson 9); ninth discussion
第11回	Vocabulary review (lesson 10); vocabulary exercises; discussion report (lesson 10); tenth discussion
第12回	Vocabulary review (lesson 11); vocabulary exercises; discussion report (lesson 11); eleventh discussion
第13回	Vocabulary review (lesson 10); vocabulary exercises; discussion report (lesson 12); twelfth discussion
第14回	Presentations
第15回	First term summation and review
第16回	Welcome back; review
第17回	Vocabulary exercises; discussion.
第18回	Vocabulary review; vocabulary exercises; hand in discussion report; discussion
第19回	Vocabulary review; vocabulary exercises; hand in discussion report; discussion
第20回	Vocabulary review; vocabulary exercises; hand in discussion report; discussion
第21回	Vocabulary review; vocabulary exercises; hand in discussion report; discussion
第22回	Vocabulary review; vocabulary exercises; hand in discussion report; discussion
第23回	Vocabulary review; vocabulary exercises; hand in discussion report; discussion.
第24回	Vocabulary review game and quiz; hand in discussion report; begin preparation for term-end project.
第25回	Vocabulary review; vocabulary exercises; continue project preparations.
第26回	Vocabulary review; vocabulary exercises; continue project preparations.
第27回	Vocabulary review; vocabulary exercises; presentation practice.
第28回	Vocabulary review; presentations.
第29回	Presentations
第30回	Self-study and review

授業方法

This class requires regular attendance and participation by the student, who will be assessed based on their contribution to the discussion groups, particularly as leader, and class projects. Students are encouraged to ask questions and actively engage the teacher and other students in vocabulary-building exercises, discussion, and presentation.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students will be expected to do homework on a regular basis.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	25 %	
その他(備考欄を参照)	65 %	In-class work including discussion and presentation and homework including discussion preparation.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be provided in written and spoken form.

教科書

National Geographic Reading Explorer,Nancy Douglas,Cengage,2nd,2015

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200156	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)Ⅱ I C		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	KENNEDY, David Harris		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 3時限 西1－202		

授業概要

This is an intermediate level English communication course. Although listening and speaking will be the main focus, reading and writing skills will also be developed.

到達目標

Students will gain confidence and proficiency in English communication through engagement with stimulating topics. Students will develop strategies for expressing themselves more fluently and accurately.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course introduction
第2回	Unit 1: Get acquainted with someone / Meet an old acquaintance
第3回	Unit 1: Greet a visitor to your country / Introduce things to see and do
第4回	Unit 1: Discuss gestures and other common customs / Describe experiences
第5回	Unit 2: Describe basic information about movies
第6回	Unit 2: Discuss preferences for movie genres
第7回	Unit 2: Describe and recommend favorite movies
第8回	Midterm Exam / Unit 3: Leave and take a telephone message
第9回	Unit 3: Check into a hotel / Request housekeeping services
第10回	Unit 3: Describe qualities of good hotels
第11回	Unit 3: Predict the future of the service industry
第12回	Unit 4: Describe an accident / Describe a car problem
第13回	Unit 4: Rent a car / Discuss good and bad driving
第14回	Review for Semester Exam
第15回	Semester Exam
第16回	Unit 5: Ask for something in a shop
第17回	Unit 5: Make an appointment at a salon, spa, or fitness club
第18回	Unit 5: Discuss health, fitness, and beauty
第19回	Unit 6: Talk about food passions
第20回	Unit 6: Make an excuse to decline food
第21回	Unit 6: Describe food and cooking methods
第22回	Unit 7: Get to know a new friend / Cheer someone up
第23回	Unit 7: Discuss personality and where it comes from
第24回	Unit 7: Examine the impact of birth order on personality
第25回	Midterm Exam / Unit 8: Describe and evaluate works of art
第26回	Unit 8: Talk about your favorite art and artists
第27回	Unit 10: Discuss ethical dilemmas
第28回	Unit 10: Discuss personal and cultural values
第29回	Review for Semester Exam
第30回	Semester Exam

授業方法

Most of the class time will be divided between teacher explanation, whole-group activities, small-group activities, pair work activities, and individual work. The focus will be on communication (listening and speaking), but there will be some time spent on reading and writing as well. Students are expected to use English as much as possible during class.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students are required to spend one hour reviewing each lesson with an assignment given by the instructor.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	15 %	This will include a speaking component
学年末試験(第2学期)	15 %	This will include a speaking component
中間テスト	30 %	Each mid-term exam is 15%
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	40 %	Students are expected to participate actively in class and complete weekly review assignments
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

The results of exams will be given to students in class

教科書

Top Notch Level 2: Student Book:Top Notch,Joan Saslow & Allen Ascher,Pearson,3rd,2015,978-0133928945

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200157	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)心 I A		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	PRICE, Gareth John		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 5時限 西1－206		

授業概要

This is a 4-skills course which aims to improve students' confidence using English, and help students to become comfortable working with others and responding in English. Classwork will focus mainly on encouraging students to use grammar and vocabulary from the textbook in their own spoken and written output.

到達目標

The aim of this course is to improve students' confidence in their English output, and become more proactive in engaging with each other in an English-first environment.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introductions, learning objectives, and classroom English
第2回	Where are you from? (Introductions, giving personal information)
第3回	Work and School
第4回	Work and School 2
第5回	Interests, Likes, and Dislikes
第6回	Focus on Fluency- Timed Conversations
第7回	Interests, Likes, and Dislikes 2
第8回	Family
第9回	Talking about Routines
第10回	Talking about Routines 2
第11回	Focus on Fluency 2
第12回	Free-time Activities
第13回	Free-time Activities 2
第14回	Grammar Round-up + First Term Writing Test
第15回	Timed Conversation Practice + Speaking Tests
第16回	Appearance
第17回	Appearance 2
第18回	Geography and Facts + Project Introduction
第19回	Experiences
第20回	Focus on Fluency 3
第21回	Experiences 2
第22回	Health
第23回	Health 2
第24回	Food and Restaurants
第25回	Focus on Fluency 4
第26回	Poster Presentations
第27回	Invitations and Excuses
第28回	Invitations and Excuses 2
第29回	Future Plans
第30回	Grammar Round-up + Final Writing Test

授業方法

Students will mostly work either with a partner, or in a small group for role-plays and other speaking activities. Bookwork questions will also be used as an opportunity to work in English with a partner. Students will quickly learn how to communicate with their partners almost entirely in English. Some reading or writing tasks will be given as homework, and discussed or presented in subsequent classes.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students are encouraged to briefly preview grammar and vocabulary from the course textbook before classes. For review, students should check through their mistakes, and are encouraged to use notebooks, flashcards, or their smartphones to memorise any new

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	Writing test
学年末試験(第2学期)	20 %	Writing test
中間テスト	20 %	Speaking test (first term)
レポート	20 %	Poster presentation (second term)
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	Participation and attendance
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students will get feedback on tests in class the following week. If students want more detailed feedback, they can see me before/after class, or contact me by email.

教科書

Interchange 1:Interchange,Jack C. Richards,Cambridge University Press,5,2017,9781316620311

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200158	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)心 I B		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	NADER, Jamelea Ayesha		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 4時限 西1－107		

授業概要

This course will help students to improve their ability to communicate in English. Students will increase their confidence in English through talking, reading and writing about a variety of everyday topics. Students will focus in particular on developing and explaining their own opinions and ideas.

到達目標

You will be able to talk about your life, experiences and future plans using a variety of grammar forms. You will learn to speak naturally in a variety of situations.

授業内容

実施回	内容
第1回	Orientation: Getting to Know You. Unit 1. Where are you from?
第2回	Unit 1. Charlotte's choice
第3回	Unit 1. Mr and Mrs Clark and Percy
第4回	Unit 2. Right Place Wrong Person
第5回	Unit 2. The story behind the photo
第6回	Unit 3. Plans and dreams
第7回	Unit 3. Let's meet again
第8回	Unit 3. What's the word?
第9回	Unit 4. Fashion and shopping
第10回	Unit 5. No time for anything
第11回	Unit 5. Superlative cities
第12回	Unit 6. Are you a pessimist?
第13回	Unit 6. The meaning of dreaming
第14回	Unit 6. How much is too much? Course review.
第15回	Supplementary studies.
第16回	Unit 7. How to...; Being happy
第17回	Unit 7. Learn a language in a month
第18回	Unit 8. I don't know what to do
第19回	Unit 8. If something can go wrong...
第20回	Unit 9. What would you do?
第21回	Unit 9. I've been afraid of it for years
第22回	Unit 9. Born to sing
第23回	Unit 10. The mothers of invention
第24回	Unit 10. Could do better
第25回	Unit 11. Are you a morning person?
第26回	Unit 11. What a coincidence!
第27回	Unit 12. Strange but true!
第28回	Unit 12. Gossip is good for you
第29回	Quiz. Course review.
第30回	Supplementary studies.

授業計画コメント

The above may change. Activities may change according to the level, interests and ability of the class members.

授業方法

In this class, you will work in pairs, small groups and individually. We will follow the themes in the textbook closely. You will have many opportunities to improve your everyday spoken English communication and discuss information and ideas in English. Please come to class ready to participate actively and positively.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Review the grammar points and vocabulary (approx 25 mins) Read the set passage and complete the exercises (approx 25 mins)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	35 %	
学年末試験(第2学期)	35 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):30% 第2学期(学年末試験):35% 第1学期(学期末試験):35%

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

You will get feedback on tests and reports.

教科書

English File: Pre-intermediate Student Book with itutor Pack:English File,Christina Latham-Koenig, Clive Oxenden, Paul Seligson,Oxford University Press,3rd,2014,978-0-19-459865-1

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200159	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)心 I C		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	MCPHALEN, Keith Andrew		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 4時限 西1－202		

授業概要

This course aims at giving students the tools with which to engage in discussion in English. Students will improve their ability to explain issues and to express and elicit opinions. Students will choose newspaper articles or other items as subjects for discussion. A short report will be provided to the teacher and will be the basis of discussion in a small group. Vocabulary development will also be a focus of the course. Students will be expected to keep a vocabulary notebook, listing words and phrases studied together in class. Each word or phrase should be accompanied by a definition written in the student's own words, along with at least one sample sentence using the word or phrase appropriately. Students will give a presentation in small groups at the end of the course based on some of the issues that have been discussed.

到達目標

This course will encourage students to express their ideas and opinions clearly. Students will choose topics for discussion and will lead small discussion groups or take part as members of the group. Discussion leaders will write short reports for the teacher and everyone will take part in short presentations at the end of the first term and in a mock-magazine, publishing project at the end of the second term. Students will also have a chance to build their English vocabulary so as to be better able to express themselves at the university level.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course syllabus and expectations
第2回	Vocabulary exercises; first discussion
第3回	Vocabulary review (lesson 2); vocabulary exercises; hand in discussion report (lesson 2); second discussion
第4回	Vocabulary review (lesson 3); vocabulary exercises; discussion report (lesson 3); third discussion
第5回	Vocabulary review (lesson 4); vocabulary exercises; discussion report (lesson 4); fourth discussion
第6回	Vocabulary review (lesson 5); vocabulary exercises; discussion report (lesson 5); fifth discussion
第7回	Vocabulary review (lessons 2 through 6); discussion report (lesson 6); sixth discussion
第8回	Vocabulary exercises; discussion report (lesson 7); seventh discussion
第9回	Vocabulary review (lesson 8); vocabulary exercises; discussion report (lesson 8); eighth discussion
第10回	Vocabulary review (lesson 9); vocabulary exercises; discussion report (lesson 9); ninth discussion
第11回	Vocabulary review (lesson 10); vocabulary exercises; discussion report (lesson 10); tenth discussion
第12回	Vocabulary review (lesson 11); vocabulary exercises; discussion report (lesson 11); eleventh discussion
第13回	Vocabulary review (lesson 10); vocabulary exercises; discussion report (lesson 12); twelfth discussion
第14回	Presentations
第15回	First term summation and review
第16回	Welcome back; review
第17回	Vocabulary exercises; discussion.
第18回	Vocabulary review; vocabulary exercises; hand in discussion report; discussion
第19回	Vocabulary review; vocabulary exercises; hand in discussion report; discussion
第20回	Vocabulary review; vocabulary exercises; hand in discussion report; discussion
第21回	Vocabulary review; vocabulary exercises; hand in discussion report; discussion
第22回	Vocabulary review; vocabulary exercises; hand in discussion report; discussion
第23回	Vocabulary review; vocabulary exercises; hand in discussion report; discussion.
第24回	Vocabulary review game and quiz; hand in discussion report; begin preparation for term-end project.
第25回	Vocabulary review; vocabulary exercises; continue project preparations.
第26回	Vocabulary review; vocabulary exercises; continue project preparations.
第27回	Vocabulary review; vocabulary exercises; presentation practice.
第28回	Vocabulary review; presentations.
第29回	Presentations
第30回	Self-study and review

授業方法

This class requires regular attendance and participation by the student, who will be assessed based on his or her contribution to the discussion groups, particularly as leader, and class projects. Students are encouraged to ask questions and actively engage the teacher and other students in vocabulary-building exercises, discussion, and presentation.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students will be expected to do homework on a regular basis.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	25 %	
その他(備考欄を参照)	65 %	In-class work including discussion and presentation and homework including discussion preparation.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be provided in written and spoken form.

教科書

National Geographic Reading Explorer,Nancy Douglas,Cengage,2nd,2015

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200160	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)教 I A		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	APPS, Peter Anthony		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 3時限 西1－105		

授業概要

Students will develop academic and social skills. Students will work through successive cycles of preparation and practice on a given topic, culminating in either a discussion, a video presentation, poster or Powerpoint presentations.

到達目標

1) The students will develop presentation techniques. 2) Students will be encouraged to be independent learners.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction – grading policies, goals of the course. Teaching speaking, reading and presentations
第2回	The five paragraph essay and Poster presentation.
第3回	My Future – students prepare poster presentations on jobs they would like to do in the future and where they would like to be in ten years.
第4回	My Future – Preparation – how to prepare a for a presentation.
第5回	Tokyo – Project Introduction what do we have to do.
第6回	Tokyo – Project Introduction (video editing)
第7回	Tokyo – Project how to write a speech.
第8回	Tokyo – Project free class where students will be editing / helping each other
第9回	Tokyo – Project viewing
第10回	Social Issue – Discussion
第11回	”
第12回	Cultural Problems – discussion –Movie “Good Will Hunting”
第13回	Cultural Problems – discussion – Movie “Good Will Hunting”
第14回	Cultural Problems – discussion
第15回	Independent research
第16回	Story Telling – creating a story
第17回	Story Telling – telling a story
第18回	Story Telling – taping a story
第19回	Story Telling – telling the story
第20回	Story Telling – telling a story
第21回	A Remarkable Person – Introduction
第22回	A Remarkable Person – Using power point, rehearsals
第23回	A Remarkable Person – Power point final presentations
第24回	”
第25回	Movie and discussion – To Sir with Love – flip grid discussion
第26回	”
第27回	’What I love about education’ presentation – preparation
第28回	’What I love about education’ presentation – preparation
第29回	’What I love about education’ presentation.
第30回	Final comments of the year and how we learn English outside the classroom.

授業方法

The class language is English. The students will do a number of projects, with instructions on how to complete them.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

The students will have many assignments to prepare during the two semesters.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	60 %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)	20 %	

成績評価コメント

Students will be continually assessed throughout the year.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be given regularly.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200161	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)教 I B		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	UNDERWOOD, James, Michael		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 3時限 南1－203		

授業概要

English Communication is a full-year course. The primary goal is to reinforce and further develop skills necessary for academic discourse in discussions and presentations. With a combined content and skills-based syllabus, the course provides students with the opportunity to improve discussion skills, presentation skills and critical thinking skills. Additionally, through the activity of reading and researching the topics from this course, students will deepen their awareness of issues of significant global and national importance.

到達目標

The primary aim of this course is the development of language skills which will help students succeed in classroom-based discussions. The students will learn and practice a variety of discussion strategies that they will be able to apply to other courses and their future career. As students learn these discursive functions, they will also be able to increase their awareness of the pertinent global issues that are covered by the textbook. The students are expected to work both individually and in small groups to complete various tasks. During the semester, students will be expected to complete vocabulary and reading comprehension exercises every week. They will also be expected to collaboratively complete various discussion tasks. After class, they will be expected to write a short reflection on their performance as well as do the required preparation for the next lesson.

授業内容

実施回	内容
第1回	Topic: Course orientation Lesson content: Classroom English - Introduction to Vocabulary, Reading and listening study - Explanation of course requirements - Self-introduction in groups - Discussion: Topic 1: Foreign Languages (Unit 1) - HW: Write a reflection on this topic, and complete Vocabulary, Reading and Discussion exercises for the next unit
第2回	Topic 2: STEM vs Humanities (Unit 2) Lesson content: - Discussion: STEM vs Humanities - HW: Write a reflection on this topic, and complete Vocabulary, Reading and Discussion exercises for the next unit
第3回	Topic 3: Why go to school (Unit 3) (Reasons for going to university) Lesson content: -- Discussion: Benefits of University - HW: Write a reflection on this topic, and prepare for the vocabulary and discussion test next week
第4回	Review of unit 1-3 and explanation of the Vocabulary and discussion test.
第5回	Vocabulary test / Discussion test 1: On the theme of Topic 1-3 - Submit notebooks for grading. - H/W: Write Listening and Discussion Test Reflection 1
第6回	Topic 4: Technology: Online Communication (Unit 4) -- Discussion: Negative aspects of using SNS too much - HW: Write a reflection on this topic, and complete Vocabulary, Reading and Discussion exercises for the next unit
第7回	Topic 5: Technology: Online Communication (Unit 5) -- Discussion: Negative aspects of using technology too much - HW: Write a reflection on this topic, and complete Vocabulary, Reading and Discussion exercises for the next unit
第8回	Topic 6: Technology: Technology & its Global Challenges (Unit 6) -- Discussion: Problems and solutions for using technology - HW: Write a reflection on this topic, and prepare for the vocabulary and discussion test next week
第9回	Vocabulary test / Discussion test 2: On the theme of Topic 4-6 - Submit notebooks for grading. - H/W: Write Listening and Discussion Test Reflection 2
第10回	Topic 7: Environment: Consumerism and Materialism (Unit 7) Lesson content: - Discussion: Dangers of Consumerism - HW: Write a reflection on this topic, and complete Vocabulary, Reading and Discussion exercises for the next unit
第11回	Topic 8: Environment: Consumerism and Materialism (Unit 8) Lesson content: - Discussion: Dangers of Consumerism - HW: Write a reflection on this topic, and complete Vocabulary, Reading and Discussion exercises for the next unit

- 第12回 Topic 9: Environment: Consumerism and Materialism (Unit 9)
Lesson content:
- Discussion: Dangers of Consumerism
- HW: Write a reflection on this topic, and prepare for the vocabulary and discussion test next week
- 第13回 Vocabulary test / Discussion test 3: On the theme of Topic 7-8
- Submit notebooks for grading.
- H/W: Write Listening and Discussion Test Reflection 3
- 第14回 Review of course
Lesson content:
- Sharing of Self Evaluation
- Discussion: Autumn Semester Goals, Objectives and plan.
- 第15回 Topic: Setting of Goals for the Autumn Semester
Lesson content:
- Explanation of course requirements
- Discussion: Topic 1:The News (Unit 1-0)
- HW: Write a reflection on this topic, and complete Vocabulary, Reading and Discussion exercises for the next unit
- 第16回 Topic 10: Media: The News (Unit 10)
Lesson content:
- Discussion: Freedom of the press
- HW: Write a reflection on this topic, and complete Vocabulary, Reading and Discussion exercises for the next unit
- 第17回 Topic 11: Media: Advertising (Unit 11)
Lesson content:
- Discussion: Effects of Advertising
- HW: Write a reflection on this topic, and prepare for the vocabulary and discussion test next week
- 第18回 Topic 12: Media: Freedom of Expression (Unit 12)
Lesson content:
- Discussion: Free expression
- HW: Write a reflection on this topic, and complete Vocabulary, Reading and Discussion exercises for the next unit
- 第19回 Vocabulary test / Discussion test 1: On the theme of Topic 10-12
- Submit notebooks for grading.
- H/W: Write Listening and Discussion Test Reflection 1
- 第20回 Topic 13: Society: Population Aging (Unit 13)
Lesson content:
- Discussion: Aging Society
- HW: Write a reflection on this topic, and complete Vocabulary, Reading and Discussion exercises for the next unit
- 第21回 Topic 14: Society: Immigration (Unit 14)
Lesson content:
- Discussion: Immigration: Benefits Vs Costs
- HW: Write a reflection on this topic, and complete Vocabulary, Reading and Discussion exercises for the next unit
- 第22回 Topic 15: Society: Gender Discrimination (Unit 15)
Lesson content:
- Discussion: Benefits of Gender Equality
- HW: Write a reflection on this topic, and complete Vocabulary, Reading and Discussion exercises for the next unit
- 第23回 Vocabulary test / Discussion test 2: On the theme of Topic 13-15
- Submit notebooks for grading.
- H/W: Write Listening and Discussion Test Reflection 2
- 第24回 Topic 16: Employment: Work and Priorities (Unit 16)
Lesson content:
- Discussion: Priorities for Full-time Employment
- HW: Write a reflection on this topic, and complete Vocabulary, Reading and Discussion exercises for the next unit
- 第25回 Topic 17: Employment: Exploitation in the workplace (Unit 17)
Lesson content:
- Discussion: Priorities for Full-time Employment
- HW: Write a reflection on this topic, and complete Vocabulary, Reading and Discussion exercises for the next unit
- 第26回 Topic 18: Employment: Automation (Unit 18)
Lesson content:
- Discussion: Priorities for Full-time Employment
- HW: Write a reflection on this topic, and complete Vocabulary, Reading and Discussion exercises for the next unit
- 第27回 Vocabulary test / Discussion test 3: On the theme of Topic 13-15
- Submit notebooks for grading.
- H/W: Write Listening and Discussion Test Reflection 2

- 第28回 Review of course
Lesson content:
- Sharing of Self Evaluation
- Discussion: Next Year Goals, Objectives and plan.

授業計画コメント

Every three units we will have a discussion test. In this test you will be in groups of three or four and will discuss the questions from the three units and be expected to share your opinions while reacting to others. You are also expected to show that you can use the discussion functions of the previous three units.

Every three units we will have a vocabulary test. In this test you will be tested on the vocabulary and phrases from those units (18 words plus phrases). You will have 20 minutes to complete the test.

授業方法

Textbook and listening activities, pair work, group discussions and debates.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Completing the Reading and vocabulary assignments: 30 minutes

Writing the Reflections on the topic: 20 minutes.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	0 %	
学年末試験(第2学期)	0 %	
中間テスト	0 %	
レポート	10 %	Self-evaluation reports
小テスト	45 %	Discussion tests
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	15 %	
その他(備考欄を参照)	30 %	Vocabulary and phrases tests

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students will receive feedback on work within two weeks of submission.

教科書

Academically Speaking, Lo Dico, Shea, Struc, Underwood, and Walker, Perceptia Press, 2016, 9784939130465

教科書コメント

This textbook will be used throughout English Communication 1 and 2. Please read the syllabus carefully as we will not cover the units sequentially and some units may be skipped.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Regular attendance, active participation in class activities, and working on assignments in a timely fashion are essential to the successful completion of this course.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200162	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)理 I A		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	MURTAGH, Niall		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 1時限 西1－106		

授業概要

This course will enable students to improve their communication skills in English, with emphasis on speaking and listening. The textbook will provide the core of the course, supplemented with writing exercises and short speaking assignments. Audio-visual content will be provided using the Internet.

到達目標

Students will develop the following skills: 1. reading skills for general scientific articles 2. improved listening and speaking abilities through class participation and audio-visual facilities 3. writing skills related to their fields of study

授業内容

実施回	内容
第1回	Course introduction
第2回	Textbook: strategies for reading fluency
第3回	Textbook: strategies for minimizing errors
第4回	Textbook: science topics
第5回	Textbook: general topics
第6回	Textbook: scientific descriptions
第7回	Textbook: experimental descriptions
第8回	Textbook: outline of writing exercise
第9回	Textbook: review of writing exercise
第10回	Textbook: video speech examples
第11回	Textbook: speech topics
第12回	Preparation for short presentation
第13回	Performing short presentation
第14回	End of semester comprehension check
第15回	Independent research
第16回	Textbook: writing for science and technology (1)
第17回	Textbook: writing for science and technology (2)
第18回	Textbook: writing for science and technology (3)
第19回	Textbook: speaking topics (1)
第20回	Textbook: speaking topics (2)
第21回	Textbook: Internet usage for improving listening skills
第22回	Textbook: Internet usage for improving speaking skills
第23回	Textbook: Internet usage for improving writing skills
第24回	Textbook: outline of writing exercise
第25回	Textbook: review of writing exercise
第26回	Preparation for short presentation
第27回	Performing short presentation
第28回	Review and supplementary activities
第29回	End of semester comprehension check
第30回	Independent research

授業方法

The class will be conducted in English. Interaction between students and instructor will be encouraged. Speaking opportunities will be given using short presentations by students.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students should read the text done in class to prepare short presentations or statements for speaking practice. Twice each

semester students should write a short report and make a short speech.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	50 %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be provided based on submitted reports and presentations.

教科書

Getting Ready to Change the World,Francois de Soete,成美堂/SEIBIDO,2020,9784791972128

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200163	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)理 I B		
副題	Building Fluency		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	HORNESS, Paul Martin		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 1時限 西1－309		

授業概要

This is an intermediate course in communication. Students will get a chance to improve their fluency through many speaking exercises. Much of the material is based on previously learned concepts to help improve individual aspects of fluency. The main goal of the course is for students to participate in a free-flowing conversation of approximately 10 minutes without using any Japanese. In addition, students will be able to build their vocabulary, work on pronunciation, and review grammatical concepts.

到達目標

Students will practice all language skills in each class, but the focus will be on speaking and listening.
 Students will increase their fluency and speaking confidence.
 Students will increase their vocabulary.
 Students will practice speaking in various dynamics such as one-to-one conversations or presentations.
 Students will identify individual strengths and weaknesses.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction: Explain class contents and objectives. Introduce and practice class activities
第2回	Personal Presentation
第3回	Future, Suprasegmentals (intonation)
第4回	Simple Past
第5回	Activity
第6回	Activity
第7回	Culture Presentation
第8回	Culture Presentation
第9回	Comparisons and superlatives
第10回	Conditionals
第11回	Conditionals
第12回	Culture Presentation
第13回	Culture Presentation
第14回	Review
第15回	Test
第16回	Presentation preparation
第17回	Survey: Animals
第18回	Survey: Bilinguals
第19回	Survey: Cultural imports/exports
第20回	World Heritage site: Seine River
第21回	World Heritage site: The Great Wall
第22回	World Heritage site: Taj Mahal
第23回	Cultural activity: Halloween
第24回	Culture Presentation: World Heritage site
第25回	Culture Presentation: World Heritage site
第26回	Culture Presentation: World Heritage site
第27回	Culture Presentation: World Heritage site
第28回	Cultural activity: Christmas
第29回	Review
第30回	Test

授業計画コメント

Subject to change based on school schedule and other factors

授業方法

In most classes I will present a grammatical theme to review. Thereafter students will have an opportunity to speak using the grammatical theme. In other classes, students will get a chance to present their ideas on specific topics.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Depending on the class, preparation will differ. For example, presentations need out of class research and presentation practice prior to class presentation.

Most in-class tasks are brief so that the different needs of the students can be met.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	10 %	
学年末試験(第2学期)	15 %	
中間テスト	10 %	
レポート	15 %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	25 %	
その他(備考欄を参照)	25 %	

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students have access to their scores. At the end of semester, students will get a cumulative score.

教科書コメント

No textbooks are required. Teaching materials will be provided by the teacher.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200164	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)理 I C		
副題	Communicating in English		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	RUSSELL, Robert John		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 1時限 西1－104		

授業概要

You will learn skills and vocabulary to help you improve your ability to express your experiences and ideas in English and to help you engage in stimulating discussions. You will build on grammar skills you already have and learn new grammar to help you speak on a wide range of topics. You will have plenty of practice at listening to English and responding in English.

到達目標

This course aims to improve students' ability to learn by reading and listening in English and to communicate using English. Priority will be given to listening and speaking. Themes will include international communication and national customs and perspectives.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Introduction
第2回	Asking and answering questions
第3回	Listening to and speaking about past experiences
第4回	Listening to and speaking about things people used to do
第5回	Comparing different places (speaking and listening)
第6回	Comparison case studies: Hong Kong, Moscow and Australia
第7回	Mid term vocabulary/grammar quiz and consolidation
第8回	Listening to and speaking about achievements
第9回	Describing the events in your life (writing and speaking)
第10回	Listening to and speaking about what students do after graduation
第11回	Listening to and speaking about people who have changed careers
第12回	Listening to and discussing opinions about the media
第13回	Using adjectives to talk about films and news stories
第14回	Final test
第15回	Independent research
第16回	Making polite requests
第17回	Listening to and speaking about social customs in different countries
第18回	Speaking about technology Listening to and evaluating safety advice
第19回	Language for shopping
第20回	Making predictions about the future (discussion)
第21回	Listening to and speaking about social change
第22回	Mid term vocabulary/grammar quiz and consolidation
第23回	Telling stories in the past tense
第24回	Reporting what other people have said and done
第25回	Speaking about rules and obligations
第26回	Giving opinions on controversial issues
第27回	Speaking about regrets and mistakes
第28回	Discussing imaginary situations
第29回	Final test
第30回	Independent research

授業方法

The class will be taught using a communicative methodology. Language will be introduced through either listening (in class) or reading (outside of class) and the language will then be practised in a fairly controlled way and finally produced in authentic situations.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Do the set exercises from the self study section of the textbook. (20-30 mins.) Review vocabulary covered in class. (approx. 15 minutes)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	2 grammar and vocabulary quizzes (10% each)
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	Attendance, attention and speaking English in class
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Numerical score for tests and quizzes. Oral review.

教科書

Cutting Edge Pre-Intermediate: Cutting Edge, Cunningham, Moor, Crace, Pearson, 9781447936909

参考文献コメント

None

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

None

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200165	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)理 I D		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	MOLLOY, Hugh Patrick		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 1時限 西1－203		

授業概要

The course follows the Top Notch English course and is designed to allow students to (a) develop use of English to convey ideas to other people through conversation, extended speaking, and short writing and (b) teach students vocabulary and language routines necessary for using English in typical second-language-use situations.

到達目標

Students should have significantly enhanced their abilities in both speaking and listening in conversation and in both written language exchange and general short writing.

授業内容

実施回	内容
第1回	Class introduction
第2回	Customs, greetings, and reacquaintance conversations; the present perfect for checklists
第3回	Customs, greetings, and reacquaintance conversations; the present perfect; paragraph format
第4回	Recommendations and preferences; present perfect for continuing activities
第5回	Recommendations and preferences; present perfect for continuing activities; writing recommendations; writing summaries
第6回	Recommendations and preferences; present perfect for continuing activities; writing recommendations; writing summaries (continued)
第7回	Telephone English; future tense; real conditional
第8回	Mid-term progress evaluation
第9回	Telephone English; future tense; real conditional; explaining decisions
第10回	Past continuous; narratives; minimizing and maximizing adjectives or opinions
第11回	Past continuous; phrasal verbs; narratives; minimizing and maximizing adjectives or opinions
第12回	Personal care; shopping; quantities; initiating conversations
第13回	Personal care; shopping; quantities; initiating conversations; the language of mathematics
第14回	Comparisons; recommendations continued
第15回	Supplementary study
第16回	Food; habitual actions in the present and the past; giving instructions
第17回	Food; habitual actions in the present and the past; giving instructions; discussing change
第18回	Conversations with new acquaintances; gerunds and infinitives; connotations of adjective sets
第19回	Conversations with new acquaintances; gerunds and infinitives; connotations of adjective sets; explaining and clarifying in conversation
第20回	Discussing art; passive voice; emphasizing the relative importance of information
第21回	Mid-term progress evaluation
第22回	Discussing computers; giving instructions; comparisons of quantities and amounts; discussing benefits and problems
第23回	Discussing computers; giving instructions; comparisons of quantities and amounts; discussing benefits and problems (continued)
第24回	Making and responding to requests
第25回	The unreal conditional; reacting to opinions
第26回	The unreal conditional; reacting to opinions (continued)
第27回	Ethics and values; giving recommendations or prescriptions
第28回	Language play; puns and jokes
第29回	Language play; puns and jokes (continued)
第30回	Supplementary study

授業方法

As much as possible, classroom time will be devoted to using the materials studied from the textbook before the class session. Examples include creating conversations; role-playing; discussion; short informal presentations.

Part of each class that follows written homework will be devoted to reviewing anonymous examples of exemplary homework and homework with common or serious errors.
Much of the work will involve collaborative creation with other students.

使用言語
英語

準備学習(予習・復習)

Students should have read all of the relevant sections of the textbook before the class begins; there will be listening and video-watching exercises for each unit. Listening and video work will be done outside the classroom one week before the official as

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	5 %	
学年末試験(第2学期)	5 %	
中間テスト	10 %	One per semester (5% each)
レポート	20 %	
小テスト	20 %	At least 13 online quizzes
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	40 %	Includes homework
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

Smartphones must be kept in a bag or pocket during class.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

All feedback on written assignments will be accessible to students on the class Web system. Feedback on online quizzes will be given during class sessions one week after the quiz has been closed; this feedback will be on review of questions many students had trouble with.

教科書

Top Notch 2:Top Notch,Joan Saslow & Allen Ascher,Pearson,3,2015,9780133928945

教科書コメント

Listening and video portions of the textbook will be made available for out-of-class use (as per the publisher’s use stipulations)

参考文献コメント

Reference materials will be available online.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Students are responsible for all of the materials covered during the course. Absence does not exempt students from homework deadlines or preparation.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200166	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)理 I E		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	栗原 美和		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 4時限 西1－207		

授業概要

This course aims to help students improve their communicative skills in English. Students will engage in group discussions and will give short speeches, presentations, and performances to the class. The emphasis of the course is to provide the students with as many opportunities as possible to actively use English in order to develop skill and confidence in expressing their own opinions, ideas and feelings.

到達目標

The objective of this course is for students to acquire expressive and effective use of the English language in conveying their ideas and thoughts, both orally and on paper. In addition, students will be able to build their vocabulary, learn conversational grammar patterns, and read with better comprehension.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course introduction ? Unit 1 – Getting to know you (short impromptu speech about you)
第2回	Unit 1 – Discussion: Living abroad / Vocabulary: Right word, wrong word
第3回	Unit 2 – Let’s get together / Reading and speaking: How independent are you? / Making conversation: keeping a conversation going
第4回	Exchanging opinions: Talking about art
第5回	Small-group presentation on art
第6回	Unit 3 – Good news, bad news! / Reading and listening: A spy story
第7回	Vocabulary and speaking: Synonyms and antonyms (Unit 7) / Activity: Retelling a story (Summarising using synonyms and antonyms)
第8回	Unit 4 – Food for thought: Quantity and containers
第9回	Unit 5 – The future’s in your hands / Reading and speaking: He was only 16... / Everyday English: Expressing doubts and certainty
第10回	Creative writing exercise: Writing song lyrics in English
第11回	Creative writing exercise continued
第12回	Unit 6 – History repeats itself / Reading and speaking: The not so distant past / Everyday English: Agree with me (question tags)
第13回	Unit 7 – Simply the best / Listening and speaking: The best things in life are free
第14回	End of term review (Recitation of your original lyrics from week 10 and 11)
第15回	Supplementary study
第16回	Introduction to fall term: short impromptu speech on your summer holidays
第17回	Unit 8 – Living dangerously / Reading and speaking: Two stuntwomen and a stuntman / Everyday English: At the doctor’s (vocabulary and useful expressions)
第18回	Unit 12 – You never know... / Reading and speaking: Risk and chance
第19回	Unit 9 – What a story! / Reading and speaking: The storyteller / Vocabulary and speaking: Feelings / Activity: Relay storytelling
第20回	Creative writing exercise: Writing your own ghost stories (in small groups)
第21回	In-class storytelling: Ghost stories
第22回	Unit 10 – All-time greats! / Discussing pros and cons of modern technologies
第23回	Activity: Analysing paragraph structure – writing paragraphs
第24回	Unit 11 – People with a passion / Reading and speaking: The collectors
第25回	Activity: Class survey
第26回	Class survey continued
第27回	Discussion: Environmental issues
第28回	Activity: prepare presentations on environmental issues
第29回	Course review (Environmental issues presentations)
第30回	Supplementary study

授業計画コメント

The above schedule may be modified depending on the interests of the class members. Additional materials will also be included in the class activities.

授業方法

In this course, students will engage in discussions, speeches and presentations every week. These activities will give students opportunities to 'get used to' sharing their opinions with their classmates, and to gain confidence in expressing their ideas more freely, with emotions. Students are also given opportunities to explore and express ideas in writing. Students are expected to participate actively and positively to make the course an enjoyable, creative experience for all.

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

Where appropriate students will be given homework (approx. 30 to 60 mins.) including reading assignments, writing assignments, some (internet) research, and rehearsal for in-class speeches, presentations and performances.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	10 %	The exam will be in the form of reciting your original lyrics.
学年末試験(第2学期)	10 %	The exam will be in the form of doing a presentation on environment issues.
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	80 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

Grades will be determined based on classroom participation, speeches, presentations, and overall progress.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be given orally, on paper, and via email (where appropriate).

教科書

Headway Pre-intermediate: Headway, John and Liz Soars, Oxford University Press, 5, 2018, 9780194527699

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200167	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)理 I F		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	KURODA, Caroline Quail		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 4時限 西1－304		

授業概要

The course will give students an opportunity to use English in a practical and meaningful way.
The lessons will cover all four skills, but there will be an emphasis on speaking and listening.

到達目標

The aim of this course is for students to improve their fluency and to gain confidence in using English.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction to the course
第2回	Unit 1- Present, past and future
第3回	Listening and talking - Old friends
第4回	Everyday English
第5回	Unit 2 - Present tenses
第6回	Quiz and speaking - What makes you happy?
第7回	Everyday English
第8回	Mini test and review
第9回	Unit 3 - Past tenses
第10回	Newspaper stories and dictation
第11回	Everyday English
第12回	Preparation for skits (group activity)
第13回	Performance of skits
第14回	End of semester test
第15回	Independent research
第16回	Unit 4 - Countable and uncountable nouns, articles
第17回	Talking about restaurants and role play
第18回	Writing an email to a friend
第19回	Everyday English
第20回	Unit 5 - Future forms
第21回	Listening and discussing people in their twenties
第22回	Everyday English
第23回	Mini test and review
第24回	Unit 6 - Adjectives and comparisons
第25回	Talking about families and hometowns
第26回	Everyday English
第27回	Preparation for skits (group activity)
第28回	Performance of skits
第29回	End of semester test
第30回	Independent research

授業計画コメント

This schedule is tentative and may be altered to suit students' needs.

授業方法

Students will work in pairs or small groups. The teacher will give as much individual attention to each student as possible, but students should help and support each other in the learning process.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students should spend at least 30 minutes a week reviewing their classes.
They will also have to make time for practising their skits outside class time.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト	20 %	Two mini tests (10% each)
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)	30 %	Two skits (15% each)

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback on tests and skits will be given to students in class time.

教科書

Pre-Intermediate Student's Book A: New Headway, Liz and John Soars, Oxford, 4, 2012, 9780194769563

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200168	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)理 I G		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	BAKER, Ralph David		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 4時限 西1－206		

授業概要

The aim of this class is to get students to communicate in English at an intermediate level. In order to do this, the teacher will teach speaking, listening, writing and reading in a communicative way. In addition to the four skills, the teacher will teach grammar, vocabulary and pronunciation, so that the student will feel confident and competent when using English at an intermediate level.

到達目標

The focus of the course will be on enabling the student to communicate effectively in English in the four language skills: speaking, listening, reading and writing. Before university the student will have had about six years of English language input, at university the teacher aims to enable the student to use the language already learnt efficiently in different communicative contexts. Thus, the goals are (a) to revise and reactivate previously learnt vocabulary, (b) to increase knowledge of high-frequency words and phrases, and (c) to give tasks which encourage students to use all the vocabulary and language previously studied.

授業内容

実施回	内容
第1回	Orientation, introductions and word order in questions.
第2回	Present simple. Family and personality adjectives.
第3回	Present continuous. Prepositions of place. Vowel sounds.
第4回	Defining relative clauses. Expressions for paraphrasing.
第5回	Practical English: at the airport. Revise and check.
第6回	Past simple regular and irregular verbs. Holidays. Listening for gist.
第7回	Past continuous. Prepositions of time and place.
第8回	Questions with and without auxiliaries. Listening for detail: pop music.
第9回	Verb phrases. Narrative structure.
第10回	Practical English: at a hotel. Revise and check.
第11回	The future: going to and will. Contractions.
第12回	Promises, offers and decisions. Word stress.
第13回	Present, past and future tenses. Sentence stress.
第14回	Review.
第15回	Supplementary study.
第16回	Present perfect. Present perfect or past simple? Clothes.
第17回	Present perfect simple. Verb phrases. Family conflicts.
第18回	Comparatives and superlatives. Time expressions. Cities and countries.
第19回	Use of the infinitive. Verbs plus infinitive. Social English.
第20回	Practical English: sightseeing and eating. Revise and check.
第21回	Have to, don't have to, must, mustn't. Modifiers. Sentence and word stress.
第22回	Expressing movement. Prepositions. Sport.
第23回	Practical English: shopping. Writing an email.
第24回	First conditional. Confusing verbs. Long and short vowels.
第25回	Second conditional. Animals. Stress and rhythm.
第26回	Possibility. Should and shouldn't. Get. Practical English: travel. Revise and check.
第27回	Word order of phrasal verbs. The passive. Biographies. School subjects
第28回	Past perfect. Reported speech. Adverbs: suddenly, immediately, etc.
第29回	Review.
第30回	Supplementary study.

授業方法

The teacher will follow a communicative approach to language teaching.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Each week the teacher will give one or two assignments to do outside the classroom. Each assignment should take about twenty minutes, but this will depend on the student.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト	20 %	
レポート	10 %	And/or homework
小テスト	10 %	There will be an occasional quiz.
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	60 %	Active participation. This is absolutely required.
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

There will be a few small review tests during each term to assist the teacher's evaluation of each student. Assignments must always be completed. But in the main evaluation will be by continuous assessment.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Lessons are focused on individual, pair and group work, so comments are given within lessons whenever necessary.

教科書

English File Pre-intermediate, Third Edition., Clive Oxenden, Oxford University Press, 3rd, 2012, 9780194598576

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820200169	科目ナンバリング	002D212
講義名	英語C(中級)理IH		
英文科目名	English (Intermediate Course; Communication)		
担当者名	BROOKS, Steven Neil		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 4時限 西1－315		

授業概要

This course is focused on developing speaking skills in English. Each class will be 100% English. We will discuss a variety of interesting topics, and students will have the chance to learn new language for contributing to discussion in English as well as have the chance to practice the English that they already know.

到達目標

Students will learn how to improve their English discussion skills. Students will also have the chance to improve their English listening, reading, and writing skills. Students will also have the chance to improve their English vocabulary.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction and Orientation
第2回	Unit 1: First Impressions
第3回	Unit 2: Big or Small?
第4回	Unit 3: The Good Language Learner
第5回	Unit 4: Getting Around
第6回	Unit 5: Forever Single
第7回	Mid-Term Discussion Test
第8回	Unit 6: What Are Friends For?
第9回	Unit 7: What’s for Lunch?
第10回	Unit 8: Your Online Past
第11回	Unit 9: Taking Care of Father
第12回	Unit 10: My Student Life
第13回	Semester #1 Final Poster Presentation Preparation
第14回	Semester #1 Final Poster Presentations
第15回	Self-Study
第16回	Review of Semester #1
第17回	Unit 11: International Relationships
第18回	Unit 12: Create Another Future
第19回	Unit 13: Ben and Mike
第20回	Unit 14: Government Control
第21回	Unit 15: Ask Annie
第22回	Mid-Term Discussion Test
第23回	Unit 16: What Makes You Happy?
第24回	Unit 17: Who Will Help Them?
第25回	Unit 18: Finding the Right One
第26回	Unit 19: Dress for Success
第27回	Unit 20: A Mother’s Story
第28回	Semester #2 Final Poster Presentation Preparation
第29回	Semester #2 Final Poster Presentations
第30回	Self-Study

授業計画コメント

Each “Unit” is taken directly from the textbook.

授業方法

Each class is conducted in English. Students will practice speaking skills in pairs, and then develop discussion skills in small groups.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Watch and listen to short videos connected to each unit and answer the questions (30 minutes).
Review vocabulary for weekly class quizzes (30 minutes).

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	15 %	Poster Presentation #1
学年末試験(第2学期)	15 %	Poster Presentation #2
中間テスト	20 %	Discussion Tests
レポート	10 %	Weekly Homework Assignments
小テスト	10 %	In-class Vocabulary Quizzes
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	Class Participation
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

There will be a vocabulary quiz each lesson, and students participation will be graded each lesson. Therefore, being absent from a lesson will affect the student's final grade.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students will receive grade feedback for tests and presentations according to the criteria that students will be given beforehand.
Feedback will be given in the next class period.

教科書

Impact Issues 2, Richard R. Day, Joseph Shaules, Junko Yamanaka, Pearson, 3rd, 2019, 9789813134386

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Homework will be submitted using a Learning Management System called "Schoology". Therefore, students will need to use a PC or a Smartphone App (recommended) to do homework assignments.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201101	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)法ⅡA		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	SMITH, Brian Elliott		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 4時限 西1－209		

授業概要

To enable students to gain an understanding of a selection of subjects presented in a variety of TED Talks that focus on themes of the environment, stories, music, design, inspiration, the mind, and ethical choices, to name a few.

到達目標

Through a variety of activities using audio, video, and reading input you can learn required basics to improve your communication abilities, and put this to use on the ground for your future English communication goals in school or work.

授業内容

実施回	内容
第1回	Welcome to course, explanation of the class schedule and textbook, and ice-breaking activities
第2回	Unit 1: Protectors, sections A, B, and C
第3回	Unit 1: Protectors, sections D and E (writing)
第4回	Unit 2: Family Connections, sections A, B, and C
第5回	Unit 2: Family Connections, D and E (writing)
第6回	Unit 3: Global Stories, sections A, B, and C
第7回	Unit 3: Global Stories, sections D and E (writing)
第8回	Units 1-3 test and check of writing journals
第9回	Unit 4: Music, sections A, B, and C
第10回	Unit 4: Music, sections D and E (writing)
第11回	Unit 6: Inspiration, sections A, B, and C
第12回	Unit 6: Inspiration, sections D and E (writing)
第13回	Units 4 and 6 test and check of writing journals Review of Summer Listening Project
第14回	Presentation Day (Either Presentation 1 or 2) Introduce Summer Listening Project
第15回	Review and level of achievement check
第16回	Unit 5: Good Design, sections A, B, and C
第17回	Unit 5: Good Design, sections D and E (writing)
第18回	Unit 7: Ethical Choices, sections A, B, and C
第19回	Unit 7: Ethical Choices, sections D and E (writing)
第20回	Unit 8: Better Cities, sections A, B, and C
第21回	Unit 8: Better Cities, sections D and E (writing)
第22回	Units 5, 7, and 8 test and check of writing journals
第23回	Unit 9: Giving, sections A, B, and C
第24回	Unit 9: Giving, sections D and E (writing)
第25回	Unit 10: Mind and Machine, sections A, B, and C
第26回	Unit 10: Mind and Machine, sections D and E (writing)
第27回	Presentation Day (Presentation 3)
第28回	Unit 11: Nature, sections A, B, and C
第29回	Unit 11: Nature, sections D and E (writing)
第30回	Units 9, 10, and 11 test and check of writing journals

授業方法

The course is very structured and aims to allow students to improve their English communication abilities by doing a variety of activities such as pair work, group discussion, presentations, extensive listening, using textbook that encourages problem-solving.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Each week, students should expect to do 30-60 minutes of homework. After class is complete, you will most often have a simple writing task to complete. In addition, you should review the vocabulary and grammar fundamentals in the text as they will appear

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	10 %	First semester presentation
学年末試験(第2学期)	10 %	Second semester presentation
中間テスト		
レポート	20 %	Writing Journals
小テスト	25 %	Unit Quizzes
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	Participation
その他(備考欄を参照)	15 %	Summer Listening Project

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Quiz papers will be returned, and correct answers will be given in class. Submitted writing journals will be returned with an evaluation. Presentations will be graded on a prescribed rubric that students will be aware of before their presentation day.

教科書

Keynote 2:Keynote,David Bohlke,National Geographic Learning, a Part of Cengage Learning,1st,2017,ISBN-13: 978-1-305-96504-1

教科書コメント

Textbooks will be required in nearly all classes. Not having one will be a major inconvenience to you and your classmates.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201102	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)法ⅡB		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	DEORIO, Garrett		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 4時限 西2-403		

授業概要

This course will cover the four main language skills of reading, writing, listening, and speaking, with an emphasis on listening and speaking. There will be many opportunities for students to practice by speaking with each other. The goal of the course is to develop students’ confidence in using English by giving them chances to practice while improving their vocabulary and knowledge of grammar.

到達目標

1.) Students will improve their ability to understand spoken English; 2.) Students will develop their communication skills and their ability to handle problems in communication; 3.) Students will practice all four language skills in a variety of contexts; and 4.) Students will become more comfortable and confident in using English.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Introduction, classroom English, self introductions
第2回	Unit 1: Culture and identity (1), Grammar points: present, question forms
第3回	Unit 1: Culture and identity (2), Discussion: Culture and globalization
第4回	Unit 2: Performing (1), Grammar points: present perfect; already, just, and yet
第5回	Unit 2: Performing (2), Discussion: Music and art
第6回	Unit 3: Water (1), Grammar points: Past, past perfect
第7回	Unit 3: Water (2), Discussion: Underwater discoveries and experiences
第8回	Mid-term exam; Writing task 1 due
第9回	Unit 4: Opportunities (1), Grammar points: Future, predictions
第10回	Unit 4: Opportunities (2), Discussion: The future of work, economic growth
第11回	Unit 5: Well-being (1), Grammar points: Modal verbs, first conditional
第12回	Unit 5: Well-being (2), Discussion: Food, lifestyle, and traditions
第13回	Unit 6:Mysteries, Grammar points: Purpose, certainty, possibility; Discussion: A great aviation mystery; speculation
第14回	Final exam; Writing task 2 due
第15回	Supplementary studies

授業計画コメント

This is the schedule for the first semester. Students will receive the sechedule for the second semester at the beginning of the course. The exact content of the class each week might change slightly based on what happens in class.

授業方法

The class will focus on pair and small-group activities. Students will be asked to participate in speaking activities in English in every class.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students will be required to complete activities in an online workbook and to study vocabulary.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト	20 %	
レポート	10 %	
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	40 %	
その他(備考欄を参照)	20 %	Final exam

成績評価コメント

Reports: 2 short writing tasks based on activities in the textbook; Quizzes: Short vocabulary quizzes; Participation: Includes on-time attendance and active participation in class.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will consist mainly of oral feedback given in class. Tests, quizzes, and writing tasks will be discussed and grades will be returned.

教科書

Life 4: Life, Helen Stephenson, John Hughes, Paul Dummett, National Geographic Learning, 2nd, 2019, 9781337005718

教科書コメント

The textbook includes access to an online workbook and supplementary materials. For this reason, students will need a new book, as access codes cannot be reused.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201103	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)法ⅡC		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	BRADLEY, Stephen David		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 3時限 西1－303		

授業概要

This is a course in general oral communication and aims to consolidate and extend the listening and speaking skills developed in the first year. The materials we will use will be mainstream EFL activities in listening and speaking on general everyday topics. The year's schedule below lists a range of topics commonly handled at this level but may be revised according to the response of the students.

到達目標

The course aims to develop the students' listening and speaking abilities so that by the end of the year students can discuss topics of general interest.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction to the course and level check
第2回	Consolidation activities
第3回	Strategies for communication
第4回	Introducing everyday life
第5回	Talking about work
第6回	Inside location
第7回	Giving directions
第8回	Relating events in the past
第9回	Life of a famous person
第10回	Review and work with large numbers
第11回	General knowledge quiz
第12回	Introducing your country
第13回	The capital city
第14回	Review
第15回	Independent research
第16回	Consolidation
第17回	Tense review
第18回	Biography of a famous person
第19回	Festivals
第20回	Cultural topic: music
第21回	Future plans
第22回	Talking about the future
第23回	Work on modals
第24回	Giving opinions
第25回	Discussion
第26回	General knowledge quiz
第27回	Roleplay
第28回	Year-end cultural topic
第29回	Review
第30回	Summing up

授業計画コメント

We will sometimes start the class with a short news article to familiarize students with vocabulary in the news.

授業方法

Students will work together in pairs during the speaking activities and it is important that you make an effort to speak in English and maintain English throughout the lesson.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Class preparation activities will vary week by week. Sometimes preparation will consist of reviewing the work in the previous class and sometimes it will consist of a short reading or quiz (about 30 minutes).

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート		
小テスト	40 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	60 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

This is a practical class and students' active participation is expected. This effort will be reflected in the grading.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Mid-term quizzes will be returned and gone over in class. There will be many opportunities to speak to the teacher and ask questions.

教科書コメント

There will be no textbook. I will distribute handouts each week.

参考文献コメント

You will need good dictionaries.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201104	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)政ⅡA		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	SMITH, Brian Elliott		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 3時限 西1－210		

授業概要

To enable students to gain an understanding of a selection of subjects presented in a variety of TED Talks that focus on themes of the environment, stories, music, design, inspiration, the mind, and ethical choices, to name a few.

到達目標

Through a variety of activities using audio, video, and reading input you can learn required basics to improve your communication abilities, and put this to use on the ground for your future English communication goals in school or work.

授業内容

実施回	内容
第1回	Welcome to course, explanation of the class schedule and textbook, and ice-breaking activities
第2回	Unit 1: Protectors, sections A, B, and C
第3回	Unit 1: Protectors, sections D and E (writing)
第4回	Unit 2: Family Connections, sections A, B, and C
第5回	Unit 2: Family Connections, D and E (writing)
第6回	Unit 3: Global Stories, sections A, B, and C
第7回	Unit 3: Global Stories, sections D and E (writing)
第8回	Units 1-3 test and check of writing journals
第9回	Unit 4: Music, sections A, B, and C
第10回	Unit 4: Music, sections D and E (writing)
第11回	Unit 6: Inspiration, sections A, B, and C
第12回	Unit 6: Inspiration, sections D and E (writing)
第13回	Units 4 and 6 test and check of writing journals Review of Summer Listening Project
第14回	Presentation Day (Either Presentation 1 or 2) Introduce Summer Listening Project
第15回	Review and level of achievement check
第16回	Unit 5: Good Design, sections A, B, and C
第17回	Unit 5: Good Design, sections D and E (writing)
第18回	Unit 7: Ethical Choices, sections A, B, and C
第19回	Unit 7: Ethical Choices, sections D and E (writing)
第20回	Unit 8: Better Cities, sections A, B, and C
第21回	Unit 8: Better Cities, sections D and E (writing)
第22回	Units 5, 7, and 8 test and check of writing journals
第23回	Unit 9: Giving, sections A, B, and C
第24回	Unit 9: Giving, sections D and E (writing)
第25回	Unit 10: Mind and Machine, sections A, B, and C
第26回	Unit 10: Mind and Machine, sections D and E (writing)
第27回	resentation Day (Presentation 3)
第28回	Unit 11: Nature, sections A, B, and C
第29回	Unit 11: Nature, sections D and E (writing)
第30回	Units 9, 10, and 11 test and check of writing journals

授業方法

The course is very structured and aims to allow students to improve their English communication abilities by doing a variety of activities such as pair work, group discussion, presentations, extensive listening, using textbook that encourages problem-solving.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Each week, students should expect to do 30-60 minutes of homework. After class is complete, you will most often have a simple writing task to complete. In addition, you should review the vocabulary and grammar fundamentals in the text as they will appear

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	10 %	First semester presentation
学年末試験(第2学期)	10 %	Second semester presentation
中間テスト		
レポート	20 %	Writing Journals
小テスト	25 %	Unit tests
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	Participation
その他(備考欄を参照)	15 %	Summer Listening Project

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Quiz papers will be returned, and correct answers will be given in class. Submitted writing journals will be returned with an evaluation. Presentations will be graded on a prescribed rubric that students will be aware of before their presentation day.

教科書

Keynote 2:Keynote,David Bohlke,National Geographic Learning, a Part of Cengage Learning,1st,2017,ISBN-13: 978-1-305-96504-1

教科書コメント

Textbooks will be required in nearly all classes. Not having one will be a major inconvenience to you and your classmates.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201105	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)政ⅡB		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	BAKER, Ralph David		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 3時限 西1－206		

授業概要

The aim of this class is to get students to communicate in English well. In order to do this, the teacher will teach speaking, listening, writing and reading in a communicative way. In addition to the four skills, the teacher will teach grammar, vocabulary and pronunciation, so that the student will feel confident and competent when using English.

到達目標

The focus of the course will be on enabling the student to communicate effectively in English in the four language skills: speaking, listening, reading and writing. The student at this level will have had about seven years of English language input, for this course the teacher aims to enable the student to use the language already learnt effectively in different communicative contexts (for friendship, business, travel, and so on). Thus, the goals are (a) to revise and reactivate previously learnt vocabulary, (b) to increase knowledge of high-frequency words and phrases, and (c) to give tasks which encourage students to use all the vocabulary and language previously studied.

授業内容

実施回	内容
第1回	Grammar: present simple and continuous. Vocabulary: food and restaurants. Pronunciation: understanding phonetics.
第2回	Speaking: talking about eating habits. Listening: an interview with an English chef. Reading: food: fuel or pleasure?
第3回	Grammar: Past tenses. Vocabulary: sport. Pronunciation: "a".
第4回	Speaking: telling an anecdote, talking about sport. Listening: an interview with a football referee. Reading: when you hear the final whistle.
第5回	Grammar: future forms. Vocabulary: family, personality. Pronunciation: word stress, adjective prefixes and suffixes.
第6回	Speaking: families. Listening: psychologist talking about position in family. Reading: we are family.
第7回	Practical English: introductions. Writing: Describing a person. Check and Review.
第8回	Grammar: present perfect and past simple. Vocabulary: money, phrasal verbs. Pronunciation: saying numbers.
第9回	Speaking: money questionnaire. Listening: song: Ka-ching. Reading: my life without money.
第10回	Grammar: present perfect continuous. Vocabulary: strong adjectives. Pronunciation: sentence stress, strong adjectives.
第11回	Speaking: how long...? Listening: an interview with Karen. Reading: it was just a holiday but it changed my life.
第12回	Grammar: comparatives and superlatives. Vocabulary: transport and travel. Pronunciation: stress in compound nouns.
第13回	Speaking: talking about road safety. Listening: a journey from London to the south of France. Reading: race to the sun.
第14回	Course review.
第15回	Supplementary study.
第16回	Practical English: in the office. Writing: telling a story.
第17回	Grammar: "must", "have to", "should" (obligation). Vocabulary: mobile phones. Pronunciation: sentence stress.
第18回	Speaking: talking about mobile phones. Listening: an interview about politeness and the English. Reading: culture shock.
第19回	Grammar: "must", "may", "might", "can't" (deduction). Vocabulary: describing people. Pronunciation: "-eigh", "-aigh", "-igh".
第20回	Speaking: matching people with their jobs. Listening: radio interview. Reading: Do I really look like this?
第21回	Grammar: "can", "could", "be able to" (ability and possibility). Vocabulary: "-ed" / "-ing" adjectives. Pronunciation: sentence stress.
第22回	Speaking: talking about abilities. Listening: psychologist talking about learning new skills. Reading: never give up.
第23回	Practical English: renting a flat. Writing: an informal letter. Revision and Check.
第24回	Grammar: first conditional and future time clauses. Vocabulary: education.
第25回	Speaking: talking about education. Listening: radio interview about a TV programme. Reading: so school today is easy? Think again.
第26回	Grammar: second conditional. Vocabulary: houses. Pronunciation: sentence stress.
第27回	Speaking: describing your dream house. Listening: people's dream houses. Reading: houses you'll never forget.
第28回	Speaking: talking about a close friend and friendship. Listening: interview about "Friends Reunited". Reading: Do

you need to ‘edit your friends’?

第29回 Course review.

第30回 Independent research.

授業方法

The teacher will follow a communicative approach to language teaching.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

One or two out-of-classroom assignments will be given every week. Each assignment will take about twenty minutes, but that will depend on the individual ability of each student.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト	20 %	
レポート	10 %	And/or homework
小テスト	10 %	There will be an occasional quiz.
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	60 %	Active participation. This is absolutely required.
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

Evaluation will be by continuous assessment of each student's performance in class.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Lessons are focused on individual, pair or group work, so comments are given to each student within lessons whenever necessary.

教科書

English File Intermediate, Third Edition., Clive Oxenden, Oxford University Press, 3rd, 2013, 9780194519755

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201106	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)政ⅡC		
副題	Enjoy speaking English		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	NADER, Jamelea Ayesha		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 3時限 南1－106		

授業概要

Practice speaking and listening English. Talk a lot about your own ideas and experiences, and share them with classmates.

到達目標

This course will help students to improve their ability to communicate in English. Students will increase their confidence in English through listening, talking, reading and writing about a variety of everyday topics. Students will focus in particular on developing and explaining their own opinions and ideas.

授業内容

実施回	内容
第1回	Orientation. Getting to know you. Why did they call you that?
第2回	Unit 1. Is your name helping or hurting you? Would you buy this product?
第3回	Unit 2. True colours. Colour analysis.
第4回	Unit 2. Opening or closing down? Shops and services. Can anyone save the shopping street?
第5回	Unit 1 & 2. Revise & check.
第6回	Unit 3. The generation gap. Stages of life. Photography.
第7回	Unit 3. That's rubbish! Rubbish and recycling.
第8回	Unit 4. Degrees and careers. Work and studying questionnaire.
第9回	Unit 4. Degrees and careers. Study and work.
第10回	Unit 3 & 4. Revise and check.
第11回	Unit 5. What's on? Speaking: telling news stories to each other.
第12回	Unit 5. What's on? Speaking: telling news stories to each other.
第13回	Unit 6. The country in other countries. Persuading others to agree with you.
第14回	Unit 6. The country in other countries. Persuading others to agree with you.
第15回	Supplementary studies.
第16回	Unit 7. How to... & Being happy.
第17回	Unit 7. Learn a language in a month.
第18回	Unit 8. I don't know what to do. Giving advice.
第19回	Unit 8. If something can go wrong.... Confusing verbs.
第20回	Unit 9. What would you do? Animals.
第21回	Unit 9. I've been afraid of it for years. Born to sing.
第22回	Unit 7, 8 & 9. Revise and check.
第23回	Unit 10. The mothers of invention.
第24回	Unit 10. Could do better. School subjects.
第25回	Unit 11. Are you a morning person? Phrasal verbs.
第26回	Unit 11. What a coincidence! Similarities and differences.
第27回	Unit 12. Strange but true! Verb phrases.
第28回	Unit 12. Gossip is good for you. Say or tell?
第29回	Unit 12. The Quiz. Question types. Semester review.
第30回	Supplementary studies.

授業計画コメント

The above may change. Activities may change according to the level, interests and ability of the class members.

授業方法

In this class, you will work in pairs, small groups and individually. We will follow the themes in the textbook. You will have many opportunities to improve your everyday spoken English communication and discuss information and ideas in English. Please come to class ready to participate actively and positively.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Review the grammar points and vocabulary (approx 15– 20 mins) Read the set passage and complete the exercises (approx 20 mins). Prepare a short talk (approx 15– 20 mins).

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	35 %	
学年末試験(第2学期)	35 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

You will get feedback on exams and reports.

教科書

English File: 3rd Edition, Intermediate Plus Student Book with itutor Pack: English File, Christina Latham-Koenig, Clive Oxenden, Mike Boyle,, Oxford University Press, 3rd, 2014, 9780194558310

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Please bring an English-English dictionary.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201107	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)政ⅡD		
副題	Stories and Social Issues		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	SHEA, David Patrick		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 3時限 西1－201		

授業概要

Telling stories is a fundamental way to understand the world we live in, and stories are a way to construct our place in it. By telling and listening to stories, we develop both language skills and knowledge of the world around us. Some people argue that stories are a way to structure thinking. Stories are also interesting and fun! In this class, we will look at stories of personal experience as well as academic interpretation. In class, we will use an integrated approach, involving the four skills of reading, writing, speaking, and listening, with special emphasis on critical thinking. Activities will include Q&A, presentation, small group and whole class discussion. Class will be run in a seminar style, and everyone is expected to be active and engaged, and to do their best.

到達目標

The primary objective of the course is to develop a practical language proficiency, with the ability to use English as a tool of communication. A secondary goal is to improve understanding of key social issues and the global world we live in. An additional goal is to increase motivation and the enjoyment of using English in daily life.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introductions and orientations
第2回	Adjusting to a new environment
第3回	Expected and unexpected meetings
第4回	Performance & misunderstanding
第5回	Honesty and keeping a promise
第6回	Looking for strange customs
第7回	Insider vs. outsider views
第8回	Truth & exaggeration
第9回	Appearances can be deceiving
第10回	Sustainability and self sufficiency
第11回	Seeing the forest vs. the trees
第12回	Education requirements
第13回	Strength and confidencel
第14回	Magic and the imagination
第15回	Other: Summer projects
第16回	The taste of local cuisine
第17回	Frightening yourself
第18回	Love and heartbreak
第19回	Scary traditions
第20回	Parental pressure
第21回	Asking directions
第22回	Gender equality
第23回	Near misses
第24回	Public safety
第25回	Earning a living
第26回	Raising children
第27回	Wild animals in the backyard
第28回	Forgetfulness
第29回	The value of grades
第30回	Other: Summary and reflection

授業計画コメント

The schedule is flexible and weekly assignments may change depending on student interests and abilities.

授業方法

Activities will include Q&A, presentation, small group work and whole class discussion. Class will be run in a seminar style, and everyone is expected to be active and engaged.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

For homework each week, we will read one short story and watch one TED talk, which we will talk about in class. Everyone will be asked to give a response, explaining their own ideas and experiences. Everyone will access the TED talks independently.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	20 %	Written at end of each class, 1 essay a semester
小テスト	30 %	Weekly, about the homework assignments
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	Students expected to be active & pay attention.
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

Participation is the major part of the grade. Students should be attentive, respectful, and energetic, doing their best in each class. Everyone is expected to be prepared and to engage in discussion, trying out ideas, listening to what classmates say, responding with interest and respect.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

The teacher will give feedback on student writing and presentations, correcting grammar mistakes and encouraging students to speak with confidence.

教科書

In Hot Water: Stories of Surprise, Adventure, and (Mis)communication in Japan,Shea, David P.,Perceptia,2nd,978-4-93-913050-2

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201108	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)政ⅡE		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	CRAWFORD, Michael John		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 3時限 西1－202		

授業概要

This course will give students the opportunity to develop their English communication skills. Students will have many opportunities to talk with their classmates about various issues, and they will gradually develop their ability to discuss academically-oriented topics. Most activities will focus on listening and speaking, but reading and writing activities will also be undertaken.

到達目標

Students will develop their discussion skills by talking with their classmates and with the teacher. They will develop their listening skills by listening to a variety of passages in the textbook. Finally, they will develop their knowledge of the academic areas covered by the textbook, and will learn how to talk about them in English.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course introduction
第2回	Unit 1: Living for work
第3回	Unit 1 (continued)
第4回	〃
第5回	Unit 2: Good times, good feelings
第6回	Unit 2 (continued)
第7回	〃
第8回	Unit 3: The marketing machine
第9回	Unit 3 (continued)
第10回	〃
第11回	Unit 4: Wild weather
第12回	Unit 4 (continued)
第13回	〃
第14回	Final evaluation (Units 1 – 4)
第15回	Independent Study
第16回	Unit 5: Focus on food
第17回	Unit 5 (continued)
第18回	〃
第19回	Unit 6: Housing for the future
第20回	Unit 6 (continued)
第21回	〃
第22回	Unit 7: Exploring space
第23回	Unit 7 (continued)
第24回	〃
第25回	Unit 8: Creative arts
第26回	Unit 8 (continued)
第27回	〃
第28回	Review
第29回	Final evaluation (Units 5 – 8)
第30回	Independent Study

授業計画コメント

* The above schedule is tentative. Changes may be made depending on how quickly students progress through the material and what their interests are.

授業方法

Students will engage in pair-work and group-work every class. Active participation is expected.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students will be asked to prepare for class by completing exercises in the textbook or reading other material. Assignments such as summaries and presentation outlines will also be given (approx. 30 to 60 minutes per week in total).

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students will receive grades on their assignments, and will be able to see the results of all of the quizzes and tests given during the year.

教科書

Pathways: Listening, Speaking, and Critical Thinking Level 1: Pathways, Becky Tarver Chase, National Geographic Learning, 2018, 978-1-337-56251-5

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201109	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)政ⅡF		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	TOBIN, Anthony Michael		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 3時限 西1－201		

授業概要

The purpose of this course is to expand students' vocabulary and to improve their speaking and listening skills.

到達目標

The objective for this course is for students to learn a wide range of vocabulary and language patterns which will help them to communicate actively in a wide variety of situations. Students will improve their conversation, discussion and presentation skills.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction
第2回	1A Where are you from?
第3回	1B Charlotte's choice
第4回	1C Mr and Mrs Clark and Percy
第5回	2A Right place, wrong person
第6回	2B The story behind the photo
第7回	2C One dark October evening
第8回	3A Plans and dreams
第9回	3B Let's meet again
第10回	3C What's the word?
第11回	4A Parents and teenagers
第12回	4B Fashion and shopping
第13回	4C Lost weekend
第14回	Oral exam Course review
第15回	Oral exam Independent research
第16回	5A No time for anything
第17回	5B Superlative cities
第18回	5C How much is too much?
第19回	6A Are you a pessimist?
第20回	6B I'll never forget you
第21回	6C The meaning of dreaming
第22回	7A How to... Presentation topics will be announced
第23回	7B Being happy
第24回	7C Learn a language in a month!
第25回	8A I don't know what to do!
第26回	8B If something can go wrong...
第27回	8C You must be mine
第28回	Preparation for presentations
第29回	End of term group presentations Course review
第30回	End of term group presentations Independent research

授業方法

The class will mainly consist of discussions in small groups.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Review of material covered in textbook and complete relevant exercises (approx. 30 mins.). Research and prepare information for discussion (approx 30 mins.).

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	40 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):40%(Students will be expected to actively participate in each class.) 小テスト:20%(Short vocabulary/grammar tests) 第2学期(学年末試験):20%(The exam will be in the form of an end of term presentation.) 第1学期(学期末試験):20%(The exam will be in the form of a speaking test)

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students may receive feedback verbally after class.

教科書

English File: pre-intermediate:English File,C. Latham-Koenig ,Oxford,3,2012,9780194598576

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201110	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)政ⅡG		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	BROOKS, Steven Neil		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 3時限 南1－205		

授業概要

This course is focused on developing speaking skills in English. Each class will be 100% English. We will discuss a variety of interesting topics, and students will have the chance to learn new language for contributing to discussion in English as well as have the chance to practice the English that they already know.

到達目標

Students will learn how to improve their English discussion skills. Students will also have the chance to improve their English listening, reading, and writing skills. Students will also have the chance to improve their English vocabulary.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction and Orientation
第2回	Unit 1: Cosmetic Surgery
第3回	Unit 2: Friends or Lovers?
第4回	Unit 3: Why Care?
第5回	Unit 4: Rules, Rules, Rules!
第6回	Unit 5: Plagiarism
第7回	Mid-Term Discussion Test
第8回	Unit 6: Housework
第9回	Unit 7: Starting a Family
第10回	Unit 8: Earning Money
第11回	Unit 9: Body Art
第12回	Unit 10: Boomerang Children
第13回	Semester #1 Final Poster Presentation Preparation
第14回	Semester #1 Final Poster Presentations
第15回	Self-Study
第16回	Review of Semester #1
第17回	Unit 11: Naomi's Dilemma
第18回	Unit 12: The Art of Compromise
第19回	Unit 13: Choosing your Career
第20回	Unit 14: Save our Country
第21回	Unit 15: Life Online
第22回	Mid-Term Discussion Test
第23回	Unit 16: A Man's Place
第24回	Unit 17: There's No Place Like Home
第25回	Unit 18: Can War Make Peace
第26回	Unit 19: One-Sided Love
第27回	Unit 20: My Split Family
第28回	Semester #2 Final Poster Presentation Preparation
第29回	Semester #2 Final Poster Presentations
第30回	Self-Study

授業計画コメント

Each "Unit" is taken directly from the textbook.

授業方法

Each class is 100% English. Students will practice speaking skills in pairs, and then develop discussion skills in small groups.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Watch and listen to short videos connected to each unit and answer the questions (30 minutes).

Review vocabulary for weekly class quizzes (30 minutes).

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	15 %	Poster Presentation #1
学年末試験(第2学期)	15 %	Poster Presentation #2
中間テスト	20 %	Discussion Tests
レポート	10 %	Weekly Homework Assignments
小テスト	10 %	In-class Vocabulary Quizzes
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	Class Participation
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

There will be a vocabulary quiz each lesson, and students participation will be graded each lesson. Therefore, being absent from a lesson will affect the student's final grade.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students will receive grade feedback for tests and presentations according to the criteria that students will be given beforehand.

Feedback will be given in the next class period.

教科書

Impact Issues 3, Richard R. Day, Joseph Shaules, Junko Yamanaka, Pearson, 3rd, 2019, 9789813134393

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Homework will be submitted using a Learning Management System called "Schoology". Therefore, students will need to use a PC or a Smartphone App (recommended) to do homework assignments.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201111	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)政ⅡH		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	UNDERWOOD, James, Michael		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 4時限 南1－203		

授業概要

English Communication is a full-year course. The primary goal is to reinforce and further develop skills necessary for academic discourse in discussions and presentations. With a combined content and skills-based syllabus, the course provides students with the opportunity to improve discussion skills, presentation skills and critical thinking skills. Additionally, through the activity of reading and researching the topics from this course, students will deepen their awareness on issues of significant global and national importance.

到達目標

The primary aim of this course is on the development of language skills which will help students succeed in classroom-based discussions. In this course students will learn and practice a variety of discussion strategies that they will be able to apply to other courses and their future career. As students learn these discursive functions, they will also be able to increase their awareness of the pertinent global issues that are covered by the textbook. The students are expected to work both individually and in small groups to complete various tasks outlined below. During the semester, students will be expected to complete vocabulary and reading comprehension exercises every week. They will also be expected to collaboratively complete various discussion tasks that are designed to familiarise them with the necessary functions. After class, they will be expected to write a short reflection on their performance as well as do the required preparation for the next lesson.

授業内容

実施回	内容
第1回	Topic: Course orientation Lesson content: Classroom English - Introduction to Vocabulary, Reading and listening study - Explanation of course requirements - Self-introduction in groups - Discussion: Topic 1: Foreign Languages (Unit 1) - HW: Write a reflection on this topic, and complete Vocabulary, Reading and Discussion exercises for the next unit
第2回	Topic 2: STEM vs, Humanities (Unit 2) Lesson content: - Discussion: STEM vs, Humanities - HW: Write a reflection on this topic, and complete Vocabulary, Reading and Discussion exercises for the next unit
第3回	Topic 3: Why go to school (Unit 3) (Reasons for going to university) Lesson content: -- Discussion: Benefits of University - HW: Write a reflection on this topic, and prepare for the vocabulary and discussion test next week
第4回	Review of unit 1-3 and explanation of the Vocabulary and discussion test.
第5回	Vocabulary test / Discussion test 1: On the theme of Topic 1-3 - Submit notebooks for grading. - H/W: Write Listening and Discussion Test Reflection 1
第6回	Topic 4: Technology: Online Communication (Unit 4) -- Discussion: Negative aspects of using SNS too much - HW: Write a reflection on this topic, and complete Vocabulary, Reading and Discussion exercises for the next unit
第7回	Topic 5: Technology: Online Communication (Unit 5) -- Discussion: Negative aspects of using technology too much - HW: Write a reflection on this topic, and complete Vocabulary, Reading and Discussion exercises for the next unit
第8回	Topic 6: Technology: Technology & its Global Challenges (Unit 6) -- Discussion: Problems and solutions for using technology - HW: Write a reflection on this topic, and prepare for the vocabulary and discussion test next week
第9回	Vocabulary test / Discussion test 2: On the theme of Topic 4-6 - Submit notebooks for grading. - H/W: Write Listening and Discussion Test Reflection 2
第10回	Topic 7: Environment: Consumerism and Materialism (Unit 7) Lesson content: - Discussion: Dangers of Consumerism - HW: Write a reflection on this topic, and complete Vocabulary, Reading and Discussion exercises for the next unit
第11回	Topic 8: Environment: Consumerism and Materialism (Unit 8) Lesson content: - Discussion: Dangers of Consumerism - HW: Write a reflection on this topic, and complete Vocabulary, Reading and Discussion exercises for the next unit

- 第12回 Topic 9: Environment: Consumerism and Materialism (Unit 9)
Lesson content:
- Discussion: Dangers of Consumerism
- HW: Write a reflection on this topic, and prepare for the vocabulary and discussion test next week
- 第13回 Vocabulary test / Discussion test 2: On the theme of Topic 7-8
- Submit notebooks for grading.
- H/W: Write Listening and Discussion Test Reflection 2
- 第14回 Review of course
Lesson content:
- Sharing of Self Evaluation
- Discussion: Autumn Semester Goals, Objectives and plan.

第15回

授業計画コメント

This is a schedule for the first semester only. The full schedule will be provided in the first class.

Every three units we will have a discussion test. In this test you will be in groups of three or four and will discuss the questions from the three units and be expected to share your opinions while reacting to others. You are also expected to show that you can use the discussion functions of the previous three units.

Every three units we will have a vocabulary test. In this test you will be tested on the vocabulary and phrases from those units (18 words plus phrases). You will have 20 minutes to complete the test. Although most of the test items will be gap-fill, other test items may be used e.g. multiple choice, sorting into tables etc.

授業方法

Textbook and listening activities, pair work, group discussions and debates.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Completing the Reading and vocabulary assignments: 30 minutes

Writing the Reflections on the topic: 20 minutes.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	0 %	
学年末試験(第2学期)	0 %	
中間テスト	0 %	
レポート	10 %	Self-evaluation reports
小テスト	45 %	Discussion tests
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	15 %	
その他(備考欄を参照)	30 %	Vocabulary and phrases tests

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students will receive feedback about assignment, examination, report within two weeks after submission.

教科書

Academically Speaking, Lo Dico, Shea, Struc, Underwood, and Walker, Perceptia Press, 2016, 9784939130465

教科書コメント

This textbook will be used throughout English Communication 1 and 2. Please read the syllabus carefully as we will not cover the units sequentially and some units may be skipped.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Regular attendance, active participation in class activities, and working on assignments in a timely fashion are essential to the successful completion of this course.

カリキュラムマップ

以下URLを参照 <https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201112	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)済ⅡA		
副題	Enjoy speaking English		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	NADER, Jamelea Ayesha		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 3時限 西1－107		

授業概要

Practice speaking and listening English. Talk a lot about your own ideas and experiences, and share them with classmates.

到達目標

This course will help students to improve their ability to communicate in English. Students will increase their confidence in English through listening, talking, reading and writing about a variety of everyday topics. Students will focus in particular on developing and explaining their own opinions and ideas.

授業内容

実施回	内容
第1回	Orientation. Getting to know you. Why did they call you that?
第2回	Unit 1. Is your name helping or hurting you? Would you buy this product?
第3回	Unit 2. True colours. Colour analysis.
第4回	Unit 2. Opening or closing down? Shops and services. Can anyone save the shopping street?
第5回	Unit 1 & 2. Revise & check.
第6回	Unit 3. The generation gap. Stages of life. Photography.
第7回	Unit 3. That's rubbish! Rubbish and recycling.
第8回	Unit 4. Degrees and careers. Work and studying questionnaire.
第9回	Unit 4. Degrees and careers. Study and work.
第10回	Unit 3 & 4. Revise and check.
第11回	Unit 5. What's on? Speaking: telling news stories to each other.
第12回	Unit 5. What's on? Speaking: telling news stories to each other.
第13回	Unit 6. The country in other countries. Persuading others to agree with you.
第14回	Unit 6. The country in other countries. Persuading others to agree with you.
第15回	Supplementary studies.
第16回	Unit 7. How to... & Being happy.
第17回	Unit 7. Learn a language in a month.
第18回	Unit 8. I don't know what to do. Giving advice.
第19回	Unit 8. If something can go wrong.... Confusing verbs.
第20回	Unit 9. What would you do? Animals.
第21回	Unit 9. I've been afraid of it for years. Born to sing.
第22回	Unit 7, 8 & 9. Revise and check.
第23回	Unit 10. The mothers of invention.
第24回	Unit 10. Could do better. School subjects.
第25回	Unit 11. Are you a morning person? Phrasal verbs.
第26回	Unit 11. What a coincidence! Similarities and differences.
第27回	Unit 12. Strange but true! Verb phrases.
第28回	Unit 12. Gossip is good for you. Say or tell?
第29回	Unit 12. The Quiz. Question types. Semester review.
第30回	Supplementary studies.

授業計画コメント

The above may change. Activities may change according to the level, interests and ability of the class members.

授業方法

In this class, you will work in pairs, small groups and individually. We will follow the themes in the textbook. You will have many opportunities to improve your everyday spoken English communication and discuss information and ideas in English. Please come to class ready to participate actively and positively.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Review the grammar points and vocabulary (approx 15– 20 mins) Read the set passage and complete the exercises (approx 20 mins). Prepare a short talk (approx 15– 20 mins).

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	35 %	
学年末試験(第2学期)	35 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

You will get feedback on exams and reports.

教科書

English File: 3rd Edition, Intermediate Plus Student Book with itutor Pack:English File,Christina Latham-Koenig, Clive Oxenden, Mike Boyle,,Oxford University Press,3rd,2014,9780194558310

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Please bring an English-English dictionary.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201113	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)済ⅡB		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	O'LOUGHLIN, Richard		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 2時限 西1－108		

授業概要

The aim of this course is to develop students' confidence and fluency in using English for meaningful communication.

到達目標

- ・ Students will improve their speaking skills through pair and group discussions, speaking tasks and retelling activities
- ・ Students will develop their confidence in speaking English
- ・ Students will improve their speaking fluency
- ・ Students will strengthen their knowledge of high-frequency and academic vocabulary

授業内容

実施回	内容
第1回	Introductory activities
第2回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第3回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第4回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第5回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第6回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第7回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第8回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第9回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第10回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第11回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第12回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第13回	Preparation for in-class speaking task
第14回	In-class speaking task for assessment
第15回	Self-study
第16回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第17回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第18回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第19回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第20回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第21回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第22回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第23回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第24回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第25回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第26回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第27回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第28回	Preparation for in-class speaking task
第29回	In-class speaking task for assessment
第30回	Self-study

授業計画コメント

A variety of topics will be focused on in class. These topics will be drawn from areas such as:

- The Earth
- The self
- The home
- Knowledge and education
- Business
- Communication

- Relaxation
- Public life

授業方法

The course will be conducted entirely in English. A variety of different teaching activities will be used in this class. In these activities, students will sometimes be expected to work individually, in pairs, or in groups. Students are expected to participate to the best of their ability and use English in class. There is no textbook required for this class as the teacher will provide materials.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students are expected to:

- complete regular homework tasks
- prepare for in-class quizzes by reviewing course materials

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート		
小テスト	25 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	25 %	
その他(備考欄を参照)	50 %	Course members need to complete regular homework tasks (25%) and carry out two in-class speaking tasks (25%)

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Written feedback will be provided for in-class speaking tasks.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Course members will sometimes need to email their homework to the teacher.

Course members will sometimes need to record themselves carrying out a speaking task.

Course members need to have a good attendance record.

The course will be conducted entirely in English.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201114	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)済ⅡC		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	栗原 美和		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 2時限 西1－207		

授業概要

This course aims to help students improve their communicative skills in English. Students will engage in group discussions and will give short speeches, presentations, and performances to the class. The emphasis of the course is to provide the students with as many opportunities as possible to actively use English in order to further develop skill and confidence in expressing their own opinions, ideas, and feelings.

到達目標

The objective of this course is for students to acquire expressive and effective use of the English language in conveying their ideas and thoughts, both orally and on paper. In addition, students will be able to build their vocabulary, learn conversational grammar patterns, and read with better comprehension.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course introduction / Class survey: Find out about the students in your class
第2回	Unit 1 – What’s your story? / Speaking: Describing yourself and other people
第3回	Unit 1 – All about adjectives: Adjectives ending in -ed and -ing
第4回	Unit 2 – Language matters: The art of subtitling
第5回	Activity – Add your own English subtitles to a Japanese video
第6回	Add your own English subtitles to a Japanese video continued
第7回	Unit 3 – Just a job? / Discussion: Unusual and/or dangerous jobs around the world / Writing: Formal and informal letters and emails
第8回	Unit 5 – Rights and wrongs: Advice, obligation, and permission
第9回	Unit 5 – Vocabulary and speaking: phrasal verbs / Everyday English: polite requests and offers
第10回	Unit 6 – Easier said than done / Speaking: What has been the biggest challenge in your life?
第11回	Unit 7 – Best years of your life? / Reading and Speaking: Boarding schools
第12回	Discussion – Environmental issues
第13回	Activity – Prepare presentations on environmental issues
第14回	End of term review (Environmental issues presentations)
第15回	Supplementary study
第16回	Introduction to fall term / Short impromptu speech on your summer holidays
第17回	Unit 8 – Future Friendly? / Discussion: Jobs done by machines in the future / Vocabulary and pronunciation: Prefixes and suffixes
第18回	Unit 9 – Caring and sharing / Speaking: When was the last time you helped a friend? / Vocabulary: Words with similar meanings
第19回	Activity – Describing a place
第20回	Unit 10 – Beyond belief! / Speaking: What’s the strangest thing you’ve ever seen?
第21回	Unit 4 – Tales of the unexpected / Reading and speaking: The Picture of Dorian Gray (Oscar Wilde) / Creative writing exercise: Writing your own ghost stories
第22回	In-class storytelling: Ghost stories
第23回	Discussion – Pros and cons: Arguing for and against
第24回	Unit 12 – Living the dream: What would your dream lifestyle be like? / Reading and speaking: Lives that makes a difference / Everyday English: Talking in cliches
第25回	Unit 11 – Back in the real world: Digital world vs physical world / Writing: A message on social media
第26回	Unit 11 – Reading and speaking: Digital animation
第27回	Activity – Make your own short films (in small groups)
第28回	Make your own short films continued
第29回	Course review (Film screenings)
第30回	Supplementary study

授業計画コメント

The above schedule may be modified depending on the interests of the class members. Additional materials will also be included in the class activities.

授業方法

In this course students will engage in discussions, speeches, and presentations every week. These activities will give students opportunities to share their opinions with their classmates, and to help gain confidence in expressing their ideas. Students are also given opportunities to explore and express ideas in writing. Students are expected to participate actively and positively to make the course enjoyable, creative experience for all.

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

Where appropriate students will be given homework (approx. 30 to 60 mins.) including reading assignments, writing assignments, some (Internet) research, and rehearsal for in-class speeches, presentations, and performances.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	10 %	The exam will be in the form of doing a presentation on environmental issues.
学年末試験(第2学期)	10 %	The exam will be in the form of screening your completed short film.
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)		
その他(備考欄を参照)	80 %	

成績評価コメント

Grades will be determined based on classroom participation, speeches, presentations, and overall progress.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be given orally, on paper, and via email (where appropriate).

教科書

Headway Intermediate:Headway,Liz and John Soars,Oxford University Press,5,2019,9780194529150

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201115	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)済ⅡD		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	TOBIN, Anthony Michael		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 4時限 西1－103		

授業概要

The purpose of this course is to expand students’ vocabulary and to improve their speaking and listening skills.

到達目標

The objective for this course is for students to learn a wide range of vocabulary and language patterns which will help them to communicate actively in a wide variety of situations. Students will improve their conversation, discussion and presentation skills.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction
第2回	1A Where are you from?
第3回	1B Charlotte’s choice
第4回	1C Mr and Mrs Clark and Percy
第5回	2A Right place, wrong person
第6回	2B The story behind the photo
第7回	2C One dark October evening
第8回	3A Plans and dreams
第9回	3B Let’s meet again
第10回	3C What’s the word?
第11回	4A Parents and teenagers
第12回	4B Fashion and shopping
第13回	4C Lost weekend
第14回	Oral exam Course review
第15回	Oral exam Independent research
第16回	5A No time for anything
第17回	5B Superlative cities
第18回	5C How much is too much?
第19回	6A Are you a pessimist?
第20回	6B I’ll never forget you
第21回	6C The meaning of dreaming
第22回	7A How to... Presentation topics will be announced
第23回	7B Being happy
第24回	7C Learn a language in a month!
第25回	8A I don’t know what to do!
第26回	8B If something can go wrong...
第27回	8C You must be mine
第28回	Preparation for presentations
第29回	End of term group presentations Course review
第30回	End of term group presentations Independent research

授業方法

The class will mainly consist of discussions in small groups.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Review of material covered in textbook and complete relevant exercises (approx. 30 mins.). Research and prepare information for discussion (approx 30 mins.).

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	40 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):40%(Students will be expected to actively participate in each class.) 小テスト:20%(Short vocabulary/grammar tests) 第2学期(学年末試験):20%(The exam will be in the form of an end of term presentation.) 第1学期(学期末試験):20%(The exam will be in the form of a speaking test)

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students may receive feedback verbally after class.

教科書

English File: pre-intermediate:English File,C. Latham-Koenig ,Oxford,3,2012,9780194598576

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201116	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級) Ⅱ A		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	松山 響子		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 2時限 西1－207		

授業概要

この授業の目的は二つあります。一つは、今までで習得している知識を確認・維持しつつ、英語を正確に、またある程度のスピードをもって話す力や英語で説明する力を養うこと。もう一つは、自分のことについて英語で説明できる力を養うことです。

到達目標

大学2年次終了時までに獲得した知識を自分なりに英語で説明できる英語力を獲得できるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	ガイダンス:授業の内容および評価方法についての説明
第2回	Unit 1 Welcome to Coffee Shop Discussions!
第3回	Unit 1 Welcome to Coffee Shop Discussions!
第4回	Unit 2 Western-style Hotel vs Japanese Inn – Part 1
第5回	Unit 2 Western-style Hotel vs Japanese Inn – Part 1 10
第6回	Unit 3 Western-style Hotel vs Japanese Inn – Part 2
第7回	Unit 3 Western-style Hotel vs Japanese Inn – Part 2
第8回	Unit 4 e-Learning – Part 1
第9回	Unit 4 e-Learning – Part 1
第10回	Unit 5 e-Learning – Part 2
第11回	Unit 5 e-Learning – Part 2
第12回	Unit 6 Clubs and Circles – Part 1
第13回	Unit 6 Clubs and Circles – Part 1
第14回	理解度の確認
第15回	予備日
第16回	Unit 7 Clubs and Circles – Part 2
第17回	Unit 7 Clubs and Circles – Part 2
第18回	Unit 8 Social Networking – Part 1
第19回	Unit 8 Social Networking – Part 1
第20回	Unit 9 Social Networking – Part 2
第21回	Unit 9 Social Networking – Part 2
第22回	Unit 10 Big City vs Small Town – Part 1
第23回	Unit 10 Big City vs Small Town – Part 1
第24回	Unit 11 Big City vs Small Town – Part 2
第25回	Unit 11 Big City vs Small Town – Part 2
第26回	Unit 12 Online Shopping – Part 1
第27回	Unit 12 Online Shopping – Part 1
第28回	復習
第29回	理解度の確認
第30回	予備日

授業計画コメント

基本的にはテキスト通りに進行します。ただし、受講者に合わせて授業を進行していきますので授業計画通りに進行しないこともあります。また必要があれば適宜プリント配布や課題提出などを行います。

授業方法

毎回授業の最初に内容を確認し、パートナーと共に練習をします。授業中に随時当てていきますので、練習をした受け答えができるようにしましょう。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

事前に教科書の該当箇所を読んでおくこと(約30分)。授業前には指示した課題を各自作成してくること(約30分)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート	10 %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):30%(授業への積極的な参加を期待します。)第2学期(学年末試験):30%(第2学期終了時までのテキストの内容の理解度を確認します。)第1学期(学期末試験):30%(第1学期終了時までのテキストの内容の理解度を確認します。)成績評価には2/3以上の出席が必須です。成績評価の内訳は2回の定期試験、授業の参加貢献度、小テスト、課題などを総合してつけます。詳細は初回の授業時に説明します。小テスト:10%(内容理解の確認が必要な単元で実施します。)

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

授業内で実施した課題は添削をして授業期間中に返却をいたします。

教科書

英語で発信力を鍛えるディスカッションー日常トピックスで考えを伝えてみよう!,Alan Bossaer,南雲堂,2019,9784523178910

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

英語で「話す」ということを再度確認してみましょう。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201117	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級) Ⅱ B		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	MURTAGH, Niall		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 2時限 西1－206		

授業概要

This course will enable students to improve their communication skills in English, with particular emphasis on speaking and listening. The textbook will provide the core of the course, supplemented with writing exercises and short speaking assignments. Audio-visual content will be provided using the Internet.

到達目標

Students will acquire the following skills: 1. reading skills for general articles 2. improved listening and speaking abilities through class participation and audio-visual facilities 3. writing skills related to their fields of study

授業内容

実施回	内容
第1回	Course introduction
第2回	Strategies for improving listening
第3回	Strategies for improving speaking
第4回	Strategies for improving reading
第5回	Strategies for improving writing
第6回	Topic selections
第7回	Mid-term report
第8回	Mid-term speech
第9回	Feedback on mid-term tests
第10回	Speech patterns for conversation
第11回	Speech patterns in media
第12回	Preparation for short presentation
第13回	Short presentations
第14回	End of semester comprehension check
第15回	Independent research
第16回	Introduction to advanced topics
第17回	Discussion topic selection
第18回	Topic presentations
第19回	Writing styles in academia
第20回	Writing styles in the workplace
第21回	Writing styles in the mass media
第22回	Internet usage for improving speaking skills
第23回	Internet usage for improving writing skills
第24回	Outline of writing exercise
第25回	Review of writing exercise
第26回	Preparation for presentation
第27回	Performing short presentation
第28回	Review and supplementary activities
第29回	End of semester comprehension check
第30回	Independent research

授業方法

The class will be conducted in English, with little or no Japanese. Interaction between students and instructor will be encouraged. Speaking opportunities will be given using presentations by students.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students should read the text done in class to prepare short presentations or statements for speaking practice. Twice each

semester students should write a short report and make a short speech.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	50 %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be provided based on submitted reports and presentations.

教科書

ヨーロッパ最前線 Europe: A Changing Continent, John Randle, Atsushi Mukuhira, 成美堂/SEIBIDO, 2011, 9784791930845

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201118	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級) Ⅱ C		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	BAKER, Duncan		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 3時限 西1－209		

授業概要

This course covers key skills needed for active communication and learning:
in the First Term we focus on speaking and listening skills for interpersonal communication;
in the Second Term we focus on presentation skills and discussion of topics which also involve reading and writing activities

到達目標

- 1) to help you get to know your classmates through active communication in English
- 2) to build your confidence in using English to communicate with others
- 3) to help you become an independent learner of English as lingua franca

授業内容

実施回	内容
第1回	First Impressions 1: interpersonal communication
第2回	First Impressions 2: public-speaking
第3回	Communicative and Cultural Awareness: low- and high-context cultures
第4回	Starting conversations: icebreakers of time, culture, and place
第5回	WH-open and YN-closed Questions: food and drink
第6回	Answering: adjectives of character and personality
第7回	Active Listening 1: feelings
第8回	Active Listening 2: big numbers, Big History
第9回	Communication Skills Review: listening test (out of 50 points)
第10回	Into the Wild 1: Prologue & My Own Childhood
第11回	Into the Wild 2: Adolescence
第12回	Into the Wild 3: Manhood
第13回	Into the Wild 4: Family
第14回	Into the Wild 5: Getting of Wisdom
第15回	Independent Studies:
第16回	Group Presentations
第17回	Presentation Preparation 1: research
第18回	Presentation Preparation 2: making Powerpoint slides
第19回	Presentation Preparation 3: presentation practice in small groups
第20回	Presentation Week 1: presentations before whole class
第21回	Presentation Week 2: presentations before whole class
第22回	Rule of Three, Number Five
第23回	V for Vendetta 1: V's Speech
第24回	Vendetta 2: Valerie's Letter
第25回	Vendetta 3: Rookwood's Story
第26回	V for Vocabulary: a simple history of the English Language
第27回	Film Reviews: reading and discussion rotation
第28回	Autumn Term Evaluations
第29回	Course Review
第30回	Overall Evaluations

授業方法

- This is a communicative class:
- 1) you are therefore required to interact with each other actively in both pair-work and group-work in order to complete a variety of task-based activities
 - 2) participation in all activities and peer-responsibility – consideration for your classmates – are essential

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Preparation:

- 1) review of the previous class (if you were absent, you are responsible for finding out from a classmate what you missed)
- 2) making sure you come to class with the appropriate materials

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	25 %	2 written assignments (1 per term)
小テスト	25 %	It is essential to review the content of each class (see Class Preparation above)
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	Positive attitude, attentiveness and active participation are required in every class
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

Please note that as there are no First or Second Term examinations, both written assignments are not optional

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Hand-written feedback on students' papers

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201119	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級) Ⅱ D		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	APPS, Peter Anthony		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 4時限 西1－105		

授業概要

Listening and speaking for Students in this class students will do a number of listening and speaking exercises. The hope is to improve their speaking and listening skills.

到達目標

Course Outline

The aim of this course is to encourage the students to communicate using English in the classroom and eventually outside the classroom. First the students will participate in structured group work and pair work. Following these students will participate in production activities. Through these activities it is hoped that the students will be able to visualize themselves speaking and communicating in English. Finally, the students will be given time in class to talk to the teacher in small groups and they will be encouraged to take full advantage of this experience.

授業内容

実施回	内容
第1回	Class organization, Explanation of the techniques used in the Class. The evaluation and attendance policy Ice-Breaking Activities Homework Check the vocabulary for the next class. Preparation of why you are studying English.
第2回	Chapter one Introductions Asking and giving personal information Music History Listening - The Beatles Homework Why are you studying English Worksheet.- Prepare a poster on why we study English Chapter one reading and answer the questions. Check the vocabulary for the next class.
第3回	Chapter one Introductions continued Music History Listening - The Beatles - Continued Homework Unit One - Vocablog Prepare for the Unit One test.
第4回	Chapter one- Continued and Chapter One test Chapter Two - describing family /relatives, expressing feelings Music History Listening - The Beatles - Continued Homework Chapter two reading and answer the questions.
第5回	Chapter Two continued Music History Listening - The Rolling stones Homework Chapter two - Vocablog exercises Prepare for the Unit two test. Check the vocabulary for the next class.
第6回	Chapter Two Test Start Chapter three - Describing day to day living, Talking about places. Music History Listening - Elvis Presley Homework Chapter Three - reading and answer the questions. Check the vocabulary for the next class.
第7回	Chapter Three continued Music History Listening - Queen Homework Chapter Three - Vocablog exercises Prepare for the Unit Three Test. Check the vocabulary for the next class.
第8回	Chapter Three Test Start Chapter Four - Describing what people do

Music History Listening – Queen continued

Homework
Chapter Four – reading and answer the questions.
Check the vocabulary for the next class.

第9回 Continue Chapter four
Music History Listening – Taylor Swift

Homework
Chapter Four – Vocablog exercises
Prepare for the Unit four test.
Check the vocabulary for the next class.

第10回 Chapter Four Test
Start Chapter five – Did you know ...?
Facts and trivia;
World knowledge;

Homework
Chapter Five
Reading and answer the questions.
Chapter Five Reading and answer the questions.

第11回 Chapter Five continued
Music History Listening – Carly Rae Jepsen

homework
Chapter Five – Vocablog exercises
Prepare for the Unit five test.
Check the vocabulary for the next class.

第12回 Chapter Five test
Start Unit Six
Music History Listening – Justin Bieber

Homework
Check Chapter six review unit
Check the vocabulary for the next class.

第13回 Chapter 6 Review for the semester test

Music History Listening – Ed Sheeran

第14回 Final semester test

第15回 Final class for the semester
review of the semester and setup holiday assignments.

第16回 The review of the semester assignments
ice breaking activities
Preparation for a class poster project
What do I want to do in life?

Homework
prepare poster – What do I want to do in life?
Unit Seven – Vocablog

第17回 Class Poster Presentation
Chapter Seven:: If only ...
Wishes / desires; Plans; Unreal situations; Difficult situations;
Personality – Continued
Movie Stars and Directors – Audrey Hepburn

Homework
Prepare for Unit seven test

第18回 Chapter Seven – Continued and Chapter Seven test
Chapter Eight – Travel plans
Travel; Arrangements;
Movie Stars and Directors – Charlie Chaplin

Homework
Chapter eight reading and answer the questions.

第19回 Chapter Eight – Travel plans
Travel; Arrangements; continued

Movie Stars and Directors – Brad Pitt

Homework
Chapter Eight – vocablog
Prepare for the Unit Eight test.
Check the vocabulary for the next class.

第20回	Chapter Eight Test Start Chapter Nine – Careers; Job interviews; Work experience and preferences; Problems and advice Past activities; Personal facts; The 90's Movie Stars and Directors – Leonardo Di Caprio Homework Chapter Nine – reading and answer the questions. Check the vocabulary for the next class.
第21回	Chapter Nine – Careers; Job interviews; Work experience and preferences; Problems and advice Past activities; Personal facts; The 90's Homework Vocablog
第22回	Test Chapter Nine Begin chapter Ten Decisions; Regrets; Choices; Unreal situations Movie Stars and Directors – Alfred Hitchcock Homework Chapter ten – reading and answer the questions. Check the vocabulary for the next class.
第23回	Chapter Ten Decisions; Regrets; Choices; Unreal situations – continued Movie Stars and Directors – Akira Kurosawa Homework Chapter Ten Vocablog
第24回	Finish Chapter Ten Chapter Ten Test Start Chapter 11 Into the future The future; Personal predictions; Technology; Work; Education Movie Stars and Directors – Harrison Ford Homework Chapter Eleven Readings and questions
第25回	Start Chapter 11 Into the future The future; Personal predictions; Technology; Work; Education continued Movie Stars and Directors – Steven Spielberg Homework Chapter 11 Vocablog
第26回	Finish Chapter 11 Chapter 11 test begin unit 12 revision Movie Stars and Directors – Richard Gere homework Revision for the final test
第27回	Begin Revision Chapter 12 homework Review vocabulary, movie actors and actresses
第28回	Finish Chapter 12
第29回	Final test

授業計画コメント

The schedule could change depending on the time some chapters take to study.

授業方法

The class teaching will be a communicative approach. the normal class will begin with a dictation , quiz about a music group or actor/ actress. after this the student will check the homework from the following week and continue with exercises in the textbook. every second week there will be quizzes for each chapter.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

The class will be required to do either the vocablog or a reading the text book as well as reviewing language.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)	20 %	there will be two poster projects through the the year.

成績評価コメント

there will be an end of semester test in both semesters.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students will receive feedback on the work submitted and in the classroom.

教科書

New English Upgrade,Steve Gershon and Chris Mares,Macmillan Language House, 978-4777362134

参考文献

New English Upgrade Book 3,Macmillan Language House,978-4777362134

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Students are required to bring a dictionary, a loose leave folder for handouts, pens and pencils

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201120	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級) 哲ⅡA		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	MURTAGH, Niall		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 2時限 西1－106		

授業概要

This course will enable students to improve their communication skills in English, with emphasis on speaking and listening. The textbook will provide the core of the course, supplemented with writing exercises and short speaking assignments. Audio-visual content will be provided using the Internet.

到達目標

Students will acquire the following skills: 1. reading skills for general articles 2. improved listening and speaking abilities through class participation and audio-visual facilities 3. writing skills related to their fields of study

授業内容

実施回	内容
第1回	Course introduction
第2回	Strategies for reading fluency (1)
第3回	Strategies for reading fluency (2)
第4回	Strategies for speaking (1)
第5回	Strategies for speaking (2)
第6回	Text book, Describing ideas (1)
第7回	Text book, Describing ideas (2)
第8回	Text book, outline of writing exercise
第9回	Text book, review of writing exercise
第10回	Text book, video speech (listening) (1)
第11回	Text book, video speech (listening) (2)
第12回	Preparation for short presentation
第13回	Performing short presentation
第14回	Comprehension check
第15回	Independent research
第16回	Knowledge representation (1)
第17回	Knowledge representation (2)
第18回	Knowledge representation (3)
第19回	Knowledge representation (4)
第20回	Knowledge representation (5)
第21回	Text book: Internet usage for improving listening skills
第22回	Text book: Internet usage for improving speaking skills
第23回	Text book: Internet usage for improving writing skills
第24回	Text book: outline of writing exercise
第25回	Text book: review of writing exercise
第26回	Preparation for short presentation
第27回	Performing short presentation
第28回	Review and supplementary activities
第29回	Comprehension check
第30回	Independent research

授業方法

The class will be conducted in English, with little or no Japanese. Interaction between students and instructor will be encouraged. Speaking opportunities will be given using short presentations by students.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students should read the text done in class to prepare short presentations or statements for speaking practice. Twice each

semester students should write a short report and make a short speech.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	50 %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be provided based on submitted reports and presentations.

教科書

Meet the World 2020 – English through Newspapers, 若有保彦, 成美堂/SEIBIDO, 2020, 9784791972173

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201121	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)哲ⅡB		
副題	Communicating in English		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	RUSSELL, Robert John		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 2時限 西1－104		

授業概要

You will learn skills and vocabulary to help you improve your ability to express your experiences and ideas in English and to help you engage in stimulating discussions. You will build on grammar skills you already have and learn new grammar to help you speak on a wide range of topics. You will have plenty of practice at listening to English and responding in English.

到達目標

This course aims to improve students' ability to learn by reading and listening in English and to communicate using English. Priority will be given to listening and speaking. Themes will include international communication and national customs and perspectives.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Introduction
第2回	Asking and answering questions
第3回	Listening to and speaking about past experiences
第4回	Listening to and speaking about things people used to do
第5回	Comparing different places (speaking and listening)
第6回	Comparison case studies: Hong Kong, Moscow and Australia
第7回	Mid term vocabulary/grammar quiz and consolidation
第8回	Listening to and speaking about achievements
第9回	Describing the events in your life (writing and speaking)
第10回	Listening to and speaking about what students do after graduation
第11回	Listening to and speaking about people who have changed careers
第12回	Listening to and discussing opinions about the media
第13回	Using adjectives to talk about films and news stories
第14回	Final test
第15回	Independent research
第16回	Making polite requests
第17回	Listening to and speaking about social customs in different countries
第18回	Speaking about technology Listening to and evaluating safety advice
第19回	Language for shopping
第20回	Making predictions about the future (discussion)
第21回	Listening to and speaking about social change
第22回	Mid term vocabulary/grammar quiz and consolidation
第23回	Telling stories in the past tense
第24回	Reporting what other people have said and done
第25回	Speaking about rules and obligations
第26回	Giving opinions on controversial issues
第27回	Speaking about regrets and mistakes
第28回	Discussing imaginary situations
第29回	Final test
第30回	Independent research

授業方法

The class will be taught using a communicative methodology. Language will be introduced through either listening (in class) or reading (outside of class) and the language will then be practised in a fairly controlled way and finally produced in authentic situations.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Do the set exercises from the self study section of the textbook. (20-30 mins.) Review vocabulary covered in class. (approx. 15 minutes)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	2 grammar and vocabulary quizzes (10% each)
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	Attendance, attention and speaking English in class
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Numerical score for tests and quizzes. Oral review.

教科書

Cutting Edge Pre-Intermediate: Cutting Edge, Cunningham, Moor, Crace, Pearson, 9781447936909

参考文献コメント

None

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

None

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201122	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級) 哲ⅡC		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	MOLLOY, Hugh Patrick		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 2時限 西1－203		

授業概要

The course follows the Pathways 1, Listening, Speaking, and Critical Thinking course and is designed to allow students to (a) develop use of English to convey ideas to other people through conversation, extended speaking, and short writing and (b) teach students vocabulary and language routines necessary for using English in typical second-language-use situations.

到達目標

Students should have significantly enhanced their abilities in both speaking and listening in conversation and in both written language exchange and general short writing.

授業内容

実施回	内容
第1回	Class introduction
第2回	Discussing careers, jobs, and work. Identifying key ideas. (Unit 1)
第3回	Dealing with listening trouble; introducing oneself (Unit 1)
第4回	Basic presentation skills (Unit 1)
第5回	Psychology and sociology topics (Unit 2). Understanding reasons for speaking.
第6回	Describing activities and reactions to activities; describing statistics (Unit 2)
第7回	Business and marketing; understanding publicity (Unit 3)
第8回	Mid-term progress evaluation
第9回	Understanding and using infographics (Unit 3)
第10回	Weather and climate; recognizing definitions; count and noncount nouns (Unit 4)
第11回	Exercises in ranking and comparison (Unit 4)
第12回	Describing foods and people's reactions to them; telling stories and narrative (Unit 5).
第13回	Narrative (continued) (Unit 5). Numbers and arithmetic in English (part 1)
第14回	Numbers and arithmetic in English (part 2)
第15回	Supplementary study
第16回	Describing housing and population; building complex sentences (Unit 6)
第17回	Describing benefits and drawbacks (Unit 6); comparing and explaining geographic differences.
第18回	Differences in describing the future (Unit 7); discussing advantages and disadvantages
第19回	Negotiating in conversation (Unit 7)
第20回	Use of determiners; avoiding sentence fragments (Unit 7)
第21回	Mid-term progress evaluation
第22回	Describing art (Unit 8)
第23回	Discussing art (Unit 8)
第24回	Nature, animals, and ethics (Unit 9); modals
第25回	Nature, animals, and ethics (Unit 9)
第26回	Uses of repetition (Unit 10); comparing and contrasting communication methods and modalities
第27回	Discussing communication (Unit 10); expressing conclusions
第28回	Language play; puns and jokes
第29回	Language play; puns and jokes (continued)
第30回	Supplementary study

授業計画コメント

Deadlines for homework and tests can be changed or adjusted individually, but the student must provide a valid excuse for the change or make prior arrangements for an acceptable reason.

授業方法

As much as possible, classroom time will be devoted to using the materials studied from the textbook before the class session. Examples include creating conversations; role-playing; discussion; short informal presentations.

Part of each class that follows written homework will be devoted to reviewing anonymous examples of exemplary homework and

homework with common or serious errors.
Much of the work will involve collaborative creation with other students.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students should have read all of the relevant sections of the textbook before the class begins; there will be listening and video-watching exercises for each unit. Listening and video work will be done outside the classroom. In addition, there will be on-

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	5 %	
学年末試験(第2学期)	5 %	
中間テスト	10 %	One per semester (5% points per test)
レポート	20 %	
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	Includes homework
その他(備考欄を参照)	10 %	Presentations

成績評価コメント

Smartphones must be kept in a bag or pocket during class.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

All feedback on written assignments will be accessible to students on the class Web system. Feedback on online quizzes will be given during class sessions one week after the quiz has been closed; this feedback will be on review of questions many students had trouble with.

教科書

Pathways Listening, Speaking, and Critical Thinking 1:Pathways,Becky Tarver Chase,Cengage,2,2017,9781337562515

教科書コメント

Listening and video portions of the textbook will be made available for out-of-class use (as per the publisher’s use stipulations)

参考文献コメント

Reference materials will be available online.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Students are responsible for all of the materials covered during the course. Although absence does not exempt students from homework deadlines or preparation.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201123	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)史ⅡA		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	NAKATA, Carey		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 3時限 西2－503		

授業概要

This course aims to improve student’s ability to speak in front of people and create effective online presentations while acquiring other vital components such as cultural awareness, critical thinking, teamwork, and digital literacy. In doing so students will greatly enhance their ability to offer information to others, motivate them to support social action, and influence their views on important issues.

到達目標

Students will demonstrate the ability to: 1. listen to and follow directions, 2. participate in a conversation in a group on familiar topics and on hypothetical issues, 3. improve their English fluency through the use of set phrases for specific purposes, 4. gain confidence to speak in front of others without letting nerves affect their delivery, 5. learn how to organize and structure presentations to best transmit information, 6. Understand the ways in which tone, gesture, and other non-verbal cues can help increase the effectiveness of the spoken words, and 7. Gain a better understanding for how speech is used as a tool.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Overview & Introduction
第2回	Introduction to Public Speaking
第3回	Principles of Effective Communication
第4回	Speech Structures
第5回	Solo Presentations (Graded)
第6回	Solo Presentations (Graded)
第7回	Building a Speech: Supporting Details
第8回	Effective Delivery
第9回	Delivery Tools
第10回	Presentation for Video & Editing
第11回	Argument & Debate: How to Effectively and Logically Argue a Point
第12回	Review & Preparation for Presentation (Work Independently in Groups)
第13回	Group Presentation: Socio-Political Issue (Graded)
第14回	Group Presentation: Socio-Political Issue (Graded)
第15回	Review, Presentation Feedback, & Reflection
第16回	Introduction to Interpersonal Communication: Why is it important?
第17回	First Impressions & Casual Conversation
第18回	Networking: How to Make Connections
第19回	Listening & Asking Questions
第20回	Giving Input: Sharing Our Own Views & Providing Feedback
第21回	Understanding People
第22回	Disagreements: How to Argue & Debate
第23回	Role-Play Presentation (Graded)
第24回	Introduction to Empathetic Communication: Resolving Socio-Political Intransigence
第25回	Labeling
第26回	Bias & Prejudice
第27回	Conformity
第28回	Review & Preparation for Presentation (Work Independently in Groups)
第29回	Pair-Presentation (Graded)
第30回	Pair-Presentation (Graded)

授業計画コメント

Please note that course content and schedule may change in order to accommodate learning needs.

授業方法

Lecture; small group discussion; groupwork; independent work

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students are expected to: 1. stay on top of their assignments, 2. balance their responsibilities and set their own priorities, 3. set aside at least an hour per week outside of class for studying and completing assignments, and 4. work outside of class fo

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	Attendance & In-class Discussion
その他(備考欄を参照)	70 %	Notes (note-taking & data-gathering) 20%; Solo Presentation 15%; Video Presentation 15%; Group Presentation 20%

成績評価コメント

The primary assessment format will be through oral presentation and, as such, the skills learned in this course will be used by you consistently throughout your study. Your grade is calculated from your achievement in assignments and your effort in and outside of class.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Rubrics will be provided before each assignment or task. Students will receive detailed oral and/or written feedback after each assignment.

教科書コメント

No textbooks to be used. All materials will be provided in class; however, students are expected to have a B5 notebook and a clear file for storing important handouts.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

You are expected to participate actively in all class activities. Do NOT sleep in class. Inappropriate behavior will result in lower grade. If you will be absent, email me before class to make arrangements. If you do not contact me before class begins, any assignments due that day will be considered late and you will not get credit for them. Please contact me with any questions you may have via email at cmn21020@gmail.com or talk to me after class to make an appointment.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201124	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)史ⅡB		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	MOLLOY, Hugh Patrick		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 3時限 西1－203		

授業概要

The course follows the Pathways 1, Listening, Speaking, and Critical Thinking course and is designed to allow students to (a) develop use of English to convey ideas to other people through conversation, extended speaking, and short writing and (b) teach students vocabulary and language routines necessary for using English in typical second-language-use situations.

到達目標

Students should have significantly enhanced their abilities in both speaking and listening in conversation and in both written language exchange and general short writing.

授業内容

実施回	内容
第1回	Class introduction
第2回	Discussing careers, jobs, and work. Identifying key ideas. (Unit 1)
第3回	Dealing with listening trouble; introducing oneself (Unit 1)
第4回	Basic presentation skills (Unit 1)
第5回	Psychology and sociology topics (Unit 2). Understanding reasons for speaking.
第6回	Describing activities and reactions to activities; describing statistics (Unit 2)
第7回	Business and marketing; understanding publicity (Unit 3)
第8回	Mid-term progress evaluation
第9回	Understanding and using infographics (Unit 3)
第10回	Weather and climate; recognizing definitions; count and noncount nouns (Unit 4)
第11回	Exercises in ranking and comparison (Unit 4)
第12回	Describing foods and people's reactions to them; telling stories and narrative (Unit 5).
第13回	Narrative (continued) (Unit 5). Numbers and arithmetic in English (part 1)
第14回	Numbers and arithmetic in English (part 2)
第15回	Supplementary study
第16回	Describing housing and population; building complex sentences (Unit 6)
第17回	Describing benefits and drawbacks (Unit 6); comparing and explaining geographic differences.
第18回	Differences in describing the future (Unit 7); discussing advantages and disadvantages
第19回	Negotiating in conversation (Unit 7)
第20回	Use of determiners; avoiding sentence fragments (Unit 7)
第21回	Mid-term progress evaluation
第22回	Describing art (Unit 8)
第23回	Discussing art (Unit 8)
第24回	Nature, animals, and ethics (Unit 9); modals
第25回	Nature, animals, and ethics (Unit 9)
第26回	Uses of repetition (Unit 10); comparing and contrasting communication methods and modalities
第27回	Discussing communication (Unit 10); expressing conclusions
第28回	Language play; puns and jokes
第29回	Language play; puns and jokes (continued)
第30回	Supplementary study

授業計画コメント

Deadlines for homework and tests can be changed or adjusted individually, but the student must provide a valid excuse for the change or make prior arrangements for an acceptable reason.

授業方法

As much as possible, classroom time will be devoted to using the materials studied from the textbook before the class session. Examples include creating conversations; role-playing; discussion; short informal presentations.

Part of each class that follows written homework will be devoted to reviewing anonymous examples of exemplary homework and

homework with common or serious errors.
Much of the work will involve collaborative creation with other students.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students should have read all of the relevant sections of the textbook before the class begins; most, there will be listening and video-watching exercises for each unit. Listening and video work will be done outside the classroom and in most cases will be

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	5 %	
学年末試験(第2学期)	5 %	
中間テスト	10 %	One per semester (5% points per test)
レポート	20 %	
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	Includes homework
その他(備考欄を参照)	10 %	Presentations

成績評価コメント

Smartphones must be kept in a bag or pocket during class.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

All feedback on written assignments will be accessible to students on the class Web system. Feedback on online quizzes will be given during class sessions one week after the quiz has been closed; this feedback will be on review of questions many students had trouble with.

教科書

Pathways Listening, Speaking, and Critical Thinking 1 :Pathways,Becky Tarver Chase,Cengage,2,2017,9781337562515

教科書コメント

Listening and video portions of the textbook will be made available for out-of-class use (as per the publisher’s use stipulations)

参考文献コメント

Reference materials will be available online.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Students are responsible for all of the materials covered during the course. Although absence does not exempt students from homework deadlines or preparation.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201125	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)史ⅡC		
副題	Communicating in English		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	RUSSELL, Robert John		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 3時限 西1－107		

授業概要

You will learn skills and vocabulary to help you improve your ability to express your experiences and ideas in English and to help you engage in stimulating discussions. You will build on grammar skills you already have and learn new grammar to help you speak on a wide range of topics. You will have plenty of practice at listening to English and responding in English.

到達目標

This course aims to improve students' ability to learn by reading and listening in English and to communicate using English. Priority will be given to listening and speaking. Themes will include international communication and national customs and perspectives.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Introduction
第2回	Asking and answering questions
第3回	Listening to and speaking about past experiences
第4回	Listening to and speaking about things people used to do
第5回	Comparing different places (speaking and listening)
第6回	Comparison case studies: Hong Kong, Moscow and Australia
第7回	Mid term vocabulary/grammar quiz and consolidation
第8回	Listening to and speaking about achievements
第9回	Describing the events in your life (writing and speaking)
第10回	Listening to and speaking about what students do after graduation
第11回	Listening to and speaking about people who have changed careers
第12回	Listening to and discussing opinions about the media
第13回	Using adjectives to talk about films and news stories
第14回	Final test
第15回	Independent research
第16回	Making polite requests
第17回	Listening to and speaking about social customs in different countries
第18回	Speaking about technology Listening to and evaluating safety advice
第19回	Language for shopping
第20回	Making predictions about the future (discussion)
第21回	Listening to and speaking about social change
第22回	Mid term vocabulary/grammar quiz and consolidation
第23回	Telling stories in the past tense
第24回	Reporting what other people have said and done
第25回	Speaking about rules and obligations
第26回	Giving opinions on controversial issues
第27回	Speaking about regrets and mistakes
第28回	Discussing imaginary situations
第29回	Final test
第30回	Independent research

授業方法

The class will be taught using a communicative methodology. Language will be introduced through either listening (in class) or reading (outside of class) and the language will then be practised in a fairly controlled way and finally produced in authentic situations.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Do the set exercises from the self study section of the textbook. (20-30 mins.) Review vocabulary covered in class. (approx. 15 minutes)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	25 %	
学年末試験(第2学期)	25 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	2 grammar and vocabulary quizzes (10% each)
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	Attendance, attention and speaking English in class
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Numerical score for tests and quizzes. Oral review.

教科書

Cutting Edge Pre-Intermediate: Cutting Edge, Cunningham, Moor, Crace, Pearson, 9781447936909

参考文献コメント

None

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

None

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201126	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)日ⅡA		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	PRICE, Gareth John		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 4時限 西1－206		

授業概要

This is a 4-skills course, with an emphasis on increasing students' confidence in their English output and spoken fluency. Classwork will focus heavily on pair-work, communication with class partners, role plays, and timed conversations. Intermediate-level grammar points will be addressed, but the focus will be on how and when to use the grammar naturally.

到達目標

The aim of this course is to improve students' ability in spoken and written English. It is hoped that students will become better able to choose the appropriate grammar according to different situations. Likewise, students should gain the confidence to survive in an English-only environment.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introductions, learning objectives, and classroom English
第2回	Memories/Childhood
第3回	Memories/Childhood 2
第4回	Transportation
第5回	Transportation 2
第6回	Focus on Fluency- Timed Conversations
第7回	Bad Habits
第8回	Bad Habits 2- Paragraph and Presentation
第9回	Food- Likes and Dislikes
第10回	Food- Following a Recipe
第11回	Focus on Fluency 2
第12回	Holidays
第13回	Holidays 2- Giving Suggestions
第14回	Grammar Round-up + First Term Writing Test
第15回	Timed Conversation Practice + Speaking Tests
第16回	Complaints
第17回	Celebrations
第18回	Celebrations 2 + Project Introduction
第19回	Abilities and Skills
第20回	Focus on Fluency 3
第21回	Storytelling
第22回	Storytelling 2
第23回	Films and Books
第24回	Films and Books 2 (Reviews)
第25回	Focus on Fluency 4
第26回	Poster Presentations
第27回	Body Language
第28回	Body Language 2
第29回	Speculation
第30回	Grammar Round-up + Final Writing Test

授業方法

Students will mostly work either with a partner, or in a small group for role-plays and other speaking activities. Bookwork questions will also be used as an opportunity to work in English with a partner. Students will quickly learn how to communicate with their partners almost entirely in English. Some reading or writing tasks will be given as homework, and discussed or presented in subsequent classes.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students are encouraged to briefly preview grammar and vocabulary from the course textbook before classes. For review, students should check through their mistakes, and are encouraged to use notebooks, flashcards, or their smartphones to memorise any new

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	Writing test
学年末試験(第2学期)	20 %	Writing test
中間テスト	20 %	Speaking test (first term)
レポート	20 %	Poster presentation (second term)
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	Participation and attendance
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students will get feedback on tests in class the following week. If students want more detailed feedback, they can see me before/after class, or contact me by email.

教科書

Interchange 2:Interchange,Jack C. Richards,Cambridge University Press,5,2017,9781316620236

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201127	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)日ⅡB		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	MOLLOY, Hugh Patrick		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 4時限 西1－203		

授業概要

The course follows the Pathways 1, Listening, Speaking, and Critical Thinking course and is designed to allow students to (a) develop use of English to convey ideas to other people through conversation, extended speaking, and short writing and (b) teach students vocabulary and language routines necessary for using English in typical second-language-use situations.

到達目標

Students should have significantly enhanced their abilities in both speaking and listening in conversation and in both written language exchange and general short writing.

授業内容

実施回	内容
第1回	Class introduction
第2回	Discussing careers, jobs, and work. Identifying key ideas. (Unit 1)
第3回	Dealing with listening trouble; introducing oneself (Unit 1)
第4回	Basic presentation skills (Unit 1)
第5回	Psychology and sociology topics (Unit 2). Understanding reasons for speaking.
第6回	Describing activities and reactions to activities; describing statistics (Unit 2)
第7回	Business and marketing; understanding publicity (Unit 3)
第8回	Mid-term progress evaluation
第9回	Understanding and using infographics (Unit 3)
第10回	Weather and climate; recognizing definitions; count and noncount nouns (Unit 4)
第11回	Exercises in ranking and comparison (Unit 4)
第12回	Describing foods and people's reactions to them; telling stories and narrative (Unit 5).
第13回	Narrative (continued) (Unit 5). Numbers and arithmetic in English (part 1)
第14回	Numbers and arithmetic in English (part 2)
第15回	Supplementary study
第16回	Describing housing and population; building complex sentences (Unit 6)
第17回	Describing benefits and drawbacks (Unit 6); comparing and explaining geographic differences.
第18回	Differences in describing the future (Unit 7); discussing advantages and disadvantages
第19回	Negotiating in conversation (Unit 7)
第20回	Use of determiners; avoiding sentence fragments (Unit 7)
第21回	Mid-term progress evaluation
第22回	Describing art (Unit 8)
第23回	Discussing art (Unit 8)
第24回	Nature, animals, and ethics (Unit 9); modals
第25回	Nature, animals, and ethics (Unit 9)
第26回	Uses of repetition (Unit 10); comparing and contrasting communication methods and modalities
第27回	Discussing communication (Unit 10); expressing conclusions
第28回	Language play; puns and jokes
第29回	Language play; puns and jokes (continued)
第30回	Supplementary study

授業計画コメント

Deadlines for homework and tests can be changed or adjusted individually, but the student must provide a valid excuse for the change or make prior arrangements for an acceptable reason.

授業方法

As much as possible, classroom time will be devoted to using the materials studied from the textbook before the class session. Examples include creating conversations; role-playing; discussion; short informal presentations.

Part of each class that follows written homework will be devoted to reviewing anonymous examples of exemplary homework and

homework with common or serious errors.
Much of the work will involve collaborative creation with other students.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students should have read all of the relevant sections of the textbook before the class begins; there will be listening and video-watching exercises for each unit. Listening and video work will be done outside the classroom. In addition, there will be on-

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	5 %	
学年末試験(第2学期)	5 %	
中間テスト	10 %	One per semester (5% points per test)
レポート	20 %	
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	Includes homework
その他(備考欄を参照)	10 %	Presentations

成績評価コメント

Smartphones must be kept in a bag or pocket during class.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

All feedback on written assignments will be accessible to students on the class Web system. Feedback on online quizzes will be given during class sessions one week after the quiz has been closed; this feedback will be on review of questions many students had trouble with.

教科書

Pathways Listening, Speaking, and Critical Thinking 1 :Pathways,Becky Tarver Chase,Cengage,2,2017,9781337562515

教科書コメント

Listening and video portions of the textbook will be made available for out-of-class use (as per the publisher’s use stipulations)

参考文献コメント

Reference materials will be available online.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Students are responsible for all of the materials covered during the course. Although absence does not exempt students from homework deadlines or preparation.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201128	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級) 日ⅡC		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	NAKATA, Carey		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 4時限 西2－503		

授業概要

This course aims to improve student’s ability to speak in front of people and create effective online presentations while acquiring other vital components such as cultural awareness, critical thinking, teamwork, and digital literacy. In doing so, students will greatly enhance their ability to offer information to others, motivate them to support social action, and influence their views on important issues.

到達目標

Students will demonstrate the ability to: 1. listen to and follow directions, 2. participate in a conversation in a group on familiar topics and on hypothetical issues, 3. improve their English fluency through the use of set phrases for specific purposes, 4. gain confidence to speak in front of others without letting nerves affect their delivery, 5. learn how to organize and structure presentations to best transmit information, 6. Understand the ways in which tone, gesture, and other non-verbal cues can help increase the effectiveness of the spoken words, and 7. Gain a better understanding for how speech is used as a tool.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Overview & Introduction
第2回	Introduction to Public Speaking
第3回	Principles of Effective Communication
第4回	Speech Structures
第5回	Solo Presentation (graded)
第6回	Solo Presentation (graded)
第7回	Building a Speech: Supporting Details
第8回	Effective Delivery
第9回	Delivery Tools
第10回	Presentation for Video & Editing
第11回	Argument & Debate: How to Effectively and Logically Argue a Point
第12回	Review & Preparation for Presentation (Work Independently in Groups)
第13回	Group Presentation: Socio-Political Issue (graded)
第14回	Group Presentation: Socio-Political Issue (graded)
第15回	Review & Reflection
第16回	Introduction to Interpersonal Communication: Why is it important?
第17回	First Impressions & Casual Conversation
第18回	Networking: How to Make Connections
第19回	Listening & Asking Questions
第20回	Giving Input: Sharing Our Own Views & Providing Feedback
第21回	Understanding People
第22回	Disagreements: How to Argue & Debate
第23回	Role-Play Presentation (graded)
第24回	Introduction to Empathetic Communication: Resolving Socio-Political Intransigence
第25回	Labeling
第26回	Bias & Prejudice
第27回	Conformity
第28回	Presentation Preparation
第29回	Pair-Presentation (graded)
第30回	Pair-Presentation (graded)

授業計画コメント

Please note that course content and schedule may change in order to accommodate learning needs.

授業方法

Lecture; small group discussion; groupwork; independent work

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students are expected to: 1. stay on top of their assignments, 2. balance their responsibilities and set their own priorities, 3. set aside at least an hour per week outside of class for studying and completing assignments, and 4. work outside of class fo

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	Attendance & In-class Discussion
その他(備考欄を参照)	70 %	Notes (note-taking & data-gathering) 20%; Solo Presentation 15%; Video Presentation 15%; Group Presentation 20%

成績評価コメント

The primary assessment format will be through oral presentation and, as such, the skills learned in this course will be used by you consistently throughout your study. Your grade is calculated from your achievement in assignments and your effort in and outside of class.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Rubrics will be provided before each assignment or task. Students will receive detailed oral and/or written feedback after each assignment.

教科書コメント

No textbooks to be used. All materials will be provided in class; however, students are expected to have a B5 notebook and a clear file for storing important handouts.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

You are expected to participate actively in all class activities. If you need to be absent, please email me to make arrangements. Please contact me with any questions you may have via email at cmn21020@gmail.com or talk to me after class to make an appointment.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201129	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)日ⅡD		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	PAXTON, Simon		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 4時限 西1－106		

授業概要

This course is focused on developing speaking skills in English. We will discuss a variety of interesting topics, and students will have the chance to learn new language for contributing to English discussions.

到達目標

Students will learn how to improve their English discussion skills. Students will also improve their English listening, reading, and writing skills. Students will also have the chance to improve their English vocabulary.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction and Orientation
第2回	Unit 1: Cosmetic Surgery
第3回	Unit 2: Friends or Lovers?
第4回	Unit 3: Why Care?
第5回	Unit 4: Rules, Rules, Rules!
第6回	Unit 5: Plagiarism
第7回	Mid-Term Discussion Test
第8回	Unit 6: Housework
第9回	Unit 7: Starting a Family
第10回	Unit 8: Earning Money
第11回	Unit 9: Body Art
第12回	Unit 10: Boomerang Children
第13回	Semester #1 Final Presentation Preparation
第14回	Semester #1 Final Presentations
第15回	Self-Study
第16回	Review of Semester #1
第17回	Unit 11: Naomi's Dilemma
第18回	Unit 12: The Art of Compromise
第19回	Unit 13: Choosing your Career
第20回	Unit 14: Save our Country
第21回	Unit 15: Life Online
第22回	Mid-Term Discussion Test
第23回	Unit 16: A Man's Place
第24回	Unit 17: There's No Place Like Home
第25回	Unit 18: Can War Make Peace
第26回	Unit 19: One-Sided Love
第27回	Unit 20: My Split Family
第28回	Semester #2 Final Presentation Preparation
第29回	Semester #2 Final Presentations
第30回	Self-Study

授業計画コメント

Each "Unit" is taken directly from the textbook.

授業方法

Students will practice speaking skills in pairs, and then develop discussion skills in small groups.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students are required to revise vocabulary and come to class prepared to actively engage in discussions.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	15 %	Presentation #1
学年末試験(第2学期)	15 %	Presentation #2
中間テスト	20 %	Discussion Tests
レポート	10 %	Weekly Homework Assignments
小テスト	10 %	In-class Vocabulary Quizzes
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	Class Participation
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

Students are required to attend classes and actively participate. Failing to do so will affect the student's final grade.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students will receive feedback for presentations and discussion tests according to the criteria that students will be given beforehand. Feedback will be given in the next class period.

教科書

Impact Issues 3,Richard R. Day, Joseph Shaules, Junko Yamanaka,Pearson,3rd,2019,9789813134393

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201130	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)英ⅡA		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	BRADLEY, Stephen David		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 土曜日 1時限 西1－106		

授業概要

This is a course in general oral communication and aims to consolidate and extend the listening and speaking skills developed in the first year. The materials we will use will be mainstream EFL activities in listening and speaking offering a variety of topics for language development and discussion. There will be listening homework. Details will be given in class.

到達目標

We will concentrate on listening and speaking activities. Students will have a chance to listen to a range of interesting topics, giving them a chance to practise notetaking. We will then be able to discuss these topics giving a chance to develop discussion skills. Students who complete this course should be able to develop a depth of expression and more confidence in expressing themselves in English.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction to the course and level check
第2回	Consolidation: introducing yourself
第3回	Consolidation: strategies for conversation
第4回	Talking about work
第5回	Work: comparing jobs
第6回	Home: life in the countryside
第7回	Home: location inside the house
第8回	Introducing the semester listening assignment
第9回	Travel: airport
第10回	Biographies and life stories
第11回	Biographies: a famous author
第12回	Language development: phrasal verbs
第13回	Roleplay
第14回	Review
第15回	Independent study
第16回	Consolidation
第17回	Language development: talking about hypothetical situations
第18回	Talking about the past
第19回	Media
第20回	Environment
第21回	Review and correction of first semester listening assignment
第22回	Introducing the second semester listening assignment
第23回	UK: cultural background
第24回	UK regions: Wales
第25回	London taxi
第26回	History of London
第27回	General knowledge quiz
第28回	Year-end cultural topic
第29回	Review
第30回	Summing up

授業計画コメント

The topics above may be varied according to the response of the students.

授業方法

The class time will be divided into listening and speaking activities. Listening will consist of listening to audio recordings and videos as well as listening to the teacher. There will be group work and pairwork in speaking English as well as many opportunities

to talk to the teacher.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Preparation of short readings and vocabulary for the class (approx. 30 mins.). There will also be a term listening assignment for homework (approx. 15 mins. per week).

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート		
小テスト	30 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	40 %	
その他(備考欄を参照)	30 %	Listening homework

成績評価コメント

You will be expected to participate actively in the class and this will be reflected in the grading.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Mid-term quizzes and homework will be returned and gone over in class. There will be many opportunities to ask the teacher questions.

教科書コメント

There will be no textbook. I will distribute handouts as necessary.

参考文献コメント

You will need good dictionaries.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

この授業は英語英米文化学科学生指定クラスです。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201131	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)英ⅡB		
副題	Advanced English Communication		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	HOOD, Michael Bradley		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 土曜日 1時限 西1－207		

授業概要

In this course students will simultaneously develop oral communication skills and critical thinking skills by examining a variety of current and controversial topics in Japanese society and the world. Students will learn to form and support their own opinions on these topics, share them, and listen to and critique the opinions of others in a friendly, constructive classroom forum. Students will practice general and specific critical thinking skills that they will be able to use throughout their lives and express themselves in English.

到達目標

The course objectives are: 1. Improve listening and speaking skills in English; 2. learn and practice critical thinking skills; 3. form and support their own opinions; and 4. engage and critique the opinions of others.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Introduction
第2回	Topic: Study Abroad
第3回	Study Abroad
第4回	Topic: Nuclear Power
第5回	Nuclear Power
第6回	Topic: Immigration
第7回	Immigration
第8回	Topic: Social Safety Net
第9回	Social Safety Net
第10回	Topic: Global Warming
第11回	Global Warming
第12回	Topic: Women in the Workplace
第13回	Women in the Workplace
第14回	Presentations
第15回	Review
第16回	Topic: School on Saturdays
第17回	Topic: Food Labeling
第18回	Food Labeling
第19回	Topic: Etiquette in the Digital Age
第20回	Etiquette in the Digital Age
第21回	Topic: Merit Based Pay
第22回	Merit Based Pay
第23回	Topic: American Military Bases in Japan
第24回	American Military Bases in Japan
第25回	Topic: Taxes
第26回	Taxes
第27回	Topic: Living Together Before Marriage
第28回	Topic: Animal Rights
第29回	Presentations
第30回	Review

授業計画コメント

Schedule may be adjusted and additional topics added.

授業方法

This will be a student-centered class in which active participation and interaction are required. Pair- and group-work will be performed in English in each class session.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students will be required to prepare for topics and presentations outside of class and complete occasional written assignments. Students should expect to complete about 30 minutes of work outside of class per week.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	0 %	
学年末試験(第2学期)	0 %	
中間テスト	0 %	
レポート	20 %	
小テスト	0 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)	50 %	First and Second term in-class presentations

成績評価コメント

Grading Criteria: 1. Regular attendance; 2. Active participation in English; 3. completion of written assignments; 4. Two in-class presentations.

There are no written tests in this class. However, active participation in English and presentations are key to success.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students will receive feedback in class, on written assignments, and on their presentations.

教科書

Think Smart, Michael Hood, Kinseido, 2018, 9784764740433

教科書コメント

Please bring the textbook to class each week.

参考文献コメント

Students should bring a dictionary to class each week.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

If you attend class regularly and make a good effort to improve your communication skills, this will be a very rewarding class.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201132	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)英ⅡC		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	PELTON-SAITO, Gillian		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 土曜日 2時限 西1－108		

授業概要

To read and listen about engaging social issue topics like family responsibilities, gender issues and immigration and more. Then to review presentation and discussion-debate language skills and share your opinions about these topics through discussions, role plays and presentations. To work together in your team to plan a final debate.

到達目標

To review presentation and discussion-debate language and skills while learning vocabulary and content on current social issues. To work cooperatively in pairs and groups for various text activities and a final team-to-team debate.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introductions, getting to know you & syllabus explanation
第2回	Cooperative learning and language skill review; Unit 1 Reading and Listening
第3回	Unit 1 Pair and Group Speaking activities; Discussion-debate review skills 1
第4回	Unit 1 Test; Unit 2 Reading and Listening; Discussion-debate review skills 2
第5回	Unit 2 Pair and Group Speaking activities; Discussion-debate review skills 3
第6回	Unit 2 Test; Unit 3 Reading and Listening; Discussion-debate review skills 4
第7回	Unit 3 Pair and Group Speaking activities; Discussion-debate review skills 5
第8回	Unit 3 Test; Discussion-debate review skills 6
第9回	Debate: Overview and two teams choose their motion and sides
第10回	Debate: Preparation 1
第11回	Debate: Preparation 2
第12回	Final Debate: exchange notes to write refutations
第13回	Final Debate: Practice
第14回	Final Debates
第15回	Independent Study
第16回	Unit 4 Reading and Listening
第17回	Unit 4 Pair and Group Speaking activities
第18回	Unit 4 Test; Unit 5 Reading and Listening
第19回	Unit 5 Pair and Group Speaking activities
第20回	Unit 5 Test; Unit 6 Reading and Listening
第21回	Unit 6 Pair and Group Speaking activities
第22回	Unit 6 Test; Final Discussion Project introduced; teams choose topic and divide preparation
第23回	Final Discussion Project: Preparation
第24回	Final Discussion Project: Preparation
第25回	Final Discussion Project: Preparation
第26回	Final Discussion Project: Practice
第27回	Final Discussion Project: Practice
第28回	Final Discussion Project: Practice
第29回	Final Discussion Project: Presentation
第30回	Independent Study

授業計画コメント

The semester starts with skill focused lessons and ends up with more autonomous team based learning projects.

授業方法

This class is taught using individual, pair and group work. Cooperative teams are organized for the final projects. So the instructor is facilitator during the projects and students are expected to take responsibility for their own learning.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students will have to bring the text to each class and review it for homework before the unit tests. Also students will have to practice speaking for their final presentation in and out of class. But most preparation is done in class. Thus attendance is k

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	team project debate
学年末試験(第2学期)		
中間テスト	20 %	Text Test
レポート	10 %	reading for presentations
小テスト	20 %	unit quizzes
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	15 %	work hard together
その他(備考欄を参照)	5 %	positive attitude

成績評価コメント

Evaluation will be based on unit quizzes which is a listening focus and also speaking in the Team Projects. Being active and participating and attending is really important and will affect your participation grade.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

I will return grades and comments to each Unit quiz and there will be Peer Feedback comments as well as the instructor's comments and grade for the Final Projects.

教科書

Impact Issues 3: Impact Issues, Day Richard, Shaules Joseph/ Yamanaka Junko/ Rost
Michael, Pearson, Third, 2019, 9789620199325

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201133	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)英ⅡD		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	ERA, Kathleen		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 土曜日 2時限 西1－109		

授業概要

This course is designed for students who wish to improve their communication skills and bolster their confidence in speaking English. By participating in a variety of activities, students will study different expressions appropriate in situations which call for interaction in English. The textbook Breakthrough Plus, Level 3 will be used. It will be supplemented with exercises provided by the instructor.

到達目標

Students will develop vocabulary, as well as improve speaking, listening and reading skills by completing activities of the course.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Introduction
第2回	Find Someone Who...
第3回	Memories, part 1
第4回	Memories, part 2
第5回	Life Changes
第6回	Introduction to Presentation and Discussion Activities
第7回	Viewpoints, part 1
第8回	Viewpoints, part 2
第9回	Small Group Presentation
第10回	Problems
第11回	Thinking Ahead
第12回	Music
第13回	Summer Holidays
第14回	Course Review
第15回	Supplementary Studies
第16回	Summer Review
第17回	Imagine!
第18回	My World
第19回	Past Events
第20回	Small Group Presentation
第21回	Feelings and Opinions
第22回	What if . . . ?, part 1
第23回	What if . . . ?, part 2
第24回	Small Group Presentation
第25回	Work it Out, part 1
第26回	Work it Out, part 2
第27回	Looking Back
第28回	Year End Holidays
第29回	Course Review
第30回	Supplementary Study

授業計画コメント

The schedule will follow the contents of the textbook but may be adjusted according to the level of the students and amount of time needed to complete a chapter. Supplementary exercises will also be provided and quizzes will be given periodically on vocabulary and grammar

授業方法

Classwork, group work, and pair work

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students must complete homework assignments and review the previous week's materials before entering the classroom.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	15 %	
学年末試験(第2学期)	15 %	
中間テスト	10 %	
レポート		
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

中間テスト:10% 第2学期(学年末試験):15% 第1学期(学期末試験):15% 小テスト:10% Students must bring an English/English dictionary to class.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Written and oral feedback will be given.

教科書

Breakthrough Plus Level 3,Miles Craven,Macmillan Education,2nd,2017,1380001137

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201134	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)英ⅡE		
副題	TED talks		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	HANLEY, Matthew Michael		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 1時限 西1-108		

授業概要

This course is designed around a series of TED talks. It is divided into 12 units, with each based on a TED speaker's main idea. The course will help you to develop your English language skills and explore great ideas expressed in authentic language. We will study the talks systematically by doing the following activities: listening and speaking, vocabulary and grammar, reading, viewing, communicating and presenting, and writing. Much of our work will be done in small groups.

到達目標

This course aims to develop your speaking confidence with model conversations and speaking tasks, build your language and visual literacy skills with real-life information, develop your reading and vocabulary skills with specially adapted reading passages, improve your critical thinking and strategic communication skills through study of the TED talks, build your creativity and collaboration skills through group work, and develop your writing skills in short controlled writing tasks that will allow you to communicate your own ideas about the topics. We will begin slowly and increase the pace gradually. The class aims to be challenging but also fun.

授業内容

実施回	内容
第1回	Embrace Stress! You will do listening, grammar, speaking, and reading activities about the topic of Stress.
第2回	TED talk: How to Make Stress Your Friend. We will analyze and discuss the talk. You will do communication and writing activities based on the talk.
第3回	Media Influences. You will do listening, grammar, speaking, and reading activities about the topic of the media.
第4回	International Development: You will do listening, grammar, speaking, and reading activities about the topic of Development.
第5回	International Development: You will do listening, grammar, speaking, and reading activities about the topic of Development.
第6回	TED talk: Global Population Growth, Box by Box. We will analyze and discuss the talk. You will do communication and writing activities based on the talk.
第7回	Secrets and Lies: You will do listening, grammar, speaking, and reading activities about the topic of Lying.
第8回	TED talk: How to Spot a Liar. We will analyze and discuss the talk. You will do communication and writing activities based on the talk.
第9回	To the Edge: You will do listening, grammar, speaking, and reading activities about the topic of Challenges.
第10回	TED talk: How I Held My Breath for 17 Minutes. We will analyze and discuss the talk. You will do communication and writing activities based on the talk.
第11回	Money Matters: You will do listening, grammar, speaking, and reading activities about the topic Money and Wealth (including crowdfunding and philanthropy).
第12回	TED talk: Why Giving Away Our Wealth Has Been the Most Satisfying Thing We've Done. We will analyze and discuss the talk. You will do communication and writing activities based on the talk.
第13回	Medical Frontiers: You will do listening, grammar, speaking, and reading activities about the topic of Medical Science and Technology.
第14回	TED talk: The Sore Problem of Prosthetic Limbs. We will analyze and discuss the talk. You will do communication and writing activities based on the talk.
第15回	Life decisions: You will do listening, grammar, speaking, and reading activities about the topic of Milestones in Life.
第16回	TED talk: Why 30 Is Not the New 20. We will analyze and discuss the talk. You will do communication and writing activities based on the talk.
第17回	Technology and Innovation: You will do listening, grammar, speaking, and reading activities about the topic of Robots.
第18回	TED talk: Robots that ...and Cooperate. We will analyze and discuss the talk. You will do communication and writing activities based on the talk.
第19回	Connections: You will do listening, grammar, speaking, and reading activities about the topic of Communication (listening).
第20回	TED talk: Five Ways to Listen Better. We will analyze and discuss the talk. You will do communication and writing activities based on the talk.
第21回	Life in the Slow Lane: You will do listening, grammar, speaking, and reading activities about the topic of Slowing Down and Focusing on the Present.
第22回	TED talk: Cloudy with a Chance of Joy. We will analyze and discuss the talk. You will do communication and

writing activities based on the talk.

- 第23回 Voicing an Opinion: You will do listening, grammar, speaking, and reading activities about the topic of Expressing Your Opinion.
- 第24回 TED talk: Dare to Disagree. We will analyze and discuss the talk. You will do communication and writing activities based on the talk.
- 第25回 Success Part 1: You will do listening, grammar, speaking, and reading activities about the topic of Success in Life.
- 第26回 TED talk: A Kinder, Gentler Philosophy of Success. We will analyze and discuss the talk. You will do communication and writing activities based on the talk.
- 第27回 Success Part 2: You will do another set of listening, grammar, speaking, and reading activities about the topic of Success in Life.
- 第28回 TED talk: The Pyramid of Success. We will analyze and discuss the talk. You will do communication and writing activities based on the talk.
- 第29回 Short test.
- 第30回 Review/individual conferences.

授業方法

Introduction of topic, discussion questions. Small group work. Listening and speaking, vocabulary and grammar, reading, viewing, communication and presenting, writing and review.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

You can expect weekly homework assignments to help you prepare for the day's class and review the day's work.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	13 %	
学年末試験(第2学期)	12 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	75 %	including homework
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

On-time attendance and active participation are required.

教科書

Keynote 4:Keynote,Stephenson, et. al.,Cengage,2017,ISBN-13: 978-1-305-96506-5

参考文献コメント

Students should have a good English-Japanese dictionary. I will recommend some titles on the first day.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201135	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)英ⅡF		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	STONE, Paul David		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 2時限 西1－309		

授業概要

This course will cover the four main language skills of reading, writing, listening, and speaking, with the focus being on speaking and listening. There will be an emphasis on providing learners with opportunities to engage in language practice together, and much of the class time will be spent on activities and tasks that require learners to participate actively. The course aims to develop learners' confidence and motivation to use English.

到達目標

1) Students will improve their ability to listen to and understand naturally occurring talk 2) Students will develop their ability to manage problems in interactions 3) Students will gain greater understanding of the features of spoken interactions 4) Students will practice speaking English in a variety of situations 5) Students will gain confidence in working together in English

授業内容

実施回	内容
第1回	Course introduction, classroom English
第2回	Talking about yourself (1)
第3回	Talking about yourself (2)
第4回	Language learning (1)
第5回	Language learning (2)
第6回	Personality (1)
第7回	Personality (2)
第8回	Project 1
第9回	Storytelling (1)
第10回	Storytelling (2)
第11回	Inventions
第12回	Explaining words
第13回	Project 2
第14回	Project 2
第15回	Independent research
第16回	Welcome back, interview a partner
第17回	Problem-solving
第18回	Dilemmas (1)
第19回	Dilemmas (2)
第20回	Travel (1)
第21回	Travel (2)
第22回	Project 3
第23回	Culture (1)
第24回	Culture (2)
第25回	Researching a country (1)
第26回	Researching a country (2)
第27回	The future (1)
第28回	The future (2)
第29回	Project 4
第30回	Independent research

授業方法

The class will include lots of pair and small-group activities.
Students will be asked to perform many spoken activities in English.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students are asked to keep and review a record of new vocabulary (approximately 10 minutes)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート		
小テスト	15 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)	35 %	Projects

成績評価コメント

Attendance is an important part of the final grade

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Tests and quizzes will be returned with comments

Written feedback will be given on projects

Comments and feedback will be given verbally in class

教科書

On Task 3: On Task, Justin Harris, Paul Leeming, Abax, 1, 2018, 978-1-896-942-99-5

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201136	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)独ⅡA		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	RUSSELL, Stephen James		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 2時限 西1－103		

授業概要

This course is aimed at students who have already reached a reasonably high level of English proficiency and want to practice and further improve their listening, reading and discussion skills.

到達目標

This course will focus on helping students acquire advanced vocabulary through reading tasks and to develop high level discussion skills in English.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course expectations and goals. Students' English learning profiles.
第2回	Talking about likes, dislikes and personal preferences.
第3回	I've been running. Describing hobbies. A survey and board game about hobbies.
第4回	I wonder what it's about. Describing TV shows. Entertainment programs.
第5回	Scenes from a show. Internet celebrities. Making suggestions.
第6回	It was painted by Banksy. A discussion about what is art. Different styles of art.
第7回	People on museum tours. A famous artist. A description of your capital city.
第8回	Who's your best friend? Describing people. Personality adjectives.
第9回	A discussion about friendship. Famous friendships.
第10回	Gotta have it! Discussing technology and social behaviour.
第11回	Reviews of internet apps. Talking about human-like robots.
第12回	Movie #1 viewing and discussion of movie's content.
第13回	He'd never been abroad. Describing events. Telling stories about travel disasters.
第14回	Key vocabulary test and grammar exercises.
第15回	Independent study.
第16回	Review of last term's main topics.
第17回	Recollections and experiences of the summer. Describing events in the past.
第18回	People giving travel advice. Understanding problems and unfortunate travel experiences.
第19回	Time for a new look! Describing people's appearances. People describing makeover mistakes.
第20回	How to make a short presentation.
第21回	My life would be great! Describing good and bad features of a neighbourhood.
第22回	A discussion about how to improve a neighbourhood. Writing a letter to a local newspaper.
第23回	What would you have done? Talking about regrets and solutions. My biggest regret...
第24回	Movie #2 viewing and discussion of movie's content.
第25回	Behaviour and emotion adjectives. People talking about personal problems. How to give advice.
第26回	Anything's possible. Speculating about mysteries.
第27回	What would have happened? A discussion about important inventions.
第28回	He said he was a movie star! Discussing the news. A role-play about a news interview.
第29回	Workshop-style lesson and review of the course.
第30回	Independent study.

授業方法

This course will present everyday functional language in various situations. Students will speak in controlled and guided activities with their classmates, which is a great way to make friends, so it should be fun. Later in the course, students will be encouraged to express their ideas and opinions on a range of interesting and important topics. Communicative-style learning will be a feature of the classes, so students should try and come to class feeling energetic and enthusiastic about learning and practicing English. We will also use a range of interesting audio and DVD materials for listening exercises and to generate class discussion.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students will be expected to review the key vocabulary and grammar in the textbook units before coming to each class. Short homework assignments from the textbook will sometimes be given.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート	20 %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	40 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Regular feedback from the instructor will be provided in class and with comments on students' homework assignments.

教科書

Smart Choice Student Book 3: Smart Choice, Ken Wilson/Mike Boyle, Oxford University Press, 3rd Edition, 2016, 978-0194-602822

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

A good attendance record will be an important factor in determining your final course evaluation. Bring your textbook, a notebook and a good electronic English-Japanese dictionary to every class.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201137	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)独ⅡB		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	WASTILA, Jeffrey John		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 2時限 西1－207		

授業概要

The aim of this course is to have students work in pairs and/or teams in order to solve real world tasks. The focus of the course will be on working in teams, creatively, in order to complete projects, make presentations, and communicate effectively.

到達目標

Students will be able to participate in pairs and/or teams to discuss real world issues.

Students will be able to actively participate in discussions, brainstorm sessions, and group presentations.

Students will become more confident in using their creative skills to communicate.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introductions
第2回	Media Topic Discussion: Leader A
第3回	Media Topic Discussion: Leader B
第4回	Media Topic Discussion: Leader C
第5回	News Video Discussion #1
第6回	News Video Discussion #2
第7回	Poster Presentation #1
第8回	Media Topic Discussion: Leader A
第9回	Media Topic Discussion: Leader B
第10回	Media Topic Discussion: Leader C
第11回	News Video Discussion #3
第12回	News Video Discussion #4
第13回	Poster Presentation information exchange and preparation session
第14回	Poster Presentation #2
第15回	Review and instructor feedback
第16回	Storytelling (instructor will provide instructions)
第17回	News Video Discussion #5
第18回	Media Topic Discussion: Leader A
第19回	Media Topic Discussion: Leader B
第20回	Media Topic Discussion: Leader C
第21回	Poster Presentation information exchange and preparation session
第22回	Poster Presentation #3
第23回	News Video Discussion #6
第24回	News Video Discussion #7
第25回	Media Topic Discussion: Leader A
第26回	Media Topic Discussion: Leader B
第27回	Media Topic Discussion: Leader C
第28回	Poster Presentation information exchange and preparation session
第29回	Poster Presentation #4
第30回	Review and feedback

授業方法

In order to maintain an active, student-centered approach, the class will primarily rely on group work. Therefore, student creativity, open-mindedness, and learner autonomy is essential.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students will be expected to make a lesson plan for their group 3-4 times a semester.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	60 %	
その他(備考欄を参照)	40 %	Poster Presentations

成績評価コメント

Students will be evaluated on the basis of their active participation, poster presentations, preparations, and attitude in class. Furthermore, self-evaluation will play a large role in the final grade.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Lessons are focused on group work, poster presentations, and attitude, so comments are given to each group within lessons whenever necessary.

There are no written tests for this course.

教科書

CBS NewsBreak 3,Kumai, Nobuhiro; Timson, Stephen,Seibido,Third,2017,978-4-7919-6033-0

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201138	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)ⅡA		
副題	Conversation Strategies		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	RUBRECHT, Brian Guenter		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 4時限 西1-109		

授業概要

In this class, students will use a textbook and a variety of handouts to improve their English abilities. The focus of the class will be to boost students' understanding and use of English grammar, vocabulary, and conversation strategies, as well as commonly used areas of English.

到達目標

In this course, students will (1) gain confidence in speaking English, (2) learn and practice functional conversational grammar patterns, (3) develop listening skills for general understanding and conversational purposes, (4) learn additional reading and writing skills, and (5) gain overall life skills.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introductions, syllabus explanation
第2回	Student Help Sheet
第3回	Unit 7: Lesson A and B
第4回	Unit 7: Lesson C and workbook
第5回	Download Handout 01
第6回	Unit 8: Lesson A and B
第7回	Unit 8: Lesson C and workbook
第8回	Download Handout 02
第9回	Unit 9: Lesson A and B
第10回	Unit 9: Lesson C and workbook
第11回	Download Handout 03
第12回	Conversation practice
第13回	Download Handout 04
第14回	Review
第15回	Spring semester exam
第16回	Unit 10: Lesson A and B
第17回	Unit 10: Lesson C and workbook
第18回	Download Handout 05
第19回	Unit 11: Lesson A and B
第20回	Unit 11: Lesson C and workbook
第21回	Download Handout 06
第22回	Unit 12: Lesson A and B
第23回	Unit 12: Lesson C and workbook
第24回	Download Handout 07
第25回	Writing assignment
第26回	Download Handout 08
第27回	Oral Conversation Strategy Quiz, part 1
第28回	Oral Conversation Strategy Quiz, part 2
第29回	Review
第30回	Fall semester exam

授業計画コメント

The class will definitely cover Units 7-12. It is expected that 8 handouts will also be covered, though this depends on the pace of the class.

授業方法

Classes will not be taught lecture style. Because this is a language class, students MUST speak up in class. Students cannot just

sit and listen. They must try to extend their English abilities. Students will be expected to bring all class materials (i.e., handouts, dictionary, notebook paper, etc.) every class and to listen carefully to what the instructor says. Students who do not follow the instructor's directions are likely to fail the class.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Download and print handouts (approx. 10 mins.). Complete several workbook pages for each unit (approx. 15 mins. each.).

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	10 %	
学年末試験(第2学期)	10 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	30 %	Oral Conversation Strategy Quiz
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	Attendance, punctuality, participation
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

There is no homework grade, but doing homework and bringing it to class on the day it is due is part of participation. Participation also includes bringing ALL class material. Not bringing material or completed homework means zero participation points for that class day. The Oral Conversation Strategy Quiz will be given in the second term.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

As much as possible, feedback will be given in the next class.

教科書

Touchstone 3B – Workbook: Touchstone, Michael McCarthy, Jeanne McCarten, and Helen Sandiford, Cambridge University Press, 2014, 9781107651470

Touchstone 3B – Student's Book: Touchstone, Michael McCarthy, Jeanne McCarten, and Helen Sandiford, Cambridge University Press, 2014, 9781107694460

教科書コメント

Students should be sure to get Touchstone 3B – Student's Book and Touchstone 3B – Workbook. These are only for Units 7–12. Also, BE SURE TO GET THE 2ND EDITION BOOKS (2014).

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

The download handouts may be found in the GU (Gakushuin University) downloads section here: <http://www.kisc.meiji.ac.jp/~rubrecht/index.html>

カリキュラムマップ

以下URLを参照 <https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201139	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)ⅡB		
副題	Discussion !		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	APPS, Peter Anthony		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 4時限 西1－105		

授業概要

There are three goals for the students. The first is students will learn how to hold a discussion. The students will learn basic presentation skills. finally the students will learn to speak in real life situations.

到達目標

The second semester the students will do a number of projects that will improve their communication ability. There students will make a small movie as well as participating poster presentation. The students will also participate in class discussions.

授業内容

実施回	内容
第1回	A) Introduction In this class there will be an explanation of the grading system, the outline of the course and the rules of the classroom. B) Why do we study English and what do you want to use it for.
第2回	A) Impact Issues Unit One – Cosmetic Surgery Discussion Skills – How to form a group – What is important? Homework – prepare group presentations on how you would improve yourself B) What’s your future and how will you get there?
第3回	A) Impact Issues – Cosmetic Surgery Group Presentations on how you will improve yourself Skills – presentation voice levels. B) Prepare a poster presentation on your future
第4回	A) Impact Issues – unit 2 – friends and lovers Skills – discussion – The members of a group – choosing the leader, the scribe, and the report Homework- prepare a small presentation on your best friend. B) Poster Presentation on your future.
第5回	A) Impact Issues – unit 2 – friends and lovers Presentation – best friends B) Discussion –What qualities are important in a good friend? C) Project How do foreigners feel in Japan
第6回	A) Impact Issues – unit 3 – I don’t care Presentation home work – Disagreement with a family member Discussion skills – describing the topic B) What are the problem that foreigners have in Japan
第7回	A) Impact Issues – unit 3 – I don’t care Presentation – disagreement with a family member B) Select a theme on the life of foreigners in Japan.
第8回	A) Impact Issues – unit 4 – Rules, Rules, Rules Discussion Skills – feedback Homework – How I have changed B) Homework – Interview International students and find out about their experiences in Japan. Select a theme and make questions? Teach questions that will encourage answers.
第9回	A) Impact Issues – unit 5 – Plagiarism Discussion Skills – Disagreement in a group Presentation – What is success. B) Students will use the class time to interview the foreign students in the college
第10回	A) The Issue Impact Issues – unit 12 – No Place Like home B) The students present their interview findings as a PowerPoint presentation
第11回	A) The students present their interview findings as a PowerPoint presentation B) Unit 10 – The computer Nut
第12回	A) Unit 11 – The Secret Romance B) Project – Discussion – students will pick a topic from the topics we have studied during the semester.
第13回	A) Decide a topic for the group to use next week B) Practice Group discussion techniques
第14回	Group Discussion Test
第15回	Course summary and how can learn English in the future last class of the semester.
第16回	A) Review of first semester B) Talk about the Tokyo Olympics and what will foreigners want to see.
第17回	A) 12 The Art of Compromise gender issues, compromising, relationships
第18回	A) Discussion – What do you think is acceptable work behaviour? Presentation – An uncomfortable situation.

- 第19回 A) unit 13 Choosing your Career careers, lifestyles choices, environmental issues.
Which job characteristics are important to you?
- 第20回 A) Unit 14 Save our country! immigration, national identity, government policies.
B) Discussion – How often are these issues discussed in your country?
- 第21回 A) Unit 14 Save our country! immigration, national identity, government policies. – continued
B) Movie East is East racism in UK
- 第22回 A) Continue with the movie East is East and have a discussion on the problems of racism.
- 第23回 A) Unit 15 Life Online technology, social media, relationships.
B) Discussion –How much do you live online?
- 第24回 Unit 15 Presentation – How do we protect our life online
- 第25回 A) Unit 16 A Man’s Place gender issues, relationships
B) Discussion – How common are these ideas in your country?
- 第26回 A) unit 17 There’s no place like home. intercultural communication, culture shock
B) Discussion – What are some good and bad points of living in another country?
- 第27回 A) Unit 19 One-sided Love relationships, boundary issues, friendship
B) Discussion what is important in a relationship
- 第28回 A) Decide a topic for the group to use next week
B) Practice Group – discussion techniques
- 第29回 Group Discussion Test
- 第30回 Revision of the year and How can students learn English in the future.

授業計画コメント

the schedule can change depending speed some units

授業方法

Firstly it is not a lecture class but a discussion class where student will read the topics and discuss the topic. After the discussion in some classes students will do small presentations and tests.

使用言語

準備学習(予習・復習)

The students best to check textbook before each class and review the vocabulary.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	discussion test
学年末試験(第2学期)	20 %	discussion test
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	small quizzes on the chapters studied
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)	20 %	Presentation in the class

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students will receive feedback on the presentations they do and the discussion exercises.

教科書

Impact Issues Level Three :Impact series ,Richard Day, Charles Schaule, Junko Yamanaka,Pearson Education ,9789813134393

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

there is no limit to the number of students who can enroll.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201140	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)ⅡC		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	CRAWFORD, Michael John		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 4時限 西1－202		

授業概要

This course will give students the opportunity to develop their English communication skills. Students will have many opportunities to talk with their classmates about various issues, and they will gradually develop their ability to discuss academically-oriented topics. Most activities will focus on listening and speaking, but reading and writing activities will also be undertaken.

到達目標

Students will develop their discussion skills by talking with their classmates and with the teacher. They will develop their listening skills by listening to a variety of passages in the textbook. Finally, they will develop their knowledge of the academic areas covered by the textbook, and will learn how to talk about them in English.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course introduction
第2回	Unit 1: Living for work
第3回	Unit 1 (continued)
第4回	〃
第5回	Unit 2: Good times, good feelings
第6回	Unit 2 (continued)
第7回	〃
第8回	Unit 3: The marketing machine
第9回	Unit 3 (continued)
第10回	〃
第11回	Unit 4: Wild weather
第12回	Unit 4 (continued)
第13回	〃
第14回	Final evaluation (Units 1 - 4)
第15回	Independent Study
第16回	Unit 5: Focus on food
第17回	Unit 5 (continued)
第18回	〃
第19回	Unit 6: Housing for the future
第20回	Unit 6 (continued)
第21回	〃
第22回	Unit 7: Exploring space
第23回	Unit 7 (continued)
第24回	〃
第25回	Unit 8: Creative arts
第26回	Unit 8 (continued)
第27回	〃
第28回	Review
第29回	Final evaluation (Units 5 - 8)
第30回	Independent Study

授業計画コメント

* The above schedule is tentative. Changes may be made depending on how quickly students progress through the material and what their interests are.

授業方法

Students will engage in pair-work and group-work every class. Active participation is expected.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students will be asked to prepare for class by completing exercises in the textbook or reading other material. Assignments such as summaries and presentation outlines will also be given (approx. 30 to 60 minutes per week in total).

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	20 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students will receive grades on their assignments, and will be able to see the results of all of the quizzes and tests given during the year.

教科書

Pathways: Listening, Speaking, and Critical Thinking Level 1: Pathways, Becky Tarver Chase, National Geographic Learning, 2018, 978-1-337-56251-5

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201141	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)心ⅡA		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	BRADLEY, Stephen David		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 土曜日 2時限 西1－106		

授業概要

This is a course in general oral communication and aims to consolidate and extend the listening and speaking skills developed in the first year. The materials we will use will be mainstream EFL activities in listening and speaking on general everyday topics. The year's schedule below lists a range of topics commonly handled at this level but may be revised according to the response of the students.

到達目標

The course aims to develop the students' listening and speaking abilities so that by the end of the year students can discuss topics of general interest.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction to the course and level check
第2回	Consolidation activities
第3回	Strategies for communication
第4回	Introducing everyday life
第5回	Talking about work
第6回	Inside location
第7回	Giving directions
第8回	Relating events in the past
第9回	Life of a famous person
第10回	Review and work with large numbers
第11回	General knowledge quiz
第12回	Introducing your country
第13回	The capital city
第14回	Review
第15回	Independent research
第16回	Consolidation
第17回	Tense review
第18回	Biography of a famous person
第19回	Festivals
第20回	Cultural topic: music
第21回	Future plans
第22回	Talking about the future
第23回	Work on modals
第24回	Giving opinions
第25回	Discussion
第26回	General knowledge quiz
第27回	Roleplay
第28回	Year-end cultural topic
第29回	Review
第30回	Summing up

授業計画コメント

We will sometimes start the class with a short news article to familiarize students with vocabulary in the news.

授業方法

Students will work together in pairs during the speaking activities and it is important that you make an effort to speak in English and maintain English throughout the lesson.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Class preparation activities will vary week by week. Sometimes preparation will consist of reviewing the work in the previous class and sometimes it will consist of a short reading or quiz (about 30 minutes).

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート		
小テスト	40 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	60 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

This is a practical class and students' active participation is expected. This effort will be reflected in the grading.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Mid-term quizzes will be returned and gone over in class. There will be many opportunities to speak to the teacher and ask questions.

教科書コメント

There will be no textbook. I will distribute handouts each week.

参考文献コメント

You will need good dictionaries.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201142	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)心ⅡB		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	O'LOUGHLIN, Richard		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 1時限 西1－108		

授業概要

The aim of this course is to develop students' confidence and fluency in using English for meaningful communication.

到達目標

- ・ Students will improve their speaking skills through pair and group discussions, speaking tasks and retelling activities
- ・ Students will develop their confidence in speaking English
- ・ Students will improve their speaking fluency
- ・ Students will strengthen their knowledge of high-frequency and academic vocabulary

授業内容

実施回	内容
第1回	Introductory activities
第2回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第3回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第4回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第5回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第6回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第7回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第8回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第9回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第10回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第11回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第12回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第13回	Preparation for in-class speaking task
第14回	In-class speaking task for assessment
第15回	Self-study
第16回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第17回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第18回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第19回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第20回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第21回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第22回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第23回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第24回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第25回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第26回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第27回	Linked skills activities (which are a combination of reading, listening, speaking and writing activities)
第28回	Preparation for in-class speaking task
第29回	In-class speaking task for assessment
第30回	Self-study

授業計画コメント

A variety of topics will be focused on in class. These topics will be drawn from areas such as:

- The Earth
- The self
- The home
- Knowledge and education
- Business
- Communication

- Relaxation
- Public life

授業方法

The course will be conducted entirely in English. A variety of different teaching activities will be used in this class. In these activities, students will sometimes be expected to work individually, in pairs, or in groups. Students are expected to participate to the best of their ability and use English in class. There is no textbook required for this class as the teacher will provide materials.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students are expected to:

- complete regular homework tasks
- prepare for in-class quizzes by reviewing course materials

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート		
小テスト	25 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	25 %	
その他(備考欄を参照)	50 %	Course members need to complete regular homework tasks (25%) and carry out two in-class speaking tasks (25%)

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Written feedback will be provided for in-class speaking tasks.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Course members will sometimes need to email their homework to the teacher.

Course members will sometimes need to record themselves carrying out a speaking task.

Course members need to have a good attendance record.

The course will be conducted entirely in English.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201143	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)心ⅡC		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	WASTILA, Jeffrey John		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 1時限 西1－207		

授業概要

The aim of this course is to have students work in pairs and/or teams in order to solve real world tasks. The focus of the course will be on working in teams, creatively, in order to complete projects, make presentations, and communicate effectively.

到達目標

Students will be able to participate in pairs and/or teams to discuss real world issues.

Students will be able to actively participate in discussions, brainstorm sessions, and group presentations.

Students will become more confident in using their creative skills to communicate.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introductions
第2回	Media Topic Discussion: Leader A
第3回	Media Topic Discussion: Leader B
第4回	Media Topic Discussion: Leader C
第5回	News Video Discussion #1
第6回	News Video Discussion #2
第7回	Poster Presentation #1
第8回	Media Topic Discussion: Leader A
第9回	Media Topic Discussion: Leader B
第10回	Media Topic Discussion: Leader C
第11回	News Video Discussion #3
第12回	News Video Discussion #4
第13回	Poster Presentation information exchange and preparation session
第14回	Poster Presentation #2
第15回	Review and instructor feedback
第16回	Storytelling (instructor will provide instructions)
第17回	News Video Discussion #5
第18回	Media Topic Discussion: Leader A
第19回	Media Topic Discussion: Leader B
第20回	Media Topic Discussion: Leader C
第21回	Poster Presentation information exchange and preparation session
第22回	Poster Presentation #3
第23回	News Video Discussion #6
第24回	News Video Discussion #7
第25回	Media Topic Discussion: Leader A
第26回	Media Topic Discussion: Leader B
第27回	Media Topic Discussion: Leader C
第28回	Poster Presentation information exchange and preparation session
第29回	Poster Presentation #4
第30回	Review and feedback

授業方法

In order to maintain an active, student-centered approach, the class will primarily rely on group work. Therefore, student creativity, open-mindedness, and learner autonomy is essential.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students will be expected to make a lesson plan for their group 3-4 times a semester.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	60 %	
その他(備考欄を参照)	40 %	Poster Presentations

成績評価コメント

Students will be evaluated on the basis of their active participation, poster presentations, preparations, and attitude in class. Furthermore, self-evaluation will play a large role in the final grade.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Lessons are focused on group work, poster presentations, and attitude, so comments are given to each group within lessons whenever necessary.

There are no written tests for this course.

教科書

CBS NewsBreak 3,Kumai, Nobuhiro; Timson, Stephen,Seibido,Third,2017,978-4-7919-6033-0

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201144	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)教ⅡA		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	FORSTER, Douglas Eugene		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 1時限 西1－106		

授業概要

English Communication is a one-year course designed to improve all four language skills: listening, speaking, reading and writing. In addition, students are required to join ReadOasis.com for one year and read a minimum of 300,000 words by the end of the second semester.

到達目標

By the end of the semester, students will have significantly increased their vocabulary, improved their listening comprehension and speaking skills, and have gained more confidence giving oral presentations. To earn a passing grade in this class, students must actively attend and participate in all in-class activities and complete all writing assignments and quizzes.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course explanation, syllabus, joining ReadOasis.com, and interviews and introductions.
第2回	Lesson #1: English Mania.
第3回	Lesson #2: Eight Secrets of Success.
第4回	Lesson #3: Try Something New for 30 Days.
第5回	Lesson #4: How to Tie Your Shoes.
第6回	Lesson #5: Get More Sleep.
第7回	Quiz #1.
第8回	Lesson #6: Five Ways to Kill Your Dreams.
第9回	Lesson #7: Before I Die.
第10回	Lesson #8: Heaven is Real.
第11回	Lesson #9: The Danger of Silence.
第12回	Lesson #10: How Books Open Your Mind.
第13回	Lesson #11: Storytelling.
第14回	Quiz #2.
第15回	Review.
第16回	Lesson #12: Tongue Twisters.
第17回	Lesson #13: The History of Tea.
第18回	Lesson #14: Does Time Exist?
第19回	Lesson #15: Are There Universal Forms of Expression?
第20回	Lesson #16: There May Be Extraterrestrial Life.
第21回	Lesson #17: The Benefits of a Bilingual Mind.
第22回	Quiz #3.
第23回	Lesson #18: Why is Aristophanes Called the Father of Comedy?
第24回	Lesson #19: Why do we Love?
第25回	Lesson #20: Do Animals Have Language?
第26回	Lesson #21: 3 Tips to Boost Your Confidence.
第27回	Lesson #22: If Superpowers were Real: Immortality.
第28回	Lesson #23: The End of History Illusion.
第29回	Quiz #4.
第30回	Review.

授業計画コメント

Topics listed above are subject to change.

授業方法

Each class will begin with 10 minutes of silent reading. Each lesson will consist of a listening/cloze exercise based on a Ted Talk or Ted-Ed lesson, shadowing with a partner, followed by asking and answering "Think About It" questions with a partner. Each class will end with a short Reaction Paper writing assignment.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Review each lesson to learn from your mistakes. To properly comprehend the course materials and achieve its objectives, 60 hours or more are necessary for preparation and review. Your participation both in and outside of class is necessary to receive a pa

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	25 %	Weekly Reaction Paper writing assignments.
小テスト	25 %	Two quizzes each semester (4 total).
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	25 %	Active participation in class and completion of all assignments.
その他(備考欄を参照)	25 %	Read 300,000 words from ReadOasis.com.

成績評価コメント

A minimum score of 60 percent is required to earn a passing grade in this course.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Feedback will be given for in-class listening and speaking activities as well as on weekly reaction paper writing assignments and quizzes.

教科書コメント

One-year membership to ReadOasis.com; In-class prints will be provided by the instructor.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201145	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)教ⅡB		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	WILCOX, Richard B.		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 1時限 西1－307		

授業概要

This is an oral English course for second year students, in order to improve their English communication and speaking skills. The course will follow the textbook Life Topics Advanced), and will provide many opportunities to study grammar and practice common speaking patterns in English.

到達目標

This course will provide the opportunity for students to improve their English speaking confidence and ability. There will be periodic quizzes and oral tests throughout the year to motivate student learning.

授業内容

実施回	内容
第1回	Orientation
第2回	Text Unit 1
第3回	Text Unit 1
第4回	Text Unit 2
第5回	Text Unit 2
第6回	Text Unit 3
第7回	Text Unit 3
第8回	Midterm Test
第9回	Text Unit 4
第10回	Text Unit 4
第11回	Text Unit 5
第12回	Text Unit 5
第13回	Text Unit 6
第14回	Final Test
第15回	Semester Review
第16回	Text Unit 7
第17回	Text Unit 7
第18回	Text Unit 8
第19回	Text Unit 8
第20回	Text Unit 9
第21回	Text Unit 9
第22回	Midterm Test
第23回	Text Unit 10
第24回	Text Unit 10
第25回	Text Unit 11
第26回	Text Unit 11
第27回	Text Unit 12
第28回	Text Unit 12
第29回	Final Test
第30回	Semester Review

授業方法

The text book Life Topics Advanced will be used each week including reading, listening and pair work. The instructor will explain activities and students will carry out textbook tasks and assignments.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students should bring textbook, notebook, writing utensils, dictionary and clear folder.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト	10 %	
レポート	10 %	
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)	0 %	

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

The teacher will give students feedback directly to them individually during the class, about their performance and assignments.

教科書

Life Topics Advanced:Life Topics,Shimaoka / Berman,Nan Un-Do,2014,9784523177517

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201146	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)理ⅡA		
副題	Bridge to Science in English		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	PATTIMORE, Roger Edwin		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 3時限 西1-201		

授業概要

It is said that English is the language of science and that most science is conducted in English. The course is an entry point for science majors to study biology and life science topics in English. The course is a Content and Language Integrated Learning course. Content and language learning are combined with the main focus being on learning content. It is not necessarily an English language course, although students will improve the skills by completing various tasks during the course.

到達目標

The course has six specific objectives:

1. Improve general English to a CEF A2 Level (about 中級)
2. Use English 75% of class time both in student to student and teacher to student situations
3. Develop special English vocabulary related to life sciences
4. Develop discussion skills related to life sciences
5. Develop presentation skills
6. Develop writing skills appropriate to a career in the sciences

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction to the course and instructor Plan of the course Pre-test of English skills
第2回	Introduction to resources for basic language learning and vocabulary skills (Computer Room) Set up communications system (email) How to do KWL (Know, Want to Know, Learned) (MS Word, documents and files, portability, attachments)
第3回	Speaking: Classroom Language Skill: Numbers Textbook: Unit 1 – Sports and Injuries
第4回	Speaking: Reactions and Pausing Textbook: Unit 1 – Sports and Injuries Grammar Point: Auxiliary Verbs (助動詞) KWL Knowledge and Vocabulary Building
第5回	Discussion: What is it? What is an issue? Textbook: Unit 2 – Blood Circulation Skills: Presentation Practice I
第6回	Discussion: Express an Opinion Textbook: Unit 2 – Blood Circulation Grammar Point: Nouns (名詞) KWL Knowledge and Vocabulary Building
第7回	Discussion: Reasons (popular reasons for popular issues) Textbook: Unit 3 – Muscles and Movement Skills: Presentation Practice II
第8回	Discussion: Support Textbook: Unit 3 – Muscles and Movement Grammar: Transition Words KWL Knowledge and Vocabulary Building
第9回	Discussion: Agreeing and Disagreeing Textbook Unit 9 – Food and Nutrition Poster Presentation Intro.
第10回	Textbook Unit 9 – Food and Nutrition (Super foods)
第11回	Textbook Paper Test Speaking: Practice having a 3-minute conversation Preparation for Poster Presentation on Super Foods
第12回	3-minute conversation test More time to prepare posters and presentation
第13回	Poster Presentation Day
第14回	Spring Semester Wrap-up
第15回	Supplementary Lesson
第16回	Introduction to the fall semester Discussion and Reporting
第17回	PowerPoint tutorial (Computer room)
第18回	Developing a Practice presentation together – Storyboarding, basic PowerPoint skills, Information organization on PPT slides, PPT slide design Choosing a Unit
第19回	Developing a presentation together – One Unit together – KWL and Vocabulary

Choosing a Unit Vocabulary Test

第20回	Developing a presentation together – One Unit together – KWL and Vocabulary – Exam Questions Choosing a Unit Vocabulary Test Vocabulary Test
第21回	Presentations
第22回	Presentations
第23回	Presentations
第24回	Presentations
第25回	Presentations
第26回	Presentations
第27回	Review / Prepare Presentation Exam (Interview Groups)
第28回	Presentation Exam
第29回	Wrap-up Lesson – Grade estimation, assignment feedback
第30回	Supplementary Lesson

授業計画コメント

The presentation schedule is based on 9 presentations. The first presentation will be the only presentation that day. The rest of the class will be used to analyze the presentation, think about vocabulary and exam questions.

授業方法

The general method of the class is to learn English in English. Thus, the policy of the course is that English is the target language and we always use English.
Students will develop many useful skills. Pair and group work will be the main setting for learning. In some cases I may give a short lecture on some aspect of the textbook.

In the fall semester we will focus more on presentation skills and how to do them, and the course will be more like a seminar-style course. Students will present parts of units from the textbook, generate discussion during the presentation, develop mini-vocabulary tests, and finally prepare some draft exam questions.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Spring Semester: Students will have regular homework such as:

1. Listening using the textbook and download site for the listenings (once every two to three weeks)
2. Prepare by reading assigned parts of the textbook (every week)
3. Study for mini-vocab

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	10 %	Oral and Written vocabulary in-class
学年末試験(第2学期)	20 %	Written in-class based on presentations
中間テスト	0 %	
レポート	40 %	Poster (spring) and PPT presentations (fall)
小テスト	20 %	KWL Tasks (8)
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)	0 %	

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

It is my policy to return all written work, and give feedback on presentations and oral tests.

教科書

CLIL Human Biology:None,Sasajima, Shigeru et. al.,Sanshusha,1,2016,978 4 33460 9 C1082

参考文献コメント

Students will be required to use a well-known English – English dictionary. This could be a standard electronic dictionary, or an online dictionary such as: <https://dictionary.cambridge.org/> or <https://www.merriam-webster.com/>

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

www.englishvocabularyexercises.com (Try the Academic Word List exercises)
www.wordhippo.com
<https://quizlet.com/70717229/health-science-vocabulary-words-flash-cards/>

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201147	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)理ⅡB		
副題	English for Science Students		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	APPS, Peter Anthony		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 3時限 西1-105		

授業概要

To develop academic and social skills, students will work through successive cycles of preparation and practice on a given topic, culminating in either a discussion, an essay, poster or power point presentation.

到達目標

1. Students will learn presentation skills
2. Students will learn discussion skills

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction – In this class we will go through the grading policies. Goals of the Course
第2回	First Impressions – Who, How and Why; Assignment – Prepare a poster of your future and talk 3 minutes The poster size will be 4 x A 3 Poster presentation Presentation Skills – Structure of a Presentation Introduction /
第3回	Presentation Skills – Structure of a Presentation – Introduction, main body and conclusion Colors and Diagrams Handout Card Templates Dealing with nerves.
第4回	Poster presentation Day – The students will present their poster to groups of four students at least four times.
第5回	Assignment – Tokyo Video Project: Make a tourist video of any place in Tokyo that would be of interest to a foreigner coming to Tokyo. Discussion – What would be interesting to foreigners in Tokyo Homework – Where will be a good place to show and why?
第6回	Tokyo – Project Introduction (video editing)
第7回	Tokyo – Checking the scripts for the video project. Students have to prepare gestures and that will go with the their scripts.
第8回	Tokyo – Project: free class where students will be editing / helping each other finish their project.
第9回	Tokyo – Project viewing
第10回	Teaching Discussion - Teach the students - Scribe, leader, gopher Each discussion will be about a small science problem and students will put forward solutions..
第11回	Discussion - Reading a problem and finding a solution.
第12回	Discussion - Reading a problem and finding a solution
第13回	Discussion test
第14回	Movie - Lorenzo's Oil
第15回	Supplementary study
第16回	Summary of the first semester Project number one - Poster presentation - Famous scientists A 4 x A3 poster & Four minutes
第17回	Review of presentation techniques, Physical Message & Verbal message Colors and Fonts
第18回	The Poster Presentation day
第19回	Science Problems and solutions – PowerPoint Presentation In the world there are many problems and science has to fix these problems. Students will select a problem in the world and offer solutions. This will be a group presentation in groups of two or three students.
第20回	In this class - class surveys & how to conduct them. What questions would you ask and how to ask them? Nerves and presentations: how do students cope with nerves?
第21回	Class surveys and results - how to present the results..
第22回	PowerPoint practice and students will practice in front of each other.
第23回	PowerPoint Presentation
第24回	PowerPoint Presentation continued

第25回	Movie - The awakenings - worksheet one
第26回	Movie - The awakenings - worksheet two
第27回	Discussion - The role of science - reading
第28回	Discussion - Students and their futures
第29回	Discussion Test
第30回	Summary of the year's study

授業方法

This is a communicative and instructional class designed to help science students in the future.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Each class has one hour of preparation.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	20 %	
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)	40 %	

成績評価コメント

Participation in the class is very important.

Students will be given more information about evaluation in the first class..

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Regular feedback will be provided in class..

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201148	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)LL全A		
副題	時事英語聴き取り練習		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	古庄 信		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 4時限 中央－501		

授業概要

TOEICのリスニング部門を使ったウォームアップを行ったあと、BBCの海外ニュースをソースにして時事英語聴き取りの訓練を行う。ニュースをとおして時事英語や様々な英語における構文読解力や語彙力のパワーアップを図る。

到達目標

各Unitを2回行うことで2回目はニュース全体の最低7割程度の聴き取りができるレベルを目指す。また語彙ノートを作成することで時事英語理解に必要な(ひいてはTOEICスコアアップに必要なとされる)語彙力アップを図る。

授業内容

実施回	内容
第1回	Unit 1 Pandas from China Visit Edinburgh Zoo
第2回	Unit 1 Review
第3回	Unit 2 Drive for Healthier Lunchboxes
第4回	Unit 2 Review
第5回	Unit 3 Peace Gate Opened in Belfast
第6回	Unit 3 Review
第7回	Unit 4 Spain's Lost Generation
第8回	Unit 4 Review
第9回	Unit 5 Stay Alcohol Free for Two Days
第10回	Unit 5 Review
第11回	Unit 6 The Best Place in Britain to Grow Up
第12回	Unit 6 Review
第13回	Unit 7 Animal Rights Threaten Medical Research
第14回	Unit 7 Review
第15回	Unit 8 Addiction to Smartphones
第16回	Unit 8 Review
第17回	Unit 9 India's Economic Potential
第18回	Unit 9 Review
第19回	Unit 10 The UK's Daily Commute
第20回	Unit 10 Review
第21回	Unit 11 Migration and Job Losses in the UK
第22回	Unit 11 Review
第23回	Unit 12 The Future of Television
第24回	Unit 12 Review
第25回	Unit 13 Illicit Gold Mining in Congo
第26回	Unit 13 Review
第27回	Unit 14 Historic Buildings Vandalised
第28回	Unit 14 Review
第29回	Unit 15 Turbines for Tidal Power
第30回	Unit 15 Review

授業方法

テキストに沿って、毎回のニュースを聴き取る作業をメインに、ニュースで使われる英語についての予習・復習の成果を試す、ミニ・テスト等の作業も行う。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

■予習:授業前に各UnitオープニングページのWords and Phrases, 本文script, Summaryの部分について予習を行っておくこと ■
復習:各Unit2回目のReviewに備え、本文script中の構文、語彙について復習を十分に行っておくこと。また語彙力増強をめざすため、各Unit終了後、語彙ノートを作成すること。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート		
小テスト	90 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

評価項目で述べたように毎回のワークシート、Reviewなどの点数で評価する。特にReview全体の平均点が6割に満たない場合には単位修得は認めない。毎回勤勉に出席することと予習・復習を欠かさないことが単位修得およびリスニング力アップの秘訣である。毎日が評価材料となるので、特に1, 2学期の期末・学年末試験は実施しない。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

上記の成績評価のコメントに沿って、毎回提出するワークシートを添削、返却し、これをもってフィードバックとする。

教科書

BBC Understanding the News in English 10,Sakae Onoda, Lucy Cooker他,金星堂,2012,978-4-7647-3955-0

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201149	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)LL全B		
副題	オンライン英語ニュースでシャドーイング		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	熊井 信弘		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 3時限 中央ー504		

授業概要

オンラインニュースが伝えるニュース番組を視聴し、リスニング力とスピーキング力を高めることを目標とします。ここで扱うニュース英語は事件や政治的な出来事というよりも、ハイテク、健康、教育、エンターテインメント、経済などのような日常的な話題です。なお、この授業はTOEICの得点で500点～600点以上を取得することを目標としている人向けで、英語で授業を行います。ただし、TOEICのための練習をする授業ではありません。この授業を履修し、しっかり勉強することによって英語力がつき、TOEICの点数が伸びることを期待します。

到達目標

英語のニュースを聞き、何の苦もなくリアルタイムに理解できるようになるとともに、シャドーイングで復唱でき、その内容とそれに関する自分の意見を簡単な英語で言えるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	年間授業計画の提示および評価方法の説明
第2回	リスニングおよびリーディング力の測定(プリテスト)
第3回	News 1 英語ニュースをコンピュータを用いながら聞いて理解する。
第4回	News 1 シャドーイングやリテリング等の練習を行う。
第5回	News 1 続き
第6回	News 2 英語ニュースをコンピュータを用いながら聞いて理解する。
第7回	News 2 シャドーイングやリテリング等の練習を行う。
第8回	News 2 続き
第9回	News 3 英語ニュースをコンピュータを用いながら聞いて理解する。
第10回	News 3 シャドーイングやリテリング等の練習を行う。
第11回	News 4 英語ニュースをコンピュータを用いながら聞いて理解する。
第12回	News 4 シャドーイングやリテリング等の練習を行う。
第13回	News 4 続き
第14回	理解度の確認
第15回	到達度確認
第16回	News 5 英語ニュースをコンピュータを用いながら聞いて理解する。
第17回	News 5 シャドーイングやリテリング等の練習を行う。
第18回	News 5 続き
第19回	News 6 英語ニュースをコンピュータを用いながら聞いて理解する。
第20回	News 6 シャドーイングやリテリング等の練習を行う。
第21回	News 6
第22回	News 7 英語ニュースをコンピュータを用いながら聞いて理解する。
第23回	News 7 シャドーイングやリテリング等の練習を行う。
第24回	News 7 続き
第25回	News 8 英語ニュースをコンピュータを用いながら聞いて理解する。
第26回	News 8 シャドーイングやリテリング等の練習を行う。
第27回	News 8 続き
第28回	リスニングおよびリーディング力の測定(ポストテスト)
第29回	理解度の確認
第30回	到達度確認

授業計画コメント

この授業はTOEICの得点で500点～600点以上を取得することを目標としている「やる気と根気のある」学生向けの授業です。受講希望の学生は授業開始後すぐコンピュータを使いますので、学内のアカウントおよびパスワードと大学のメールアドレスがすぐ使用できるようにしておいてください。コンピュータを用いて英文を読んだりニュース番組を見たりするため、すでに情報処理等の授業を受けて

いるか、もしくはブラウザやメールなどの使い方に慣れていることが必要です。

授業方法

授業は主に英語で行います。授業の主な流れは次のとおりです。オンラインによる前時の単語テスト → ニュースの視聴 → ニュースのおおまかな理解チェック → ディクテーションの答え合わせ、ディスカッション、解説、→ シャドーイングの練習 → リテリングの練習(最後に学習したニュースの内容を英語で要約し、それを原稿なしに録音する)

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

授業前の準備として、指定されたオンラインニュースを視聴し大まかに理解した後、ディクテーションをするとともに、ニュースに出てくる単語や表現を英英辞典等で事前に調べてくること。また、学習後には授業外の時間を利用し、シャドーイングの練習もすること。(1時間)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	オンラインによる単語テスト
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	シャドーイングやリテリングのパフォーマンスも含む
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

平常点(クラス参加、グループ作業の成果等):30% 定期試験や単語テスト、シャドーイング・リテリングのパフォーマンスに加えて、出席、授業参加度、提出課題等をもとに、総合的に評価を行う。第1学期(学期末試験):30% 第2学期(学年末試験):30% ユニット終了毎に行う単語テスト:10%

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

一学期期末試験の答えは返却し、授業内で解説を行う。
提出されたシャドーイングやリテリングについて評価を行う。

教科書コメント

教材はウェブ上のリソースを使用します。

参考文献コメント

参考となる情報はMoodle上の授業ページを参照してください。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

この授業ではインターネット上のニュースリソースを使用します。そのため、自宅など学外からインターネットに頻繁にアクセスして学習することが求められます。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201150	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)LL全C		
副題	BBC News や映画・テレビ番組を使ったリスニングの授業		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	岡田 聡宏		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 月曜日 2時限 中央ー504		

授業概要

＜i>i>British News Update 2</i>/i>を教材として用い、BBC のニュースプログラムや映画・テレビ番組を通して、とにかく楽しみながら英語の聴解力を向上させることを目指します。各受講者のレベルに応じて授業を進めるつもりですので、英語の聞き取りに自信がない場合でも心配しないで参加してください。

授業ではまず、Building Language と Filling Gaps の答え合わせをしてから、テキストの意味内容の確認を行います。次に、Understanding Check 1 と Understanding Check 2 の答え合わせをしてから、発音練習とディクテーションを行い、最後に Making a Summary の穴埋めをします。また、映画やテレビ番組なども教材として利用して、英語の聞き取りの練習をする予定です。

授業はコンピュータや視聴覚機器を利用しながら行います(コンピュータ等の使い方については、慣れるまで毎回詳しく説明します)。

到達目標

BBC のニュースプログラムや映画・テレビ番組を利用して、高度な英語の聴解力を養成することを目指します。

授業内容

実施回	内容
第1回	授業に関する説明
第2回	Unit 1 A Coffee Shop in a Phone Box 中古電話ボックスの意外な活用法（問題の答え合わせおよび解説）
第3回	Unit 1 A Coffee Shop in a Phone Box 中古電話ボックスの意外な活用法（ディクテーションを含む）
第4回	Unit 2 Breakdancing at the Olympics ブレイクダンスがついにオリンピックに（問題の答え合わせおよび解説）
第5回	Unit 2 Breakdancing at the Olympics ブレイクダンスがついにオリンピックに（ディクテーションを含む）
第6回	Unit 3 Shopping without Plastic プラスチック商品のないスーパーが誕生（問題の答え合わせおよび解説）
第7回	Unit 3 Shopping without Plastic プラスチック商品のないスーパーが誕生（ディクテーションを含む）
第8回	Unit 4 Edinburgh to Tax Tourists エディンバラで「観光税」導入？（問題の答え合わせおよび解説）
第9回	Unit 4 Edinburgh to Tax Tourists エディンバラで「観光税」導入？（ディクテーションを含む）
第10回	Unit 5 A Four-Day Week 週4日勤務で結果を出したある企業（問題の答え合わせおよび解説）
第11回	Unit 5 A Four-Day Week 週4日勤務で結果を出したある企業（ディクテーションを含む）
第12回	Unit 6 The Fashion Industry and the Environment 政府がファッション業界と環境対策に苦言（問題の答え合わせおよび解説）
第13回	Unit 6 The Fashion Industry and the Environment 政府がファッション業界と環境対策に苦言（ディクテーションを含む）
第14回	理解度の確認
第15回	予備日
第16回	Unit 7 Community Cycling 自転車から始めるマイノリティの社会参加（問題の答え合わせおよび解説）
第17回	Unit 7 Community Cycling 自転車から始めるマイノリティの社会参加（ディクテーションを含む）
第18回	Unit 8 A Smartphone Amnesty 学生のスマホを没収したある学校の取り組み（問題の答え合わせおよび解説）
第19回	Unit 8 A Smartphone Amnesty 学生のスマホを没収したある学校の取り組み（ディクテーションを含む）
第20回	Unit 9 Guide Dog Discrimination 盲導犬の入店を断われた男性、レストランを訴える（問題の答え合わせおよび解説）
第21回	Unit 9 Guide Dog Discrimination 盲導犬の入店を断われた男性、レストランを訴える（ディクテーションを含む）
第22回	Unit 10 Financial Literacy at School トップ銀行マンが学校で「金融リテラシー」を教える理由（問題の答え合わせおよび解説）
第23回	Unit 10 Financial Literacy at School トップ銀行マンが学校で「金融リテラシー」を教える理由（ディクテーションを含む）
第24回	Unit 11 A Da Vinci Dispute イタリアvsフランス——ダ・ヴィンチの絵を巡って（問題の答え合わせ、解説、ディクテーション）
第25回	Unit 11 A Da Vinci Dispute イタリアvsフランス——ダ・ヴィンチの絵を巡って（問題の答え合わせ、解説、ディクテーション）
第26回	Unit 12 The Success of Hip and Knee Replacements 人工関節でアクティブな老後を（問題の答え合わせおよび解説）
第27回	Unit 12 The Success of Hip and Knee Replacements 人工関節でアクティブな老後を（ディクテーションを含む）

第28回	Unit 13 Britons Apply for German Citizenship EU離脱目前、ドイツ市民権の取得を急ぐイギリス人たち（問題の答え合わせおよび解説）
第29回	理解度の確認
第30回	予備日

授業方法

以下の順で授業を進めます。

- 1 Building Language
- 2 Filling Gaps
- 3 内容説明
- 4 Understanding Check 1 および Understanding Check 2
- 5 練習とディクテーション
- 6 Making a Summary

詳細については、授業時に説明します。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

- 1、テキストを見ずにある程度理解できるまでニュースを聞く
- 2、ある程度理解できるようになったら、Filling Gaps に取り掛かる
- 3、分からない単語や表現などがあれば調べておく
- 4、Understanding Check 1 および Understanding Check 2 のそれぞれの問題をやっておく

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

授業では、ディクテーションやそのほかの課題を通して、予習や普段の学習がしっかりとできているかを確認します。欠席や遅刻をすると特にディクテーションの課題を提出することができなくなったり、時間が間に合わなくなったりしますので、授業には遅れずに出席するようにしてください。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

練習問題の解答や提出したディクテーションの内容について、必要に応じて解説をします。第1学期の試験は返却し、こちらにも必要に応じて解説を行います。

教科書

<i>British News Update 2</i>,Timothy Knowles et al.,KINSEIDO,First Edition,2020,9784764740976

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201151	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)LL全D		
副題	洋楽で英語リスニング力強化		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	熊井 信弘		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 3時限 中央－504		

授業概要

英語のリスニング力を高めるためには様々な方法があるが、この授業では英語の歌を通して英語に特有な音声変化(音が脱落したり、繋がったり、弱くなったりするような変化)現象に慣れるとともに、英語らしく発音できるようにするための演習を行う。英語の歌は最近のヒット曲というよりも、80年代～90年代にかけてヒットしたポップソングを扱う。その中には様々な音声変化が現れるが、それを聞いてリアルタイムで理解できるように練習を行う。また、歌の内容および背景やアーティストたちについての情報を読んで、内容を把握することも含まれる。

到達目標

英語特有の音声変化現象に慣れることによって、ナチュラルな英語を聞いてリアルタイムでその音声と内容が理解できるようになる。

授業内容

実施回	内容
第1回	授業内容の説明、学習支援システムMoodleの利用方法についての解説他
第2回	Warm-Up Unit
第3回	CASECを用いてリスニング力を測定する
第4回	Unit 1 英語の音声変化の練習と歌のリスニング
第5回	Unit 1 続き
第6回	Unit 2 英語の音声変化の練習と歌のリスニング
第7回	Unit 2 続き
第8回	Unit 3 英語の音声変化の練習と歌のリスニング
第9回	Unit 3 続き
第10回	Unit 4 英語の音声変化の練習と歌のリスニング
第11回	Unit 4 続き
第12回	Unit 5 英語の音声変化の練習と歌のリスニング
第13回	Unit 5 続き
第14回	理解度の確認
第15回	到達度確認
第16回	Unit 6 英語の音声変化の練習と歌のリスニング
第17回	Unit 6 続き
第18回	Unit 7 英語の音声変化の練習と歌のリスニング
第19回	Unit 7 続き
第20回	Unit 8 英語の音声変化の練習と歌のリスニング
第21回	Unit 8 続き
第22回	Unit 9 英語の音声変化の練習と歌のリスニング
第23回	Unit 9 続き
第24回	Unit 10 英語の音声変化の練習と歌のリスニング
第25回	Unit 10 続き
第26回	Unit 11 英語の音声変化の練習と歌のリスニング
第27回	Unit 11 続き
第28回	CASECを用いてリスニング力を測定する
第29回	理解度の確認
第30回	到達度確認

授業方法

音声変化の練習 → 歌のリスニング → 歌の内容やアーティストの関する英文を読む → シャドーイングの練習

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

授業の前にMoodleを活用し、復習および予習を行う。また、発音練習やシャドーイングの練習を行う。(60分)

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	オンラインで行う単語テスト
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	割り当てられた課題やシャドーイングのパフォーマンスも含む
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

ユニットが終了する毎に単語テストを行い、その結果を評価に加える。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

授業の課題提出状況を確認するとともに、試験を返却しフィードバックを行う。

教科書

Top of The Pops Listening,Nobuhiro Kumai /Stephen Timson,Macmillan LanguageHouse ,1,2005,9784777360024

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

PCがすぐに使えるように学内アカウントとメールアドレスを用意してください。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201152	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)LL全E		
副題	シャドーイングでリスニング力強化		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	熊井 信弘		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 4時限 中央ー504		

授業概要

この授業はCALL教室を活用して、英語をリアルタイムに聞き取ったり、聞き取った音声を発話する訓練(シャドーイング)を行います。具体的には英語の音声の特徴に慣れるため、ディクテーションとシャドーイングの練習を行い、英語を聞いてそれをそのまま理解できる力を養うことを目標とします。なお、この授業はTOEICの得点で500点程度以上を取得することを目標としている人向けで、できるだけ英語で授業を行います。

到達目標

英語を聞いてそれをそのまま理解できる力を養うことを目標とします。

授業内容

実施回	内容
第1回	年間授業計画の提示および評価方法の説明
第2回	リスニングおよびリーディング力の測定(プリテスト)、シャドーイングの説明
第3回	Unit 1 英語特有の音声の特徴に慣れるため、ディクテーション、シャドーイングの練習を行う。
第4回	英語特有の音声の特徴に慣れるため、ディクテーション、シャドーイングの練習を行う。
第5回	Unit 2 英語特有の音声の特徴に慣れるため、ディクテーション、シャドーイングの練習を行う。
第6回	英語特有の音声の特徴に慣れるため、ディクテーション、シャドーイングの練習を行う。
第7回	Unit 3 英語特有の音声の特徴に慣れるため、ディクテーション、シャドーイングの練習を行う。
第8回	英語特有の音声の特徴に慣れるため、ディクテーション、シャドーイングの練習を行う。
第9回	Unit 4 英語特有の音声の特徴に慣れるため、ディクテーション、シャドーイングの練習を行う。
第10回	英語特有の音声の特徴に慣れるため、ディクテーション、シャドーイングの練習を行う。
第11回	Unit 5 英語特有の音声の特徴に慣れるため、ディクテーション、シャドーイングの練習を行う。
第12回	英語特有の音声の特徴に慣れるため、ディクテーション、シャドーイングの練習を行う。
第13回	リスニングおよびリーディング力の測定(ポストテスト1)
第14回	理解度の確認
第15回	自主研究
第16回	Unit 6 英語特有の音声の特徴に慣れるため、ディクテーション、シャドーイングの練習を行う。
第17回	英語特有の音声の特徴に慣れるため、ディクテーション、シャドーイングの練習を行う。
第18回	Unit 7 英語特有の音声の特徴に慣れるため、ディクテーション、シャドーイングの練習を行う。
第19回	英語特有の音声の特徴に慣れるため、ディクテーション、シャドーイングの練習を行う。
第20回	Unit 8 英語特有の音声の特徴に慣れるため、ディクテーション、シャドーイングの練習を行う。
第21回	英語特有の音声の特徴に慣れるため、ディクテーション、シャドーイングの練習を行う。
第22回	Unit 9 英語特有の音声の特徴に慣れるため、ディクテーション、シャドーイングの練習を行う。
第23回	英語特有の音声の特徴に慣れるため、ディクテーション、シャドーイングの練習を行う。
第24回	Unit 10 英語特有の音声の特徴に慣れるため、ディクテーション、シャドーイングの練習を行う。
第25回	英語特有の音声の特徴に慣れるため、ディクテーション、シャドーイングの練習を行う。
第26回	Unit 11 英語特有の音声の特徴に慣れるため、ディクテーション、シャドーイングの練習を行う。
第27回	英語特有の音声の特徴に慣れるため、ディクテーション、シャドーイングの練習を行う。
第28回	リスニングおよびリーディング力の測定(ポストテスト2)
第29回	理解度の確認
第30回	自主研究

授業計画コメント

この授業はTOEICの得点で500点程度以上を取得することを目標とする「やる気と根気」のある学生向けの授業です。ただし、TOEICの練習を行うクラスではありません。(よく行われているように、TOEICの問題に取り組んでその答え合わせをするだけでは、英語の力はつかないからです。)授業以外にも自習室などの学内にあるコンピュータを使って復習や予習をしたり、通学時間などのいわゆるスキマ時間を活用してリスニングやシャドーイングの練習を行うなどの課題が課せられます。

授業方法

授業方法

教員からの説明の後で、PCを用いて学習管理システムであるMoodleを活用し、そこでリスニングやシャドーイングの練習を行います。
授業開始後すぐにPCを使いますので、学内アカウントと学内メールが使えるようにしておいてください。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

事前にMoodle上の音声を使って復習および予習をしたり、シャドーイングの練習をしておくこと(約60分)。

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト	10 %	オンラインで行う単語テスト
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	シャドーイングのパフォーマンス等も含む
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

Moodleにアクセスし練習した時間数やシャドーイングのパフォーマンスも評価のポイントになります。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

シャドーイングのパフォーマンスについての教員からのコメントや試験後の答案返却時において解説を行います。

教科書コメント

テキストとなる素材は授業で配布されますので、それを使用してください。

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

リスニングに自信がありTOEIC 600～700点以上を目標とする実力のある学生にとってはこの授業は易しすぎて向いていません。この授業(LL全E)では英語の音声の細かい聞き取りと英語らしい発声に重点を置いていますので、リスニング力の高い学生はこの授業ではなく、木曜日3限のLL(同一担当者)や他のLL授業を受講してください。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820201153	科目ナンバリング	002D312
講義名	英語C(上級)LL全F		
副題	BBC News や映画・テレビ番組を使ったリスニングの授業		
英文科目名	English (Advanced Course; Communication)		
担当者名	岡田 聡宏		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 2時限 中央－502		

授業概要

＜i>i>British News Update 2</i>/i>を教材として用い、BBC のニュースプログラムや映画・テレビ番組を通して、とにかく楽しみながら英語の聴解力を向上させることを目指します。各受講者のレベルに応じて授業を進めるつもりですので、英語の聞き取りに自信がない場合でも心配しないで参加してください。

授業ではまず、Building Language と Filling Gaps の答え合わせをしてから、テキストの意味内容の確認を行います。次に、Understanding Check 1 と Understanding Check 2 の答え合わせをしてから、発音練習とディクテーションを行い、最後に Making a Summary の穴埋めをします。また、映画やテレビ番組なども教材として利用して、英語の聞き取りの練習をする予定です。

授業はコンピュータや視聴覚機器を利用しながら行います(コンピュータ等の使い方については、慣れるまで毎回詳しく説明します)。

到達目標

BBC のニュースプログラムや映画・テレビ番組を利用して、高度な英語の聴解力を養成することを目指します。

授業内容

実施回	内容
第1回	授業に関する説明
第2回	Unit 1 A Coffee Shop in a Phone Box 中古電話ボックスの意外な活用法(問題の答え合わせおよび解説)
第3回	Unit 1 A Coffee Shop in a Phone Box 中古電話ボックスの意外な活用法(ディクテーションを含む)
第4回	Unit 2 Breakdancing at the Olympics ブレイクダンスがついにオリンピックに(問題の答え合わせおよび解説)
第5回	Unit 2 Breakdancing at the Olympics ブレイクダンスがついにオリンピックに(ディクテーションを含む)
第6回	Unit 3 Shopping without Plastic プラスチック商品のないスーパーが誕生(問題の答え合わせおよび解説)
第7回	Unit 3 Shopping without Plastic プラスチック商品のないスーパーが誕生(ディクテーションを含む)
第8回	Unit 4 Edinburgh to Tax Tourists エディンバラで「観光税」導入?(問題の答え合わせおよび解説)
第9回	Unit 4 Edinburgh to Tax Tourists エディンバラで「観光税」導入?(ディクテーションを含む)
第10回	Unit 5 A Four-Day Week 週4日勤務で結果を出したある企業(問題の答え合わせおよび解説)
第11回	Unit 5 A Four-Day Week 週4日勤務で結果を出したある企業(ディクテーションを含む)
第12回	Unit 6 The Fashion Industry and the Environment 政府がファッション業界と環境対策に苦言(問題の答え合わせおよび解説)
第13回	Unit 6 The Fashion Industry and the Environment 政府がファッション業界と環境対策に苦言(ディクテーションを含む)
第14回	理解度の確認
第15回	予備日
第16回	Unit 7 Community Cycling 自転車から始めるマイノリティの社会参加(問題の答え合わせおよび解説)
第17回	Unit 7 Community Cycling 自転車から始めるマイノリティの社会参加(ディクテーションを含む)
第18回	Unit 8 A Smartphone Amnesty 学生のスマホを没収したある学校の取り組み(問題の答え合わせおよび解説)
第19回	Unit 8 A Smartphone Amnesty 学生のスマホを没収したある学校の取り組み(ディクテーションを含む)
第20回	Unit 9 Guide Dog Discrimination 盲導犬の入店を断われた男性、レストランを訴える(問題の答え合わせおよび解説)
第21回	Unit 9 Guide Dog Discrimination 盲導犬の入店を断われた男性、レストランを訴える(ディクテーションを含む)
第22回	Unit 10 Financial Literacy at School トップ銀行マンが学校で「金融リテラシー」を教える理由(問題の答え合わせおよび解説)
第23回	Unit 10 Financial Literacy at School トップ銀行マンが学校で「金融リテラシー」を教える理由(ディクテーションを含む)
第24回	Unit 11 A Da Vinci Dispute イタリアvsフランス——ダ・ヴィンチの絵を巡って(問題の答え合わせ、解説、ディクテーション)
第25回	Unit 11 A Da Vinci Dispute イタリアvsフランス——ダ・ヴィンチの絵を巡って(問題の答え合わせ、解説、ディクテーション)
第26回	Unit 12 The Success of Hip and Knee Replacements 人工関節でアクティブな老後を(問題の答え合わせおよび解説)
第27回	Unit 12 The Success of Hip and Knee Replacements 人工関節でアクティブな老後を(ディクテーションを含む)

第28回	Unit 13 Britons Apply for German Citizenship EU離脱目前、ドイツ市民権の取得を急ぐイギリス人たち（問題の答え合わせおよび解説）
第29回	理解度の確認
第30回	予備日

授業方法

以下の順で授業を進めます。

- 1 Building Language
- 2 Filling Gaps
- 3 内容説明
- 4 Understanding Check 1 および Understanding Check 2
- 5 練習とディクテーション
- 6 Making a Summary

詳細については、授業時に説明します。

使用言語

日本語

準備学習(予習・復習)

- 1、テキストを見ずにある程度理解できるまでニュースを聞く
- 2、ある程度理解できるようになったら、Filling Gaps に取り掛かる
- 3、分からない単語や表現などがあれば調べておく
- 4、Understanding Check 1 および Understanding Check 2 のそれぞれの問題をやっておく

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	40 %	
学年末試験(第2学期)	40 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	
その他(備考欄を参照)		

成績評価コメント

授業では、ディクテーションやそのほかの課題を通して、予習や普段の学習がしっかりとできているかを確認します。欠席や遅刻をすると特にディクテーションの課題を提出することができなくなったり、時間が間に合わなくなったりしますので、授業には遅れずに出席するようにしてください。

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

練習問題の解答や提出したディクテーションの内容について、必要に応じて解説をします。第1学期の試験は返却し、こちらも必要に応じて解説を行います。

教科書

<i>British News Update 2</i>,Timothy Knowles et al.,KINSEIDO,First Edition,2020,9784764740976

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820202101	科目ナンバリング	002D412
講義名	英語C(上級特)N全A		
英文科目名	English (Special-Advanced Course; Communication)		
担当者名	CLEARY, Christopher David		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 2時限 西2－503		

授業概要

This is a course in critical thinking based on reading a listening sources. It is a structured course in which students will be encouraged to come to their own conclusions and give their own opinions. There will also be grammatical support with higher difficulty functions and structure, for example hypothesising and conditionals.

到達目標

The objectives of the course are for students to explore a variety of topic areas and comment on arguments and opinions. The main point of the course is how the students can function in English while thinking and expressing opinions accurately,

授業内容

実施回	内容
第1回	Orientation and getting to know.
第2回	Travel: Koh Samui. Finding the main idea.
第3回	Travel: Koh Samui. Fact vs opinion. Relative pronouns.
第4回	Travel: Angkor Wat. Identifying support.
第5回	Travel: Angkor Wat. Writer purpose. Superlatives.
第6回	Values: Multi-cultural workplaces. Finding the main idea.
第7回	Values: Multi-cultural workplaces. Generalising. Gerunds and infinitives.
第8回	Values: Cultural appropriation. Finding the main idea.
第9回	Values: Cultural appropriation. Non sequiturs. Infinitives as subjects.
第10回	Environment: Biodiversity. Cause and effect.
第11回	Environment: Biodiversity. Supporting opinions. Language of cause and effect.
第12回	Environment: Humans and wildlife. Finding the main idea.
第13回	Environment: Humans and wildlife. Half-truths. Conditionals.
第14回	Urban Life: Smart Cities. Guessing meaning.
第15回	Supplementary study
第16回	Urban Life: Smart Cities and their problems. Examples and explanations.
第17回	Urban Life: Smart Cities and their problems. Rhetorical questions. Modals and passives.
第18回	Business: Medical Tourism. Finding the main idea.
第19回	Business: Medical Tourism. Evidence vs null hypothesis. Conjunctions.
第20回	Business: Medical Tourism and its problems. Identifying support.
第21回	Business: Medical Tourism and its problems. Evidence. Infinitives of purpose.
第22回	Food: Comfort food. Essay organisation,
第23回	Food: Comfort food. Correlation and causation. Conjunctions.
第24回	Food: Identity and what you eat. Types of paragraph.
第25回	Food: Identity and what you eat. Emotive words. Embedded questions.
第26回	Entertainment: Scary movies. Essay organisation.
第27回	Entertainment: Scary movies. Overstatement and euphemism. Expressions of causation.
第28回	Entertainment: Mobile entertainment. Essay introductions.
第29回	Entertainment: Mobile entertainment. False assumptions. Comparatives.
第30回	Supplementary studies

授業計画コメント

The schedule is of course flexible,

授業方法

Students will be expected to prepare for classes through reading and listening – and thinking about the subject matter. Normal classwork will be pair and small-group discussion of the prepared material.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students will need to read a variety of texts and access listenings before attending the class.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	50% %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	40% %	
その他(備考欄を参照)	10% %	English level

成績評価コメント

A co-operative attitude and enthusiastic participation will be rewarded.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Written and verbal feedback.

教科書

Asian Issues 3: Practice in Critical Reading:Asian Issues,Alastair Graham-Marr; Lewis Malamed; Martha Robertson; Nicholas DiNunzio,Abax,1st,2019,978-1-78547-018-9

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820202102	科目ナンバリング	002D412
講義名	英語C(上級特)N全B		
英文科目名	English (Special-Advanced Course; Communication)		
担当者名	KENNEDY, David Harris		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 2時限 西1－202		

授業概要

This is a special advanced level English communication course. Although listening and speaking will be the main focus, reading and writing skills will also be developed.

到達目標

Students will gain confidence and proficiency in English communication through engagement with stimulating topics. Students will develop strategies for expressing themselves more fluently and accurately in extended discussions.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course introduction
第2回	Unit 1: Attitudes and personality (A)
第3回	Unit 1: Attitudes and personality (B)
第4回	Unit 2: Attitudes toward money
第5回	Unit 3: Health and health care systems
第6回	Unit 4: Education systems
第7回	Unit 4: Evaluating your own education
第8回	Unit 5: Crime and punishment
第9回	Unit 6: The death penalty
第10回	Unit 7: Aliens and alienation
第11回	Cross-cultural attitudes
第12回	Homogeneity vs. heterogeneity
第13回	Immigration
第14回	Semester test
第15回	Supplementary studies
第16回	Unit 8: Learning history
第17回	Unit 8: Learning from history
第18回	Unit 9: Women in society
第19回	Unit 10: The developing world
第20回	Unit 11: Violence in media
第21回	Unit 12: Politics and policy
第22回	Unit 13: Economics
第23回	Semester test / Introduction to group research project
第24回	Develop a questionnaire
第25回	Administer the questionnaire
第26回	Evaluate questionnaire results
第27回	Integrate outside research into questionnaire results
第28回	Prepare group presentation
第29回	Presentation
第30回	Supplementary studies

授業計画コメント

Topics and schedule may change depending on student interest and pace.

授業方法

Most of the class time will be divided between teacher explanation, whole-group activities, small-group activities, pair work activities, and individual work. The focus will be on communication (listening and speaking), but there will be some time spent on reading and writing as well. Students are expected to use English as much as possible during class.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

For this course, students are expected to do an assignment before each class session. Most assignments will be on the course website (to be explained on the first day of the course).

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	This will be an oral examination
学年末試験(第2学期)	10 %	This will be an oral examination
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	40 %	Students are expected to participate actively
その他(備考欄を参照)	30 %	Group research project in the fall term

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students will receive feedback in class.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820203101	科目ナンバリング	002D612
講義名	英語C集1WA		
英文科目名	English (Intensive Course; Communication)		
担当者名	BRINHAM, Asa Daniel		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 3時限 西1－109		

授業概要

The course will take an integrated approach to covering the four main skills (speaking, writing, listening and reading), but there will be particular emphasis on developing speaking and listening skills through topic based discussion. Topics covered in the course will be of both academic and general interest.

到達目標

By the end of the course, students should be able to speak, write, and read about about a variety of topics. There will be particular emphasis on developing speaking and discussion strategies and skills. Students should also be able to speak and write about reading texts and video/listening materials. Students should also have developed their autonomous learning and research skills.

授業内容

実施回	内容
第1回	Course Introduction
第2回	Chapter 1: Marriage, Family and the Home
第3回	Chapter 1, part 2
第4回	Chapter 2: The Power of the group
第5回	Chapter 2, part 2
第6回	Focus on listening skills
第7回	Discussion test practice
第8回	Discussion test
第9回	Chapter 3: Gender Roles
第10回	Chapter 3, part 2
第11回	Chapter 4: Gender Issues Today
第12回	Chapter 4, part 2
第13回	Poster presentation
第14回	Course review
第15回	Independent study
第16回	Summer vacation: Discussion and writing
第17回	Chapter 5: Mass Media Today
第18回	Chapter 5, part 2
第19回	Chapter 6: The Role of the Media in Our Lives
第20回	Chapter 6, part 2
第21回	Chapter 7: Crime and Criminals
第22回	Chapter 7, part 2
第23回	Chapter 8: Controlling Crime
第24回	Chapter 8, part 2
第25回	Report on group survey and research
第26回	Speaking test
第27回	Interview
第28回	Completion of project and presentation
第29回	Course review
第30回	Independent study

授業計画コメント

Please note that the schedule may change.

授業方法

There will be a lot of pair and group work and the sharing of ideas. Students will be required to either read assigned texts or do their own research to prepare for class. There will also be individual or group projects in which students will receive support and

guidance from the teacher but are expected to develop their own autonomous learning and research skills. Students are expected to cooperate in developing an English only environment, especially during discussions.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students will often be expected to complete textbook (or other) readings before class and complete unfinished classwork for homework. Other homework may include researching certain topics, writing and other tasks.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	20 %	
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	30 %	
その他(備考欄を参照)	50 %	Speaking tests (20%), Presentations (20%), Portfolio (10%)

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Students will get written or verbal feedback from the teacher.

教科書

Academic Encounters Level 3 Student Book, Listening and Speaking (Life in Society):Academic Encounters, Kim Sanabria, Cambridge, 2nd, 2012, 9781107673144

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820203102	科目ナンバリング	002D612
講義名	英語C集1WB		
副題	J-E Translation		
英文科目名	English (Intensive Course; Communication)		
担当者名	KURODA, Caroline Quail		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 3時限 西1－107		

授業概要

This course is designed for students who are interested in translating from Japanese into English. Japanese language materials, such as newspaper and magazine articles, e-mails and literary extracts, will provide the bulk of the course, and discussions of each topic will be held in English.

到達目標

The objectives of the course are for students to attain skills useful for translating and to improve their fluency in English through discussion.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction to the course – What is translation?
第2回	Short translation –Street interviews
第3回	More street interviews / katakana
第4回	How translations can vary (Chinese whispers)
第5回	Short translation – Respect the Aged
第6回	How to translate long sentences
第7回	Review and mini-test
第8回	Manners– How to use a Japanese bath
第9回	Manners – When to wear a mask
第10回	How to write a newspaper headline
第11回	Short newspaper article (Murder case)
第12回	More newspaper articles (Smartphone use, Ueno’s panda)
第13回	Review
第14回	End of semester test
第15回	Independent research
第16回	Newspaper article – Death from overwork
第17回	Death from overwork (continued)
第18回	Translating newspaper advertisements
第19回	Newspaper advertisement– Sesame oil
第20回	Review
第21回	Translating short poems (Haiku)
第22回	Review and mini-test
第23回	How to translate and write business e-mails
第24回	More e-mails
第25回	Translating tourist information
第26回	Literary extract – Higashino Keigo
第27回	Literary extract (continued)
第28回	Review and preparation for end of semester test
第29回	End of semester test
第30回	Independent research

授業計画コメント

This schedule is tentative and may be altered to suit students’ needs.

授業方法

The class will be conducted in English, although materials provided for study will be in Japanese. Students will discuss the topics and the best way to go about translation in pairs or small groups.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students will be expected to spend at least 30 minutes a week on review or preparation for this class.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	30 %	
学年末試験(第2学期)	30 %	
中間テスト	30 %	Two mini tests (15% each)
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	10 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Mini-tests and the final test for the first semester will be returned in class time.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820203103	科目ナンバリング	002D612
講義名	英語C集1WC		
英文科目名	English (Intensive Course; Communication)		
担当者名	NADER, Jamelea Ayesha		
単位	2	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 火曜日 4時限 西1－106		

授業概要

This is an advanced class for all students who would like to develop their English listening and speaking skills. We will listen to TED Talks on a wide range of subjects and practice several listening strategies. We will discuss and make short presentations on related topics. This will help you develop and build confidence in your ability to listen to long passages of English and presenting your knowledge. This class should be useful for students who are thinking about working using English, or studying abroad.

到達目標

You will watch and listen to inspiring and thought-provoking authentic TED Talks. You will learn about real ideas and actions that are changing the world. You will get used to English spoken by people from all over the world. You will improve your ability to handle various types of information and to assess it critically. You will get better at expressing your own opinions and ideas. You will learn how to use the simple presentation techniques used by TED speakers.

授業内容

実施回	内容
第1回	Orientation and getting to know you
第2回	Unit 1 – Necessities. Less stuff, more happiness
第3回	〃
第4回	Unit 2 – Image and identity. Who am I? Think again
第5回	〃
第6回	Unit 3 – Harmony. Making peace is a marathon
第7回	〃
第8回	Unit 4 – Challenges. How I beat stage fright
第9回	〃
第10回	Unit 5 – Inspiration. I’m not your inspiration, thank you very much
第11回	〃
第12回	Unit 6 – Solutions. How to make filthy water drinkable
第13回	〃
第14回	Course review.
第15回	Supplementary study.
第16回	Unit 7 – Imagination. Taking imagination seriously
第17回	〃
第18回	Unit 8 – Working together. Build a tower, build a team
第19回	〃
第20回	Unit 9 – Stress and relaxation. All it takes is ten mindful minutes
第21回	〃
第22回	Unit 10 – Risk. Protecting twitter users (sometimes from themselves)
第23回	〃
第24回	Unit 11 – Vision. How to build with clay ... and community
第25回	〃
第26回	Unit 12 – The future. Image recognition that triggers augmented reality
第27回	〃
第28回	〃
第29回	Course review and wrap up.
第30回	Supplementary study.

授業計画コメント

The above may change according to the interests and abilities of the class.

授業方法

In this class, you will work in pairs, small groups and individually. You will practise a number of valuable real-world and academic skills including; note-taking, identifying key points, summarizing, gathering and exchanging ideas and opinions, organising ideas

logically, arranging simple visuals, simple presentation strategies, making short talks and giving critical feedback. You will have many opportunities to communicate and develop your English. Please come to class ready to participate actively and positively.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Homework will include reading, and preparation tasks for class speaking activities.
You will be asked to keep a listening diary of other Ted Talks and things that interest you.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	20 %	
学年末試験(第2学期)	20 %	
中間テスト		
レポート		
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	60 %	
その他(備考欄を参照)		

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

You will get verbal or written feedback on your note-taking, home preparations and after your presentation performance.

教科書

Keynote Advanced Student’s Book:Keynote,Lewis Lansford, Paul Dummett & Helen Stephenson.,Cengage Learning,2016,9781305399150

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Please bring an English dictionary.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820300101	科目ナンバリング	002D514
講義名	英語セミナーA		
副題	Media, art, and culture		
英文科目名	English (Seminar)		
担当者名	STONE, Paul David		
単位	4	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 木曜日 4時限 西1－308		

授業概要

This course aims to give students many opportunities to engage in English discussions, tasks, and projects on a range of stimulating topics related to different media and art, considered in their cultural contexts. In class, students will listen to music, watch clips from movies and television programmes, view images, and be introduced to a range of other cultural products that they will be expected to engage with and discuss. In doing so, students will develop their confidence to communicate in English and express their own points of view, while also working collaboratively with others. In discussing different media and art forms, such as popular music, the focus will not be just on language, but also important issues surrounding the artwork, such as identity. The course will focus in particular on music, film, and television.

到達目標

The course aims to: 1) Develop students' ability to confidently express themselves in English 2) Improve students' ability to work in groups 3) Deepen understanding of various media and art forms 4) Enhance awareness and understanding of important cultural issues 5) Give students the vocabulary necessary to discuss high-level concepts 6) Develop students' ability to think critically

授業内容

実施回	内容
第1回	Introduction: ice breakers and course description
第2回	Music: Introduction, survey, important concepts and vocabulary
第3回	Music: Discussions, reading, and tasks (1)
第4回	Music: Discussion, reading, and tasks (2)
第5回	Music: Discussion, reading, and tasks (3)
第6回	Music: Project (1)
第7回	Music: Project (2)
第8回	Film: Introduction, survey
第9回	Film: Discussion, reading, and tasks (1)
第10回	Film: Discussion, reading, and tasks (2)
第11回	Film: Discussion, reading, and tasks (3)
第12回	Film: Project (1)
第13回	Film: Project (2)
第14回	Course review
第15回	Independent research
第16回	Welcome back, interview a partner, discussions
第17回	Having a classroom discussion (1)
第18回	Having a classroom discussion (2)
第19回	Television: Survey, vocabulary introduction, discussions
第20回	Television: Reading, discussion (Online streaming and health)
第21回	Television: Listening, discussion (The drug of the nation)
第22回	Television: Discussions
第23回	Television: Watching a TV programme
第24回	Television: Discussing a TV programme
第25回	Television: Reviewing and analyzing a TV programme
第26回	Final Project (1)
第27回	Final Project (2)
第28回	Final Project (3)
第29回	Presentattions
	Course review
第30回	Independent research

授業方法

Classes will involve a lot of pair and small group work, with an emphasis on discussions. As well as discussions on more simple topics, more difficult themes will be introduced and discussed. The course is divided into four sections, each of which finishes with a short project, that students may complete individually or in groups.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students are asked to spend about 15-30 minutes a week writing a journal outside of class.

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	20 %	Journal
小テスト	10 %	
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	50 %	
その他(備考欄を参照)	20 %	Projects

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Comments will be given in class during activities and discussions
Journals will be returned with comments

教科書コメント

Materials will be provided in class

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820300102	科目ナンバリング	002D514
講義名	英語セミナーB		
英文科目名	English (Seminar)		
担当者名	SMITH, Brian Elliott		
単位	4	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 金曜日 3時限 西1－209		

授業概要

The aim of the course is to allow students to read a variety of short stories in English at an advanced level and discuss these stories in an in-depth manner. The themes of the stories are grouped in the following categories based on four main American reference points: African American, Latino/Chicano/LatinX, Asian American, and LGBT. Common themes of stereotypes, racism, and discrimination are explored as well as issues related to death, family relationships, food, and history.

到達目標

You will come to understand the significance and role of language, culture, stereotypes, racism, and discrimination from the perspectives of four main American subcultures. You will be able to discuss these concepts with other people in the class and come to have a deeper understanding of non-majority writers from the United States.

授業内容

実施回	内容
第1回	Welcome to the course and overview of the goals, style, and expectations. What is culture? What is subculture? What is included in your reading journal?
第2回	Stereotypes, Prejudice, and Discrimination in the story “Chicken toenails, anyone?” by David Sedaris Read and discuss in class.
第3回	The African-American Experience (teacher-led presentation)
第4回	Discussion of “Previous Condition” by James Baldwin
第5回	Discussion of “Thank you, Ma’am” by Langston Hughes and Poetry by Maya Angelou
第6回	Discussion of “Recitatif” by Toni Morrison
第7回	Discussion of “Everyday Use” by Alice Walker
第8回	The Latino-American Experience Presentation (Student-led group presentation)
第9回	Discussion of “Tito’s Goodbye” by Cristina Garcia
第10回	Discussion of “My Grandma Smoked Cigars” by Sabine Ulibarri
第11回	Discussion of “Senior Picture Day” by Michelle Serros
第12回	Discussion of “The Man to Send in Rain Clouds” by Leslie Marmo Silko
第13回	Discussion of two rather light short stories on the theme of food: “How to Eat a Guava” by Esmerelda Santiago and “Lunch Dinner in Panama” by Cristina Henriquez
第14回	Midterm essays due
第15回	Review and level of achievement check
第16回	The Asian American Experience (Student-led group presentation)
第17回	Discussion of “In the Land of the Free” by Sui Sin Far
第18回	Discussion of “Fish Cheeks” by Amy Tan and “The Struggle to Be an All-American Girl” by Elizabeth Wong
第19回	Discussion of “Black-Eyed Women” by Viet Thanh Nguyen
第20回	Discussion of “Seattle” by Ruth Sasaki
第21回	Discussion of “Japanese Hamlet” by Toshio Mori
第22回	Discussion of the TED Talk transcript for “Why I Love a Country that Once Betrayed Me” by George Takei
第23回	LGBT Experience (student-led group presentation)
第24回	Discuss “An Amazing 1969 Account of the Stonewall Uprising”
第25回	Discuss “Letter to Mama” by Armistead Maupin and Read “A Letter to Harvey Milk” by Leslea Newman
第26回	Discuss “Of Ghosts and Shadows” by Roxane Gay
第27回	Discuss “Disguised” by Isaac Bashevis Singer
第28回	Discuss “Transgender Stories” from The Guardian newspaper
第29回	Discuss “The Lottery” by Shirley Jackson
第30回	Submit final essays and Review and level check of achievements

授業方法

The teaching of this course depends on the input from the students. Students will be expected to take an active role in class when discussing the stories we read. They will be developing their critical thinking, discovery-based learning, group discussion,

vocabulary, and reading skills throughout the course.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Before each week’s class, students will be expected to read the assigned short story, followed by writing an expression of their opinion, unknown vocabulary words, and prepare discussion questions about the story and topic for the next class. This will mo

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)	15 %	Midterm essay
学年末試験(第2学期)	15 %	Final essay
中間テスト	0 %	
レポート	30 %	Reading Journals
小テスト		
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	Class Participation
その他(備考欄を参照)	20 %	Presentation Contributions

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Writing Journals will be evaluated in each class, not at the end of the term. The direction of classwork and distribution of materials, etc. are carried out based on the contents of comment papers received from students.

教科書コメント

There is no textbook for the course. All reading materials will be provided by the teacher.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

This course is designed for advanced readers and speakers of English who are comfortable in sharing ideas about complex issues. In previous years, many students have been returnee students from study abroad; however, on occasion, there have been very motivated freshmen who have taken part in the class and done very well.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>

講義コード	U820300103	科目ナンバリング	002D514
講義名	英語セミナーC		
英文科目名	English (Seminar)		
担当者名	O'LOUGHLIN, Richard		
単位	4	配当年次	学部 1年～4年
時間割	通年 水曜日 3時限 西1－108		

授業概要

How much do you know about the food you eat? Where does it come from? How healthy is it? How does the food you choose to eat affect the environment? In this course we will investigate food and its link to complex issues such as health, the environment, sustainable farming, animal welfare and workers' rights. Course members will be able to work through these issues and consider how their personal relationship with food influences individuals, communities and nations around the world.

到達目標

By the end of the course, course members should be able to discuss some of the important issues in the food system and describe how they can bring change to the system through their own food choices.

授業内容

実施回	内容
第1回	Introductory activities
第2回	Food Inc. (Introduction): Reading, listening, vocabulary and discussion work
第3回	Food Inc. (Chapter 1): Reading, listening, vocabulary and discussion work
第4回	Food Inc. (Chapter 1): Reading, listening, vocabulary and discussion work
第5回	Food Inc. (Chapter 1): Reading, listening, vocabulary and discussion work
第6回	Food Inc. (Chapter 2): Reading, listening, vocabulary and discussion work
第7回	Food Inc. (Chapter 2): Reading, listening, vocabulary and discussion work
第8回	Food Inc. (Chapter 2): Reading, listening, vocabulary and discussion work
第9回	Food Inc. (Chapter 3): Reading, listening, vocabulary and discussion work
第10回	Food Inc. (Chapter 3): Reading, listening, vocabulary and discussion work
第11回	Food Inc. (Chapter 3): Reading, listening, vocabulary and discussion work
第12回	Food Inc. (Chapter 4): Reading, listening, vocabulary and discussion work
第13回	Food Inc. (Chapter 4): Reading, listening, vocabulary and discussion work
第14回	Food Inc. (Chapter 4): Reading, listening, vocabulary and discussion work
第15回	Self-study
第16回	Food Inc. (Chapter 5): Reading, listening, vocabulary and discussion work
第17回	Food Inc. (Chapter 5): Reading, listening, vocabulary and discussion work
第18回	Food Inc. (Chapter 5): Reading, listening, vocabulary and discussion work
第19回	Food Inc. (Chapter 6): Reading, listening, vocabulary and discussion work
第20回	Food Inc. (Chapter 6): Reading, listening, vocabulary and discussion work
第21回	Food Inc. (Chapter 6): Reading, listening, vocabulary and discussion work
第22回	Food Inc. (Chapter 7): Reading, listening, vocabulary and discussion work
第23回	Food Inc. (Chapter 7): Reading, listening, vocabulary and discussion work
第24回	Food Inc. (Chapter 7): Reading, listening, vocabulary and discussion work
第25回	Food Inc. (Chapter 9): Reading, listening, vocabulary and discussion work
第26回	Food Inc. (Chapter 9): Reading, listening, vocabulary and discussion work
第27回	Food Inc. (Chapter 9): Reading, listening, vocabulary and discussion work
第28回	Presentation task
第29回	Presentation task
第30回	Self-study

授業方法

The course will be conducted entirely in English. A variety of different teaching activities will be used in this class. In these activities, students will sometimes be expected to work individually, in pairs, or in groups. Students are expected to participate to the best of their ability and use English in class. There is no textbook required for this class as the teacher will provide materials.

使用言語

英語

準備学習(予習・復習)

Students are expected to

- read course handouts, such as relevant chapters from the Food, Inc. script.
- complete regular homework tasks based on course materials such as written reflections and other tasks.
- study vocabulary connected to the docume

成績評価の方法・基準

評価項目	評価配分(%)	備考
学期末試験(第1学期)		
学年末試験(第2学期)		
中間テスト		
レポート	30 %	Course members will complete regular written reflections based on course material.
小テスト	20 %	Course members will take quizzes testing their knowledge of course content and vocabulary.
平常点(出席、クラス参加、グループ作業の成果等)	20 %	Course members' participation in class will be monitored.
その他(備考欄を参照)	30 %	Course members will carry out a variety of spoken and written tasks for homework. Course members will also make a small group presentation at the end of the course.

課題(試験やレポート等)に対するフィードバック

Written feedback will be provided on course members' written reflections and their group presentation task.

履修上の注意

履修者制限あり。 第1回目の授業に必ず出席のこと。

その他

Course members will sometimes need to email their homework to the teacher.

Course members will sometimes need to record themselves carrying out a speaking task.

Course members need to have a good attendance record.

The course will be conducted entirely in English.

カリキュラムマップ

以下URLを参照<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/curriculummap.html>